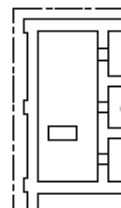
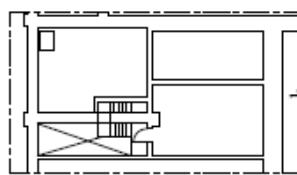


機器グループ	機器名	冷却コイル等通水 第1接続口 (給水口及び排水口)	冷却コイル等通水 第2接続口 (給水口及び排水口)
前処理棟 内部ループ1	中継槽A	地下1階 ③	地下1階 ④
	中継槽B	地下1階 ⑥	地下1階 ⑦
	リサイクル槽A	地下1階 ⑧	地下1階 ⑨
	リサイクル槽B	地下1階 ⑥	地下1階 ⑦
前処理棟 内部ループ2	計量前中間貯槽A	地下1階 ①	地下3階 ②
	計量前中間貯槽B	地下1階 ③	地下1階 ④
	計量後中間貯槽	地上1階 ⑩	地上1階 ⑪
	計量・調整槽	地上1階 ⑫	地上1階 ⑬
	中間ボットA	地下1階 ⑤	地下1階 ⑥
	中間ボットB	地下1階 ⑦	地下1階 ⑧



T.M.S.L.約+58,000

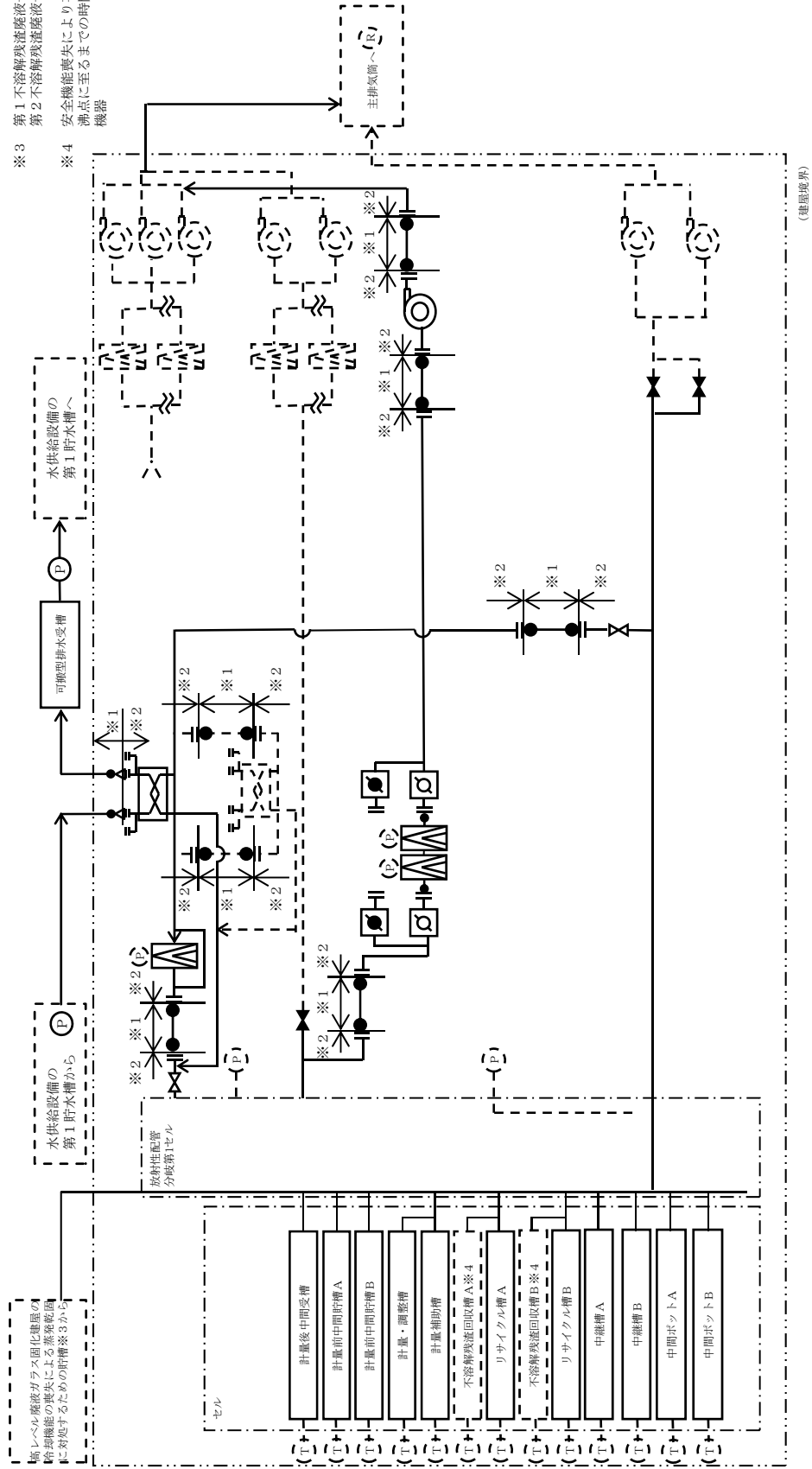


T.M.S.L.約+58,500

T.M.S.L.約+55,500

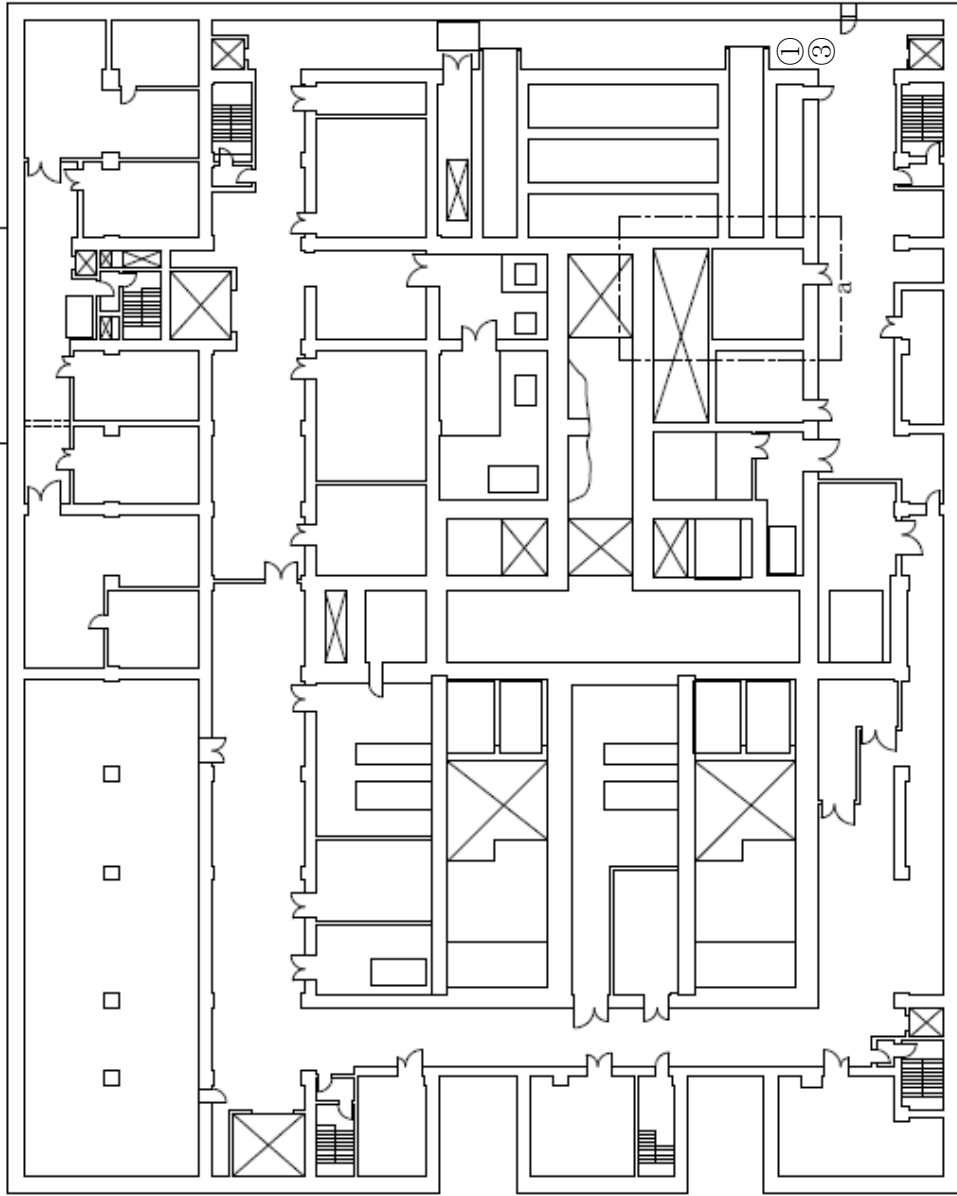
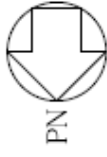
代替安全冷却水系（冷却コイル等への通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覽 前処理建屋（地上1階）

- ※1 可搬型重大事故等対処設備
- ※2 常設重大事故等対処設備
- ※3 第1不溶解残渣滞留一時貯槽
第2不溶解残渣滞留一時貯槽
- ※4 安全機能喪失により事象が進展し、沸点に至るまでの時間余裕が大きい機器

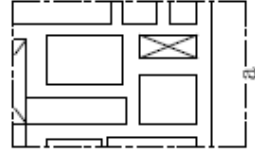


本図は、セル導出設備の凝縮器の第1接続口の接続例である。セル導出設備の凝縮器の第2接続口及び予備凝縮器に接続した場合は同様の系統である。

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応）の系統概要図 前処理建屋



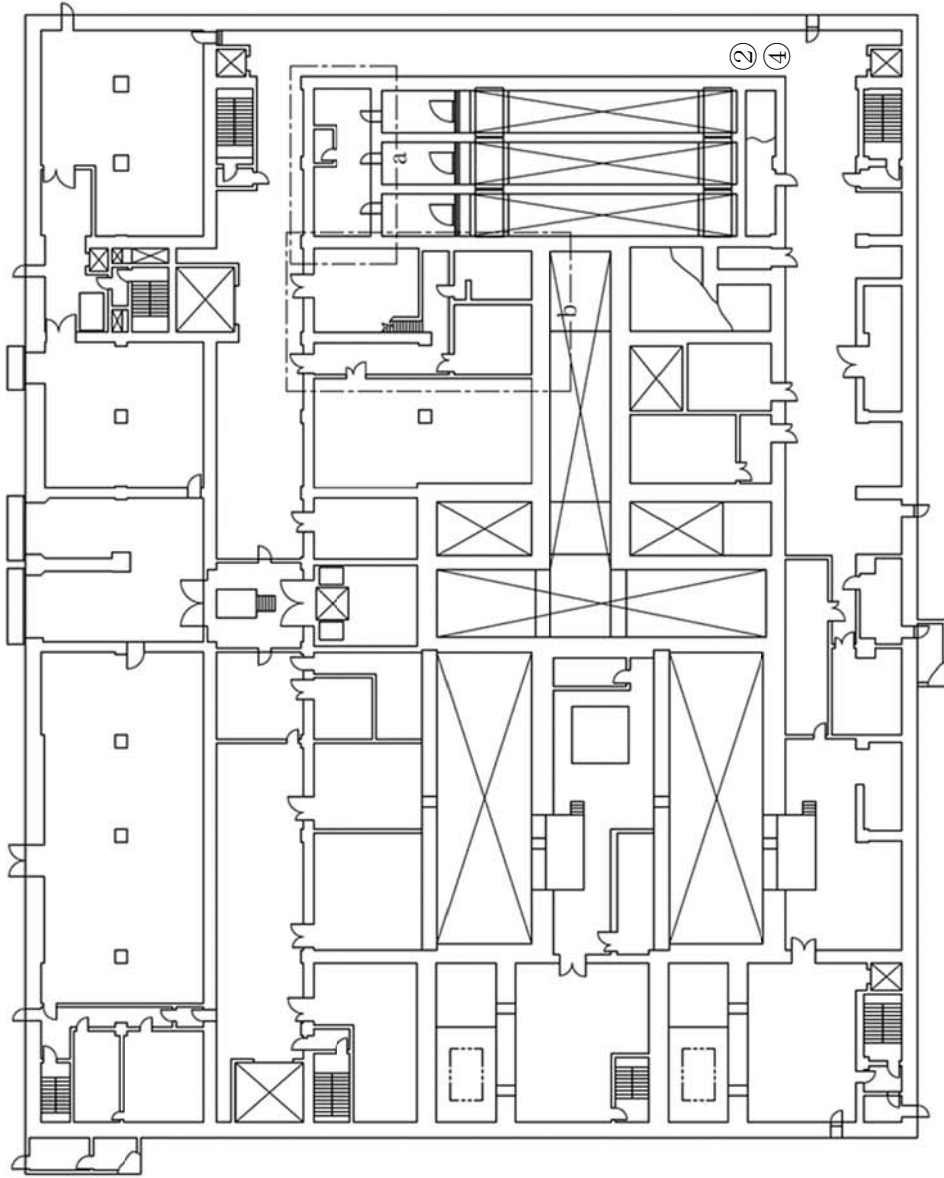
機器名	凝縮器通水	
	第1接続口 (給水口及び排水口)	第2接続口 (給水口及び排水口)
凝縮器	地下1階 ①	地上1階 ②
予備凝縮器	地下1階 ③	地上1階 ④



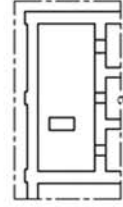
T.M.S.L.約+54,000

T.M.S.L.約+51,000

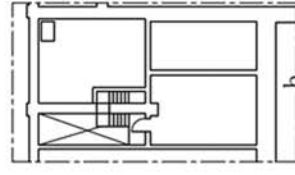
代替安全冷却水系（凝縮器への通水）の通水接続口配置図及び接続口一覽 前処理建屋（地下1階）



機器名	凝縮器通水	
	第1接続口 (給水口及び排水口)	第2接続口 (給水口及び排水口)
凝縮器	地下1階 ①	地上1階 ②
予備凝縮器	地下1階 ③	地上1階 ④



T.M.S.L.約+58,000



T.M.S.L.約+58,500

T.M.S.L.約+55,500

代替安全冷却水系（凝縮器への通水）の通水接続口配置図及び接続口一覽 前処理建屋（地上1階）

作業番号	作業内容	作業班	要員数 (名)	所要時間 (時：分)	経過時間 (時：分)																																
					0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	24:00	25:00	26:00	27:00	28:00	29:00	30:00	31:00	32:00
-	・ 建屋外対応班長の作業の補助	建屋外対応班員	1	-																																	
燃	・ 燃料タンクローリから可搬型空圧圧縮機用容器（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリの移動（分庫機用1台） ・ 高レベル廃液ガラス固化建屋用1年並びに構築建屋及びウラン・プルトニウム混合廃液処理建屋用1台	燃料給油班	1	-																																	
燃	・ 燃料タンクローリから可搬型空圧圧縮機用容器（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリの移動（分庫機用1台） ・ 高レベル廃液ガラス固化建屋用1台及び軽油測定設備用1台	燃料給油班	1	-																																	
燃	・ 燃料タンクローリから可搬型空圧圧縮機用容器（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリの移動（前処理建屋用1台）	燃料給油班	1	-																																	
燃	・ 燃料タンクローリから可搬型空圧圧縮機用容器（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリの移動（情報把握計設置機可搬型空圧機2台）	燃料給油班	1	-																																	
燃	・ 燃料貯蔵庫から可搬型中型移送ポンプ用容器（ドラム缶等）への燃料の補給及び可搬型中型移送ポンプ用容器（ドラム缶等）の運搬（分庫機用、構築建屋及びウラン・プルトニウム混合廃液処理建屋用1台、高レベル廃液ガラス固化建屋用1年並びに前処理建屋用1台）	建屋外1班	2	-																																	
燃	・ 燃料タンクローリから可搬型空圧圧縮機用容器（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリの移動（排気監視測定設備用1台及び情報把握計設置機可搬型空圧機2台）	燃料給油班	1	2:10																																	
燃	・ 燃料タンクローリから可搬型空圧圧縮機用容器（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリの移動（分庫機用、構築建屋及びウラン・プルトニウム混合廃液処理建屋用1台、高レベル廃液ガラス固化建屋用1年並びに前処理建屋用1台）	燃料給油班	1	-																																	
外	・ ホイールローダの確認	建屋外1班、建屋外8班	3	0:10																																	
外	・ アウトストアートの整備（除雪、除灰） （対応する作業班の1人がローラータンクにて作業する。）	建屋外1班 建屋外4班 建屋外5班 建屋外8班	13	-																																	

※：各作業内容の実施に必要な時間を示す。（複数回に分けて実施の場合は、作業時間の合計）

前処理建屋における火山を想定した場合の内部ループへの通水に必要な要員及び作業項目（その2）

作業番号	作業内容	作業班	要員数	経過時間(時:分)																							
				0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00
AA 1	・可搬型貯槽液位計設置準備(可搬型建屋外ホース敷設)	建屋内22班, 建屋内23班	4	1:30																							
AA 4	・可搬型貯槽液位計設置準備(可搬型空気圧縮機起動)	建屋内24班, 建屋内25班	4	0:15																							
AA 24	・可搬型建屋内ホース敷設, 接続, 漏えい確認	建屋内16班, 建屋内17班	4	1:00																							
AA 25	・可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位計測	建屋内13班, 建屋内14班 建屋内15班	6	1:10																							
AA 26	・貯槽等への注水実施, 漏えい確認等	建屋内28班	2	0:30																							
AA 27	・貯槽液位計測	建屋内29班	2	0:40																							
AA 28	・可搬型建屋内ホース敷設, 接続, 隔離, 可搬型凝縮器出口排気温度計設置	建屋内16班, 建屋内17班	4	0:30																							
AA 29	・凝縮器への通水実施, 漏えい確認及び凝縮器通水流量監視	建屋内16班	2	0:40																							
AA 11	・ダンプ閉止	建屋内33班	2	1:00	放10 飲料機管理	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
AA 12	・隔離弁の操作, 可搬型セル導出ユニット流量計設置, 可搬型凝縮器通水流量計設置	建屋内32班	2	0:45	放10 飲料機管理	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
AA 14	・可搬型導出先セル圧力計設置, 可搬型ガス洗浄塔入口圧力計設置, 可搬型セル導出ユニット圧力計設置	建屋内34班	2	1:20	外電 遮断	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
AA 15-1	・可搬型電源ケーブル敷設	制御室1班, 制御室2班 制御室3班	6	1:00	AG6 (制御室1班) AG2 (制御室2班) AG3 (制御室3班)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
AA 15-2	・可搬型タクト, 可搬型フィルタ設置, 可搬型排風機設置	放対6班, 放対7班 放対8班, 放対9班	6	2:30	放11 (放対7, 8, 9班) 放12 (放対6班)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
AA 16	・可搬型発電機起動	制御室1班	2	0:15	制御室1班	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
AA 17	・可搬型排風機起動準備	放対6班, 放対7班	4	0:15																							
AA 18	・可搬型導出先セル圧力計確認, 可搬型排風機起動	放対6班, 放対7班 放対8班, 放対9班	6	1:00																							
AA=1 1	・可搬型建屋内ホース等運搬(前処理建屋内部ループ1)	建屋内17班	2	0:50																							
AA=1 2	・冷却コイル等への通水準備(可搬型建屋内ホース敷設, 可搬型冷却コイル圧力計設置)(前処理建屋内部ループ1)	建屋内20班, 建屋内21班	4	1:30																							
AA=1 3	・冷却コイル等の健全性確認(弁操作, 漏えい確認, 冷却コイル圧力確認)(前処理建屋内部ループ1)	建屋内22班, 建屋内23班 建屋内24班	6	1:10																							
AA=1 4	・冷却コイル等への通水実施(弁操作, 漏えい確認)(前処理建屋内部ループ1)	建屋内20班, 建屋内21班	4	0:15																							
AA=2 1	・可搬型建屋内ホース等運搬(前処理建屋内部ループ2)	建屋内20班	2	1:20																							
AA=2 2	・冷却コイル等への通水準備(可搬型建屋内ホース敷設, 可搬型冷却コイル圧力計設置)(前処理建屋内部ループ2)	建屋内22班, 建屋内23班 建屋内24班, 建屋内25班	8	1:20																							
AA=2 3	・冷却コイル等の健全性確認(弁操作, 漏えい確認, 冷却コイル圧力確認)(前処理建屋内部ループ2)	建屋内13班, 建屋内14班 建屋内15班, 建屋内16班	8	1:30																							
AA=2 4	・冷却コイル等への通水実施(弁操作, 漏えい確認)(前処理建屋内部ループ2)	建屋内25班	2	0:30																							
AA 30	・計器監視(貯槽等温度, 貯槽等注水流量, 冷却コイル注水流量, 凝縮器出口排気温度, 凝縮器通水流量, 凝縮器排水流量, 代替セル排気系(フィルタ)監視) ・可搬型発電機及び可搬型空気圧縮機等への燃料の補給	建屋内11班, 建屋内12班	4	-																							

※: 各作業内容の実施に必要な時間を示す。(複数回に分けて実施の場合は, 作業時間の合計)

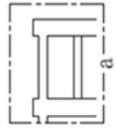
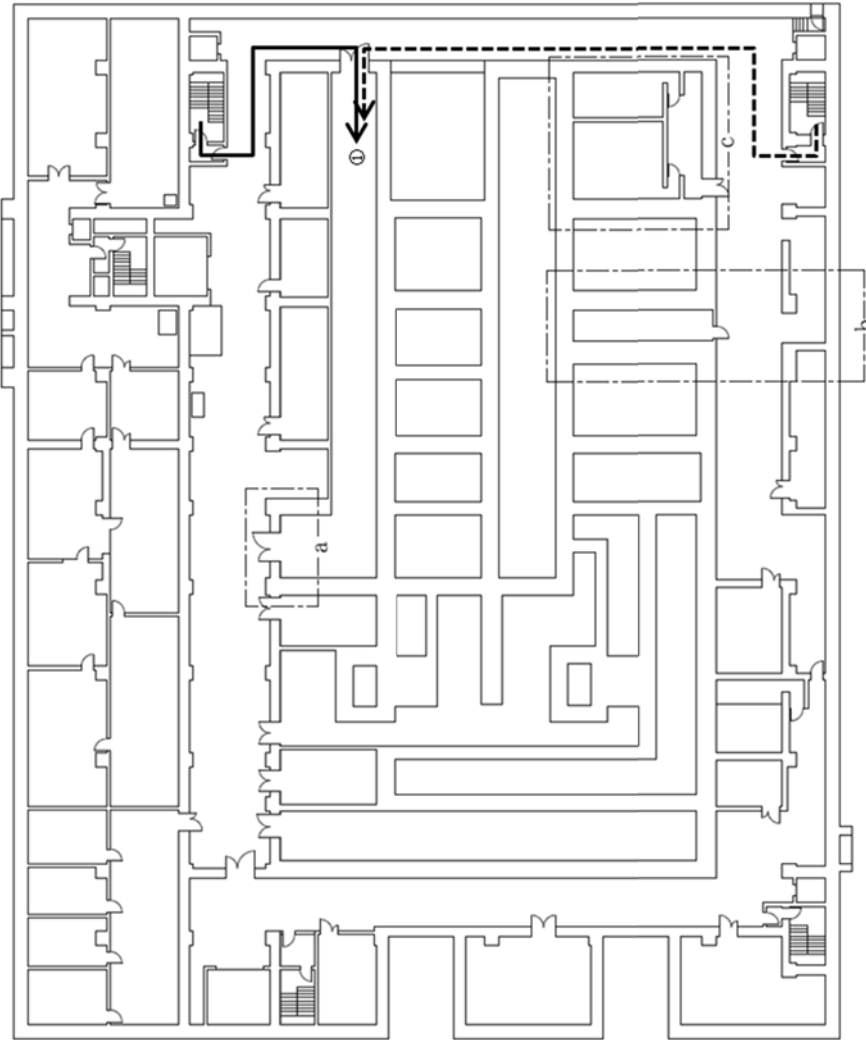


測定場所	監視項目
①	貯槽等温度 (①+型補助槽)

→ : アクセスルート 東

- -> : アクセスルート 西

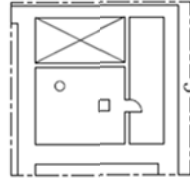
□ : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



T.M.S.L.約+40,000



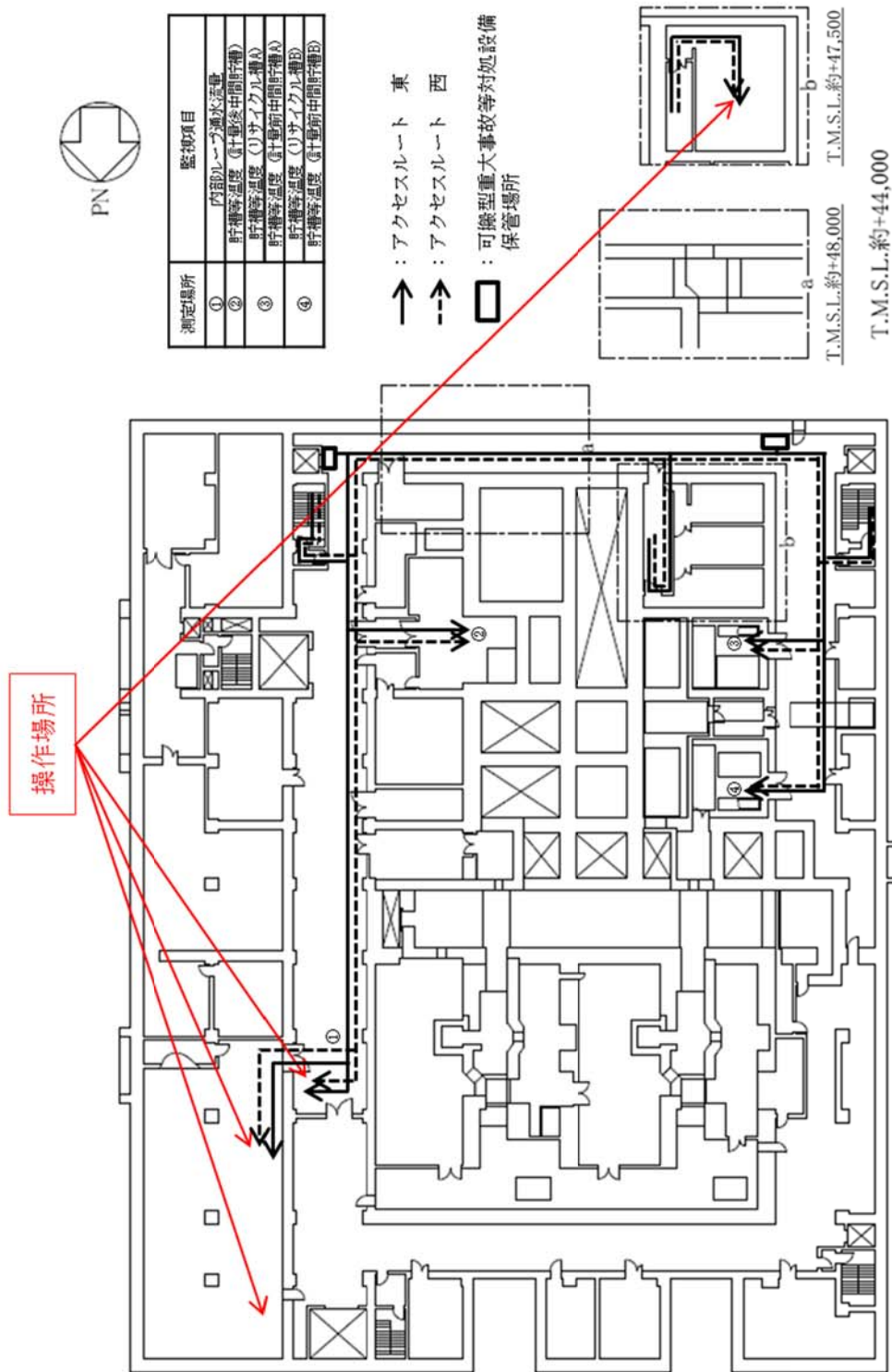
T.M.S.L.約+41,000



T.M.S.L.約+41,500

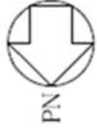
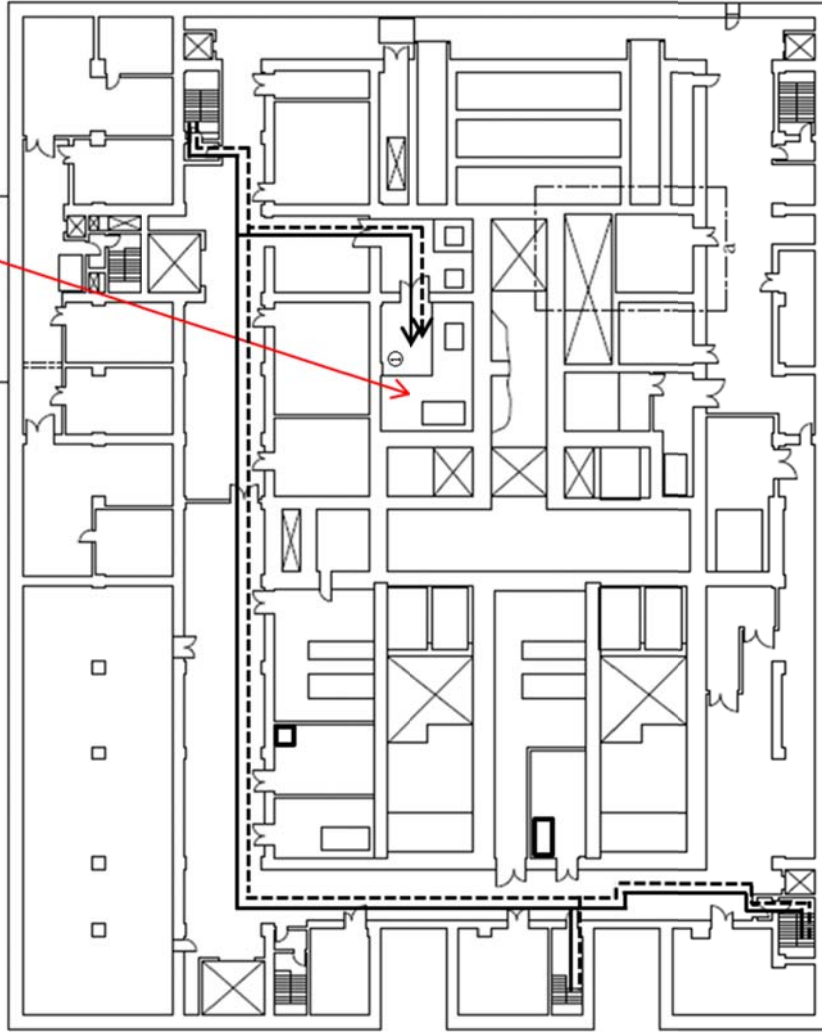
T.M.S.L.約+37,000

蒸発乾固の発生防止対策 (内部ループへの通水による冷却) のアクセスルート 前処理建屋 (地下4階)



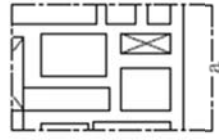
蒸発乾固の発生防止対策 (内部ループへの通水による冷却) のアクセスルート 前処理建屋 (地下3階)

操作場所



測定場所	監視項目
①	貯蔵室温度 (中継室A)
	貯蔵室温度 (中継室B)
	貯蔵室温度 (中継室C)

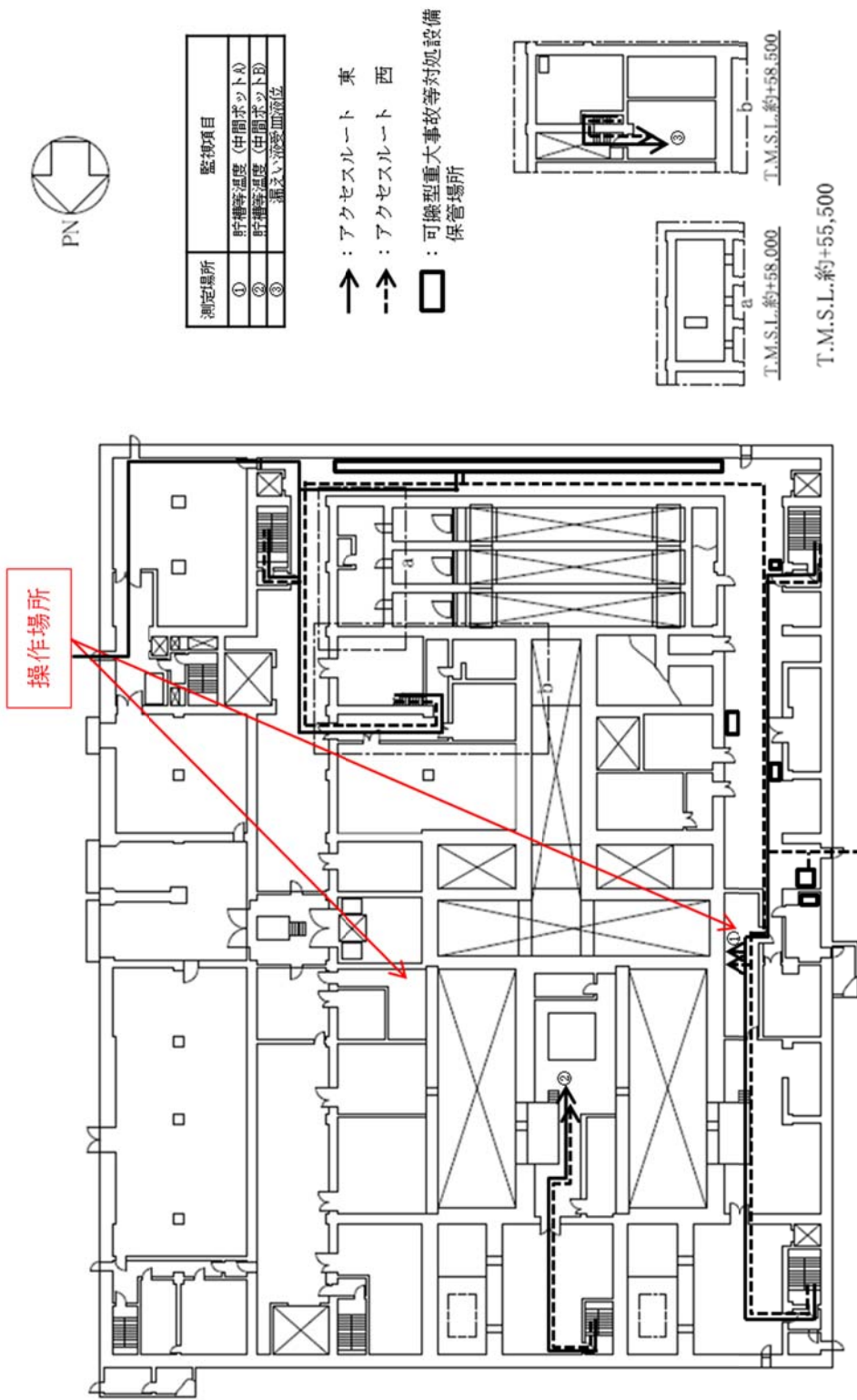
- ↑ : アクセスルート 東
- ⇨ : アクセスルート 西
- : 可換型重大事故等対応設備
保管場所



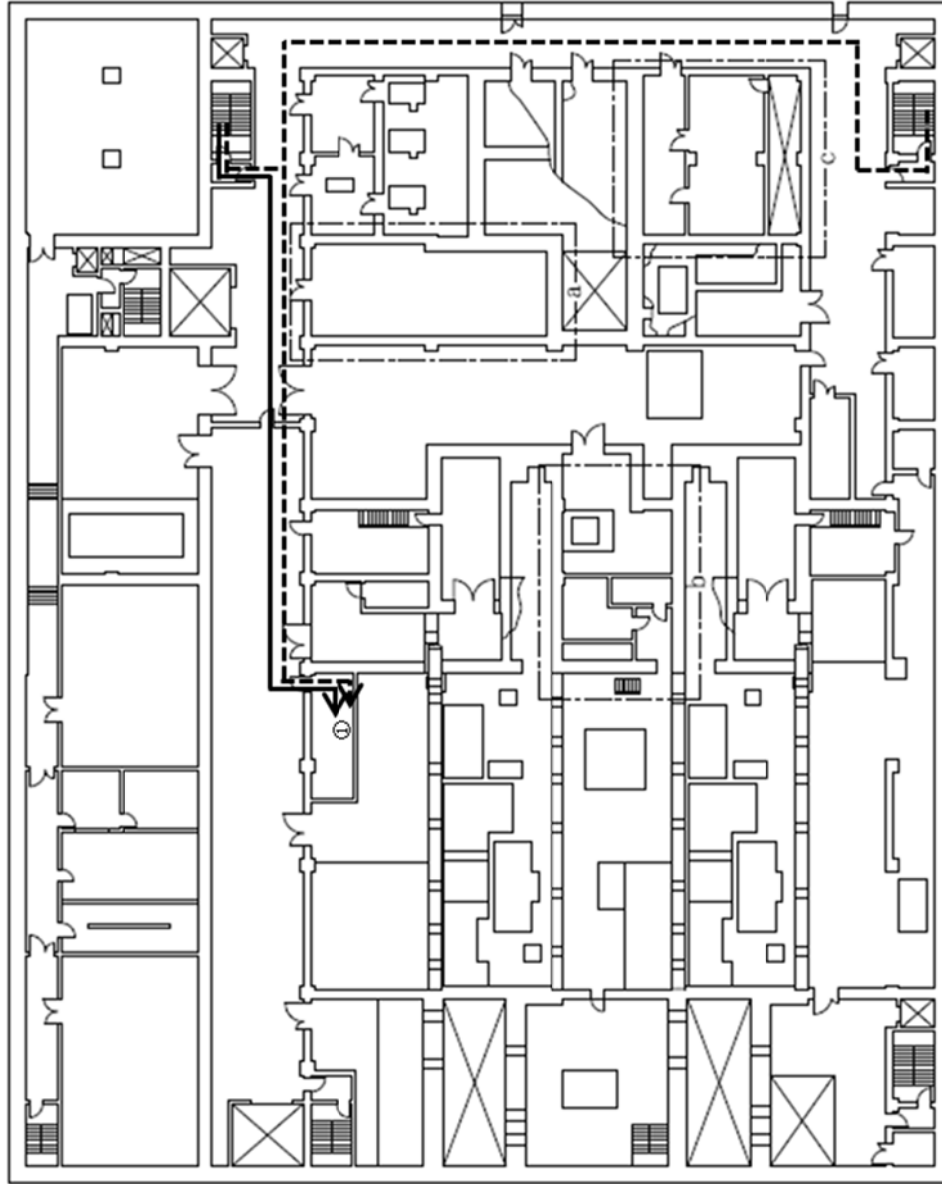
T.M.S.L.約+54,000

T.M.S.L.約+51,000

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 前処理建屋（地下1階）



蒸発乾固の発生防止対策 (内部ループへの通水による冷却) のアクセスルート 前処理建屋 (地上1階)

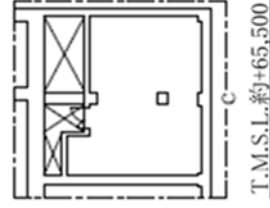
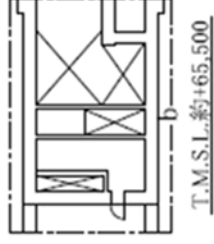
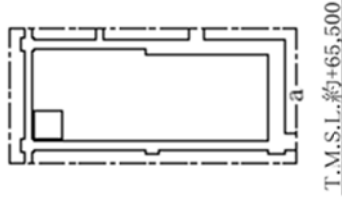


測定場所	監視項目
①	膨張槽液位

→ : アクセスルート 東

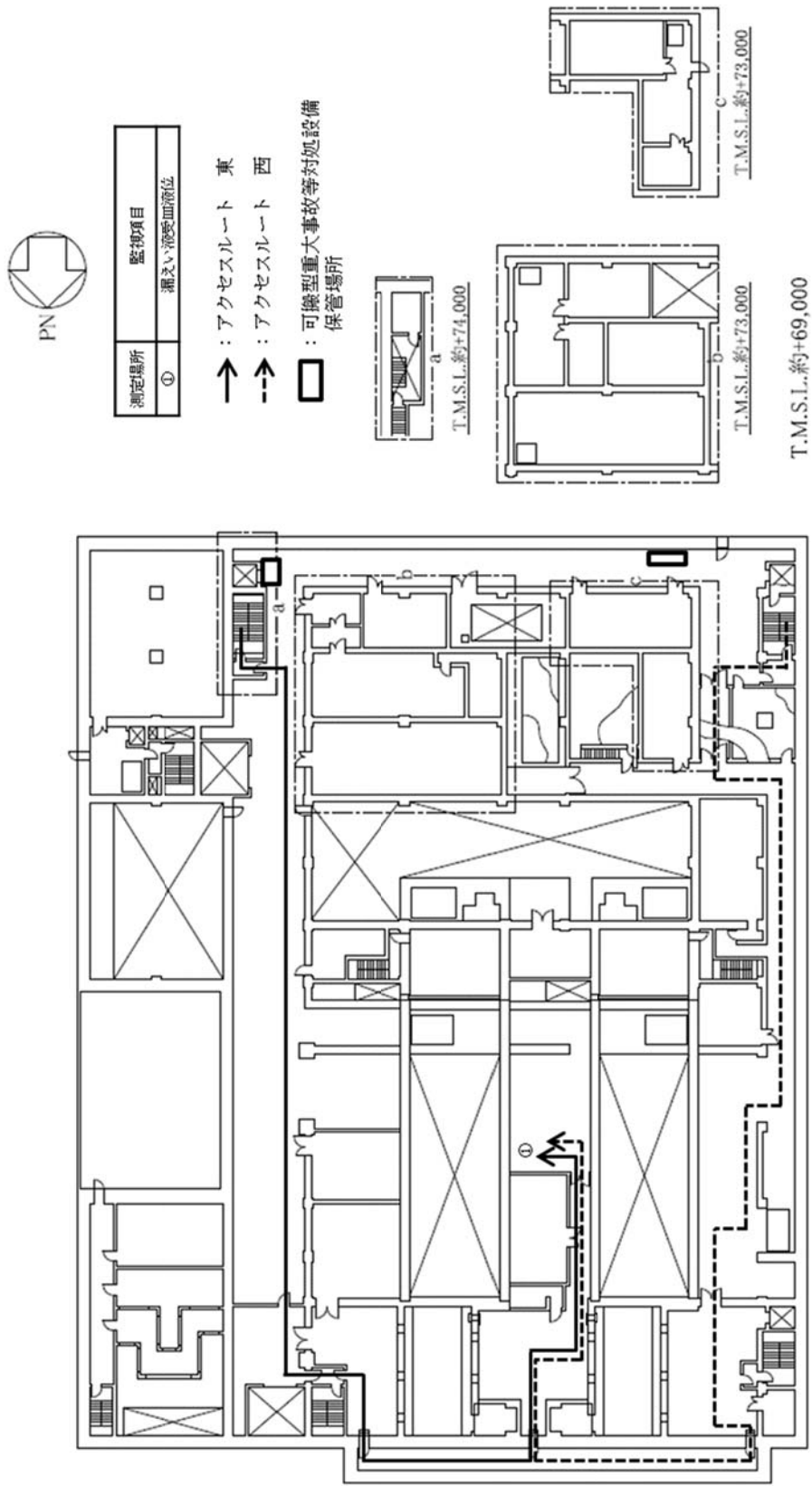
- -> : アクセスルート 西

□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

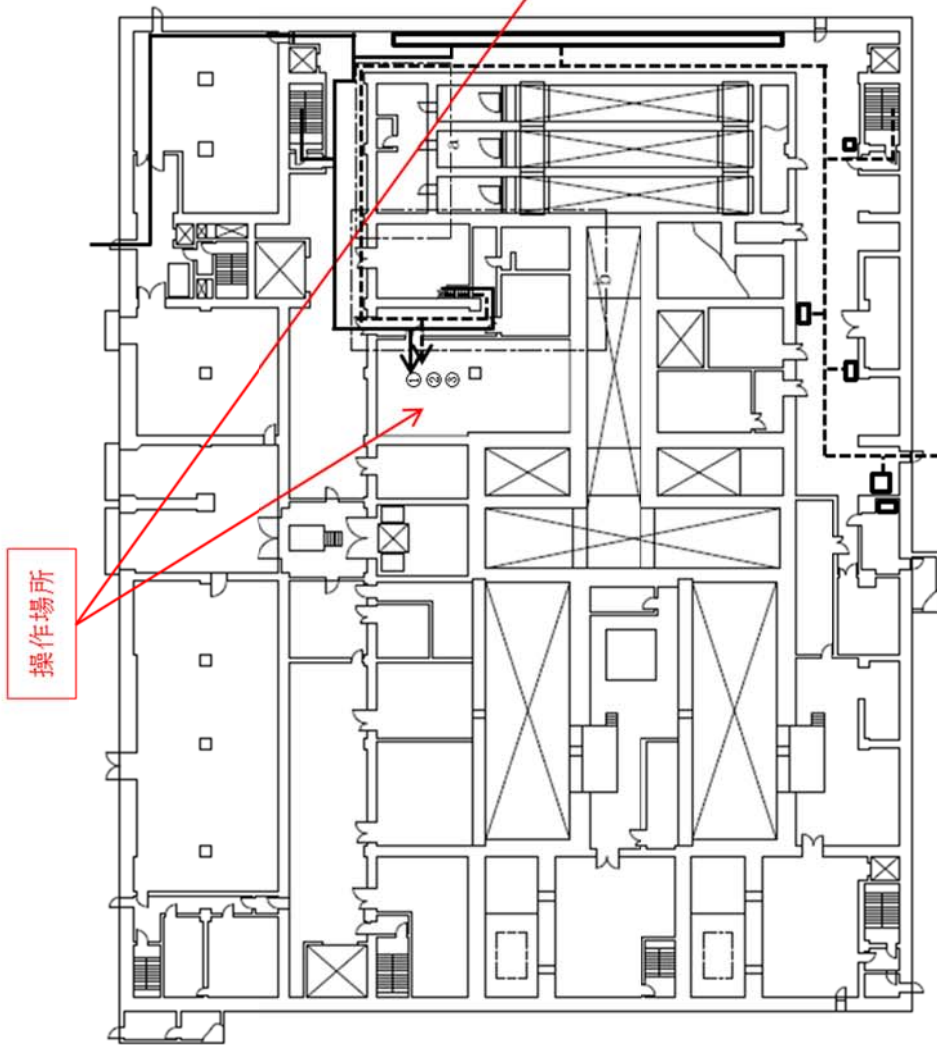


T.M.S.L.約+62,000

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 前処理建屋（地上2階）



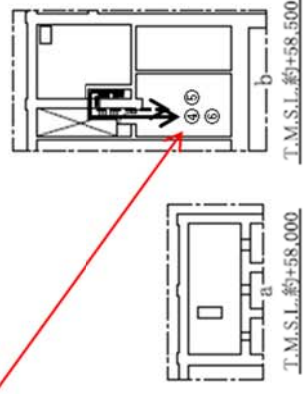
蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 前処理建屋（地上3階）



測定場所	監視項目	
	①	貯槽等注水流量 (中継槽A)
貯槽等注水流量 (中継槽B)		
貯槽等注水流量 (1)サイクル槽A)		
貯槽等注水流量 (1)サイクル槽B)		
貯槽等注水流量 (1)サイクル槽C)		
貯槽等注水流量 (1)サイクル槽D)		
②	貯槽等注水流量 (中継槽A)	監視項目
	貯槽等注水流量 (中継槽B)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽A)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽B)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽C)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽D)	
③	貯槽等注水流量 (中継槽A)	監視項目
	貯槽等注水流量 (中継槽B)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽A)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽B)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽C)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽D)	

測定場所	監視項目	
	④	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽A)
貯槽等注水流量 (1)サイクル槽B)		
貯槽等注水流量 (1)サイクル槽C)		
貯槽等注水流量 (1)サイクル槽D)		
貯槽等注水流量 (1)サイクル槽E)		
貯槽等注水流量 (1)サイクル槽F)		
⑤	貯槽等注水流量 (中継槽A)	監視項目
	貯槽等注水流量 (中継槽B)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽A)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽B)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽C)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽D)	
⑥	貯槽等注水流量 (中継槽A)	監視項目
	貯槽等注水流量 (中継槽B)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽A)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽B)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽C)	
	貯槽等注水流量 (1)サイクル槽D)	

- : アクセスルート 東
- - -> : アクセスルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備 保管場所



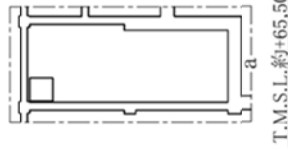
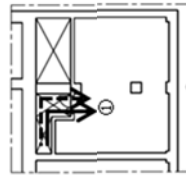
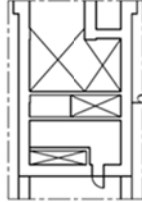
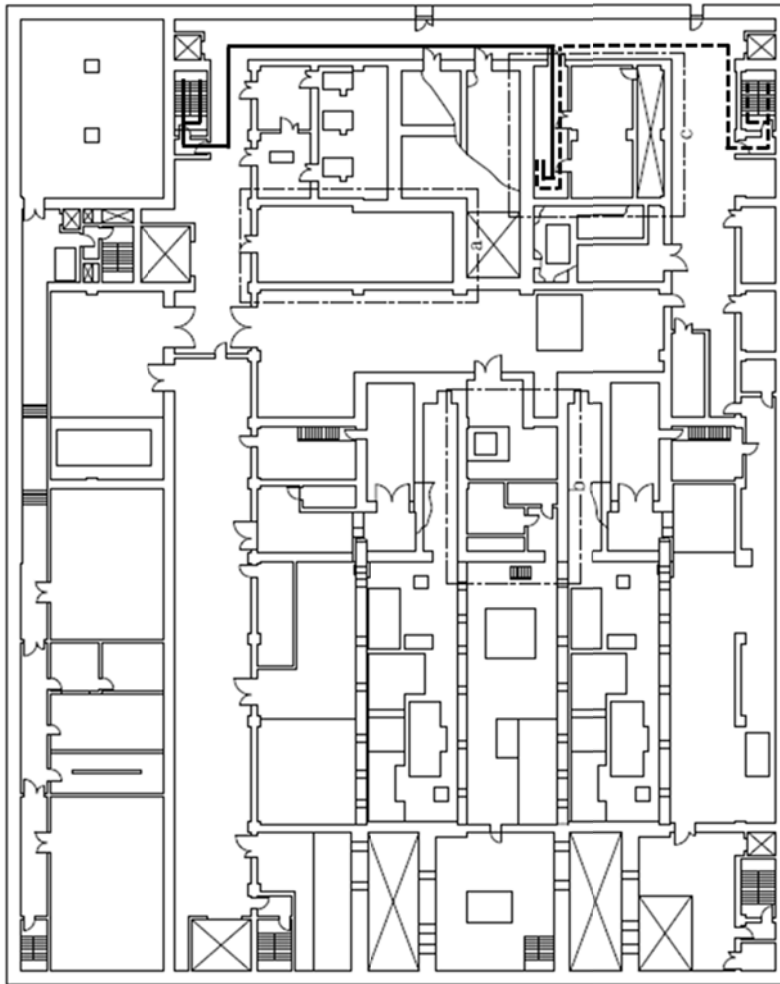
蒸発乾固の拡大防止対策 (貯槽等への注水) のアクセスルート (前処理建屋 (地上1階))



測定場所	監視項目
①	貯槽等液位 (中継構A) 貯槽等液位 (中継構B)

↑ : アクセスルート 東
 ↑ : アクセスルート 西

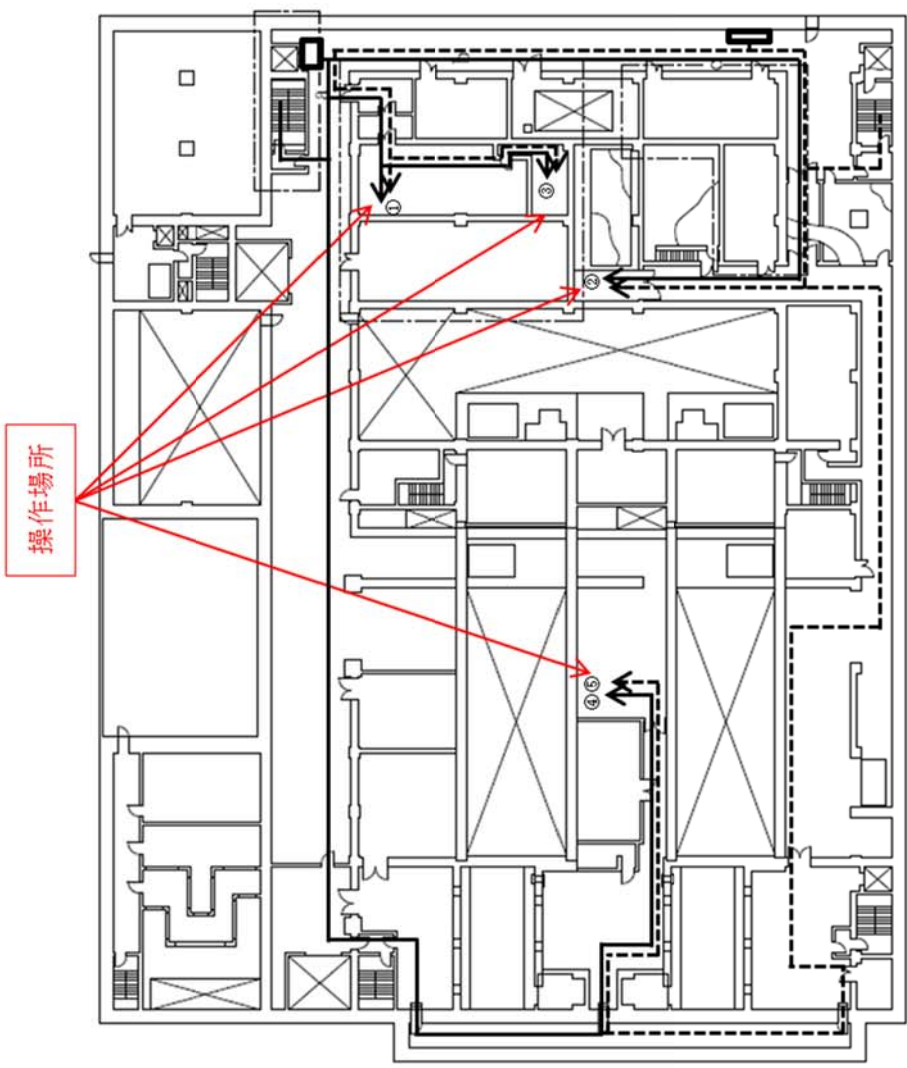
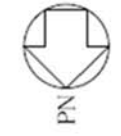
□ : 可搬型重大事故等対処設備
 保管場所



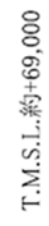
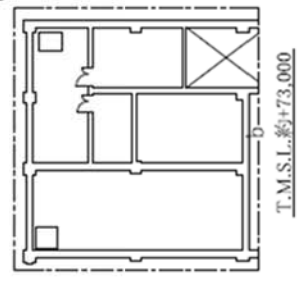
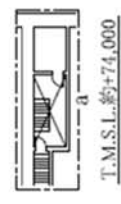
T.M.S.L.約+62,000

蒸発乾固の拡大防止対策 (貯槽等への注水) のアクセスルート
 前処理建屋 (地上2階)

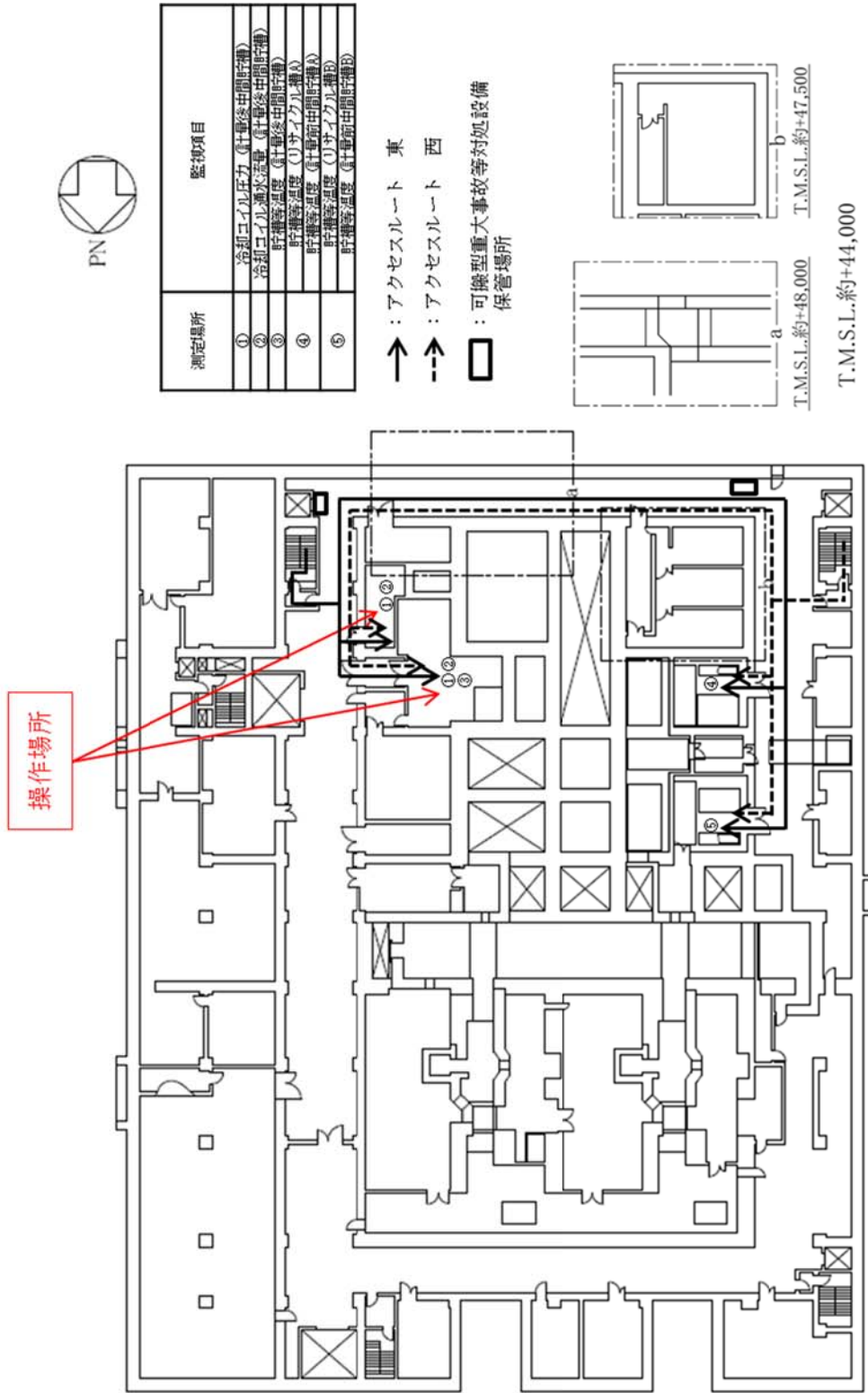
→ : アクセスルート 東
 - - - : アクセスルート 西
 □ : 可換型重大事故等対応設備
 保管場所



測定場所	監視項目
①	貯槽等液位流量 (中間ボットA)
	貯槽等液位流量 (中間ボットB)
	貯槽等液位流量 (中間ボットA)
	貯槽等液位流量 (中間ボットB)
②	貯槽等液位流量 (中継槽A)
	貯槽等液位流量 (中継槽B)
	貯槽等液位流量 (1)サイクル槽A)
	貯槽等液位流量 (1)サイクル槽B)
③	貯槽等液位流量 (1)中継槽A)
	貯槽等液位流量 (1)中継槽B)
	貯槽等液位流量 (1)中継槽A)
	貯槽等液位流量 (1)中継槽B)
④	貯槽等液位流量 (1)中継槽A)
	貯槽等液位流量 (1)中継槽B)
	貯槽等液位流量 (1)中継槽A)
	貯槽等液位流量 (1)中継槽B)
⑤	貯槽等液位 (中間ボットA)
	貯槽等液位 (中間ボットB)
	貯槽等液位 (中間ボットA)
	貯槽等液位 (中間ボットB)



蒸発乾固の拡大防止対策 (貯槽等への注水) のアクセスルート 前処理建屋 (地上3階)



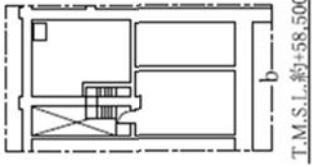
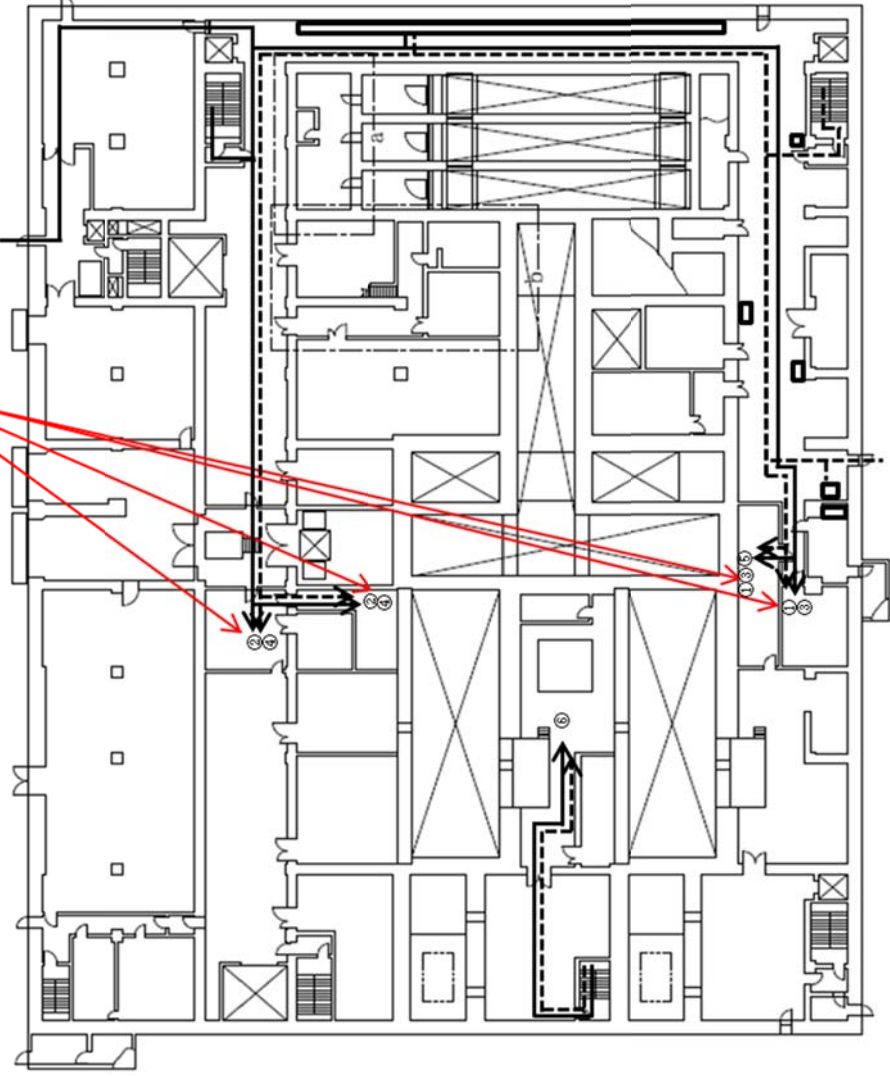
蒸発乾固の拡大防止対策 (冷却コイル等への通水による冷却) のアクセスルート 前処理建屋 (地下3階)

操作場所

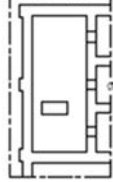


測定場所	監視項目
①	冷却コイル圧力 (中間ポット内)
②	冷却コイル圧力 (中間ポット内)
③	冷却コイル通水流量 (中間ポット内)
④	冷却コイル通水の露点 (中間ポット内)
⑤	冷却コイル通水の露点 (中間ポット内)
⑥	貯槽露点温度 (中間ポット内)

- : アクセスルート 東
- -> : アクセスルート 西
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



T.M.S.L.約+58,500



T.M.S.L.約+58,000

T.M.S.L.約+55,500

蒸発乾固の拡大防止対策 (冷却コイル等への通水による冷却) のアクセスルート 前処理建屋 (地上1階)

操作場所

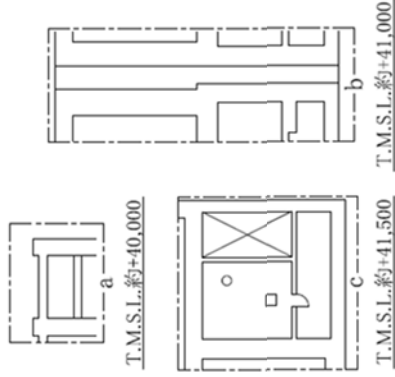
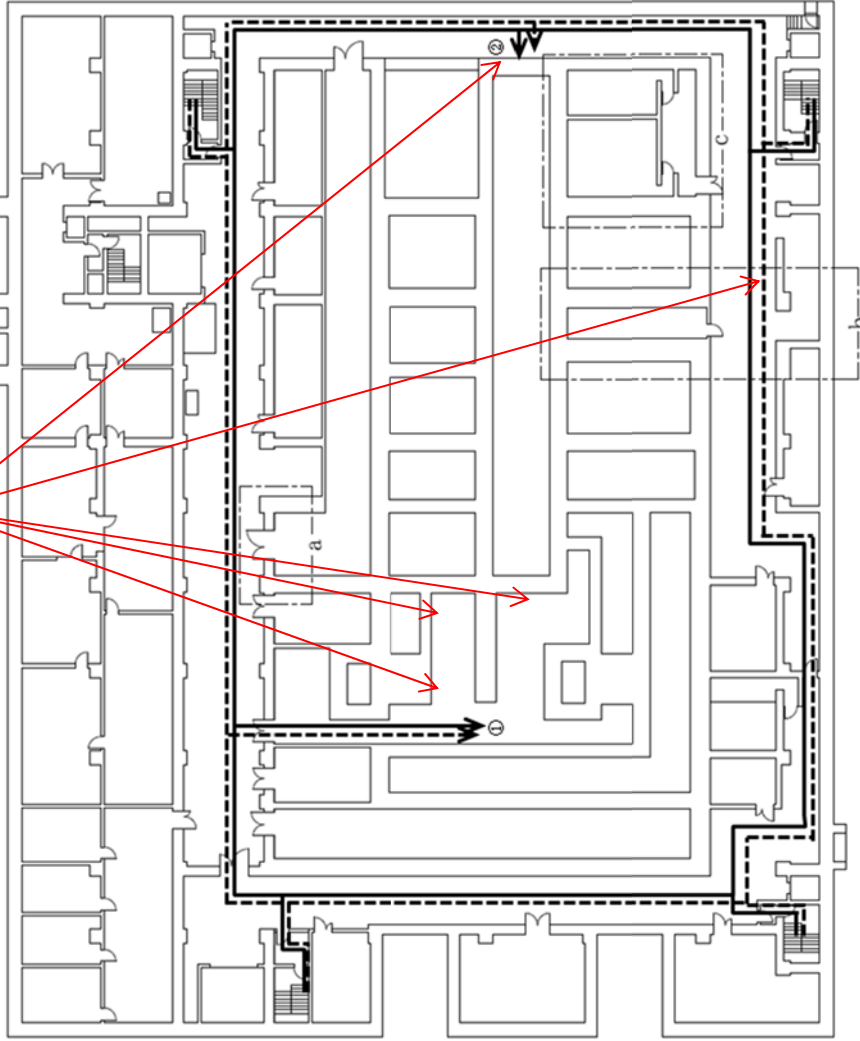


測定場所	監視項目
①	導出セル圧力 (放射配管分岐直上セル)
②	導出セル圧力 (放射配管分岐直下セル)

→ : アクセスルート 東

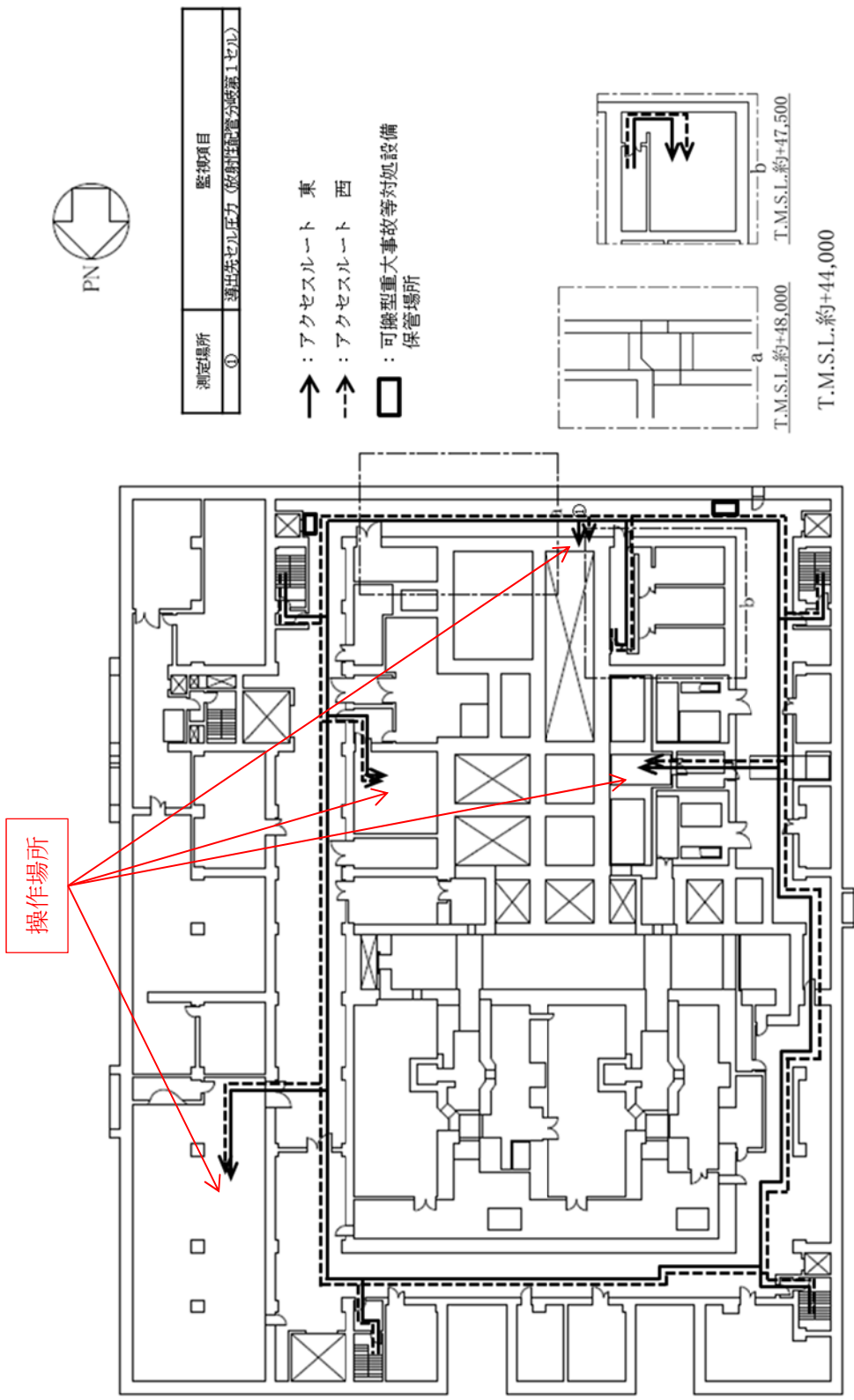
- - -> : アクセスルート 西

□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

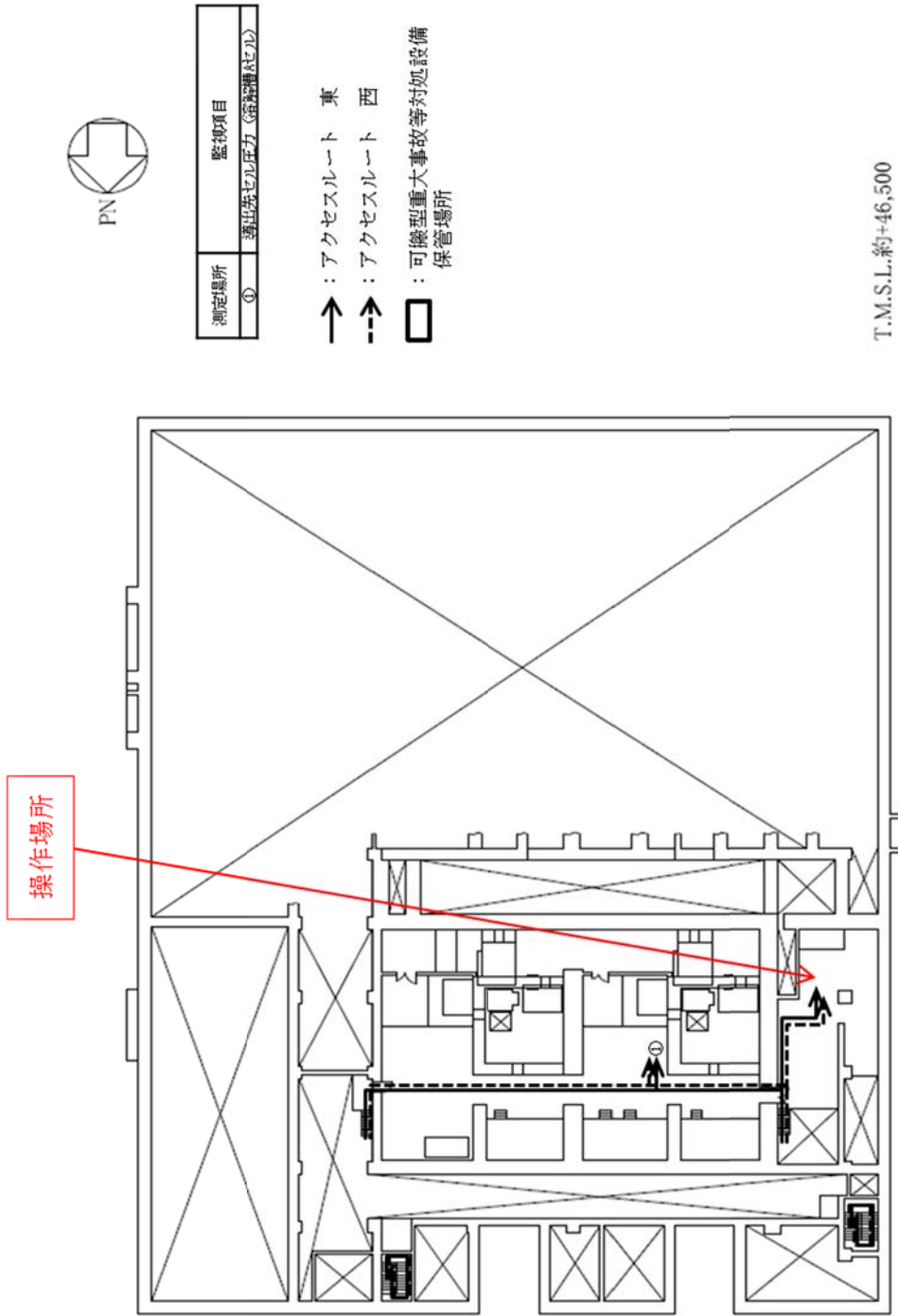


T.M.S.L.約+37,000

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
のアクセスルート 前処理建屋（地下4階）

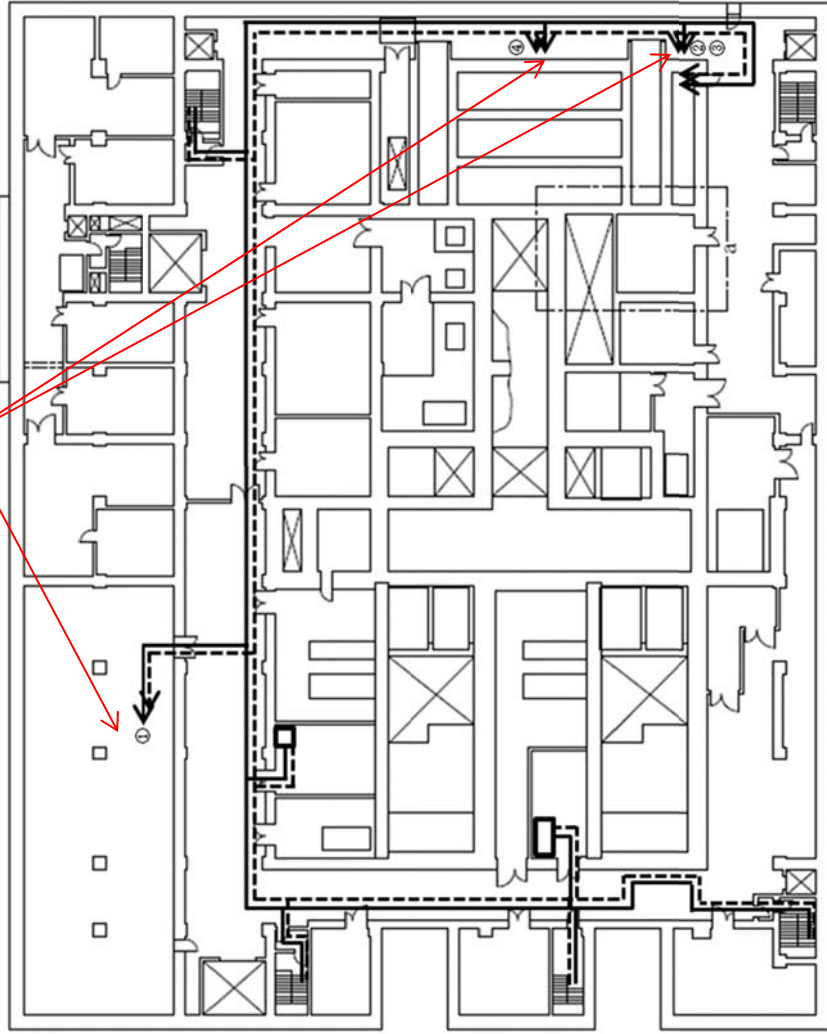


蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）のアクセスルート 前処理建屋（地下3階）



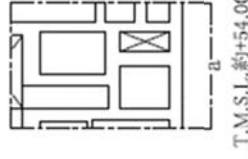
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
 のアクセスルート 前処理建屋（地下2階）

操作場所



測定場所	監視項目
①	代替セル排気ホイルダ室圧
②	蒸発器出口排気温度
③	蒸発器排水流量
④	セル導出ホイルダ室圧

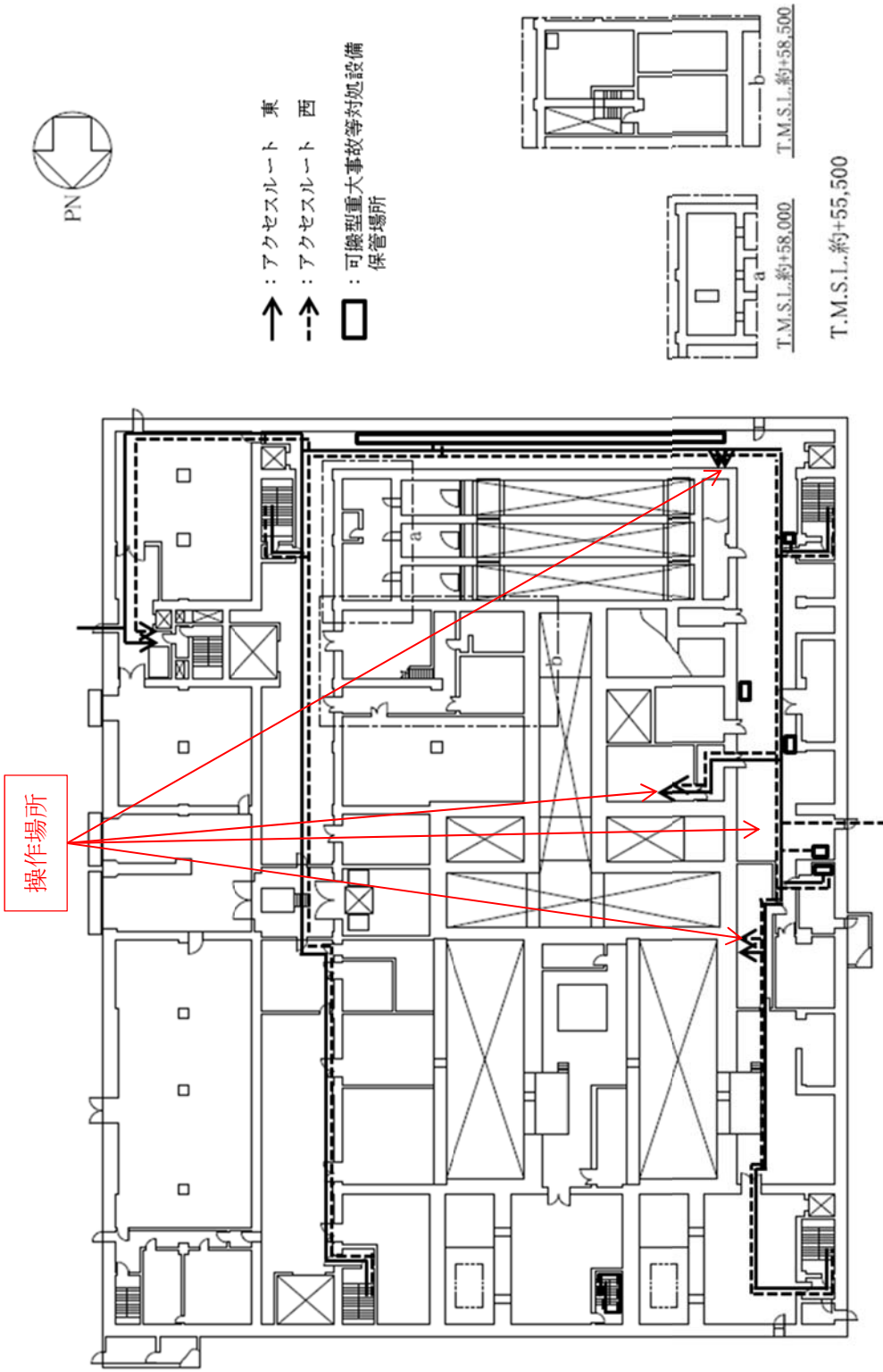
- : アクセスルート 東
- -> : アクセスルート 西
- : 可換型重大事故等対応設備
保管場所



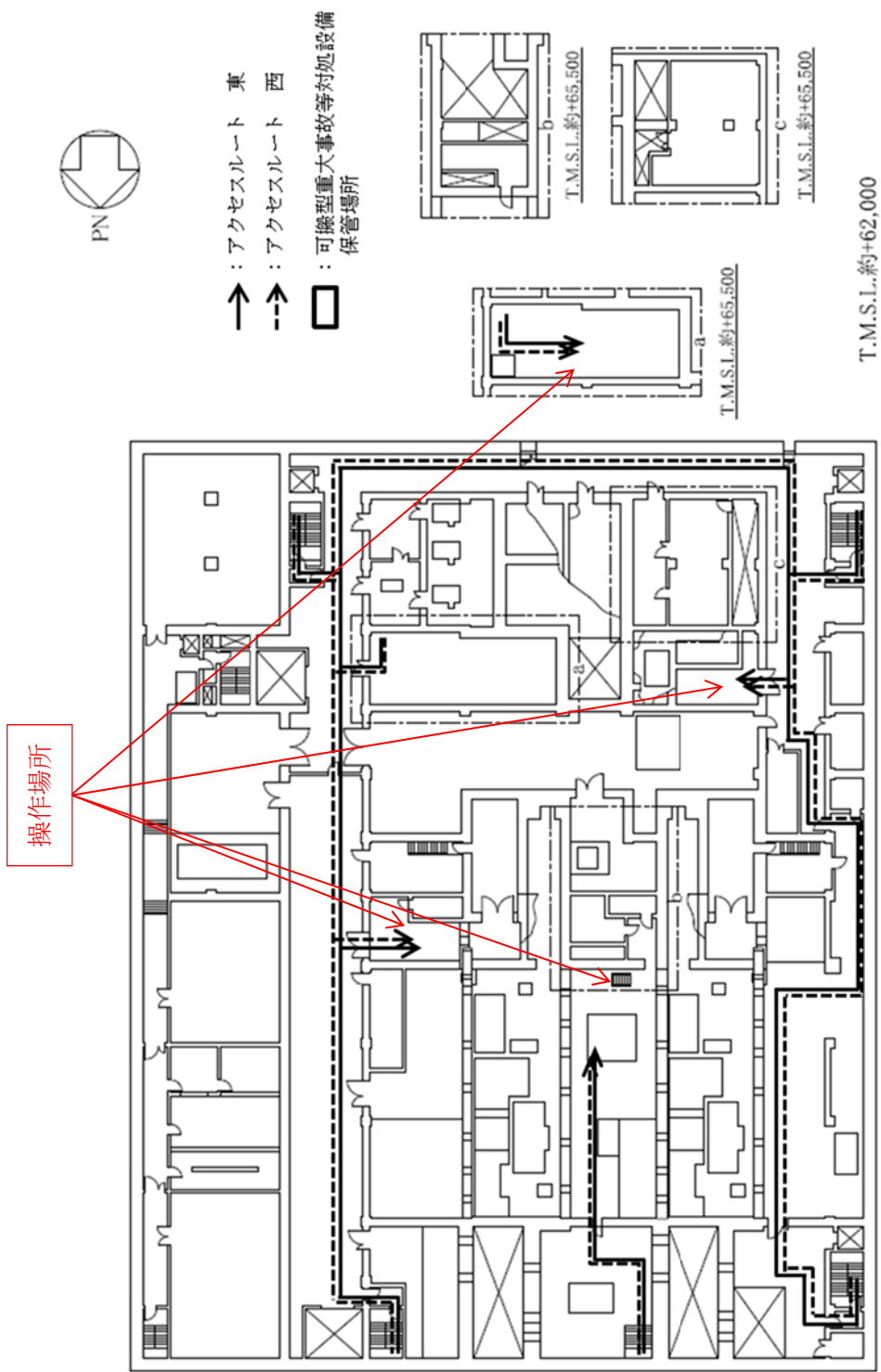
T.M.S.L.約+54,000

T.M.S.L.約+51,000

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
のアクセスルート 前処理建屋（地下1階）

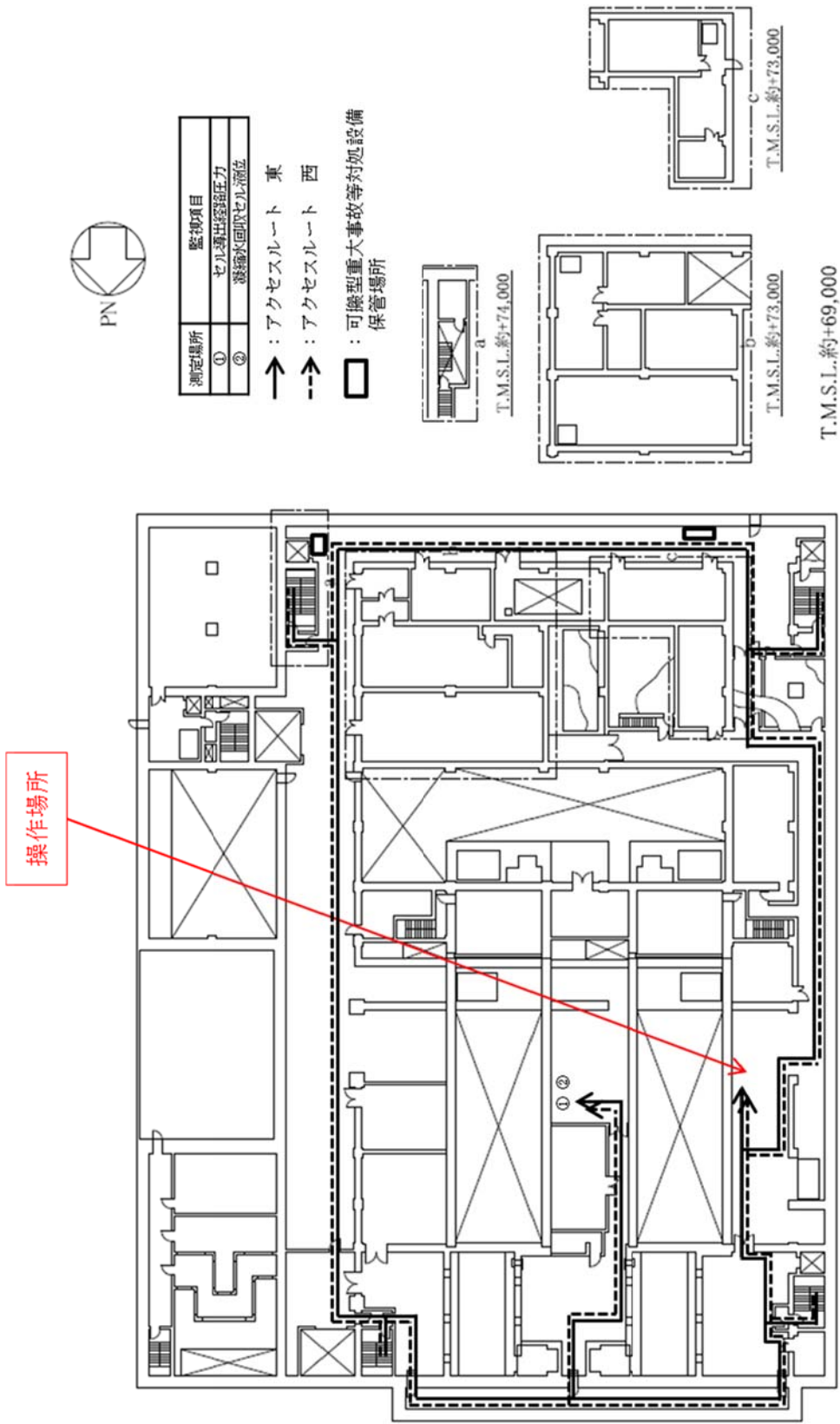


蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）のアクセスルート 前処理建屋（地上1階）



T.M.S.L.約+62,000

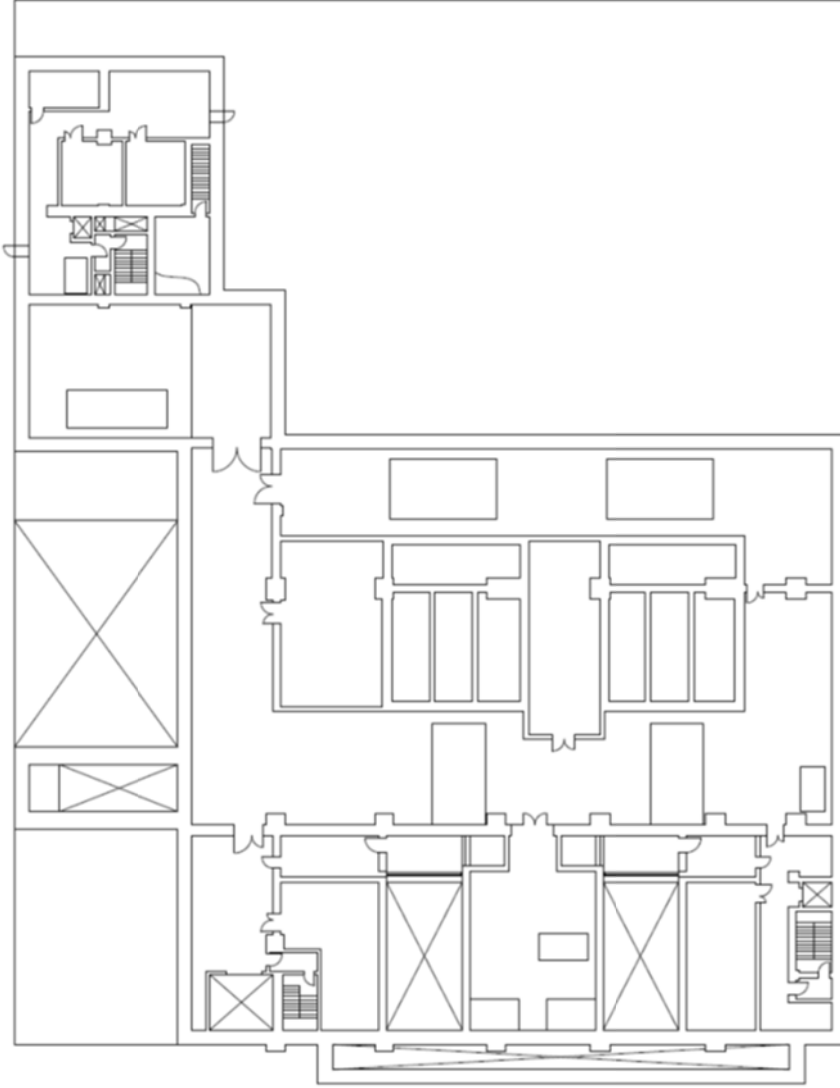
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
 のアクセスルート 前処理建屋（地上2階）



蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）のアクセスルート 前処理建屋（地上3階）



- ↑ : アクセスルート 東
- ⇨ : アクセスルート 西
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

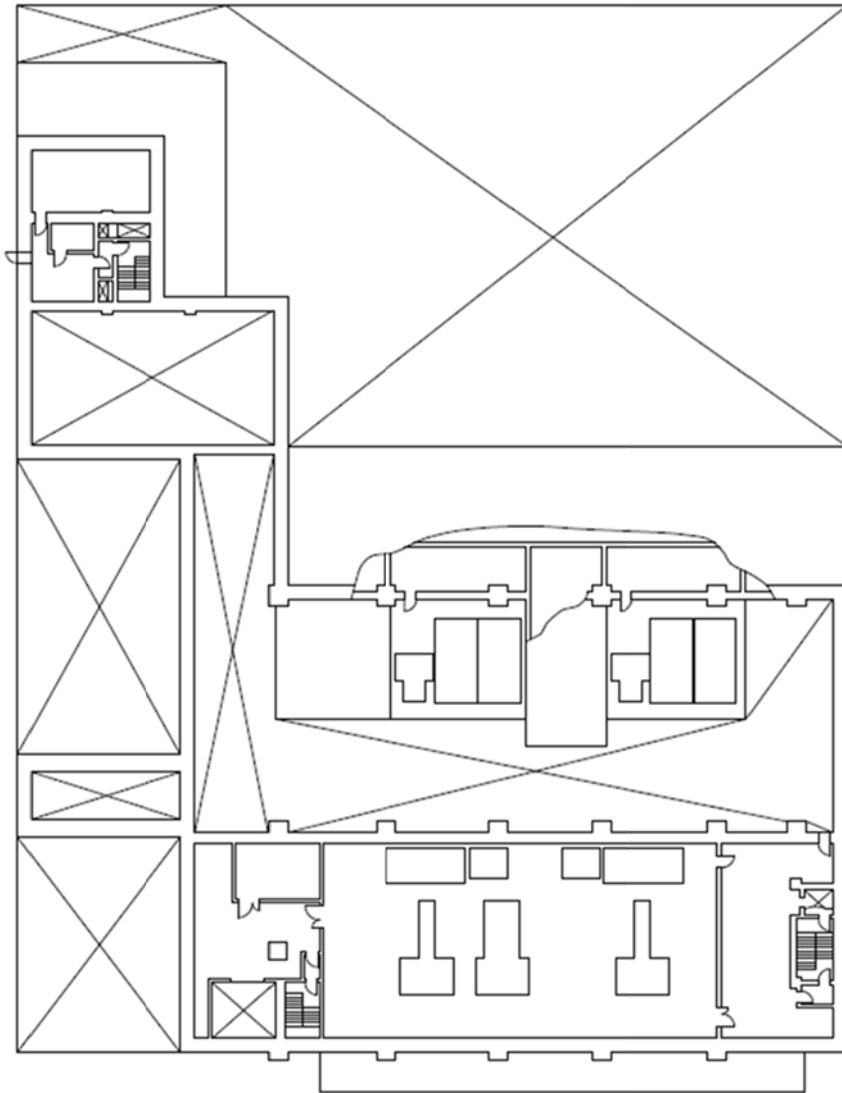


T.M.S.L.約+74,000

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
のアクセスルート 前処理建屋（地上4階）

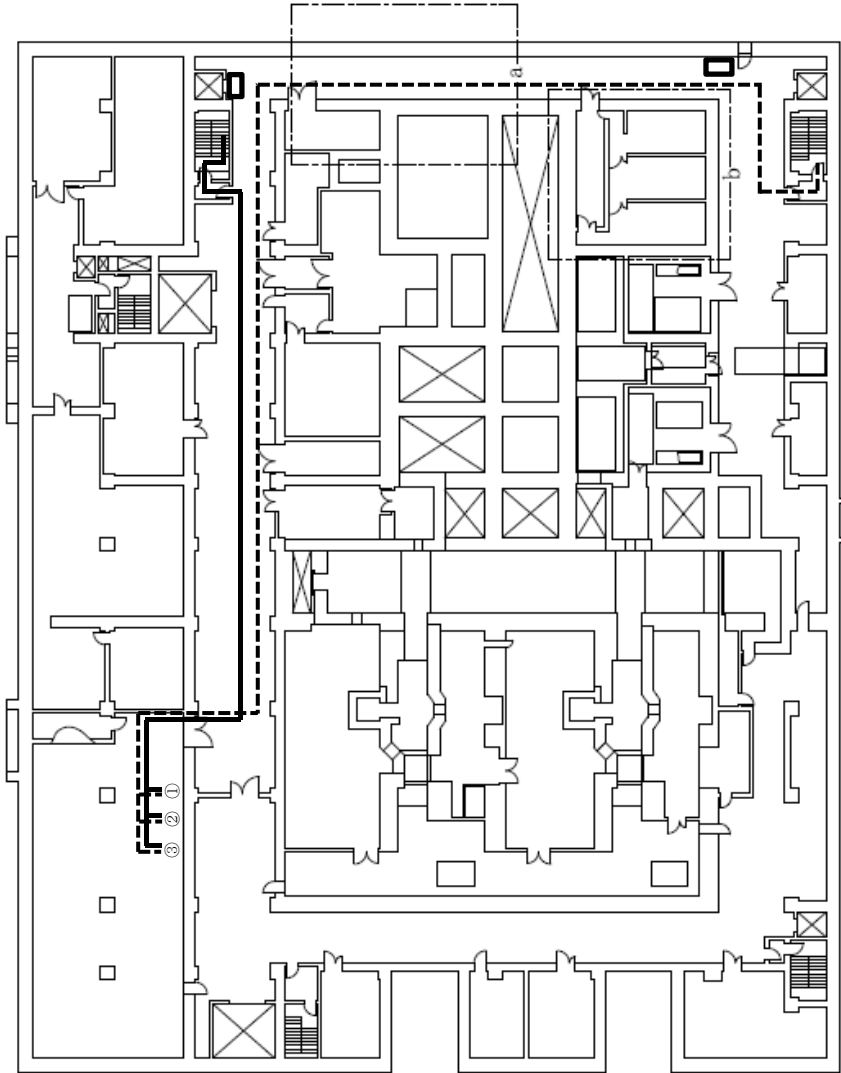
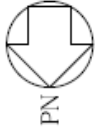


- ↑ : アクセスルート 東
- ↑-↓ : アクセスルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



T.M.S.L.約+80,000

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
のアクセスルート 前処理建屋（地上5階）

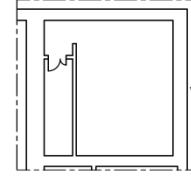
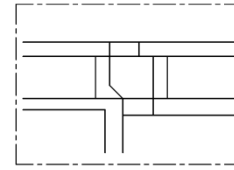


対象貯槽	接続口 (給水口及 び排水口)
中継槽 A	① 若しくは ②
中継槽 B	
リサイクル槽 A	③
リサイクル槽 B	
不溶解残渣回収槽 A※1	
不溶解残渣回収槽 B※1	
中間ポット A	
中間ポット B	
計量前中間貯槽 A	
計量前中間貯槽 B	
計量後中間貯槽	
計量・調整槽	
計量補助槽	

— : 敷設ルート 東

- - - : 敷設ルート 西

□ : 可搬型重大事故等対処設備
供養場所



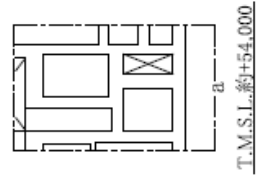
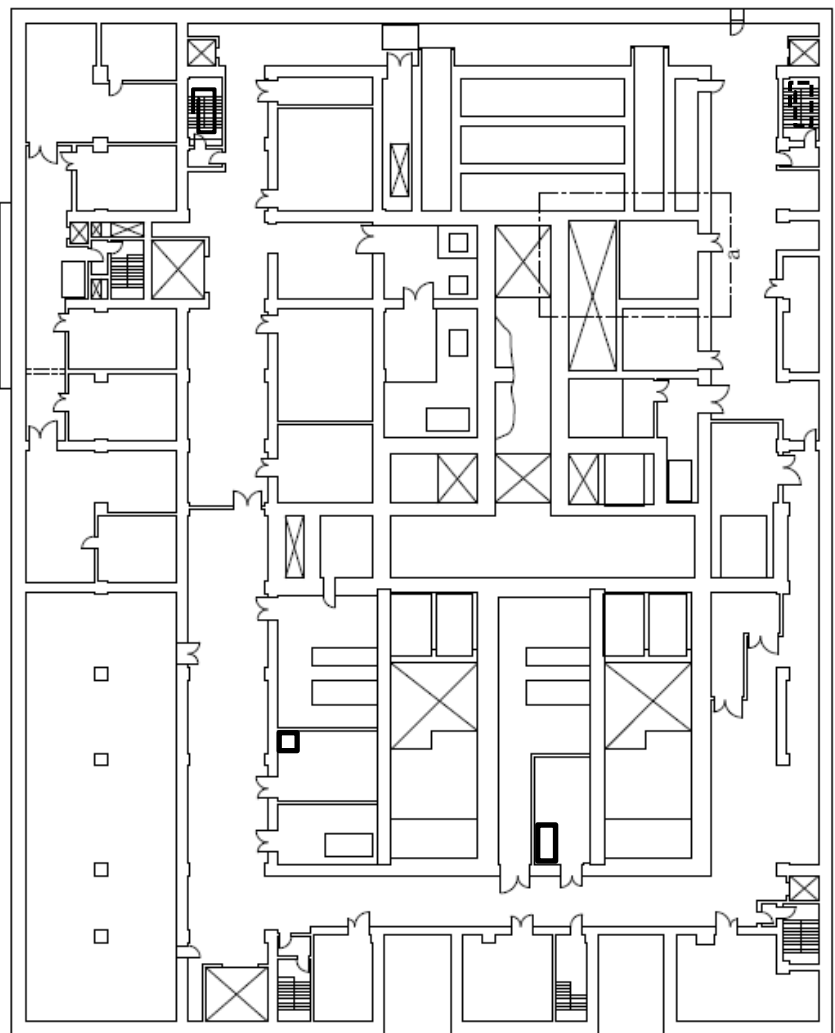
※1 安全機能喪失により事象が進展し沸点に至るまでの時間余裕が大きい機器

T.M.S.L.約+44,000

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第1接続口）（地下3階）



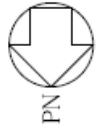
- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



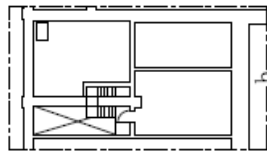
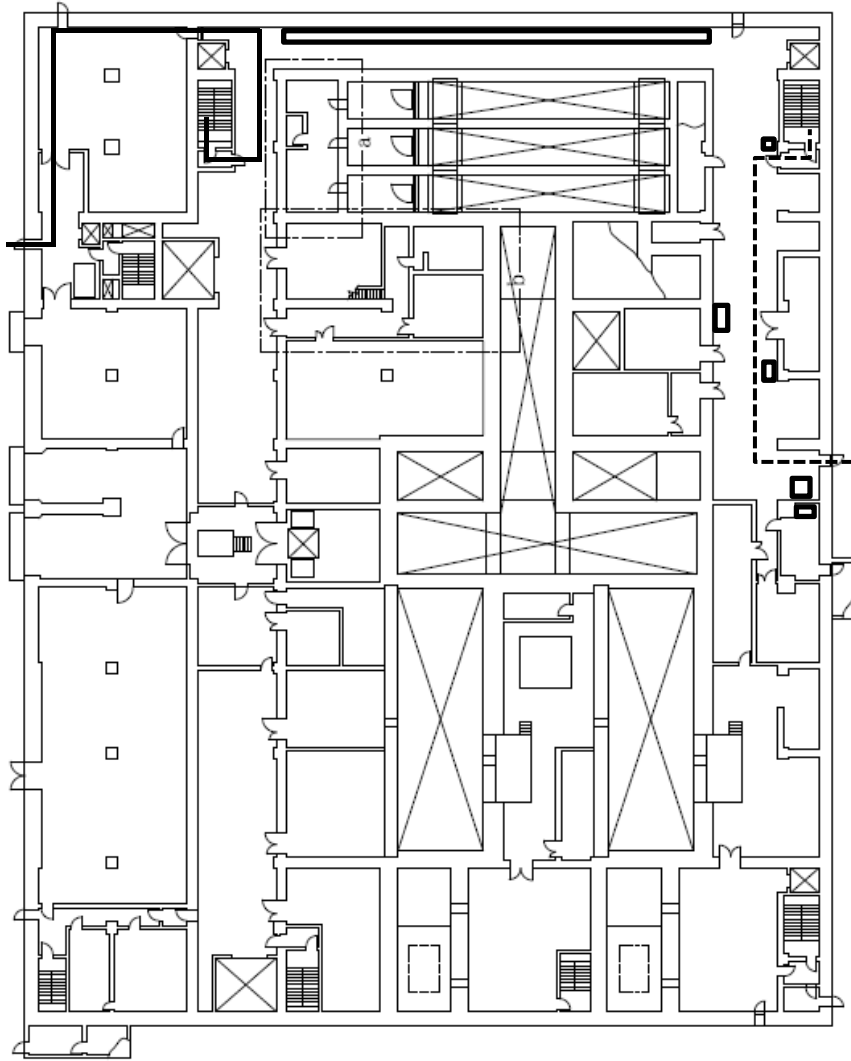
T.M.S.I.約+54,000

T.M.S.L.約+51,000

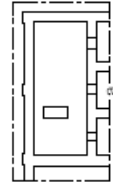
蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第1接続口）（地下1階）



- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



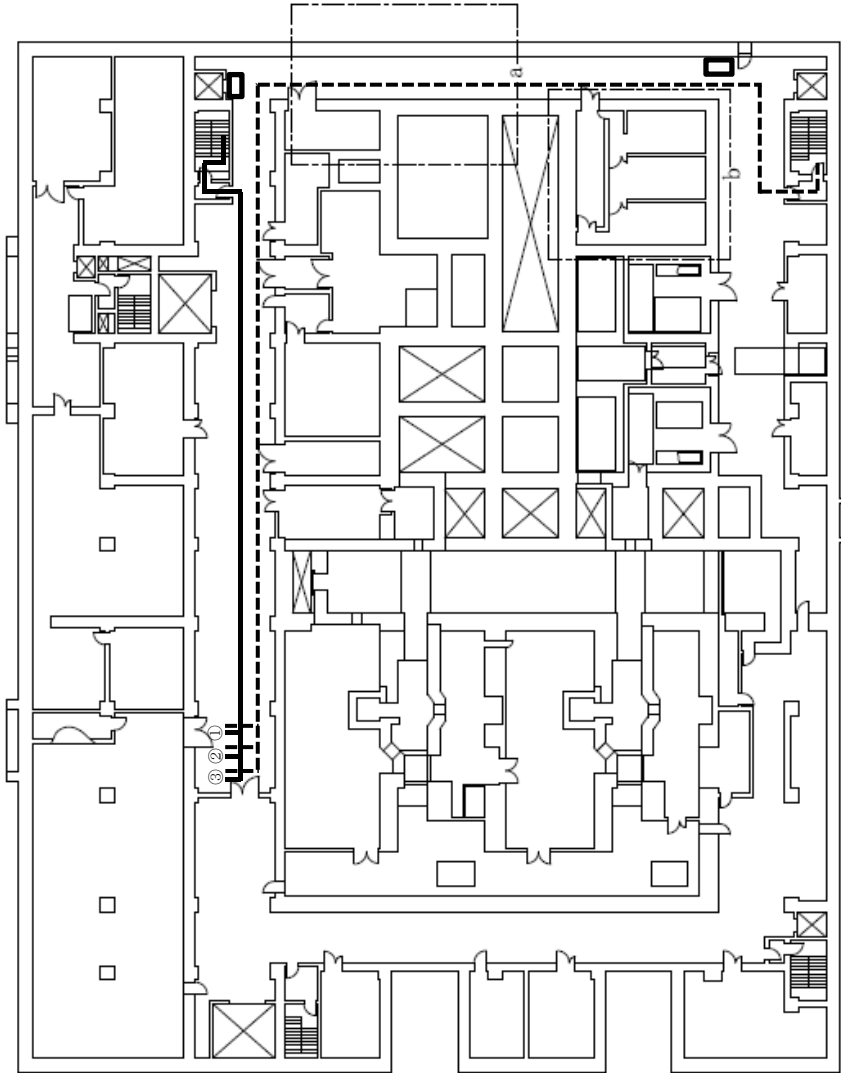
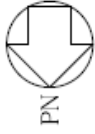
T.M.S.L.約+58,500



T.M.S.L.約+58,000

T.M.S.L.約+55,500

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第1接続口）（地上1階）



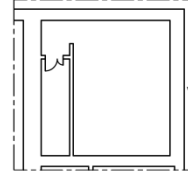
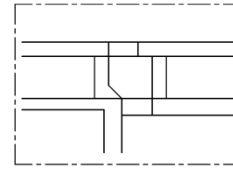
※1 安全機能喪失により事象が進展し沸点に至るまでの時間余裕が大きい機器

対象貯槽	接続口 (給水口及び排水口)
中継槽 A	① 若しくは ②
中継槽 B	
リサイクル槽 A	③
リサイクル槽 B	
不溶解残渣回収槽 A ※1	③
不溶解残渣回収槽 B ※1	
中間ポット A	③
中間ポット B	
計量前中間貯槽 A	③
計量前中間貯槽 B	
計量後中間貯槽	③
計量・調整槽	
計量補助槽	③

— : 敷設ルート 東

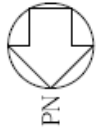
- - - : 敷設ルート 西

□ : 可搬型重大事故等対処設備
供音場所

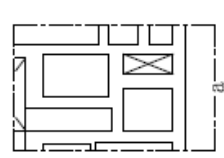
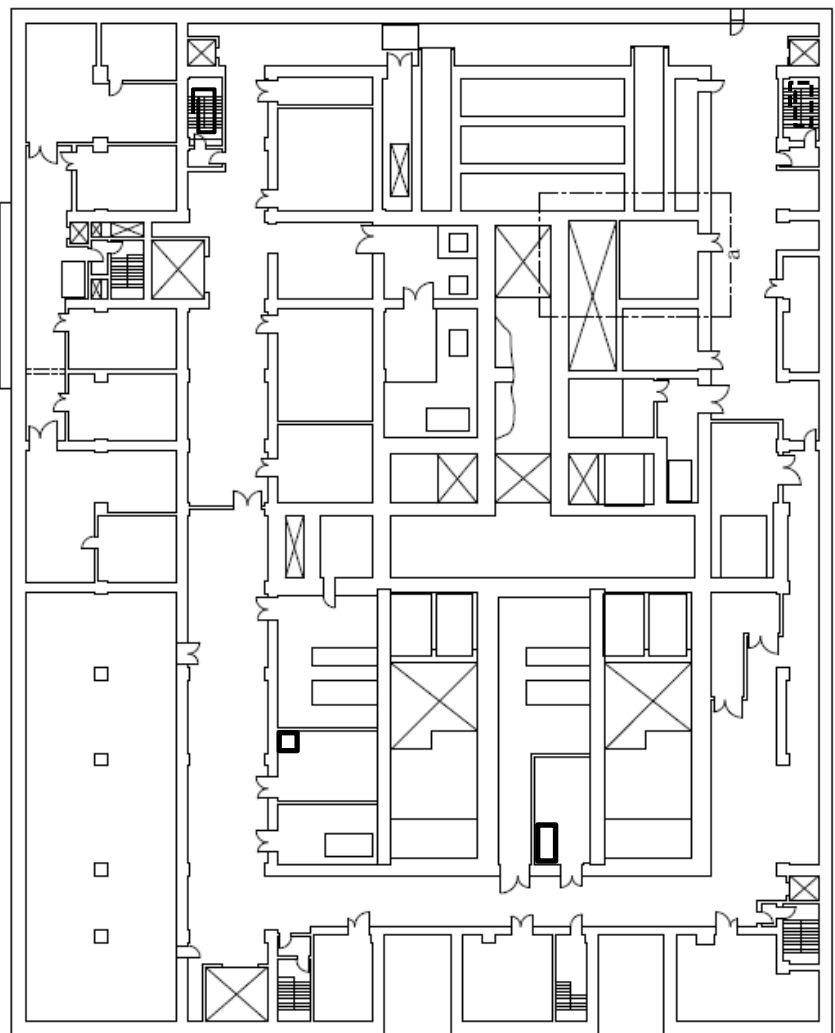


T.M.S.L.約+44,000

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第2接続口）（地下3階）



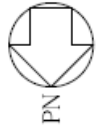
- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



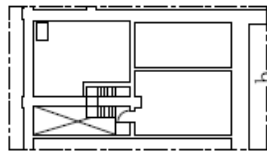
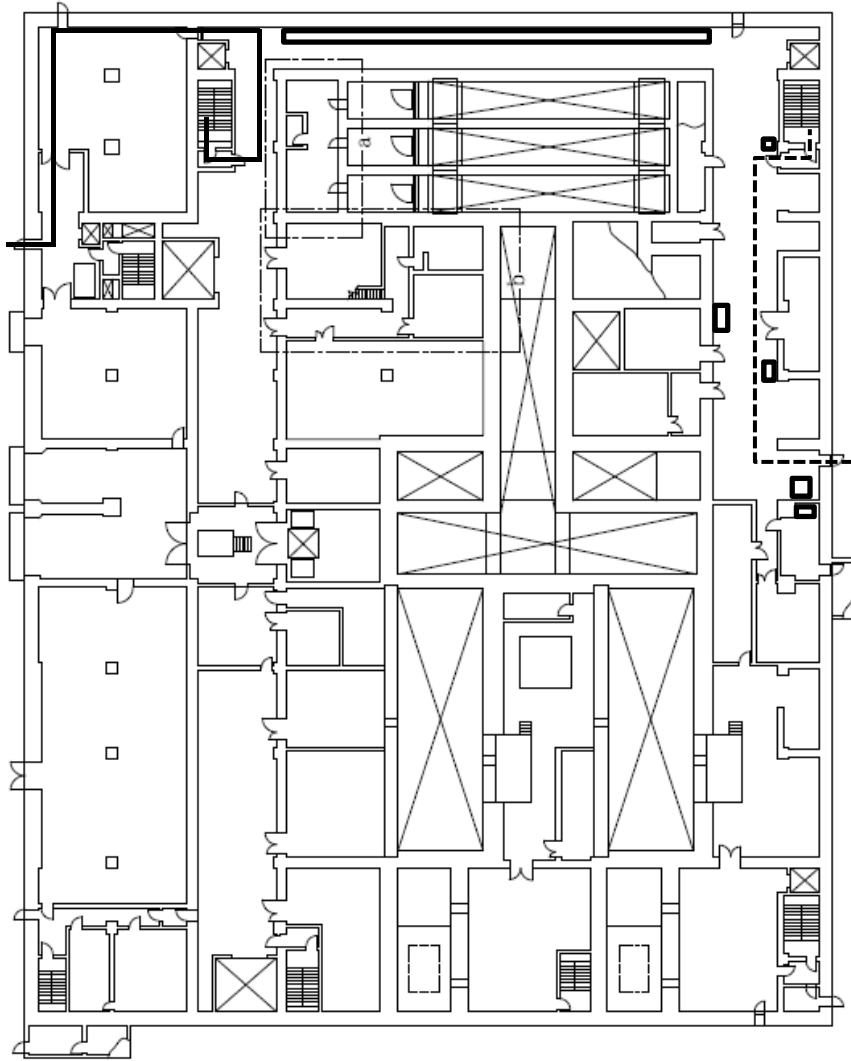
T.M.S.I.約+54,000

T.M.S.L.約+51,000

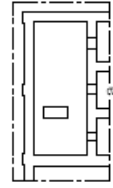
蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第2接続口）（地下1階）



- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



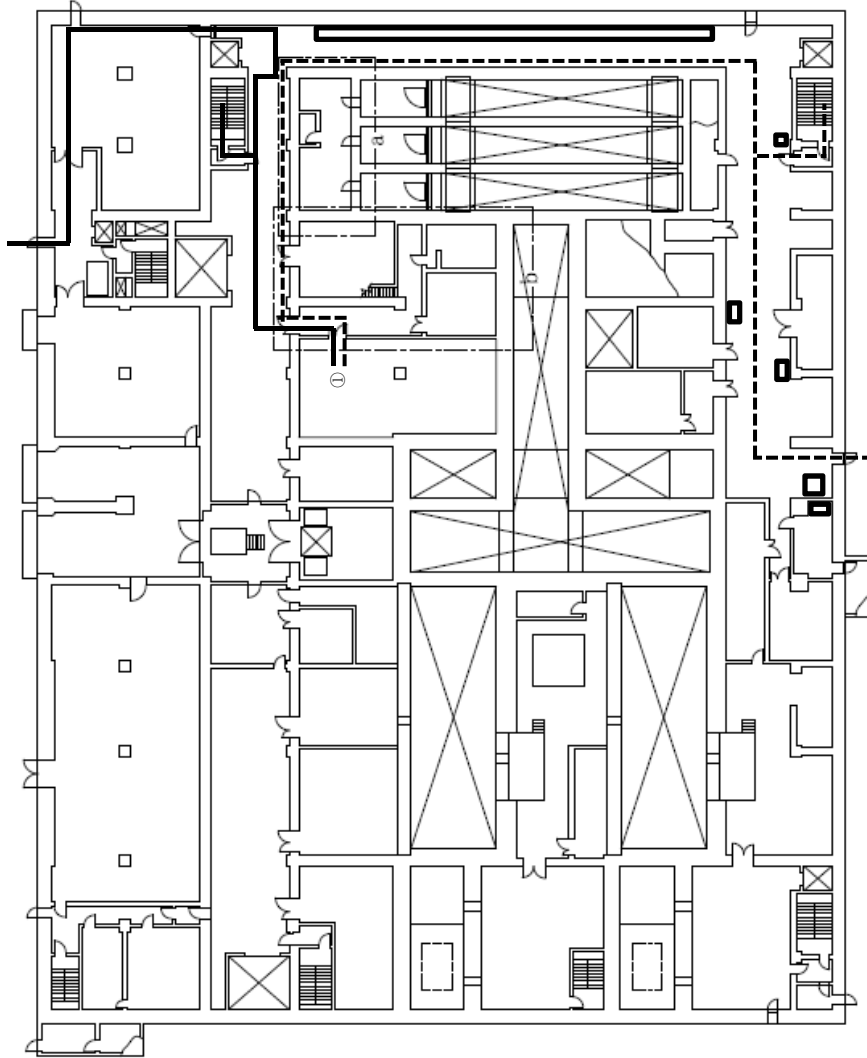
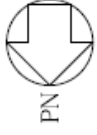
T.M.S.L.約+58,500



T.M.S.L.約+58,000

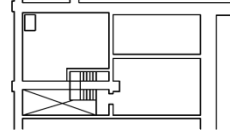
T.M.S.L.約+55,500

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第2接続口）（地上1階）



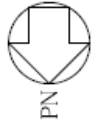
対象貯槽	接続口
計量前中間貯槽 A	①
計量前中間貯槽 B	
リサイクル槽 A	
リサイクル槽 B	
計量後中間貯槽	
計量・調整槽	
計量補助槽	
中継槽 A	
中継槽 B	

- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



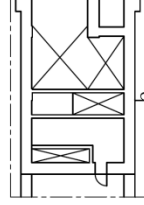
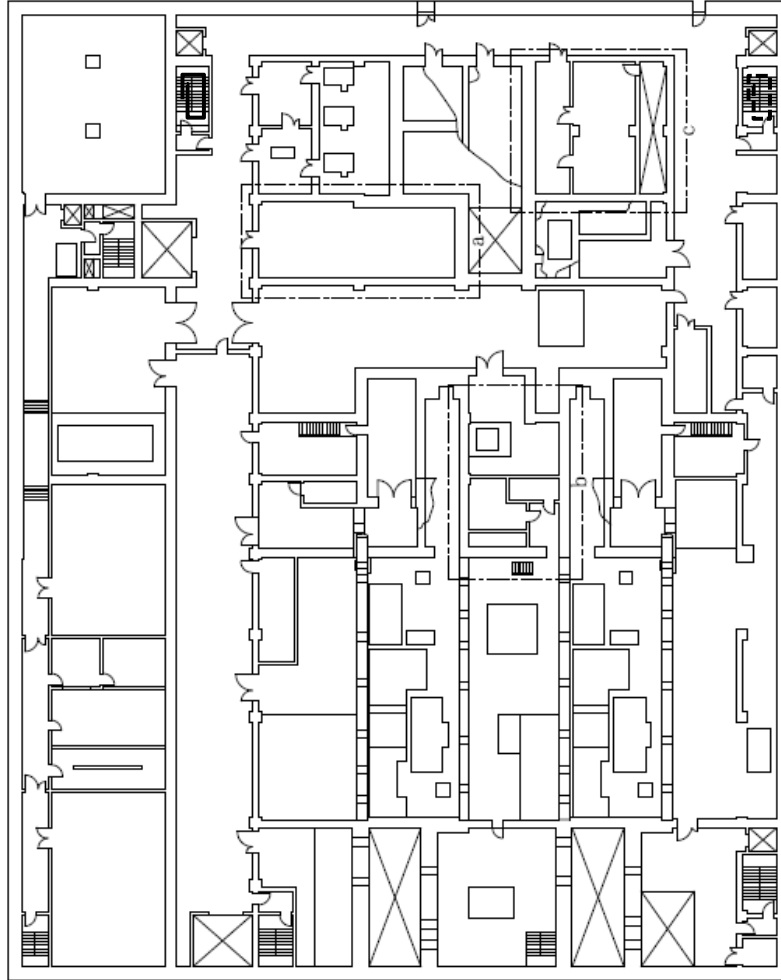
T.M.S.L.約+58,500

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第1接続口）（地上1階）

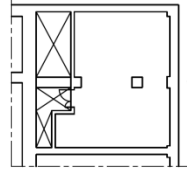


— : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西

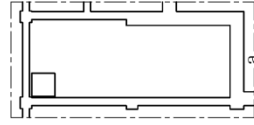
□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



T.M.S.L.約+65,500



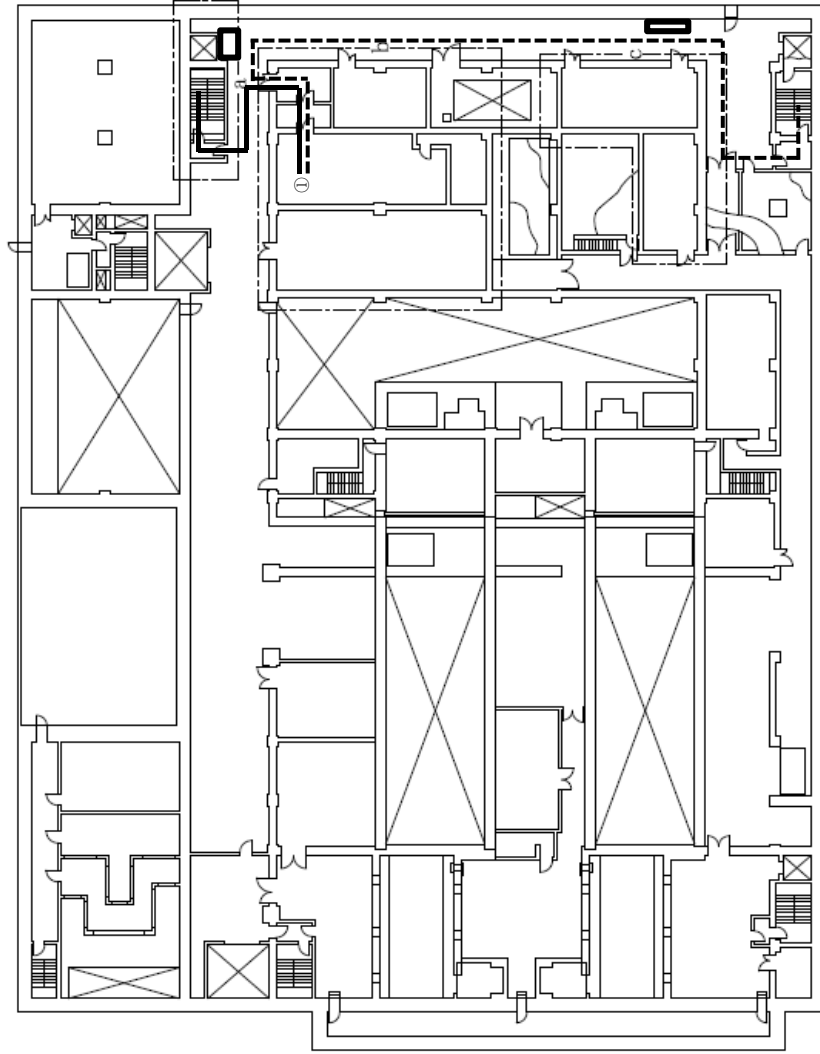
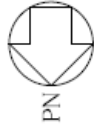
T.M.S.L.約+65,500



T.M.S.L.約+65,500

T.M.S.L.約+62,000

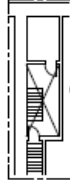
蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第1接続口）（地上2階）



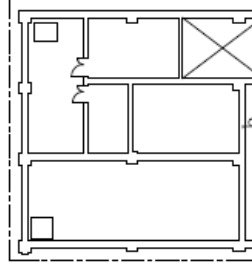
対象貯槽	接続口
中間ポットA	①
中間ポットB	

— : 敷設ルーフ 東
 - - - : 敷設ルーフ 西

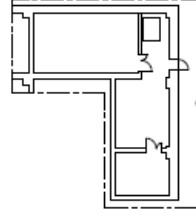
□ : 可搬型重大事故等対処設備
 保管場所



T.M.S.L.約+74,000



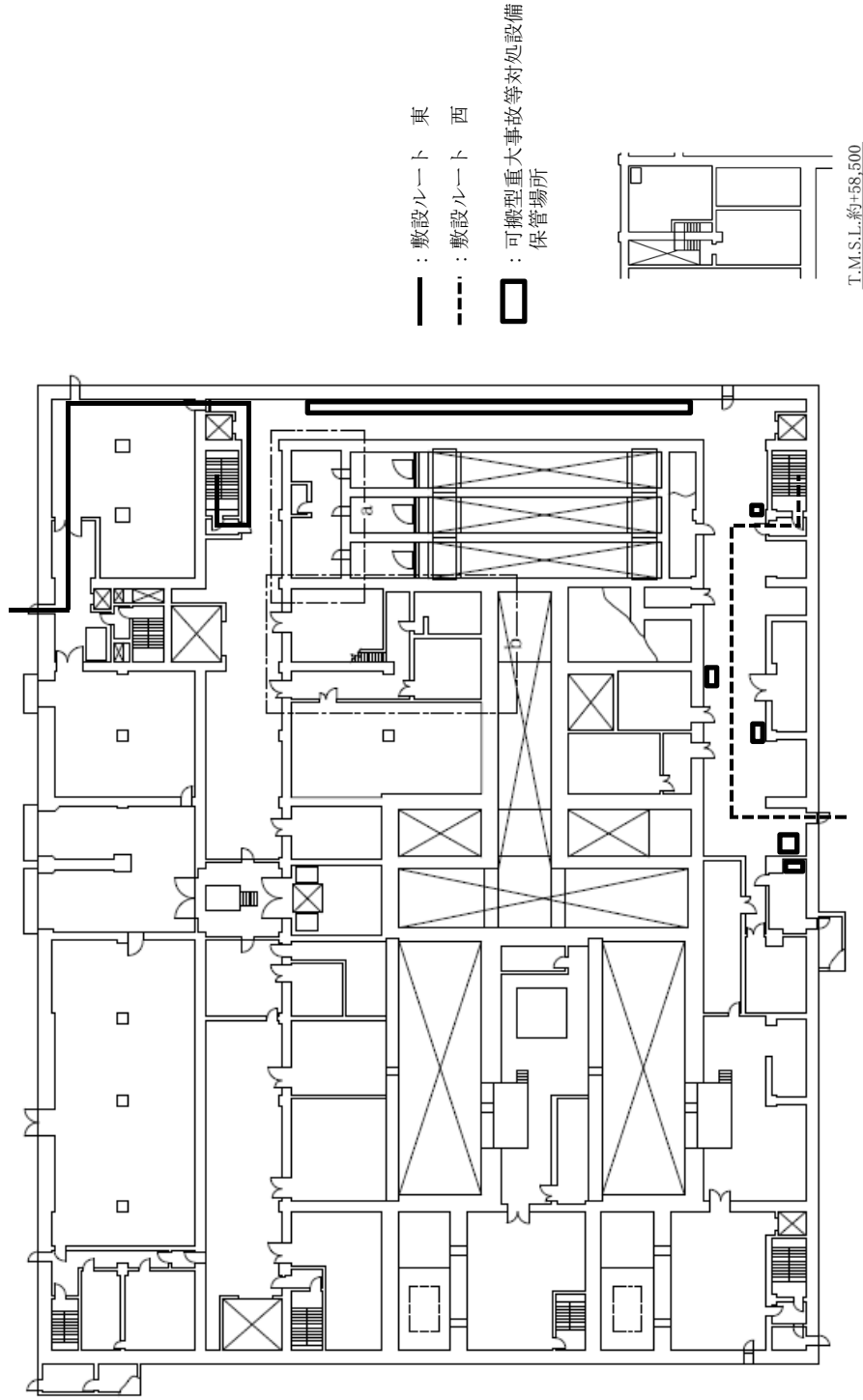
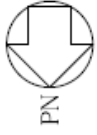
T.M.S.L.約+73,000



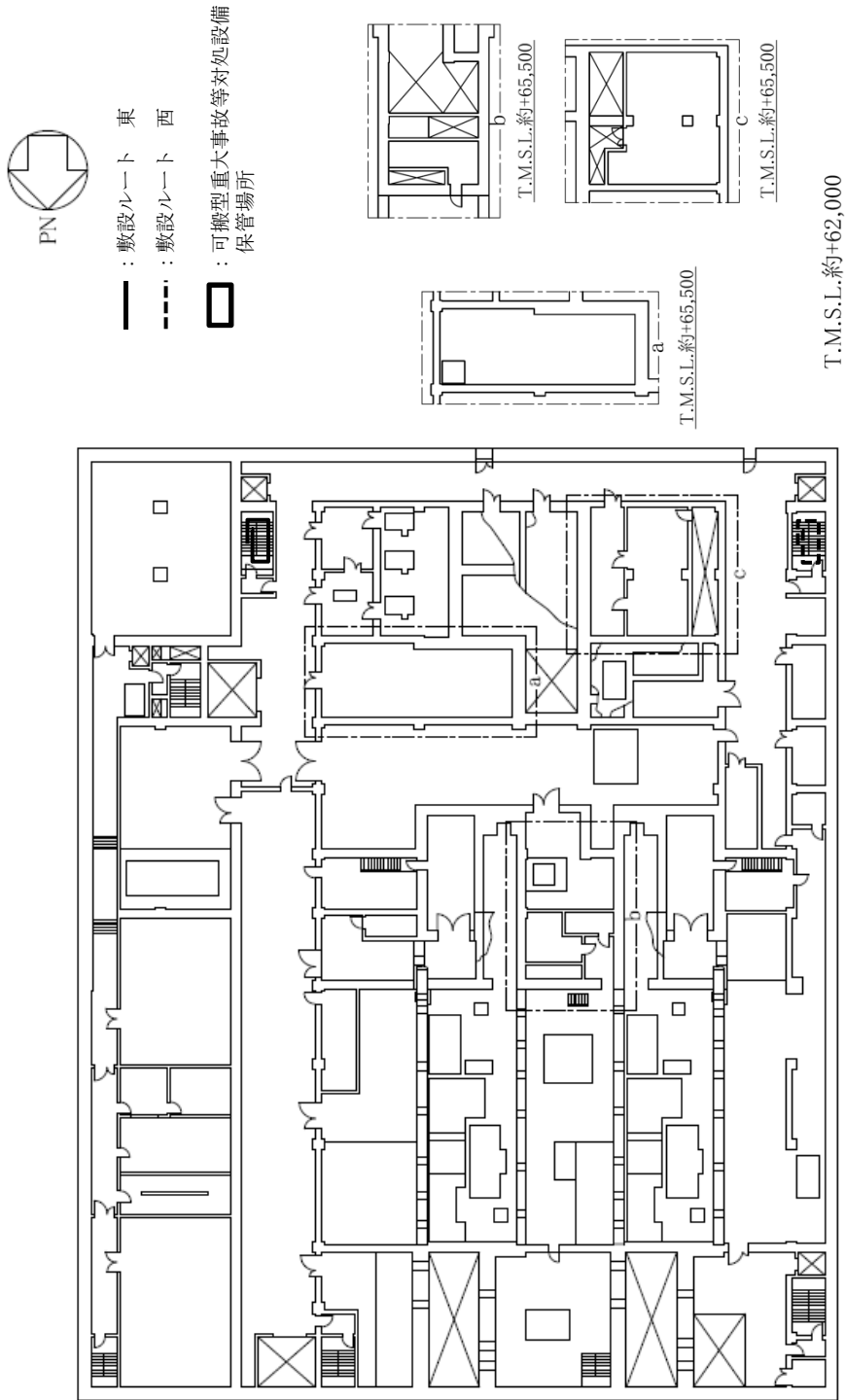
T.M.S.L.約+73,000

T.M.S.L.約+69,000

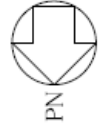
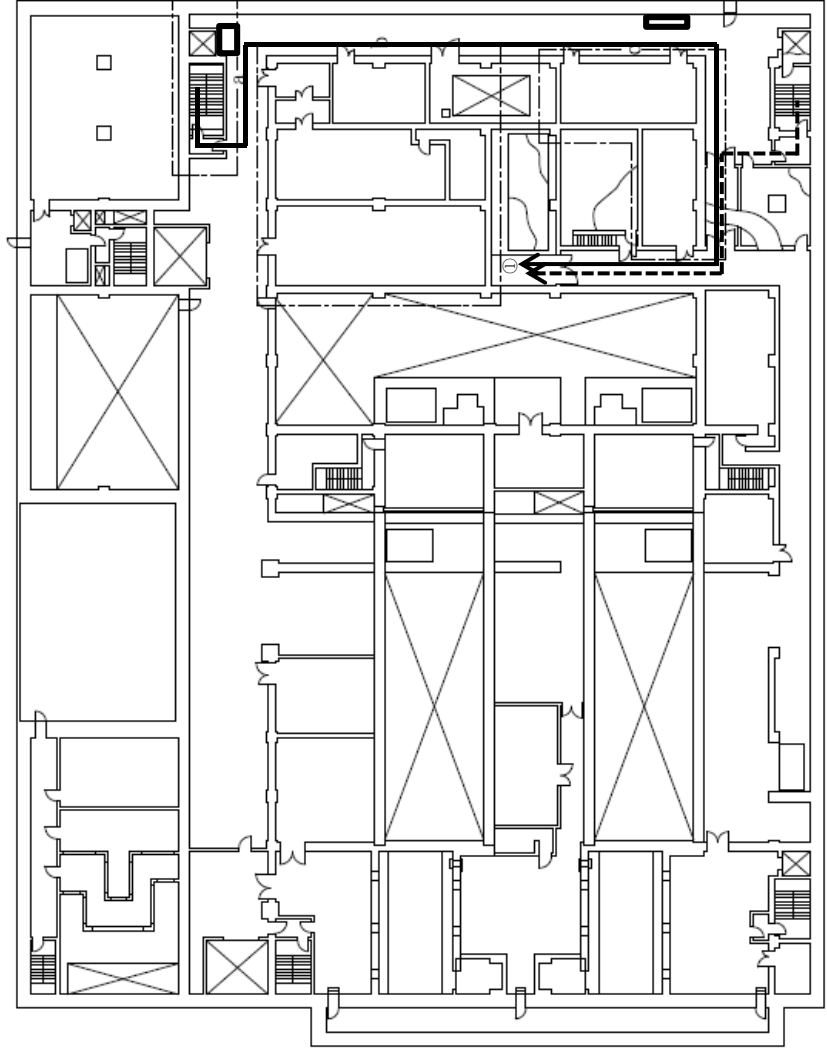
蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルーフ
 前処理建屋（第1接続口）（地上3階）



蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第2接続口）（地上1階）

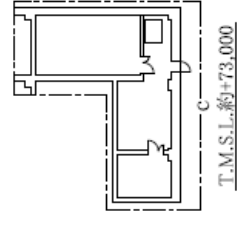
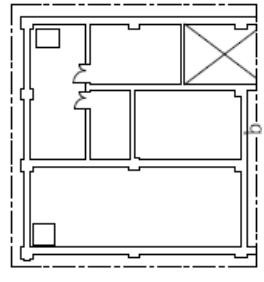
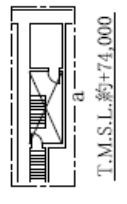


蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第2接続口）（地上2階）



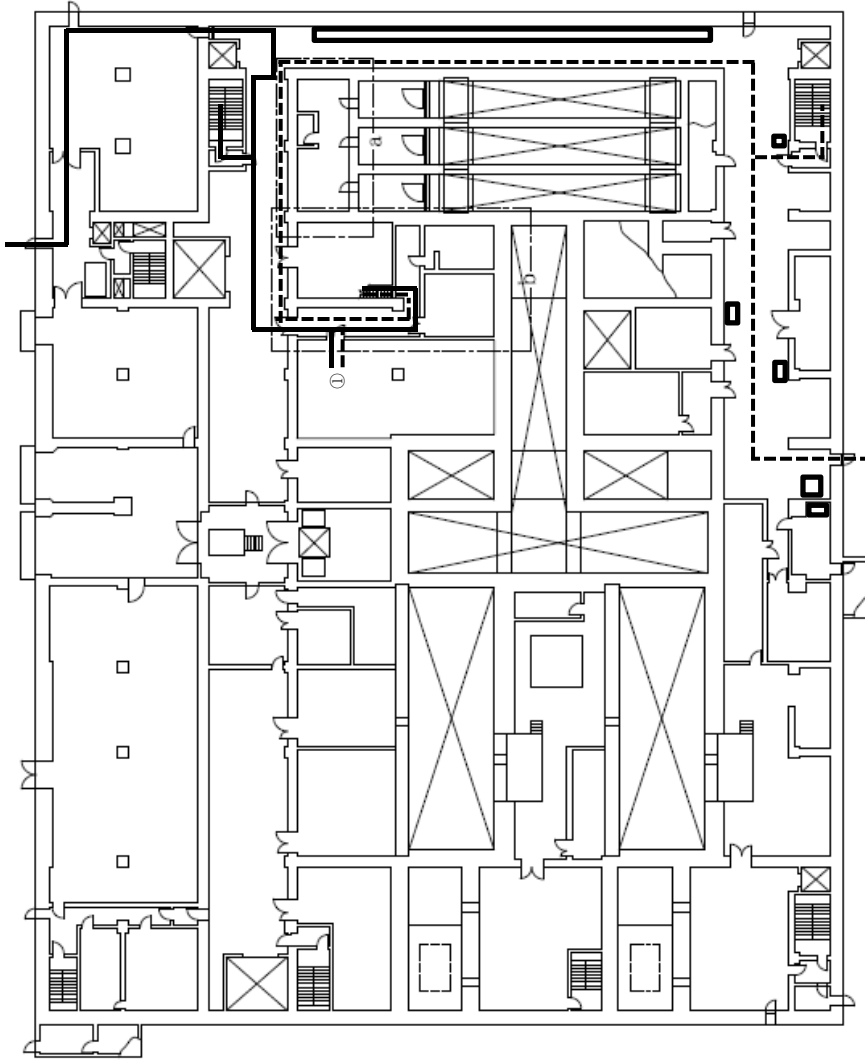
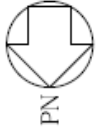
- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

対象貯槽	接続口
中間ポットA	①
中間ポットB	
リサイクル槽A	
リサイクル槽B	
計量前中間貯槽A	
計量前中間貯槽B	
計量後中間貯槽	
計量・調整槽	
計量補助槽	
中継槽A	
中継槽B	



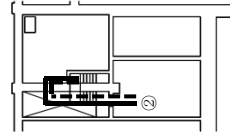
T.M.S.L.約+69,000

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第2接続口）（地上3階）



対象貯槽	接続口
中継槽A	①
中継槽B	
リサイクル槽A	②※1
リサイクル槽B	
計量前中間貯槽A	
計量前中間貯槽B	
計量後中間貯槽	
計量・調整槽	
計量補助槽	

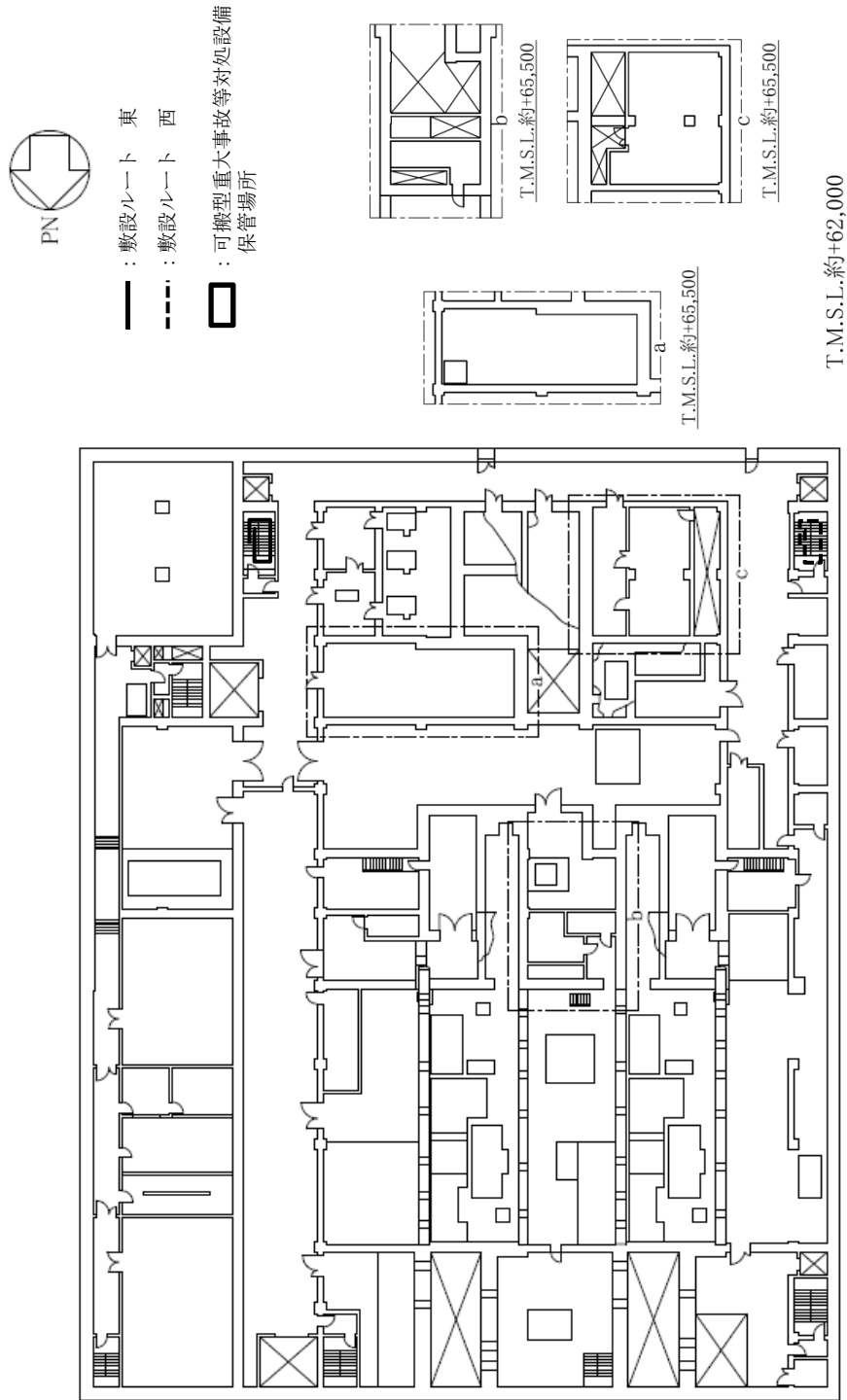
- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



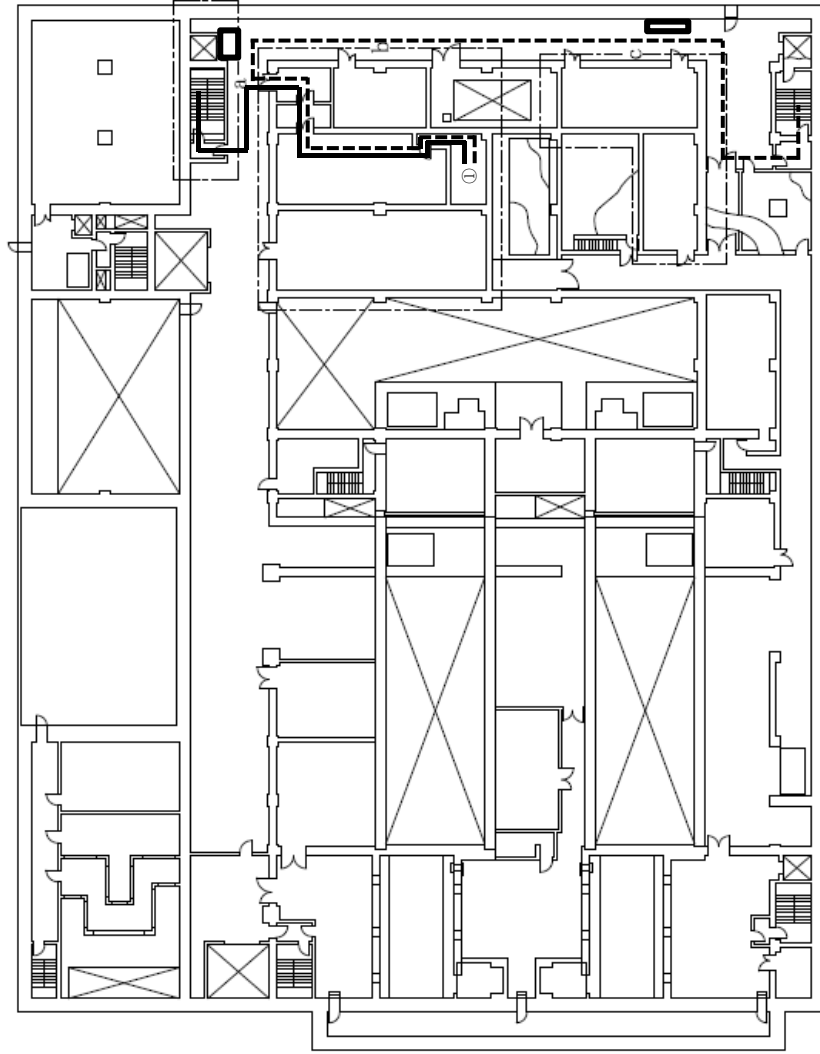
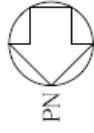
T.M.S.L.約+58,500

※1 水素曝発の拡大防止対策の設備を兼用する接続口

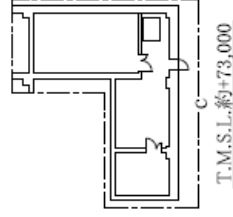
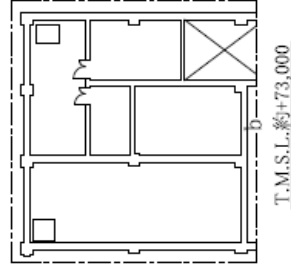
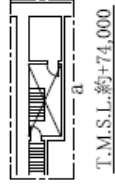
蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第3接続口）（地上1階）



蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第3接続口）（地上2階）

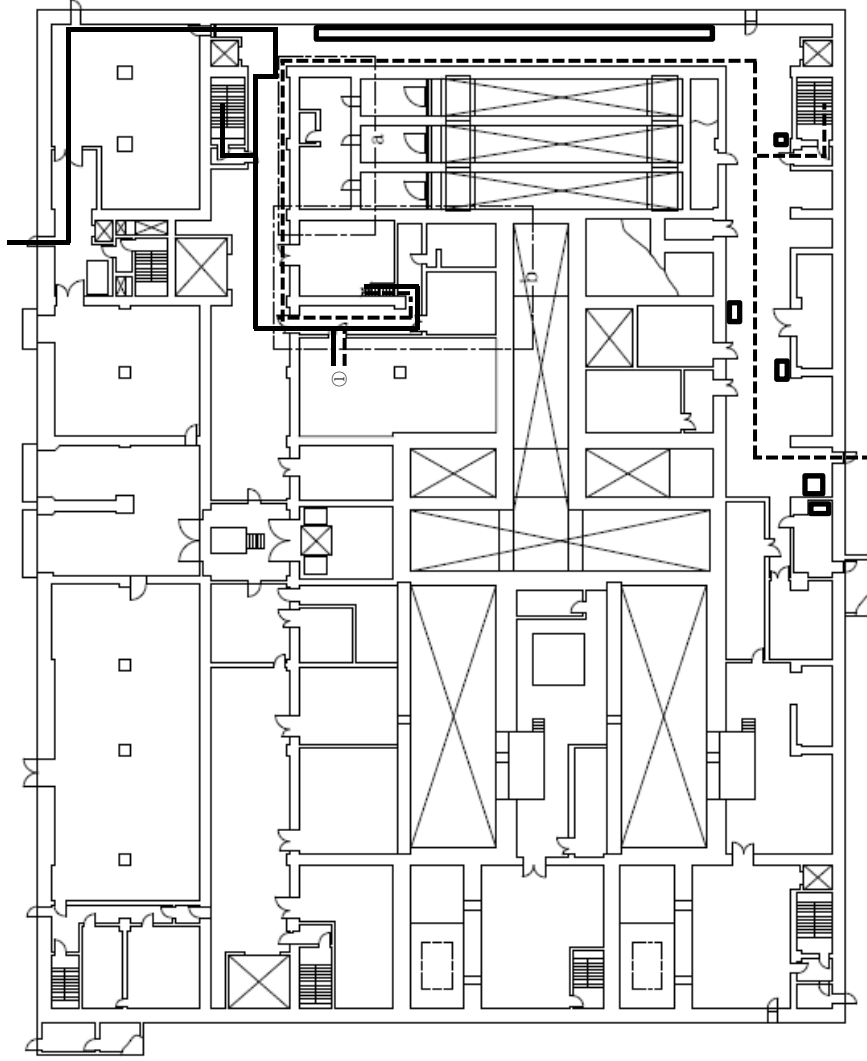
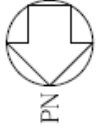


対象貯槽	接続口
中間ポットA	①
中間ポットB	



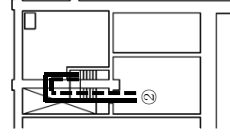
- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第3接続口）（地上3階）



対象貯槽	接続口	
中継槽 A	①※1	
中継槽 B		
計量前中間貯槽 A		
計量前中間貯槽 B		
計量後中間貯槽		
計量・調整槽		
計量補助槽		
リサイクル槽 A		
リサイクル槽 B		②

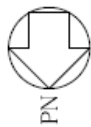
- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



T.M.S.L.約+58,500

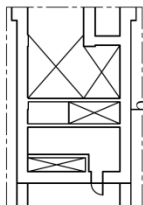
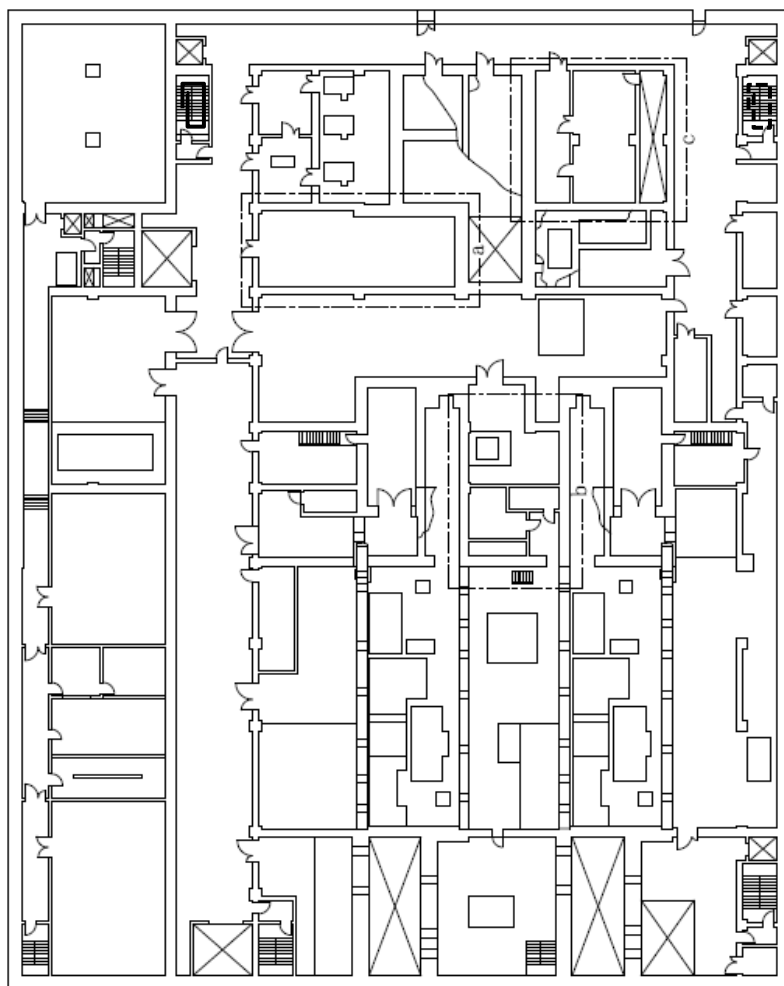
※1 水素曝発の拡大防止対策の設備を兼用する接続口

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第4接続口）（地上1階）

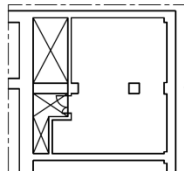


— : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西

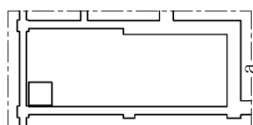
□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



T.M.S.L.約+65,500



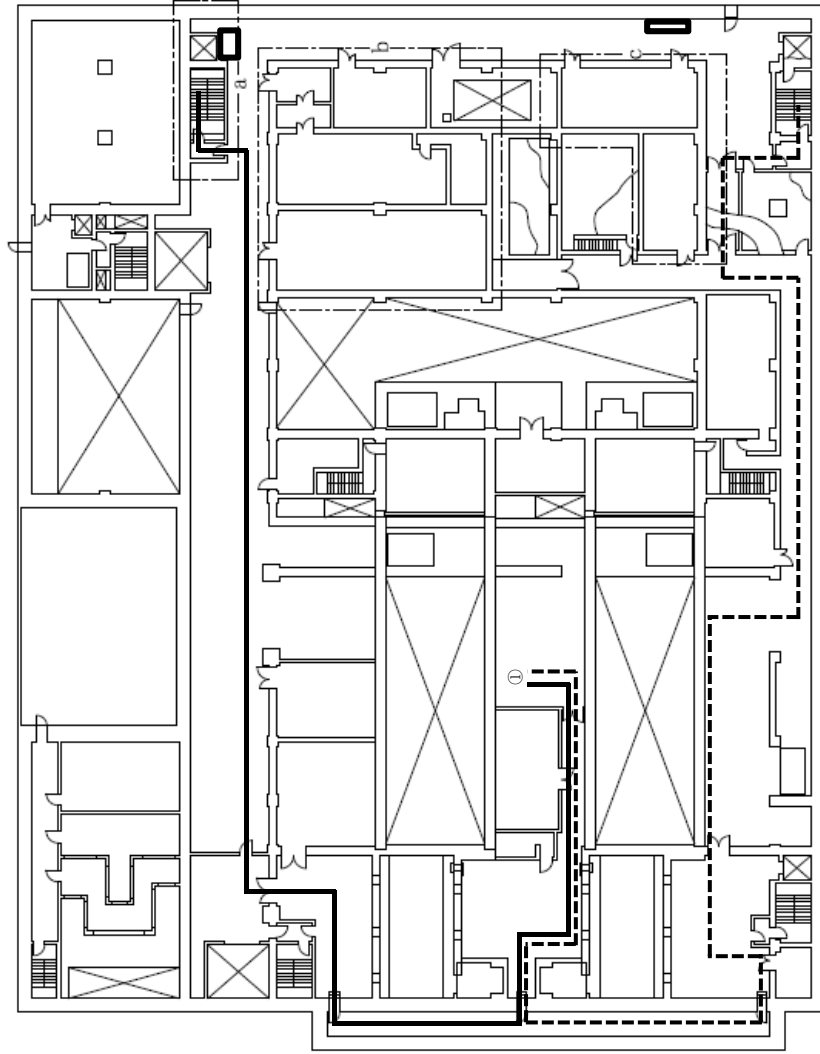
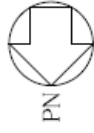
T.M.S.L.約+65,500



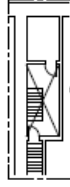
T.M.S.L.約+65,500

T.M.S.L.約+62,000

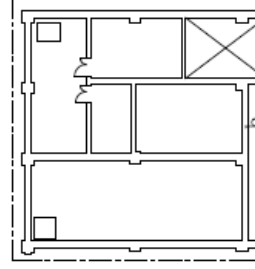
蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第4接続口）（地上2階）



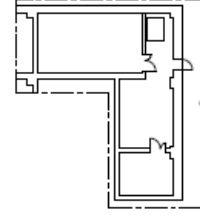
対象貯槽	接続口
中間ポットA	①
中間ポットB	



T.M.S.L.約+74,000



T.M.S.L.約+73,000

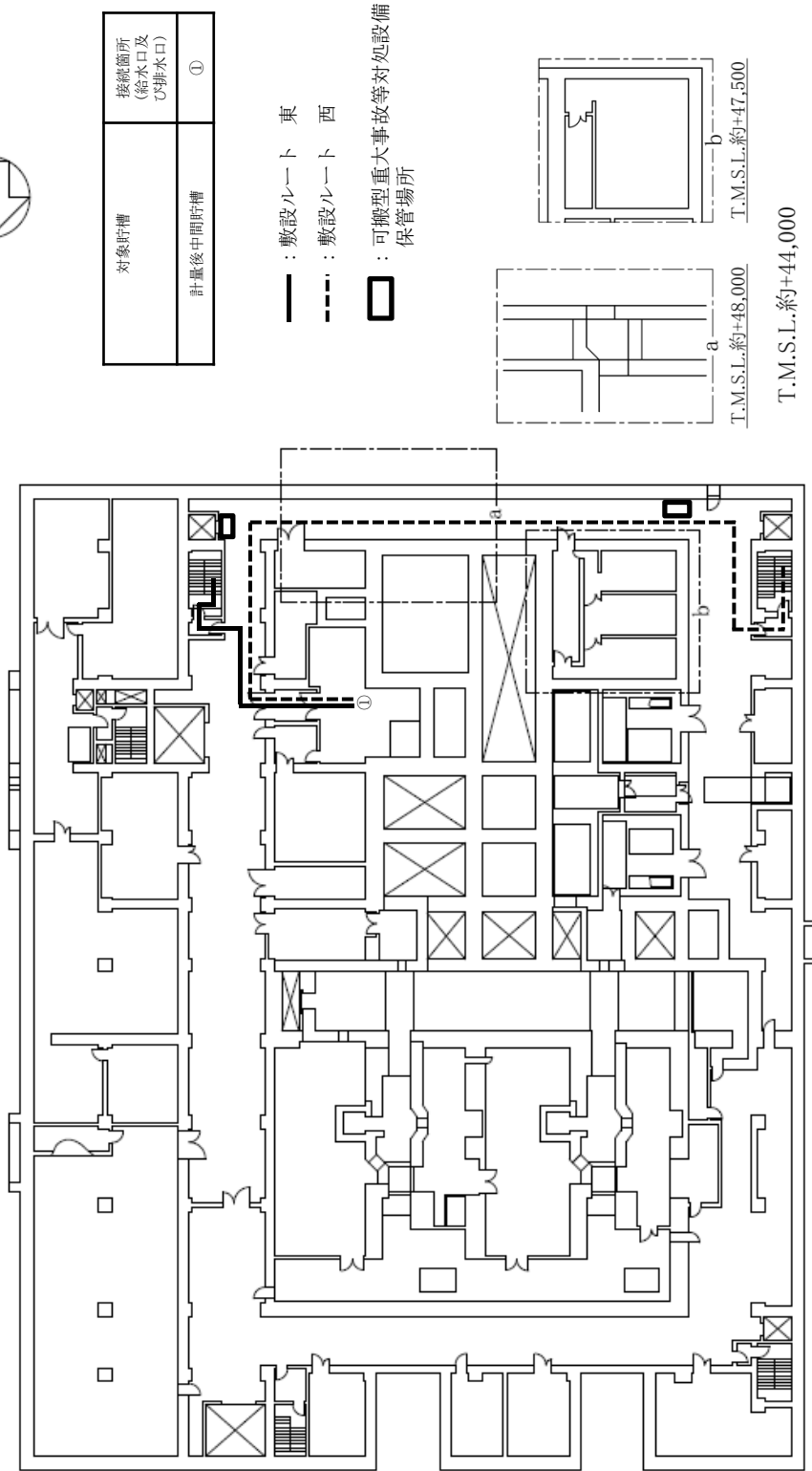
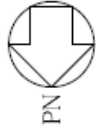


T.M.S.L.約+73,000

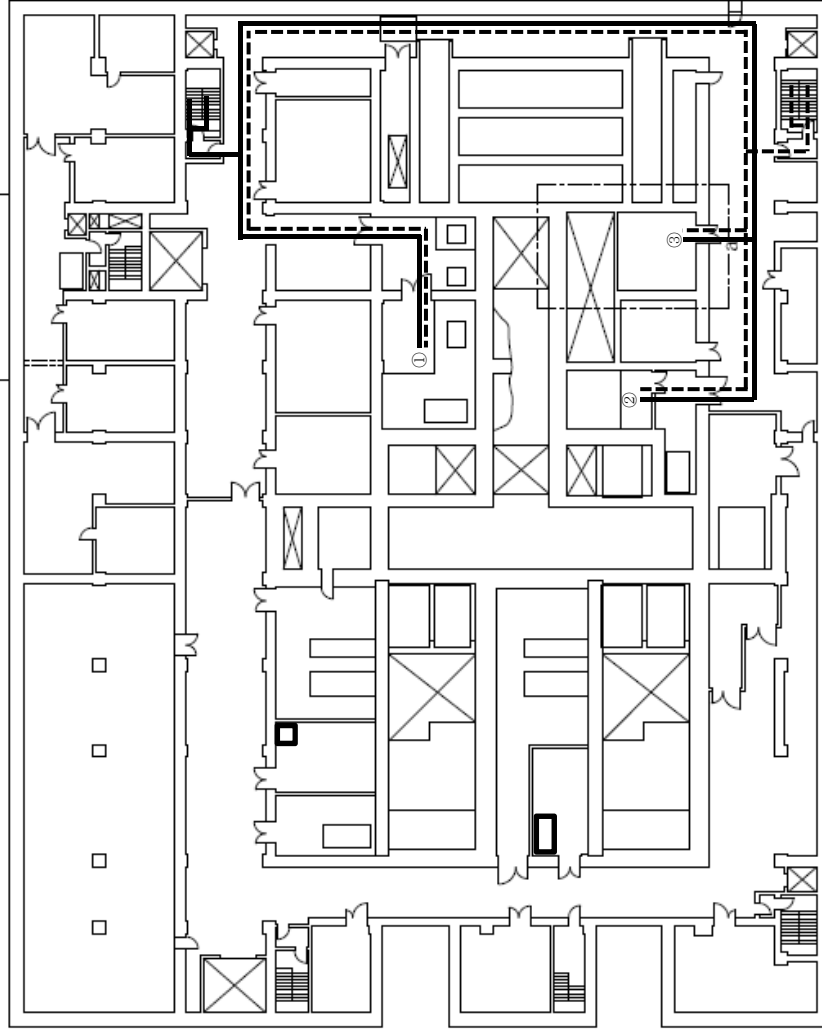
T.M.S.L.約+69,000

- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

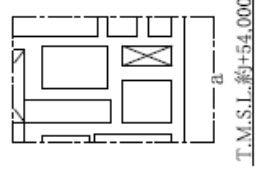
蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第4接続口）（地上3階）



蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルートを前処理建屋（第1接続口）（地下3階）



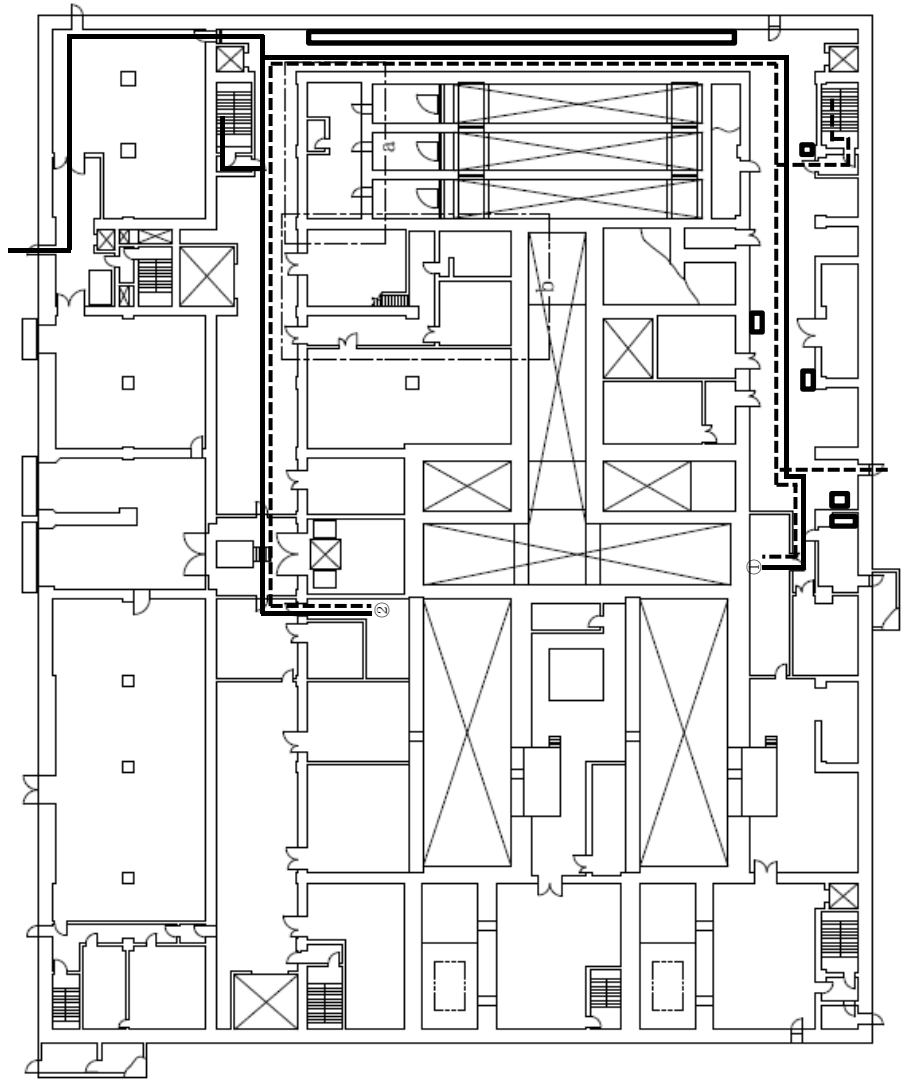
対象貯槽	接続口 (給水口及び排水口)
中継槽 A	①
中継槽 B	
計量・調整槽	
計量補助槽	②
計量前中間貯槽 A	
リサイクル槽 A	③
計量前中間貯槽 B	
リサイクル槽 B	



- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

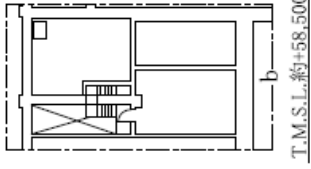
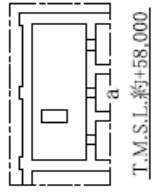
T.M.S.L. 約+51,000

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第1接続口）（地下1階）



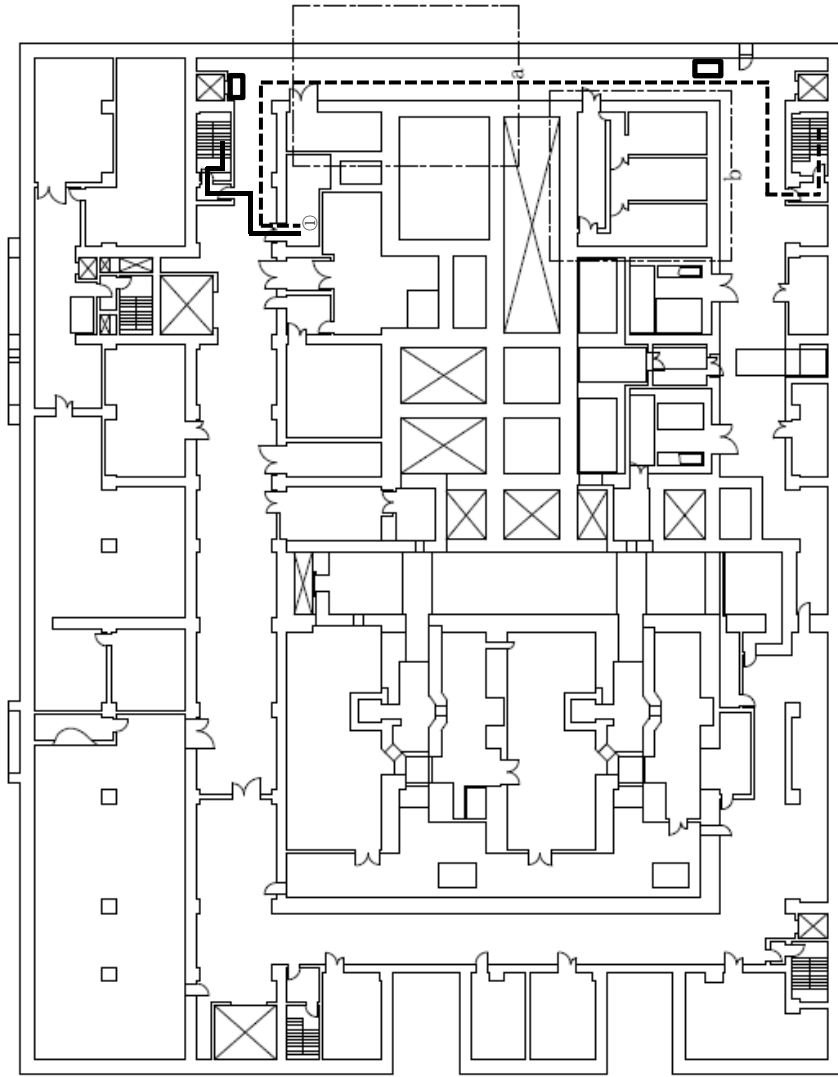
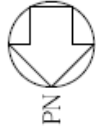
対象貯槽	接続箇所 (給水口及び排水口)
中間ポットA	①
中間ポットB	②

- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



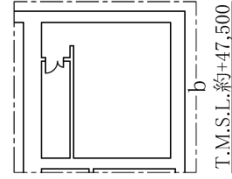
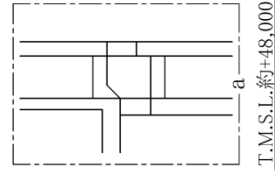
T.M.S.L.約+55,500

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第1接続口）（地上1階）



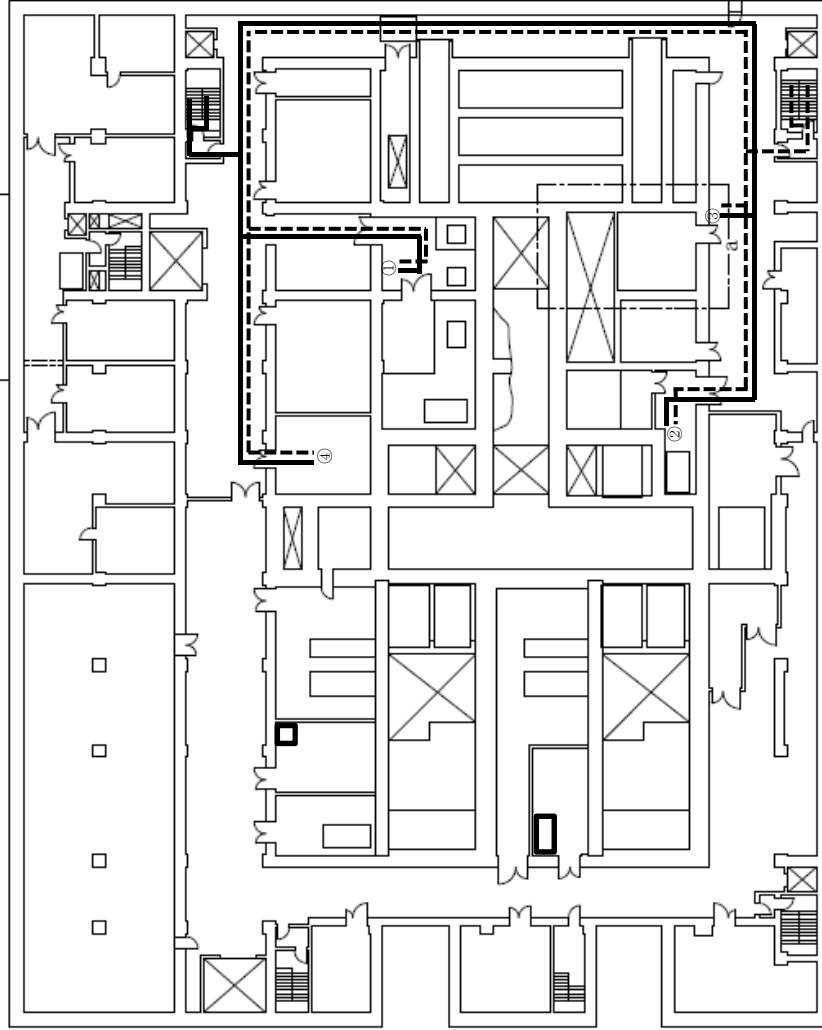
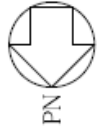
対象貯槽	接続口 (給水口及び排水口)
計量後中間貯槽	①

- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



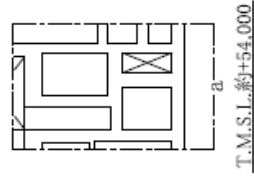
T.M.S.L.約+44,000

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第2接続口）（地下3階）



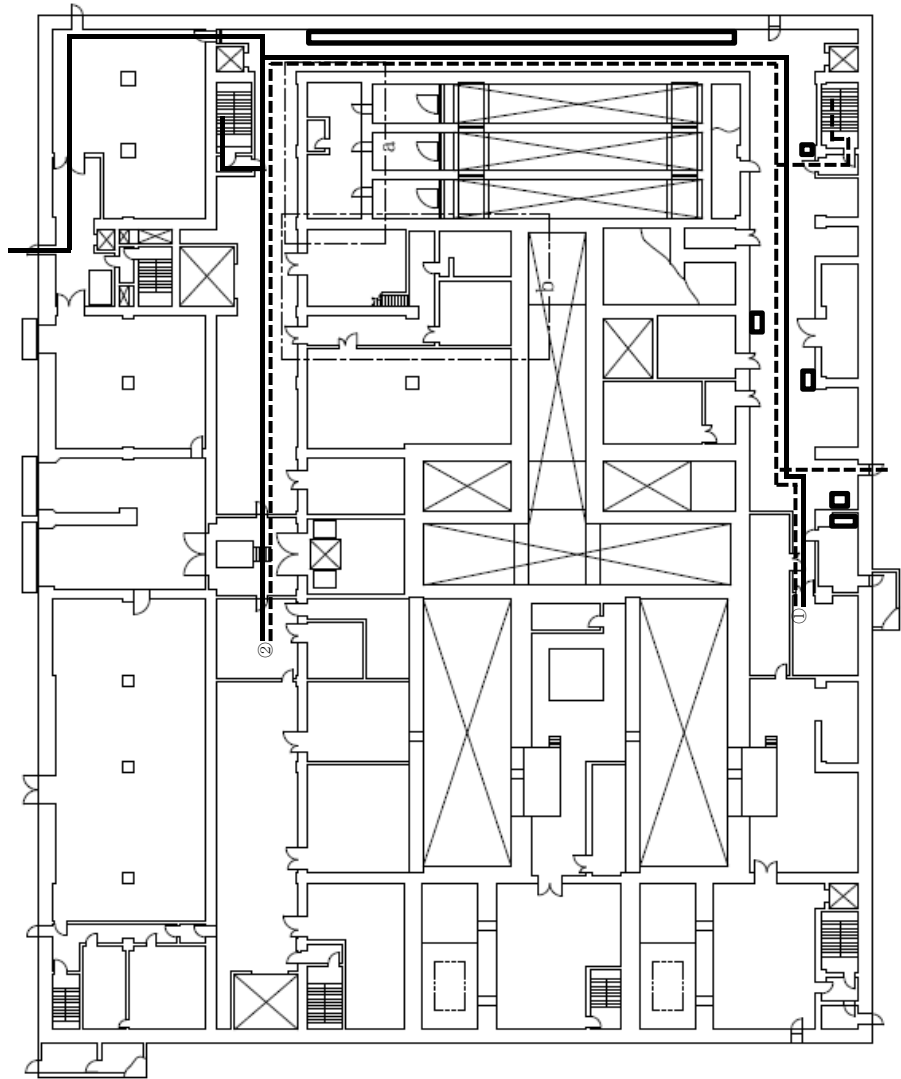
対象貯槽	接続口 (給水口及 ひ排水口)
中継槽 A	①
中継槽 B	②
計量前中間貯槽 A	③
リサイクル槽 A	④
計量前中間貯槽 B	
リサイクル槽 B	
計量・調整槽	
計量補助槽	

- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



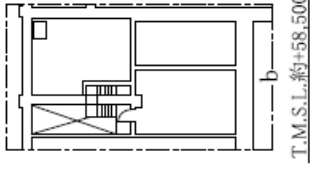
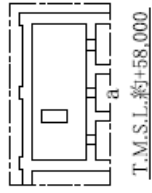
T.M.S.L.約+51,000

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第2接続口）（地下1階）



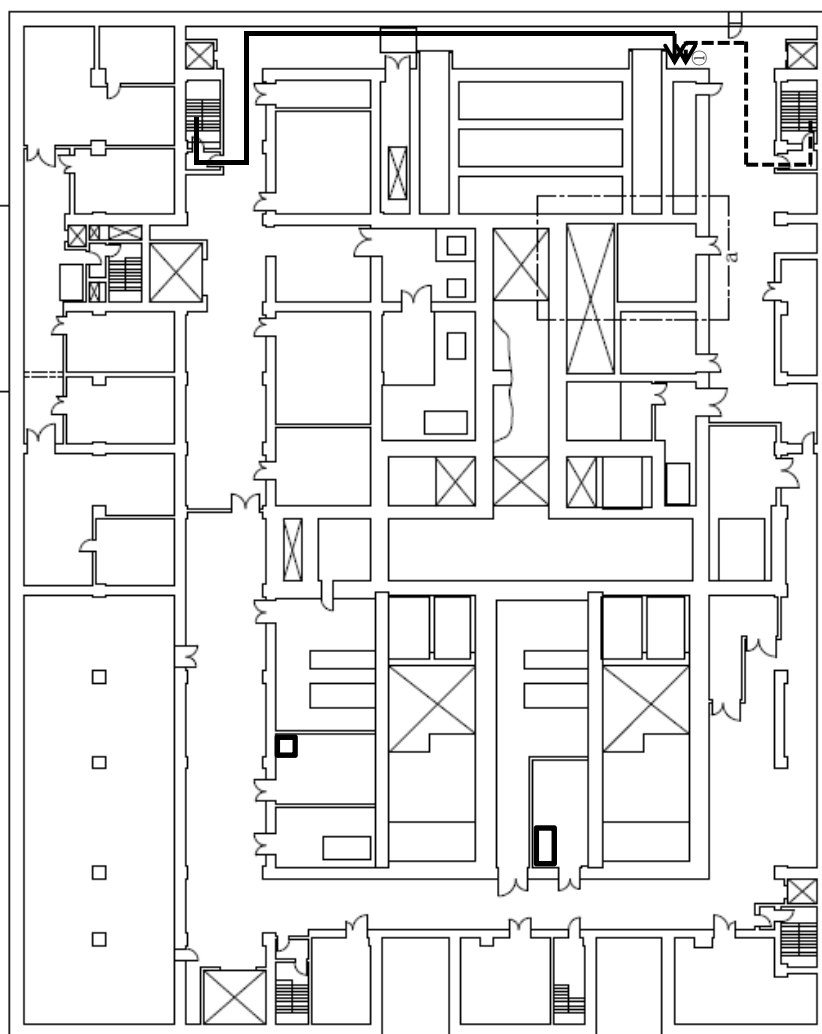
対象貯槽	接続口 (給水口及び 排水口)
中間ポットA	①
中間ポットB	②

- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



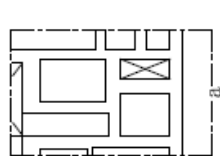
T.M.S.L.約+55,500

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
前処理建屋（第2接続口）（地上1階）



対象機器	接続口 (給水口及び排水口)
凝縮器	①
予備凝縮器	

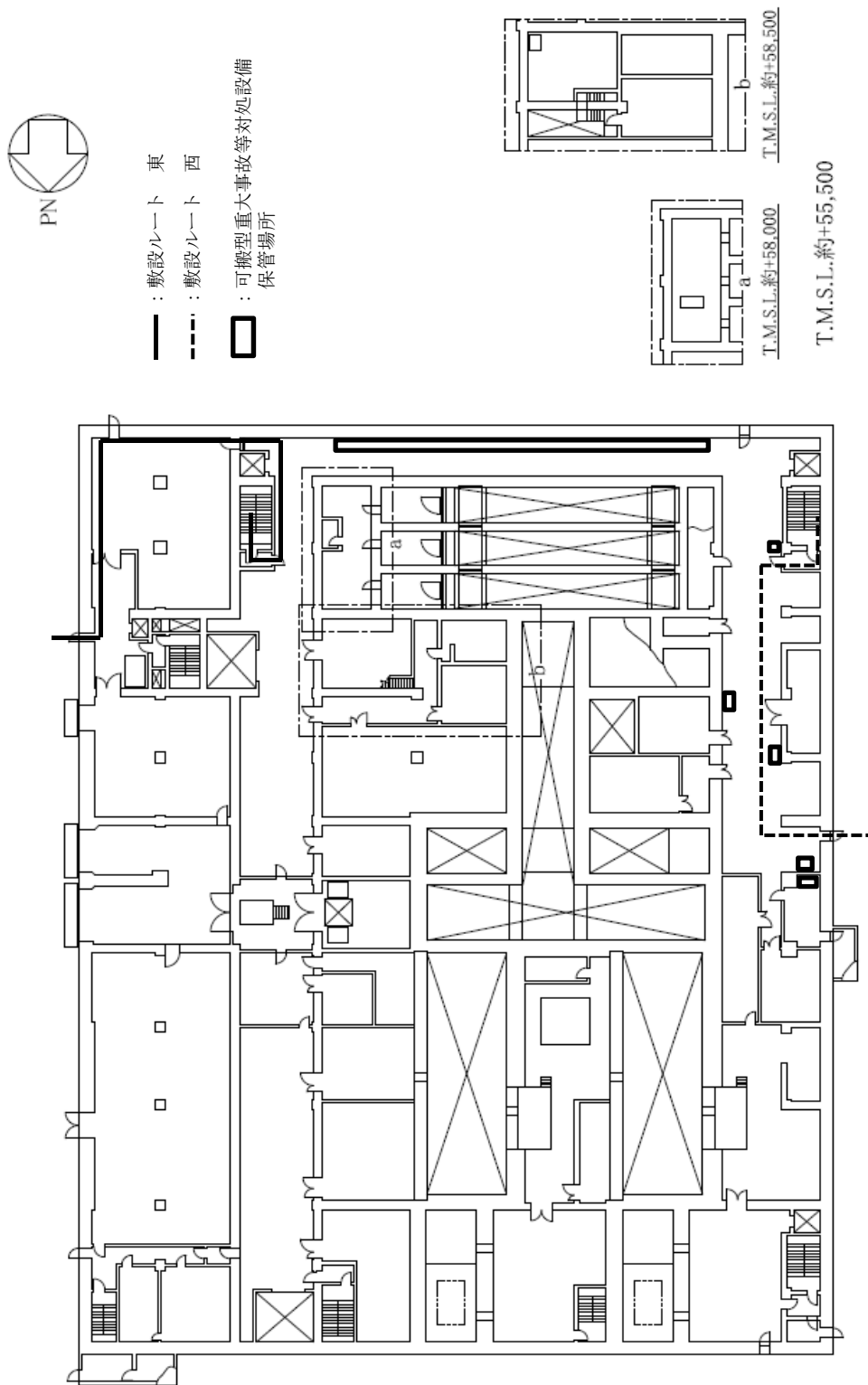
- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



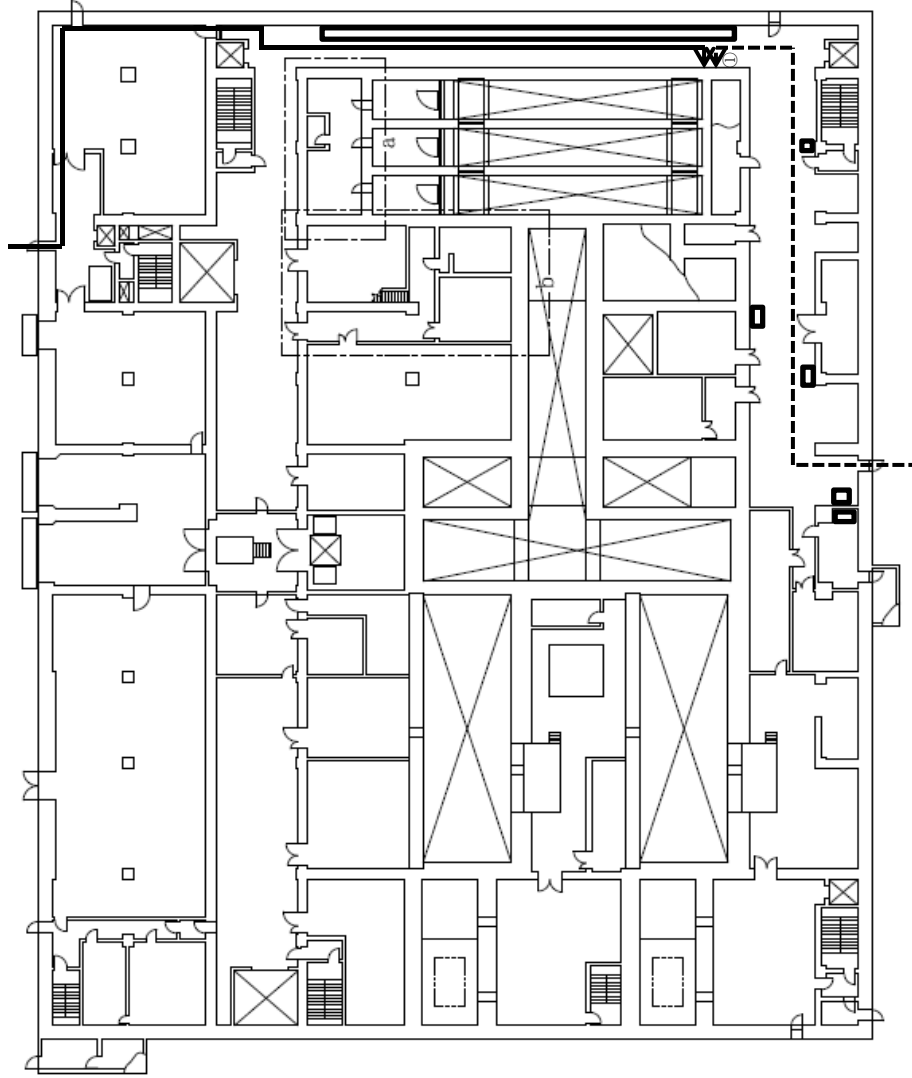
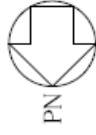
T.M.S.L.約+54,000

T.M.S.L.約+51,000

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の
建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水）前処理建屋（第1接続口）（地下1階）

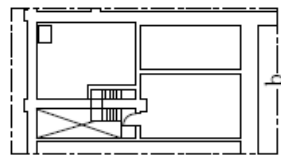


蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の
 建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水）前処理建屋（第1接続口）（地上1階）

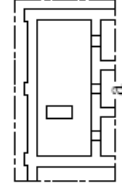


対象機器	接続口 (給水口及び排水口)
凝縮器	①
予備凝縮器	

- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



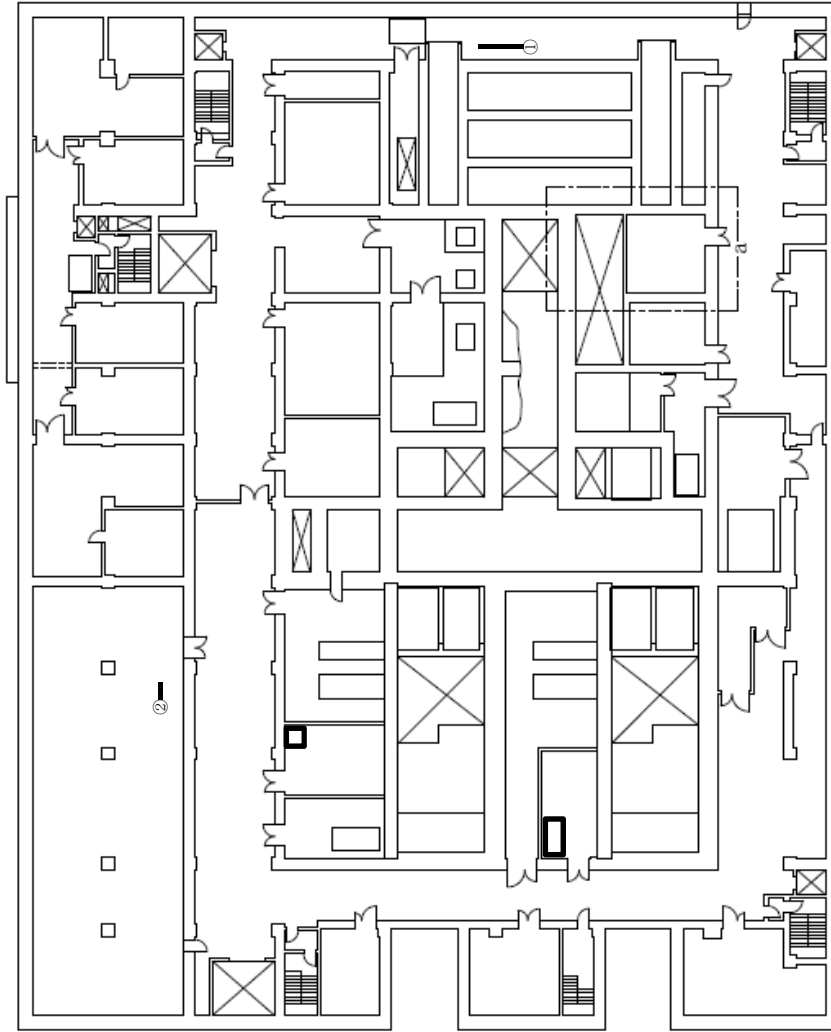
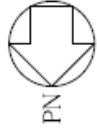
T.M.S.L.約+58,500



T.M.S.L.約+58,000

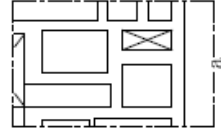
T.M.S.L.約+55,500

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の
建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水）前処理建屋（第2接続口）（地上1階）



対象機器	接続箇所
-	①及び②

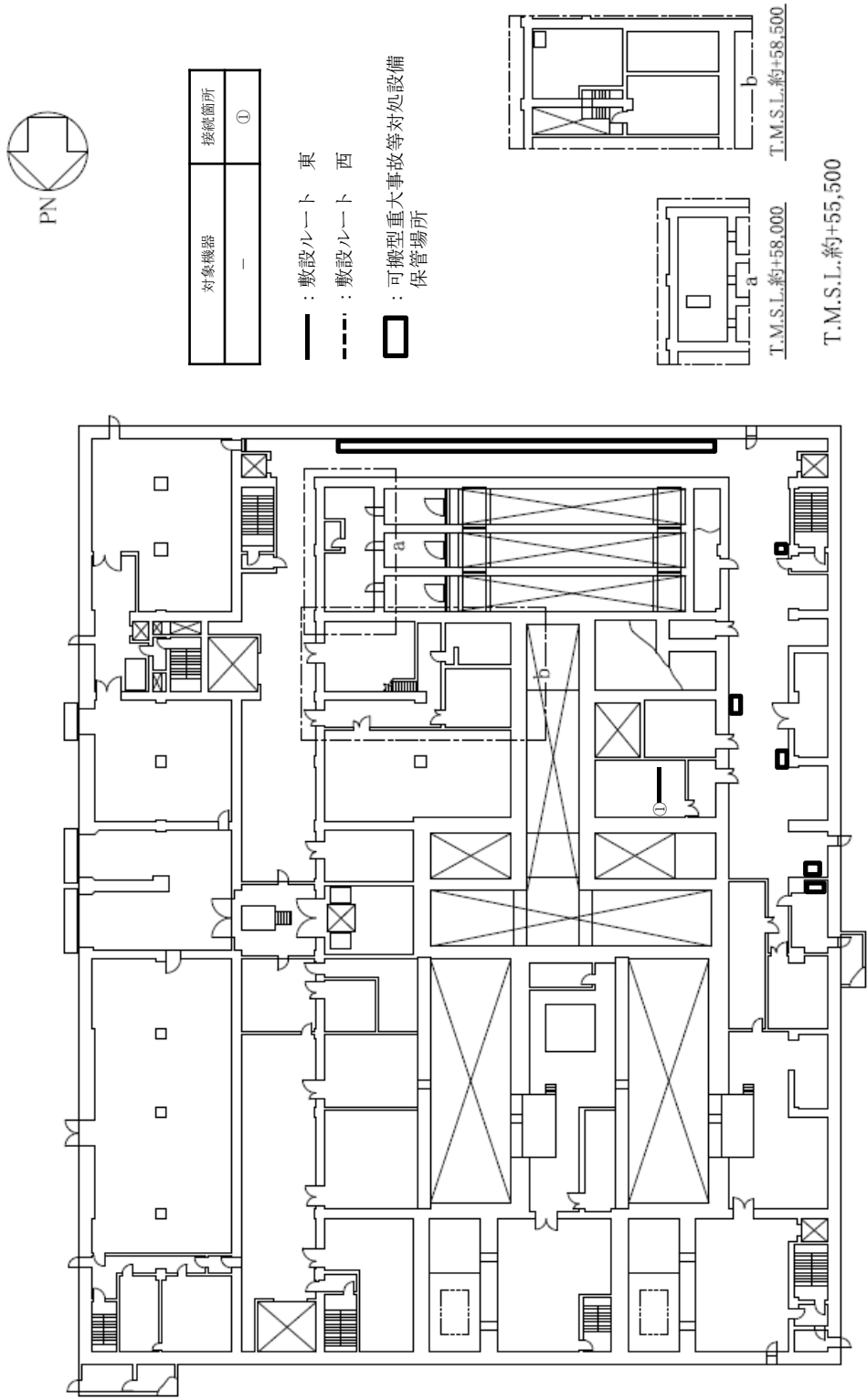
- : 敷設ルート 東
- - - : 敷設ルート 西
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



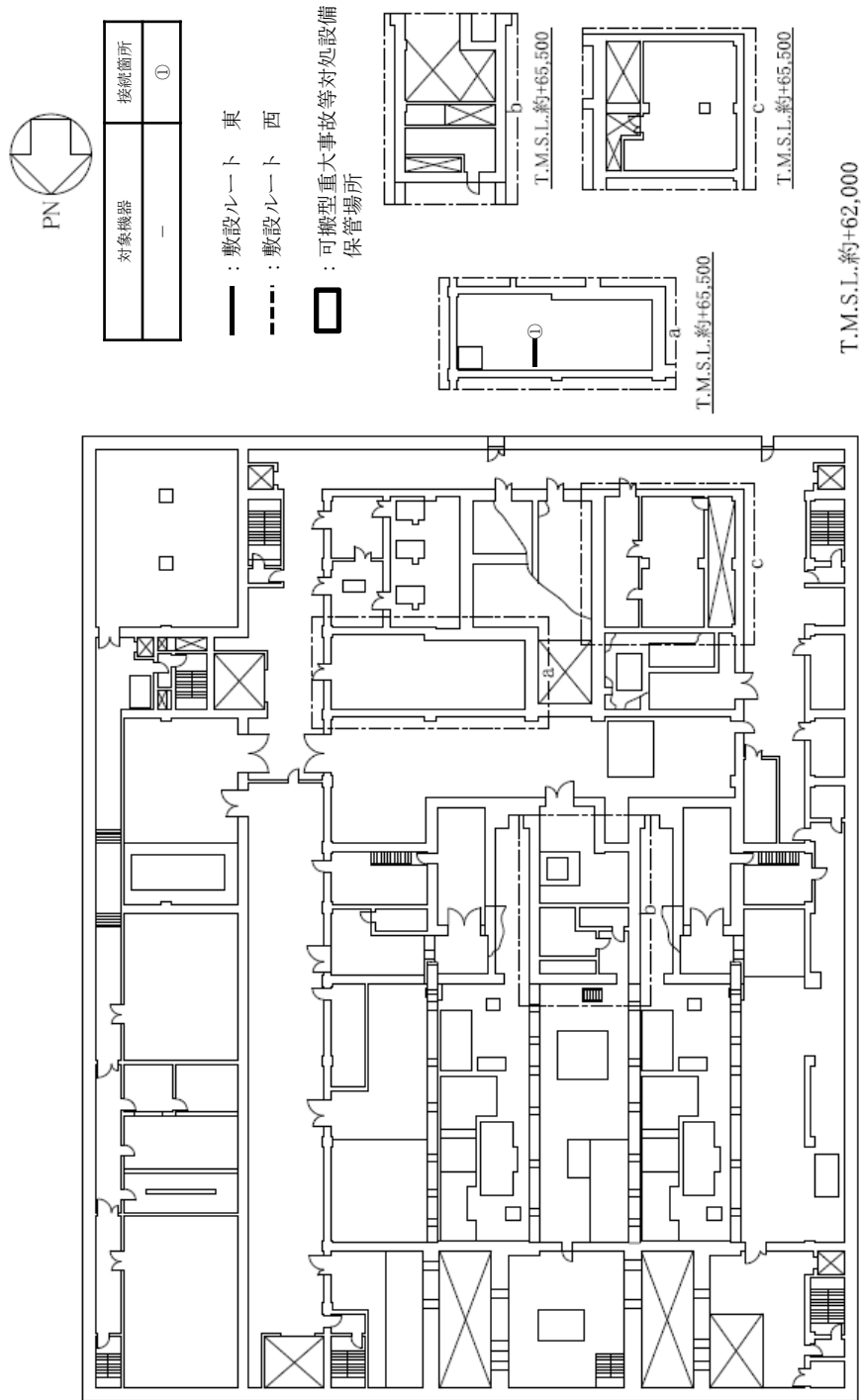
T.M.S.L.約+54,000

T.M.S.L.約+51,000

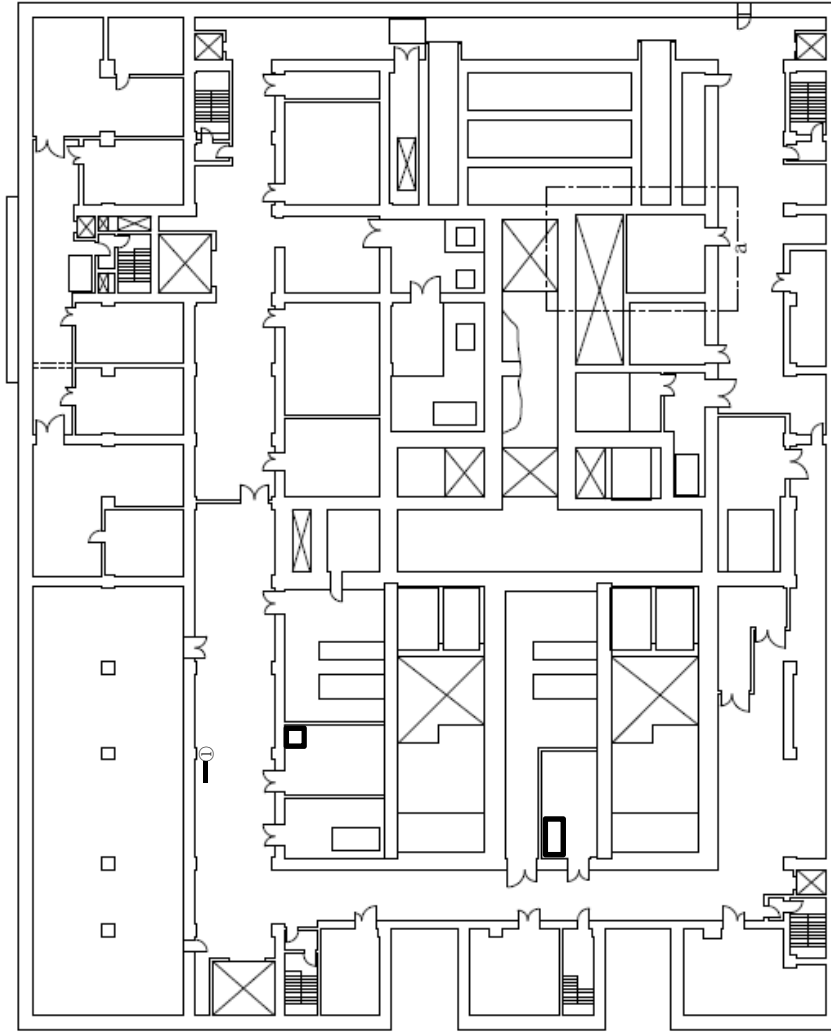
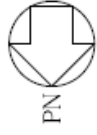
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の可搬型ダクト敷設ルート 前処理建屋（地下1階）



蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の可搬型ダクト敷設ルート 前処理建屋（地上1階）

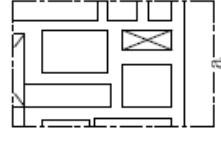


蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の
 可搬型ダクト敷設ルート 前処理建屋（地上2階）



対象機器	接続口
-	①

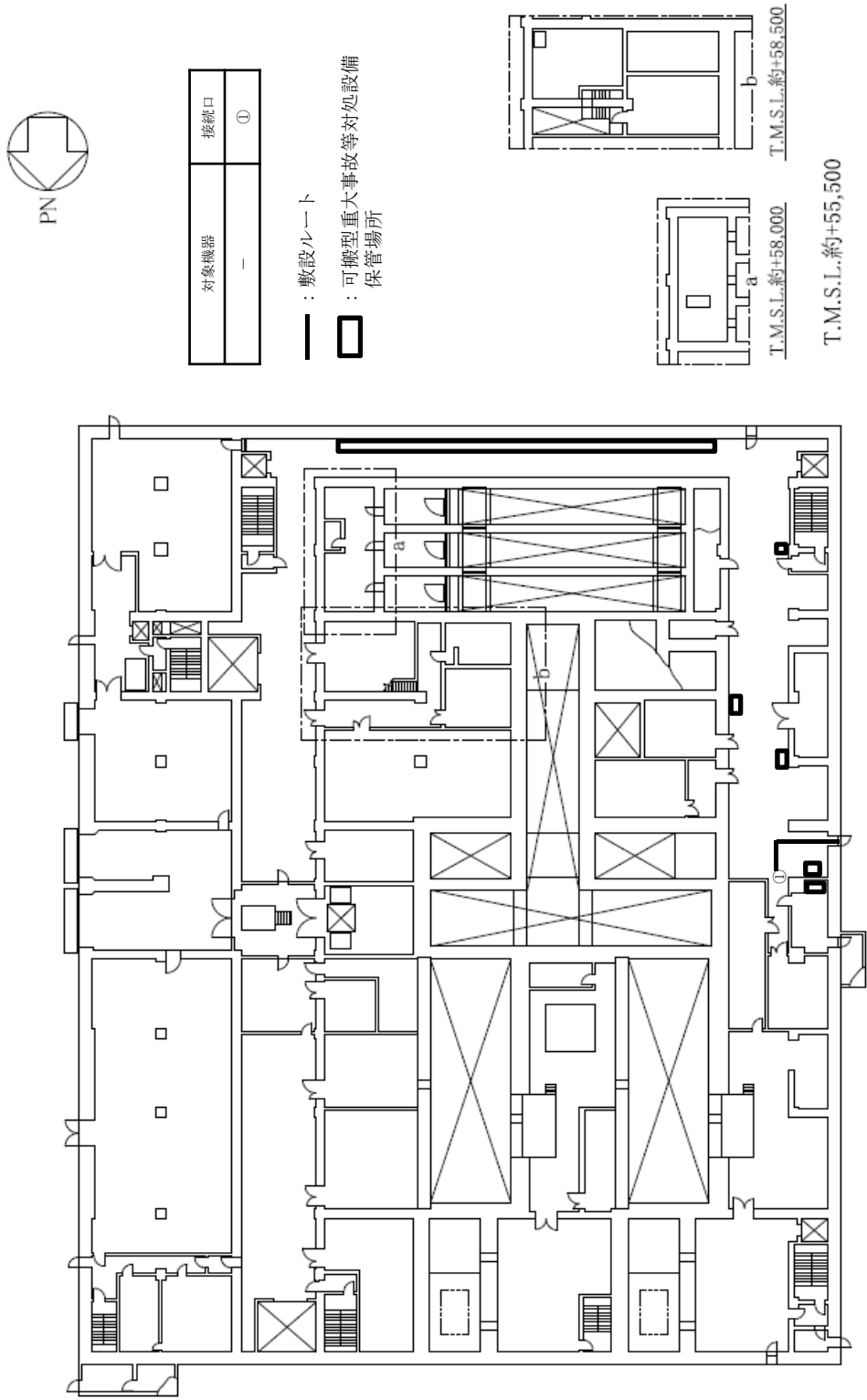
- : 敷設ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



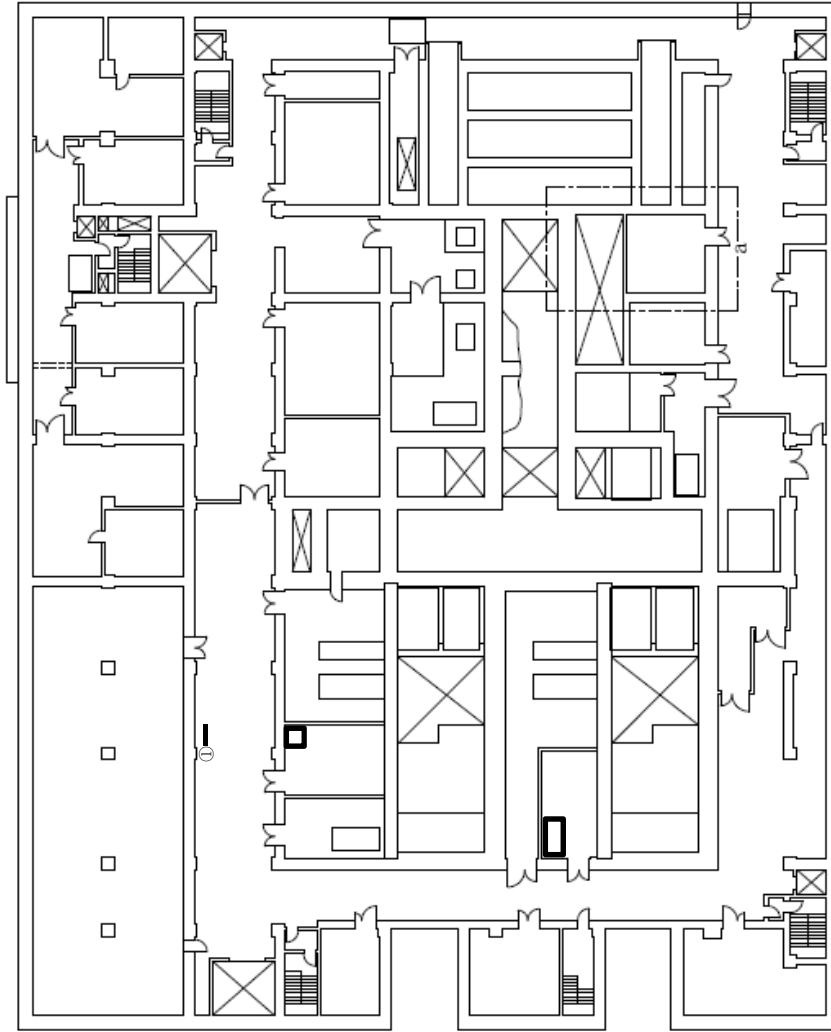
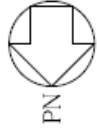
T.M.S.L.約+54,000

T.M.S.L.約+51,000

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の
前処理建屋可搬型発電機からの給電に係る前処理建屋内可搬型電源ケーブル敷設ルート（第1接続口）（地下1階）

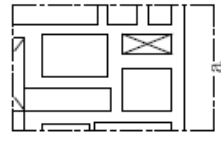


蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の前処理建屋可搬型発電機からの給電に係る前処理建屋内可搬型電源ケーブル敷設ルート（第1接続口）（地上1階）



対象機器	接続口
-	①

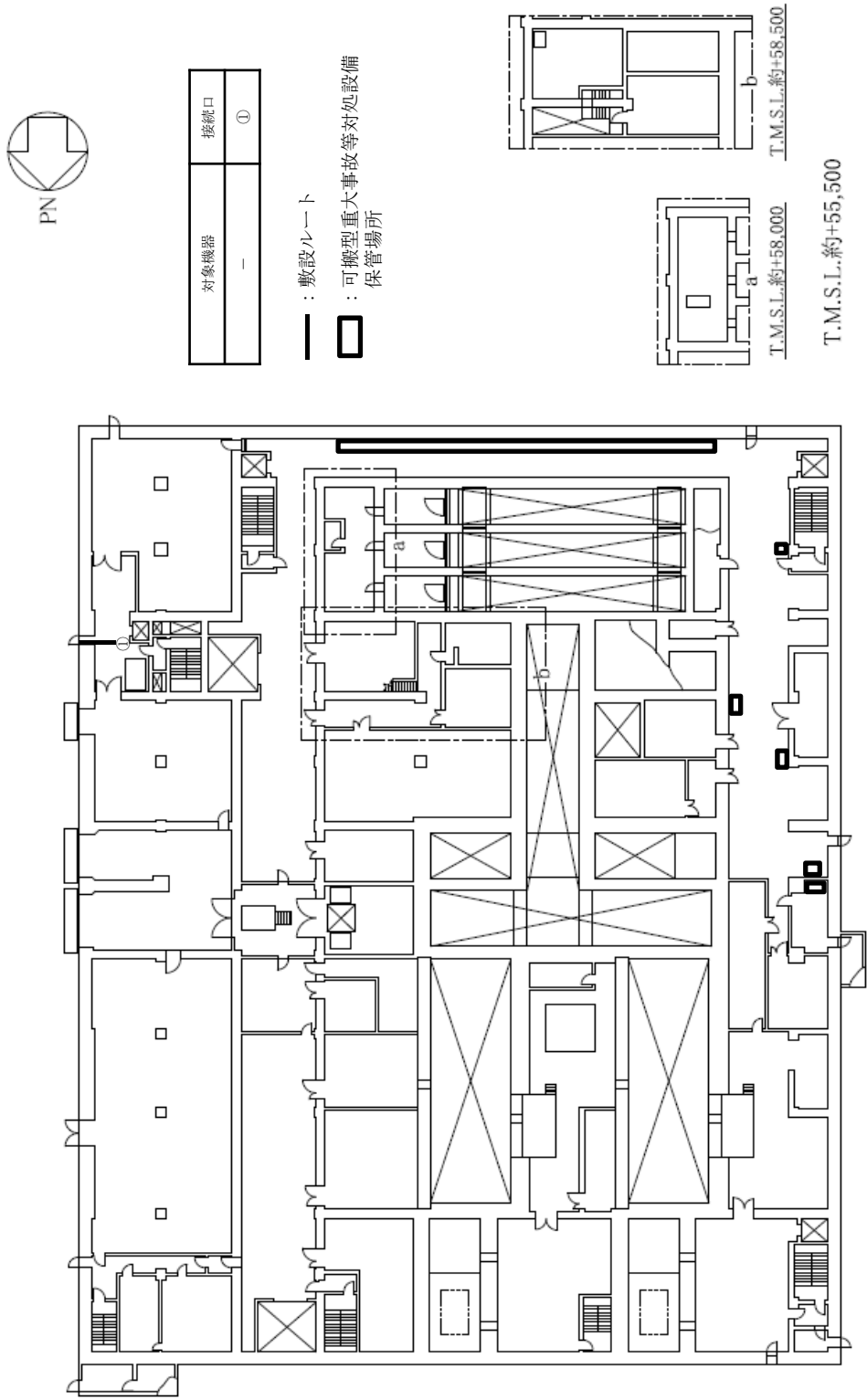
- : 敷設ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備保管場所



T.M.S.L.約+54,000

T.M.S.L.約+51,000

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の前処理建屋可搬型発電機からの給電に係る前処理建屋内可搬型電源ケーブル敷設ルート（第2接続口）（地下1階）

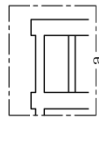
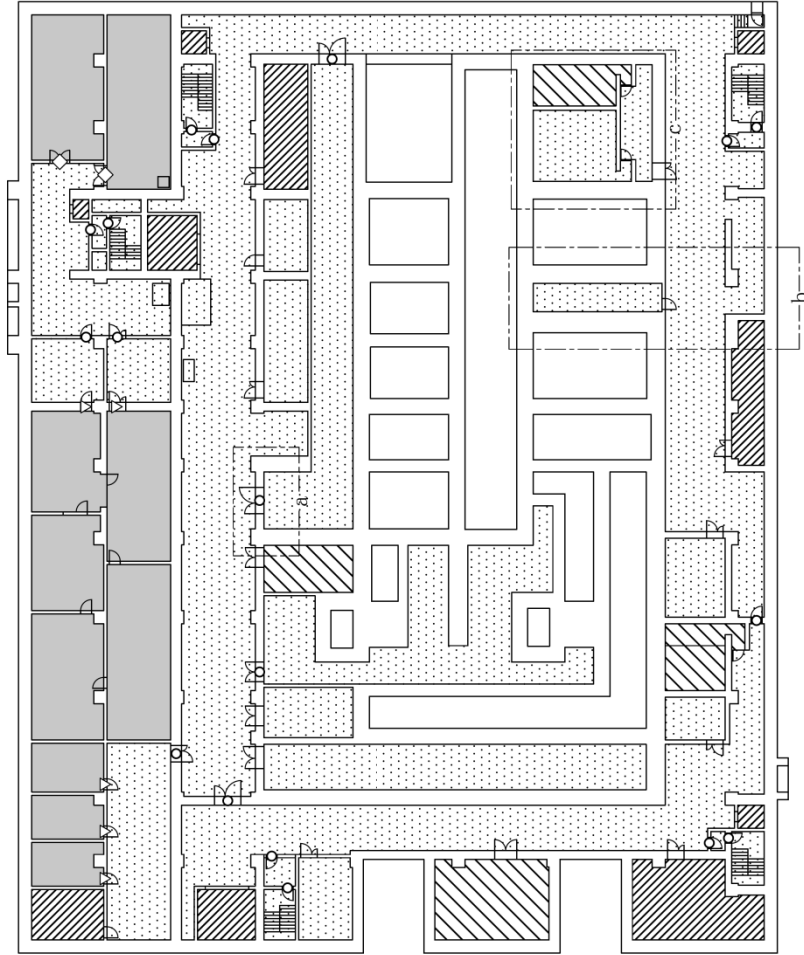


蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の前処理建屋可搬型発電機からの給電に係る前処理建屋内可搬型電源ケーブル敷設ルート（第2接続口）（地上1階）



- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- : 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- ▨ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- ▧ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- ▩ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

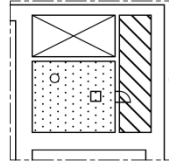
アクセシブルートの溢水高さは50cm以下である。



T.M.S.L.約+40,000



T.M.S.L.約+41,000



T.M.S.L.約+41,500

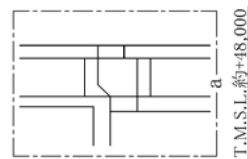
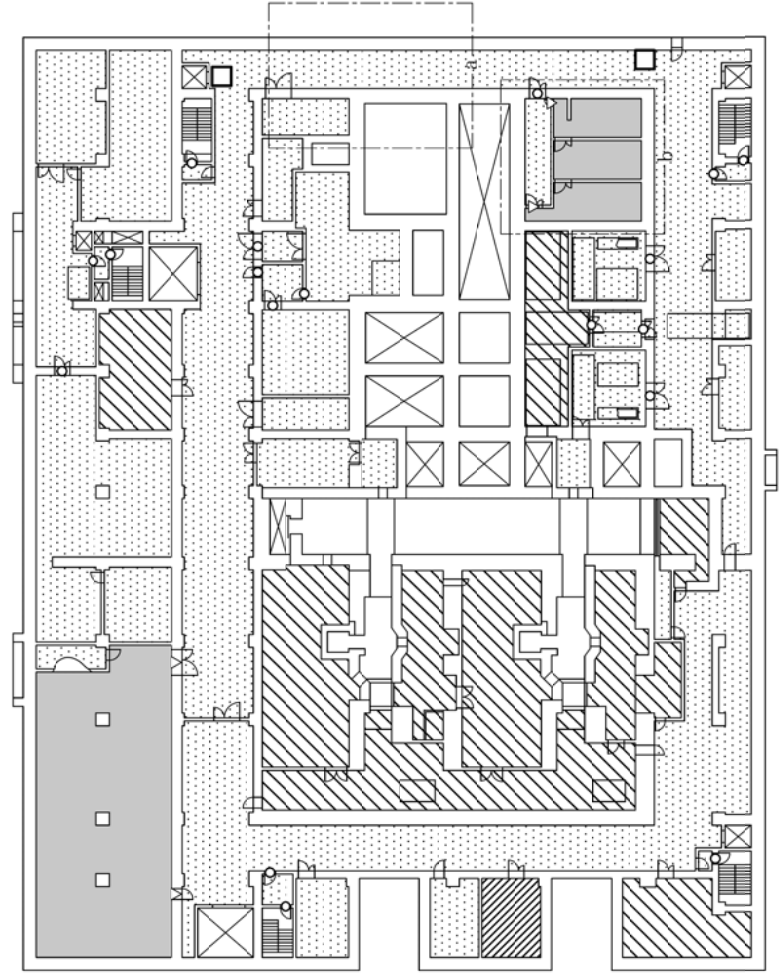
T.M.S.L.約+37,000

溢水ハザードマップ 前処理建屋 (地下4階)



- ▽ : 堰
- ◇ : 防水層
- : 排水扉
- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

アクセスマートの溢水高さは50cm以下である。



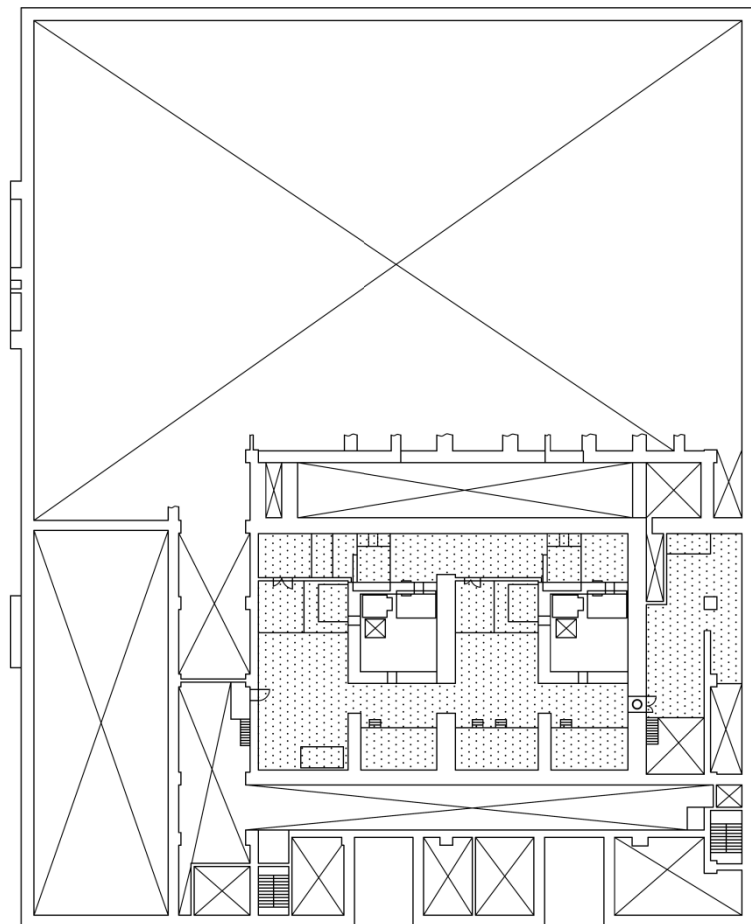
T.M.S.L.約+44,000

溢水ハザードマップ 前処理建屋 (地下3階)



- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- ▭ : 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- (点線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- (斜線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- (縦線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- (横線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

アクセスマートの溢水高さは50cm以下である。



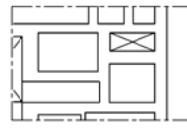
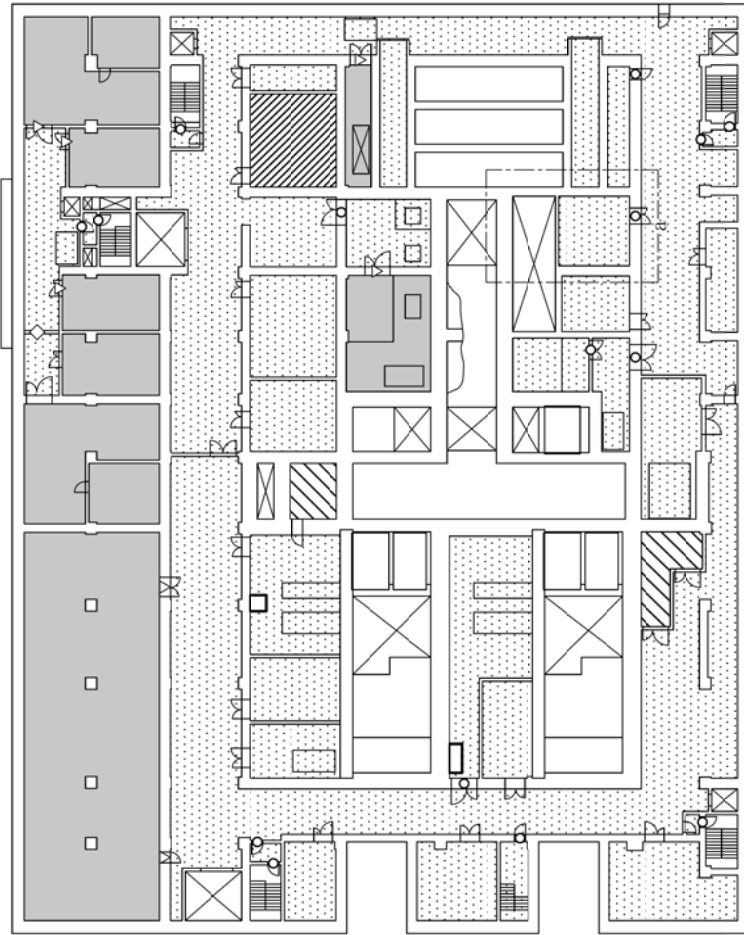
T.M.S.L.約+46,500

溢水ハザードマップ 前処理建屋 (地下2階)



- : 可搬型重大事故等
対処設備設置場所
- : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- ▨ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- ▧ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- ▩ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)
- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉

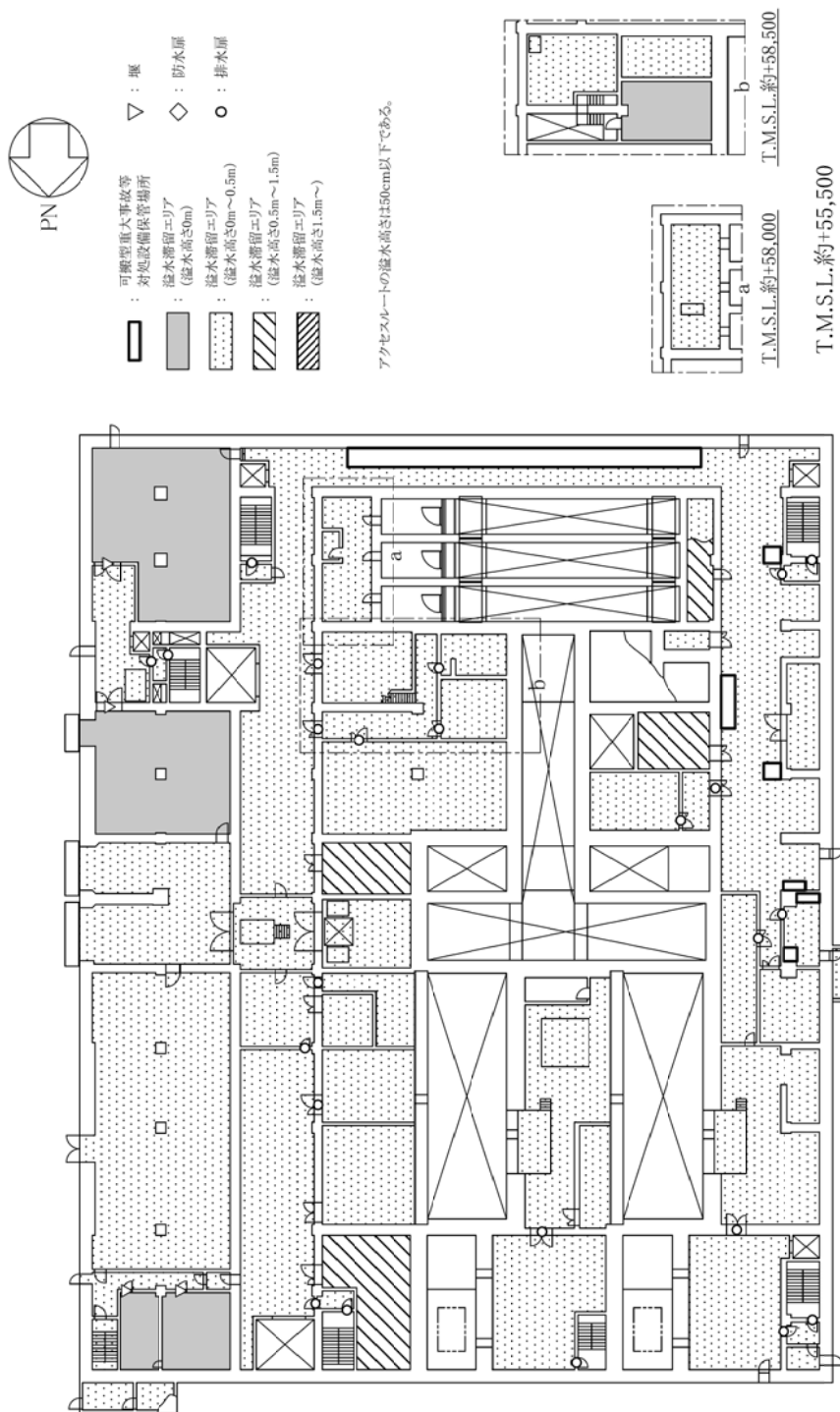
アクセスロードの溢水高さは50cm以下である。



T.M.S.L.約+54,000

T.M.S.L.約+51,000

溢水ハザードマップ 前処理建屋 (地下1階)

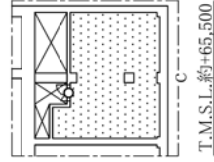
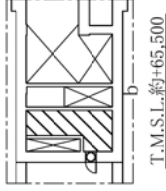
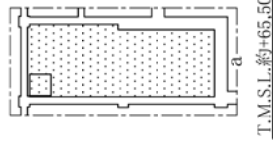
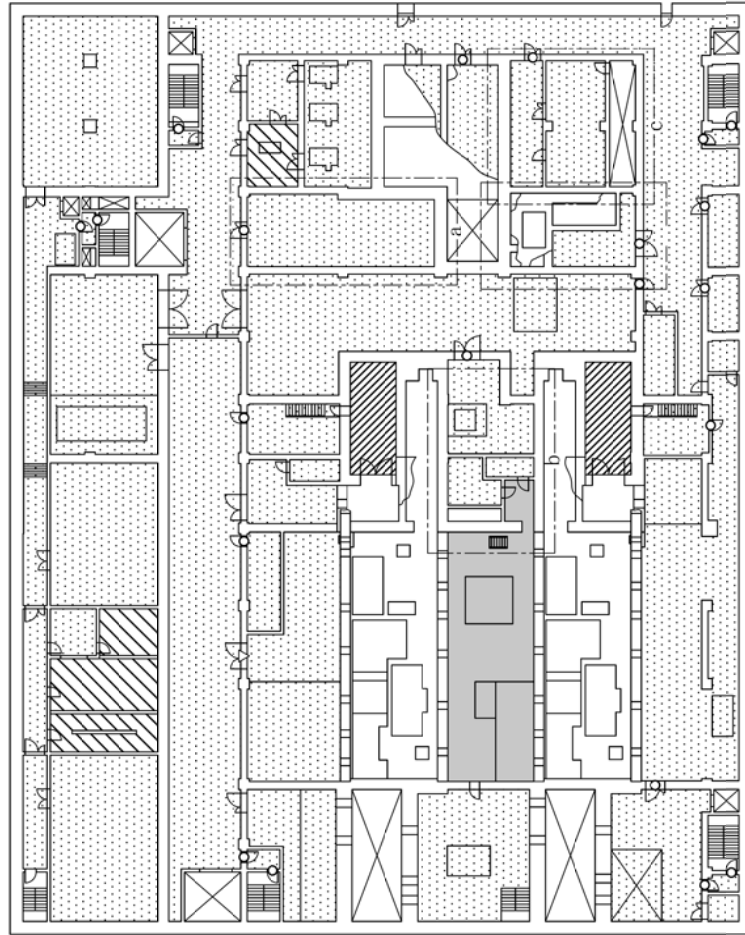


溢水ハザードマップ 前処理建屋（地上1階）



- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)
- : 排水扉
- ◇ : 防水扉
- ▽ : 扉

アクセスレートの溢水高さは50cm以下である。



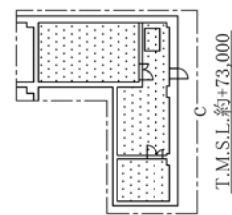
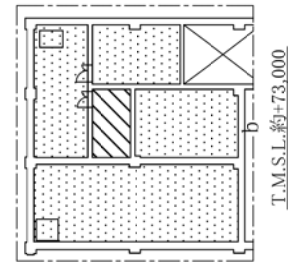
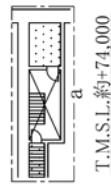
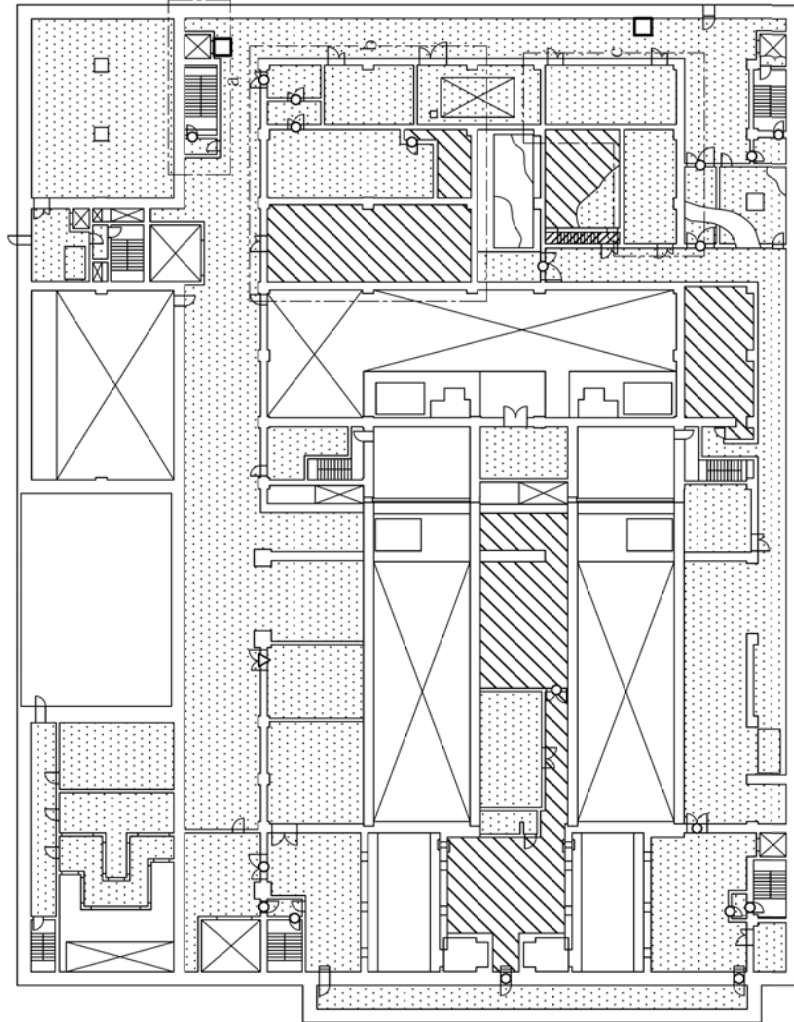
T.M.S.L.約+62,000

溢水ハザードマップ 前処理建屋 (地上2階)



- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

アクセスルート上の溢水高さは50cm以下である。

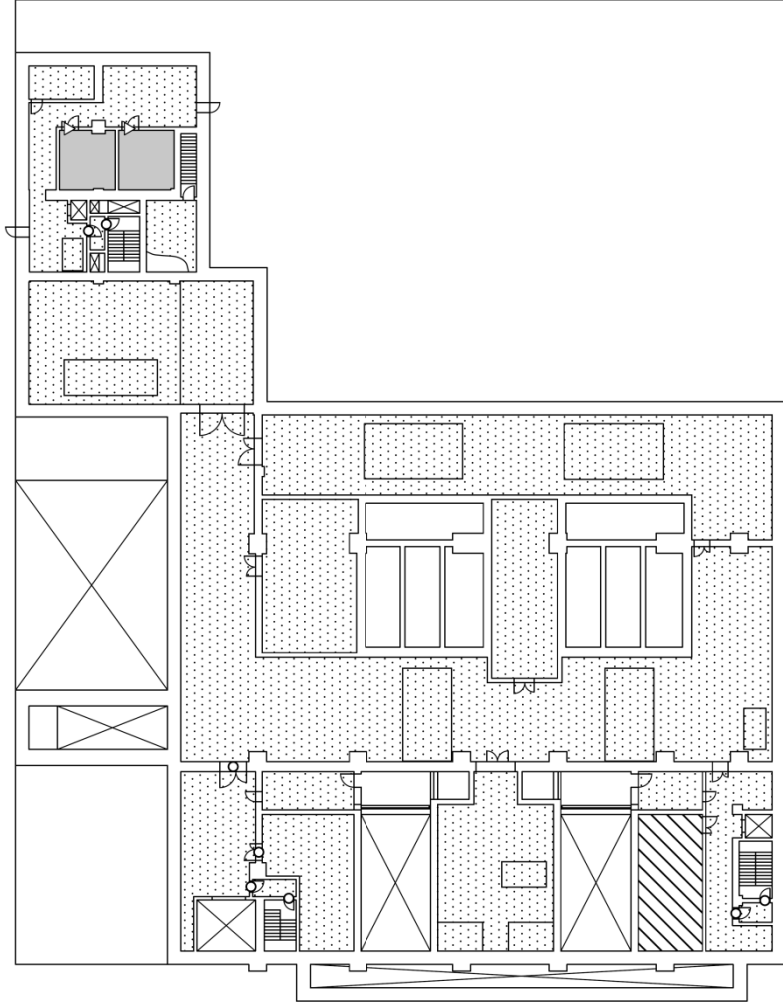


T.M.S.L.約+69,000

溢水ハザードマップ 前処理建屋 (地上3階)



- 可搬型重大事故等
対応設備保管場所
- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- : 可搬型重大事故等
対応設備保管場所
- : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- ▨ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- ▧ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- ▩ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)



アクリル樹脂の溢水高さは50cm以下である。

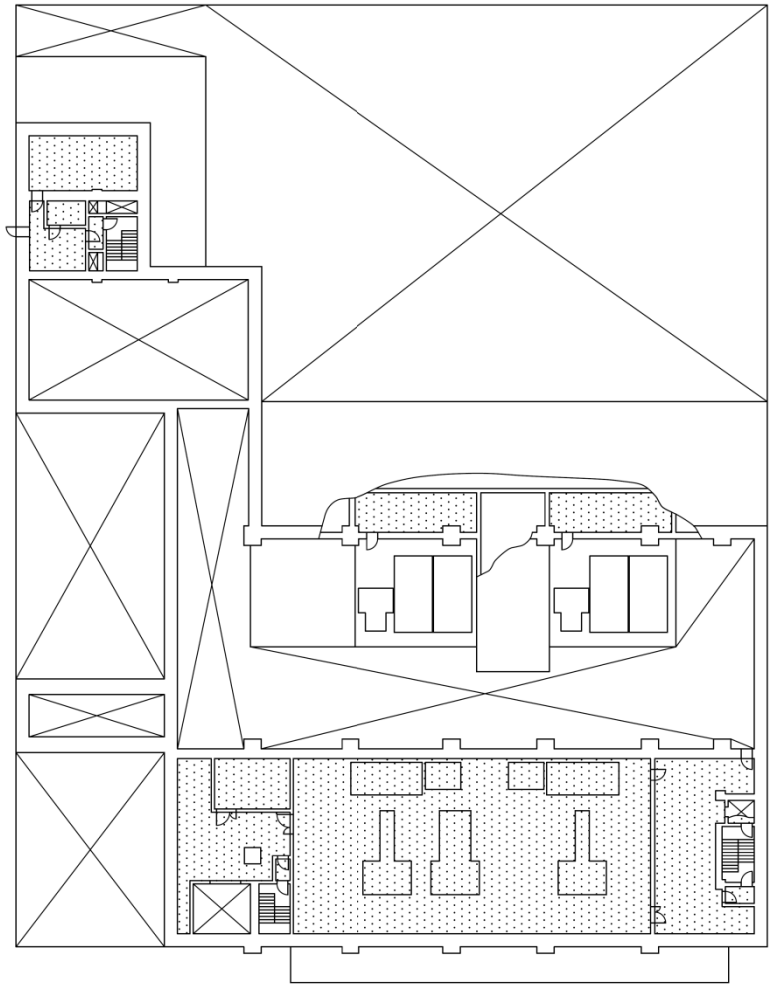
T.M.S.L.約+74,000

溢水ハザードマップ 前処理建屋 (地上4階)



- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m～0.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m～1.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m～)
- 堰
- 防水扉
- 排水扉

アクセスルート上の溢水高さは50cm以下である。

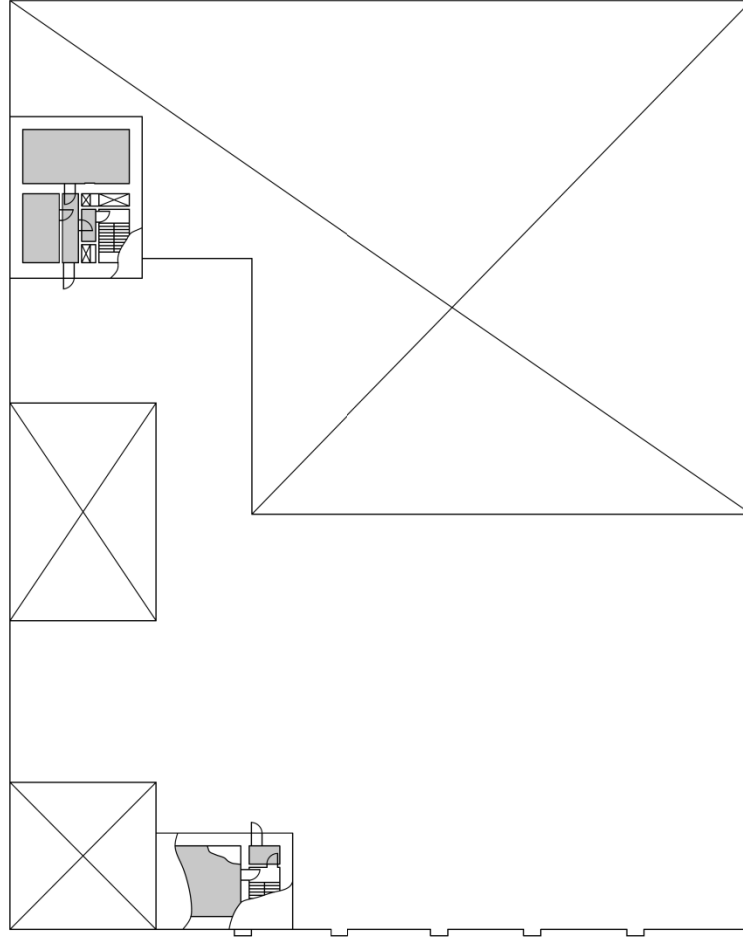


T.M.S.L. 約+80,000

溢水ハザードマップ 前処理建屋 (地上5階)



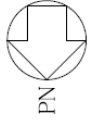
- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)
- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉



アクセスルートの溢水高さは50cm以下である。

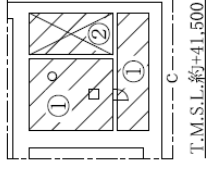
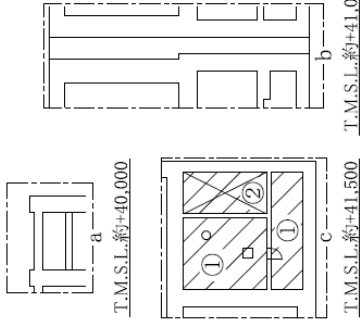
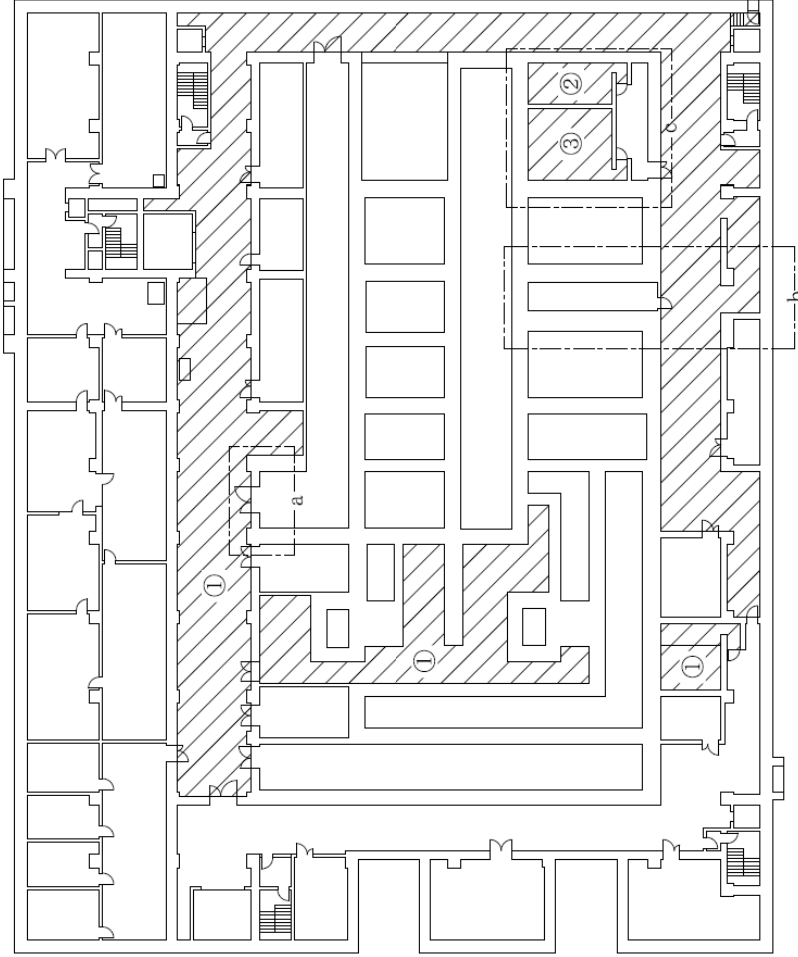
T.M.S.I..約+89,000

溢水ハザードマップ 前処理建屋 (地上6階)



- : 可搬型重大事故等対応設備保管場所
- : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋

番号	化学薬品の種類
①	硝酸
②	硝酸
③	水酸化ナトリウム
④	硝酸ガドリニウム



T.M.S.L.約+41,000

T.M.S.L.約+37,000

アクセスコートにある化学薬品漏えい時は、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。

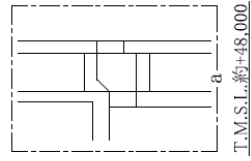
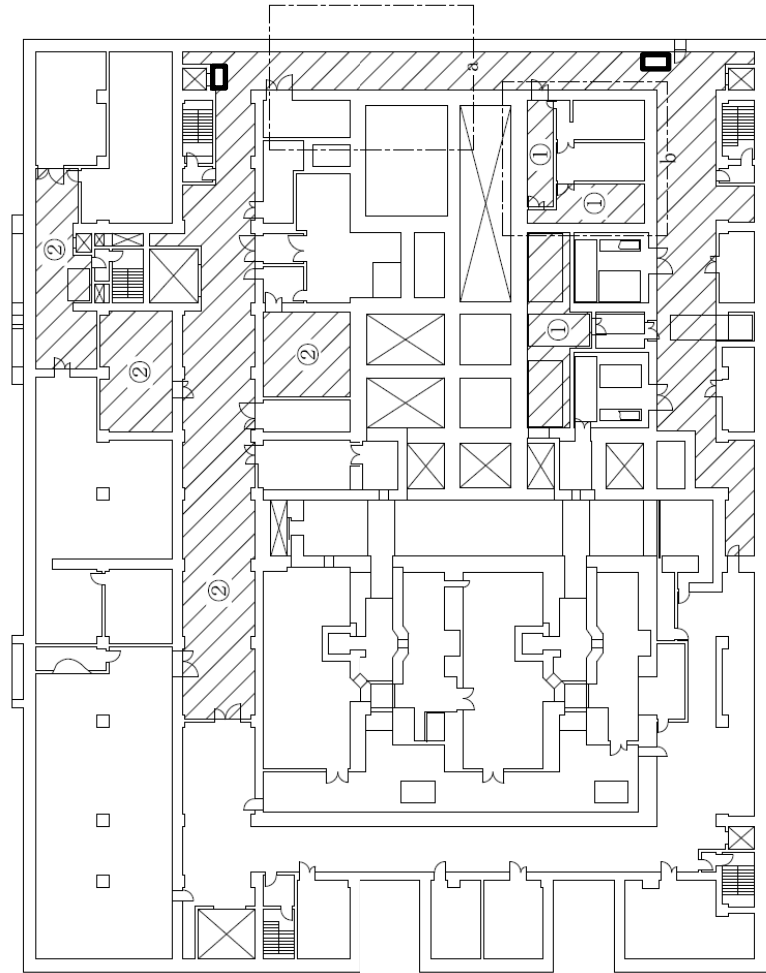
化学薬品ハザードマップ 前処理建屋（地下4階）



- : 可燃性重大事故等対応改修区画場所
- ▨ : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋

番号	化学薬品の種類
①	硝酸
②	水酸化ナトリウム

アタセスルー上にある化学薬品溜えい源は、基準地
震動による地震力に対して耐震性を確保する。

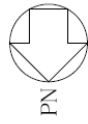


T.M.S.L.約+48,000

T.M.S.L.約+47,500

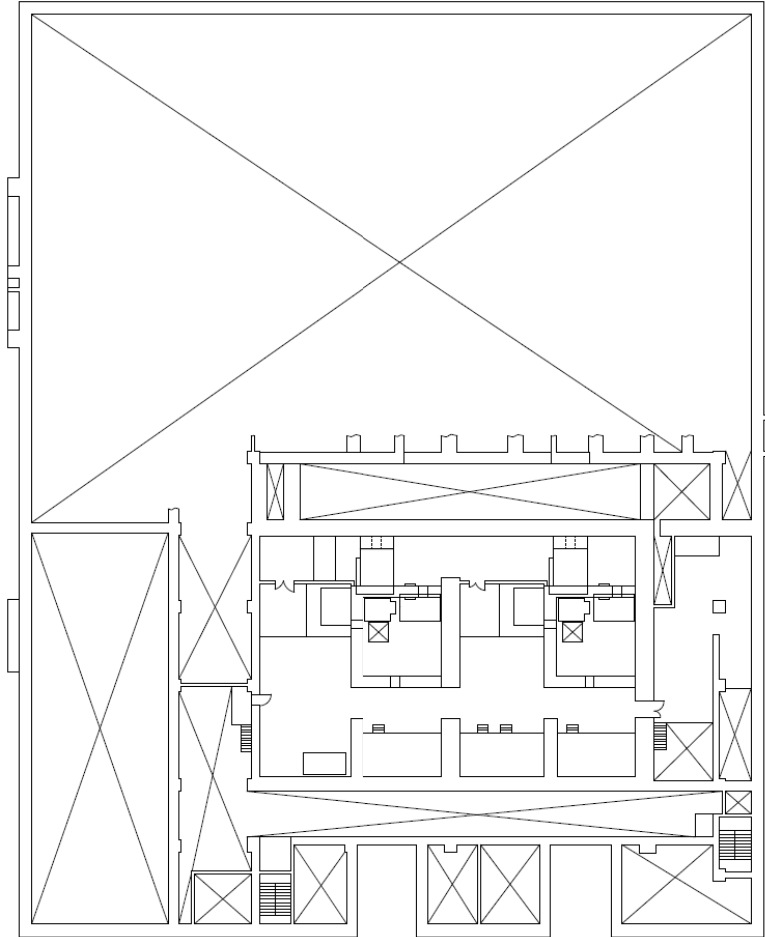
T.M.S.L.約+44,000

化学薬品ハザードマップ 前処理建屋（地下3階）



本フロアに化学薬品ハザードはない。

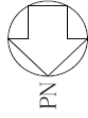
- : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
- ▨ : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋



アクセスルート上にある化学薬品漏えい源は、基礎地震動による地震力に対して耐震性を確保する。

T.M.S.L.約+46,500

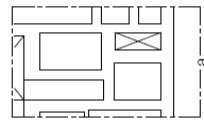
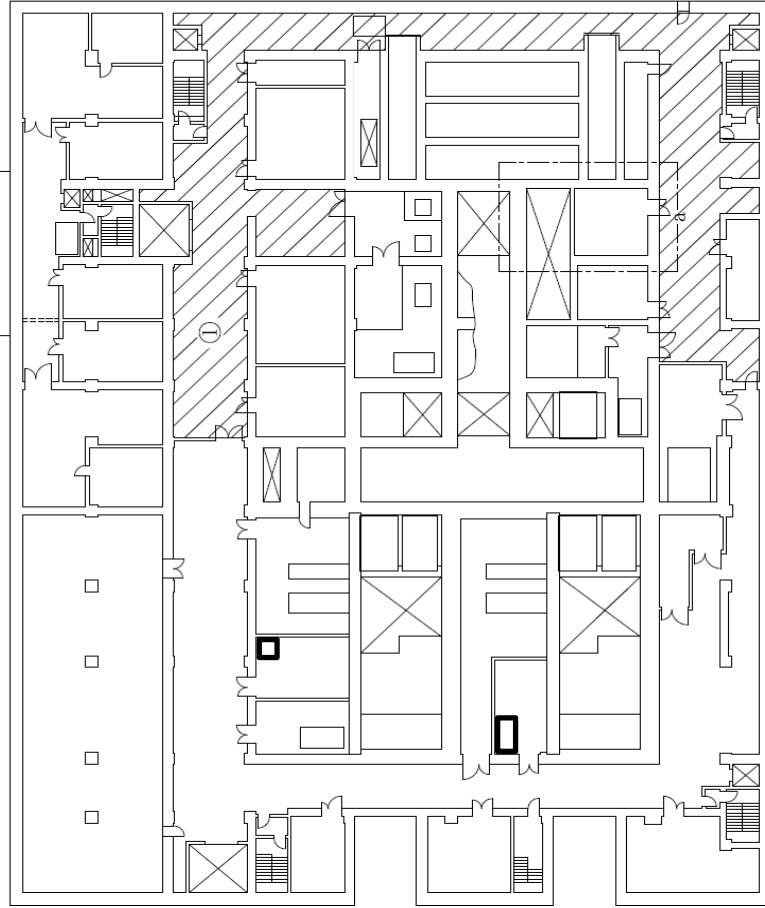
化学薬品ハザードマップ 前処理建屋（地下2階）



- : 可燃型重大事故等対応設備区事務所
- ▨ : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋

番号	化学薬品の種類
①	硝酸 水酸化ナトリウム

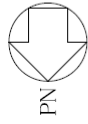
アクセスルート上にある化学薬品漏えい源は、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。



T.M.S.L.約+54,000

T.M.S.L.約+51,000

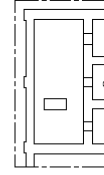
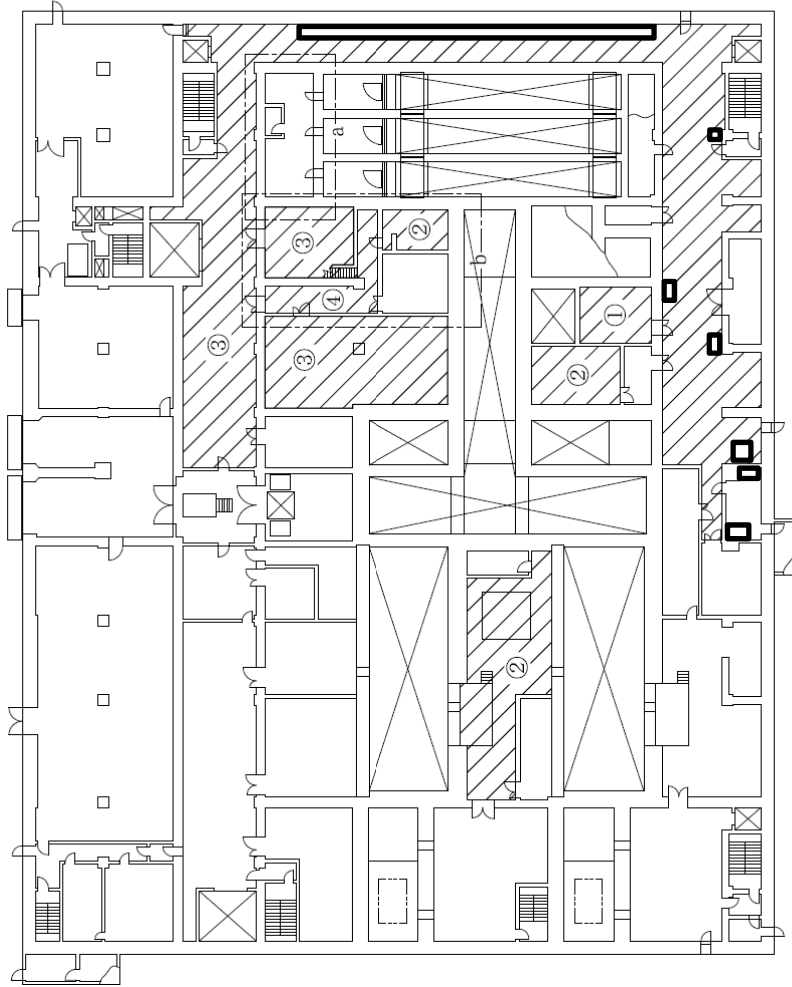
化学薬品ハザードマップ 前処理建屋（地下1階）



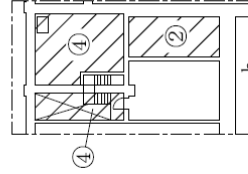
- : 可搬型重大事故等対応設備保管場所
- : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋

番号	化学薬品の種類	番号	化学薬品の種類
①	硝酸	①	硝酸
②	硝酸	②	硝酸/トリニウム
③	硝酸/トリニウム	③	水酸化ナトリウム
④	硝酸	④	水酸化ナトリウム

アクセスマートにある化学薬品運搬用車は、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。



T.M.S.L.約+58,000



T.M.S.L.約+58,500

T.M.S.L.約+55,500

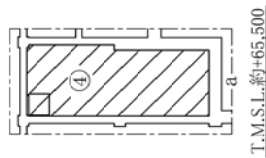
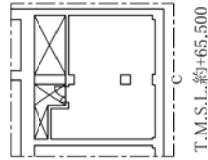
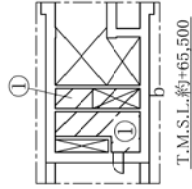
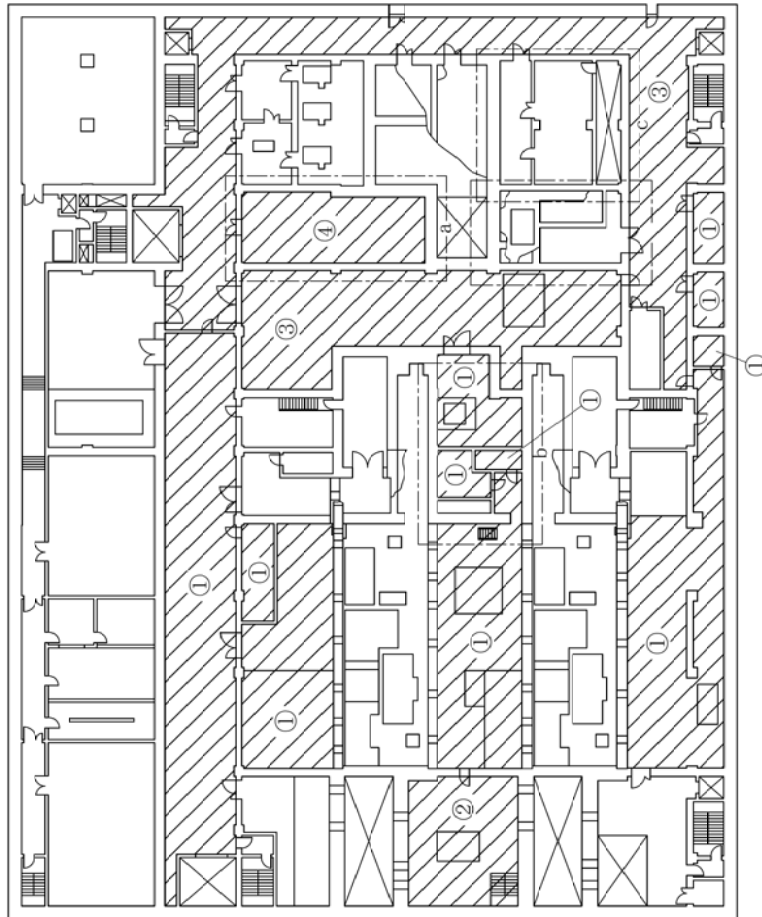
化学薬品ハザードマップ 前処理建屋（地上1階）



□ : 可搬型重大事故等対応設備保管場所
 ▨ : 常時化学薬品を内包する機器
 ▩ : 及び配管が存在する部屋

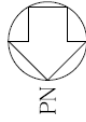
番号	化学薬品の種類
①	硝酸
②	硝酸ガドリニウム
③	硝酸 硝酸化ナトリウム
④	硝酸ガドリニウム 硝酸化ナトリウム

アクチオスレート上にある化学薬品
 漏えい源は、基準地震動による
 地震力に対して耐震性を確保する。



T.M.S.L.約+62,000

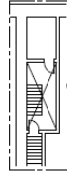
化学薬品ハザードマップ 前処理建屋（地上2階）



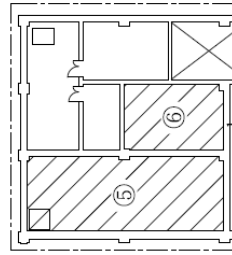
: 可搬型重大事故等対応設備保管場所
 : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋

アクセルコート上にある化学薬品漏えい・漏は、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。

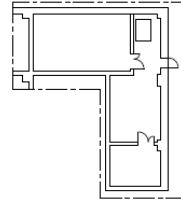
番号	化学薬品の種類
①	NOx
②	硝酸トリニウム
③	硝酸
④	硝酸トリニウム
⑤	水酸化ナトリウム
⑥	硝酸トリニウム
⑦	水酸化ナトリウム
⑧	硝酸トリニウム
⑨	NOx



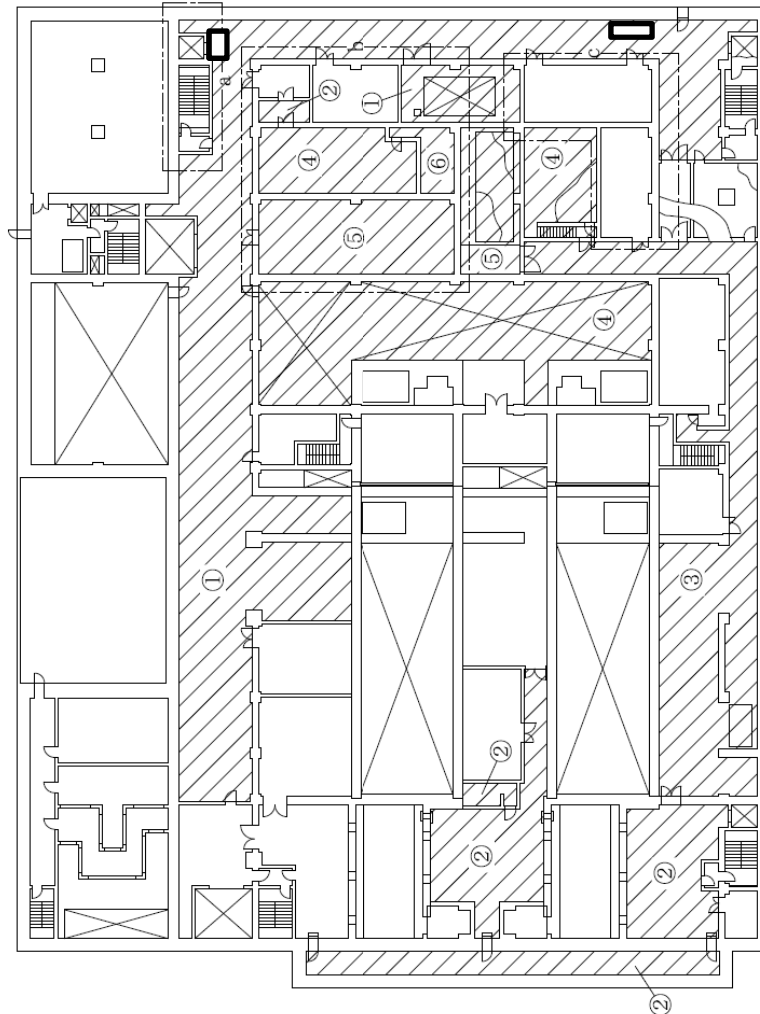
T.M.S.L.約+74,000



T.M.S.L.約+73,000



T.M.S.L.約+73,000



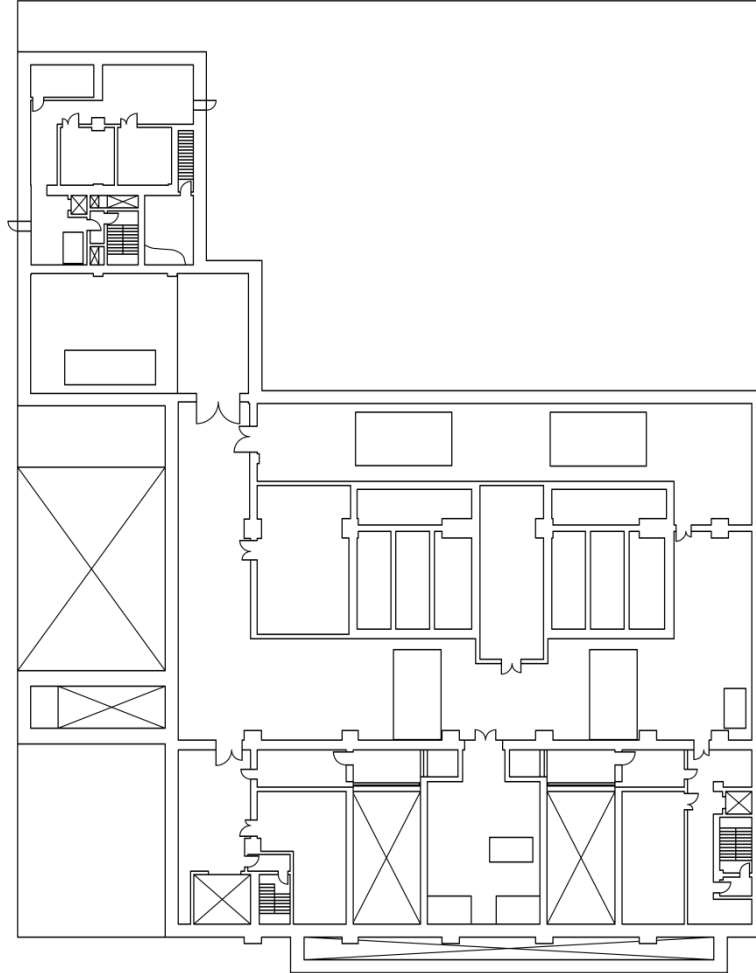
化学薬品ハザードマップ 前処理建屋 (地上3階)

T.M.S.L.約+69,000



本フロアに化学薬品ハザードはない。

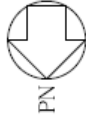
- : 可搬型重大事故等対処設備稼働場所
- ▨ : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋



アクセスルート上にある化学薬品漏えい源は、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。

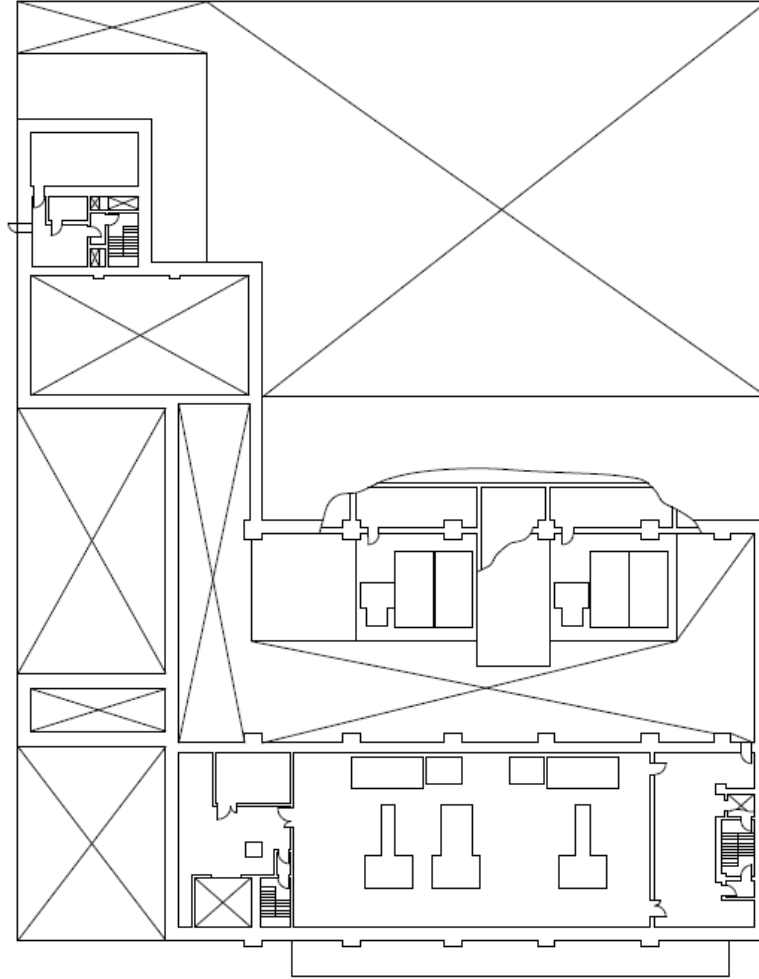
T.M.S.L.約+74,000

化学薬品ハザードマップ 前処理建屋（地上4階）



本フロアに化学薬品ハザードはない。

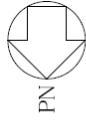
- : 可搬型重大事故等対応設備保管場所
- ▨ : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋



アクセスルート上にある化学薬品漏えい源は、基準地
震動による地震力に対して耐震性を確保する。

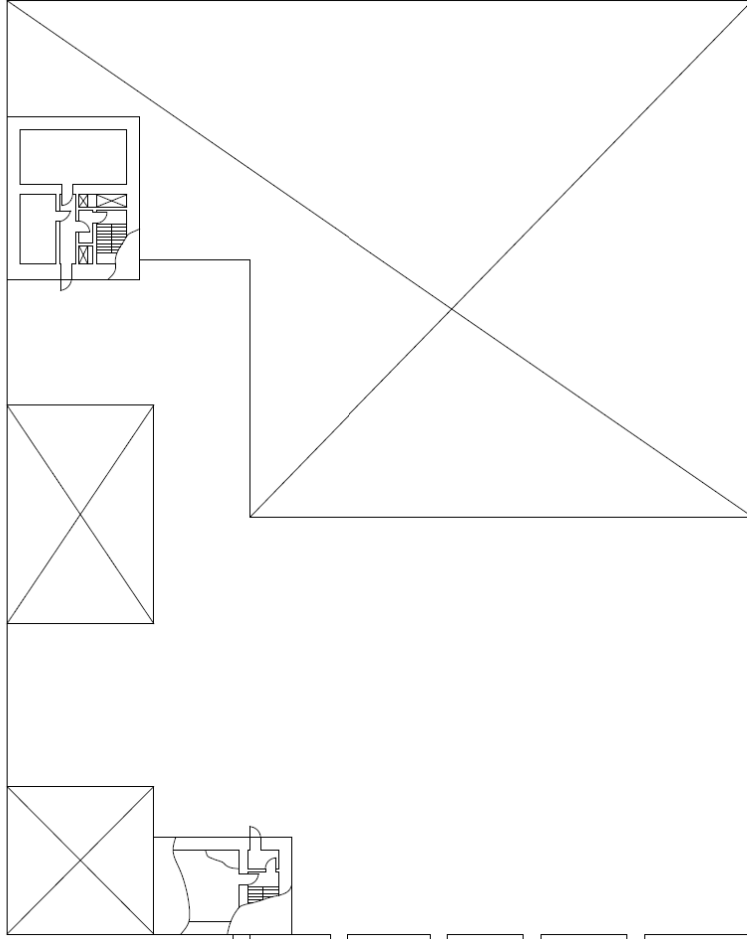
T.M.S.L.約+80,000

化学薬品ハザードマップ 前処理建屋（地上5階）



本フロアに化学薬品ハザードはない。

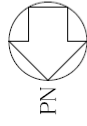
- ◻ : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
- ▨ : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋



アクセスルート上にある化学薬品類への漏れ、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。

T.M.S.L.約+89,000

化学薬品ハザードマップ 前処理建屋（地上6階）



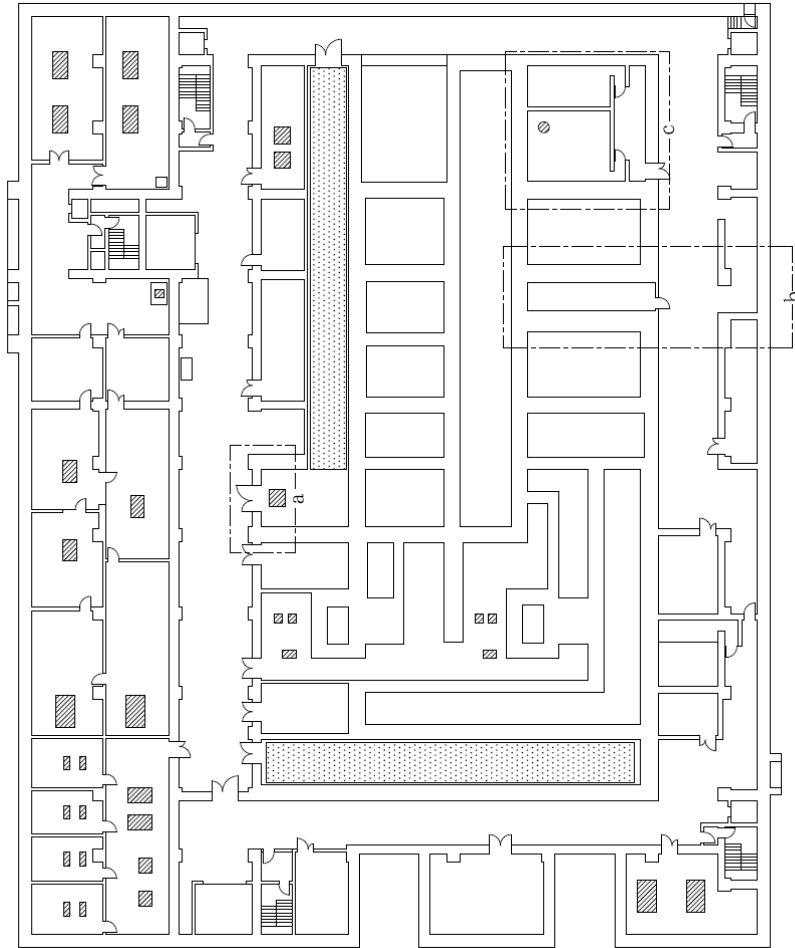
：可搬型重大事故等対応設備保管場所



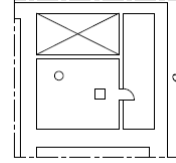
：火表源(可動域)



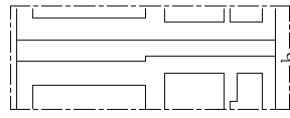
：火炎源



T.M.S.L.約+40,000



T.M.S.L.約+41,500






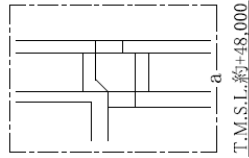
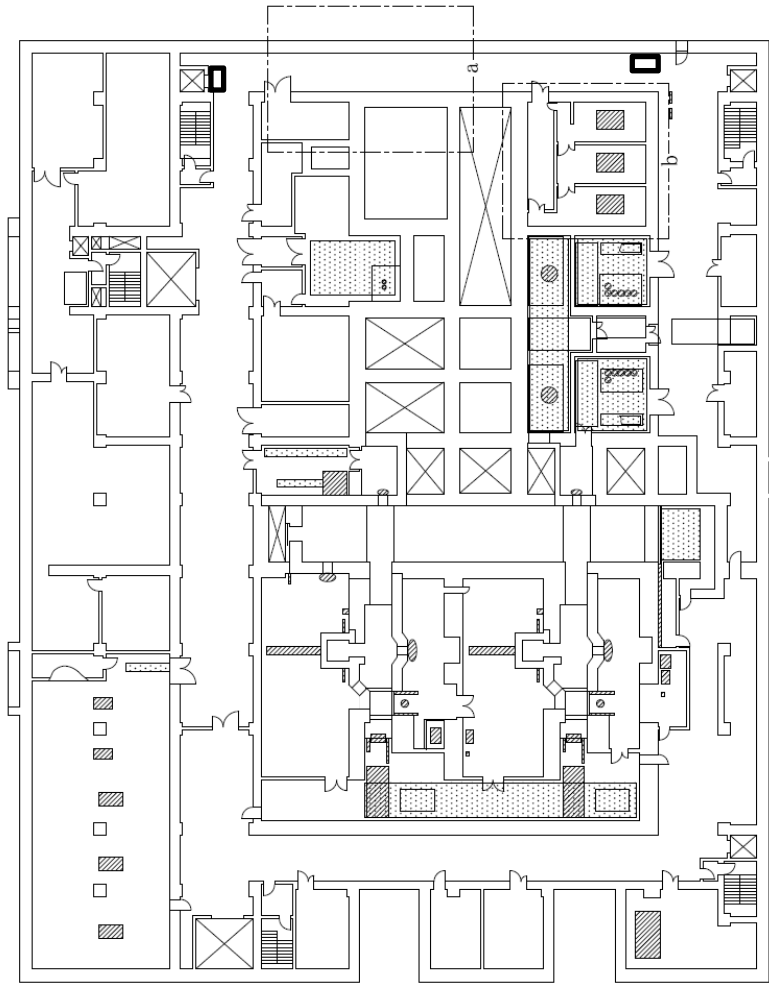
T.M.S.L.約+41,000

T.M.S.L.約+37,000

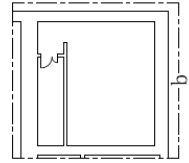
機器による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地下4階)



-  : 可搬型重大事故等対応設備保管場所
-  : 火災源(可動域)
-  : 火災源



T.M.S.L.約+48,000





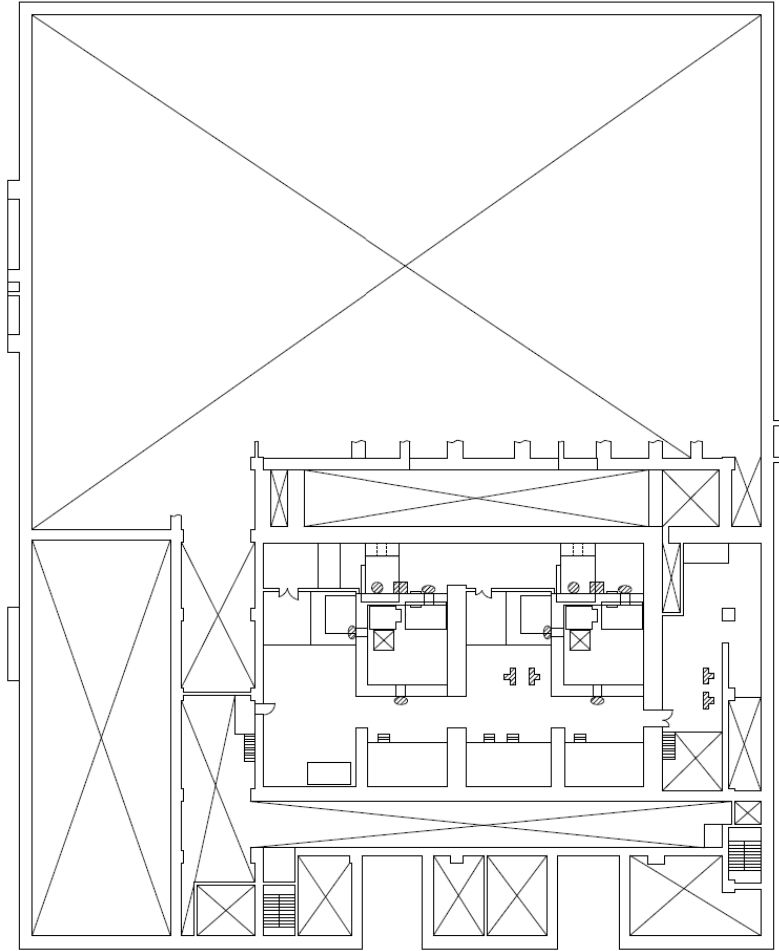
T.M.S.L.約+47,500

T.M.S.L.約+44,000

機器による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地下3階)



-  : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
-  : 火災源(可動域)
-  : 火災源



T.M.S.L.約+46,500

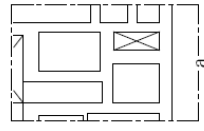
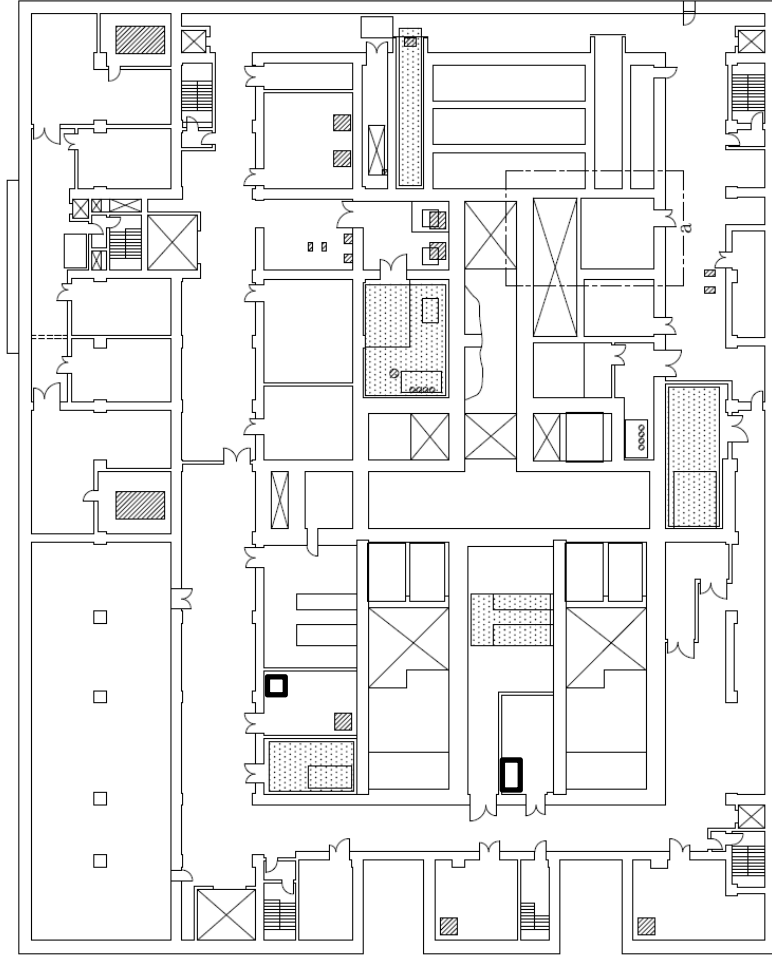
機器による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地下2階)



□ : 可搬型重大事故等対処設備保管場所

▨ : 火災源(可動域)

▩ : 火災源






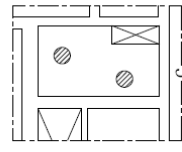
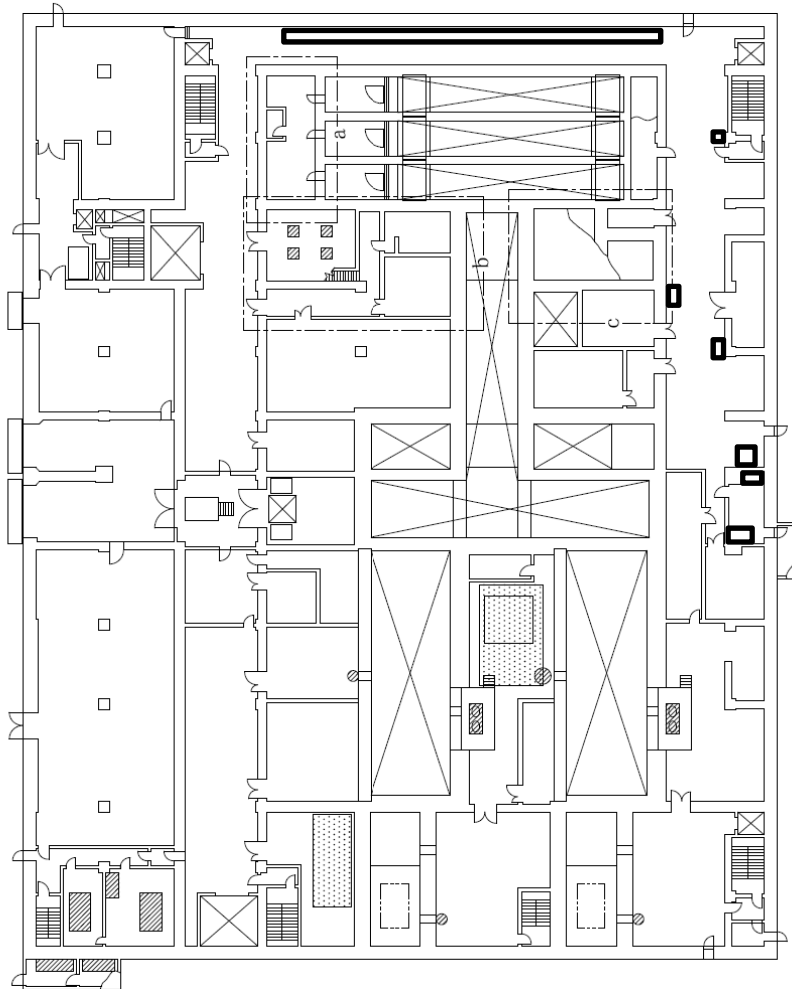
T.M.S.L.約+51,000

T.M.S.L.約+51,000

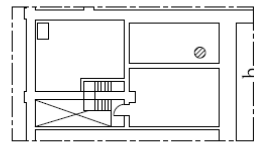
機器による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地下1階)



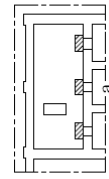
-  : 可搬型重大事故等対応設備保管場所
-  : 火災源(可動域)
-  : 火災源



T.M.S.L.約+59,500



T.M.S.L.約+58,500






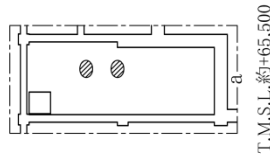
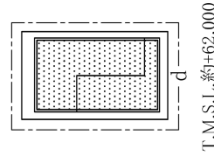
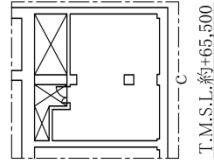
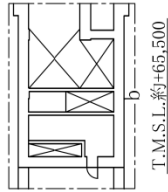
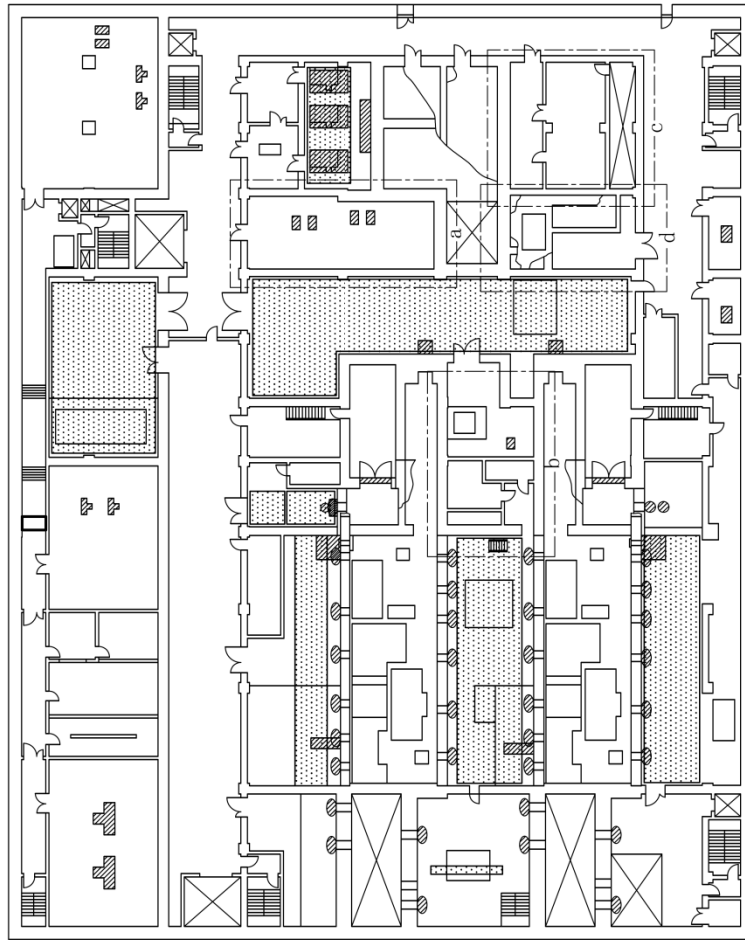
T.M.S.L.約+58,000

T.M.S.L.約+55,500

機器による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地上1階)

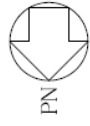


-  : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
-  : 火災源(可動域)
-  : 火災源



T.M.S.L.約+62,000

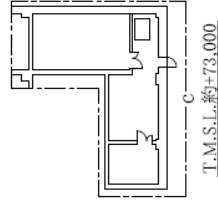
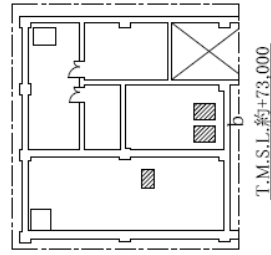
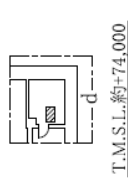
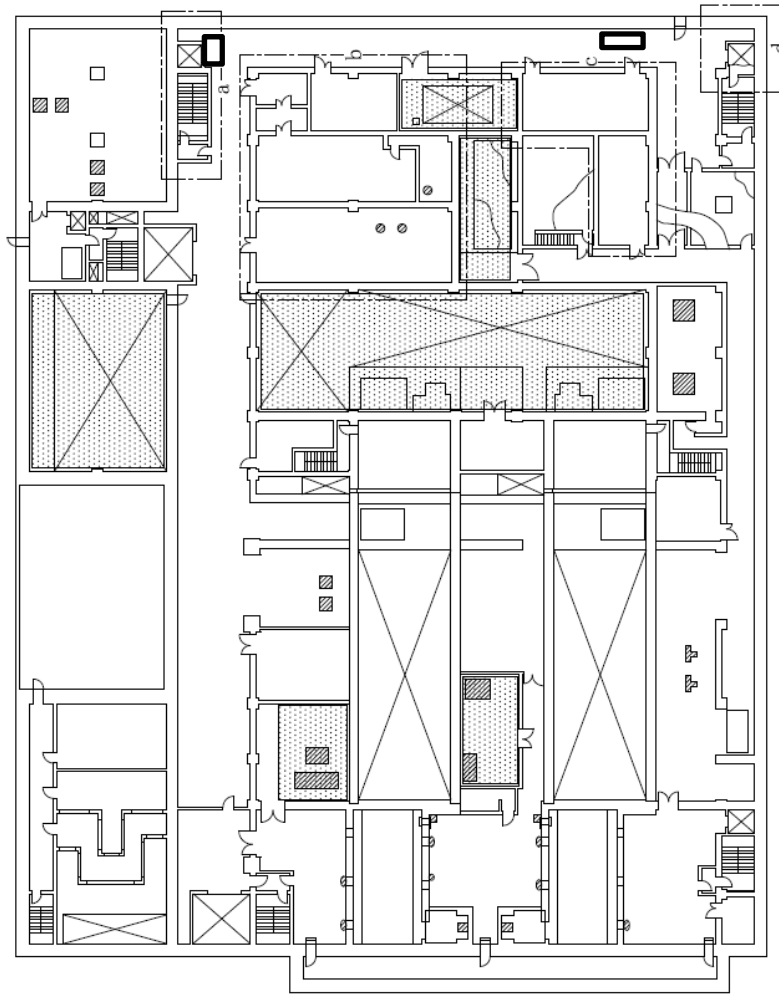
機器による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地上2階)



□ : 可搬型重大事故等対応設備保管場所

▨ : 火災源(可動域)




▩ : 火災源

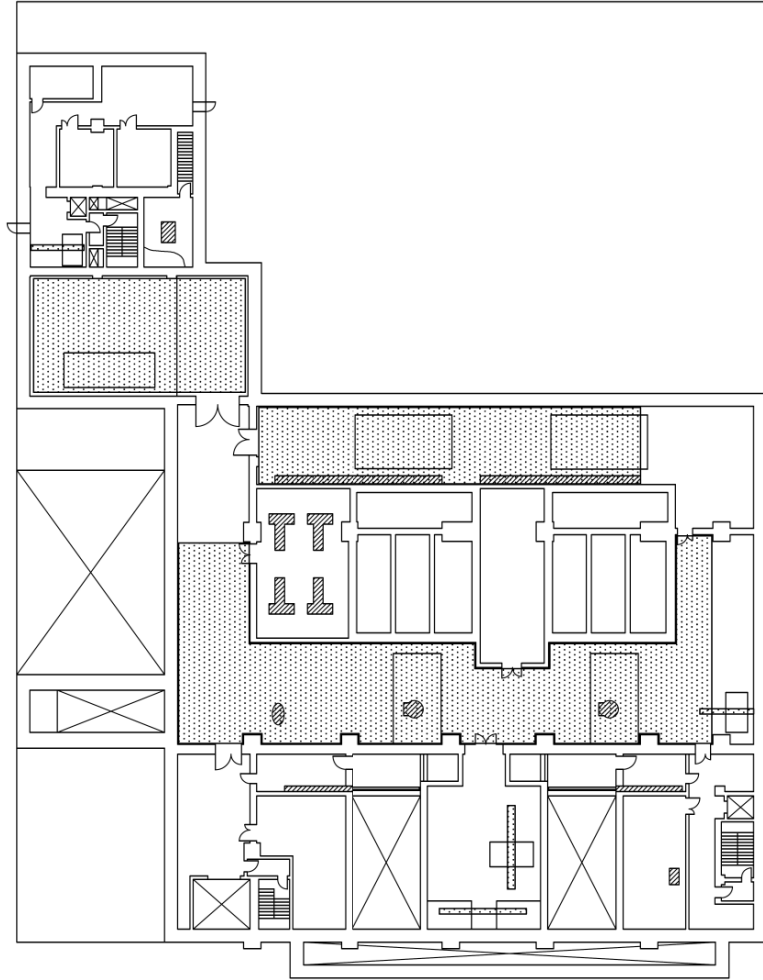


T.M.S.L.約+69,000

機器による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地上3階)



-  : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
-  : 火災源(可動域)
-  : 火災源

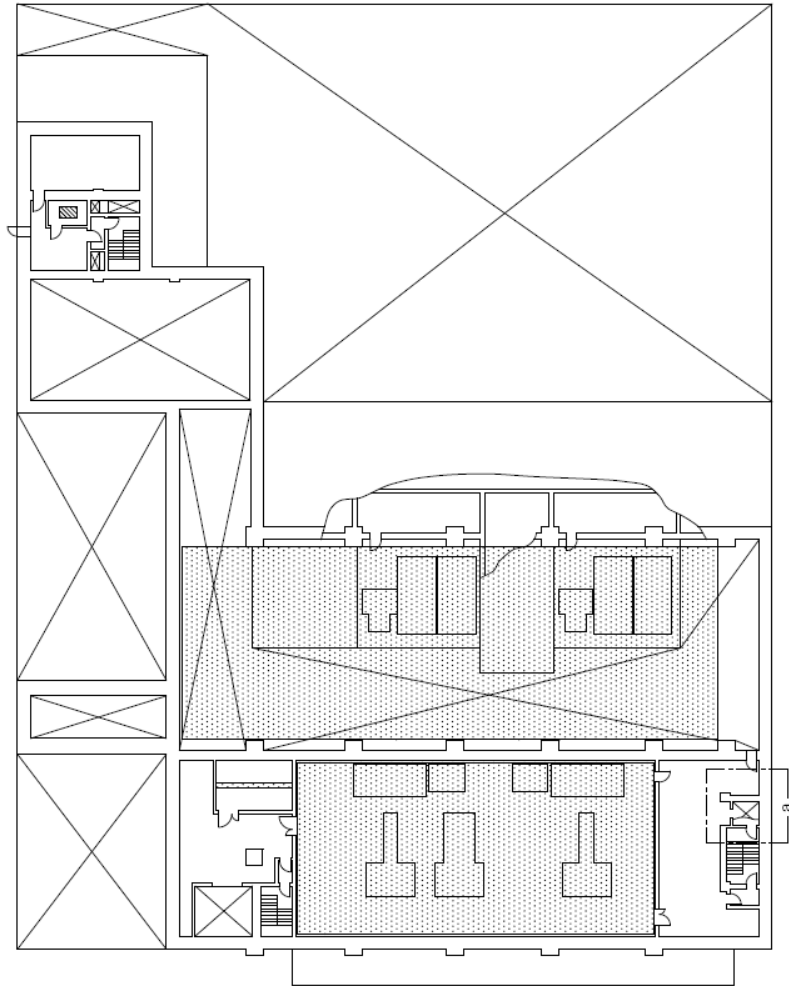


T.M.S.I..約+74,000

機器による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地上4階)



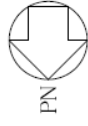
-  : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
-  : 火災源(可動域)
-  : 火災源



T.M.S.L.約185,000

T.M.S.L.約+80,000

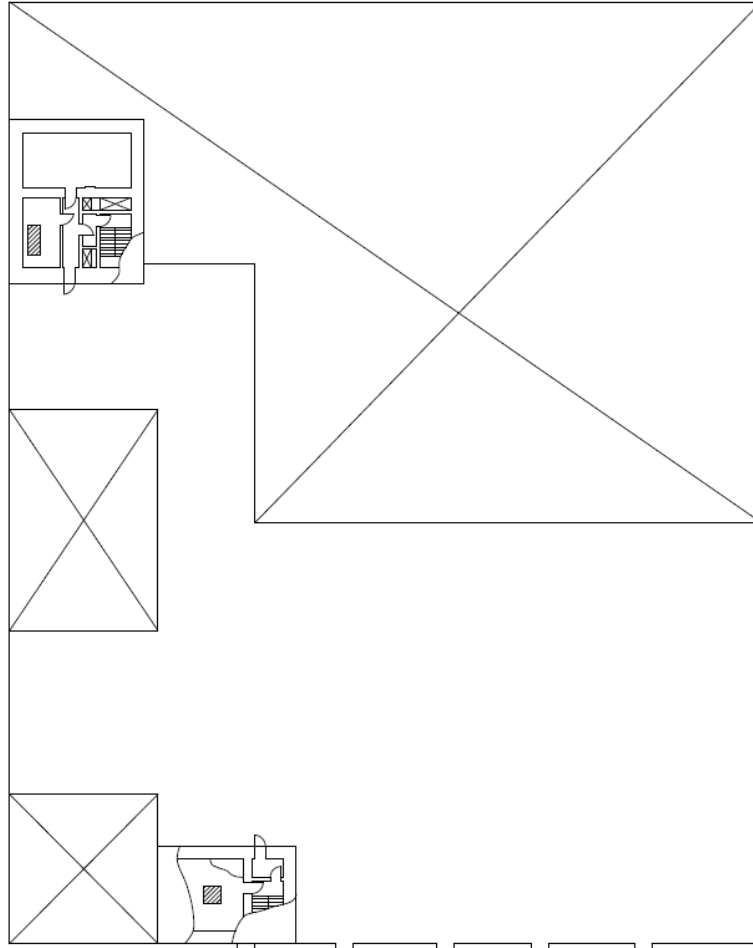
機器による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地上5階)



□ : 可搬型重大事故等対応設備保管場所

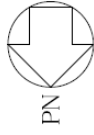
▨ : 火災源(可動域)

▩ : 火災源



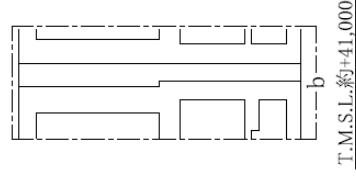
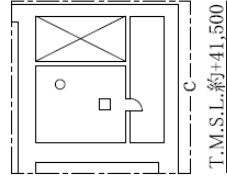
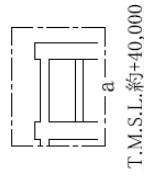
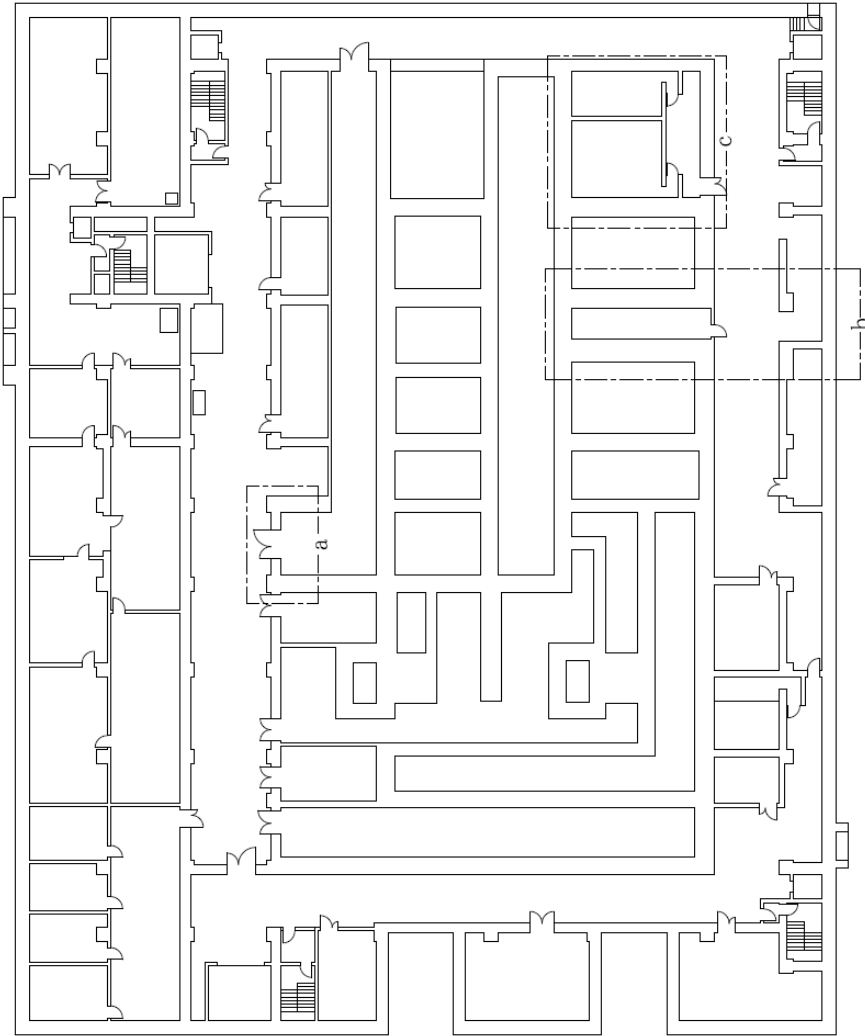
T.M.S.L.約+89,000

機器による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地上6階)



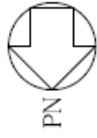
本フロアに火災ハザードはない。

 : 可燃性物質が存在する部屋



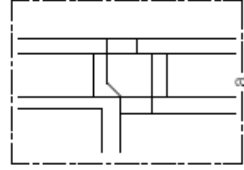
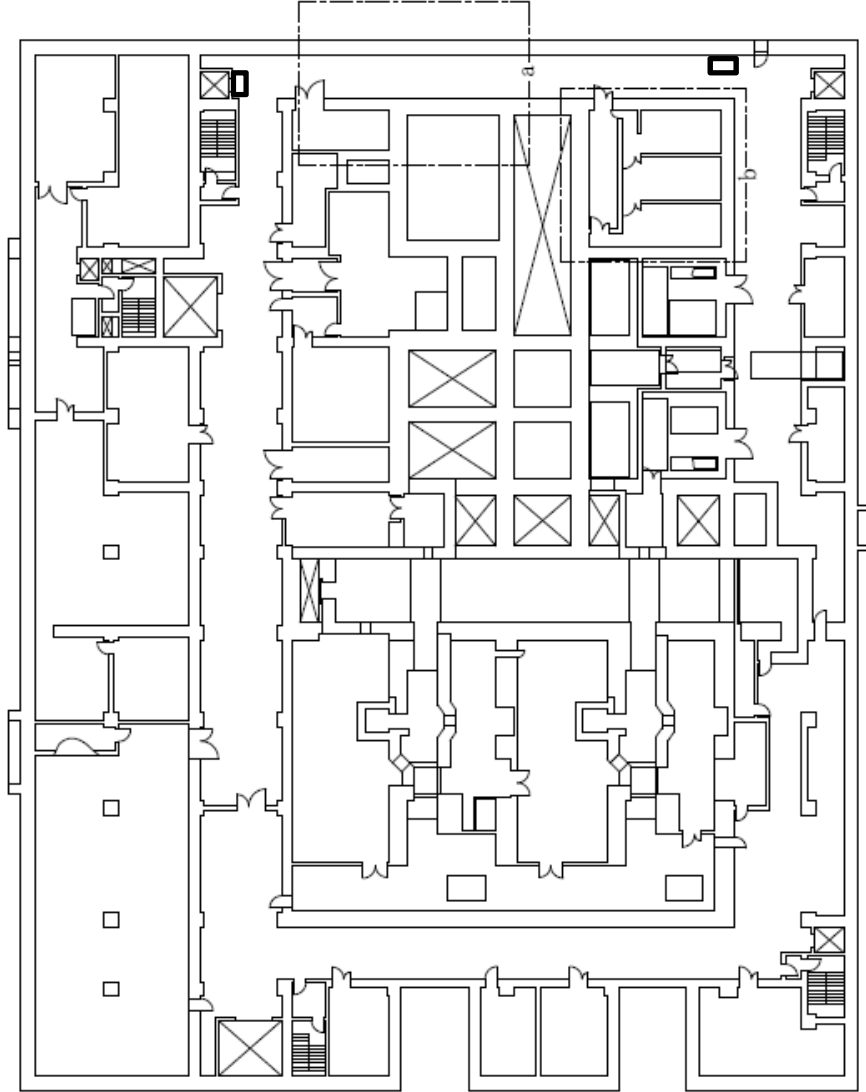
T.M.S.L.約+37,000

可燃性物質による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地下4階)

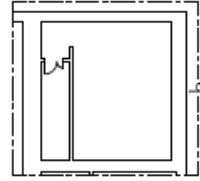


本フロアに火災ハザードはない。

-  : 可燃性物質が存在する部屋
-  : 可燃性重大事故等対策設備保管場所



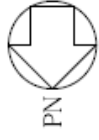
T.M.S.L.約+48,000



T.M.S.L.約+47,500

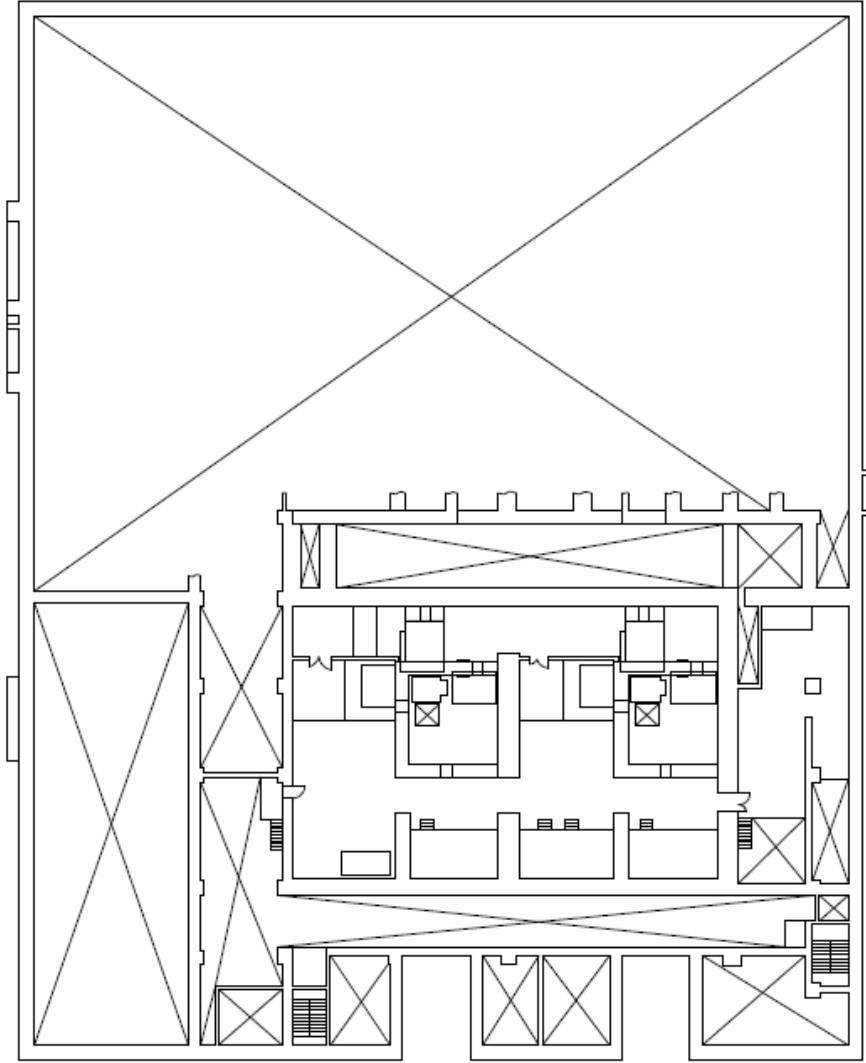
T.M.S.L.約+44,000

可燃性物質による火災ハザードマップ 前処理建屋（地下3階）



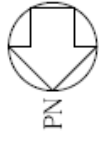
本フロアに火災ハザードはない。

▨ : 可燃性物質が存在する部屋





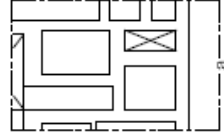
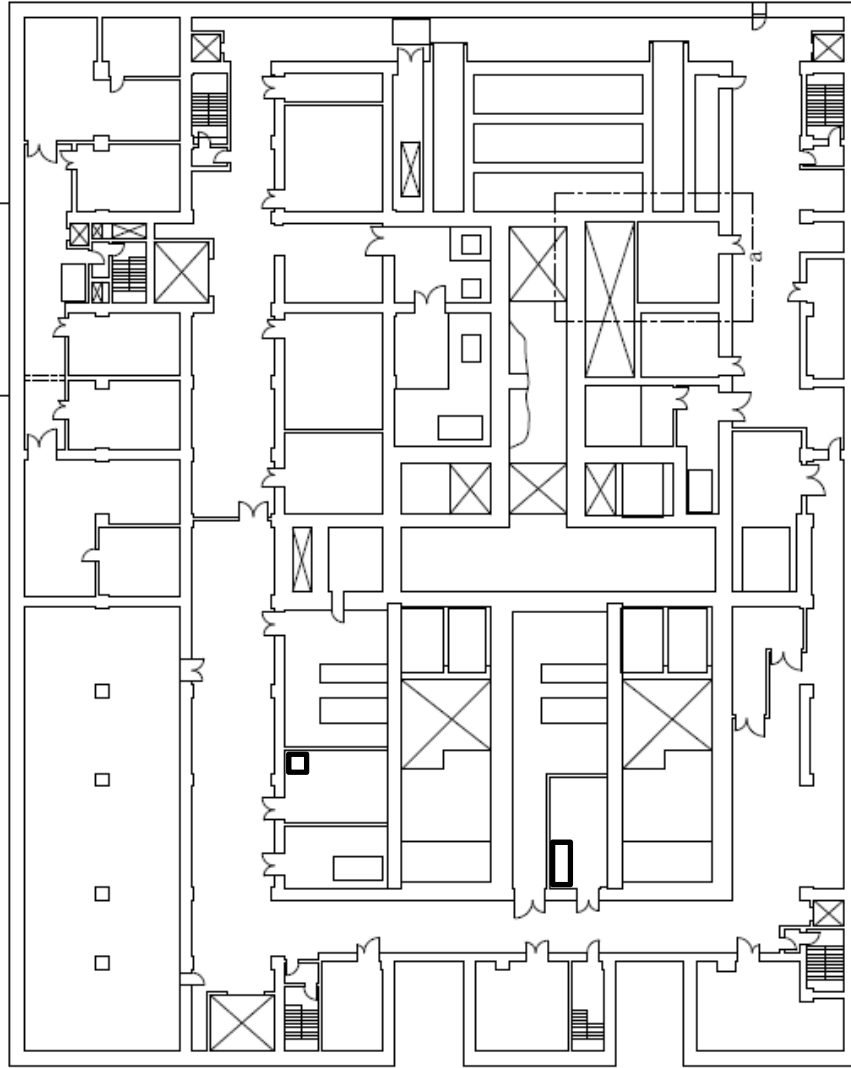
T.M.S.L.約+46,500

可燃性物質による火災ハザードマップ 前処理建屋（地下2階）



本フロアに火災ハザードはない。

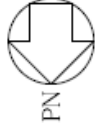
-  : 可燃性物質が存在する部屋
-  : 可燃性重大事故等対策設備保管場所



T.M.S.L.約+54,000

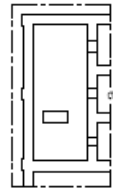
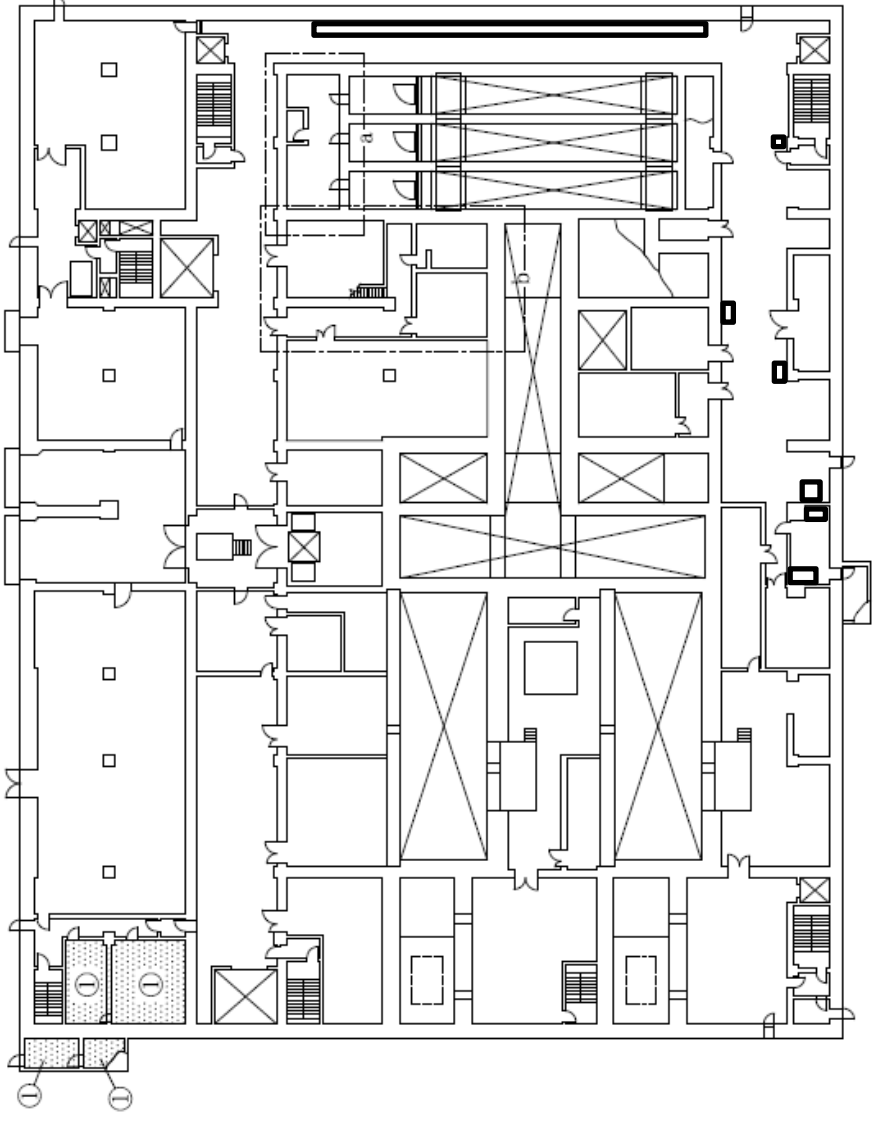
T.M.S.L.約+51,000

可燃性物質による火災ハザードマップ 前処理建屋（地下1階）

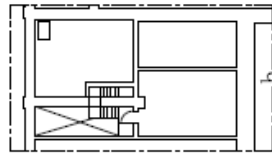


- : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
- ▨ : 可燃性物質が存在する部屋

番号	可燃性物質の種類
①	アロハ



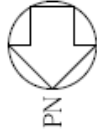
T.M.S.L.約+58,000



T.M.S.L.約+58,500

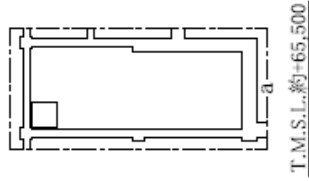
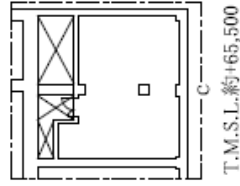
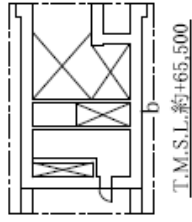
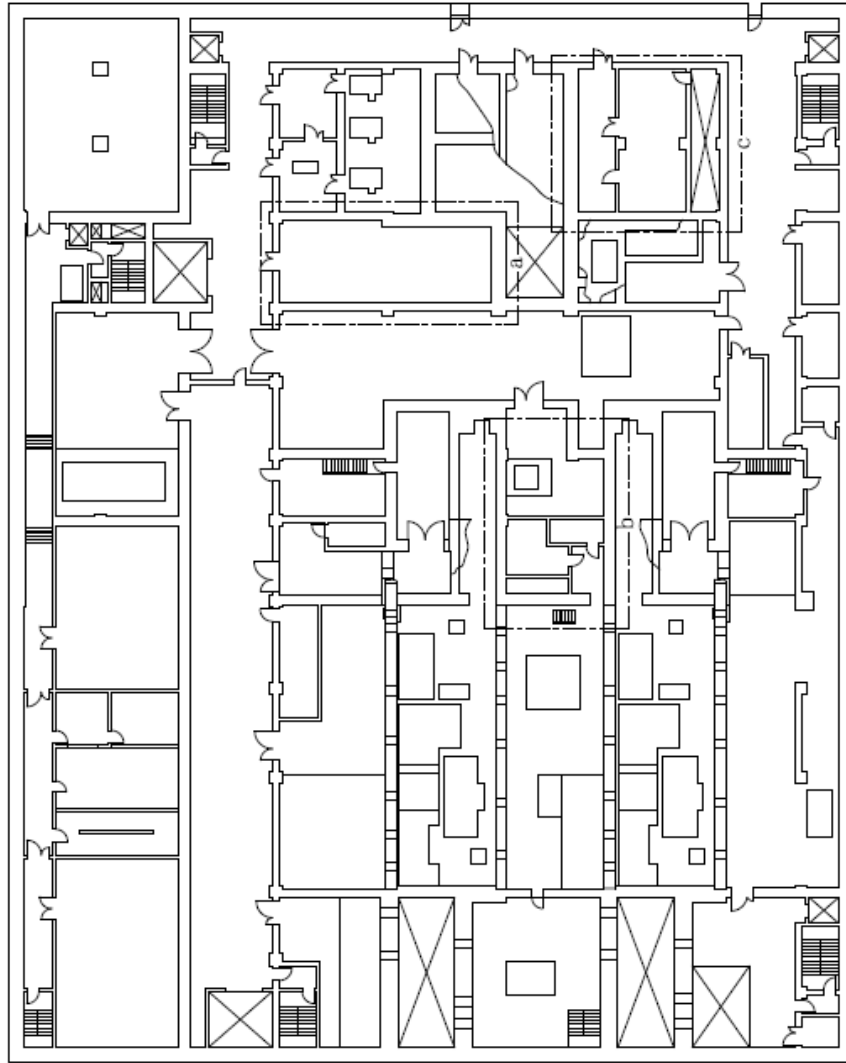
T.M.S.L.約+55,500

可燃性物質による火災ハザードマップ 前処理建屋（地上1階）



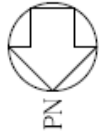
本フロアに火災ハザードはない。

-  : 可燃性物質が存在する部屋
-  : 可燃性重大事故等対処設備保管場所



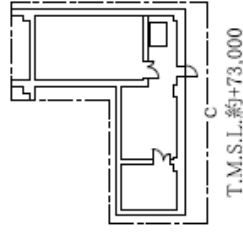
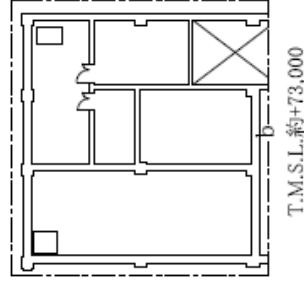
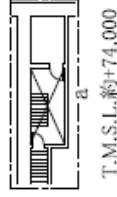
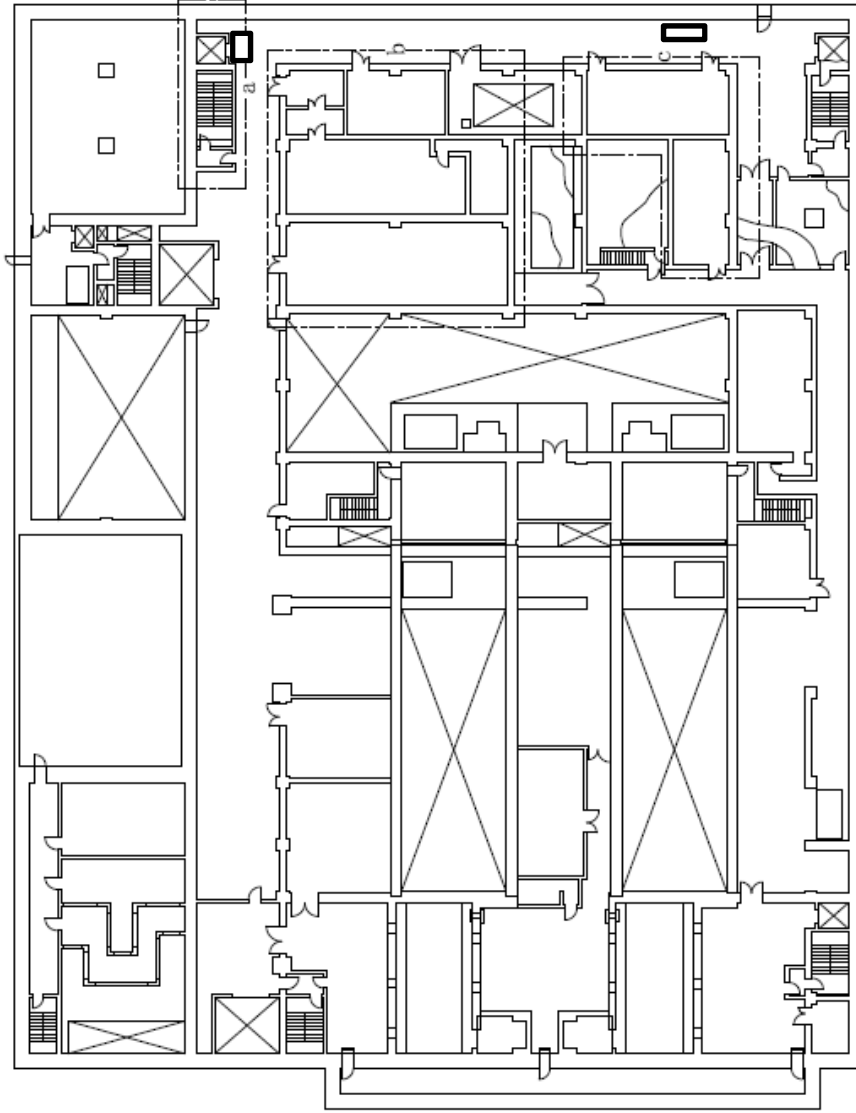
T.M.S.L.約+62,000

可燃性物質による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地上2階)



本フロアに火災ハザードはない。

-  : 可燃性物質が存在する部屋
-  : 可燃型重大事故等対策設備保管場所

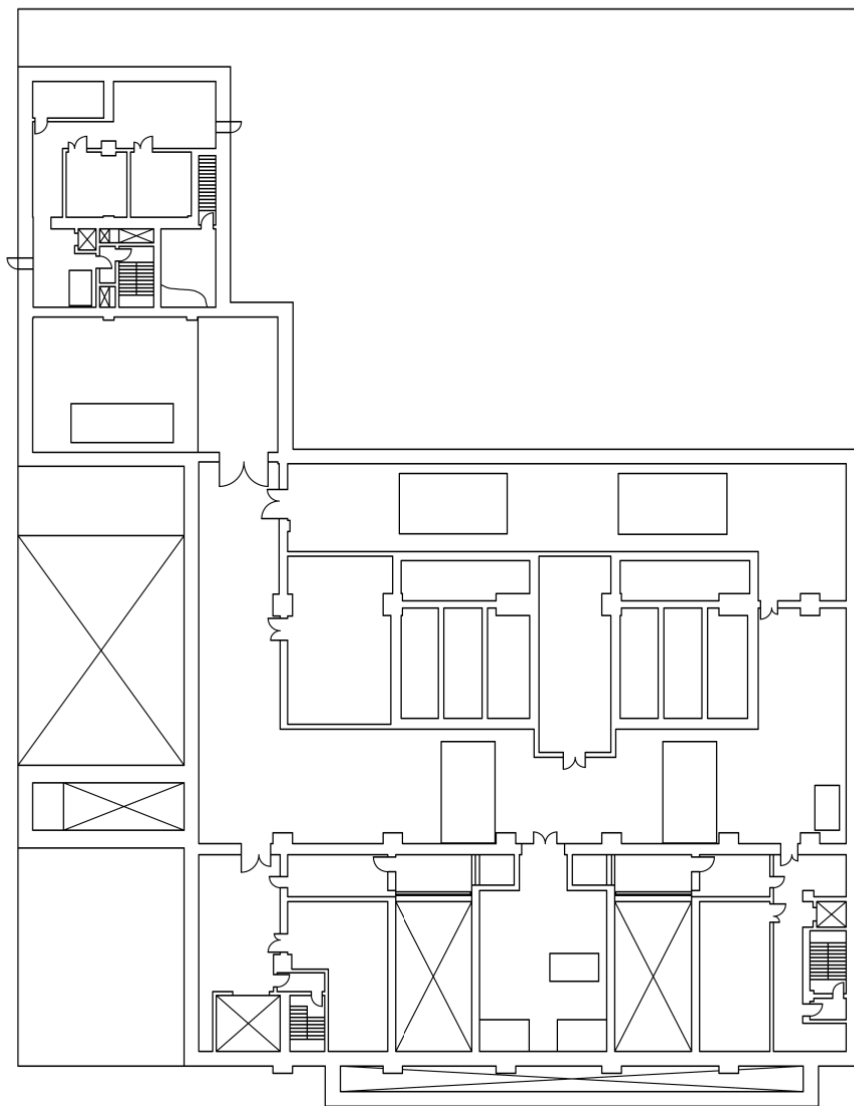


可燃性物質による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地上3階)



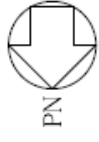
本フロアに火災ハザードはない。

■ : 可燃性物質が存在する部屋



T.M.S.L.約+74,000

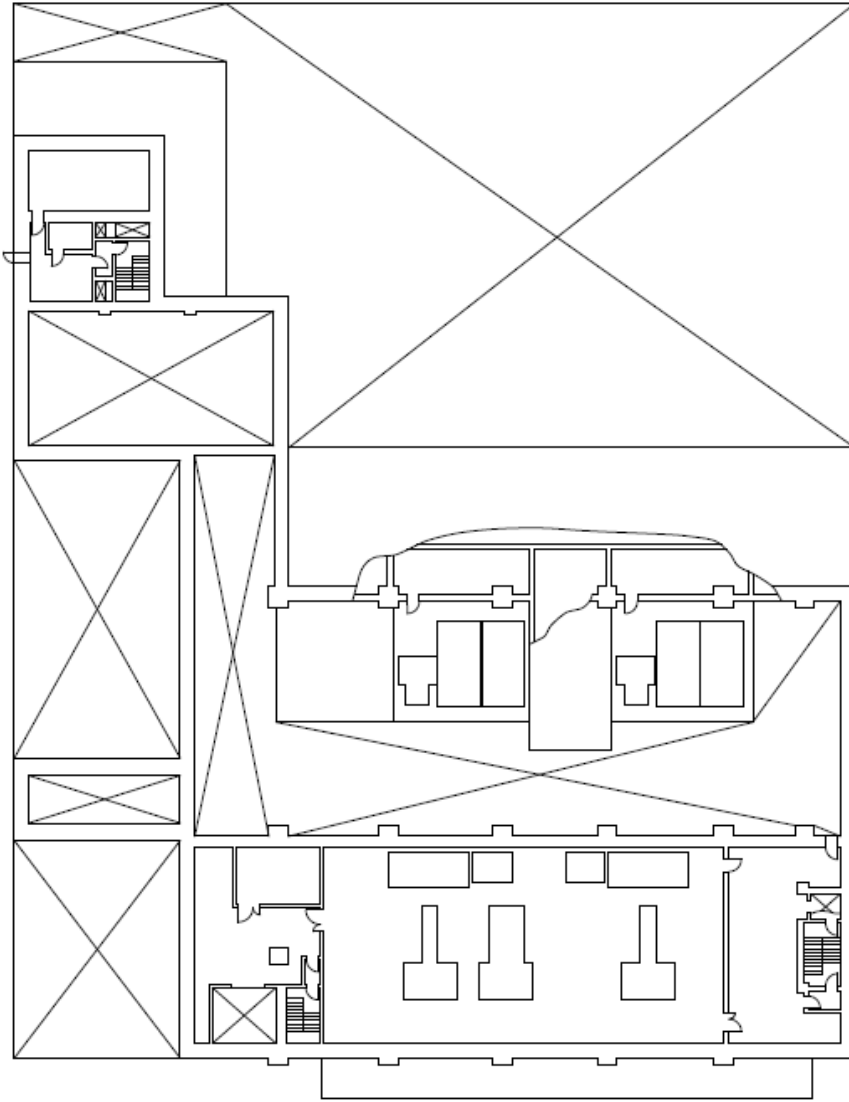
可燃性物質による火災ハザードマップ 前処理建屋 (地上4階)



PN

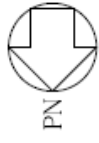
本フロアに火災ハザードはない。

 : 可燃性物質が存在する部屋



T.M.S.L.約+80,000

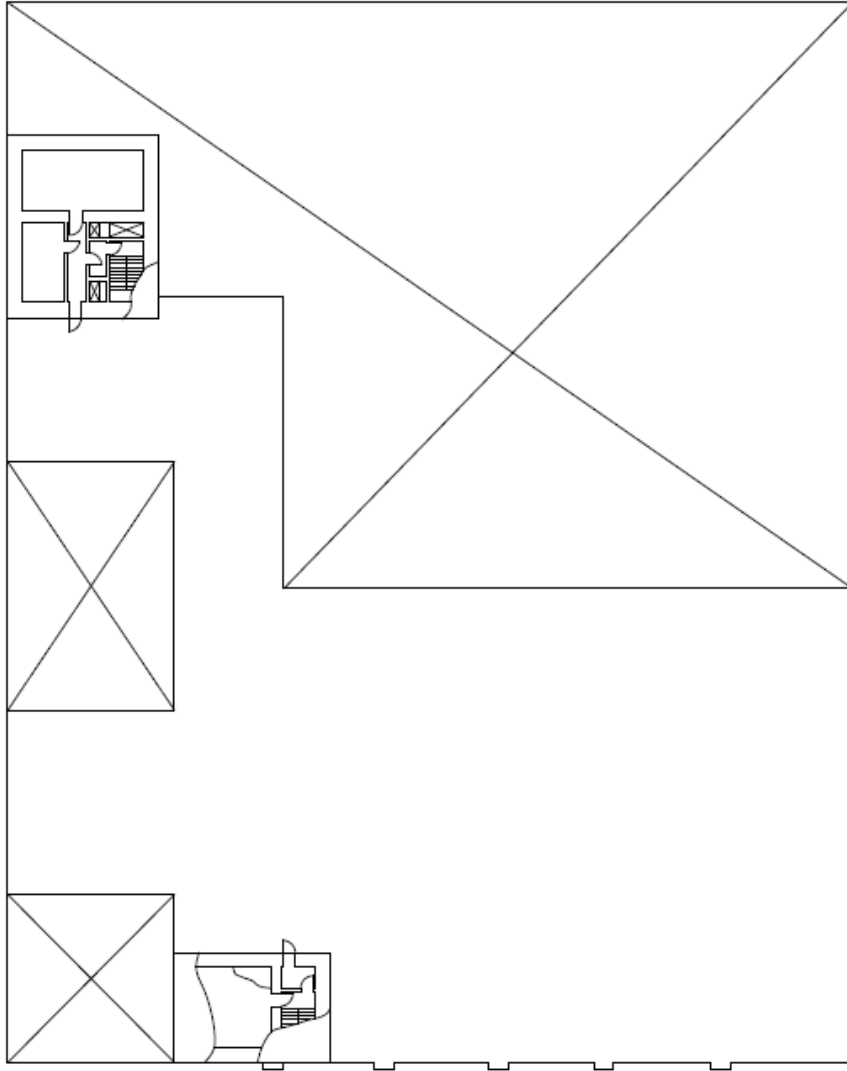
可燃性物質による火災ハザードマップ 前処理建屋（地上5階）



PN

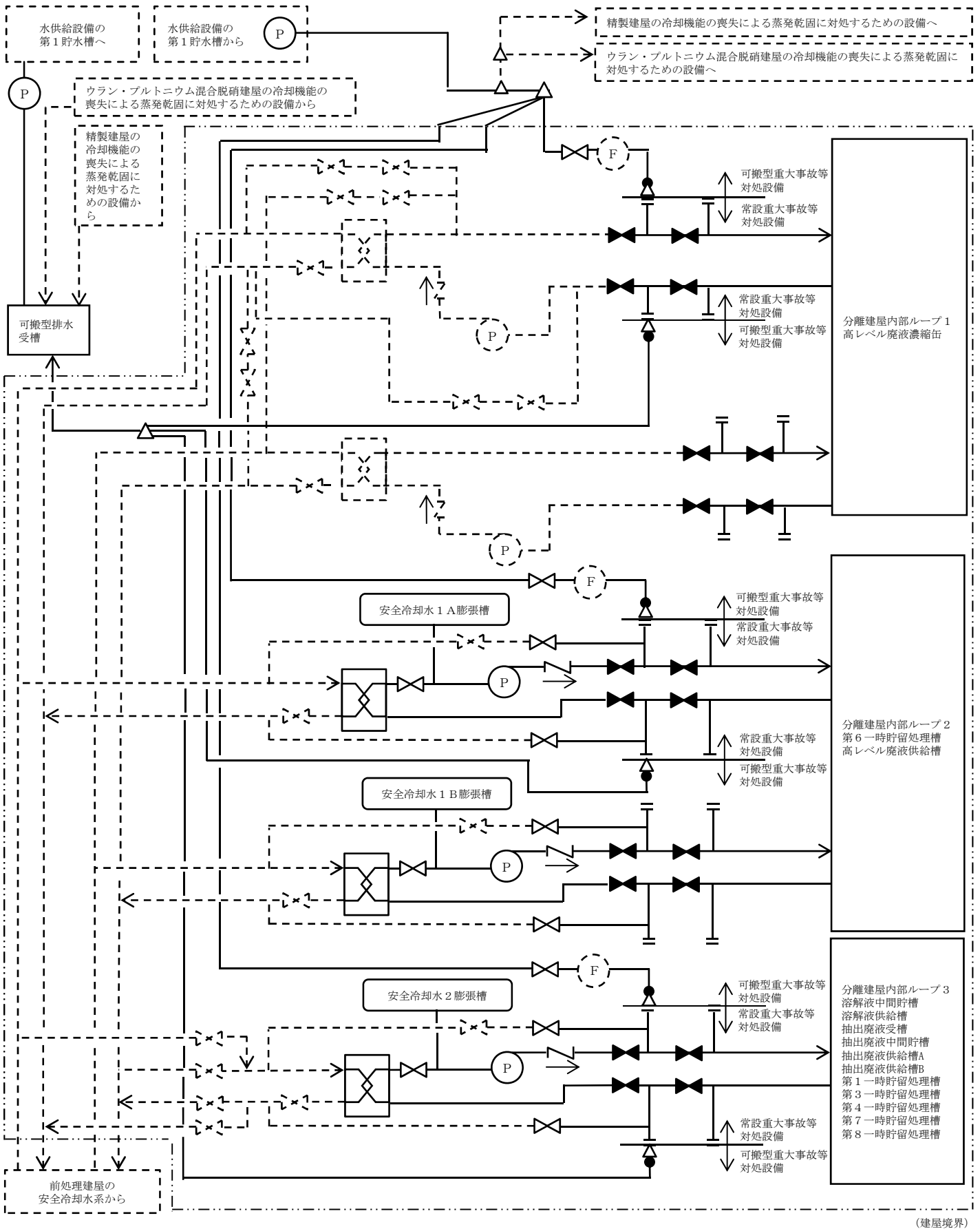
本フロアに火災ハザードはない。

：可燃性物質が存在する部屋



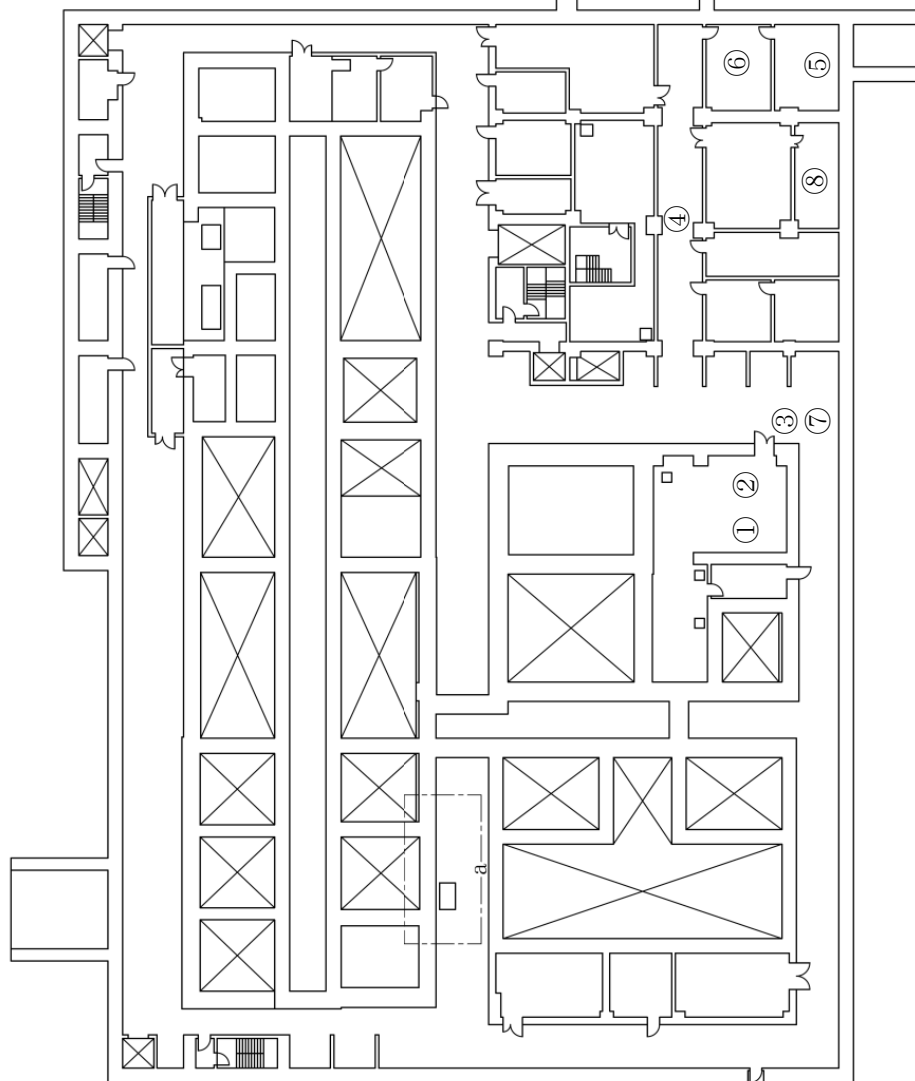
T.M.S.L.約+89,000

可燃性物質による火災ハザードマップ 前処理建屋（地上6階）



本図は、分離建屋内部ループ1の2系統のうち1系統、分離建屋内部ループ2の2系統のうち1系統及び分離建屋内部ループ3の第1接続口の接続例である。分離建屋内部ループ1の他の1系統、分離建屋内部ループ2の他の1系統及び分離建屋内部ループ3並びに第2接続口に接続した場合も同様の系統である。ただし、接続金具等の位置は、ホース敷設ルートごとに異なる。

蒸発乾固の発生防止対策(内部ループ通水による冷却)の系統概要図 分離建屋



内部ループ1	内部ループ2	内部ループ3	内部ループ4	内部ループ5
高レベル廃液濃縮缶	第1接続口 (給水口)	第1接続口 (排水口)	第2接続口 (給水口)	第2接続口 (排水口)
	地上1階 ①若しくは②	地下2階 ①若しくは②	地上3階 ③若しくは④	地下1階 ⑤若しくは⑥

内部ループ2	内部ループ3
第6一時貯留処理槽	第1接続口 (給水口及び排水口)
高レベル廃液供給槽	地下2階 ③若しくは④
溶解液中間貯槽	
溶剤液供給槽	
抽出廃液受槽	
抽出廃液中間貯槽	
抽出廃液供給槽 A	地下2階 ⑦
抽出廃液供給槽 B	
第1一時貯留処理槽	
第8一時貯留処理槽	
第7一時貯留処理槽	
第3一時貯留処理槽	
第4一時貯留処理槽	



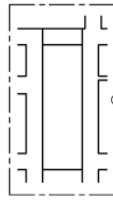
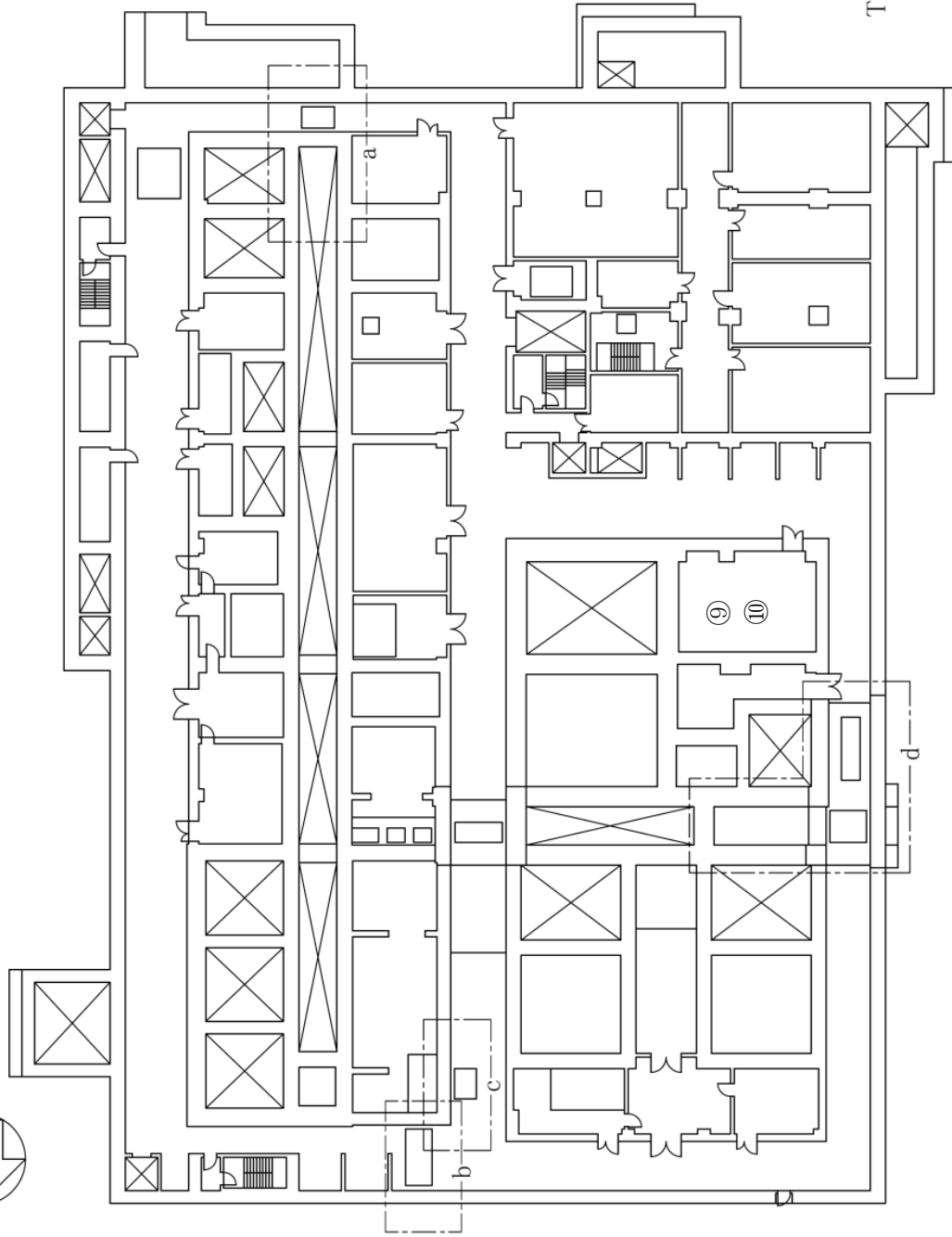
T.M.S.L.約+42,000

T.M.S.L.約+43,500

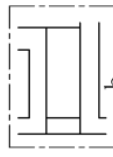
代替安全冷却水系（内部ループへの通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋（地下2階）



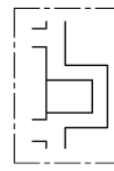
	内部ループ通水	内部ループ通水	内部ループ通水	内部ループ通水	内部ループ通水
分離建屋 内部ループ1	第1接続口 (給水口)	第1接続口 (排水口)	第2接続口 (給水口)	第2接続口 (排水口)	第2接続口 (排水口)
	高レベル配液機輸出 ①若しくは②	地下1階 ③若しくは④	地下2階 ①若しくは②	地上3階 ③若しくは④	地下1階 ④若しくは⑤
分離建屋 内部ループ2	第6—時貯留処理槽 高レベル配液供給槽		内部ループ通水 第1接続口 (給水口及び排水口)		内部ループ通水 第2接続口 (給水口及び排水口)
	除解毒中間貯槽 抽出配液設備		地下2階 ③若しくは④		地下2階 ⑤若しくは⑥
分離建屋 内部ループ3	抽出配液供給槽A		地下2階 ⑦		地下2階 ⑧
	抽出配液供給槽B				
	第1—時貯留処理槽				
	第7—時貯留処理槽				
第3—時貯留処理槽					
第4—時貯留処理槽					



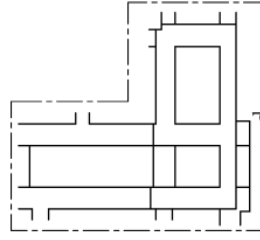
T.M.S.L.約+47,500



T.M.S.L.約+48,000



T.M.S.L.約+48,000



T.M.S.L.約+47,500

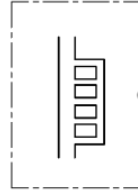
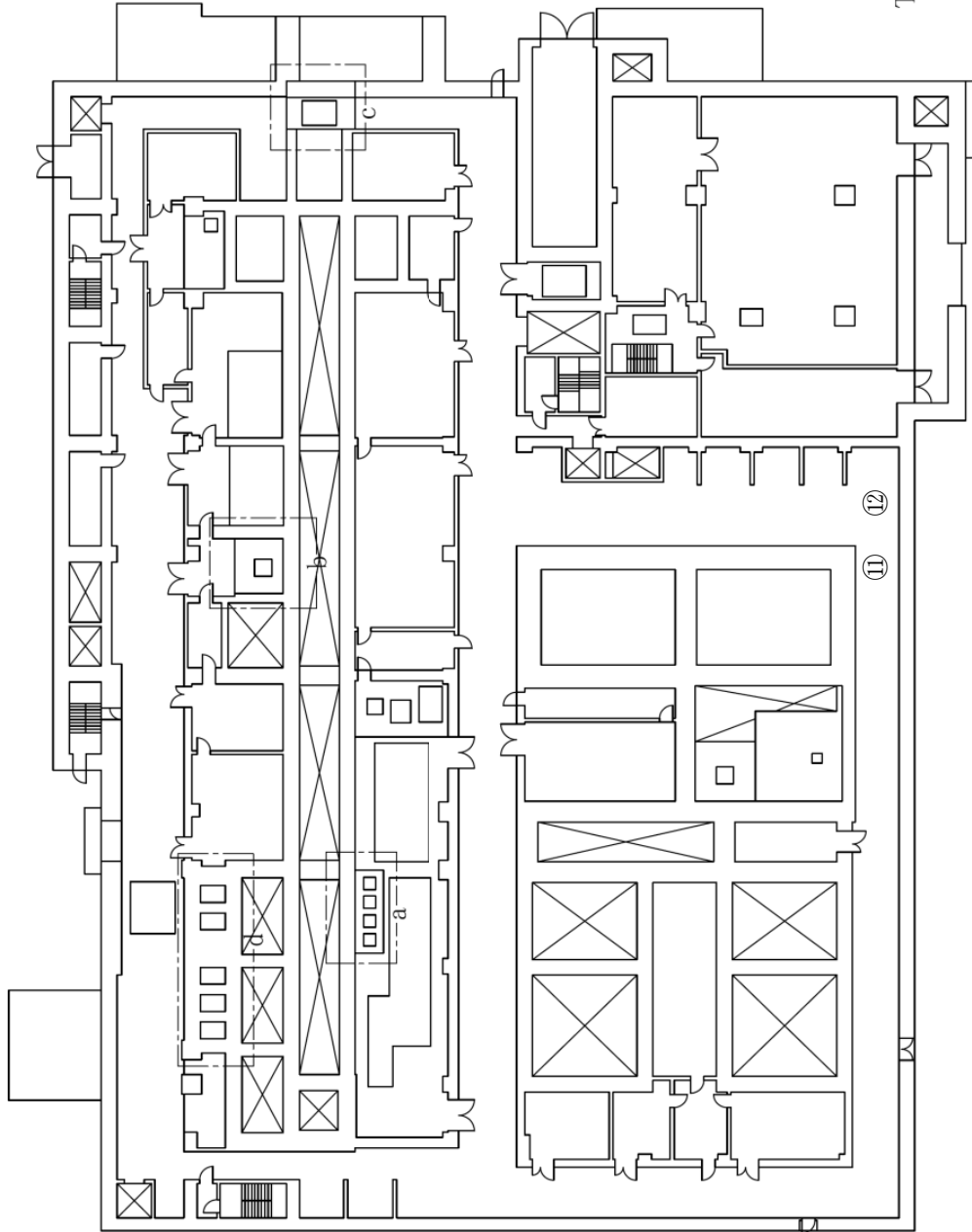
T.M.S.L.約+50,500

代替安全冷却水系（内部ループへの通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覽 分離建屋（地下1階）

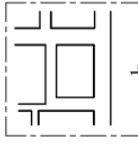


	内部ループ通水	内部ループ通水	内部ループ通水	内部ループ通水	内部ループ通水
分層建屋 内部ループ1	第1接続口 (排水口)	第1接続口 (排水口)	第2接続口 (排水口)	第2接続口 (排水口)	第2接続口 (排水口)
	地上1階	地下2階	地上3階	地下1階	地下1階
	①若しくは②	①若しくは②	③若しくは④	③若しくは④	⑤若しくは⑥

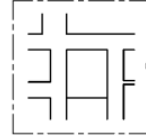
	内部ループ通水	内部ループ通水
分層建屋 内部ループ2	第1接続口 (給水口及び排水口)	第2接続口 (給水口及び排水口)
	地下2階	地下2階
	③若しくは④	③若しくは⑤
分層建屋 内部ループ3	第6一時貯留処理槽	地下2階
	高レベル廃液供給槽	⑦
	防漏液中間貯槽	
	常備液供給槽	
	抽出廃液供給槽A	
	抽出廃液供給槽B	
	第1一時貯留処理槽	
	第7一時貯留処理槽	
	第3一時貯留処理槽	
	第4一時貯留処理槽	



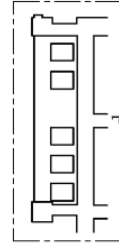
T.M.S.L.約+54,500



T.M.S.L.約+54,500



T.M.S.L.約+53,500



T.M.S.L.約+57,000

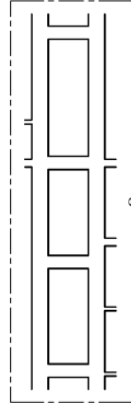
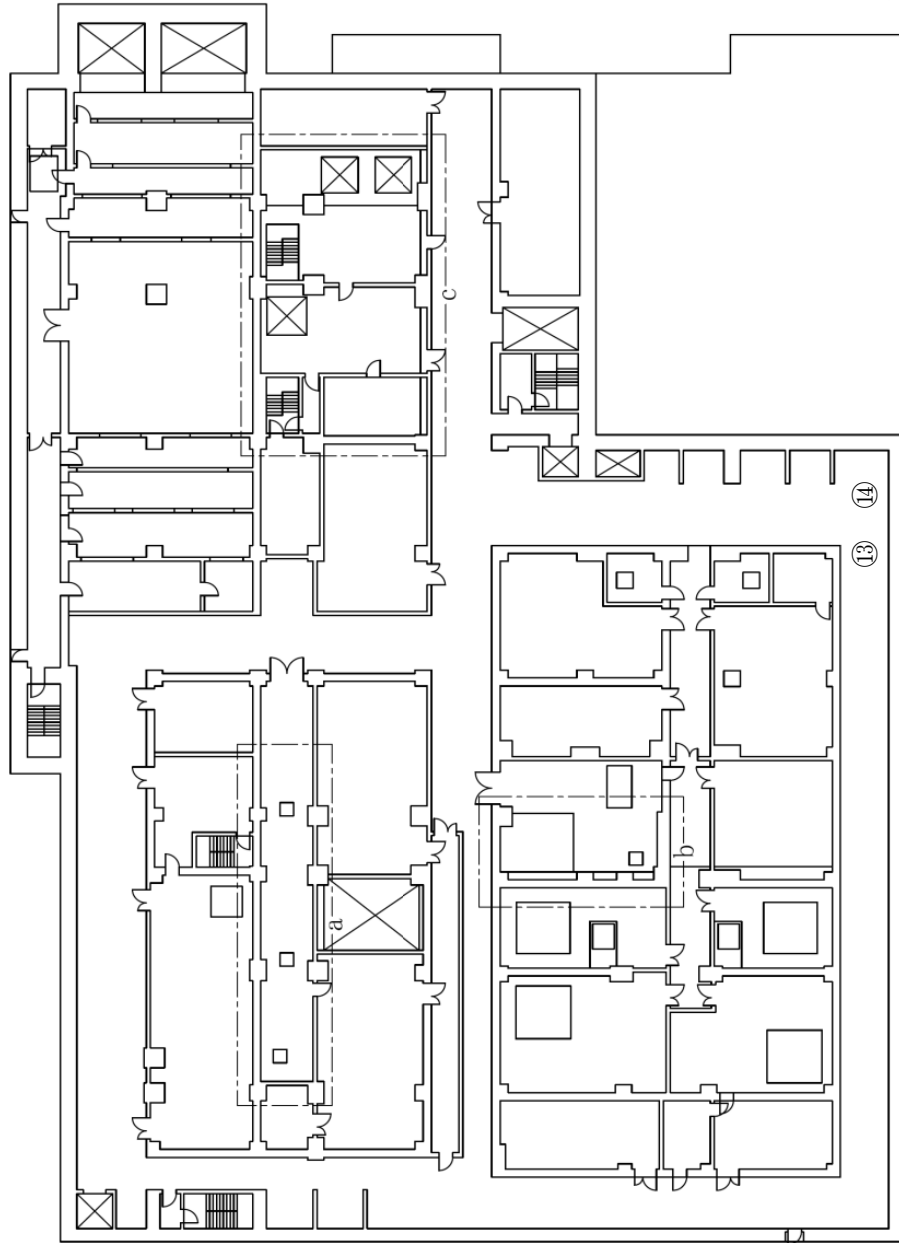
T.M.S.L.約+55,000

代替安全冷却水系（内部ループへの通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覽 分離建屋（地上1階）

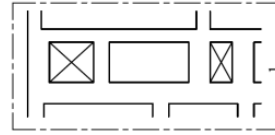


分棟建屋 内部グループ1	高レベル廃液濃縮缶	内部グループ通水 第1接続口 (給水口) 地上1階 ①若しくは②	内部グループ通水 第1接続口 (排水口) 地下2階 ①若しくは②	内部グループ通水 第2接続口 (給水口) 地上3階 ③若しくは④	内部グループ通水 第2接続口 (排水口) 地下1階 ⑤若しくは⑥

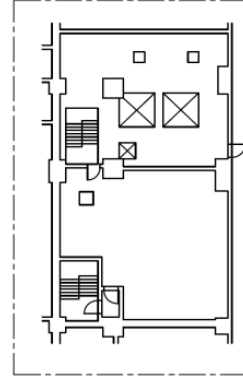
分棟建屋 内部グループ2	第6一時貯留処理槽 高レベル廃液供給槽	内部グループ通水 第1接続口 (給水口及び排水口) 地下2階 ③若しくは④	内部グループ通水 第2接続口 (給水口及び排水口) 地下2階 ⑤若しくは⑥
	溶解液供給槽 抽出廃液中間貯槽 抽出廃液受槽 抽出廃液供給槽A 抽出廃液供給槽B		
分棟建屋 内部グループ3	第1一時貯留処理槽	地下2階 ⑦	地下2階 ⑧
	第8一時貯留処理槽		
	第7一時貯留処理槽		
	第3一時貯留処理槽		
	第4一時貯留処理槽		



T.M.S.L.約+65,000



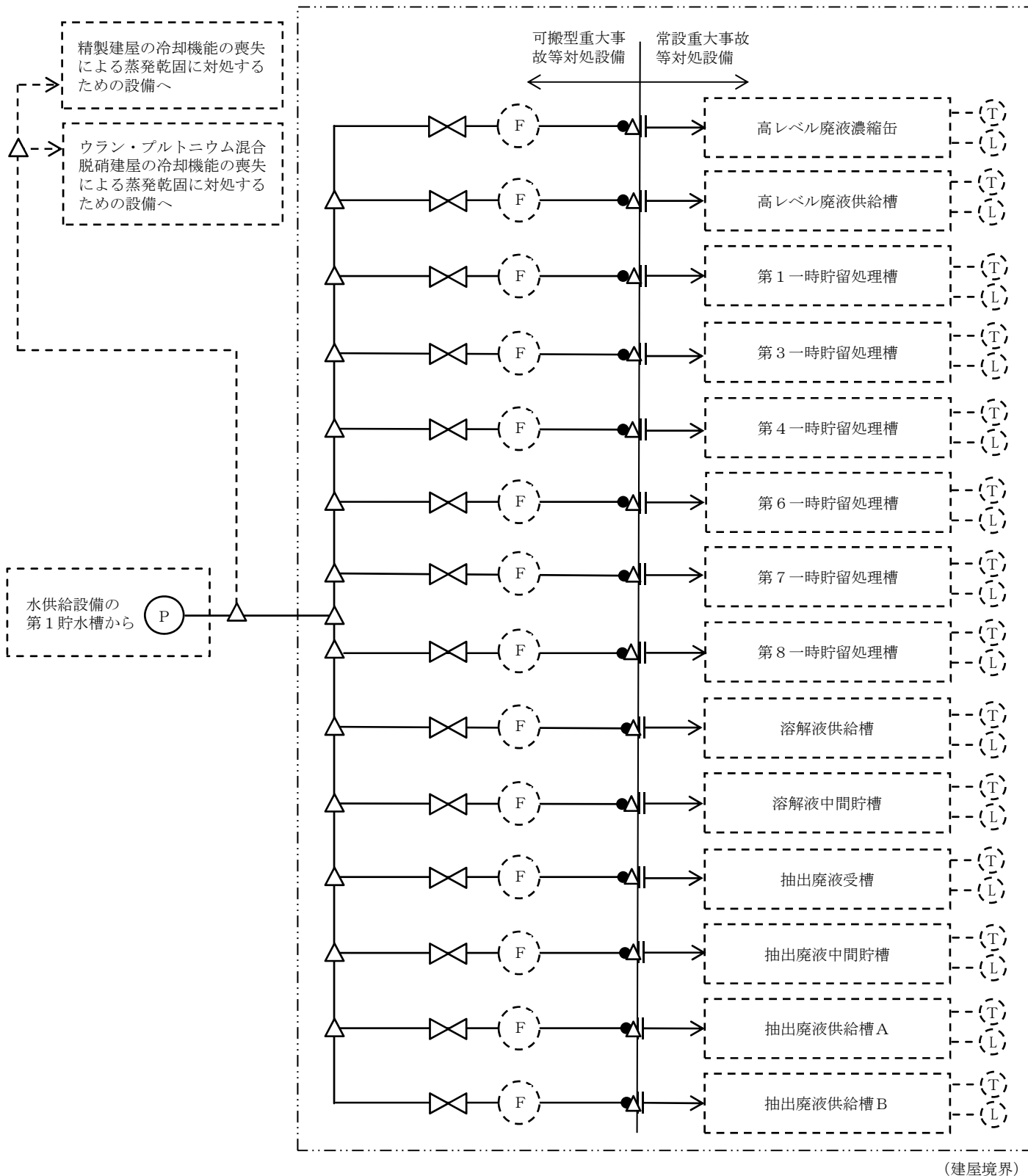
T.M.S.L.約+65,000



T.M.S.L.約+70,500

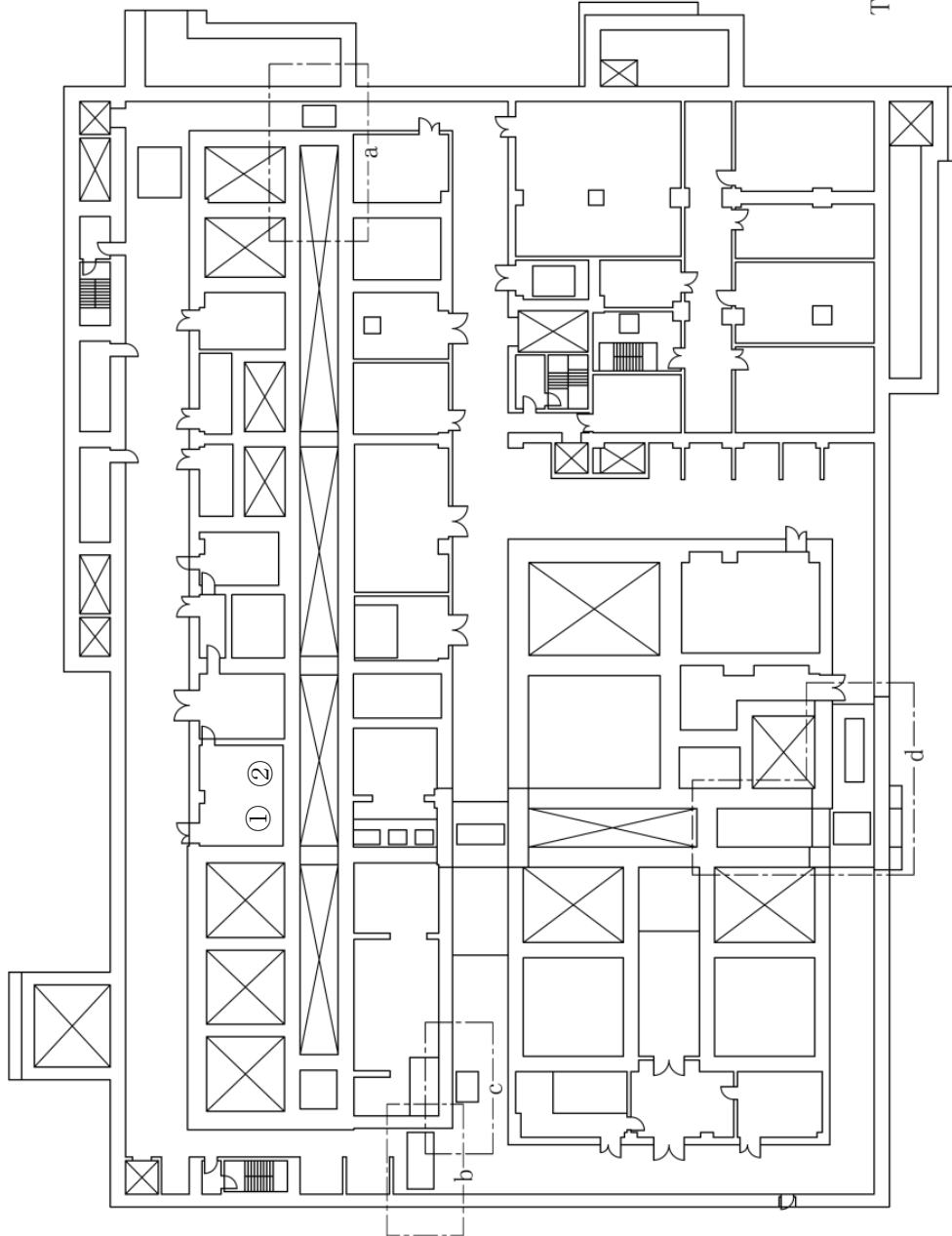
T.M.S.L.約+67,500

代替安全冷却水系（内部グループへの通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覽 分離建屋（地上3階）

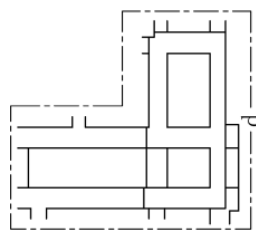
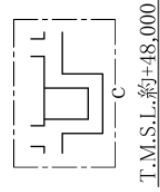
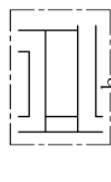
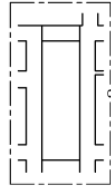


本図は、第1接続口に接続した場合の例である。接続口毎に機器注水配管が異なるため、第2接続口から第4接続口に接続する場合は系統構成が異なる。また接続金具等の個数及び位置についても、ホース敷設ルートごとに異なる。

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の系統概要図 分離建屋



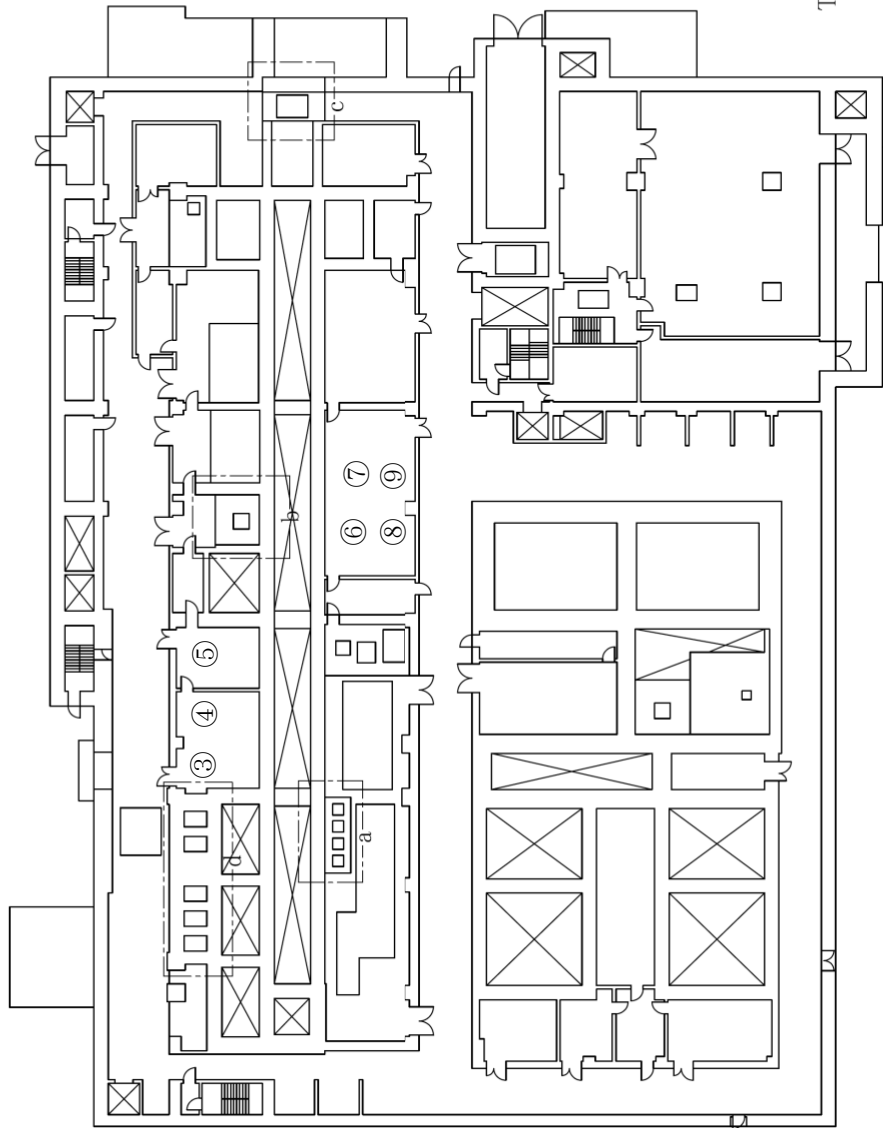
分棟建屋		貯槽等注水		貯槽等注水		貯槽等注水	
内部グループ1	内部グループ2	第1接続口	第2接続口	第3接続口	第4接続口	第3接続口	第4接続口
高レベル成沢濃縮槽	高レベル成沢濃縮槽	地上3階 ㉔	地上3階 ㉔	地上3階 ㉔	地上3階 ㉔	地上3階 ㉔	地上3階 ㉔
高レベル成沢供給槽	高レベル成沢供給槽	地上1階 ㉕	地上1階 ㉕	地上1階 ㉕	地上1階 ㉕	地上1階 ㉕	地上1階 ㉕
溶解液中間貯槽	溶解液中間貯槽	地上3階 ㉖	地上3階 ㉖	地上3階 ㉖	地上3階 ㉖	地上3階 ㉖	地上3階 ㉖
抽出成沢供給槽	抽出成沢供給槽	地上2階 ㉗	地上2階 ㉗	地上2階 ㉗	地上2階 ㉗	地上2階 ㉗	地上2階 ㉗
抽出成沢中間貯槽	抽出成沢中間貯槽	地上1階 ㉘	地上1階 ㉘	地上1階 ㉘	地上1階 ㉘	地上1階 ㉘	地上1階 ㉘
抽出成沢供給槽A	抽出成沢供給槽A	地上2階 ㉙	地上2階 ㉙	地上2階 ㉙	地上2階 ㉙	地上2階 ㉙	地上2階 ㉙
抽出成沢供給槽B	抽出成沢供給槽B	地上1階 ㉚	地上1階 ㉚	地上1階 ㉚	地上1階 ㉚	地上1階 ㉚	地上1階 ㉚
第1一時貯留処理槽	第1一時貯留処理槽	地上3階 ㉛	地上3階 ㉛	地上3階 ㉛	地上3階 ㉛	地上3階 ㉛	地上3階 ㉛
第8一時貯留処理槽	第8一時貯留処理槽	地上1階 ㉜	地上1階 ㉜	地上1階 ㉜	地上1階 ㉜	地上1階 ㉜	地上1階 ㉜
第7一時貯留処理槽	第7一時貯留処理槽	地上2階 ㉝	地上2階 ㉝	地上2階 ㉝	地上2階 ㉝	地上2階 ㉝	地上2階 ㉝
第3一時貯留処理槽	第3一時貯留処理槽	地上1階 ㉞	地上1階 ㉞	地上1階 ㉞	地上1階 ㉞	地上1階 ㉞	地上1階 ㉞
第4一時貯留処理槽	第4一時貯留処理槽	地上2階 ㉟	地上2階 ㉟	地上2階 ㉟	地上2階 ㉟	地上2階 ㉟	地上2階 ㉟



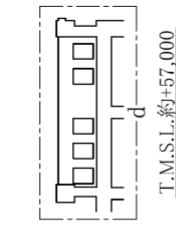
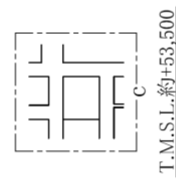
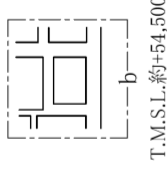
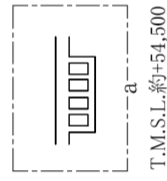
T.M.S.L.約+50,500

T.M.S.L.約+47,500

代替安全冷却水系（貯槽等への注水）の注水接続口配置図及び接続口一覽 分離建屋（地下1階）



		貯槽等注水	貯槽等注水	貯槽等注水	貯槽等注水
		第1接続口	第2接続口	第3接続口	第4接続口
分離建屋 内部ループ1	高レベル廃液濃縮缶	地上3階 ⑬	地上3階 ⑭	地上3階 ⑮	地上3階 ⑯
	第6一時貯留処理槽	地上1階 ⑥	地上1階 ⑦	地上1階 ⑧	地上1階 ⑨
分離建屋 内部ループ2	高レベル廃液供給槽	地上3階 ⑱	地上3階 ⑲	地上3階 ⑳	地上3階 ㉑
	溶解液中間貯槽	地上1階 ③	地上2階 ④	地上2階 ⑤	地上2階 ⑥
分離建屋 内部ループ3	溶解液供給槽	地上1階 ⑫	地上3階 ⑭	地上2階 ⑮	地上2階 ⑯
	抽出廃液中間貯槽	地上2階 ⑩	地上1階 ⑪	地下1階 ⑫	地上2階 ⑬
	抽出廃液供給槽A	地上1階 ③	地上1階 ④	地下1階 ⑤	地上1階 ⑥
	抽出廃液供給槽B	地上1階 ④	地上1階 ⑤	地下1階 ⑥	地上1階 ⑦
	第1一時貯留処理槽	地上1階 ⑧	地上1階 ⑨	地下1階 ⑩	地上1階 ⑪
	第8一時貯留処理槽	地上2階 ⑩	地上1階 ⑪	地下1階 ⑫	地上1階 ⑬
	第7一時貯留処理槽	地上2階 ⑨	地上1階 ⑩	地下1階 ⑪	地下1階 ⑫
	第3一時貯留処理槽	地上2階 ⑤	地上3階 ⑥	地上2階 ⑦	地下1階 ⑧
	第4一時貯留処理槽	地上2階 ⑥	地上3階 ⑦	地上2階 ⑧	地下1階 ⑨
			地上1階 ⑩	地上1階 ⑪	地下1階 ⑫

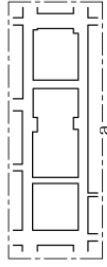
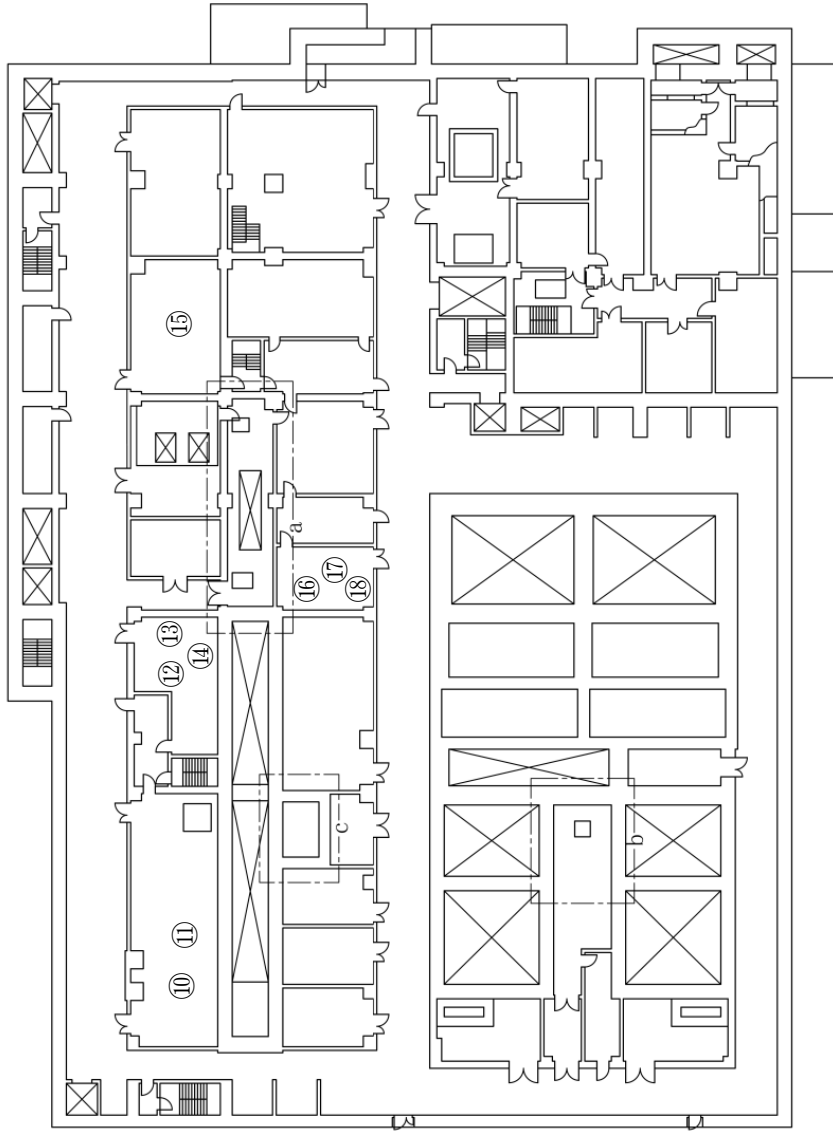


T.M.S.L.約+55,000

代替安全冷却水系（貯槽等への注水）の注水接続口配置図及び接続口一覽 分離建屋（地上1階）



	貯槽等注水		貯槽等注水		貯槽等注水	
	第1接続口	第2接続口	第3接続口	第4接続口	貯槽等注水	貯槽等注水
分機建屋 内部ループ1	高レベル廃液濃縮槽	地上3階 ⑬	地上3階 ⑭	地上3階 ⑮	地上3階 ⑯	地上3階 ⑰
分機建屋 内部ループ2	第6一時貯留処理槽	地上1階 ⑱	地上1階 ⑲	地上1階 ⑳	地上1階 ㉑	地上1階 ㉒
	高レベル廃液供給槽	地上3階 ㉓	地上3階 ㉔	地上3階 ㉕	地上3階 ㉖	地上3階 ㉗
	溶解液中間貯槽	地上2階 ㉘	地上2階 ㉙	地上2階 ㉚	地上2階 ㉛	地上2階 ㉜
	溶解液供給槽	地上3階 ㉝	地上3階 ㉞	地上2階 ㉟	地上2階 ㊱	地上2階 ㊲
分機建屋 内部ループ3	抽出廃液受槽	地上2階 ㊳	地上1階 ㊴	地上1階 ㊵	地下1階 ㊶	地上2階 ㊷
	抽出廃液中間貯槽	地上1階 ㊸	地上1階 ㊹	地上1階 ㊺	地下1階 ㊻	地上1階 ㊼
	抽出廃液供給槽A	地上1階 ㊽	地上1階 ㊾	地上1階 ㊿	地下1階 ㋀	地上1階 ㋁
	抽出廃液供給槽B	地上1階 ㋂	地上1階 ㋃	地上1階 ㋄	地下1階 ㋅	地上1階 ㋆
	第1一時貯留処理槽	地上2階 ㋇	地上2階 ㋈	地上1階 ㋉	地下1階 ㋊	地上1階 ㋋
	第8一時貯留処理槽	地上2階 ㋌	地上2階 ㋍	地上1階 ㋎	地下1階 ㋏	地上1階 ㋐
	第7一時貯留処理槽	地上2階 ㋑	地上3階 ㋒	地上2階 ㋓	地下1階 ㋔	地下1階 ㋕
	第3一時貯留処理槽	地上1階 ㋖	地上2階 ㋗	地上2階 ㋘	地上2階 ㋙	地下1階 ㋚
第4一時貯留処理槽	地上2階 ㋛	地上2階 ㋜	地上3階 ㋝	地上3階 ㋞	地下1階 ㋟	



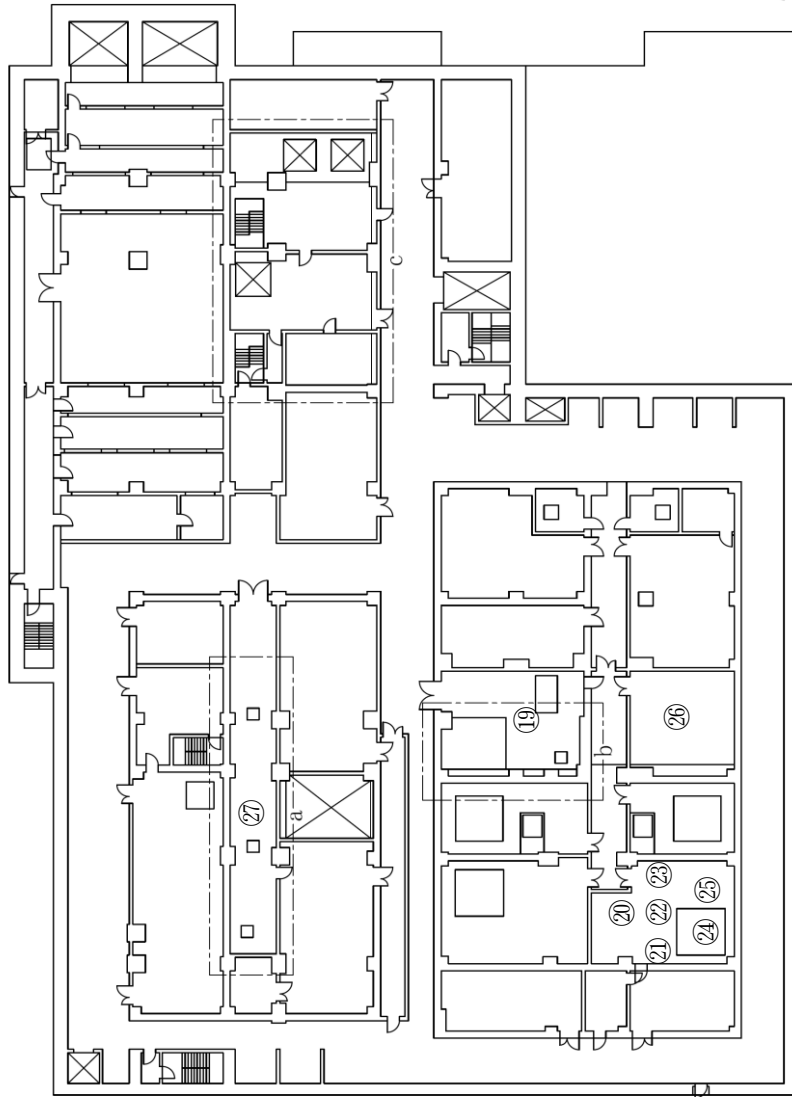
T.M.S.L.約+59,500



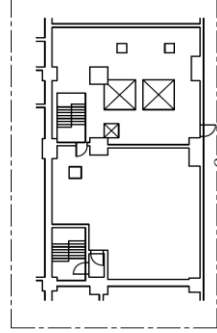
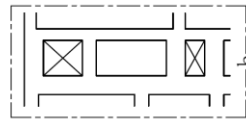
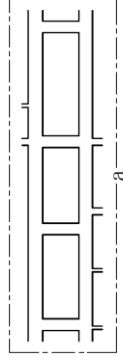
T.M.S.L.約+64,500

T.M.S.L.約+62,000

代替安全冷却水系（貯槽等への注水）の注水接続口配置図及び接続口一覽 分離建屋（地上2階）

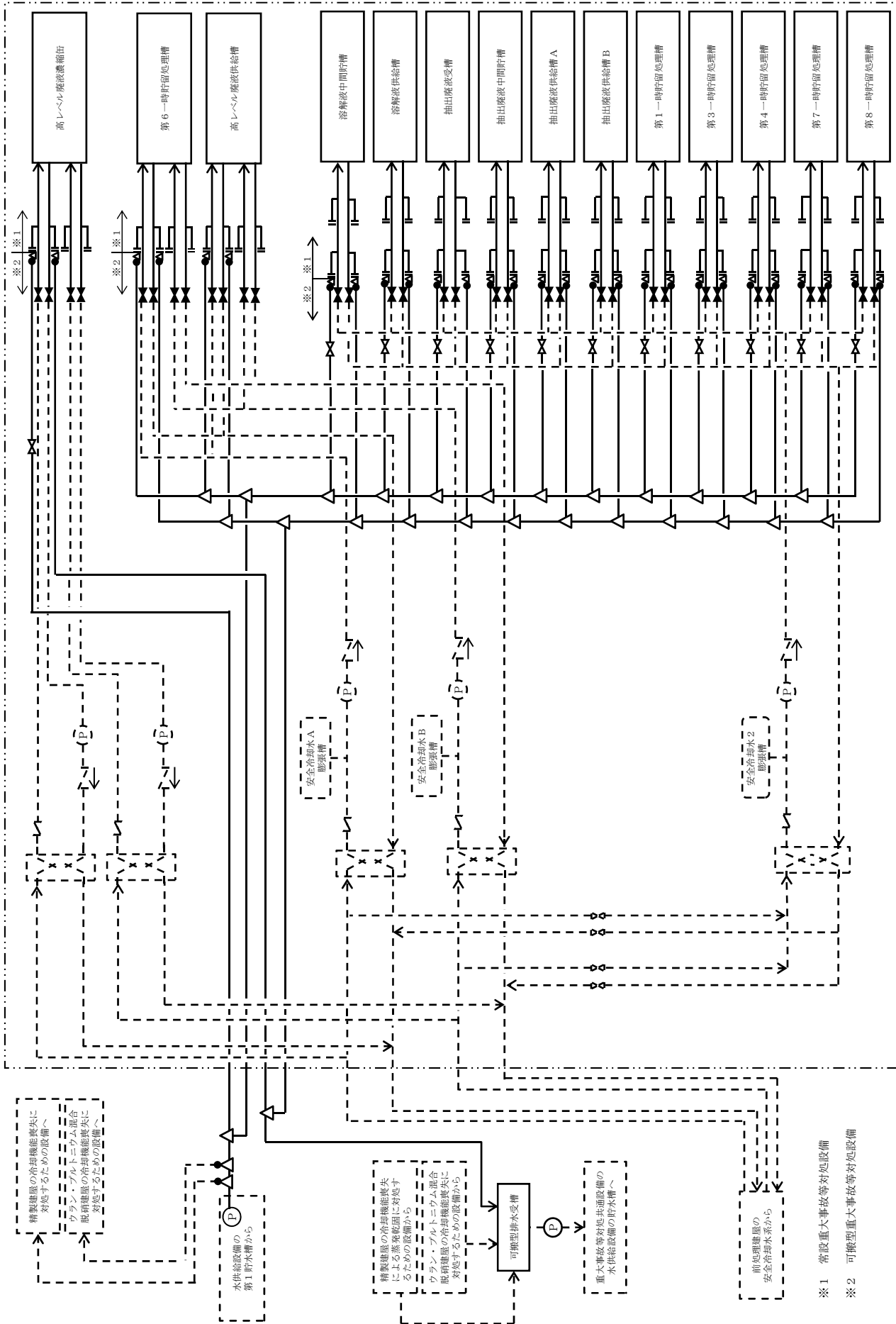


	貯槽等注水				
	第1接続口	第2接続口	第3接続口	第4接続口	
分離建屋 内部グループ1	地上3階 ⑬	地上3階 ⑭	地上3階 ⑮	地上3階 ⑯	貯槽等注水 第4接続口
分離建屋 内部グループ2	高レベル廃液濃縮缶	地上1階 ⑥	地上1階 ④	地上1階 ⑦	地上1階 ⑦
	第6一時貯留処理槽	地上3階 ⑳	地上3階 ㉑	地上3階 ㉒	地上3階 ㉓
分離建屋 内部グループ3	高レベル廃液供給槽	地上1階 ③	地上2階 ①	地上2階 ②	地上2階 ③
	溶解液中間貯槽	地上2階 ⑫	地上3階 ㉖	地上2階 ⑩	地上2階 ⑪
	溶解液供給槽	地上2階 ⑩	地上1階 ⑧	地上1階 ⑨	地上1階 ⑩
	抽出廃液受槽	地上1階 ⑦	地上1階 ⑤	地下1階 ①	地上2階 ⑧
	抽出廃液中間貯槽	地上1階 ⑤	地上1階 ③	地上1階 ④	地上1階 ⑤
	抽出廃液供給槽A	地上1階 ④	地上1階 ②	地下1階 ①	地上1階 ③
	抽出廃液供給槽B	地上2階 ⑩	地上1階 ⑧	地下1階 ①	地上1階 ⑨
	第1一時貯留処理槽	地上2階 ⑨	地上1階 ⑦	地下1階 ①	地上1階 ⑧
	第8一時貯留処理槽	地上2階 ⑧	地上1階 ⑥	地下1階 ①	地上1階 ⑦
	第7一時貯留処理槽	地上2階 ⑦	地上2階 ⑤	地上1階 ②	地下1階 ③
第3一時貯留処理槽	地上1階 ⑤	地上2階 ④	地上2階 ③	地下1階 ②	
第4一時貯留処理槽	地上2階 ④	地上3階 ③	地上3階 ②	地下1階 ①	



T.M.S.L.約+67,500

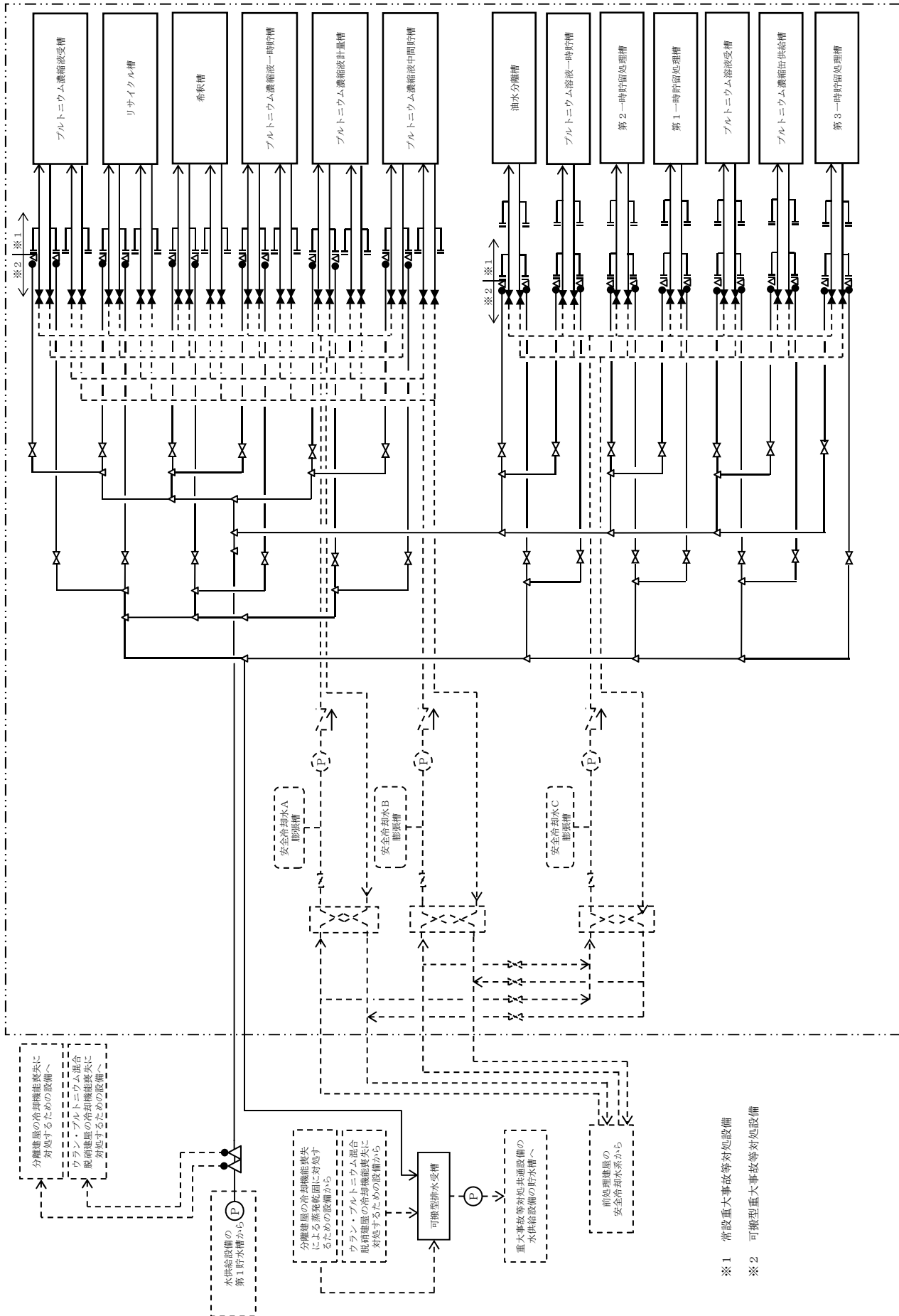
代替安全冷却水系（貯槽等への注水）の注水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋（地上3階）



本図は、各貯槽の冷却コイル等の 2 系統のうち 1 系統の第 1 接続口の第 2 接続口及び他の系統等に接続した場合も 同様の系統である。ただし、接続金具等の個数及び位置は、ホース敷設ルートごとに異なる。

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の系統概要図 分離建屋

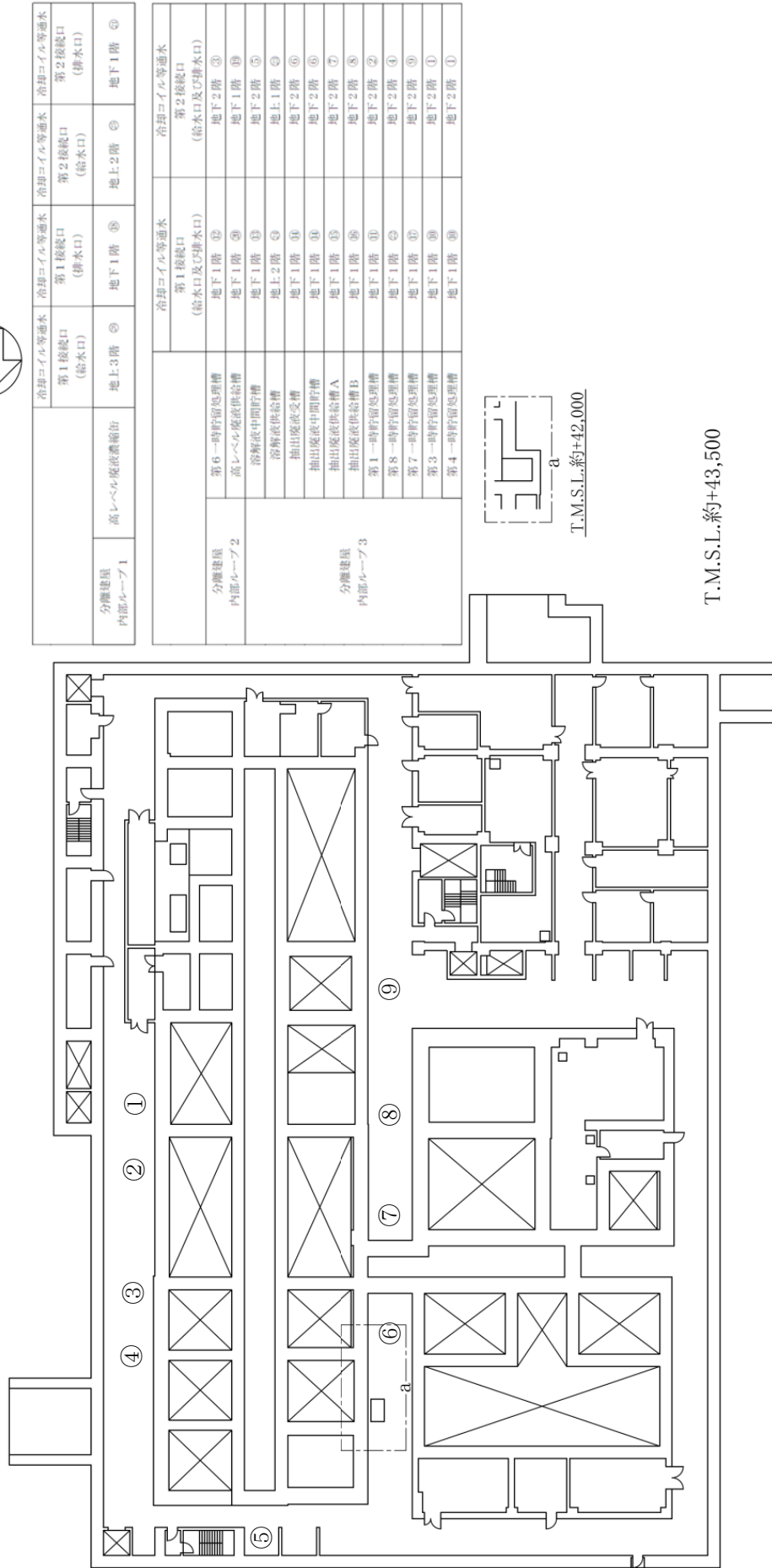
- ※ 1 常設重大事故等対処設備
- ※ 2 可搬型重大事故等対処設備



本図は、各貯槽の冷却コイル等の2系統のうち1系統の第1接続口の接続例である。第2接続口及び他の系統等に接続した場合も同様の系統である。ただし、接続金具等の個数及び位置は、ホース敷設ルートごとに異なる。

- ※1 常設重大事故等対処設備
- ※2 可搬型重大事故等対処設備

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の系統概要図 **精製建屋**



T.M.S.L.約+43,500

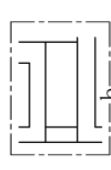
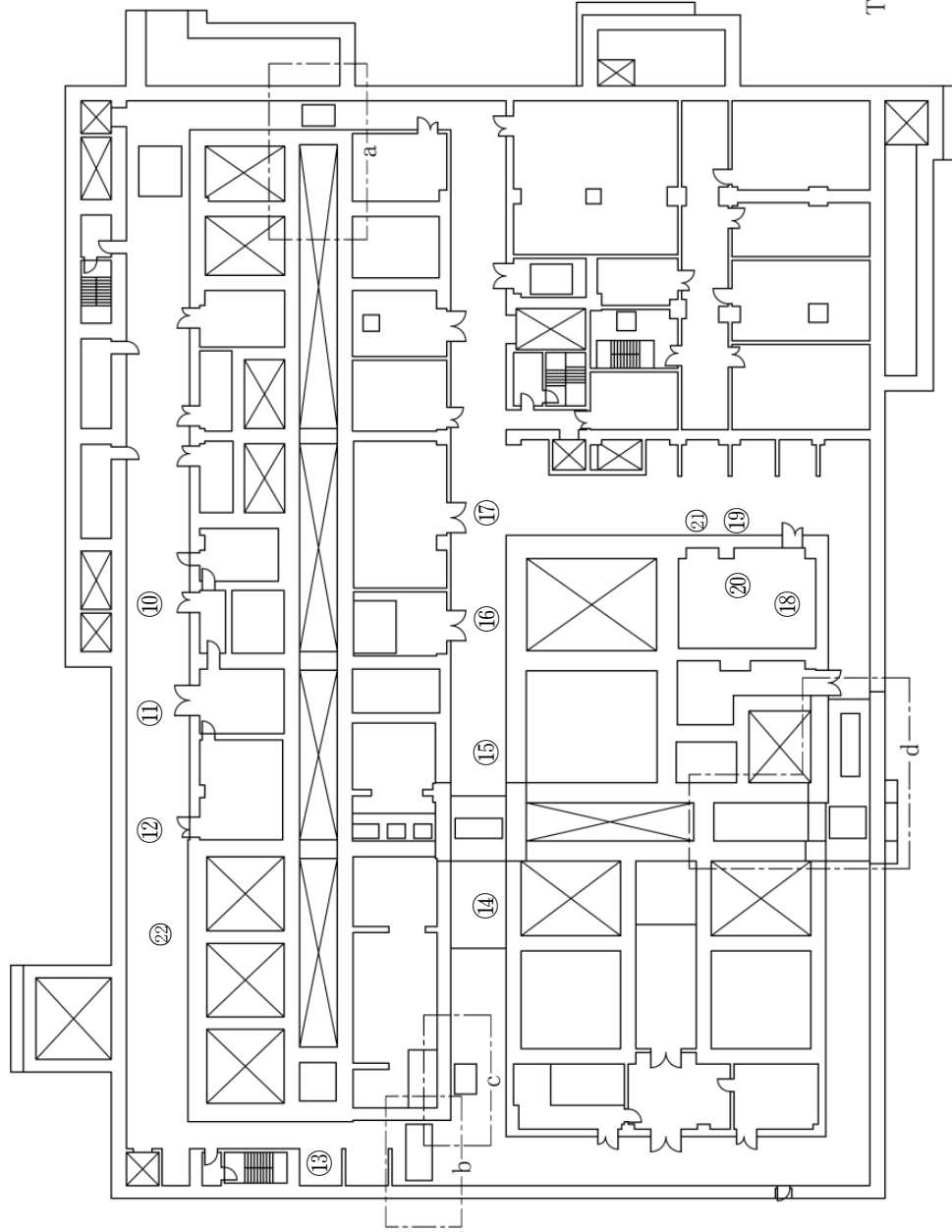
T.M.S.L.約+42,000

代替安全冷却水系（冷却コイル等への通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋（地下2階）

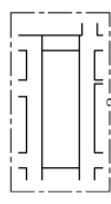


分機建屋 内部グループ1	高レベル廃液蓄積池	冷却コイル等通水 第1接続口 (排水口)	冷却コイル等通水 第1接続口 (排水口)	冷却コイル等通水 第2接続口 (排水口)	冷却コイル等通水 第2接続口 (排水口)
		地上3階 ㊸	地下1階 ㊹	地上2階 ㊺	地下1階 ㊻

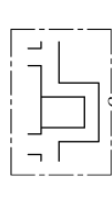
分機建屋 内部グループ2	第6-一時貯留処理槽 高レベル廃液供給槽 溶解液供給槽 抽出廃液中間貯槽	冷却コイル等通水 第1接続口 (給水口及び排水口)	冷却コイル等通水 第2接続口 (給水口及び排水口)	
		地下1階 ㊼	地下2階 ㊽	
		地下1階 ㊾	地下2階 ㊿	
		地上1階 ㊿	地上1階 ㊿	
	分機建屋 内部グループ3	抽出廃液供給槽 抽出廃液中間貯槽	冷却コイル等通水 第1接続口	冷却コイル等通水 第2接続口
			地下1階 ㊿	地下2階 ㊿
		抽出廃液供給槽A 抽出廃液供給槽B	冷却コイル等通水 第1-一時貯留処理槽	冷却コイル等通水 第2-一時貯留処理槽
			地下1階 ㊿	地下2階 ㊿
		第1-一時貯留処理槽 第8-一時貯留処理槽 第7-一時貯留処理槽 第3-一時貯留処理槽	冷却コイル等通水 第1接続口	冷却コイル等通水 第2接続口
			地下1階 ㊿	地下2階 ㊿
			地下1階 ㊿	地下2階 ㊿
			地下1階 ㊿	地下2階 ㊿



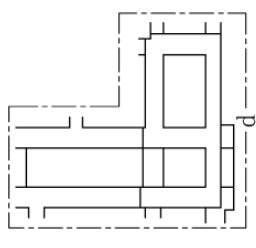
T.M.S.L.約+47,500



T.M.S.L.約+48,000



T.M.S.L.約+48,000



T.M.S.L.約+47,500

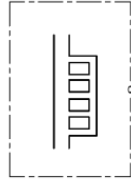
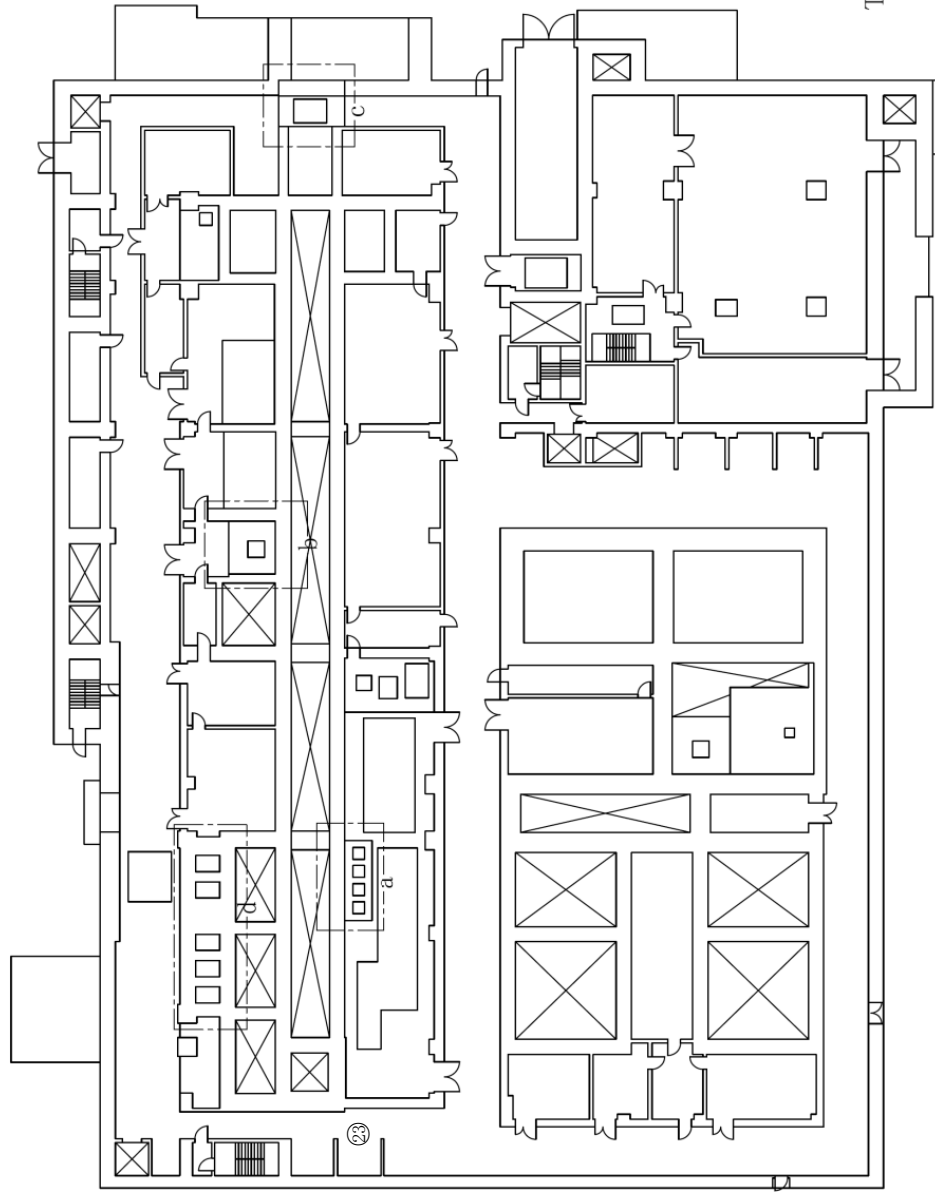
T.M.S.L.約+50,500

代替安全冷却水系（冷却コイル等への通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覽 分離建屋（地下1階）

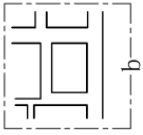


	冷却コイル等通水 第1接続口 (給水口)	冷却コイル等通水 第1接続口 (排水口)	冷却コイル等通水 第2接続口 (給水口)	冷却コイル等通水 第2接続口 (排水口)
分離建屋 内部ループ1	地上3階 ㉔	地下1階 ㉕	地上2階 ㉖	地下1階 ㉗

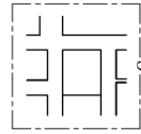
	冷却コイル等通水 第1接続口 (給水口及び排水口)	冷却コイル等通水 第2接続口 (給水口及び排水口)
分離建屋 内部ループ2	第6-一時野留処理槽 高レベル汚泥供給槽	地下1階 ㉘
	高レベル汚泥供給槽	地下1階 ㉙
	汚泥液中間貯槽	地下2階 ㉚
	汚泥液供給槽	地上1階 ㉛
分離建屋 内部ループ3	抽出廃液受槽	地下1階 ㉜
	抽出廃液中間貯槽	地下2階 ㉝
	抽出廃液供給槽A	地下1階 ㉞
	抽出廃液供給槽B	地下2階 ㉟
	第1-一時野留処理槽	地下1階 ㊱
	第8-一時野留処理槽	地下2階 ㊲
	第7-一時野留処理槽	地下1階 ㊳
	第3-一時野留処理槽	地下2階 ㊴
第4-一時野留処理槽	地下1階 ㊵	



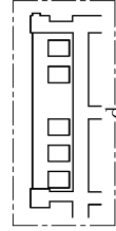
T.M.S.L.約+54,500



T.M.S.L.約+54,500



T.M.S.L.約+53,500



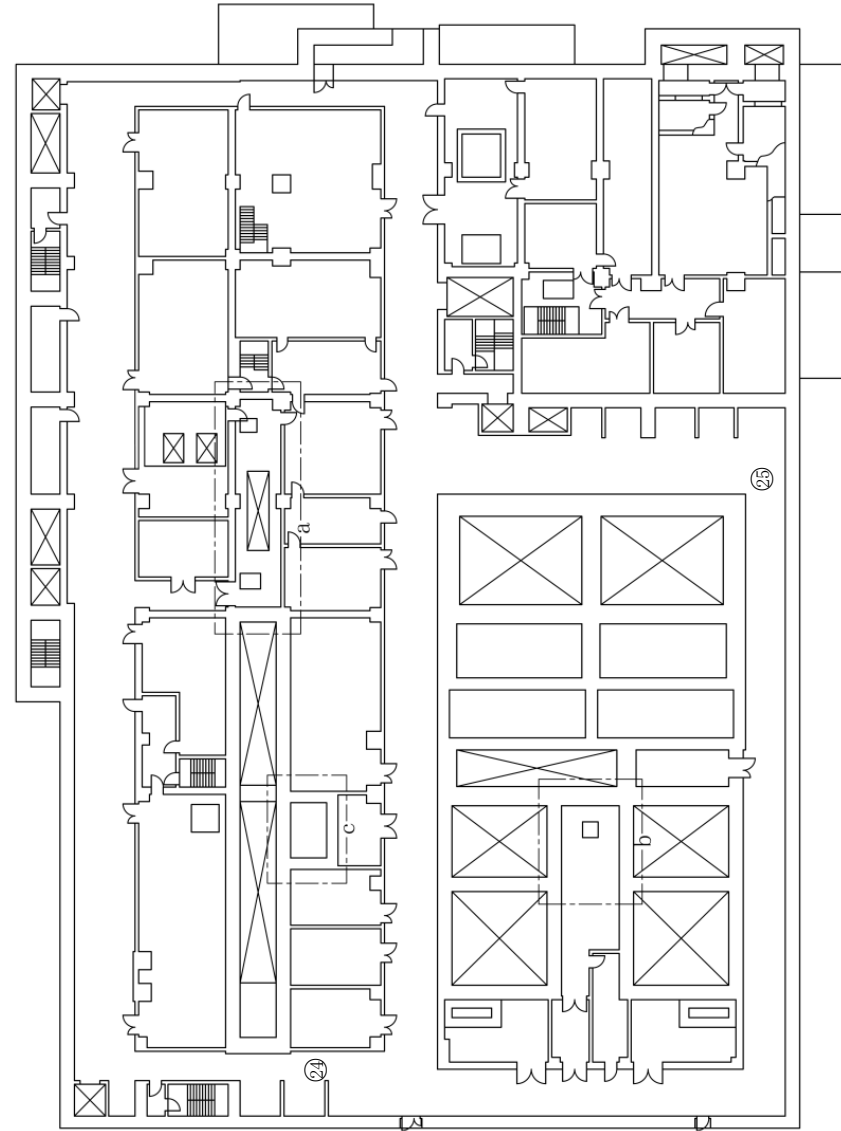
T.M.S.L.約+57,000

T.M.S.L.約+55,000

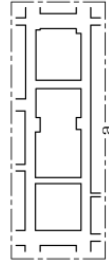
代替安全冷却水系（冷却コイル等への通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覽 分離建屋（地上1階）



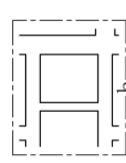
分棟建屋 内部ループ1	高レベル廃液濃縮缶	地上3階 ㉑	地下1階 ㉒	地上2階 ㉓	地下1階 ㉔
	高レベル廃液濃縮缶	地上3階 ㉑	地下1階 ㉒	地上2階 ㉓	地下1階 ㉔



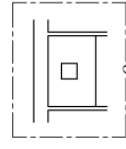
分棟建屋 内部ループ2	第6-一時貯留処理槽	地下1階 ㉕	地下2階 ㉖	地上2階 ㉗	地下2階 ㉘
	高レベル廃液供給槽	地下1階 ㉕	地下1階 ㉖	地上2階 ㉗	地下2階 ㉘
	溶解液中間貯槽	地下1階 ㉕	地下2階 ㉖	地上1階 ㉗	地下2階 ㉘
	抽出廃液受槽	地下1階 ㉕	地下2階 ㉖	地上1階 ㉗	地下2階 ㉘
	抽出廃液中間貯槽	地下1階 ㉕	地下2階 ㉖	地上2階 ㉗	地下2階 ㉘
	抽出廃液供給槽A	地下1階 ㉕	地下2階 ㉖	地上2階 ㉗	地下2階 ㉘
	抽出廃液供給槽B	地下1階 ㉕	地下2階 ㉖	地上2階 ㉗	地下2階 ㉘
	第1-一時貯留処理槽	地下1階 ㉕	地下1階 ㉖	地上2階 ㉗	地下2階 ㉘
	第8-一時貯留処理槽	地下1階 ㉕	地下1階 ㉖	地上2階 ㉗	地下2階 ㉘
	第3-一時貯留処理槽	地下1階 ㉕	地下1階 ㉖	地上2階 ㉗	地下2階 ㉘
分棟建屋 内部ループ3	第4-一時貯留処理槽	地下1階 ㉕	地下2階 ㉖	地上2階 ㉗	地下2階 ㉘
	第1接続口 (給水口及び排水口)	地下1階 ㉕	地下2階 ㉖	地上2階 ㉗	地下2階 ㉘
	第2接続口 (給水口)	地下1階 ㉕	地下2階 ㉖	地上2階 ㉗	地下2階 ㉘
	第3接続口 (排水口)	地下1階 ㉕	地下2階 ㉖	地上2階 ㉗	地下2階 ㉘



T.M.S.L.約+59,500



T.M.S.L.約+59,000



T.M.S.L.約+64,500

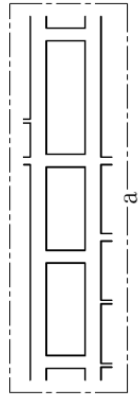
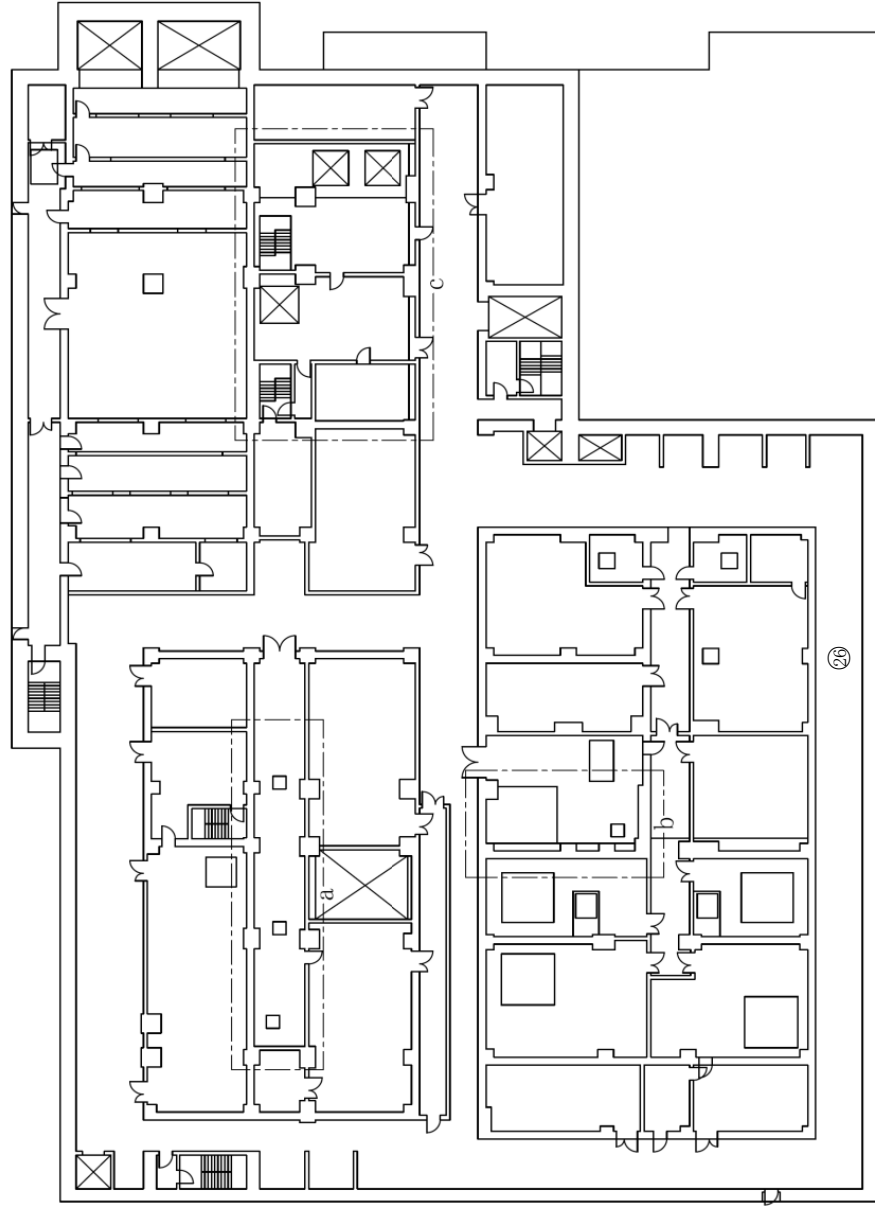
T.M.S.L.約+62,000

代替安全冷却水系（冷却コイル等への通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覽 分離建屋（地上2階）

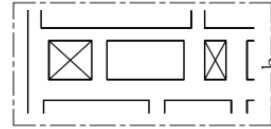


分機建屋 内部グループ1	高レベル廃液濃縮缶	地上3階 ㊦	地下1階 ㊩	地上2階 ㊪	地下1階 ㊫
	冷却コイル等通水 第1接続口 (給水口)	地上3階 ㊦	地下1階 ㊩	地上2階 ㊪	地下1階 ㊫
	冷却コイル等通水 第1接続口 (排水口)				
	冷却コイル等通水 第2接続口 (給水口)				
	冷却コイル等通水 第2接続口 (排水口)				

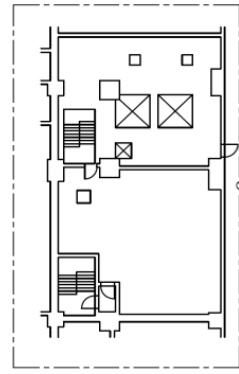
分機建屋 内部グループ2	第6-一時貯留処理槽 高レベル廃液供給槽 溶解液中間貯槽 抽出廃液供給槽 抽出廃液受槽	冷却コイル等通水 第1接続口 (給水口及び排水口)	地下1階 ㊬	地下2階 ㊭
		地下1階 ㊮	地下2階 ㊯	
		地下1階 ㊰	地下2階 ㊱	
		地下1階 ㊲	地下2階 ㊳	
		地下1階 ㊴	地下2階 ㊵	
		地下1階 ㊶	地下2階 ㊷	
		地下1階 ㊸	地下2階 ㊹	
		地下1階 ㊺	地下2階 ㊻	
		地下1階 ㊼	地下2階 ㊽	
		地下1階 ㊾	地下2階 ㊿	
分機建屋 内部グループ3	抽出廃液供給槽A 抽出廃液供給槽B 第1-一時貯留処理槽 第8-一時貯留処理槽 第7-一時貯留処理槽 第4-一時貯留処理槽	冷却コイル等通水 第2接続口 (給水口及び排水口)	地下1階 ㊿	地下2階 ①
		地下1階 ②	地下2階 ③	
		地下1階 ④	地下2階 ⑤	
		地下1階 ⑥	地下2階 ⑦	



T.M.S.L.約+65,000



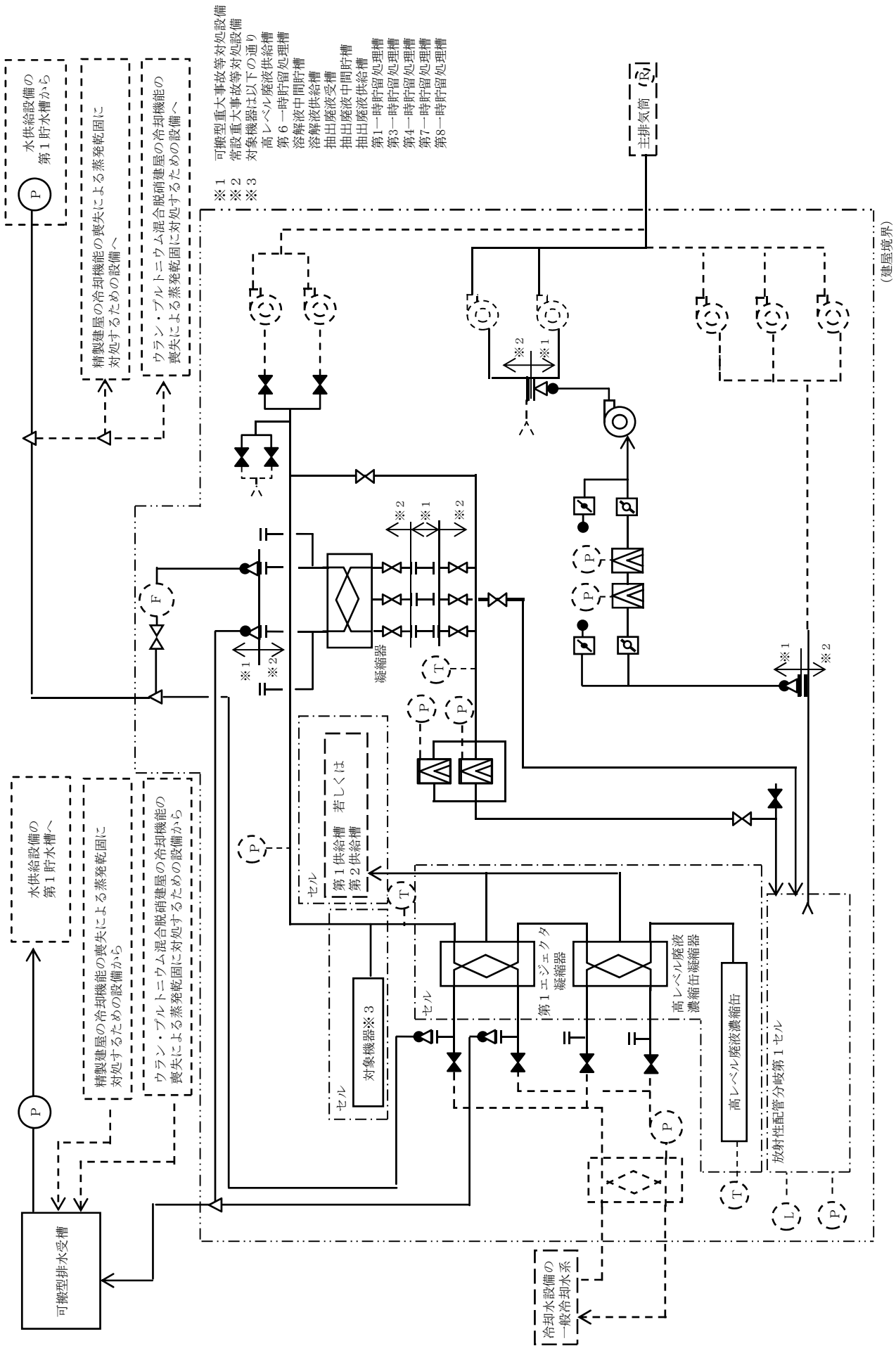
T.M.S.L.約+65,000



T.M.S.L.約+70,500

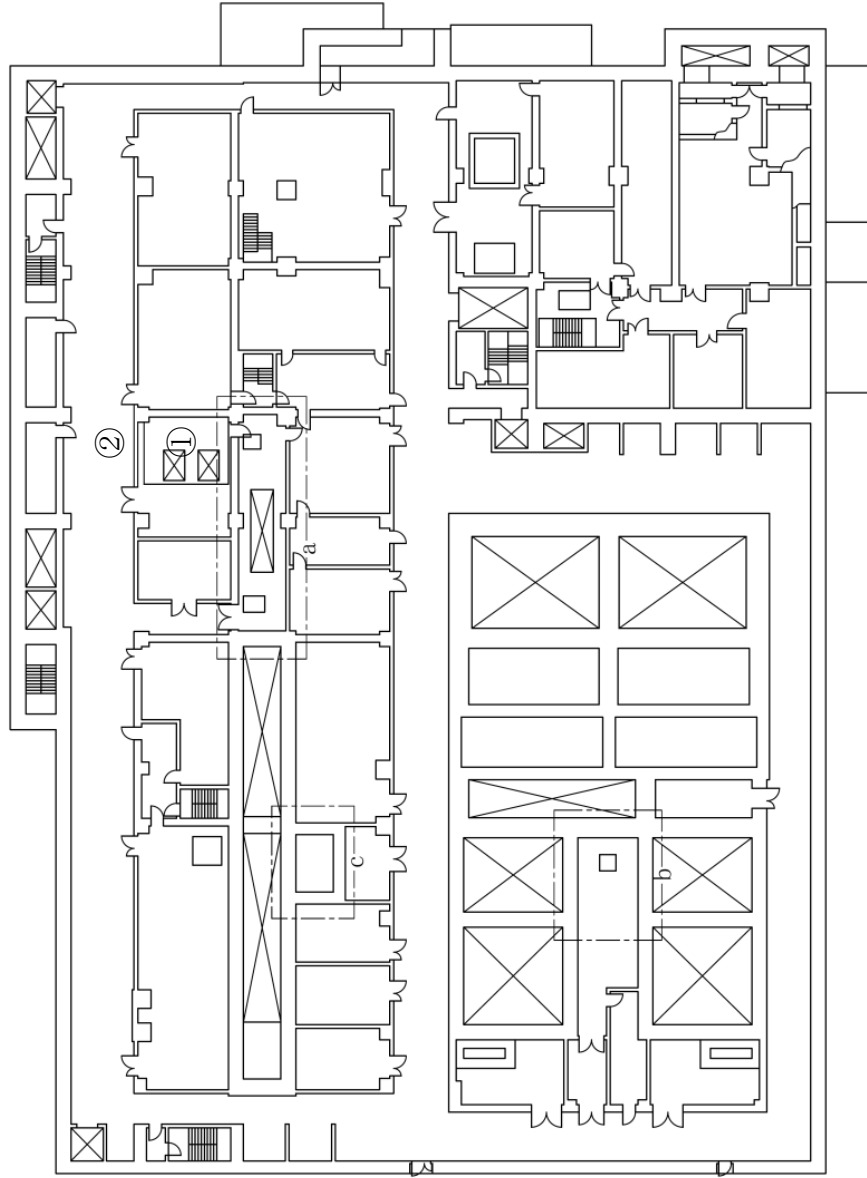
T.M.S.L.約+67,500

代替安全冷却水系（冷却コイル等への通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覽 分離建屋（地上3階）

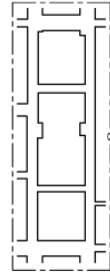


本図は、セル導出設備の凝縮器の第1接続口の接続例である。セル導出設備の凝縮器の第2接続口及び予備凝縮器に接続した場合も同様の系統である。

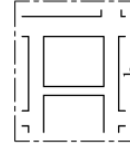
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応）の系統概要図
 分離建屋



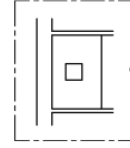
高レベル廃液濃縮用凝縮器 第1エジェクタ	高レベル廃液濃縮用 凝縮器通水 第1接続口 (給水口及び排水口) 地上3階 ③	第1エジェクタ 凝縮器通水 第2接続口 (給水口及び排水口) 地上3階 ④
	地上3階 ③	地上3階 ④
凝縮器	凝縮器通水 第1接続口 (給水口及び排水口) 地上2階 ①	凝縮器通水 第2接続口 (給水口及び排水口) 地上2階 ②
	地上2階 ①	地上2階 ②



T.M.S.L.約+59,500



T.M.S.L.約+59,000



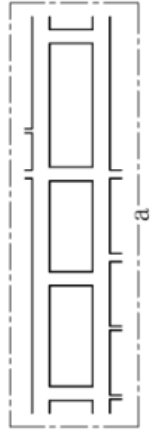
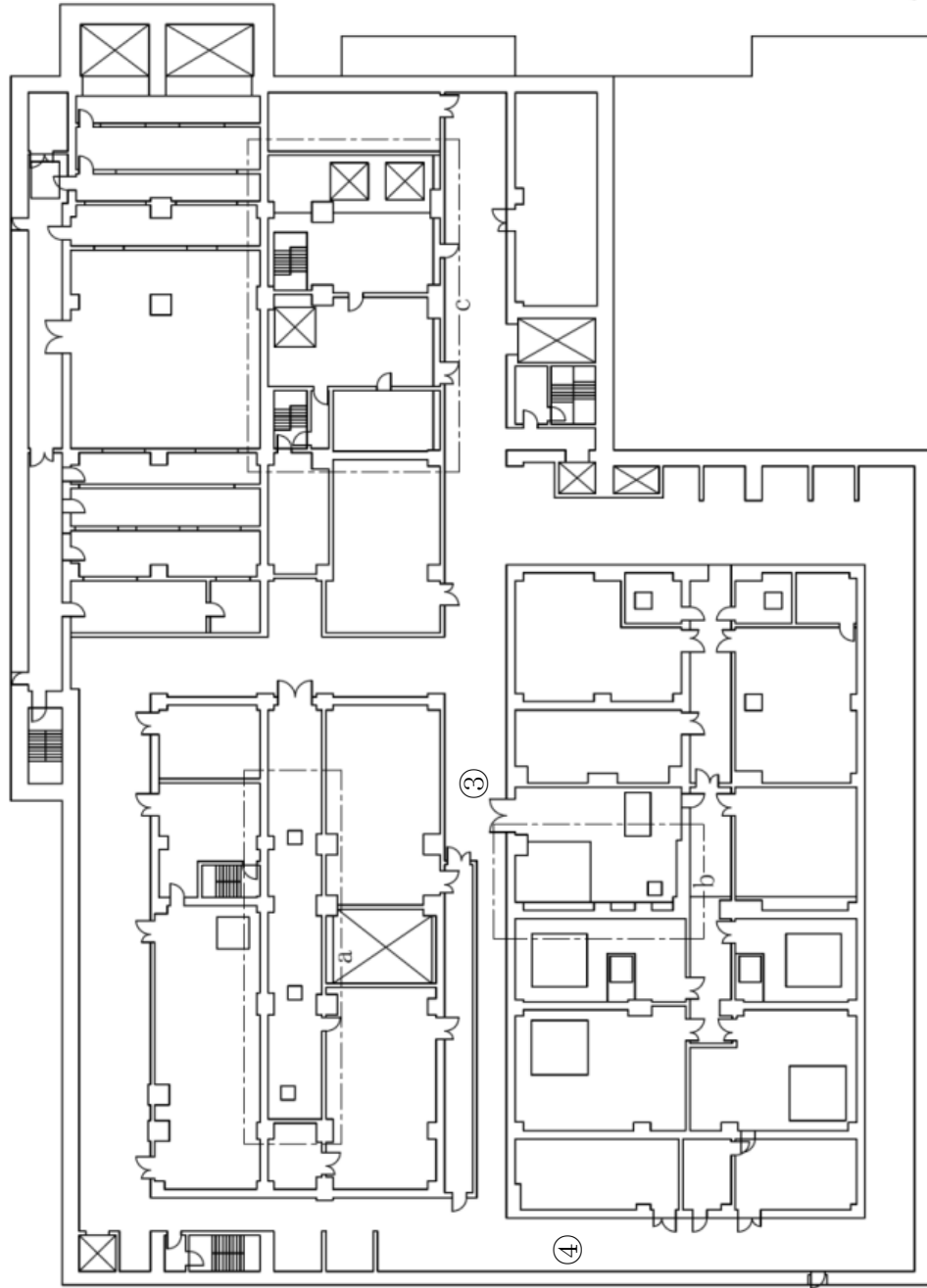
T.M.S.L.約+64,500

T.M.S.L.約+62,000

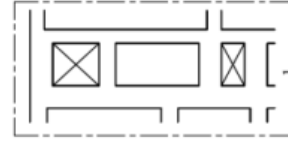
代替安全冷却水系（凝縮器への通水）の通水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋（地上2階）



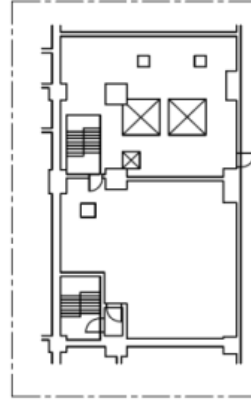
高レベルの廃液濃縮機 第1エジェクタ凝縮器	高レベルの廃液濃縮機 凝縮器通水 第1接続口 (給水口及び排水口) 地上3階 ③	第1エジェクタ 凝縮器通水 第2接続口 (給水口及び排水口) 地上3階 ④
	凝縮器	凝縮器通水 第1接続口 (給水口及び排水口) 地上2階 ①
		凝縮器通水 第2接続口 (給水口及び排水口) 地上2階 ②



T.M.S.L.約+65,000



T.M.S.L.約+65,000



T.M.S.L.約+70,500

T.M.S.L.約+67,500

代替安全冷却水系（凝縮器への通水）の通水接続口配置図及び接続口一覽 分離建屋（地上3階）

作業番号	作業内容	作業班	要員数	所要時間※ (時：分)	経過時間 (時：分)																																
					0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	24:00	25:00	26:00	27:00	28:00	29:00	30:00	31:00	32:00
-	・建屋外対応班の作業の補助	建屋外対応班員	1	-	[Gantt chart showing activity bars for building exterior support tasks]																																
燃	・ 軽油用タンクローリーからの可搬型空気圧縮機用容器（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリーの移動（分棟専用1台、ワラン・ブルートニウム混合脱臭装置用1台） ・ 軽油用タンクローリーからの可搬型脱臭装置（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリーの移動（分棟専用1台、ワラン・ブルートニウム混合脱臭装置用1台、高レベル廃液ガラス固化装置用1台及び排気監視測定設備用1台）	燃料給油3班	1	-	[Gantt chart showing fuel supply and tank movement tasks]																																
燃	・ 軽油用タンクローリーからの可搬型脱臭装置（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリーの移動（分棟専用1台、ワラン・ブルートニウム混合脱臭装置用1台、高レベル廃液ガラス固化装置用1台及び排気監視測定設備用1台）	燃料給油3班	1	-	[Gantt chart showing fuel supply and tank movement tasks]																																
燃	・ 軽油用タンクローリーからの可搬型脱臭装置（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリーの移動（前処理専用1台）	燃料給油3班	1	-	[Gantt chart showing fuel supply and tank movement tasks]																																
燃	・ 軽油用タンクローリーからの可搬型空気圧縮機用容器（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリーの移動（前処理専用1台）	燃料給油3班	1	-	[Gantt chart showing fuel supply and tank movement tasks]																																
燃	・ 軽油用タンクローリーからの可搬型脱臭装置（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリーの移動（情報把握計取設備可搬型発電機2台）	燃料給油3班	1	-	[Gantt chart showing fuel supply and tank movement tasks]																																
燃	・ 軽油用タンクローリーからの可搬型脱臭装置（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリーの移動（ドラム缶等）の運搬（分棟専用、精製装置及びワラン・ブルートニウム混合脱臭装置用1台、高レベル廃液ガラス固化装置用1台並びに前処理専用1台）	建屋外1班	2	-	[Gantt chart showing fuel supply and tank movement tasks]																																
燃	・ 軽油用タンクローリーからの可搬型脱臭装置（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリーの移動（前処理専用1台）	燃料給油2班	1	2:10	[Gantt chart showing fuel supply and tank movement tasks]																																
燃	・ 軽油用タンクローリーからの可搬型脱臭装置（ドラム缶等）への燃料の補給及び軽油用タンクローリーの移動（情報把握計取設備可搬型発電機2台）	燃料給油2班	1	-	[Gantt chart showing fuel supply and tank movement tasks]																																
外	・ 第1貯水槽からのアクセスルート(北ルート)の確認	燃料給油1班 燃料給油2班	2	0:35	[Gantt chart showing access route confirmation tasks]																																
外	・ ホイローダの確認	建屋外1班	2	0:35	[Gantt chart showing hoist confirmation tasks]																																
外	・ アクセスルートの整備（ガレキ撤去）	建屋外1班、建屋外5班	3	0:10	[Gantt chart showing access route maintenance tasks]																																
外	・ アクセスルートの整備（除雪、ガレキ撤去） (対応する作業班の1人ホイローダにて作業する。)	建屋外1班、建屋外5班、建屋外7班	3	3:40	[Gantt chart showing access route maintenance tasks]																																
外		建屋外1班、建屋外5班、建屋外7班	11	-	[Gantt chart showing various exterior tasks]																																

※：各作業内容の基盤に必要な時間を示す。（複数回に分けて実施の場合は、作業時間の合計）

分離建屋における地震を想定した場合の内部ループへの通水に必要な要員及び作業項目（その3）

作業番号	作業内容	作業班	要員数	所要時間※ (時：分)	経過時間 (時：分)																																
					0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	24:00	25:00	26:00	27:00	28:00	29:00	30:00	31:00	32:00
外 6	・使用する資機材の確認	建屋外5班 建屋外6班	10	0:20																																	
外 7	・第1貯水槽取水準備	建屋外5班 建屋外6班	10	0:10																																	
外 8	・分棟建屋、精製建屋及びワラン・フルトニウム混合脱硝建屋用の運転車で運転する可搬型建屋外ホースの準備(金具類、可搬型圧力計、可搬型流量計)	建屋外5班 建屋外6班	2	0:30																																	
外 9	・分棟建屋、精製建屋及びワラン・フルトニウム混合脱硝建屋用の運転車による可搬型建屋外ホースの取組(金具類、可搬型流量計、可搬型圧力計)	建屋外5班	2	3:30																																	
外 10	・分棟建屋、精製建屋及びワラン・フルトニウム混合脱硝建屋用の可搬型中型移送ポンプの設置及び起動確認	建屋外5班	2	0:10																																	
外 11	・分棟建屋、精製建屋及びワラン・フルトニウム混合脱硝建屋用の可搬型中型移送ポンプの設置及び起動確認	建屋外5班	6	0:30																																	
外 12	・分棟建屋、精製建屋及びワラン・フルトニウム混合脱硝建屋用の可搬型建屋外ホースの準備	建屋外6班	2	0:30																																	
外 13	・分棟建屋、精製建屋及びワラン・フルトニウム混合脱硝建屋用のホース取組による可搬型建屋外ホースの取組及び後続	建屋外5班 建屋外6班	8	1:10																																	
外 14	・分棟建屋、精製建屋及びワラン・フルトニウム混合脱硝建屋用の可搬型中型移送ポンプの試運転	建屋外4班	2	0:30																																	
外 15	・分棟建屋、精製建屋及びワラン・フルトニウム混合脱硝建屋用の可搬型建屋外ホースの取組確認	建屋外5班 建屋外6班	6	0:30																																	
外 16	・分棟建屋、精製建屋及びワラン・フルトニウム混合脱硝建屋用の運転車による可搬型建屋外ホースの取組及び可搬型建屋外ホースとの接続	建屋外5班 建屋外6班	6	1:30																																	
外 18	・精製建屋用の可搬型建屋外ホースと可搬型建屋内ホースとの接続	建屋外4班	2	0:10																																	
外 19	・分棟建屋用の可搬型建屋外ホースと可搬型建屋内ホースとの接続	建屋外3班	2	0:10																																	
外 20	・ワラン・フルトニウム混合脱硝建屋用の可搬型建屋外ホースと可搬型建屋内ホースとの接続	建屋外3班	2	0:10																																	
外 21	・精製建屋への水の供給流量及び圧力の調整	建屋外4班	4	0:30																																	
外 22	・分棟建屋への水の供給流量及び圧力の調整(必要に応じ精製建屋側も調整)	建屋外4班	4	0:35																																	
外 23	・ワラン・フルトニウム混合脱硝建屋への水の供給流量及び圧力の調整(必要に応じ分棟建屋及び精製建屋側も調整)	建屋外5班	4	1:40																																	
外 24	・分棟建屋、精製建屋及びワラン・フルトニウム混合脱硝建屋への水の供給及び気密監視(流量、圧力、第1貯水槽の水位)	建屋外1班	2	-																																	
外 25	・高レベル廃液ガラス固化建屋用の可搬型中型移送ポンプ運転機及び起動確認	建屋外6班	2	0:10																																	
外 26	・高レベル廃液ガラス固化建屋用の可搬型中型移送ポンプの設置及び起動確認	建屋外3班 建屋外5班	6	0:30																																	
外 27	・高レベル廃液ガラス固化建屋用のホース取組車で搬送する可搬型建屋外ホースの取組	建屋外6班	2	0:30																																	
外 28	・高レベル廃液ガラス固化建屋用の可搬型流量計、可搬型圧力計	建屋外3班	2	1:00																																	
外 29	・高レベル廃液ガラス固化建屋用の運転車による可搬型建屋外ホースの取組(金具類、可搬型流量計、可搬型圧力計)	建屋外5班	2	1:30																																	
外 30	・高レベル廃液ガラス固化建屋用のホース取組による可搬型建屋外ホースの取組及び接続	建屋外4班 建屋外6班	8	2:00																																	
外 31	・高レベル廃液ガラス固化建屋用の可搬型中型移送ポンプの試運転	建屋外1班	2	0:30																																	
外 32	・高レベル廃液ガラス固化建屋用の可搬型建屋外ホースの準備	建屋外5班 建屋外7班	6	0:30																																	
外 33	・高レベル廃液ガラス固化建屋用の可搬型建屋外ホースの準備による運転機、設置及び可搬型建屋外ホースとの接続	建屋外5班 建屋外7班	6	1:30																																	
外 34	・高レベル廃液ガラス固化建屋用の可搬型建屋外ホースの可搬型建屋内ホースとの接続	建屋外3班	2	0:10																																	
外 35	・高レベル廃液ガラス固化建屋への水の供給流量及び圧力の調整	建屋外1班 建屋外5班	4	0:30																																	
外 36	・高レベル廃液ガラス固化建屋への水の供給及び気密監視(流量、圧力、第1貯水槽の水位)	建屋外1班	2	-																																	

※：各作業内容の取組に必要な時間を示す。(欄数回に分けて取組の場合は、作業時間の合計)

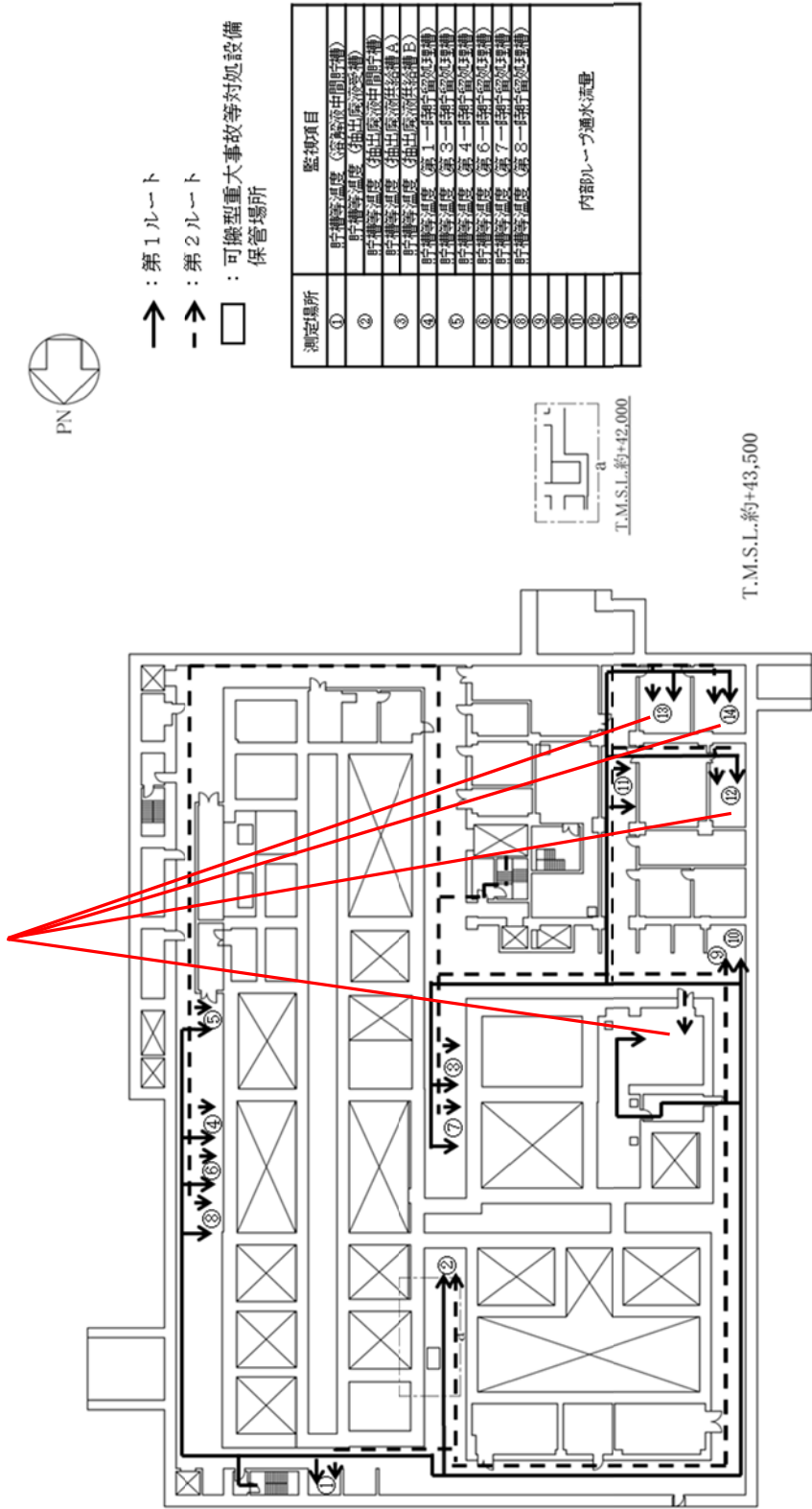
分離建屋における地震を想定した場合の内部ループへの通水を必要とする作業項目 (その4)

作業番号	作業内容	作業班	要員数	所要時間※ (時:分)	経過時間 (時:分)																																				
					0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	24:00	25:00	26:00	27:00	28:00	29:00	30:00	31:00	32:00	33:00	34:00	35:00	36:00
-	・ 建屋外対応班長の作業の補助	建屋外対応班員	1	-	燃費給油班																																				
燃	・ 燃油用タンクローリから可搬型空圧機用容器 (ドラム缶等) への燃料の補給及び燃油用タンクローリの移動 (分機建屋用1台、高レベル廃液ガラス固化建屋用1台並びに精製建屋及びウラン・プルトニウム混合廃液処理用1台)	燃料給油班	1	-	燃費給油班																																				
燃	・ 燃油用タンクローリから可搬型空圧機用容器 (ドラム缶等) への燃料の補給及び燃油用タンクローリの移動 (分機建屋用1台、高レベル廃液ガラス固化建屋用1台並びに精製建屋及びウラン・プルトニウム混合廃液処理用1台)	燃料給油班	1	-	燃費給油班																																				
燃	・ 燃油用タンクローリから可搬型空圧機用容器 (ドラム缶等) への燃料の補給及び燃油用タンクローリの移動 (分機建屋用1台、高レベル廃液ガラス固化建屋用1台並びに精製建屋及びウラン・プルトニウム混合廃液処理用1台)	燃料給油班	1	-	燃費給油班																																				
燃	・ 燃油用タンクローリから可搬型空圧機用容器 (ドラム缶等) への燃料の補給及び燃油用タンクローリの移動 (分機建屋用1台、高レベル廃液ガラス固化建屋用1台並びに精製建屋及びウラン・プルトニウム混合廃液処理用1台)	燃料給油班	1	-	燃費給油班																																				
燃	・ 燃油用タンクローリから可搬型空圧機用容器 (ドラム缶等) への燃料の補給及び燃油用タンクローリの移動 (分機建屋用1台、高レベル廃液ガラス固化建屋用1台並びに精製建屋及びウラン・プルトニウム混合廃液処理用1台)	燃料給油班	1	-	燃費給油班																																				
燃	・ 燃油用タンクローリから可搬型空圧機用容器 (ドラム缶等) への燃料の補給及び燃油用タンクローリの移動 (分機建屋用1台、高レベル廃液ガラス固化建屋用1台並びに精製建屋及びウラン・プルトニウム混合廃液処理用1台)	燃料給油班	1	-	燃費給油班																																				
燃	・ 燃油用タンクローリから可搬型空圧機用容器 (ドラム缶等) への燃料の補給及び燃油用タンクローリの移動 (分機建屋用1台、高レベル廃液ガラス固化建屋用1台並びに精製建屋及びウラン・プルトニウム混合廃液処理用1台)	燃料給油班	1	2:10	燃費給油班																																				
燃	・ 燃油用タンクローリから可搬型空圧機用容器 (ドラム缶等) への燃料の補給及び燃油用タンクローリの移動 (分機建屋用1台、高レベル廃液ガラス固化建屋用1台並びに精製建屋及びウラン・プルトニウム混合廃液処理用1台)	燃料給油班	1	-	燃費給油班																																				
外	・ ホイローラーの確認	燃屋外1班, 燃屋外8班	3	0:10	燃費給油班																																				
外	・ アクセサリの取付 (除雪機、除灰機)	燃屋外1班, 燃屋外2班, 燃屋外4班, 燃屋外5班, 燃屋外6班, 燃屋外7班, 燃屋外8班	13	-	燃費給油班																																				

※：各作業内容の要員に必要な時間を示す。(複数回に分けて表題の場合は、作業時間の合計)

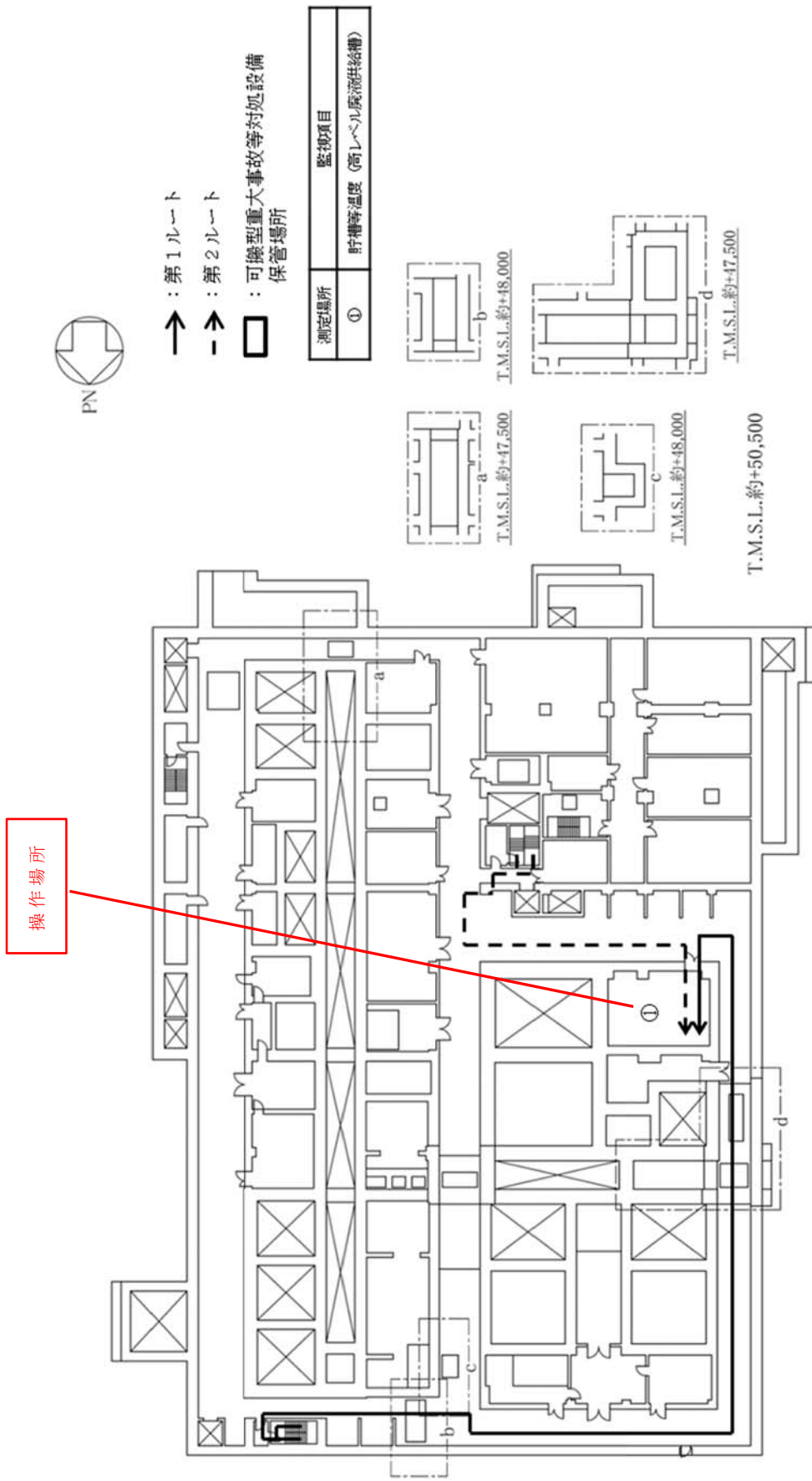
分離建屋における火山を想定した場合の内部ループへの通水に必要な要員及び作業項目 (その3)

4B. A= 4B 図

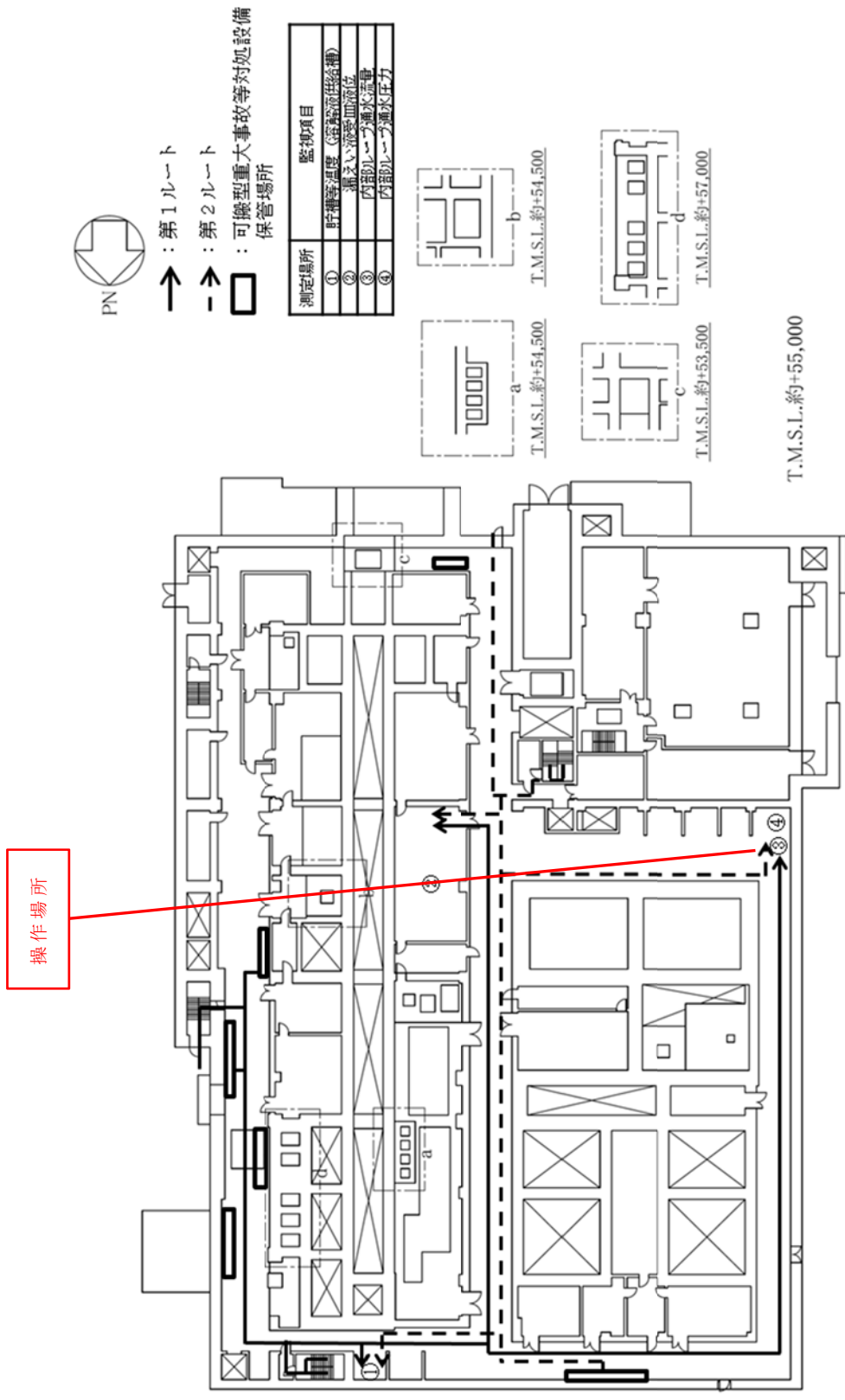


3435

蒸発乾固の発生防止対策 (内部ループへの通水による冷却) のアクセスルート 分離建屋 (地下2階)



蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 分離建屋（地下1階）

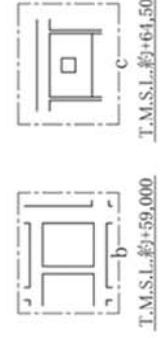
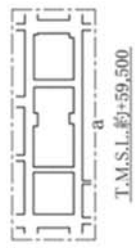
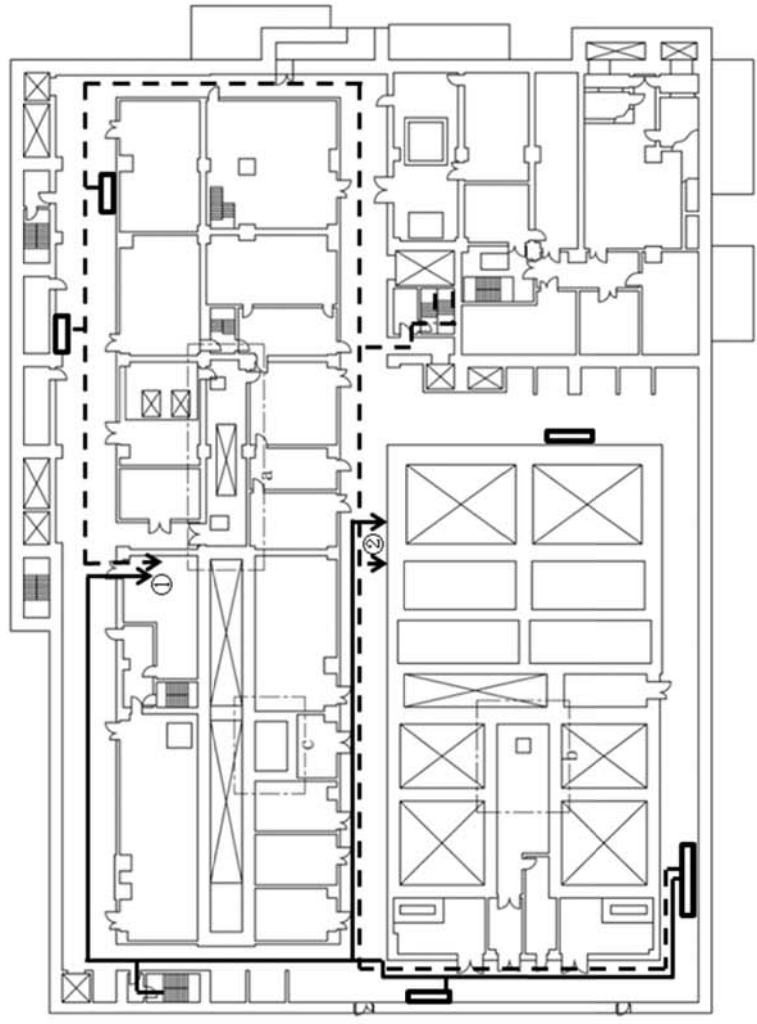


蒸発乾固の発生防止対策 (内部ループへの通水による冷却) のアクセスルート 分離建屋 (地上1階)



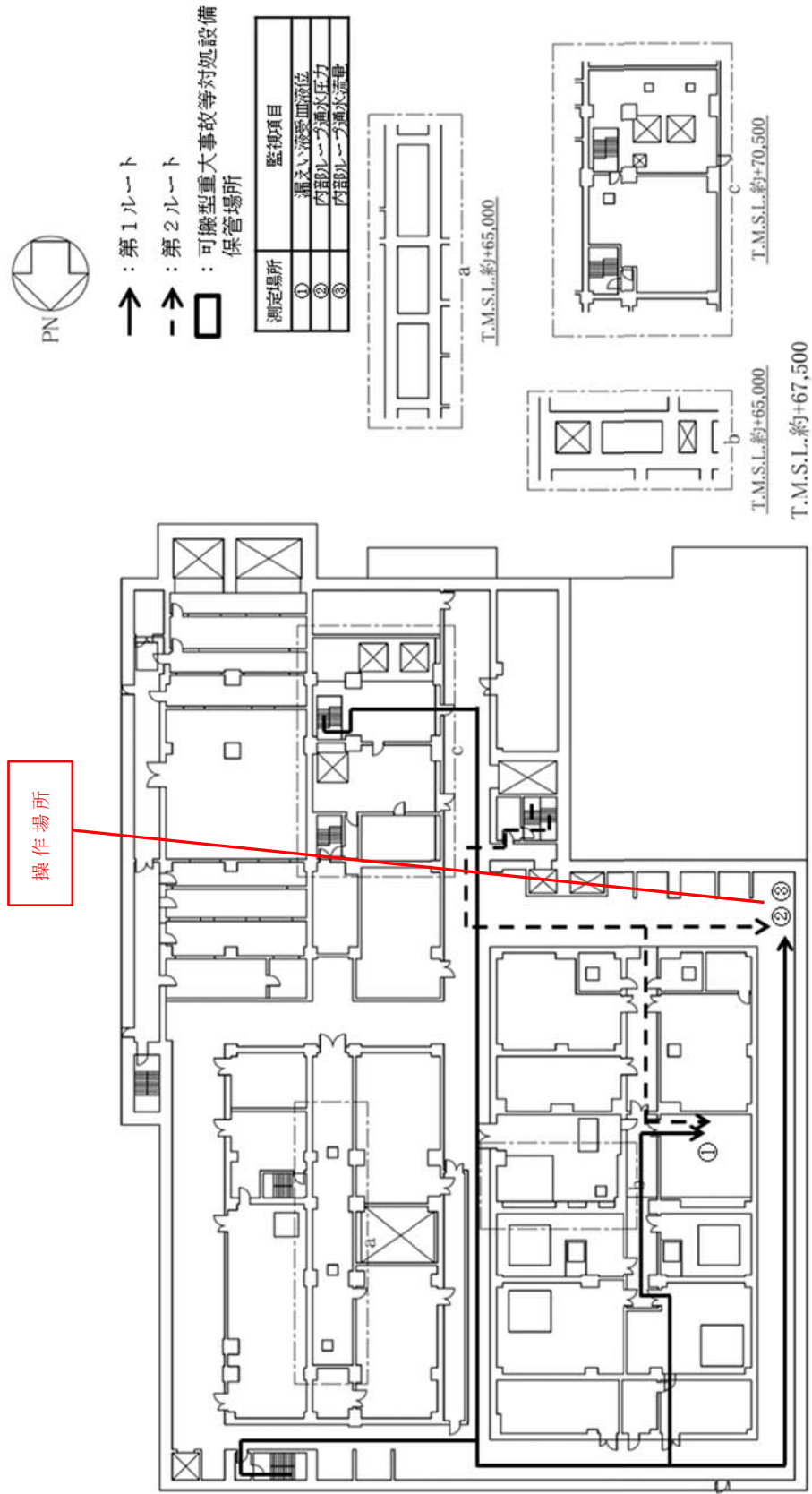
- : 第1ルート
- -> : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

測定場所	監視項目
①	漏えい液受皿液位
②	貯槽等温度 (高レベル液体漏出時)



T.M.S.L.約+62,000

蒸発乾固の発生防止対策 (内部ループへの通水による冷却) のアクセスルート 分離建屋 (地上2階)



蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 分離建屋（地上3階）

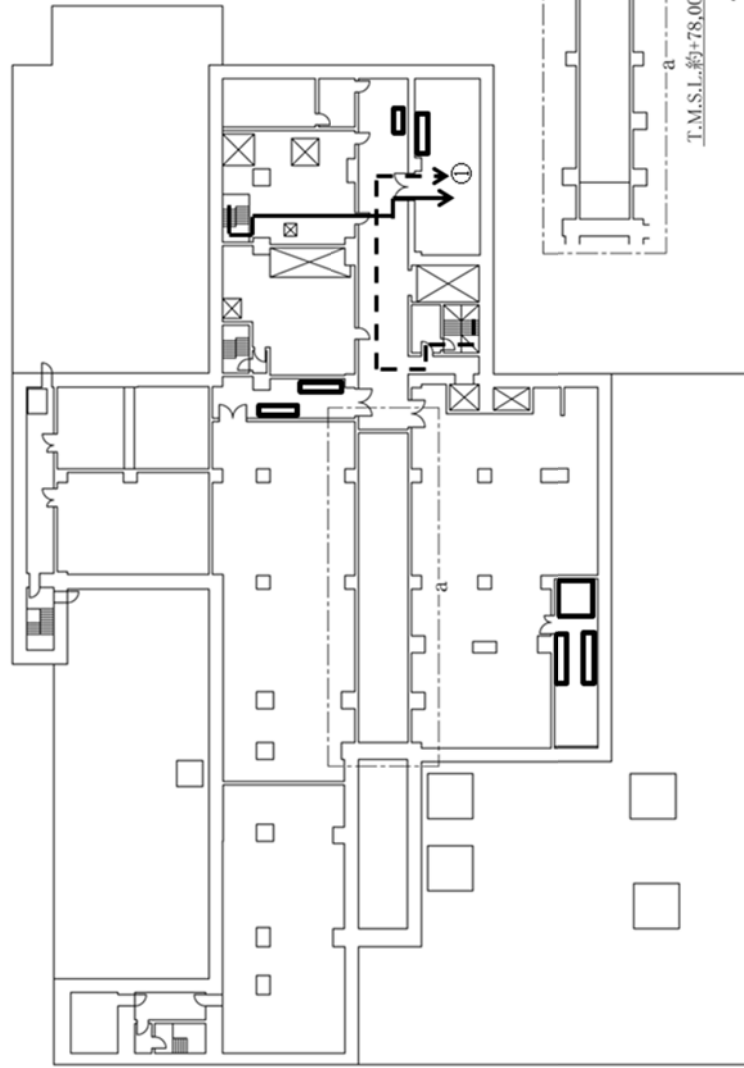


↑ : 第1ルート

- -> : 第2ルート

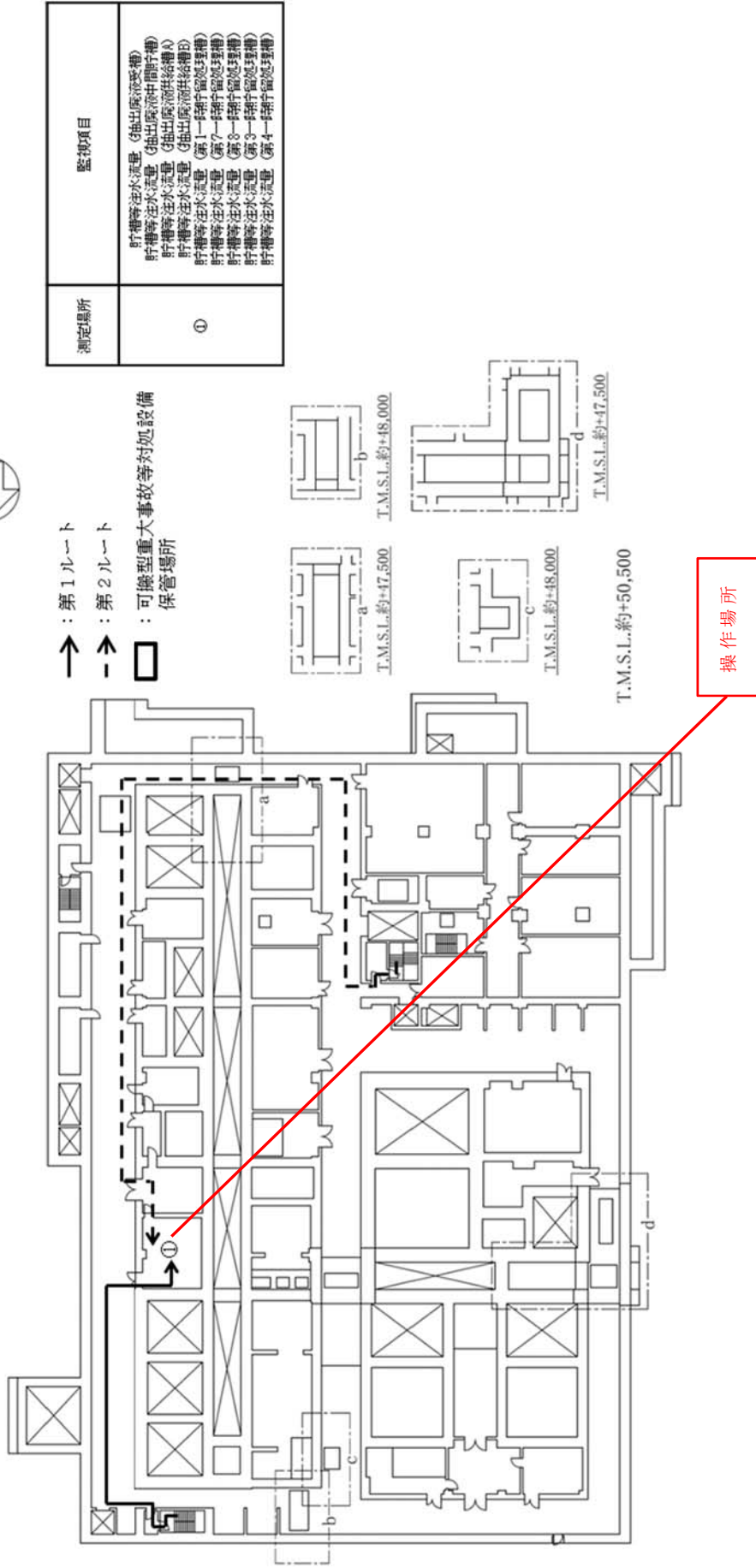
□ : 可機重大事故等対処設備
保管場所

計測場所	監視項目
①	膨張槽液位

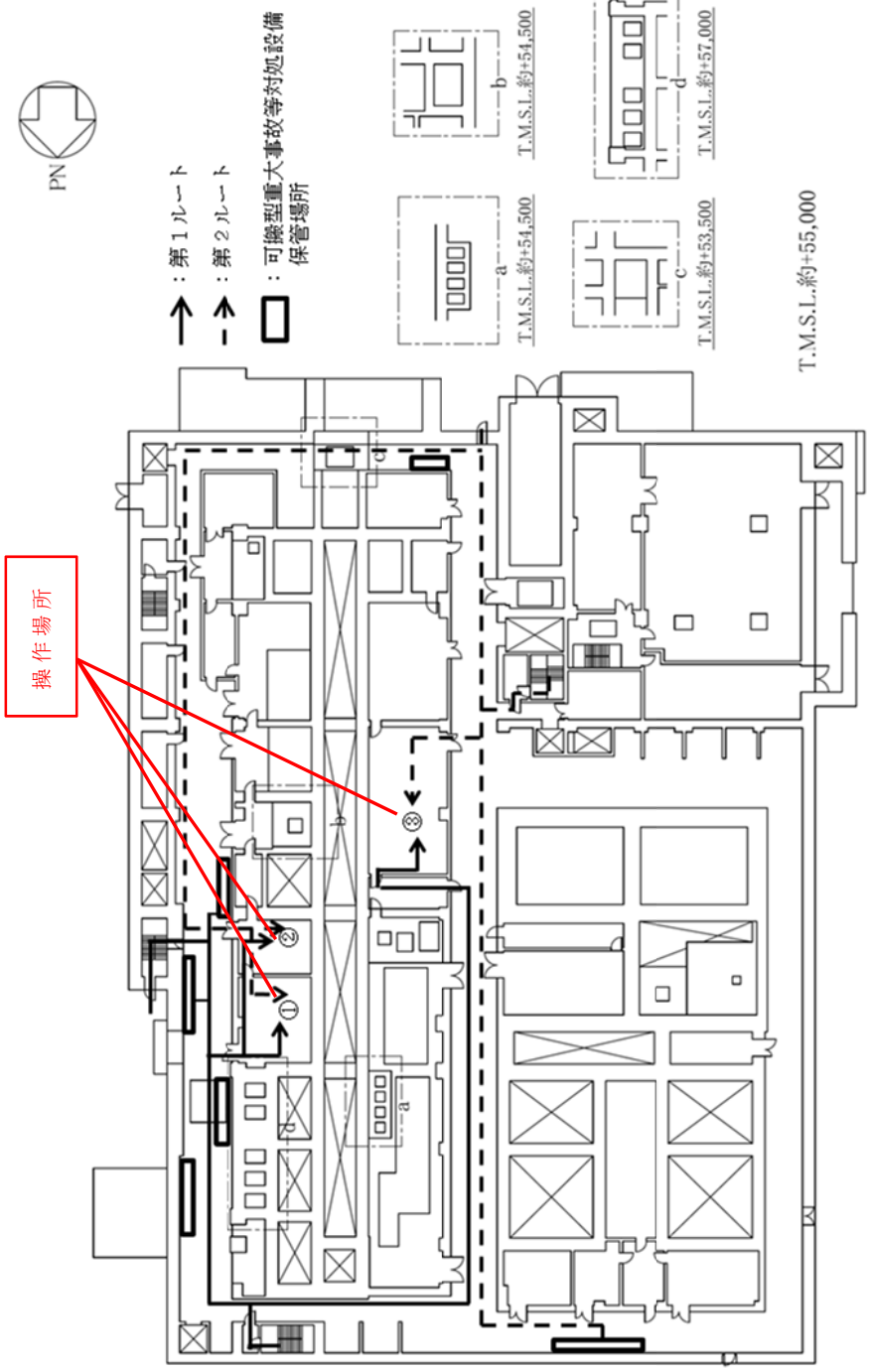


T.M.S.L.約+74,000

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 分離建屋（地上4階）



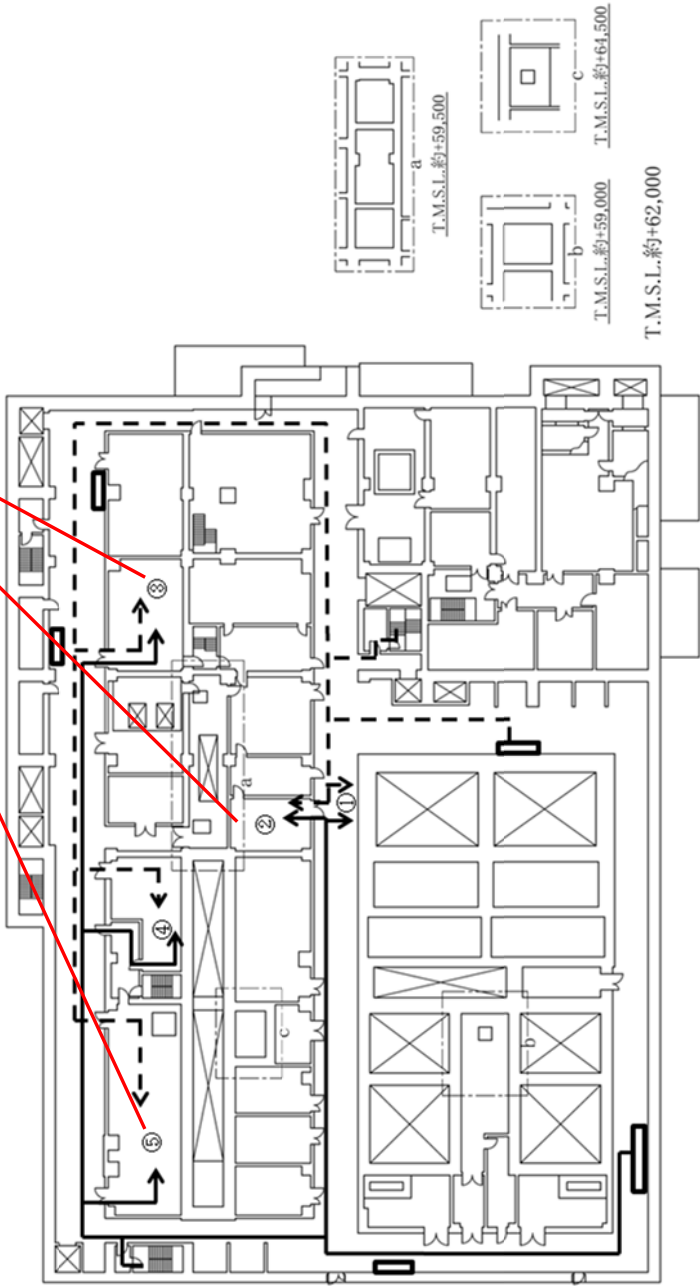
蒸発乾固の拡大防止対策 (貯槽等への注水) のアクセスルート 分離建屋 (地下1階)



測定場所	監視項目
①	貯槽等注水流量 (常運転中間貯槽) 貯槽等注水流量 (抽出戻液受槽)
②	貯槽等注水流量 (第 3-1 班貯留処理槽) 貯槽等注水流量 (第 1-1 班貯留処理槽) 貯槽等注水流量 (第 3-1 班貯留処理槽) 貯槽等注水流量 (第 6-1 班貯留処理槽) 貯槽等液位 (抽出戻液受槽)
③	貯槽等液位 (抽出戻液中間貯槽) 貯槽等液位 (抽出戻液供給槽A) 貯槽等液位 (抽出戻液供給槽B) 貯槽等液位 (第 1-1 班貯留処理槽) 貯槽等液位 (第 3-1 班貯留処理槽) 貯槽等液位 (第 3-1 班貯留処理槽) 貯槽等液位 (第 4-1 班貯留処理槽) 貯槽等注水流量 (第 6-1 班貯留処理槽) 貯槽等注水流量 (抽出戻液中間貯槽) 貯槽等注水流量 (抽出戻液供給槽A) 貯槽等注水流量 (抽出戻液供給槽B)
① 若しくは ③	

蒸発乾固の拡大防止対策 (貯槽等への注水) のアクセスルート 分離建屋 (地上1階)

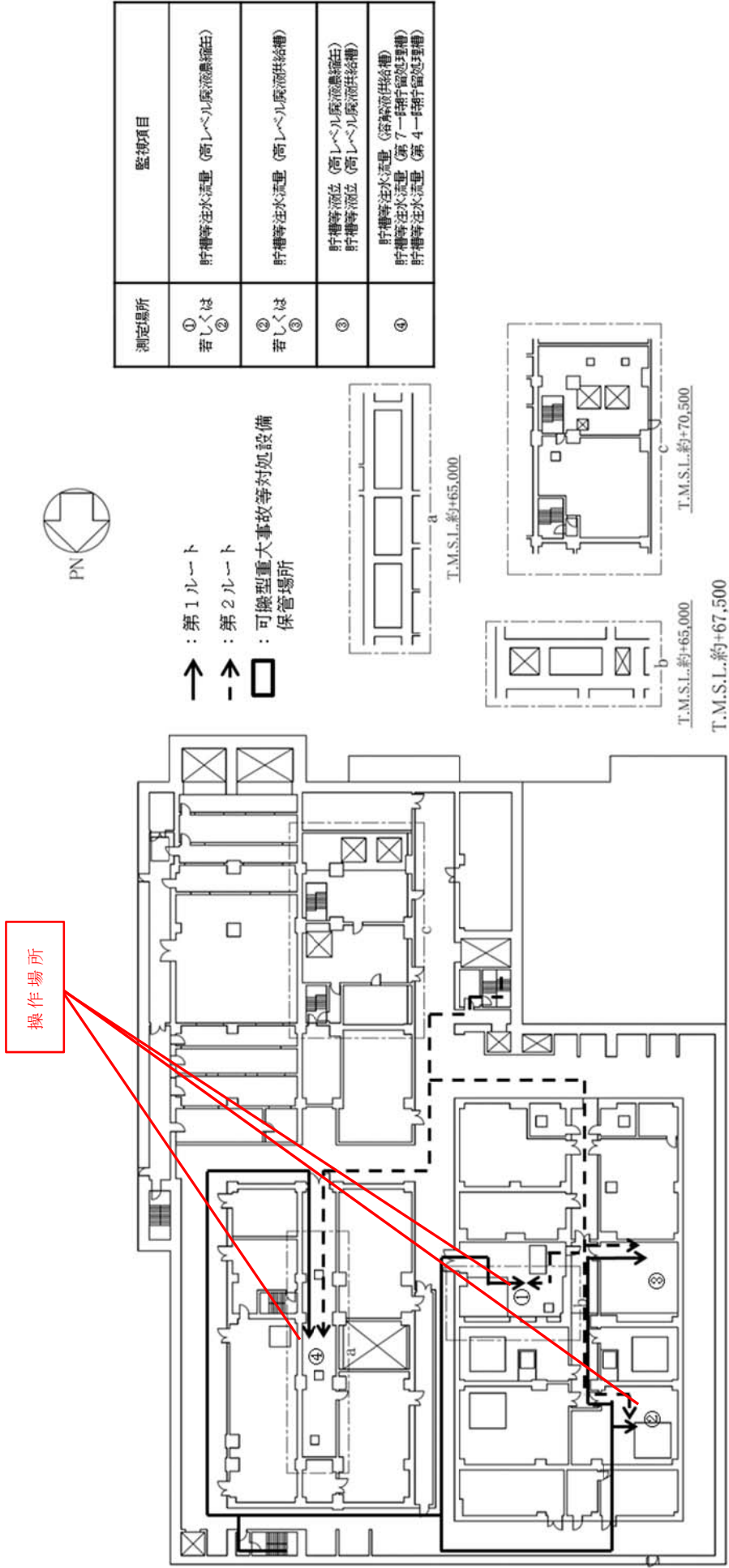
操作場所



- : 第1ルート
- -> : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

測定場所	監視項目
①	貯槽等温度 (高レベル廃液濃縮釜)
②	貯槽等注水流量 (第7-1号貯留処理槽) 貯槽等注水流量 (第3-1号貯留処理槽)
③	貯槽等注水流量 (第4-1号貯留処理槽)
④	貯槽等液位 (溶融液中間貯槽) 貯槽等注水流量 (溶融液供給槽)
⑤	貯槽等注水流量 (第1-1号貯留処理槽) 貯槽等注水流量 (第8-1号貯留処理槽)
② 若しくは ④ 若しくは ③	貯槽等注水流量 (溶融液中間貯槽)
④ 若しくは ②	貯槽等注水流量 (溶融液供給槽)
⑤ 若しくは ③	貯槽等注水流量 (抽出廃液受槽)

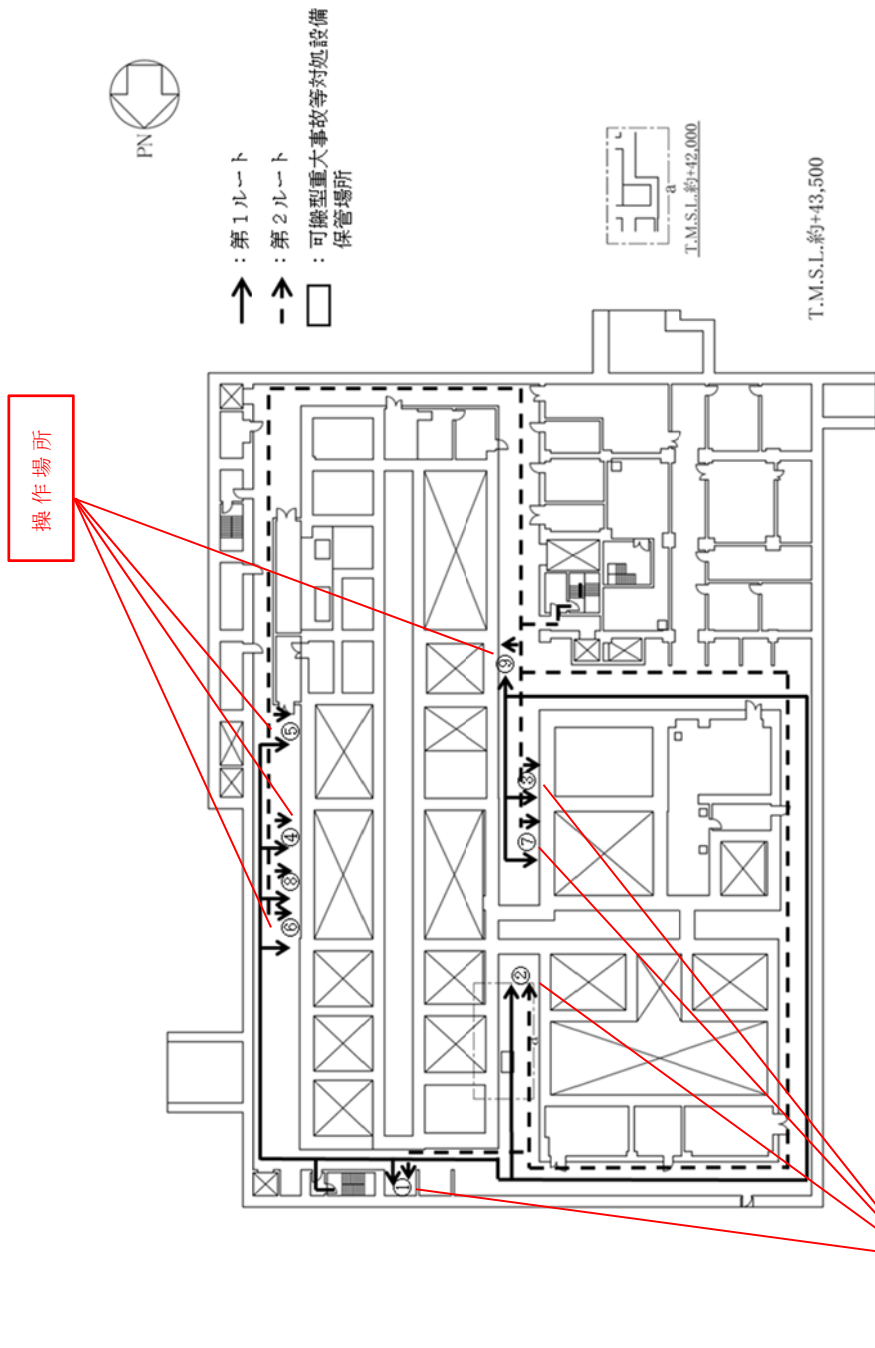
蒸発乾固の拡大防止対策 (貯槽等への注水) のアクセスルート 分離建屋 (地上2階)



蒸発乾固の拡大防止対策 (貯槽等への注水) のアクセスルート 分離建屋 (地上3階)

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル通水による冷却）のアクセスルート 分離建屋（地下2階）

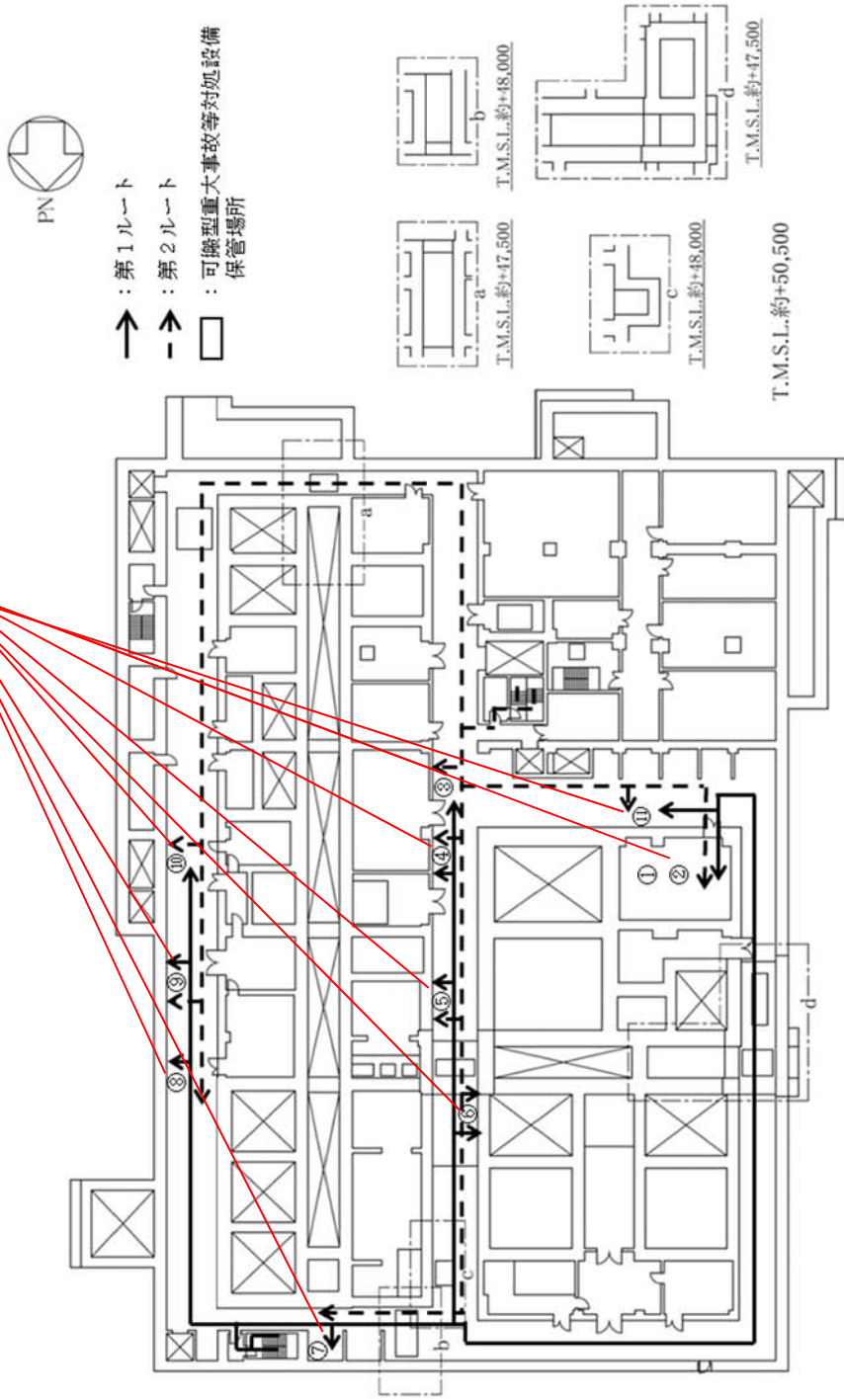
測定場所	監視項目
①	貯槽等温度（溶融液中間貯槽）
	冷却コイル圧力（溶融液中間貯槽）
	冷却コイル通水流量（溶融液中間貯槽）
②	貯槽等温度（抽出廃液受槽）
	貯槽等温度（抽出廃液中間貯槽）
	冷却コイル圧力（抽出廃液受槽）
③	冷却コイル圧力（抽出廃液中間貯槽）
	冷却コイル通水流量（抽出廃液受槽）
	冷却コイル圧力（抽出廃液中間貯槽）
④	冷却コイル通水流量（抽出廃液中間貯槽）
	貯槽等温度（抽出廃液供給槽A）
	貯槽等温度（抽出廃液供給槽B）
⑤	冷却コイル圧力（第1-1階貯留処理槽）
	冷却コイル通水流量（第1-1階貯留処理槽）
	冷却コイル圧力（第1-1階貯留処理槽）
⑥	冷却コイル通水流量（第3-1階貯留処理槽）
	冷却コイル圧力（第3-1階貯留処理槽）
	冷却コイル通水流量（第3-1階貯留処理槽）
⑦	冷却コイル圧力（第4-1階貯留処理槽）
	冷却コイル通水流量（第4-1階貯留処理槽）
	冷却コイル圧力（第4-1階貯留処理槽）
⑧	冷却コイル通水流量（第6-1階貯留処理槽）
	冷却コイル圧力（第8-1階貯留処理槽）
	冷却コイル通水流量（第8-1階貯留処理槽）
⑨	冷却コイル圧力（第7-1階貯留処理槽）
	冷却コイル通水流量（第7-1階貯留処理槽）
	冷却コイル圧力（第7-1階貯留処理槽）



操作場所

操作場所

操作場所



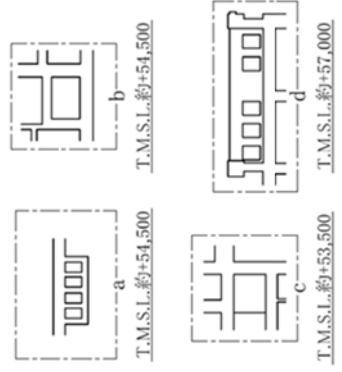
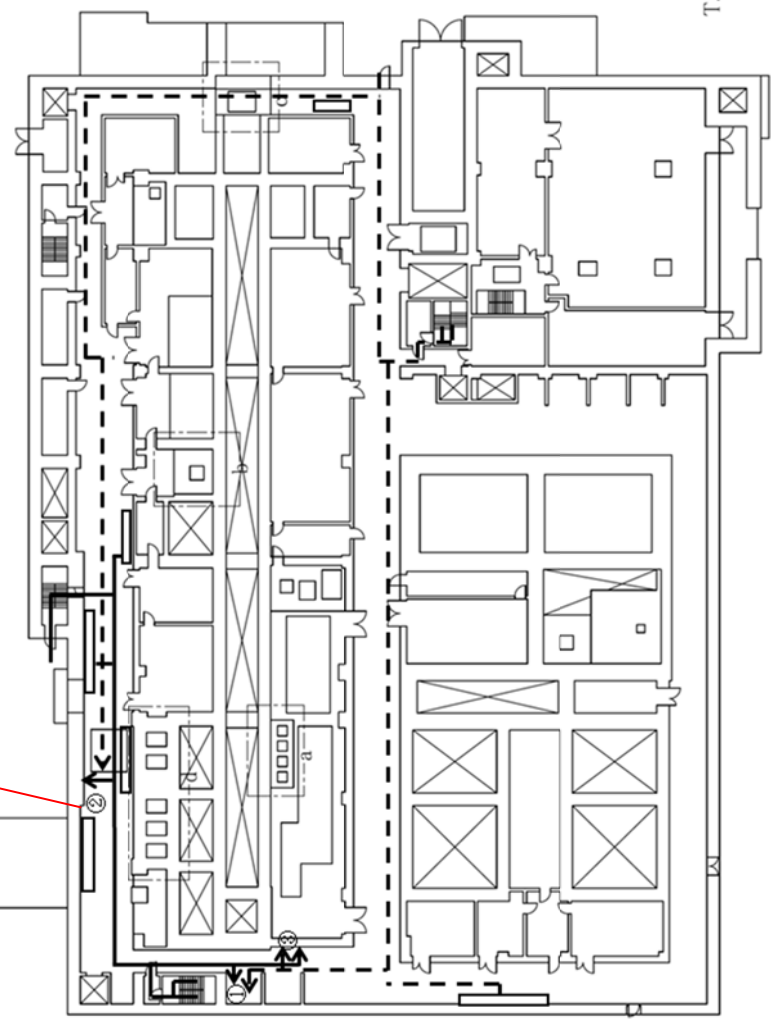
測定箇所	監視項目
①	貯槽等温度 (高レベル廃液供給槽)
②及び⑩	冷却コイル圧力 (高レベル廃液供給槽)
	冷却コイル通水流量 (高レベル廃液供給槽)
③	冷却コイル圧力 (第7-1階中留処理槽)
	冷却コイル通水流量 (第7-1階中留処理槽)
④	冷却コイル圧力 (抽出廃液供給槽B)
	冷却コイル通水流量 (抽出廃液供給槽B)
⑤	冷却コイル圧力 (抽出廃液供給槽A)
	冷却コイル通水流量 (抽出廃液供給槽A)
	冷却コイル圧力 (抽出廃液変槽)
⑥	冷却コイル通水流量 (抽出廃液変槽)
	冷却コイル圧力 (抽出廃液中間貯槽)
	冷却コイル通水流量 (抽出廃液中間貯槽)
⑦	冷却コイル圧力 (溶解液中間貯槽)
	冷却コイル通水流量 (溶解液中間貯槽)
⑧	冷却コイル圧力 (第6-1階中留処理槽)
	冷却コイル通水流量 (第6-1階中留処理槽)
⑨	冷却コイル圧力 (第1-1階中留処理槽)
	冷却コイル通水流量 (第1-1階中留処理槽)
	冷却コイル圧力 (第3-1階中留処理槽)
⑩	冷却コイル通水流量 (第3-1階中留処理槽)
	冷却コイル圧力 (第4-1階中留処理槽)
	冷却コイル通水流量 (第4-1階中留処理槽)

蒸発乾固の拡大防止対策 (冷却コイル通水による冷却) のアクセスルート 分離建屋 (地下1階)

操作場所



- : 第1ルート
- -> : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



T.M.S.L.約+55,000

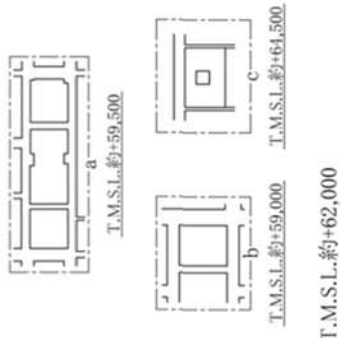
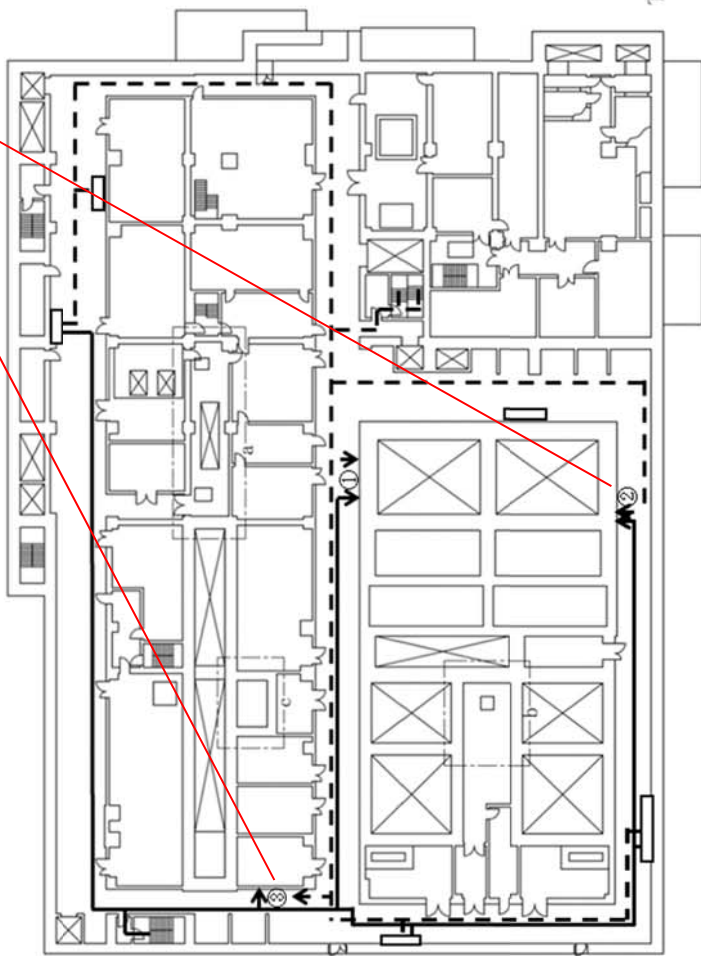
測定場所	監視項目
①	貯槽等温度 (密閉供給槽)
②	冷却コイル圧力 (第8-1号貯留処理槽) 冷却コイル通水流量 (第8-1号貯留処理槽)
③	冷却コイル圧力 (密閉供給槽) 冷却コイル通水流量 (密閉供給槽)

蒸発乾固の拡大防止対策 (冷却コイル通水による冷却) のアクセスルート 分離建屋 (地上1階)

操作場所



- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



測定場所	監視項目
①	貯槽等温度 (高レベル廃液濃縮缶)
②	冷却コイル圧力 (高レベル廃液濃縮缶)
③	冷却コイル通水流量 (高レベル廃液濃縮缶)
	冷却コイル圧力 (溶解液供給槽)
	冷却コイル通水流量 (溶解液供給槽)

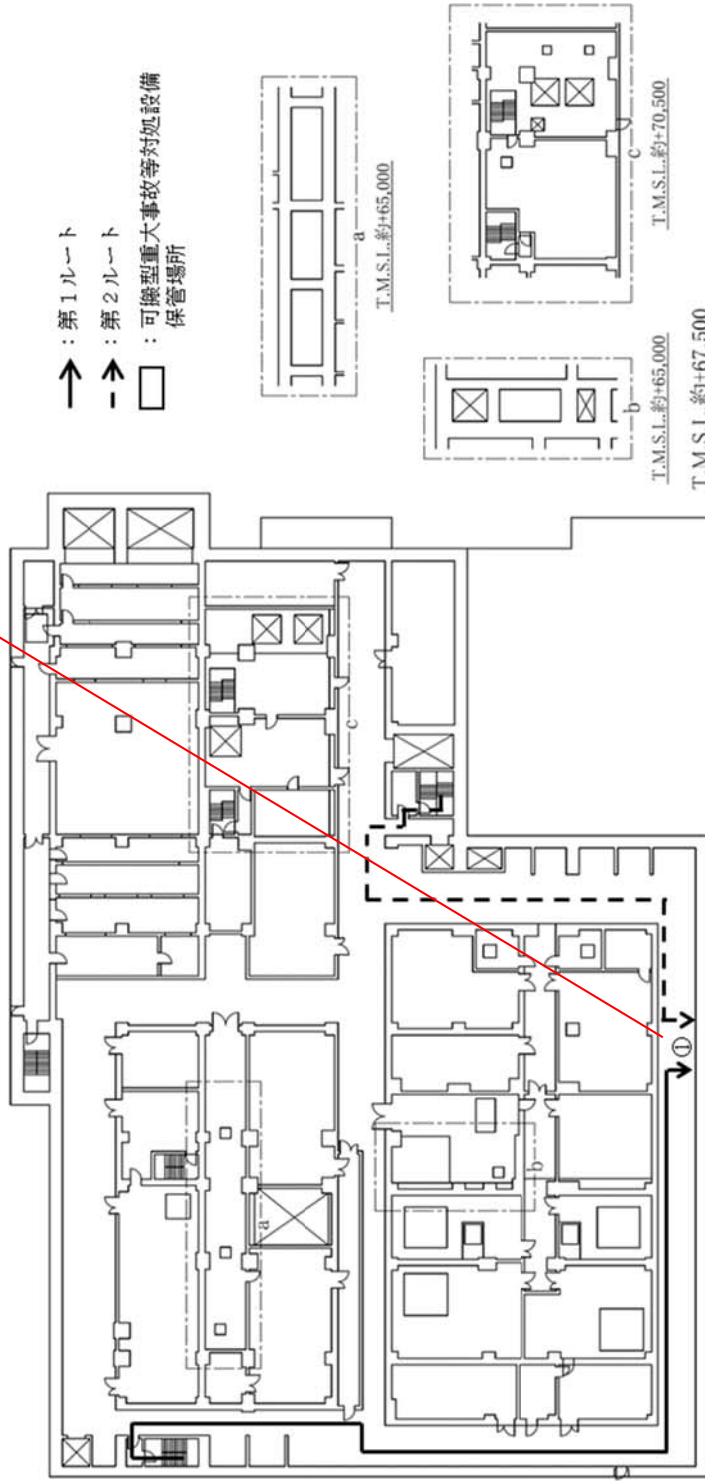
蒸発乾固の拡大防止対策 (冷却コイル通水による冷却) のアクセスルート 分離建屋 (地上2階)

操作場所

測定場所	監視項目
①	冷却コイル圧力 (高レベル液体漏れ防止)
	冷却コイル通水流量 (高レベル液体漏れ防止)



- : 第1ルート
- -> : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



蒸発乾固の拡大防止対策 (冷却コイル通水による冷却) のアクセスルート 分離建屋 (地上3階)

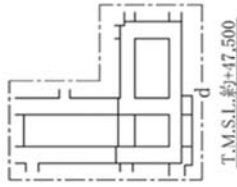
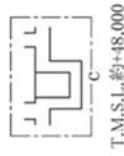
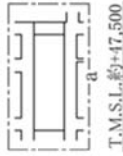
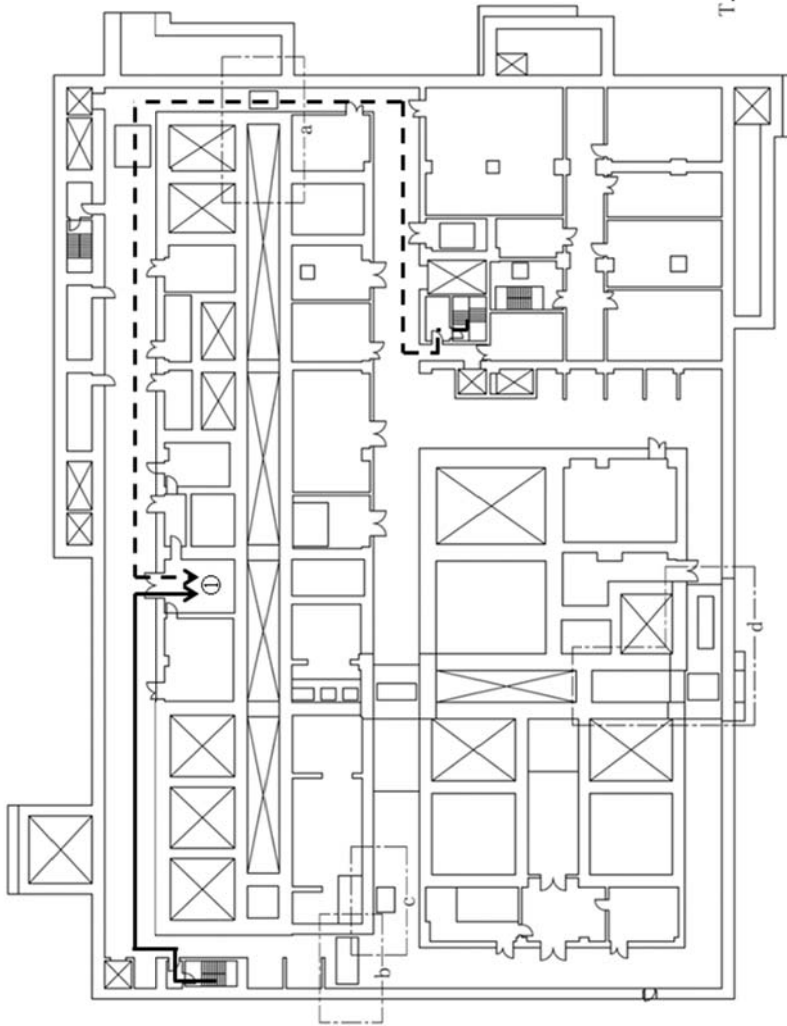


→ : 第1ルート

- -> : 第2ルート

□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

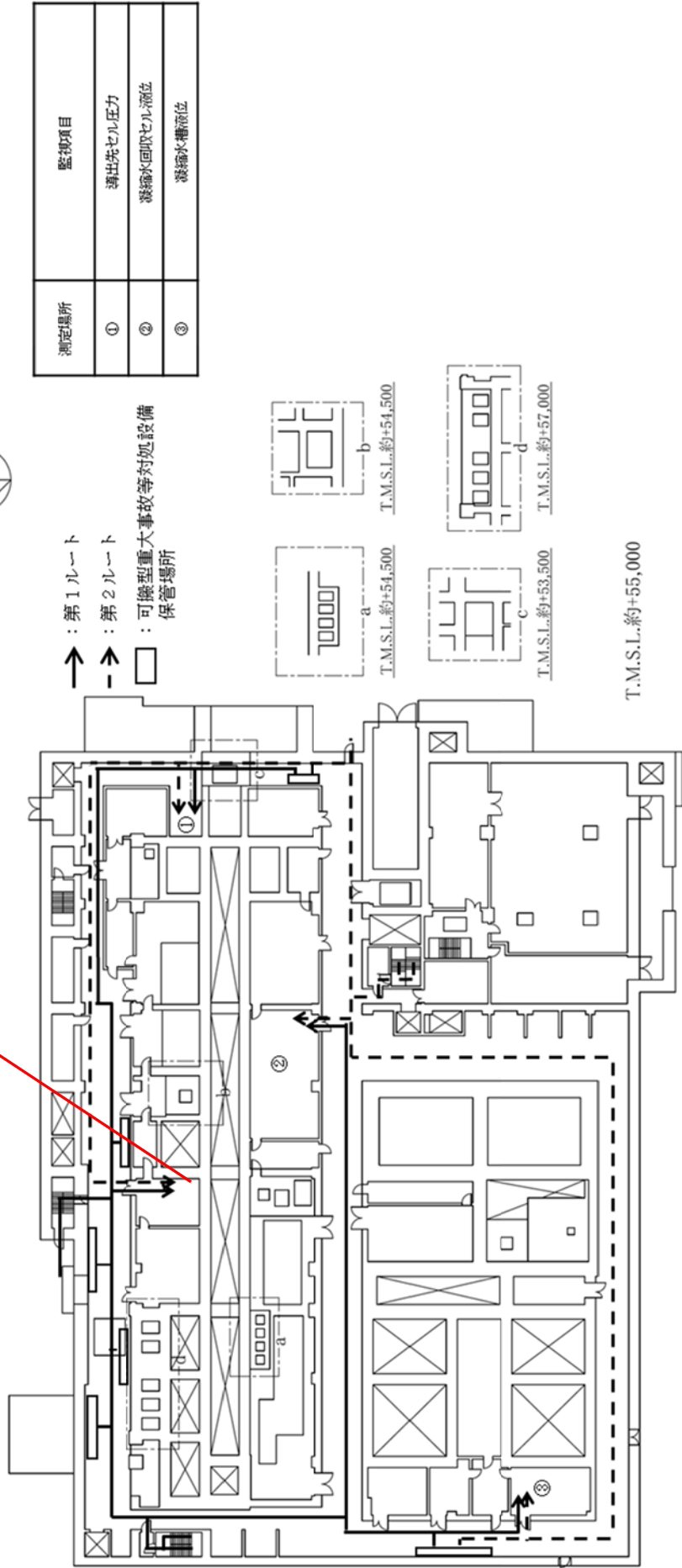
測定場所	監視項目
①	導出セル圧力



T.M.S.L.約+50,500

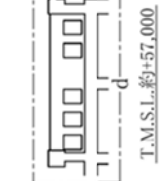
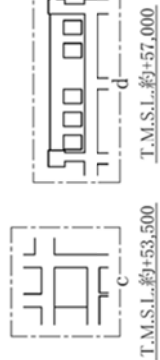
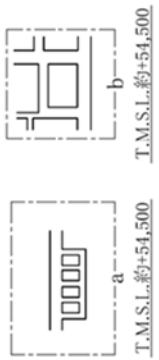
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）のアクセスルート
分離建屋（地下1階）

操作場所



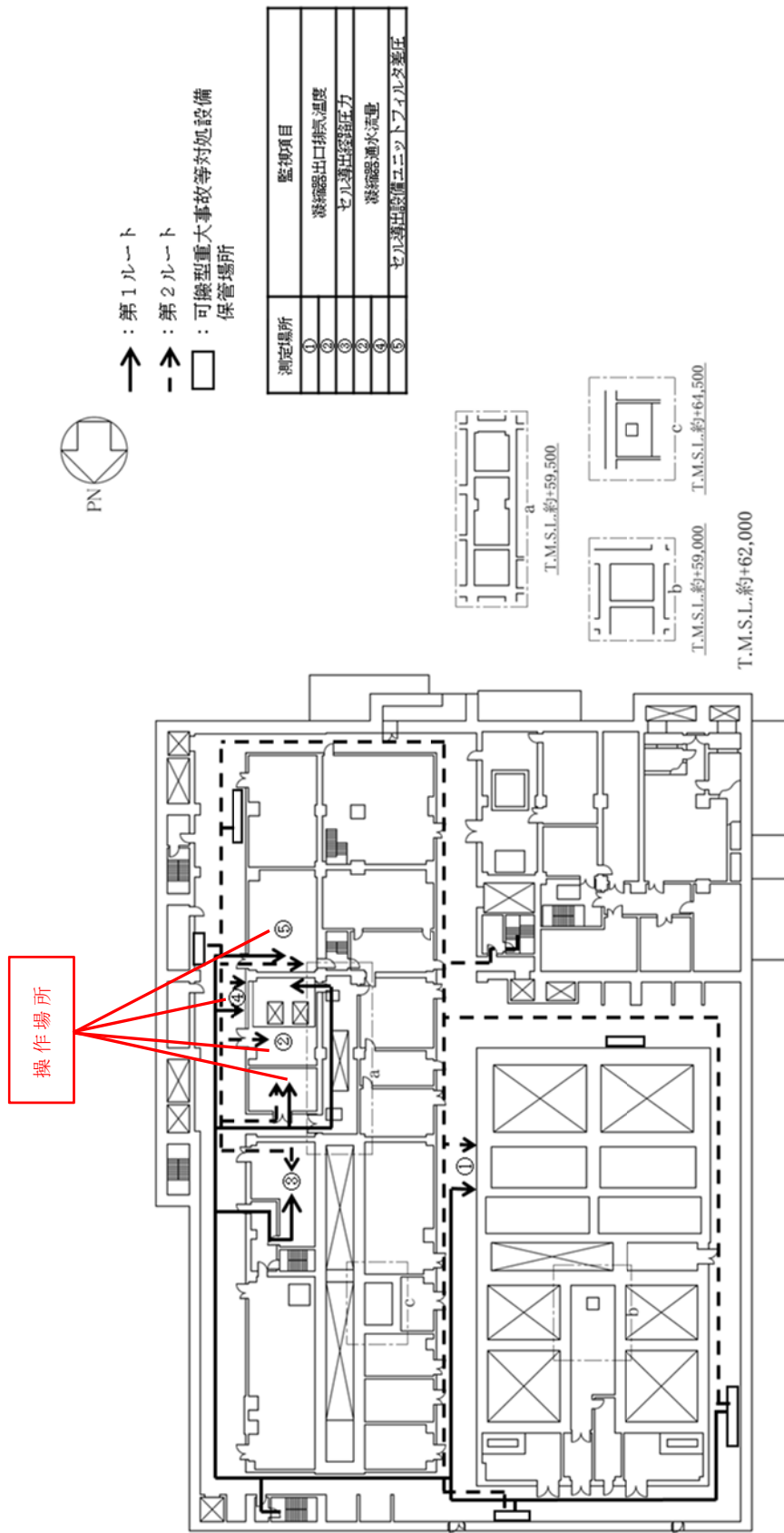
- : 第1ルート
- -> : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

測定場所	監視項目
①	導出先セル圧力
②	凝縮水回収セル液位
③	凝縮水槽液位

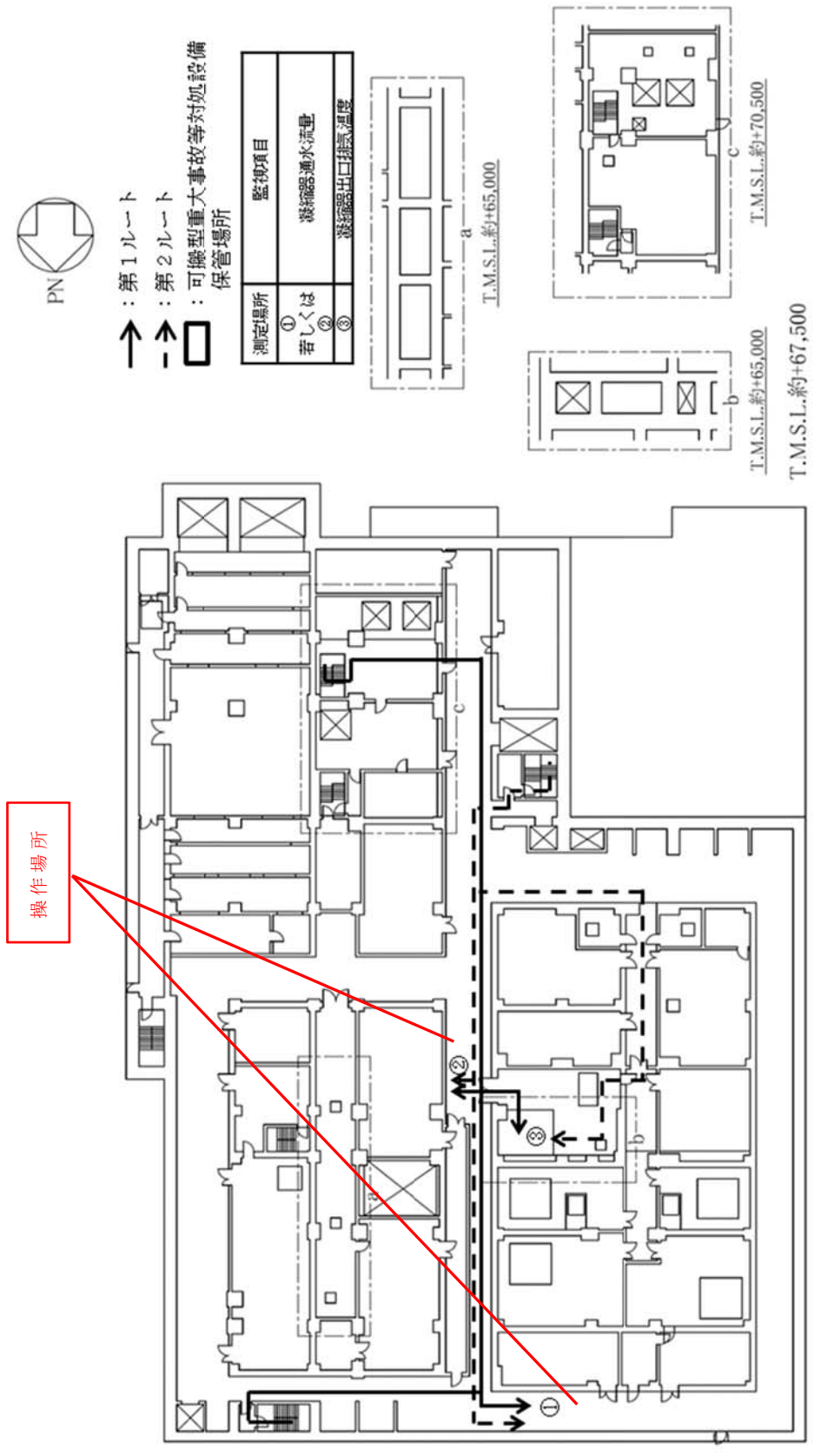


T.M.S.L.約+55,000

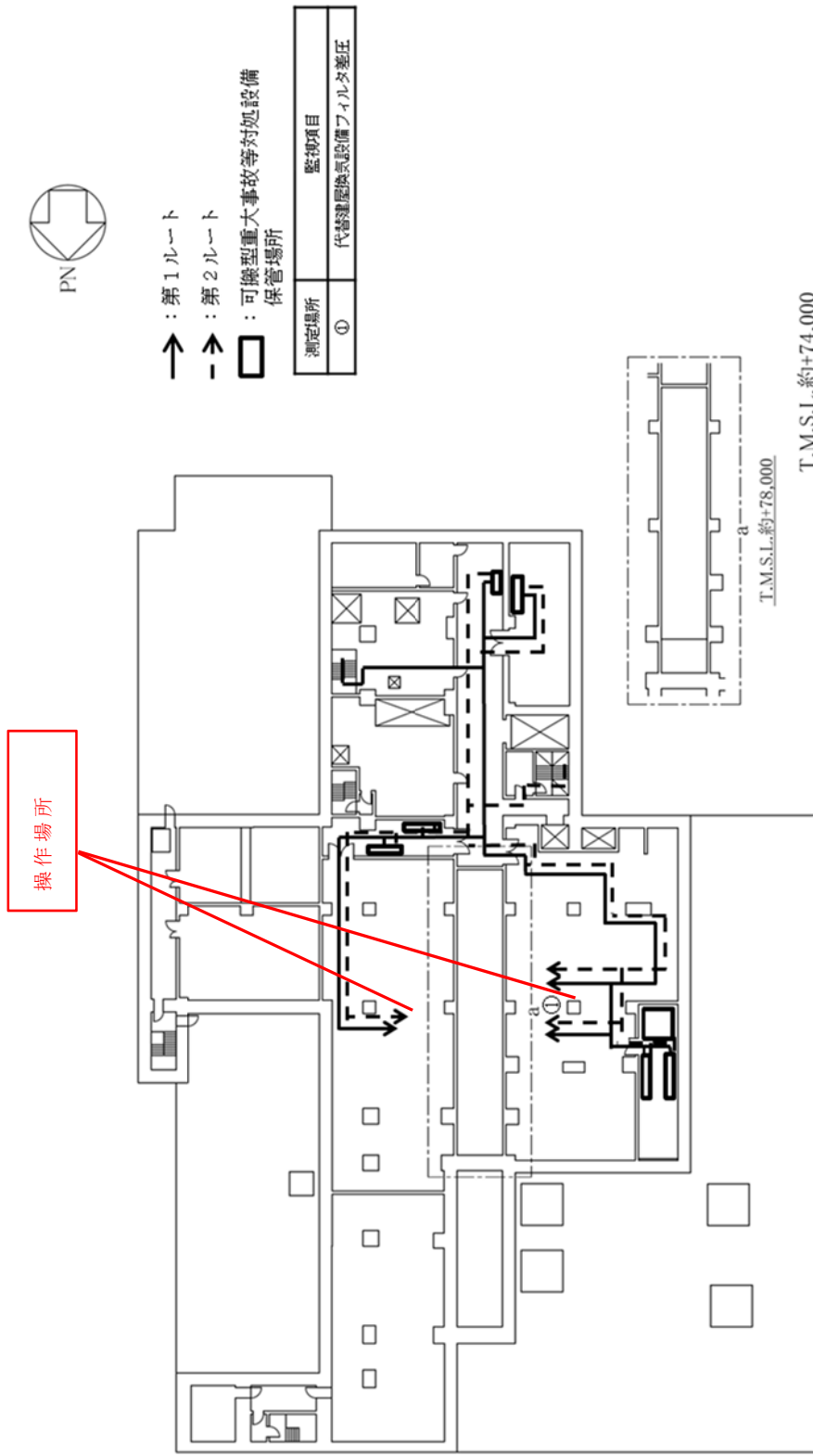
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）のアクセスルート
分離建屋（地上1階）



蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）のアクセスルート
 分離建屋（地上2階）



蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）のアクセスルート
 分離建屋（地上3階）

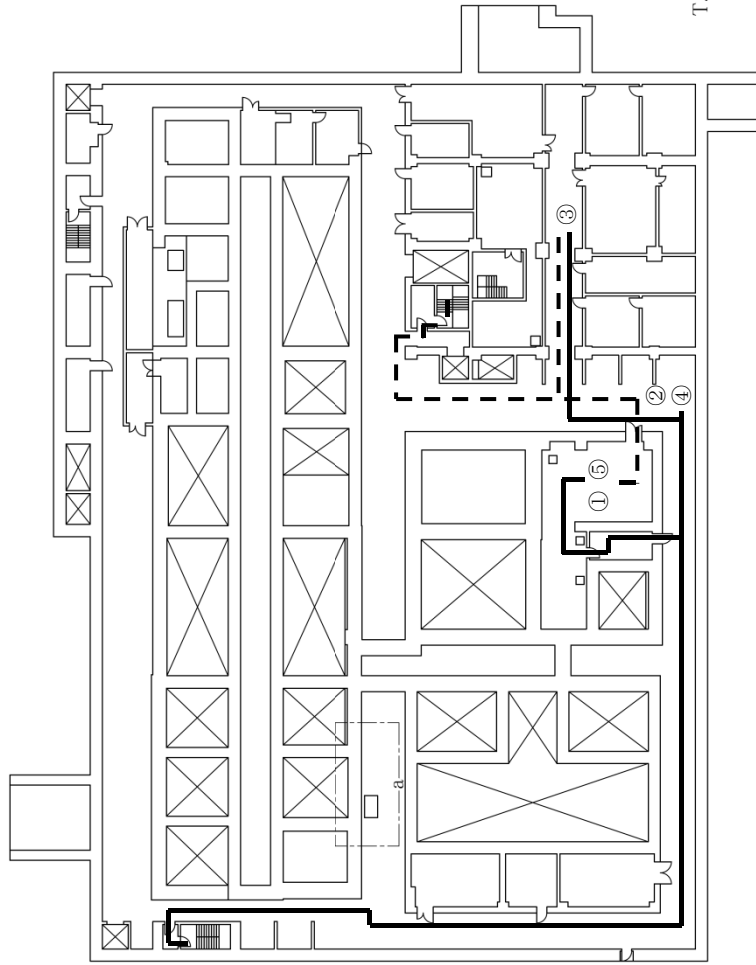


蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）のアクセスルート
 分離建屋（地上4階）



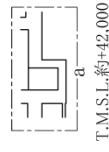
— : 第1ルート
 - - : 第2ルート

□ : 可搬型重大事故等対処設備
 保管場所



T.M.S.L.約+43,500

対象貯槽	接続口
高レベル廃液濃縮缶	① 若しくは ⑤
高レベル廃液供給槽	②
第6一時貯留処理槽	若しくは ③
溶解液中間貯槽	④
溶解液供給槽	
抽出廃液受槽	
抽出廃液中間貯槽	
抽出廃液供給槽A	
抽出廃液供給槽B	
第1一時貯留処理槽	
第3一時貯留処理槽	
第4一時貯留処理槽	④
第7一時貯留処理槽	
第8一時貯留処理槽	④

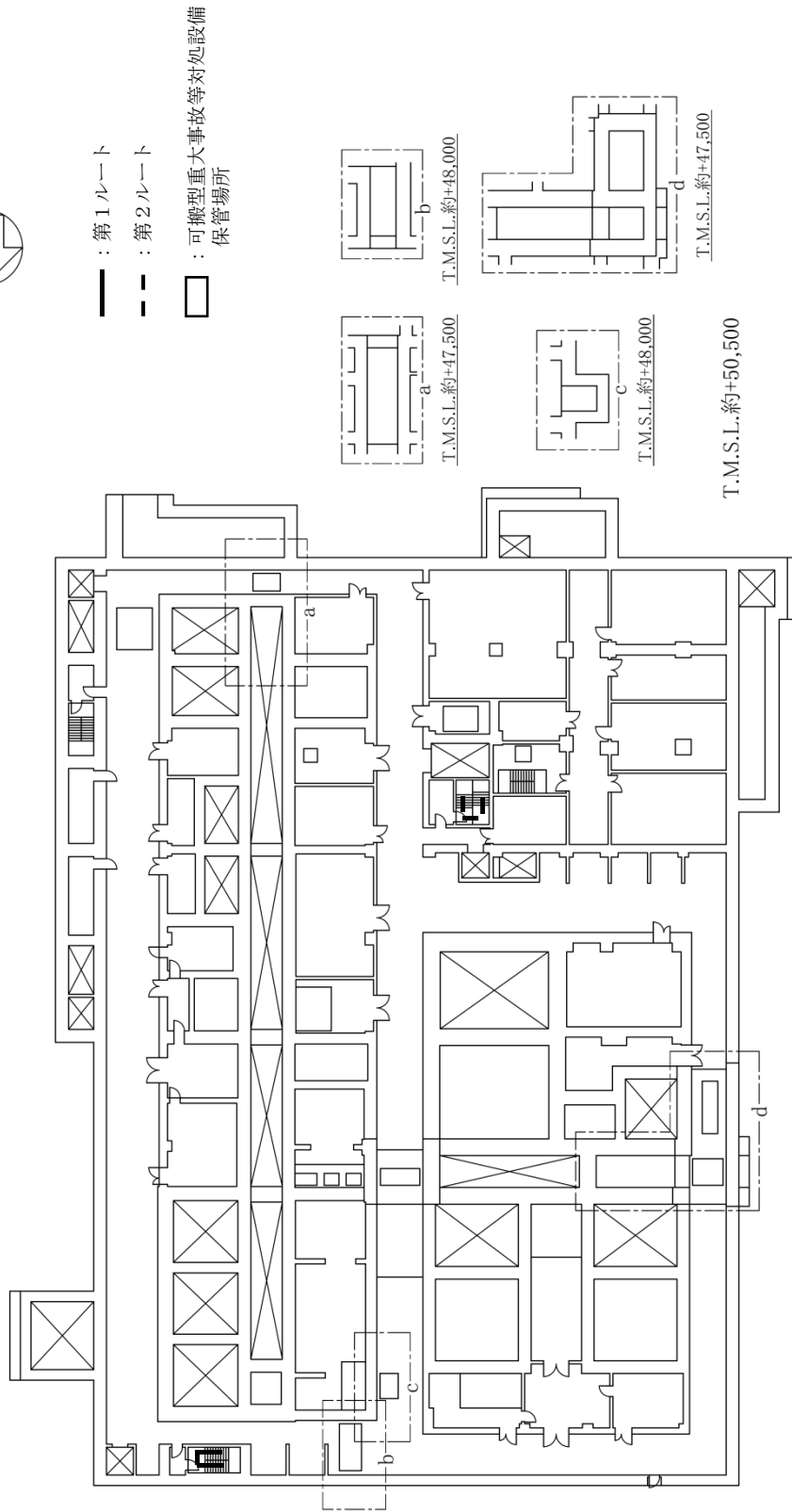


T.M.S.L.約+42,000

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第1接続口）
 （地下2階）



- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

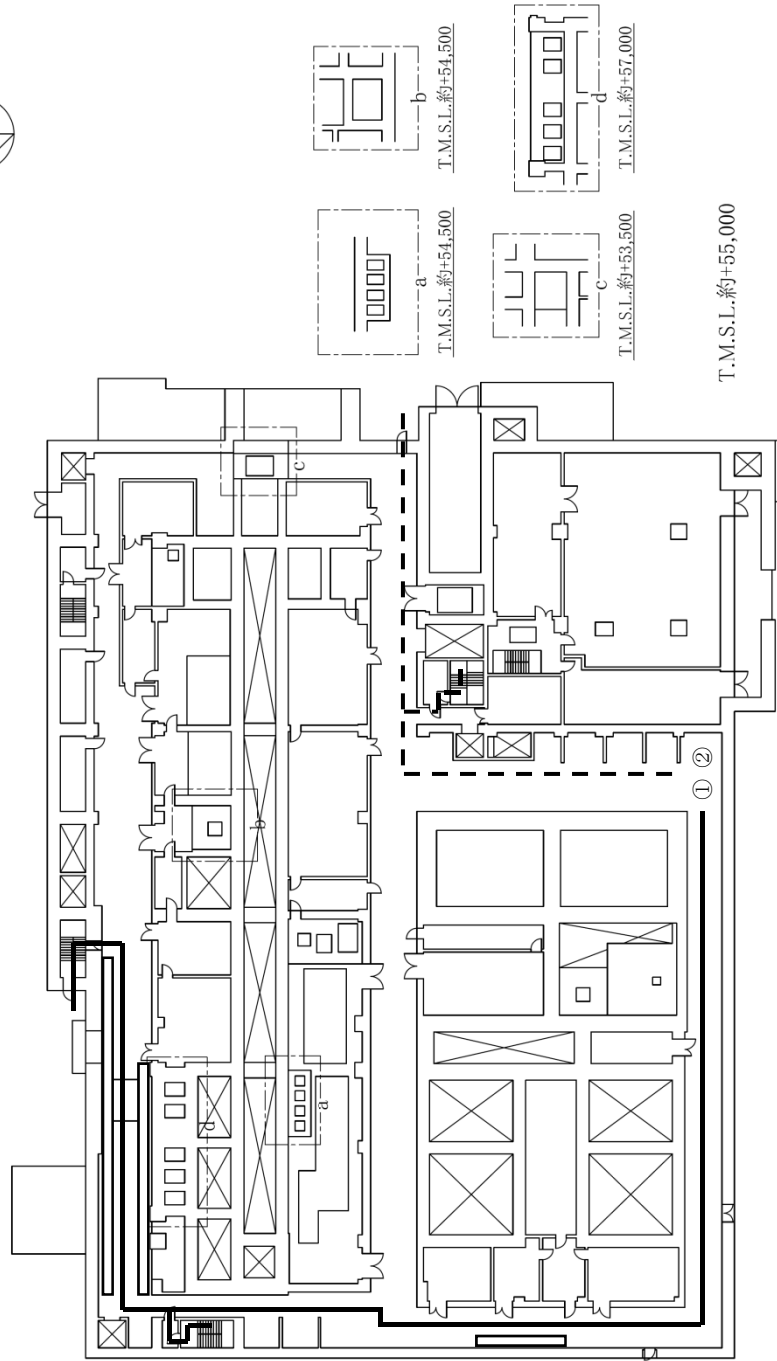


蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第1接続口）
（地下1階）



- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

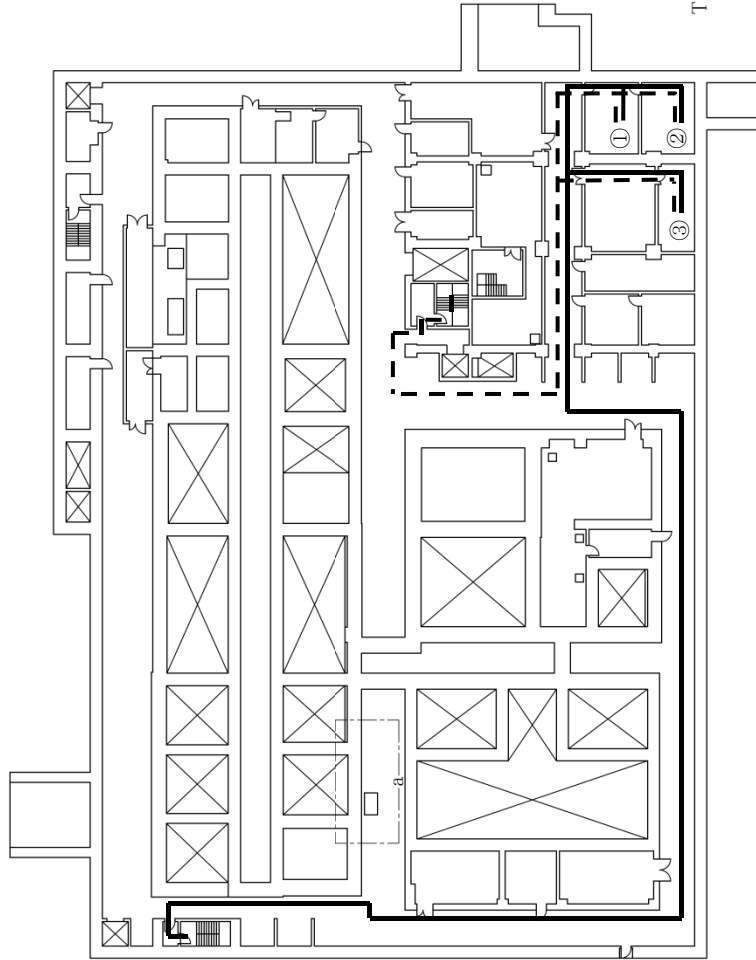
対象貯槽	接続口
高レベル廃液濃縮缶	① 若しくは ②



蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第1接続口）
（地上1階）



- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



T.M.S.L.約+43,500

対象貯槽	接続口
高レベル廃液供給槽	① 若しくは ②
第6一時貯留処理槽	
溶解液中間貯槽	③
溶解液供給槽	
抽出廃液受槽	
抽出廃液中間貯槽	
抽出廃液供給槽A	
抽出廃液供給槽B	
第3一時貯留処理槽	
第4一時貯留処理槽	
第7一時貯留処理槽	
第8一時貯留処理槽	

T.M.S.L.約+42,000

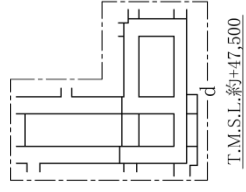
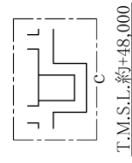
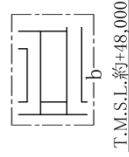
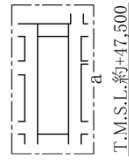
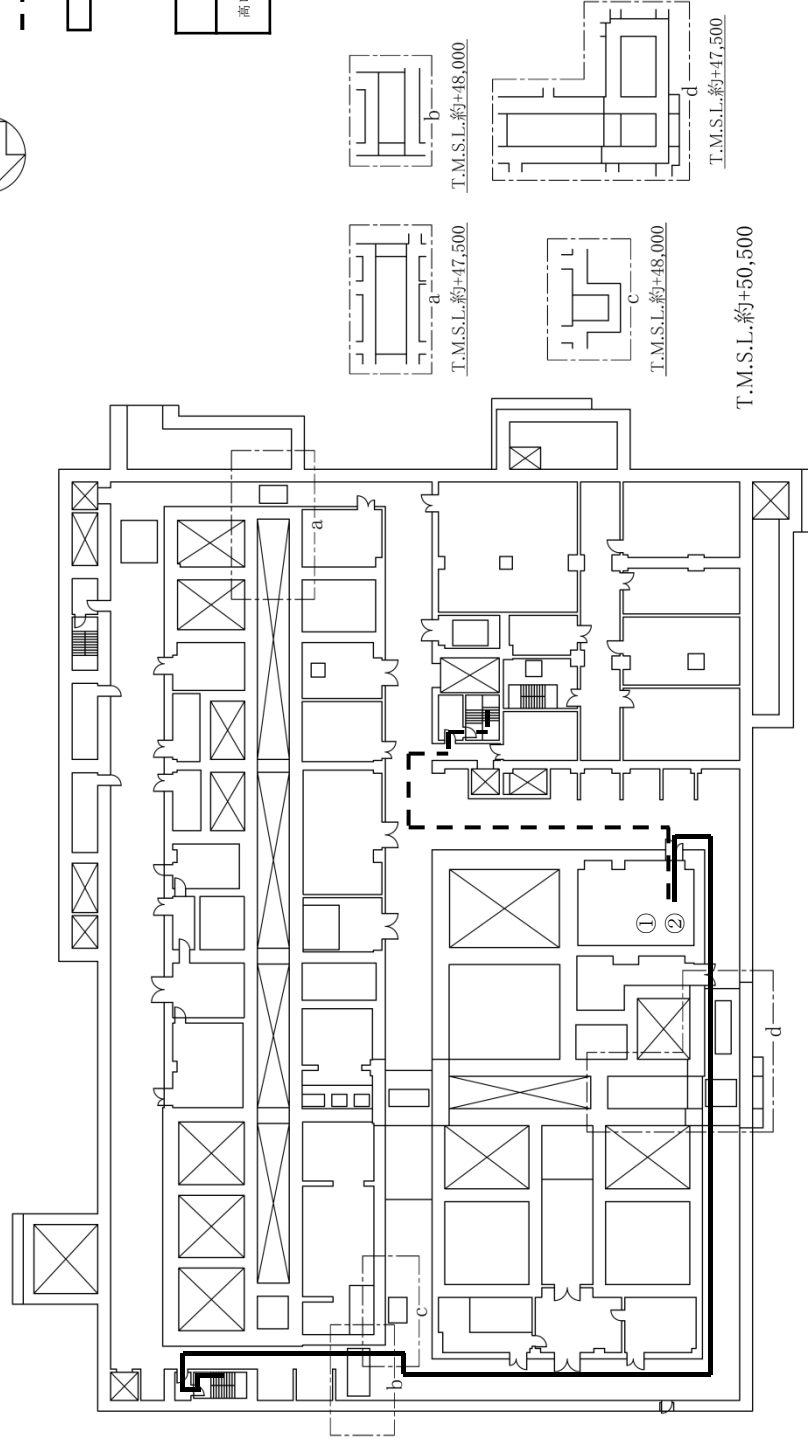
蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第2接続口）
（地下2階）



- : 第1ルート
- - : 第2ルート

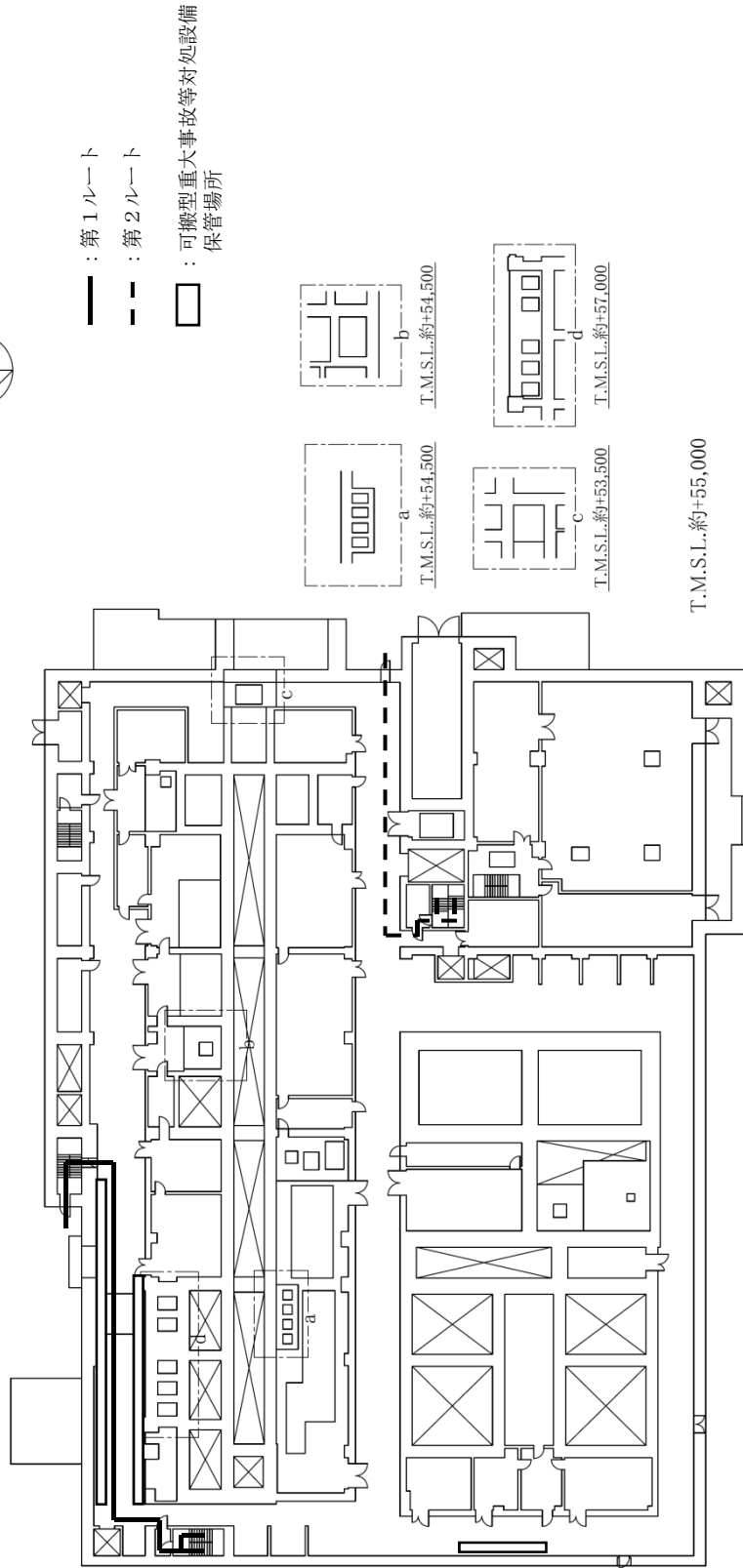
□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

対象貯槽	接続口
高レベル廃液濃縮缶	① 若しくは ②

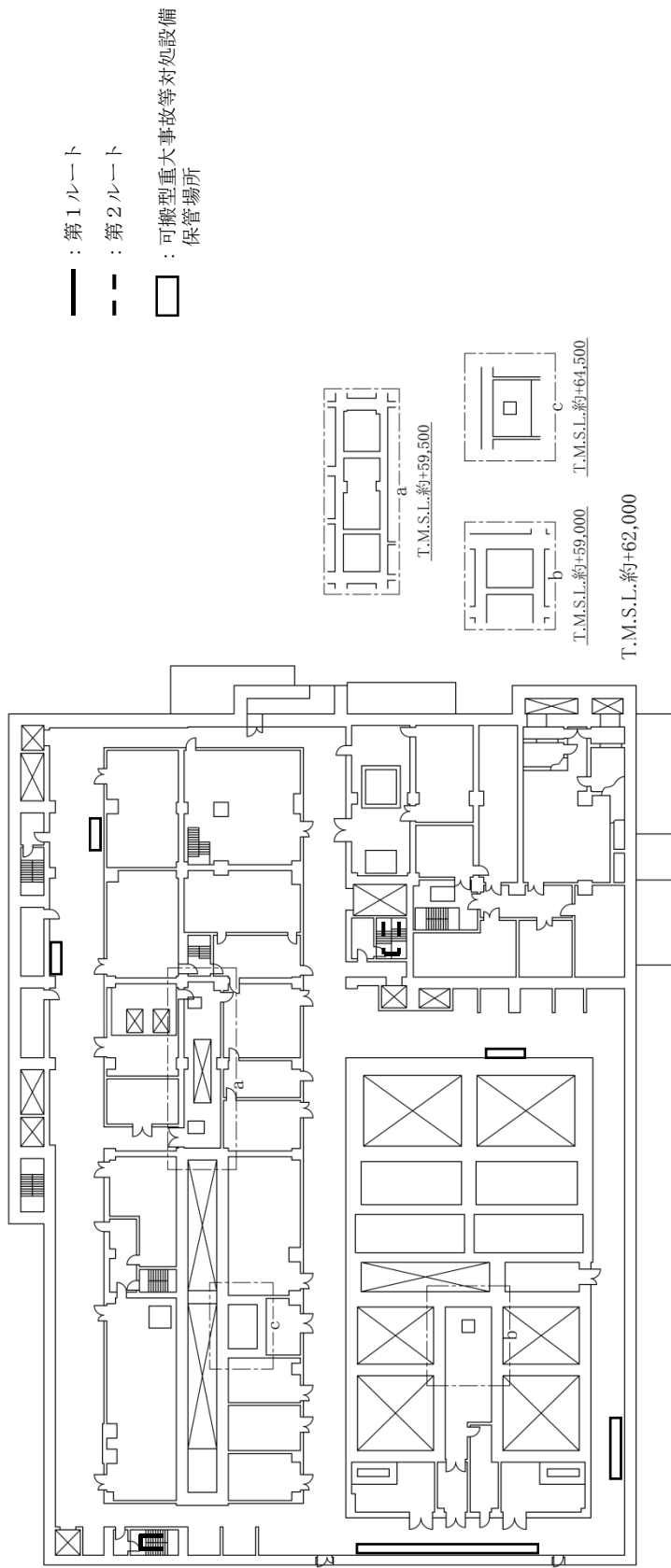


T.M.S.L.約+50,500

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第2接続口）
（地下1階）



蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第2接続口）
（地上1階）



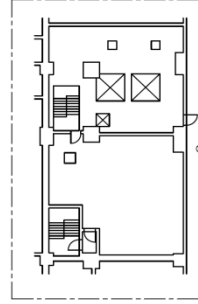
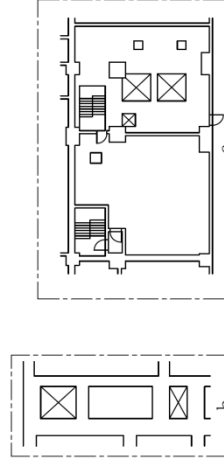
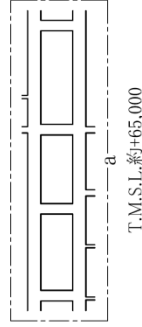
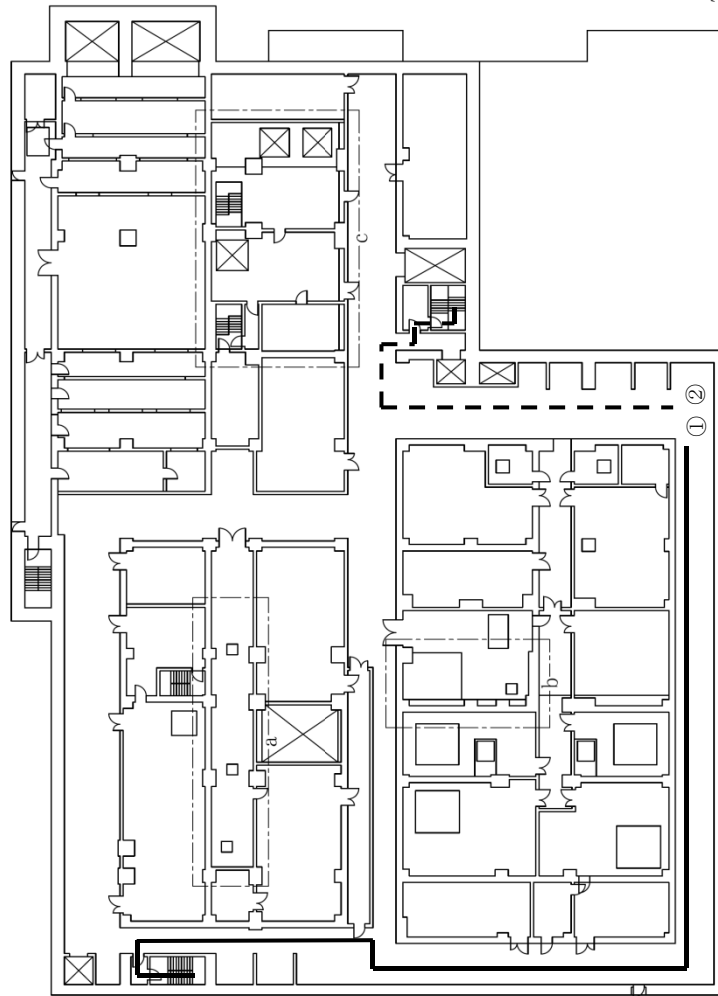
蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルード 分離建屋（第2接続口）
（地上2階）



— : 第1ルート
 - - : 第2ルート

□ : 可搬型重大事故等対処設備
 保管場所

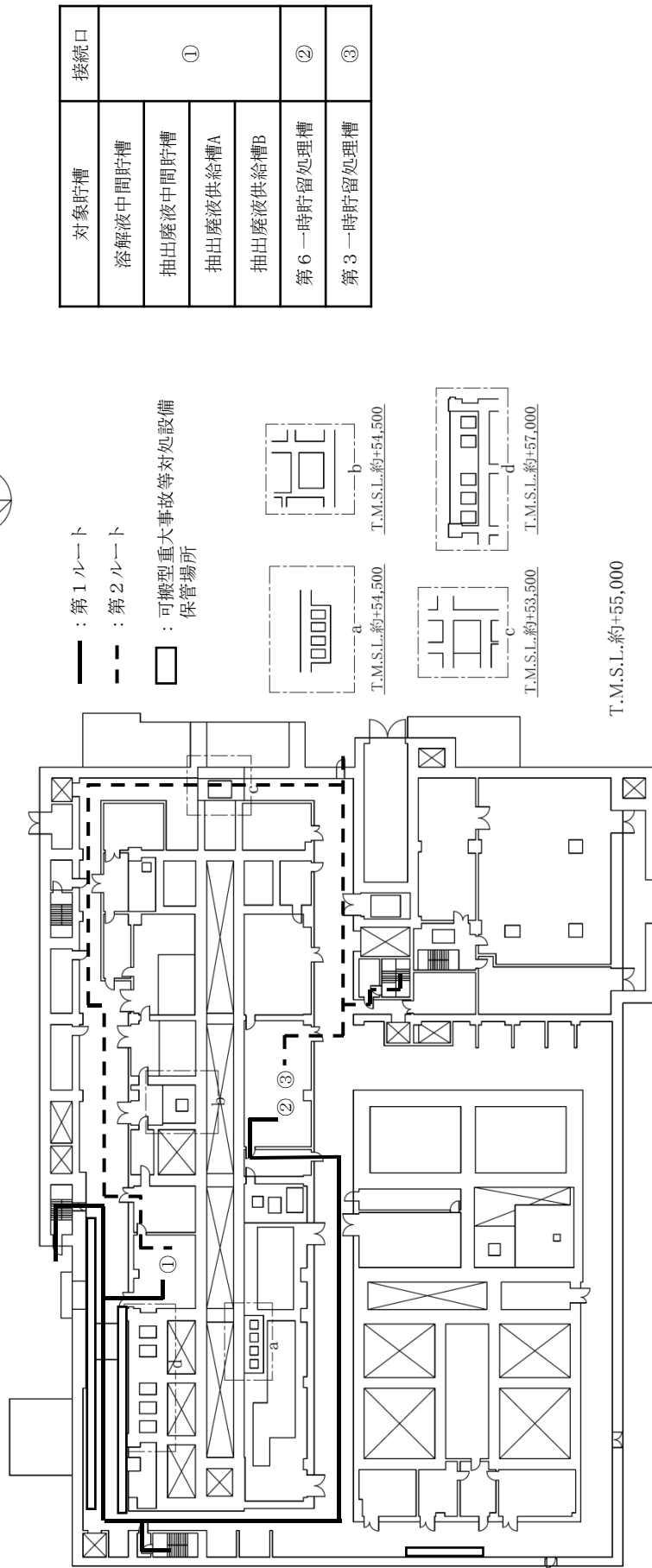
対象貯槽	接続口
高レベル廃液濃縮缶	① 若しくは ②



T.M.S.L.約+65,000

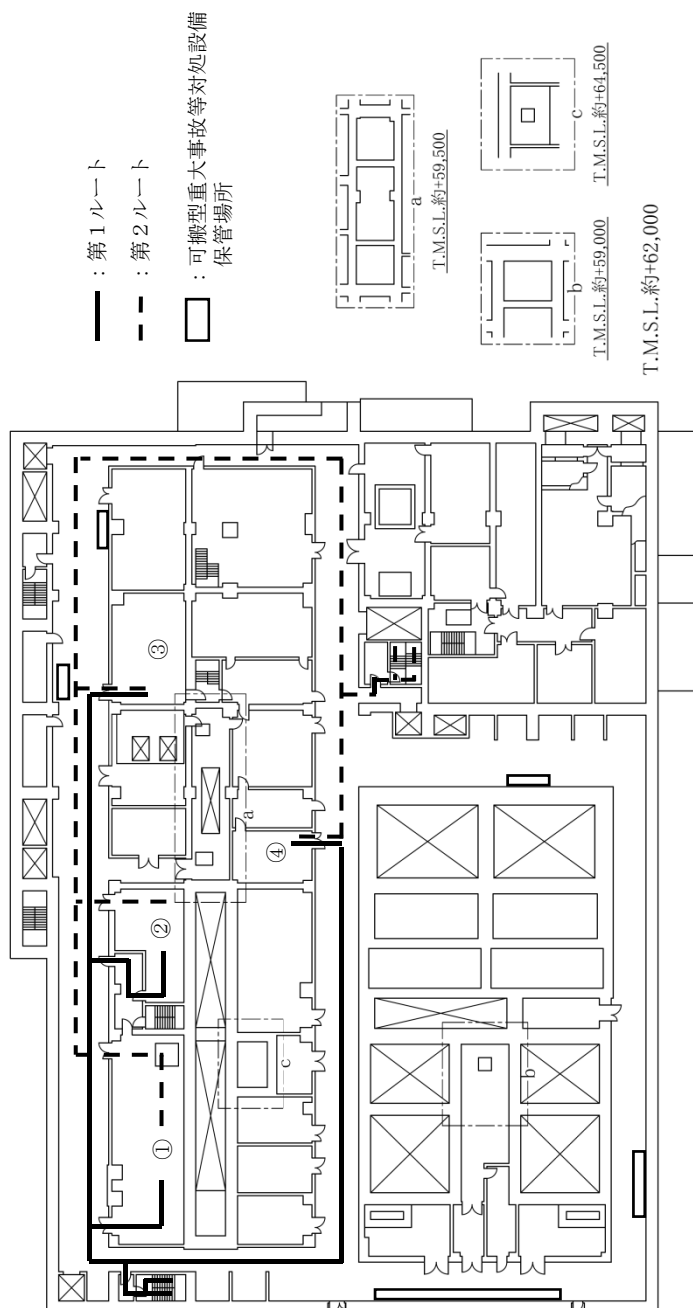
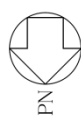
T.M.S.L.約+67,500

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第2接続口）
 （地上3階）



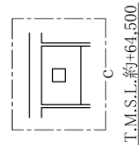
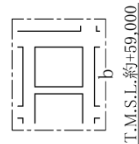
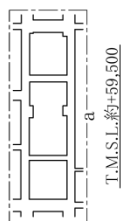
対象貯槽	接続口
溶解液中間貯槽	①
抽出廃液中間貯槽	
抽出廃液供給槽A	
抽出廃液供給槽B	②
第6一時貯留処理槽	
第3一時貯留処理槽	③

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第1接続口）（地上1階）

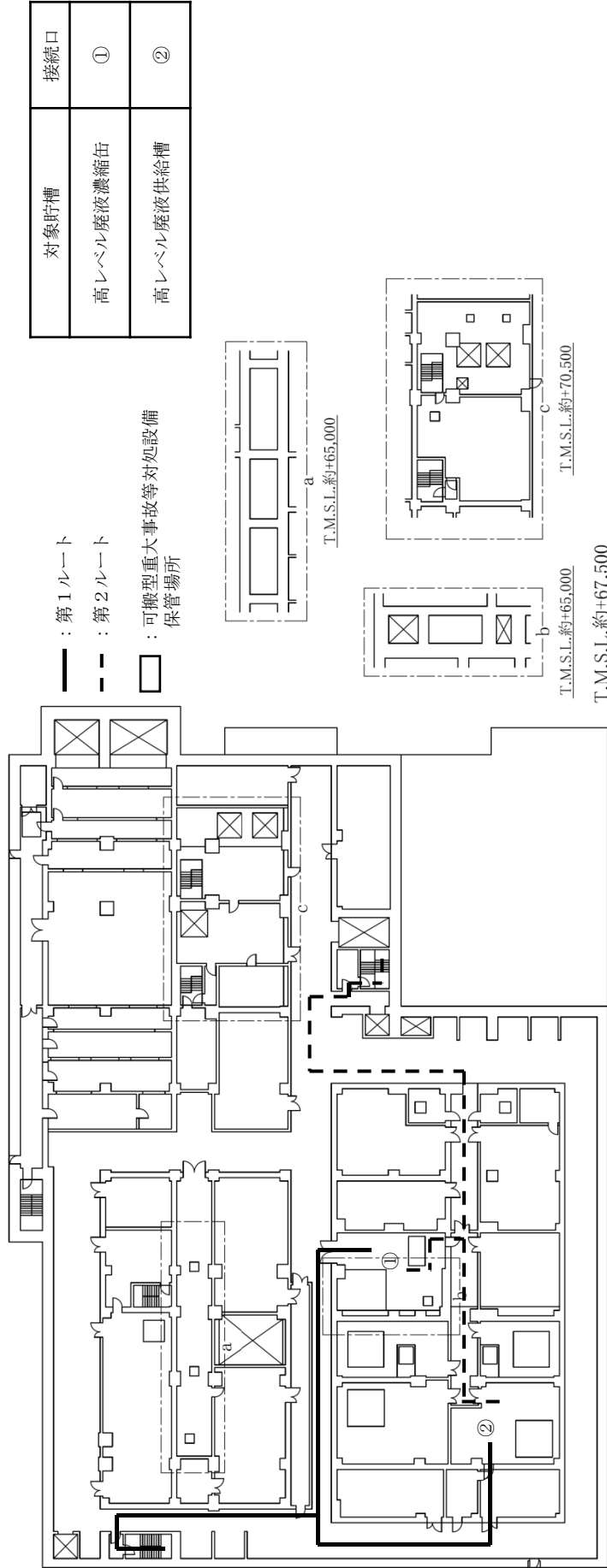


対象貯槽	接続口
抽出廃液受槽	
第1一時貯留処理槽	①
第8一時貯留処理槽	
溶解液供給槽	②
第4一時貯留処理槽	③
第7一時貯留処理槽	④

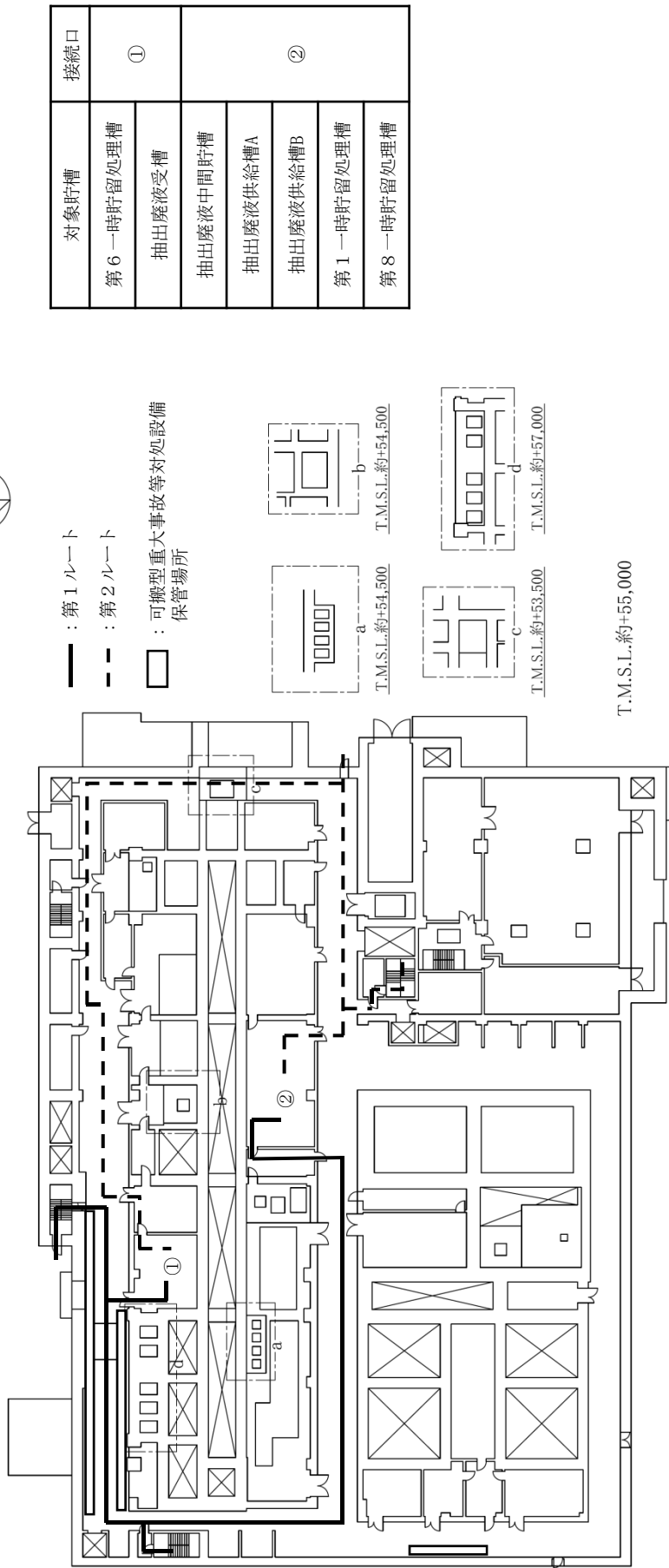
- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



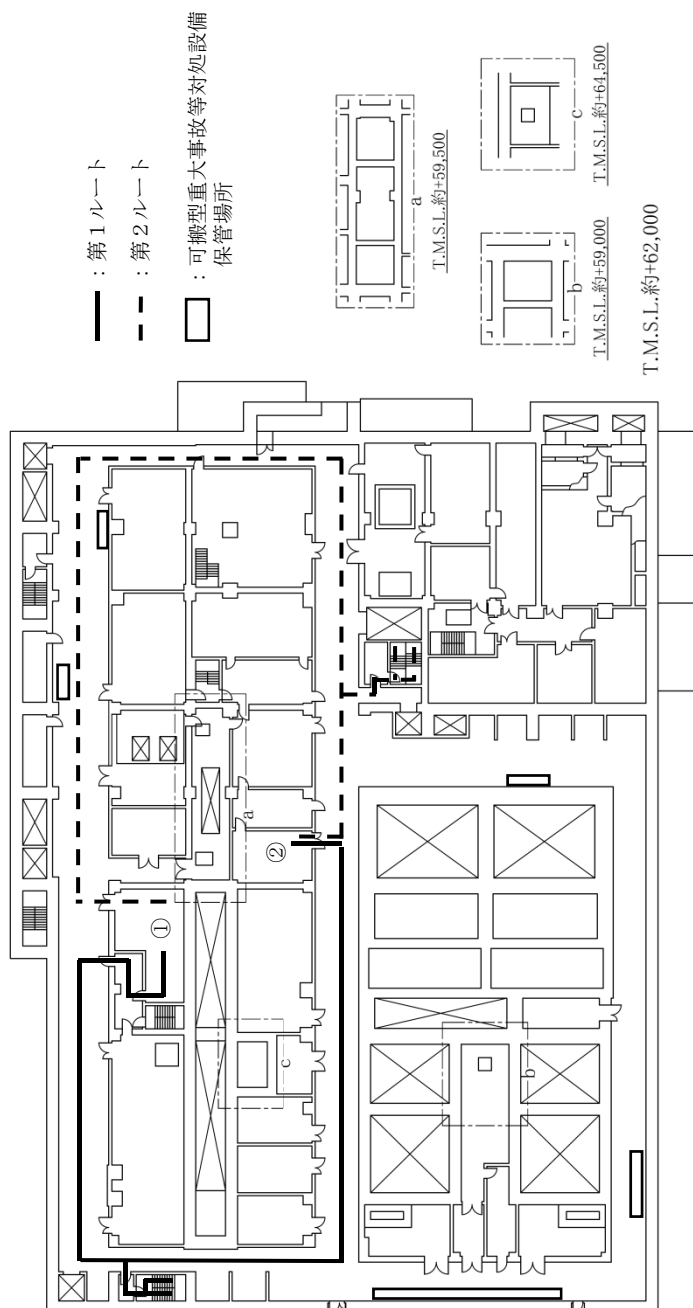
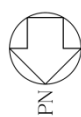
T.M.S.L.約+62,000



蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第1接続口）（地上3階）



蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第2接続口）（地上1階）



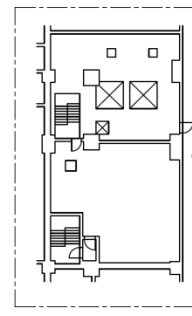
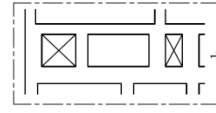
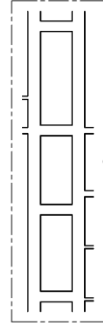
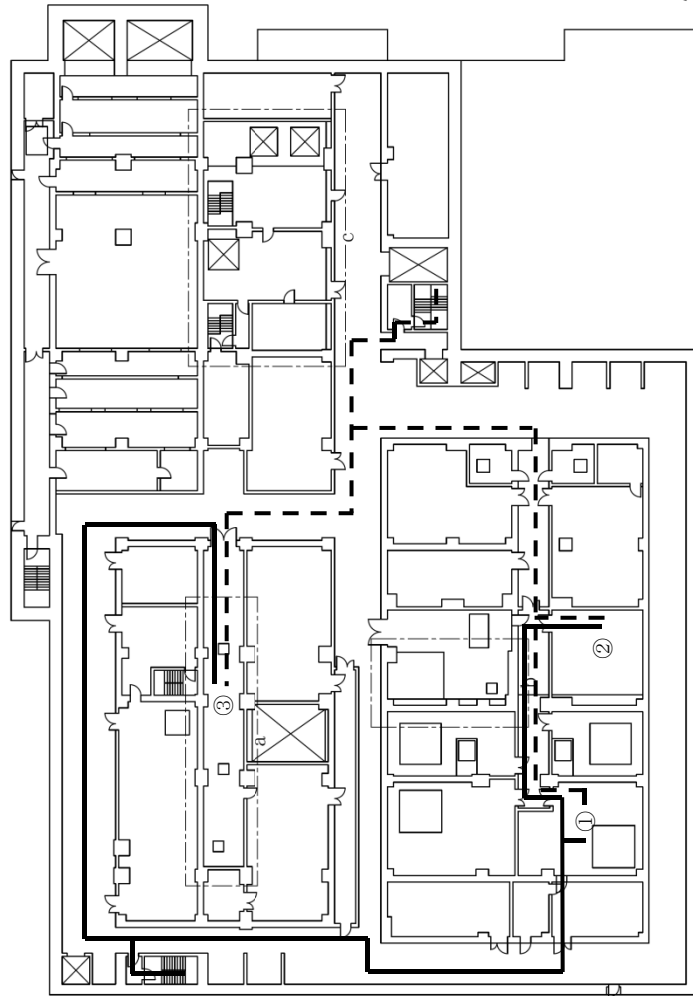
- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

対象貯槽	接続口
溶解液中間貯槽	①
第3一時貯留処理槽	②

- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

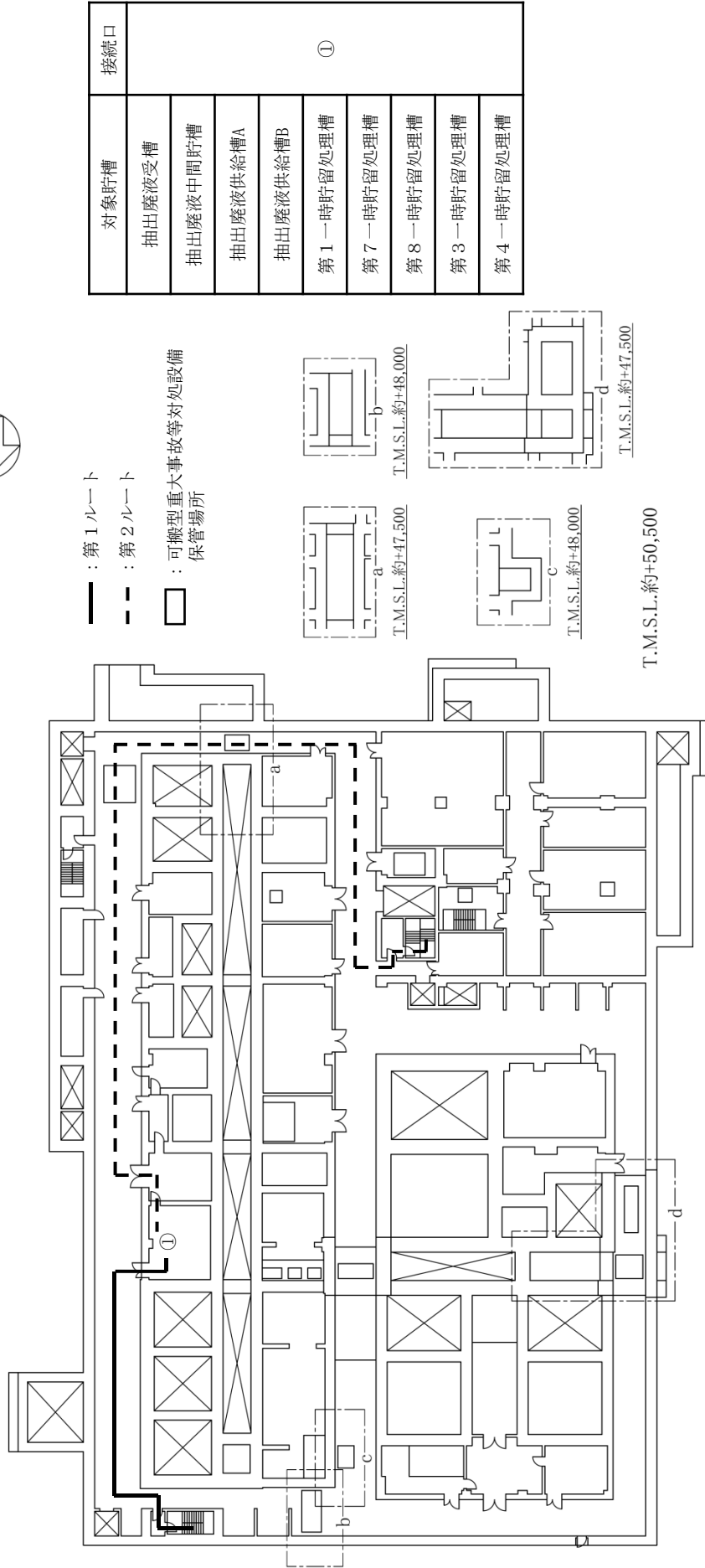


対象貯槽	接続口
高レベル廃液濃縮缶	①
高レベル廃液供給槽	②
溶解液供給槽	③
第7一時貯留処理槽	
第4一時貯留処理槽	



T.M.S.L.約+67,500

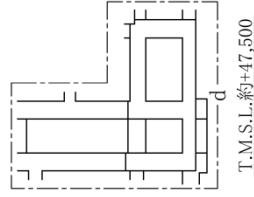
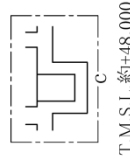
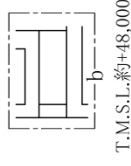
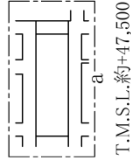
蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第2接続口）（地上3階）



— : 第1ルート

- - - : 第2ルート

□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



T.M.S.L.約+50,500

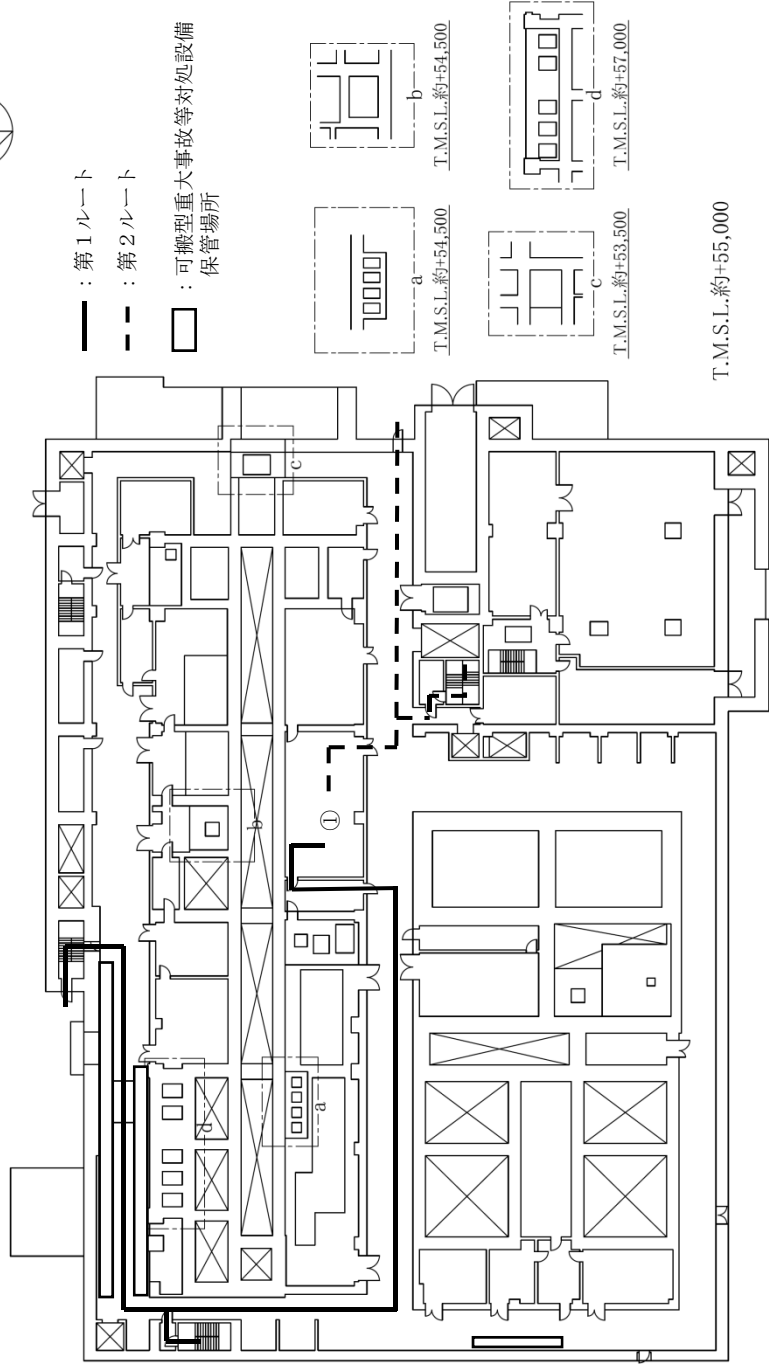
対象貯槽	接続口
抽出廃液受槽	①
抽出廃液中間貯槽	
抽出廃液供給槽A	
抽出廃液供給槽B	
第1一時貯留処理槽	
第7一時貯留処理槽	
第8一時貯留処理槽	
第3一時貯留処理槽	
第4一時貯留処理槽	

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第3接続口）（地下1階）

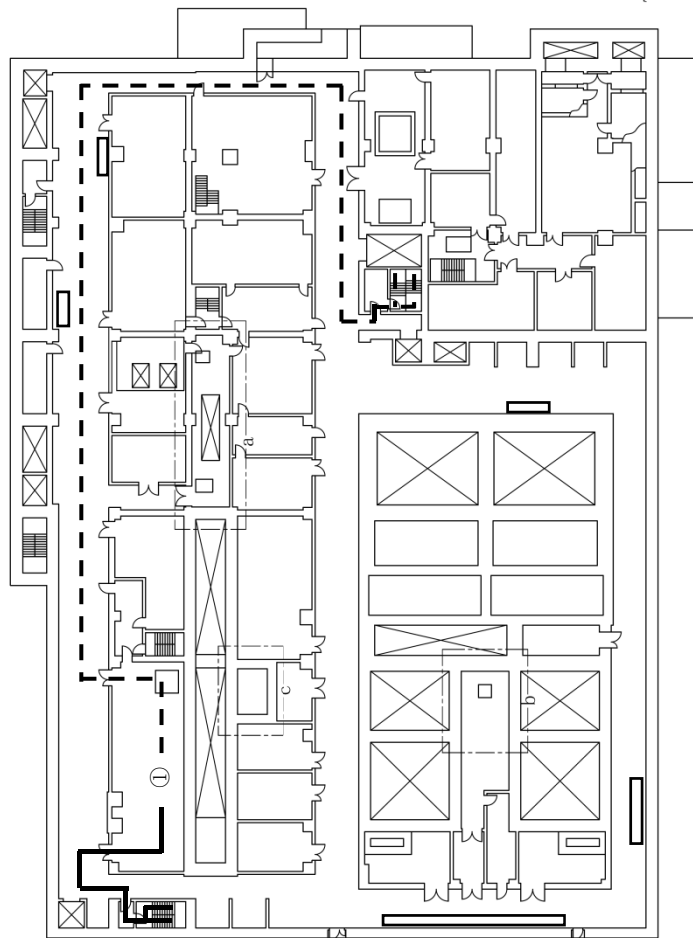


対象貯槽	接続口
第6一時貯留処理槽	①

- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

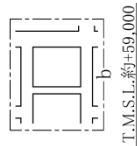
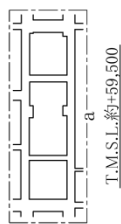


蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第3接続口）（地上1階）



- : 第1ルート
- - - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

対象貯槽	接続口
抽出廃液中間貯槽	①
抽出廃液受槽	



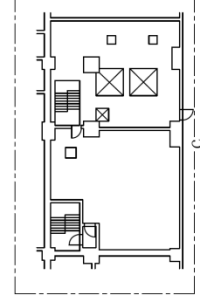
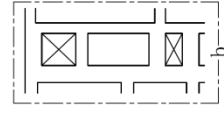
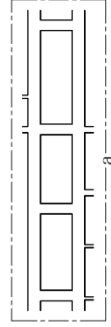
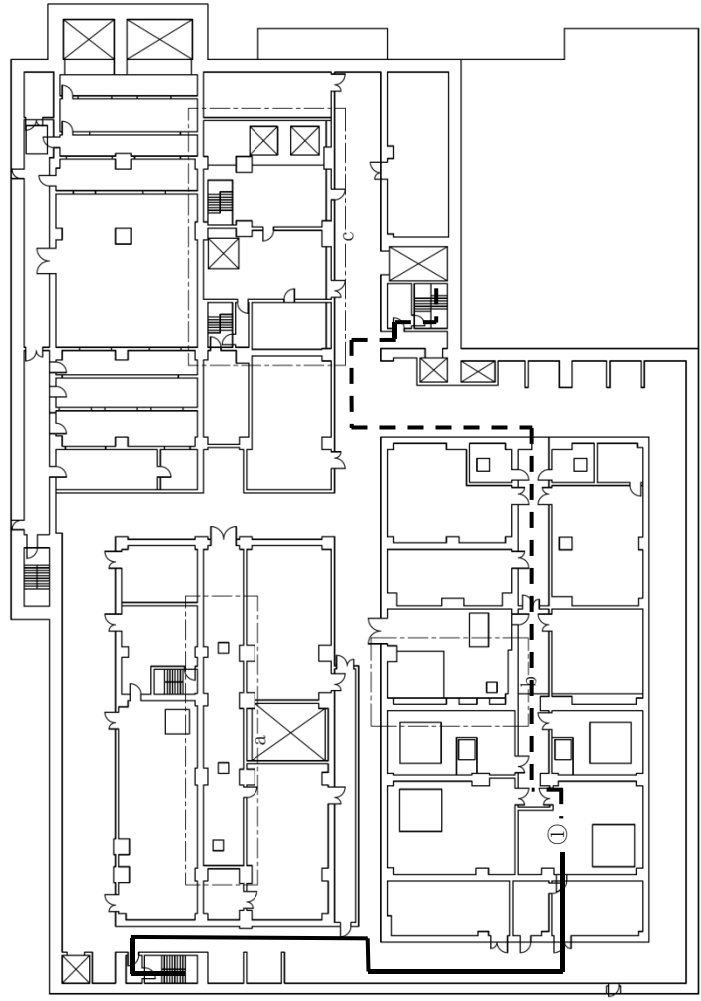
T.M.S.L.約+62,000

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第3接続口）（地上2階）



- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

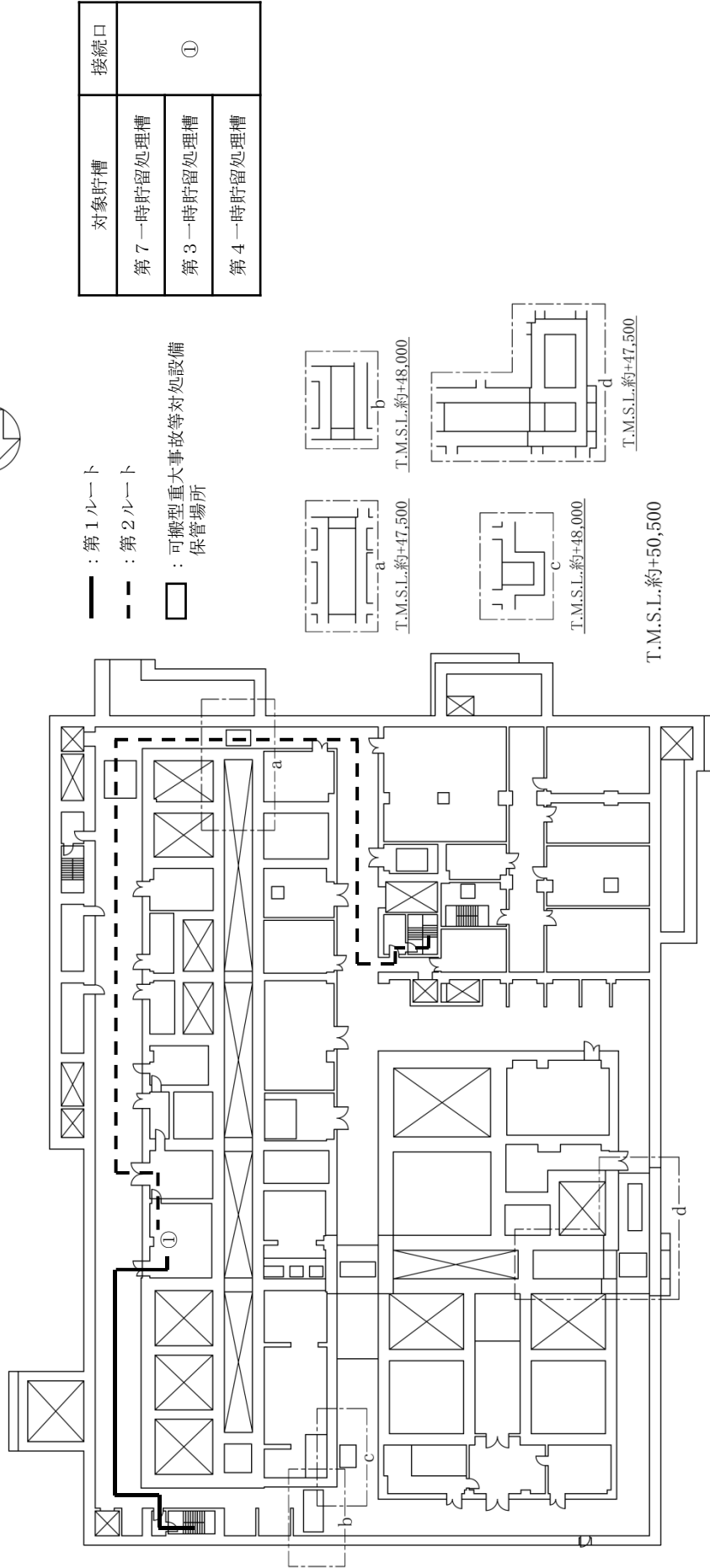
対象貯槽	接続口
高レベル廃液濃縮缶	①
高レベル廃液供給槽	



T.M.S.L.約+65,000

T.M.S.L.約+67,500

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第3接続口）（地上3階）



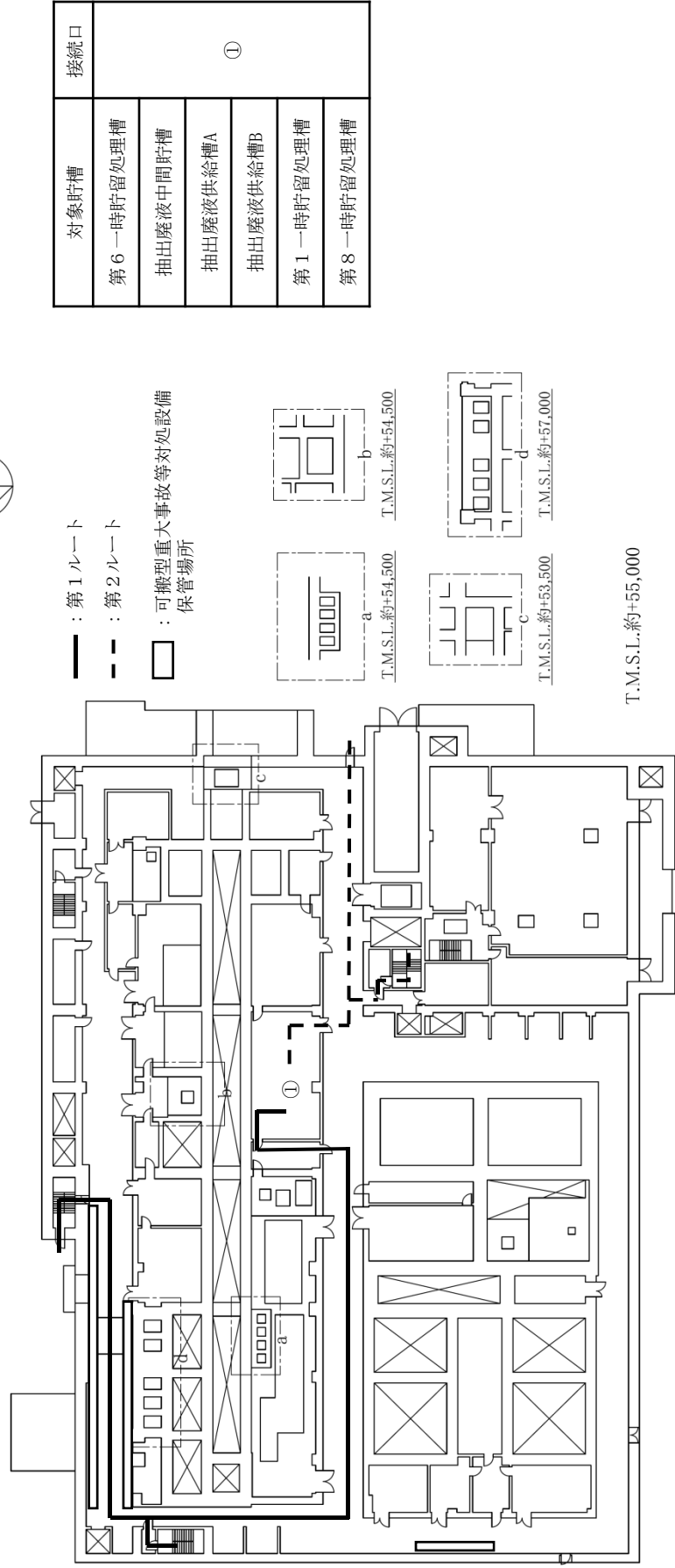
— : 第1ルート

- - - : 第2ルート

□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

対象貯槽	接続口
第7一時貯留処理槽	①
第3一時貯留処理槽	
第4一時貯留処理槽	

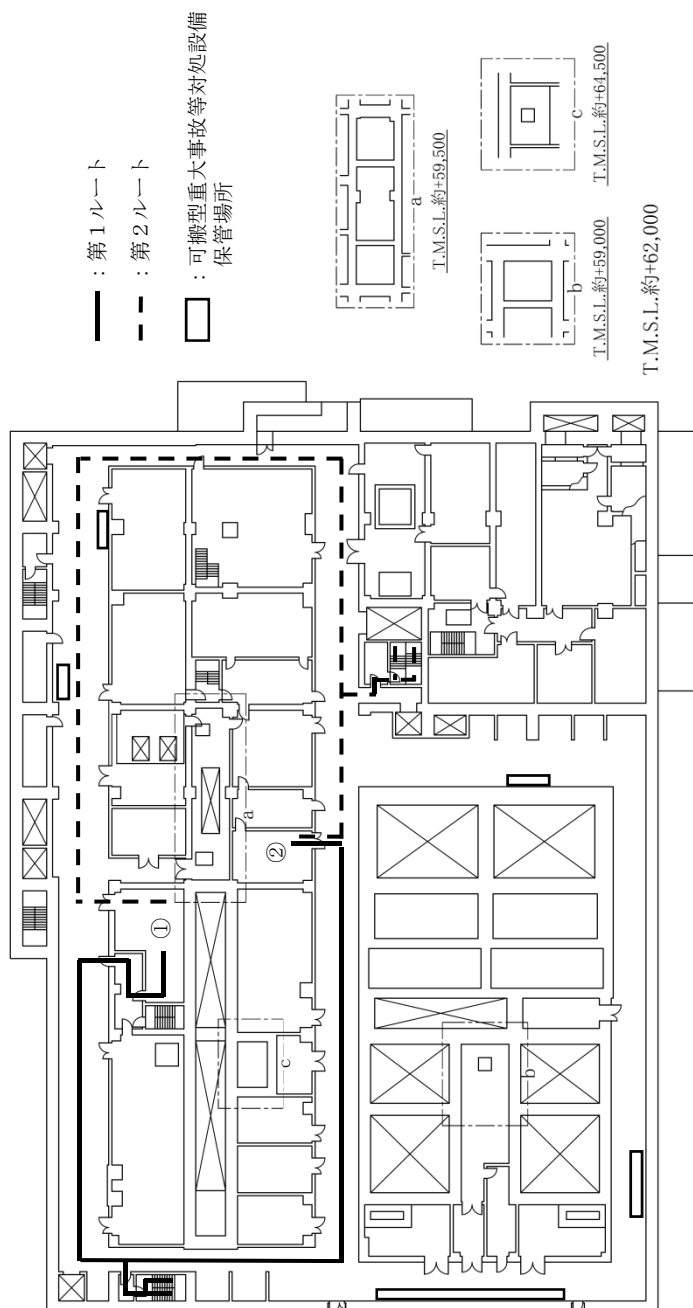
蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第4接続口）（地下1階）



- : 第1ルート
- - - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

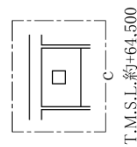
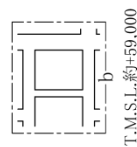
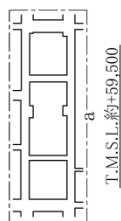
対象貯槽	接続口
第6一時貯留処理槽	①
抽出廃液中間貯槽	
抽出廃液供給槽A	
抽出廃液供給槽B	
第1一時貯留処理槽	
第8一時貯留処理槽	

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第4接続口）（地上1階）



- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

対象貯槽	接続口
溶解液供給槽	①
抽出廃液中間貯槽	②
抽出廃液受槽	

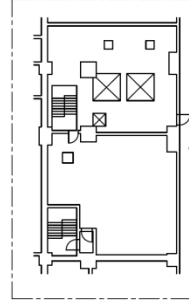
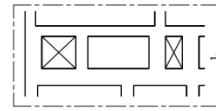
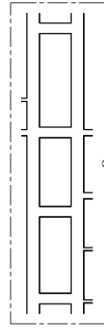
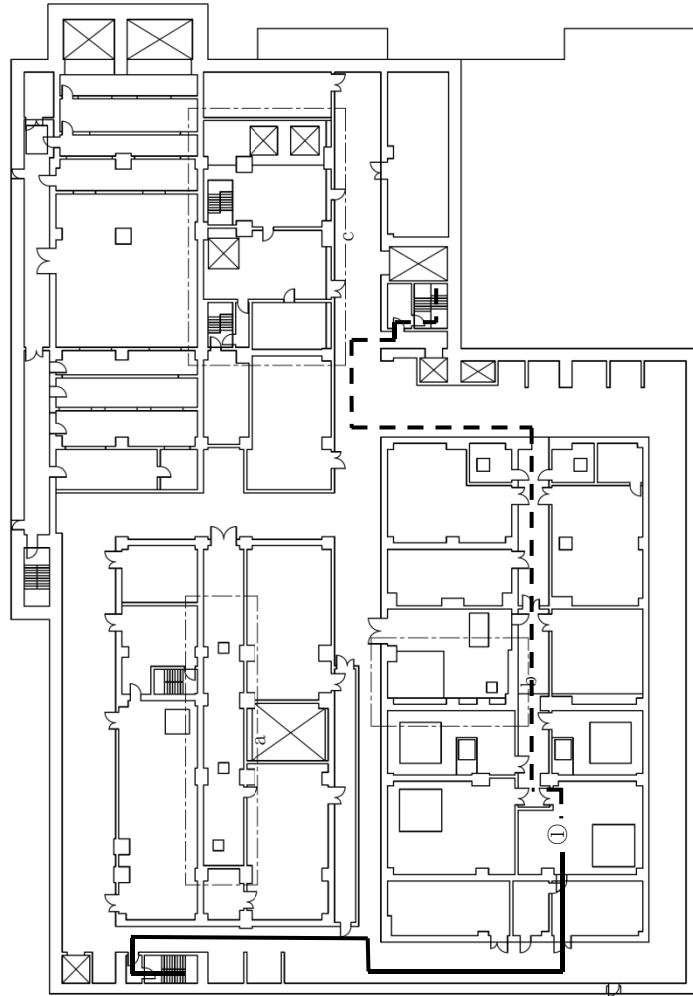


T.M.S.L.約+62,000



- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

対象貯槽	接続口
高レベル廃液濃縮缶	①
高レベル廃液供給槽	

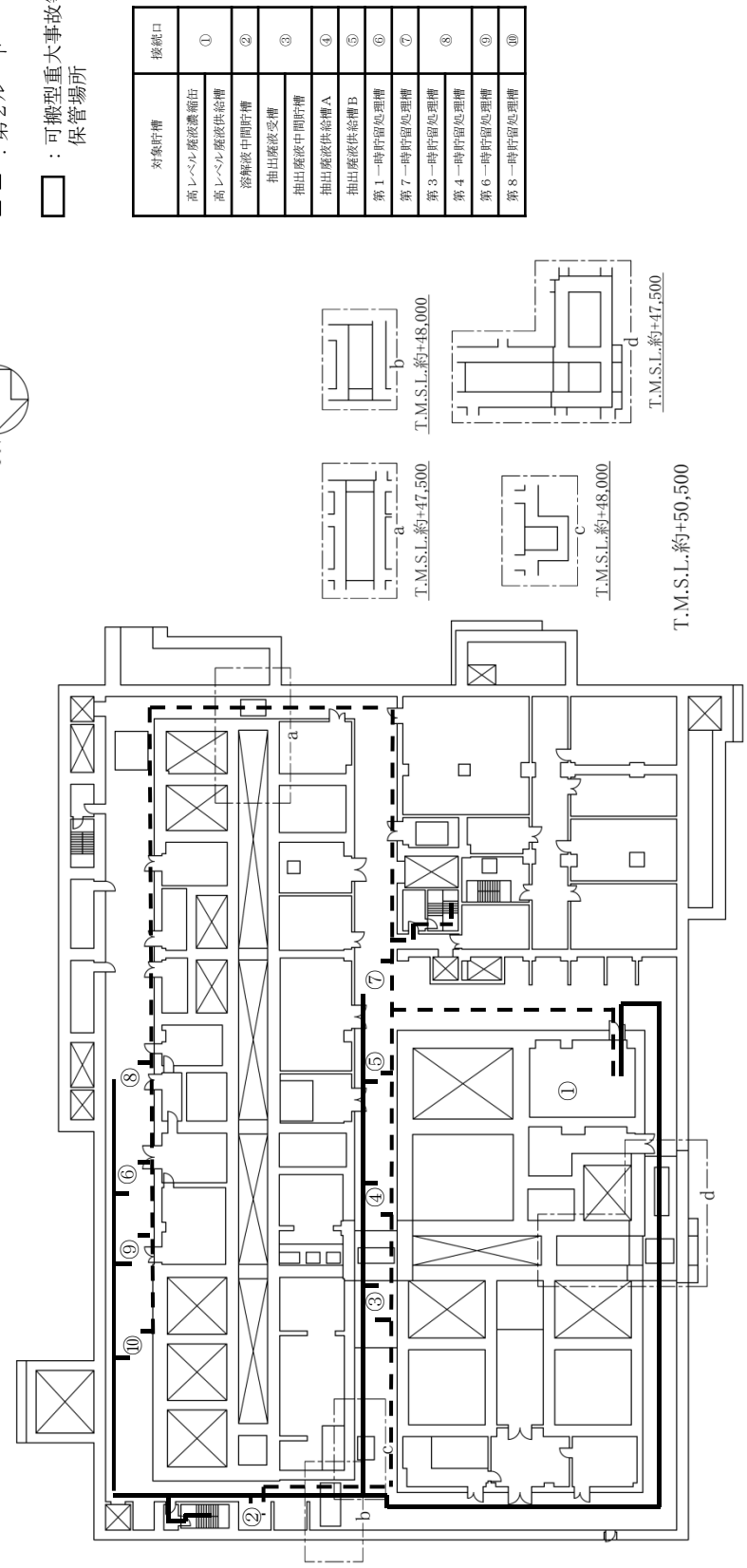


T.M.S.L.約+65,000

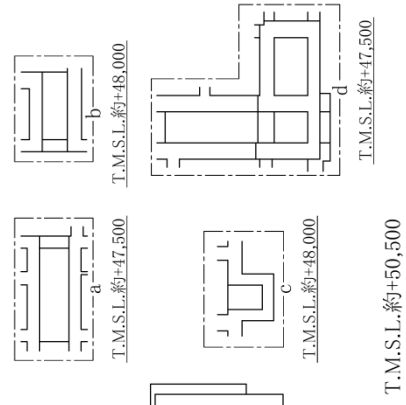
T.M.S.L.約+67,500

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第4接続口）（地上3階）

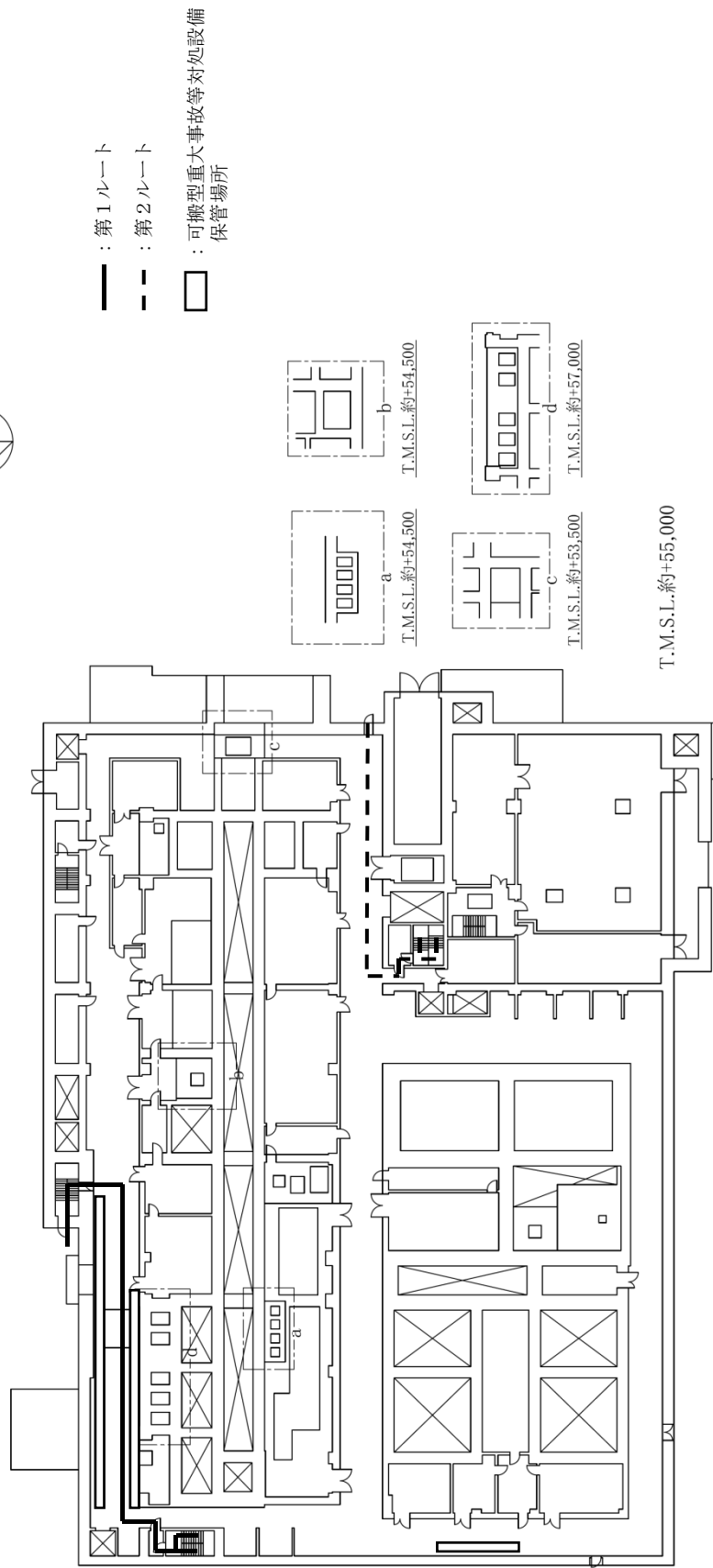
- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



対象貯槽	接続口
高レベル廃液濃縮槽	①
高レベル廃液供給槽	②
溶解液中間貯槽	③
抽出廃液受槽	④
抽出廃液中間貯槽	⑤
抽出廃液供給槽A	⑥
抽出廃液供給槽B	⑦
第1一時貯留処理槽	⑧
第7一時貯留処理槽	⑨
第3一時貯留処理槽	⑩
第4一時貯留処理槽	
第6一時貯留処理槽	
第8一時貯留処理槽	



蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第1接続口）
（地下1階）



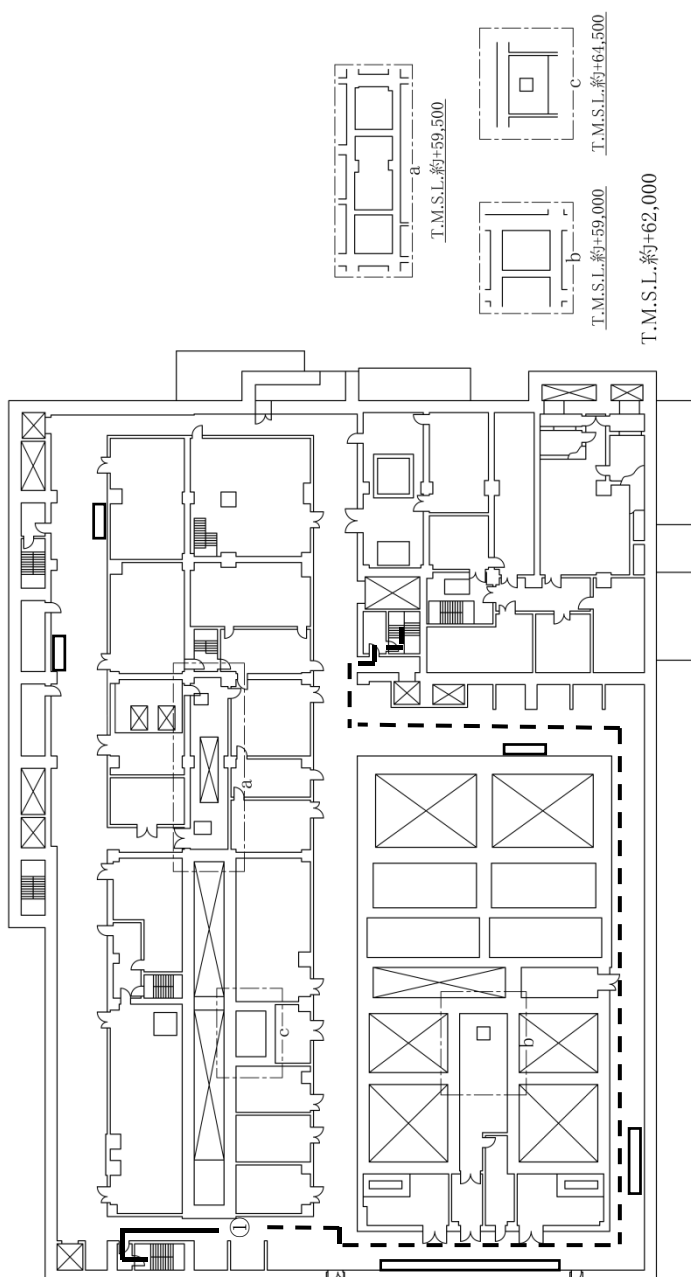
- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第1 接続口）
（地上1階）



- : 第1ルーフ
- - : 第2ルーフ
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

避難貯槽 溶解供給槽	接続箇所 ①
---------------	-----------

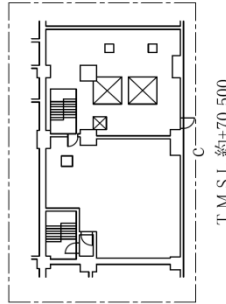
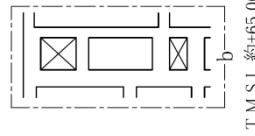
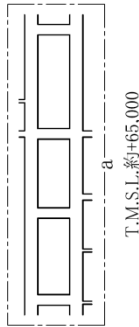
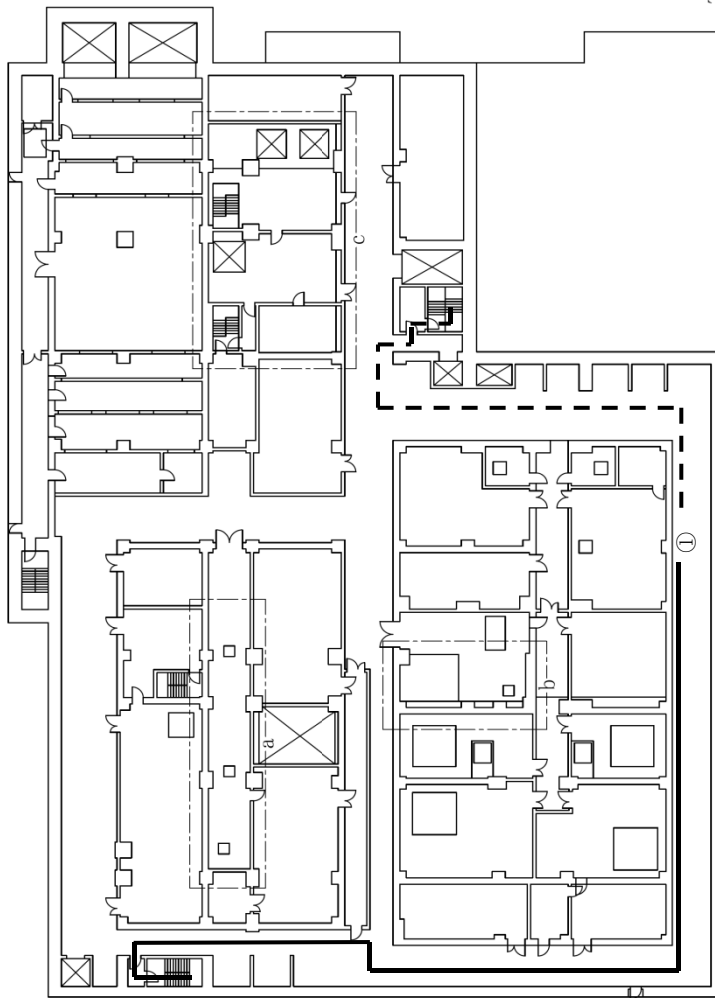


蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルーフ（地上2階）
分離建屋（第1接続口）



対表貯槽	接続口
高レベル酸液濃縮缶	①

- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



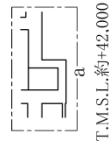
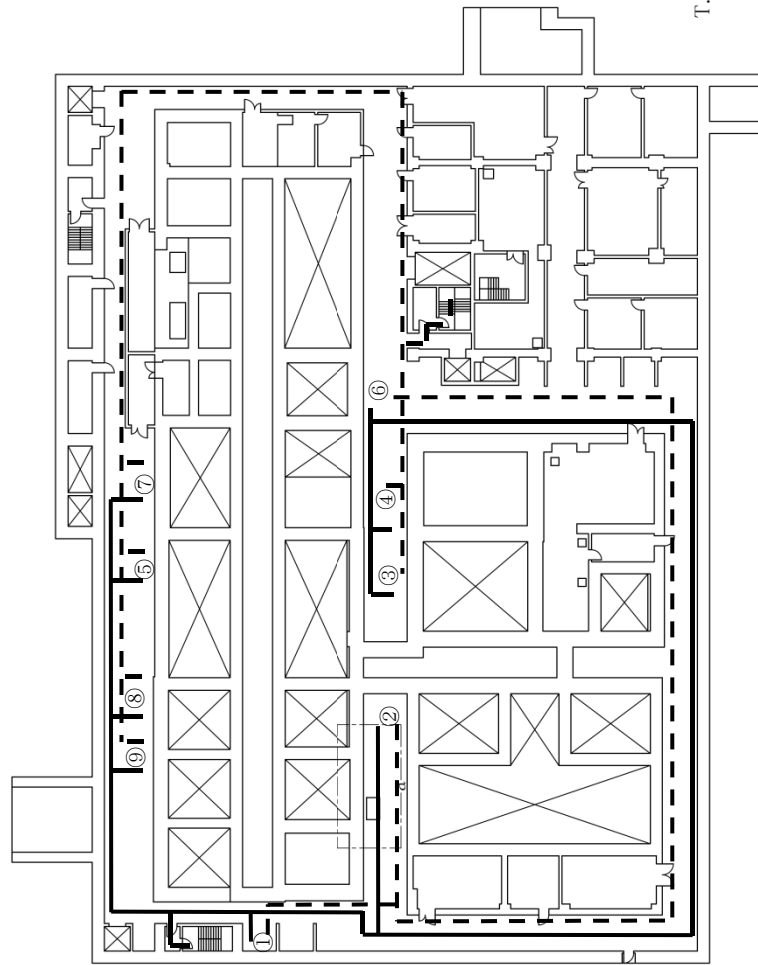
T.M.S.L.約+65,000
T.M.S.L.約+67,500

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第1接続口）
（地上3階）



- : 第1ルート
- - - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

対象貯槽	接続口
溶解液中間貯槽	①
抽出廃液受槽	②
抽出廃液中間貯槽	③
抽出廃液体給槽A	④
抽出廃液体給槽B	⑤
第1一時貯留処理槽	⑥
第7一時貯留処理槽	⑦
第3一時貯留処理槽	⑧
第4一時貯留処理槽	⑨
第6一時貯留処理槽	
第8一時貯留処理槽	



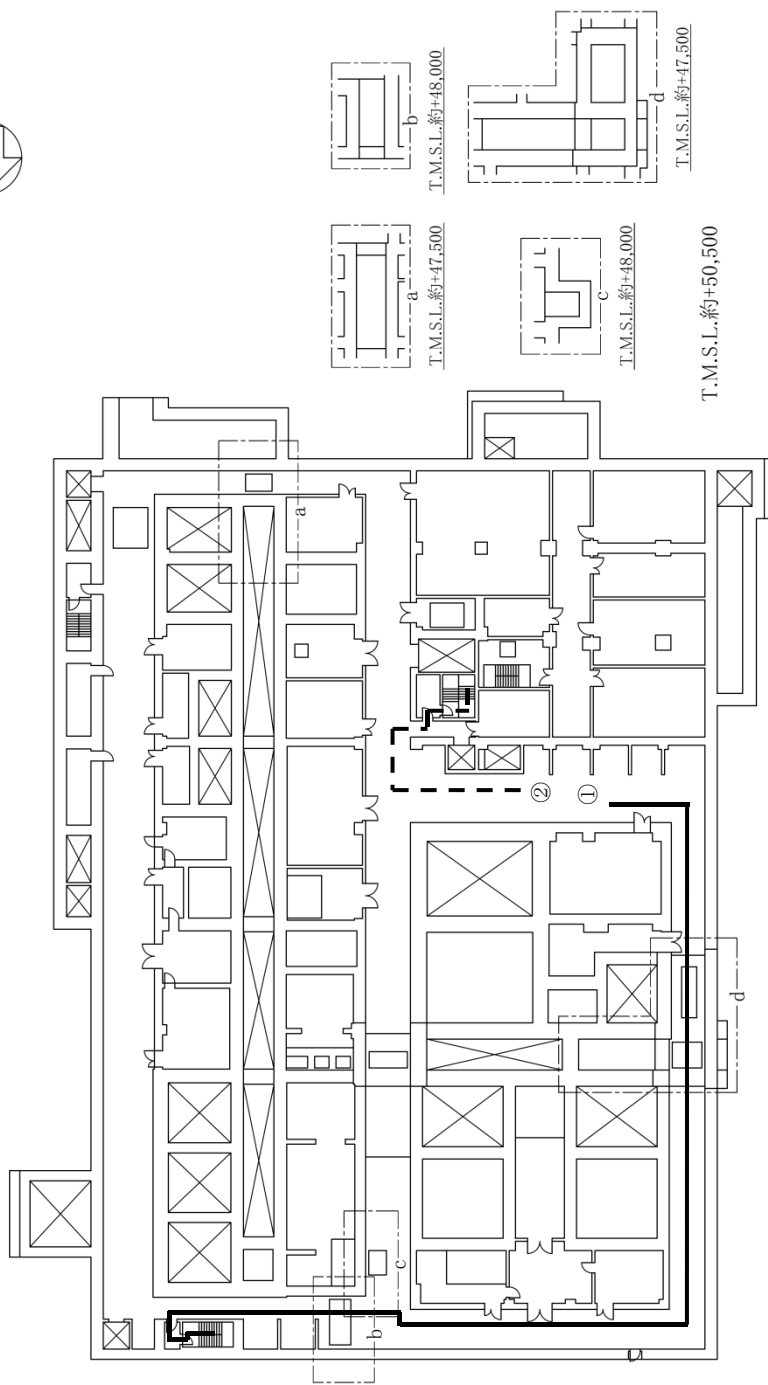
T.M.S.L.約+43,500

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第2接続口）
（地下2階）

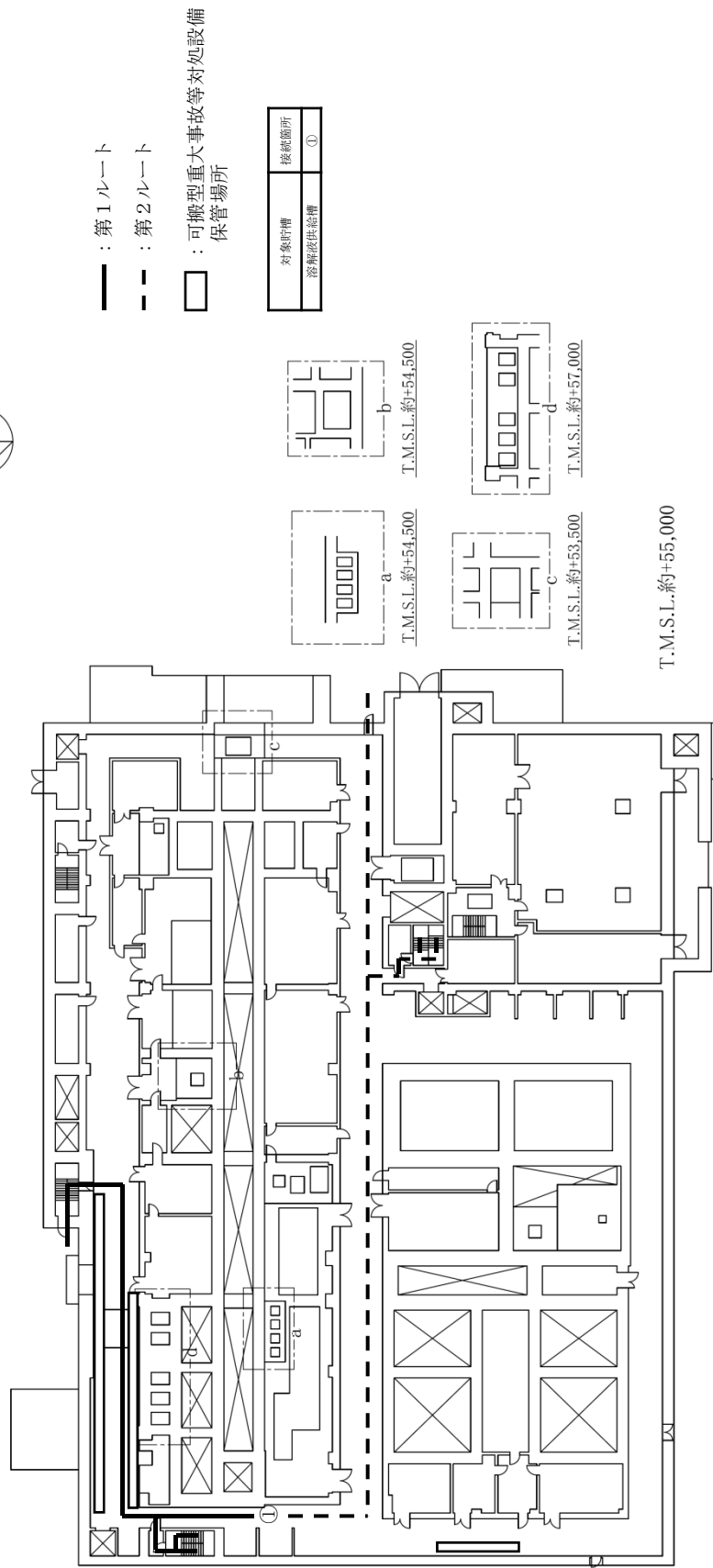


- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

対象設備	接続口
高レベル廃液濃縮缶	①
高レベル廃液供給槽	②



蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート（分離建屋（第2接続口）（地下1階））

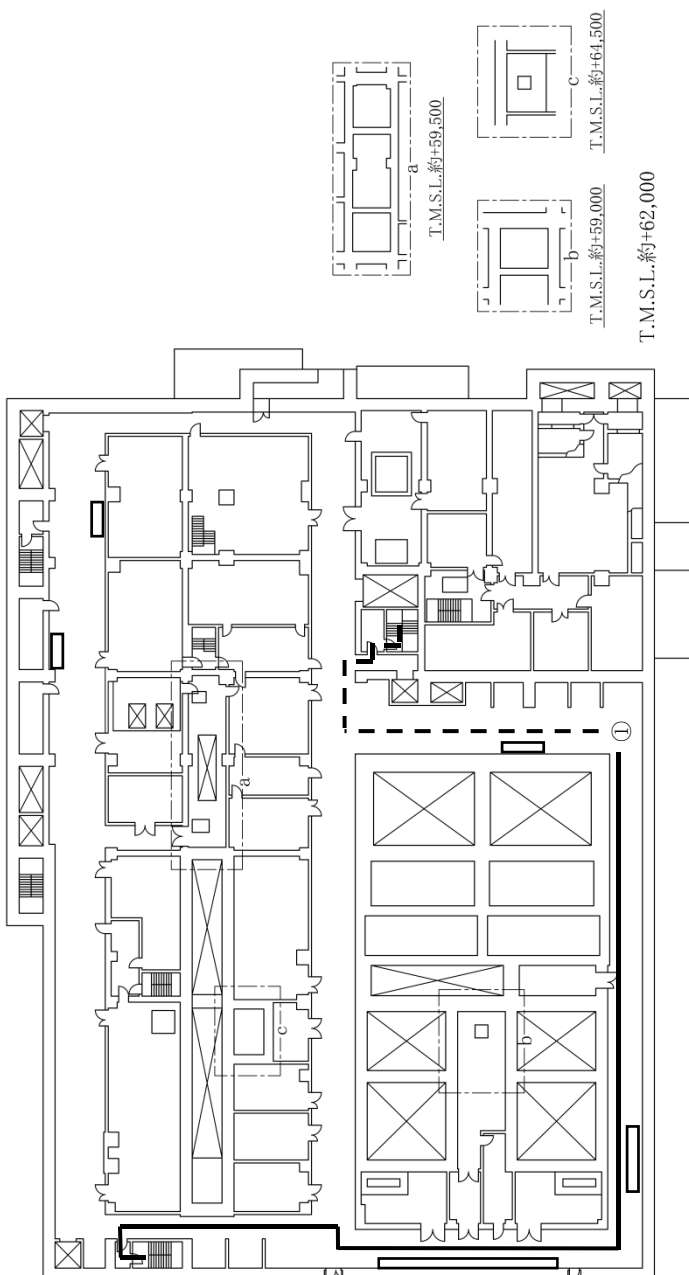


蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート 分離建屋（第2接続口）
 （地上1階）



- : 第1ルーフ
- - : 第2ルーフ
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

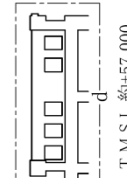
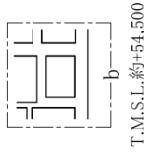
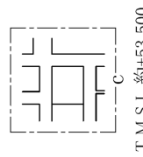
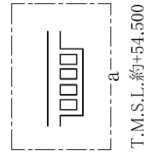
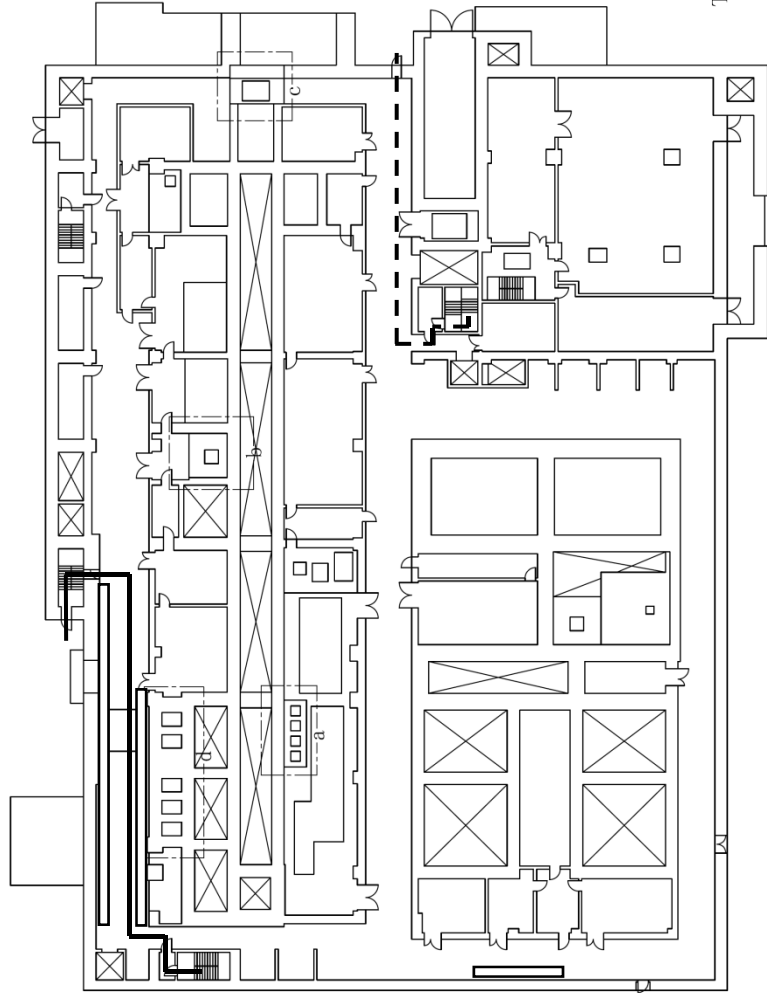
避難貯槽 高レベル液液漏縮止	接縮箇所 ①
-------------------	-----------



蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルーフの分離建屋（第2接続口）
（地上2階）



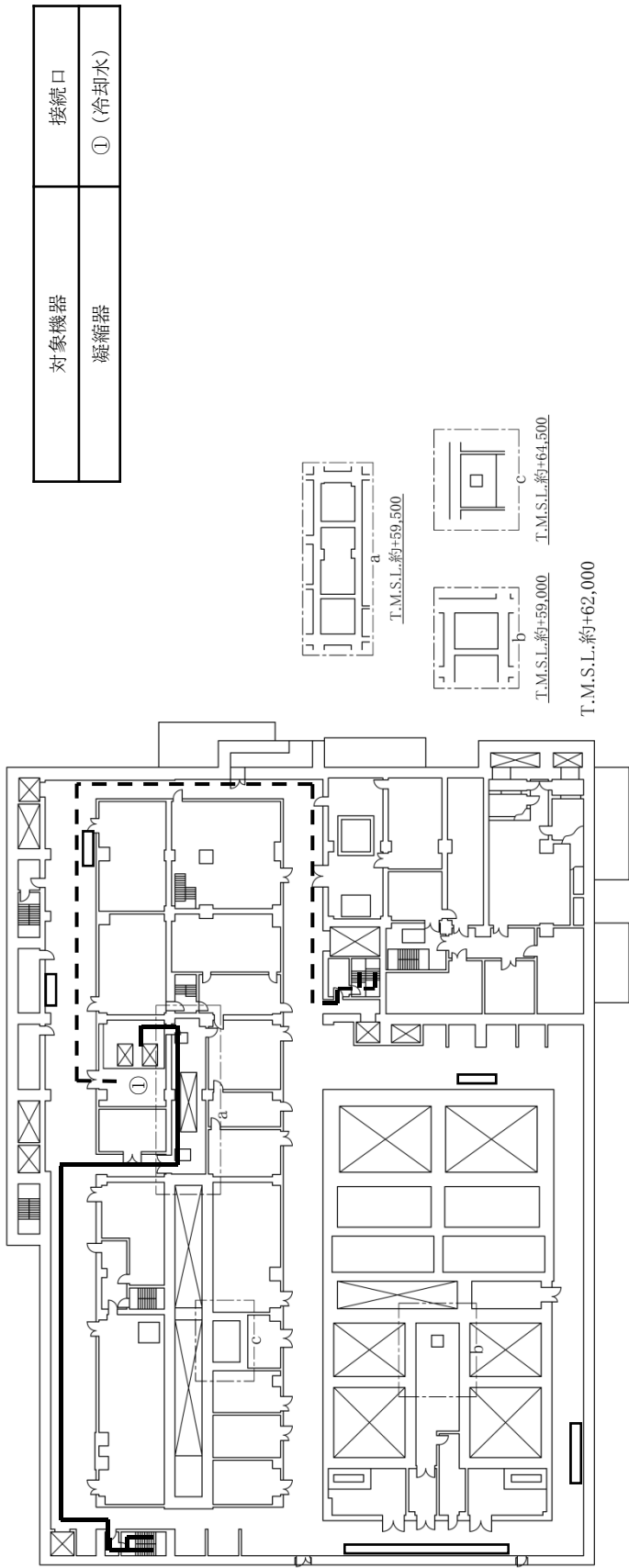
- : 第1ルート
- - - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



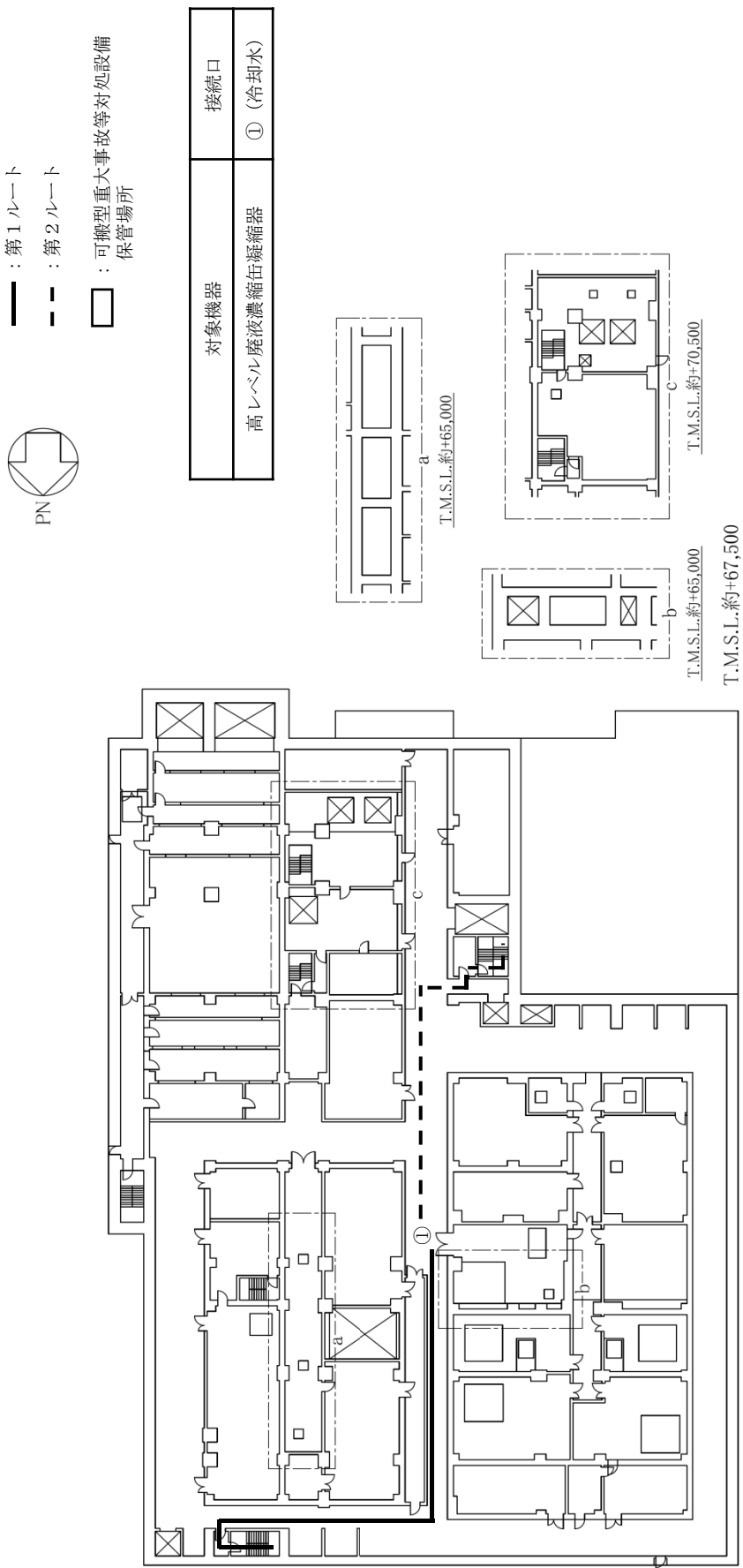
T.M.S.L.約+55,000

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水） 分離建屋（第1接続口）（地上1階）

- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



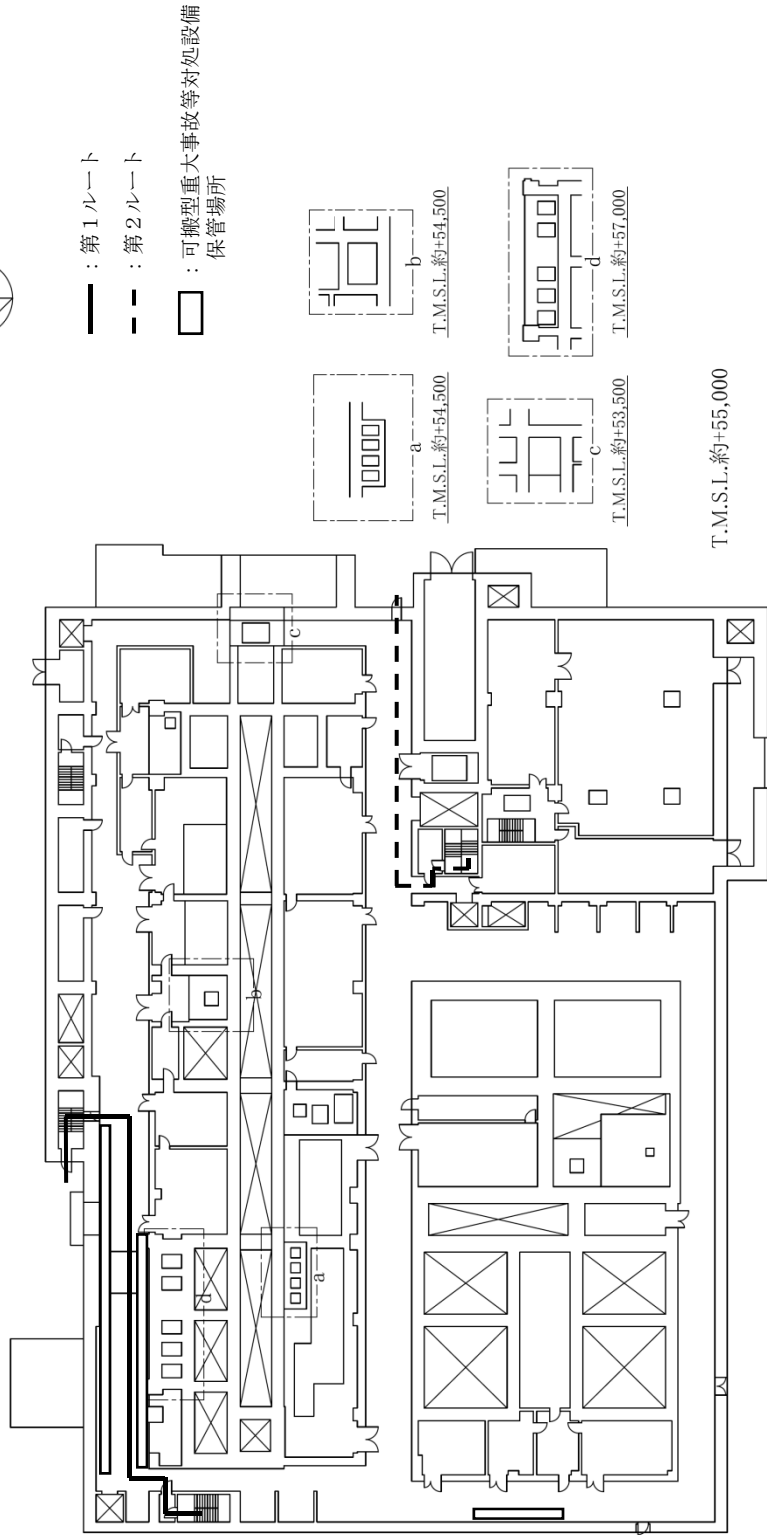
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水） 分離建屋（第1接続口）（地上2階）



蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水） 分離建屋（第1接続口）（地上3階）

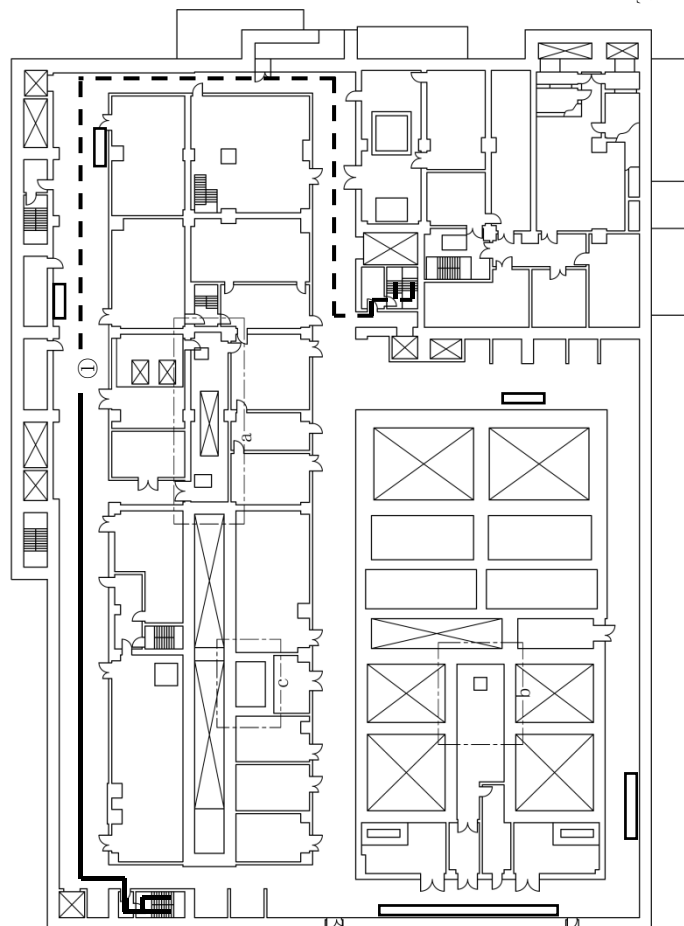


- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

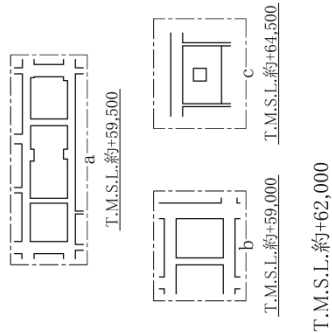


蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水） 分離建屋（第2接続口）（地上1階）


- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

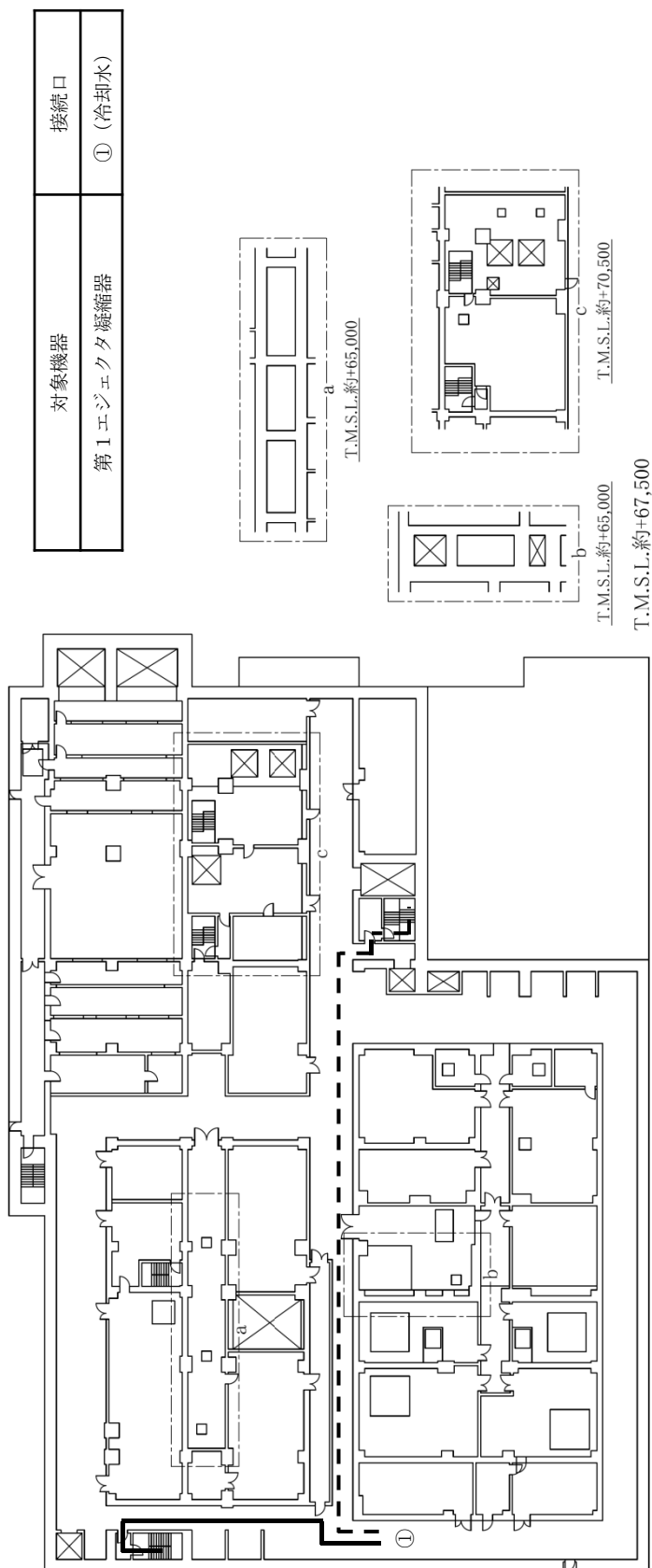


対象機器	接続口
凝縮器	① (冷却水)

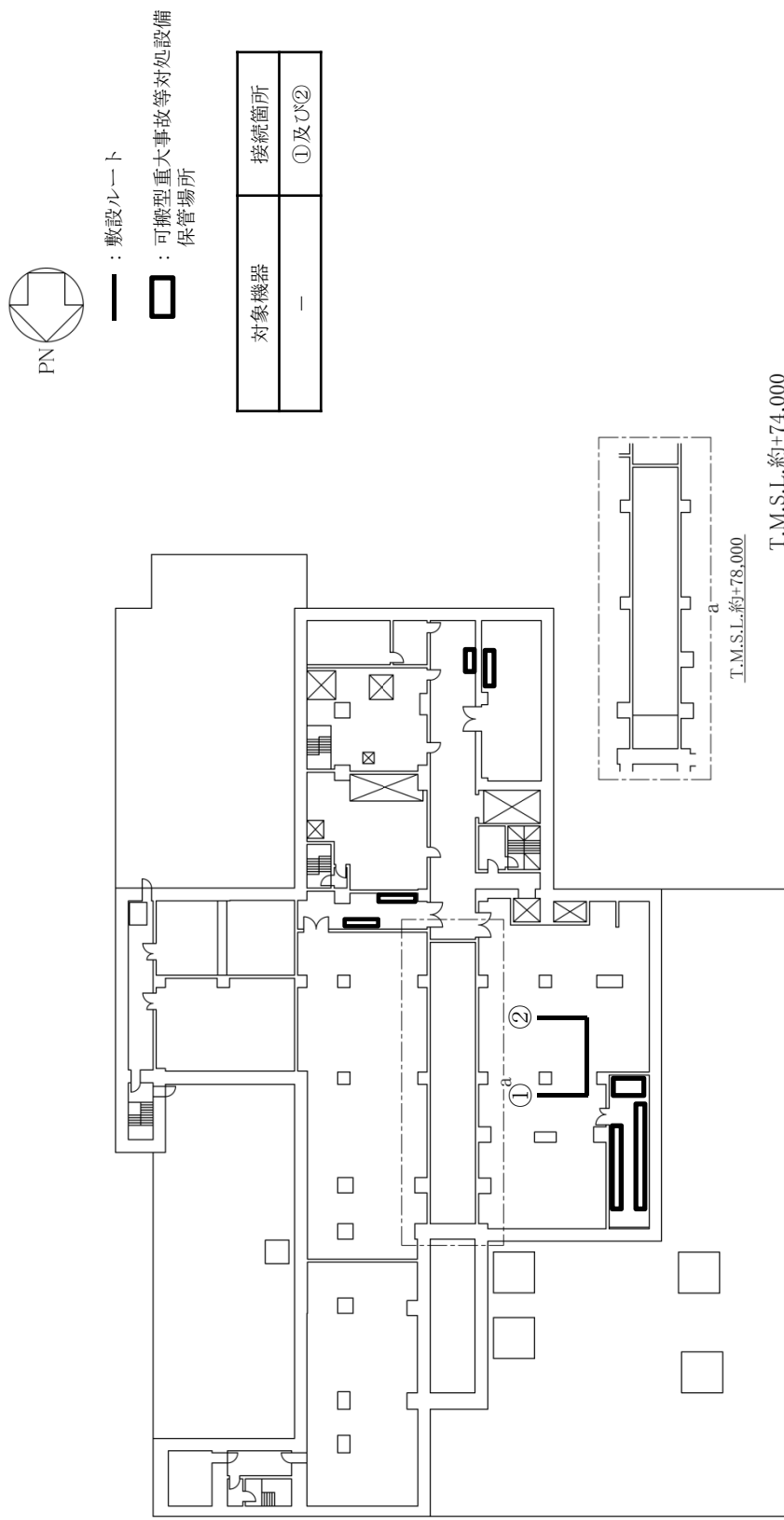


蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水） 分離建屋（第2接続口）（地上2階）

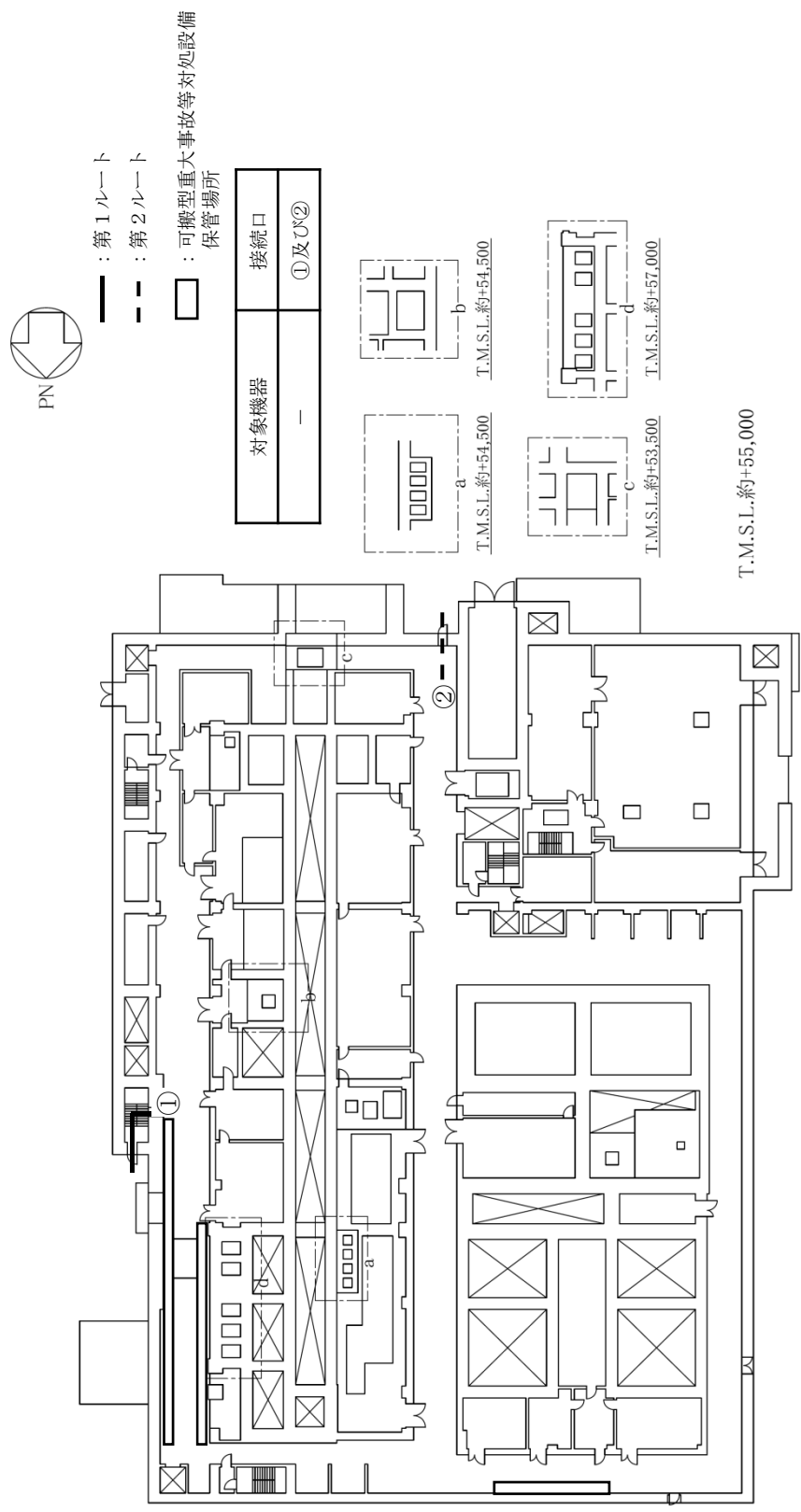
- : 第1ルート
- - : 第2ルート
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所
- PN 



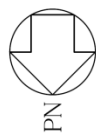
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水） 分離建屋（第2接続口）（地上3階）



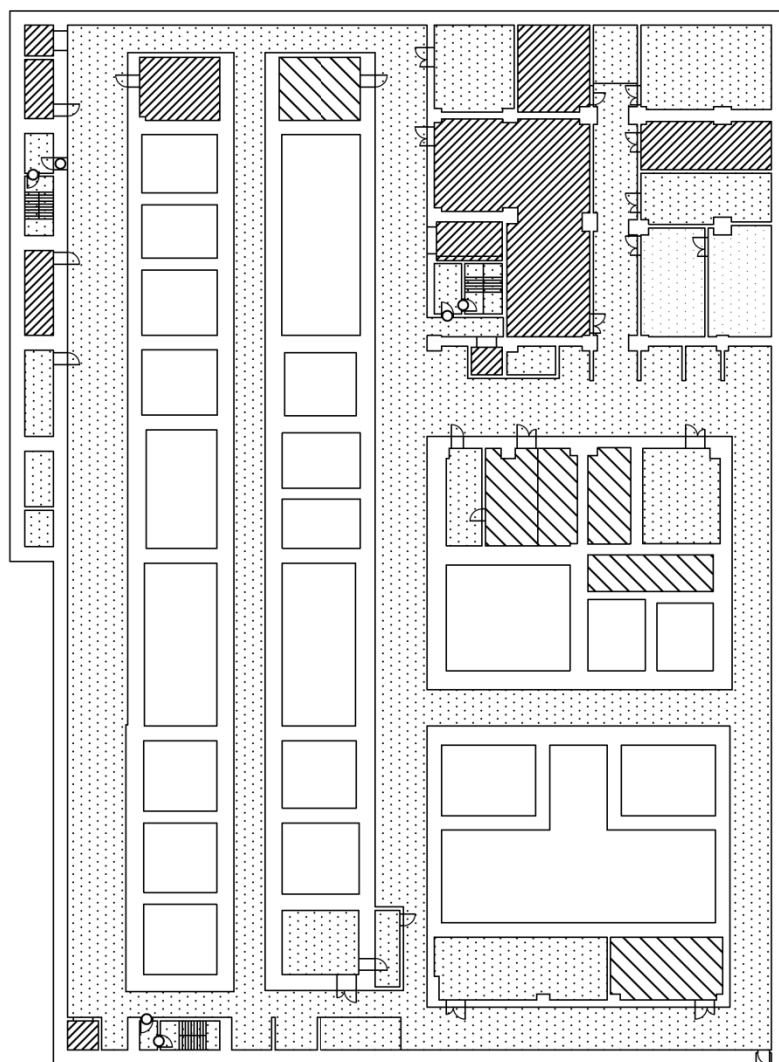
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の可搬型ダクト敷設ルート 分離建屋（地上4階）



蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の分離建屋可搬型発電機からの給電に係る分離建屋内可搬型電源ケーブル敷設ルート（地上1階）



- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)
- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉



アクセスルートの溢水高さは50cm以下である。

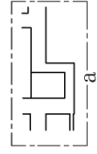
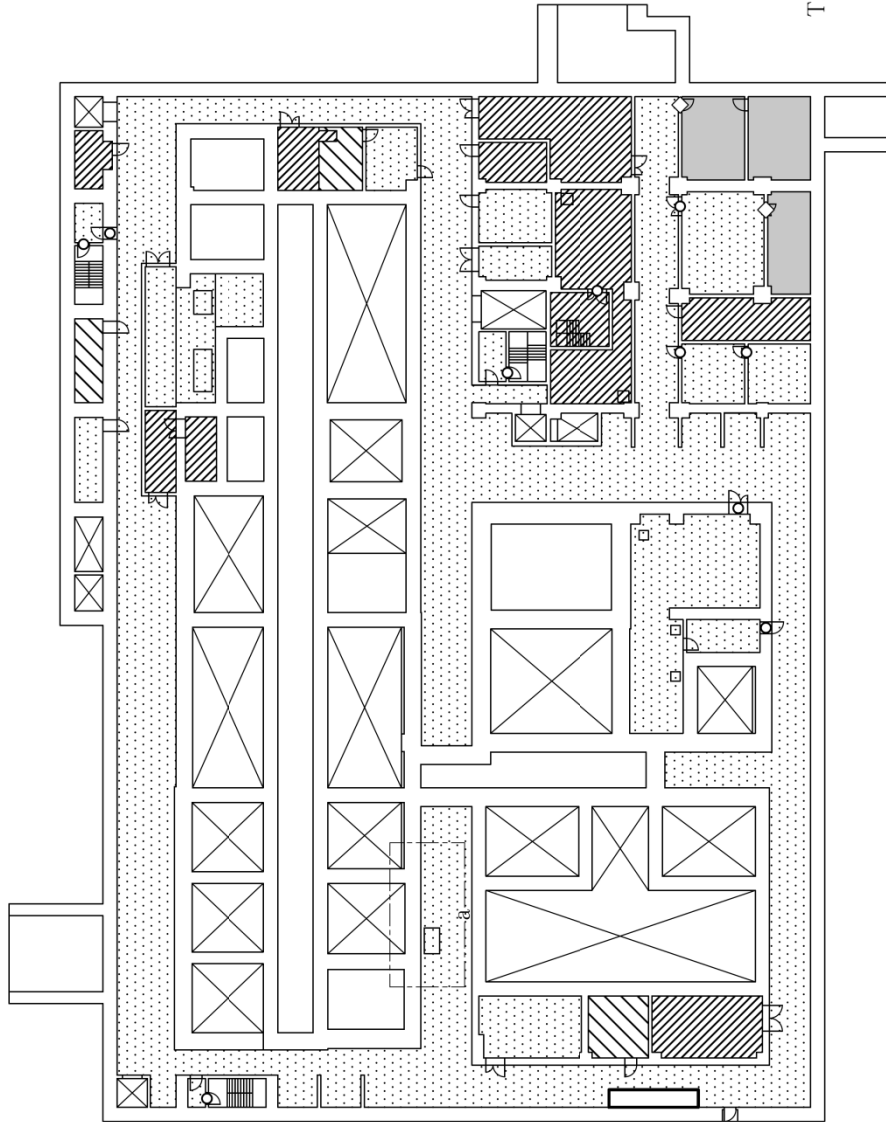
T.M.S.L.約+38,500

溢水ハザードマップ 分離建屋 (地下3階)



- ▽ : 堰
- ◇ : 防水層
- : 排水層
- (白) : 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- (点線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- (斜線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- (斜線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- (斜線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

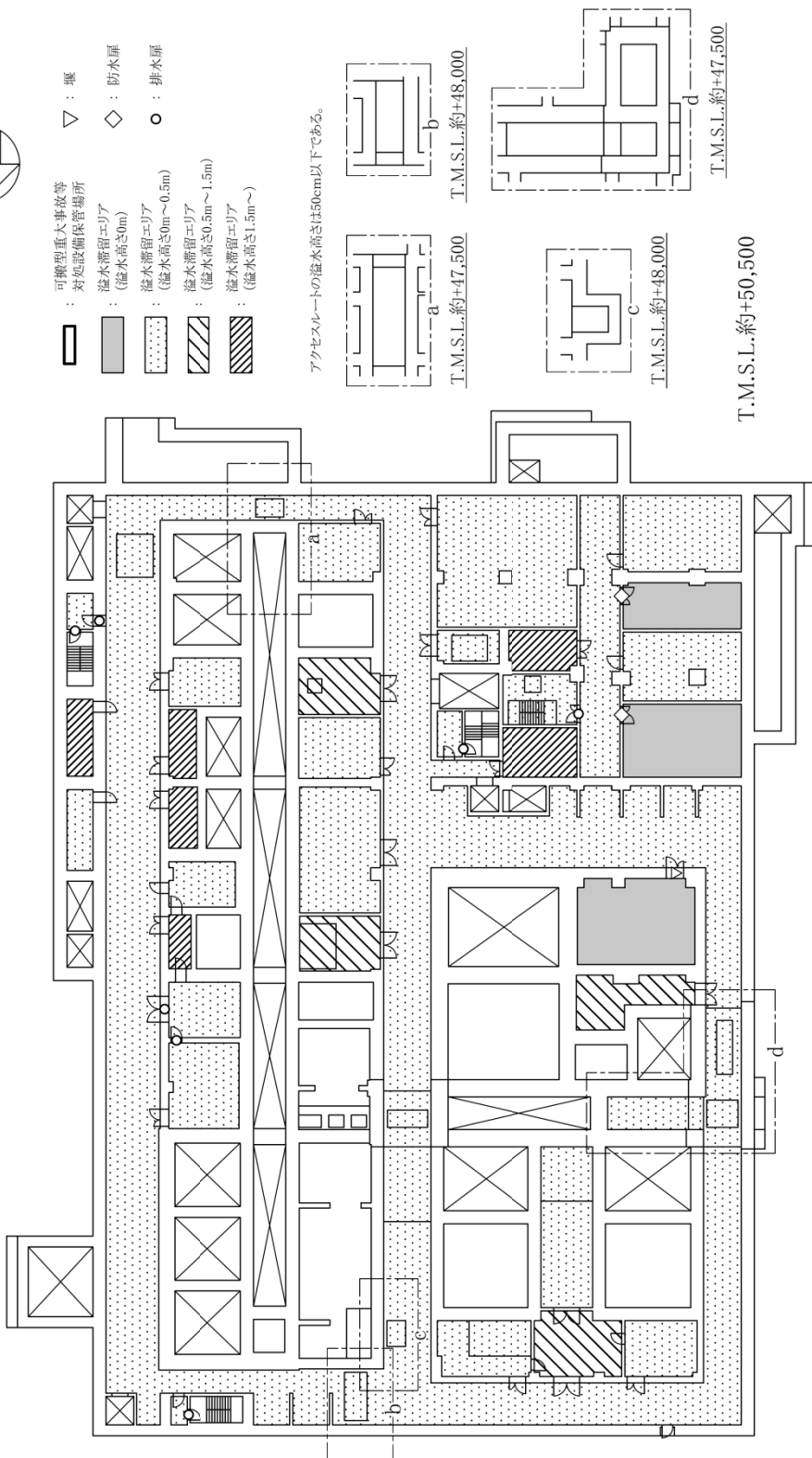
アクセシブルートの溢水高さは50cm以下である。



T.M.S.L.約+42,000

T.M.S.L.約+43,500

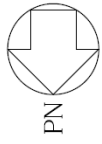
溢水ハザードマップ 分離建屋 (地下2階)



- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- ▨ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- ▩ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

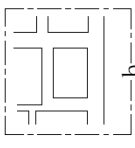
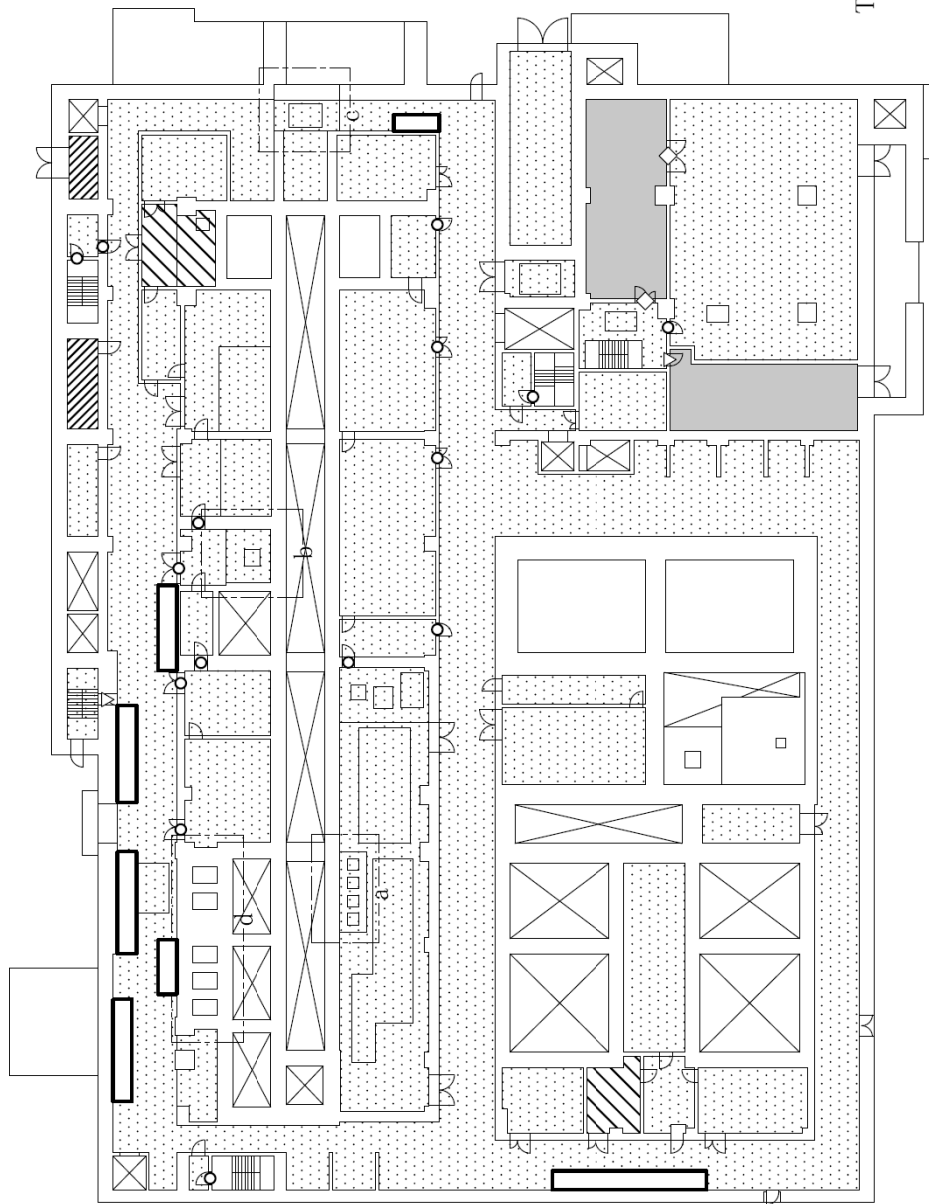
アクセスルート上の溢水高さは50cm以下である。

溢水ハザードマップ 分離建屋 (地下1階)

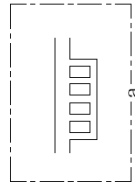


- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- ▽ : 風
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- ▨ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- ▧ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- ▩ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

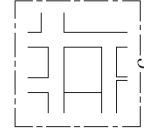
アクセスマートの溢水高さは50cm以下である。



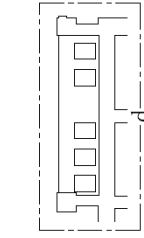
T.M.S.L.約+54,500



T.M.S.L.約+54,500



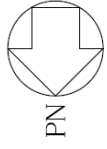
T.M.S.L.約+53,500



T.M.S.L.約+57,000

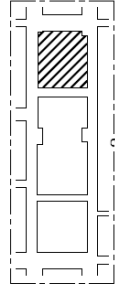
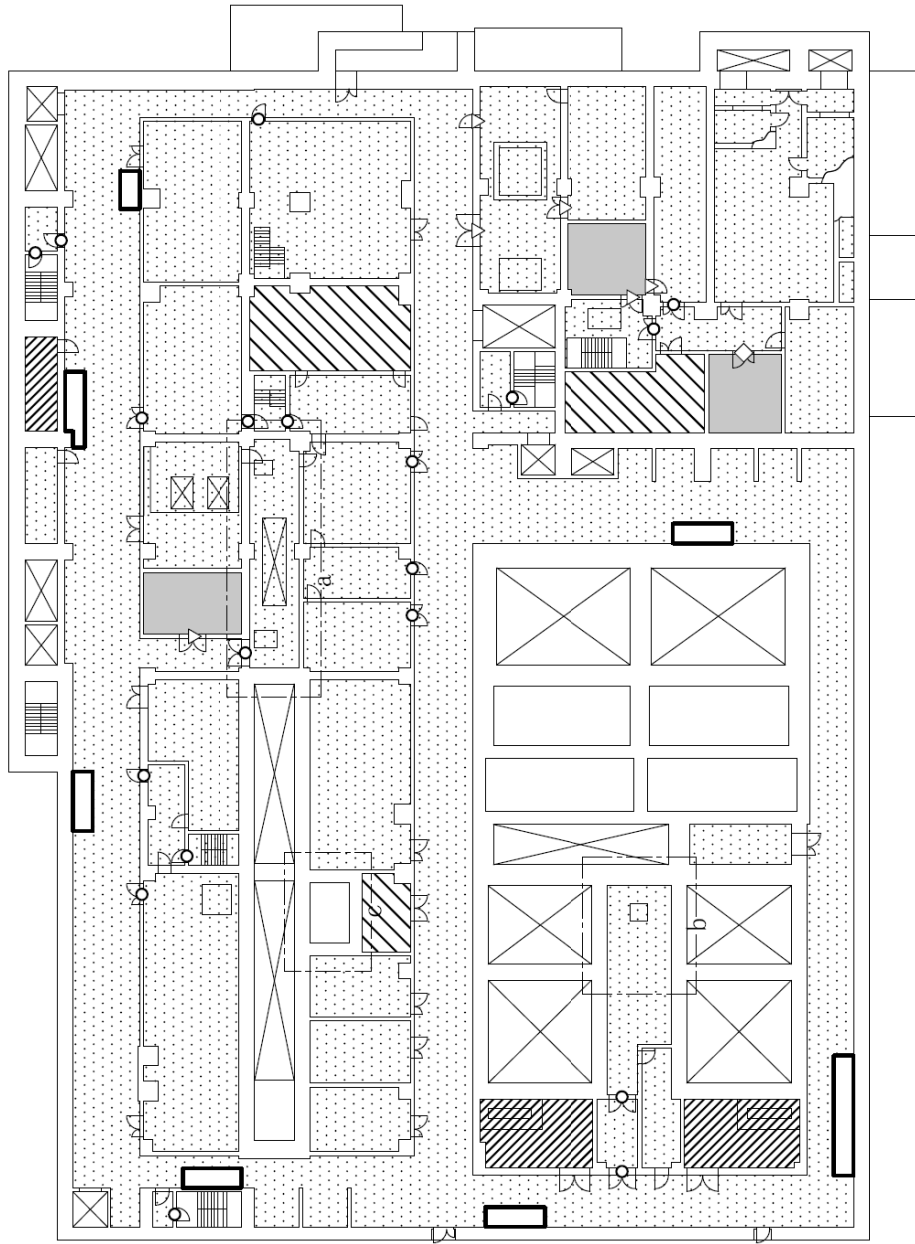
T.M.S.L.約+55,000

溢水ハザードマップ 分離建屋 (地上1階)

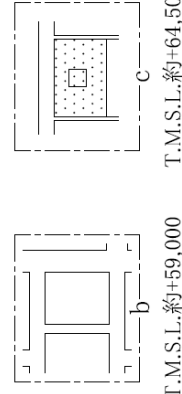


- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- : 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- (点線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- (斜線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- (斜線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- (斜線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

アクセスルートの溢水高さは50cm以下である。



T.M.S.L.約+59,500

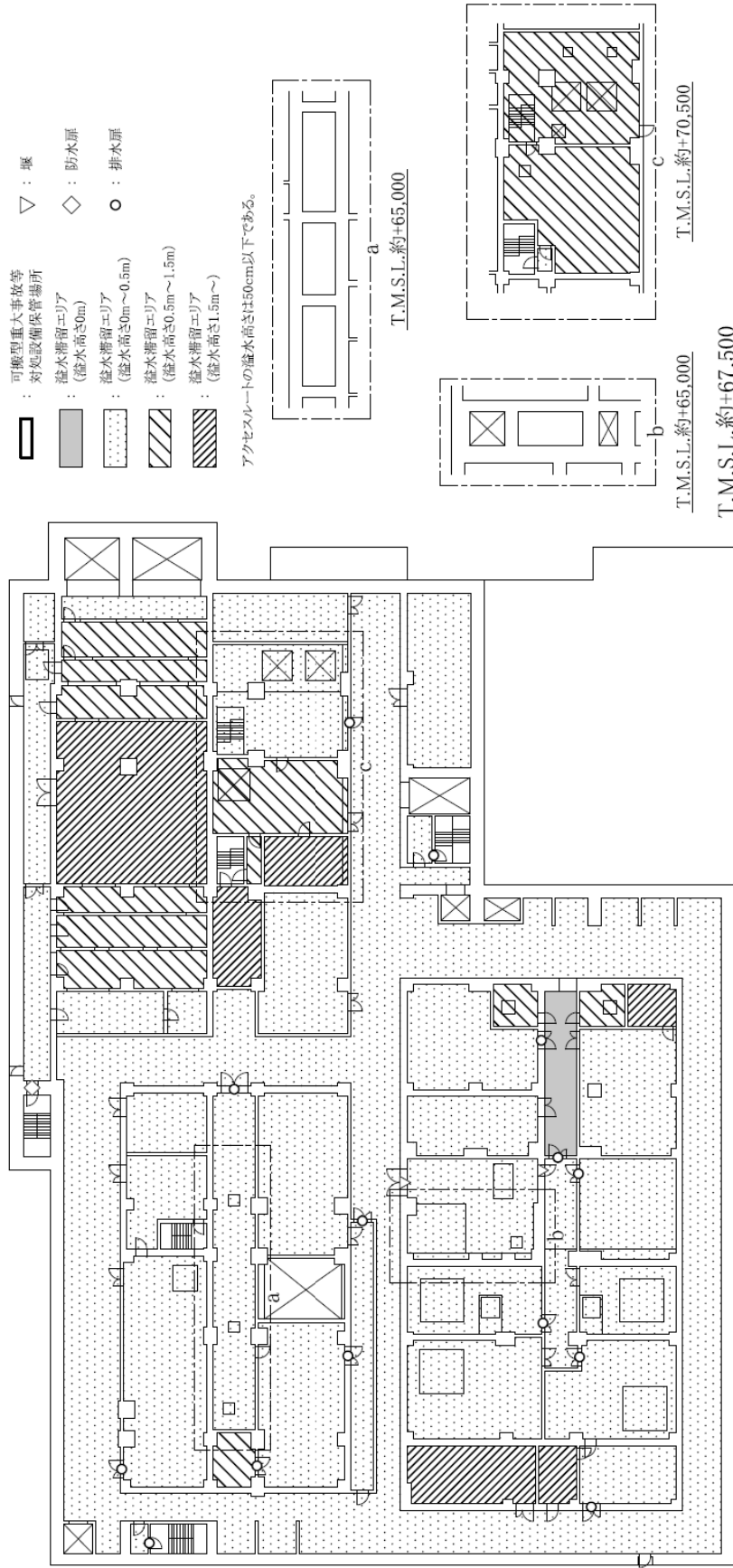
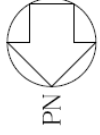


T.M.S.L.約+59,000

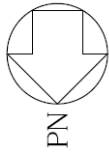
T.M.S.L.約+64,500

T.M.S.L.約+62,000

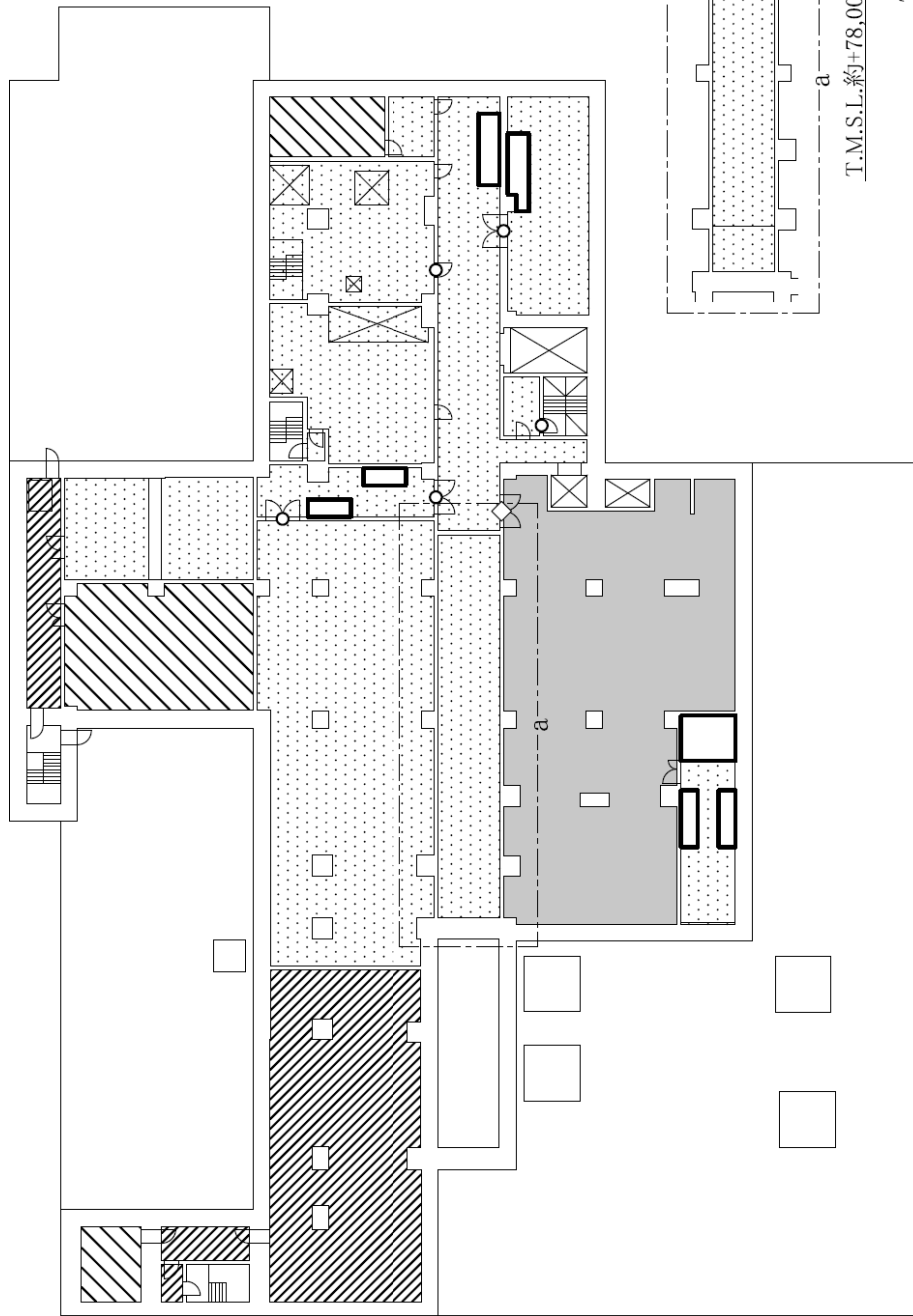
溢水ハザードマップ 分離建屋 (地上2階)



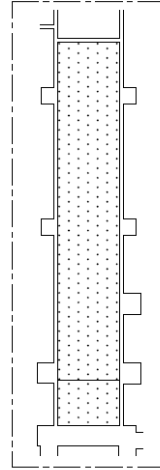
溢水ハザードマップ 分離建屋 (地上3階)



- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)



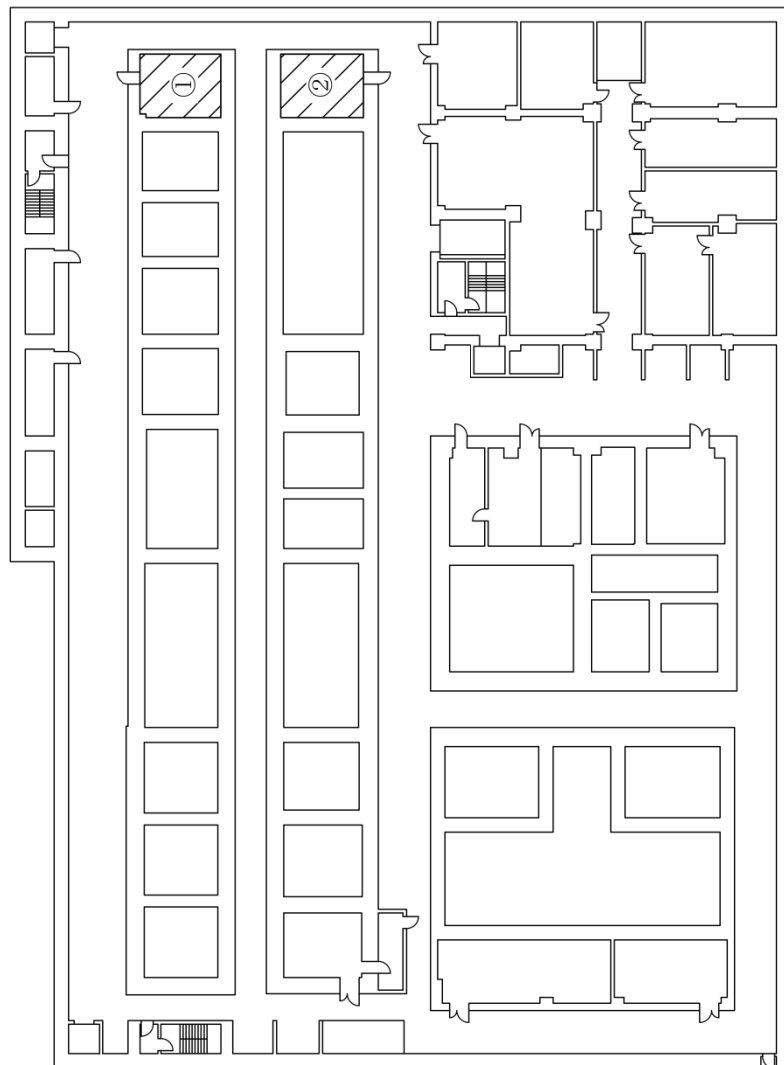
アクセスルートの溢水高さは50cm以下である。





T.M.S.L.約+78,000

T.M.S.L.約+74,000

溢水ハザードマップ 分離建屋 (地上4階)



-  : 可搬型重大事故等対応設備保管場所
-  : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋

番号	化学薬品の種類
①	硝酸 水酸化ナトリウム
②	硝酸

アクセスルート上にある化学薬品漏えい源は、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。

T.M.S.L.約+38,500

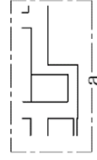
化学薬品ハザードマップ 分離建屋（地下3階）



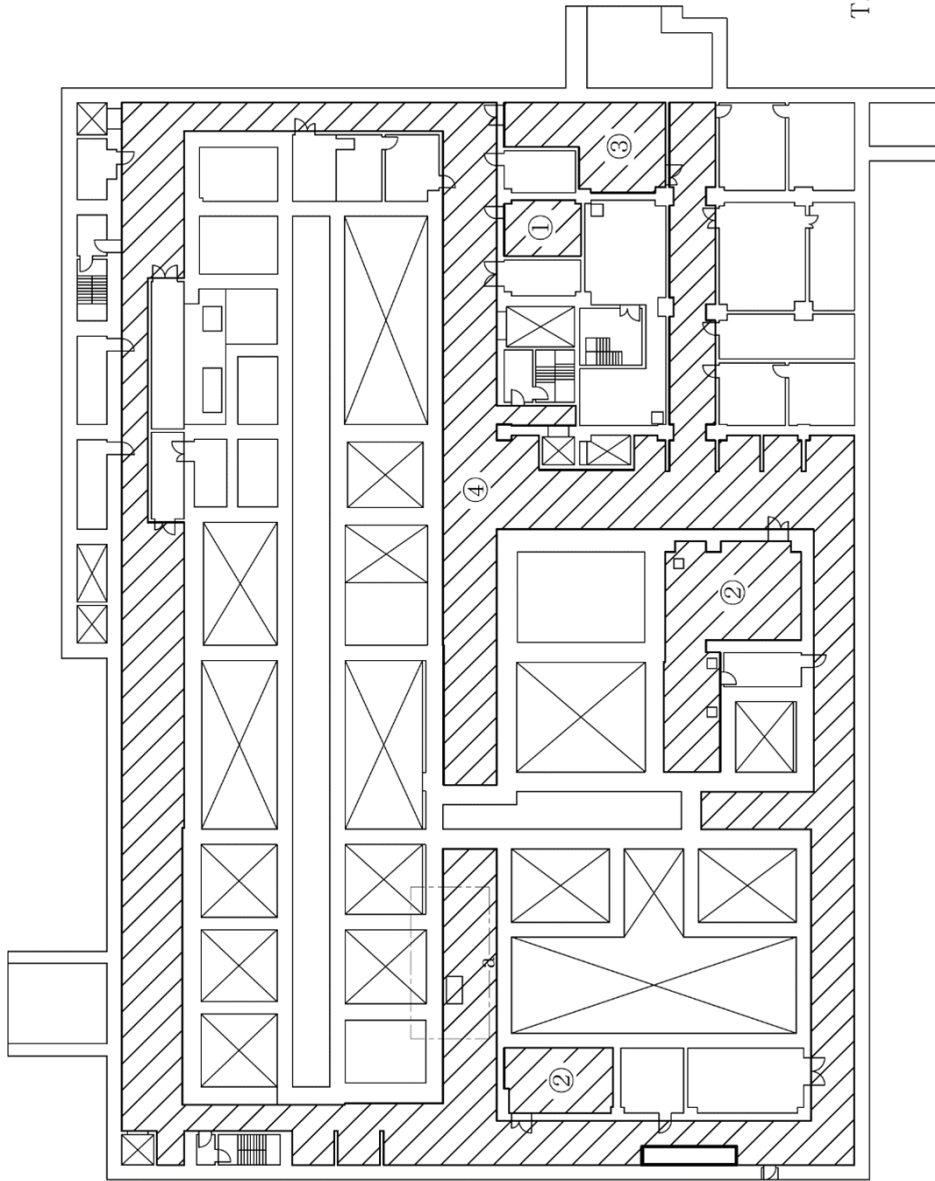
- : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
- : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋

番号	化学薬品の種類
①	硝酸 水酸化ナトリウム
②	硝酸
③	NOx
④	硝酸 水酸化ナトリウム NOx

アクセスルート上にある化学薬品種まき頭は、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。

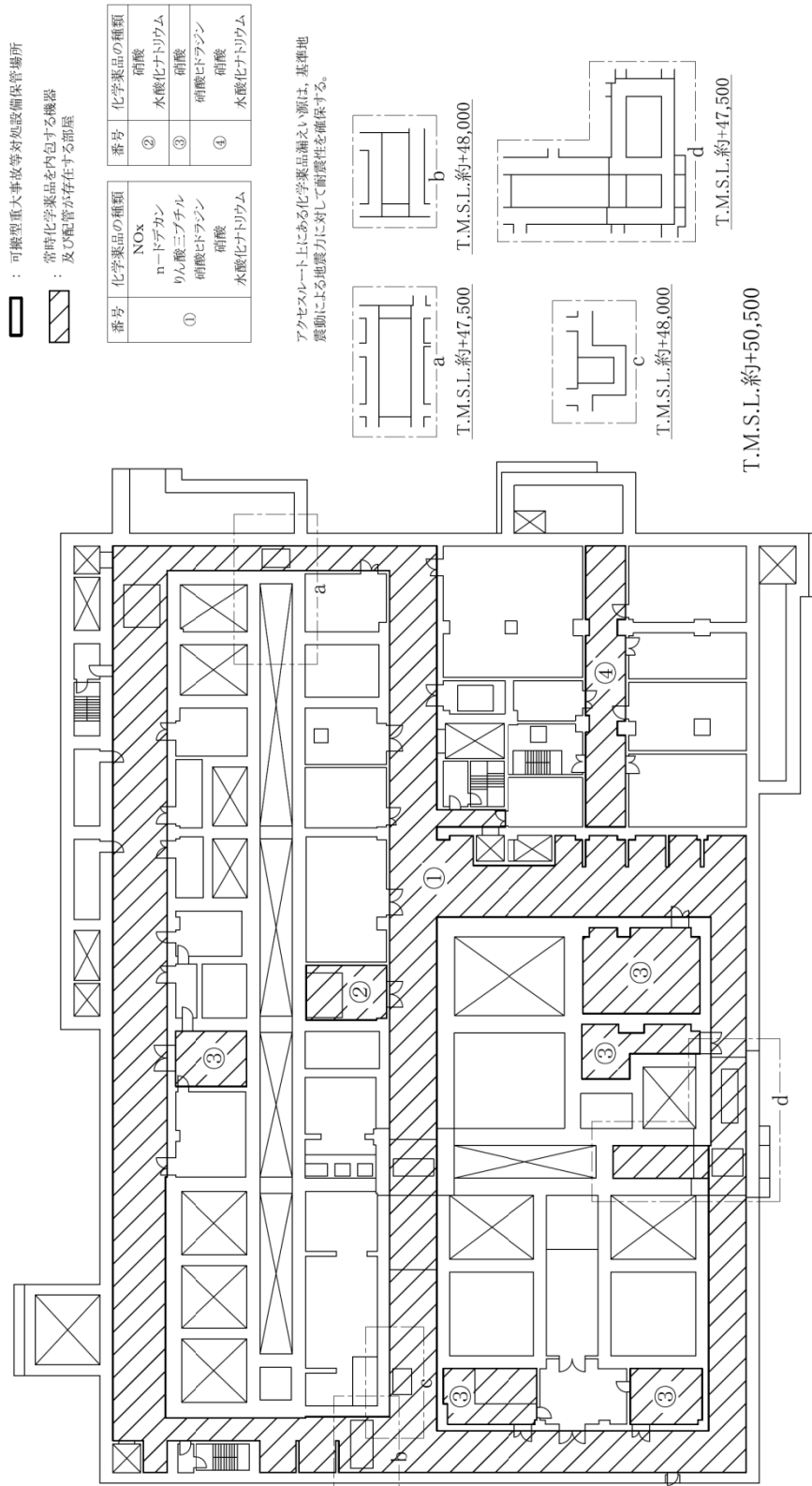


T.M.S.L.約+42,000



T.M.S.L.約+43,500

化学薬品ハザードマップ 分離建屋（地下2階）

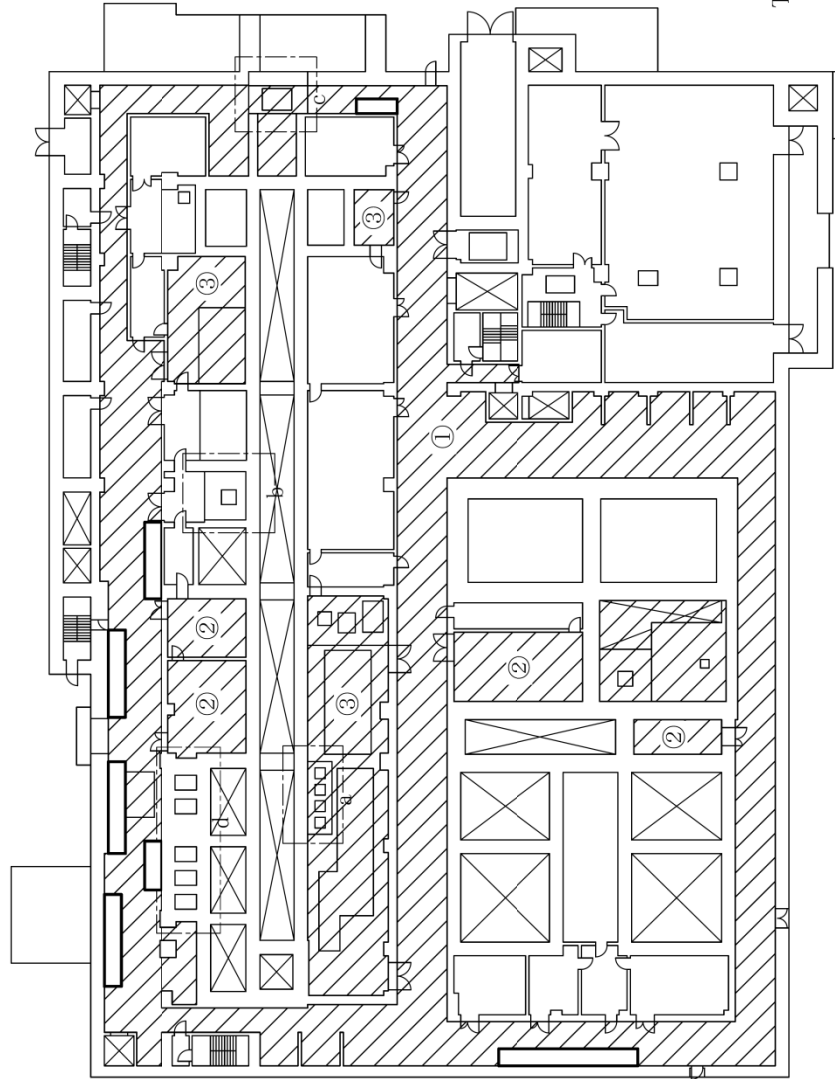


化学薬品ハザードマップ 分離建屋（地下1階）



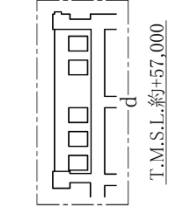
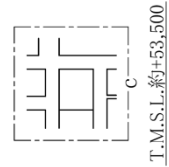
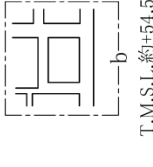
□ : 可搬型重大事故等対応施設備置場所

▨ : 常時化学薬品を内包する機器
及び配管が存在する部屋



番号	化学薬品の種類	番号	化学薬品の種類
①	NOx	②	硝酸
	n-ドデカン		硝酸
	りん酸ニブチル	③	水酸化ナトリウム
	硝酸ヒドrazin		硝酸
	水酸化ナトリウム		

アクセラレート上にある化学薬品漏えい時は、基準地
震動による地震力に対して耐震性を確保する。

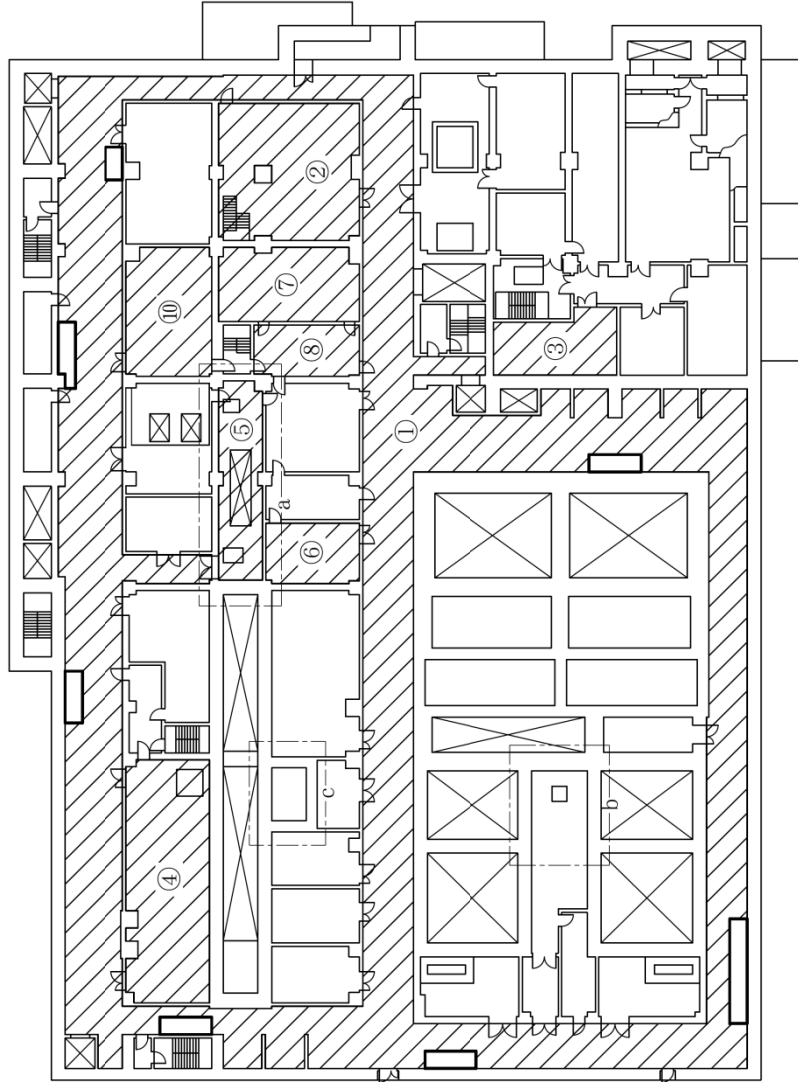


T.M.S.L. 約+55,000

化学薬品ハザードマップ 分離建屋 (地上1階)



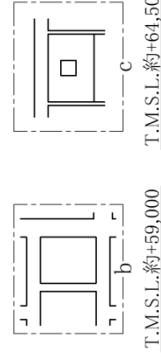
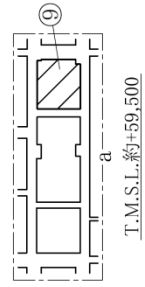
- : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
- : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋



番号	化学薬品の種類
①	NOx n-ドデカン りん酸三ブチル 硝酸ヒドラン 硝酸
②	NOx 硝酸ヒドラン 硝酸 水酸化ナトリウム


番号	化学薬品の種類
③	硝酸ヒドラン 硝酸 水酸化ナトリウム
④	n-ドデカン りん酸三ブチル ウラナス 硝酸ヒドラン 硝酸
⑤	硝酸 水酸化ナトリウム
⑥	硝酸 水酸化ナトリウム

番号	化学薬品の種類
⑦	NOx りん酸三ブチル ウラナス 硝酸ウラニル 硝酸
⑧	りん酸三ブチル ウラナス 硝酸ウラニル 硝酸
⑨	硝酸 水酸化ナトリウム
⑩	硝酸 水酸化ナトリウム 硝酸カリウム

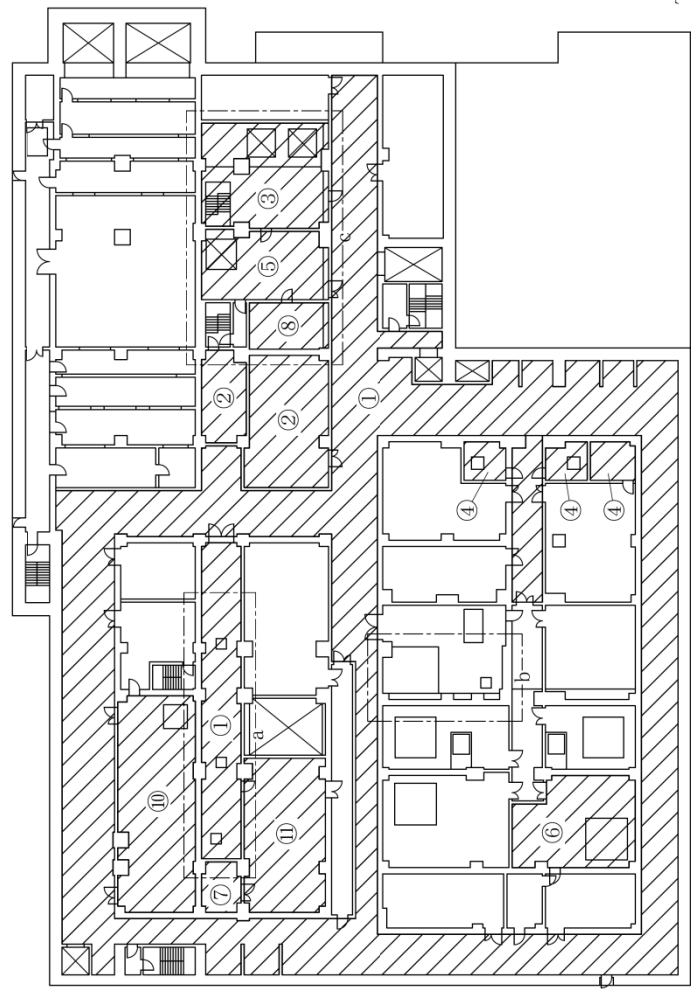


アグセスルーフ上にある化学薬品漏えい源は、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。

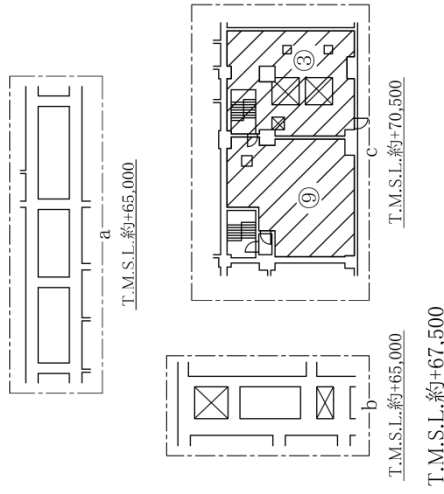
化学薬品ハザードマップ 分離建屋 (地上2階)

 : 可搬型重大事故等
 : 対処設備保管場所
 : 常時化学薬品を内包する機器
 及び配管が存在する部屋

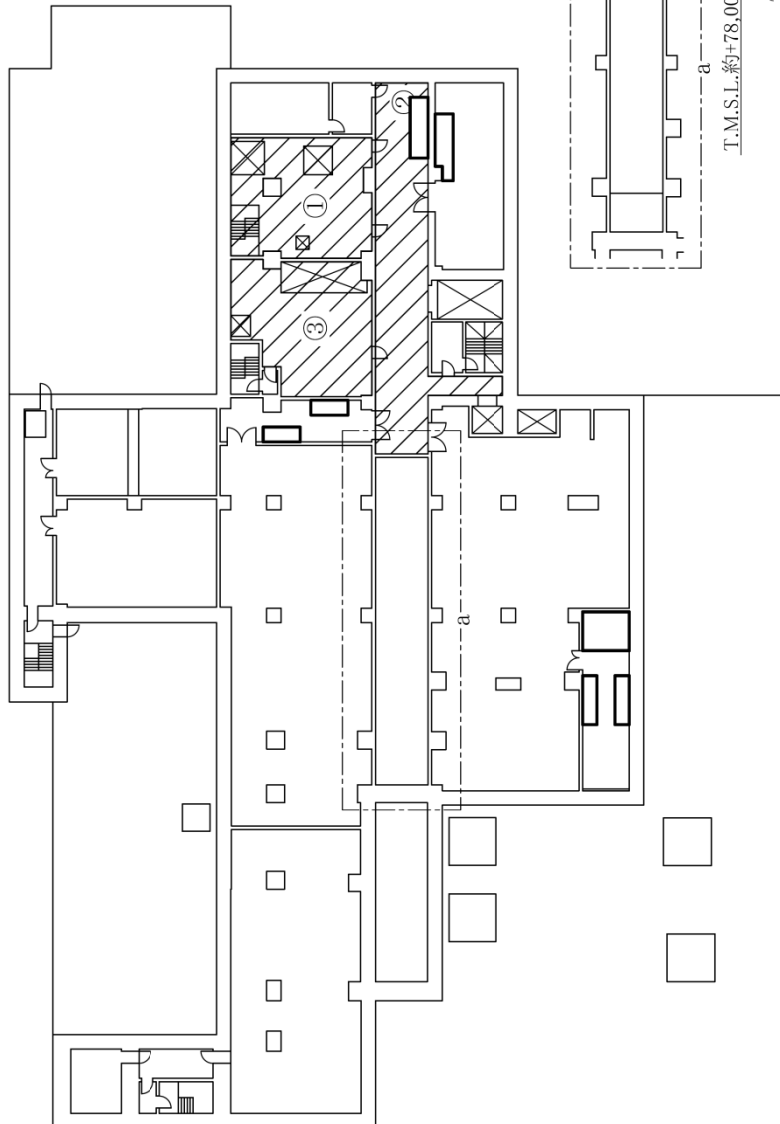
番号	化学薬品の種類	番号	化学薬品の種類
①	NOX n-ドデカン りん酸三ブチル ウラナス 硝酸ヒドラン 硝酸 水酸化ナトリウム	④	硝酸 n-ドデカン りん酸三ブチル ウラナス 硝酸ウラニル 硝酸 水酸化ナトリウム
②	NOX n-ドデカン りん酸三ブチル ウラナス 硝酸ヒドラン 硝酸 水酸化ナトリウム	⑦	NOX 硝酸 りん酸三ブチル ウラナス 硝酸ウラニル 硝酸 水酸化ナトリウム
③	NOX 硝酸 水酸化ナトリウム	⑧	NOX 硝酸 水酸化ナトリウム
		⑩	NOX n-ドデカン りん酸三ブチル ウラナス 硝酸ヒドラン 硝酸 硝酸ガドリニウム
		⑪	硝酸ガドリニウム



アクセスルート上にある化学薬品漏えい源は、基準地
 震動による地震力に対して耐震性を確保する。



化学薬品ハザードマップ 分離建屋（地上3階）



: 可搬型重大事故等対処設備保管場所
 : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋

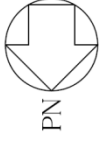
番号	化学薬品の種類
①	硝酸ヒドラジン
	硝酸
②	水酸化ナトリウム
	硝酸
③	ノードテカン
	りん酸三ブチル
	ウラナス
	硝酸ウラニル
	硝酸
	水酸化ナトリウム
	硝酸ガドリニウム



アカセルート上にある化学薬品漏えい源は、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。

T.M.S.L.約+78,000

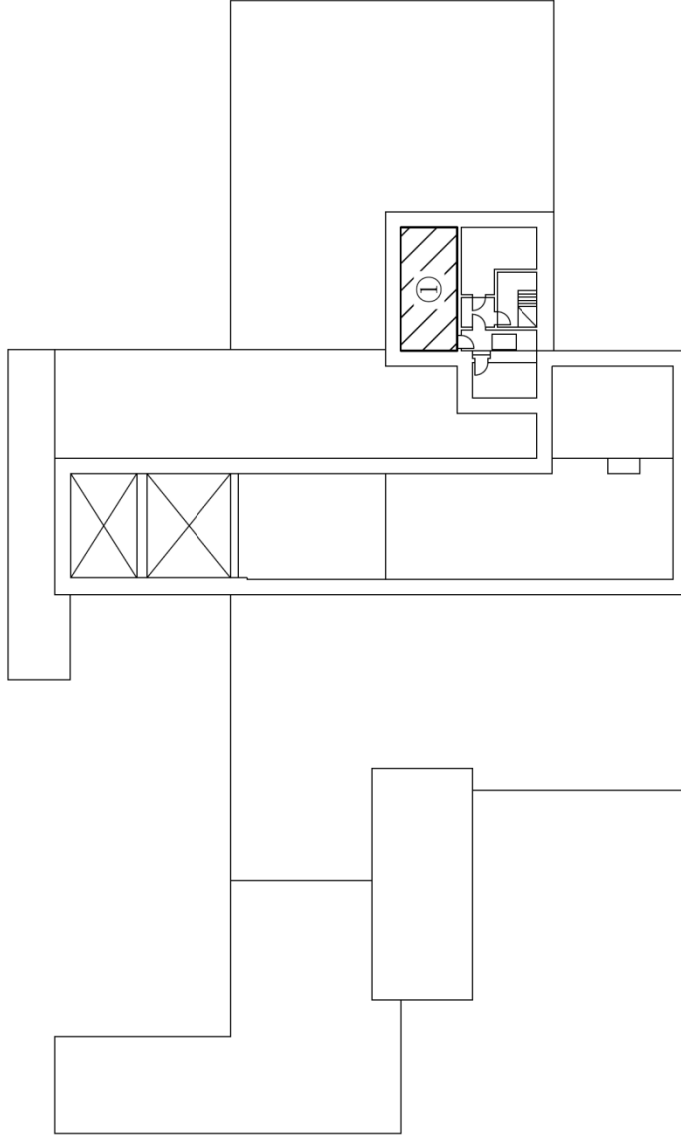
T.M.S.L.約+74,000

化学薬品ハザードマップ 分離建屋（地上4階）



-  : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
-  : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋

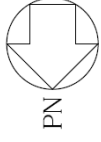
番号	化学薬品の種類
①	硝酸



アクセスルート上にある化学薬品漏えい源は、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。

T.M.S.L.約+81,000

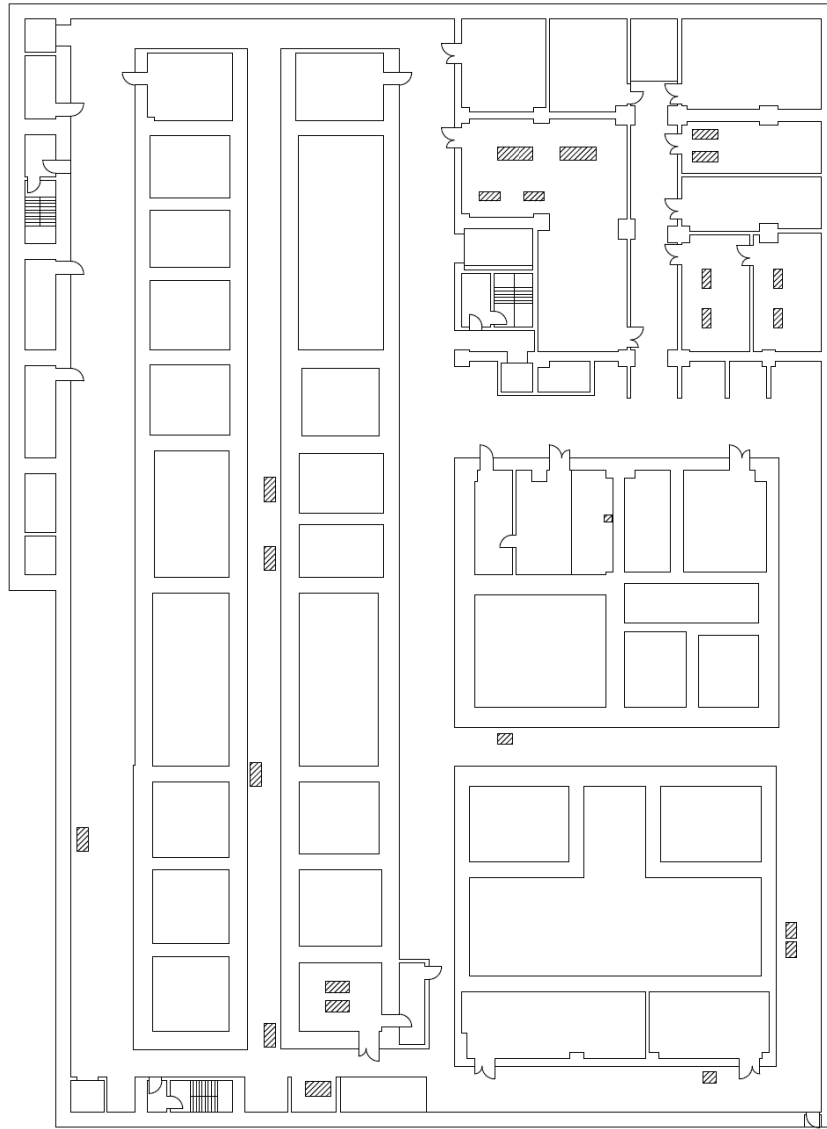
化学薬品ハザードマップ 分離建屋（屋上階）



□ : 可搬型重大事故等対処設備保管場所

▤ : 火災源(可動域)




▨ : 火災源

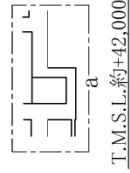
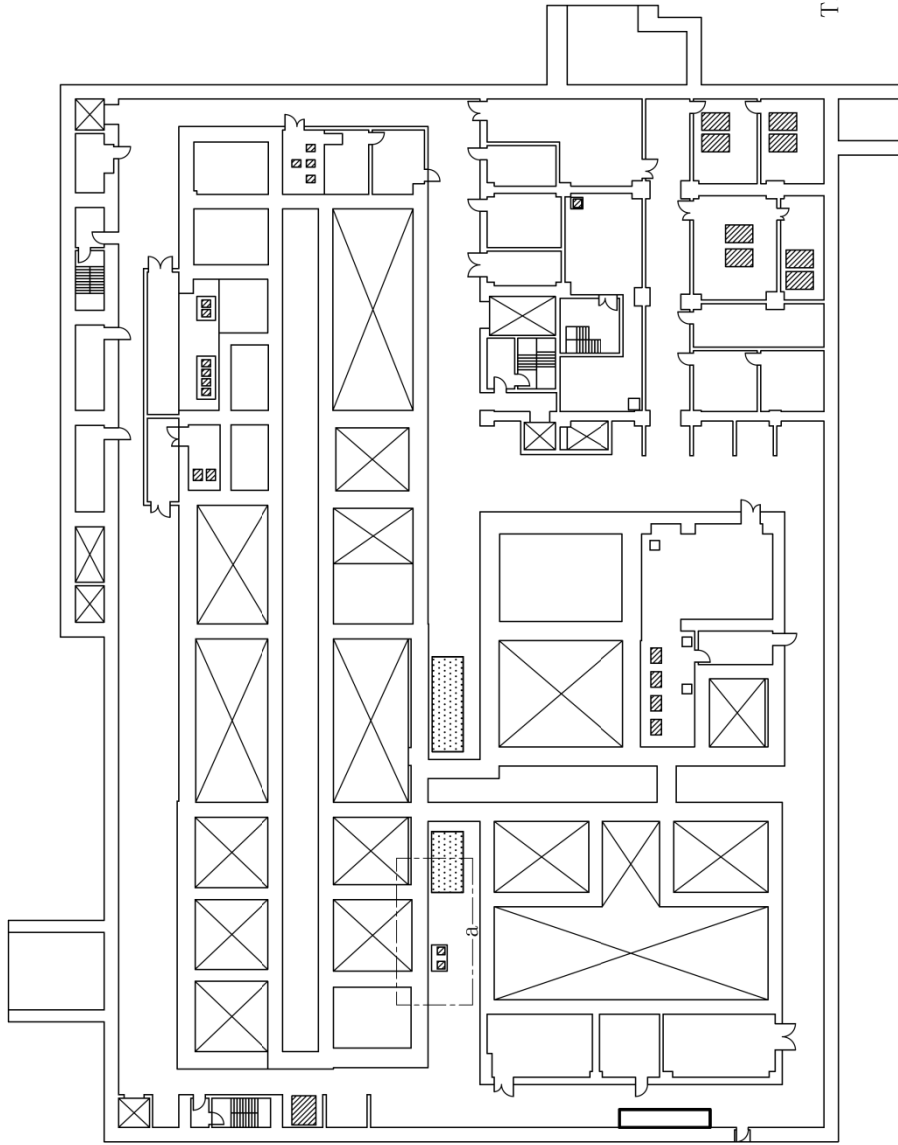


T.M.S.L.約+38,500

機器による火災ハザードマップ 分離建屋 (地下3階)



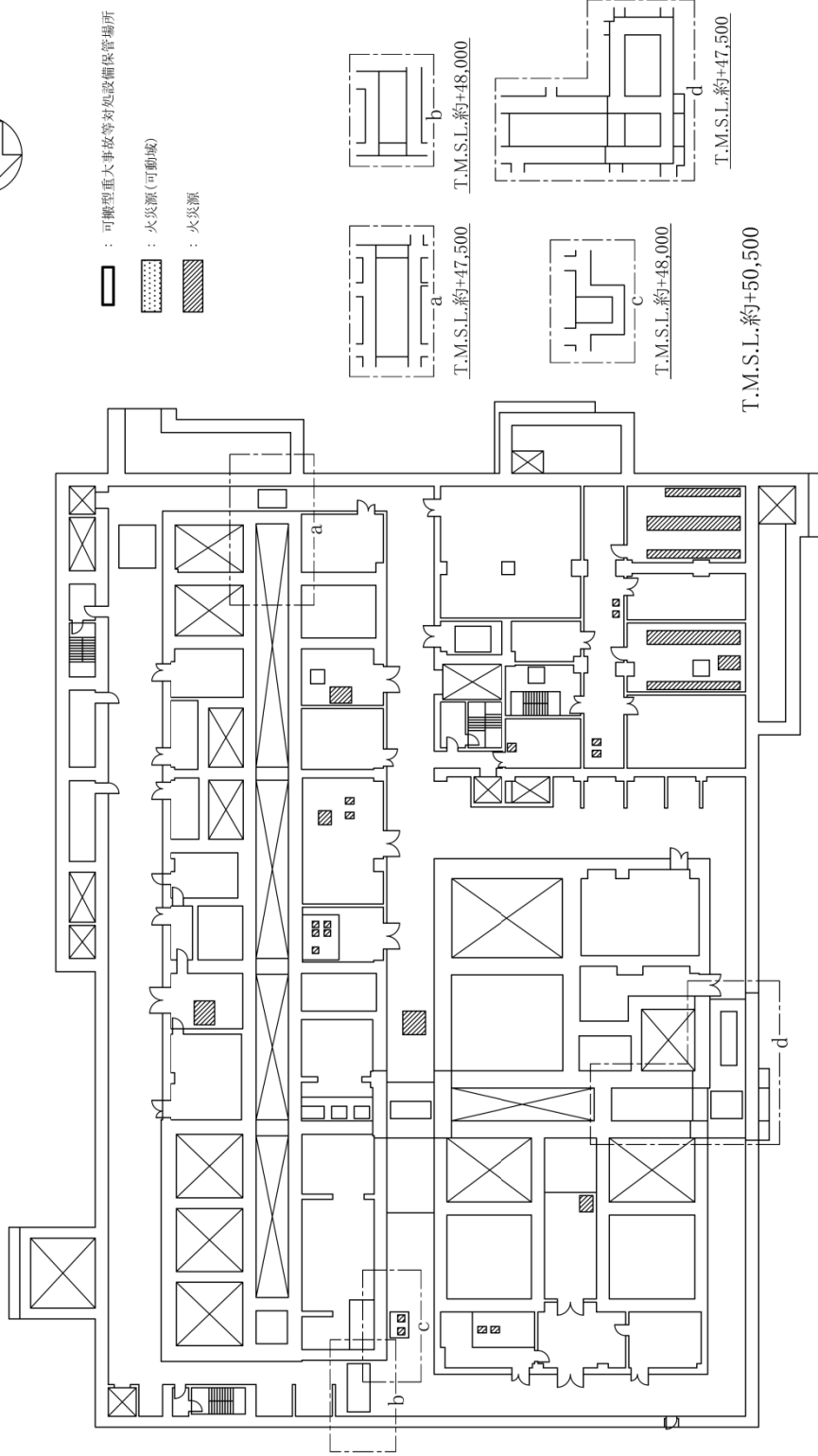
-  : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
-  : 火災源(可動域)
-  : 火災源



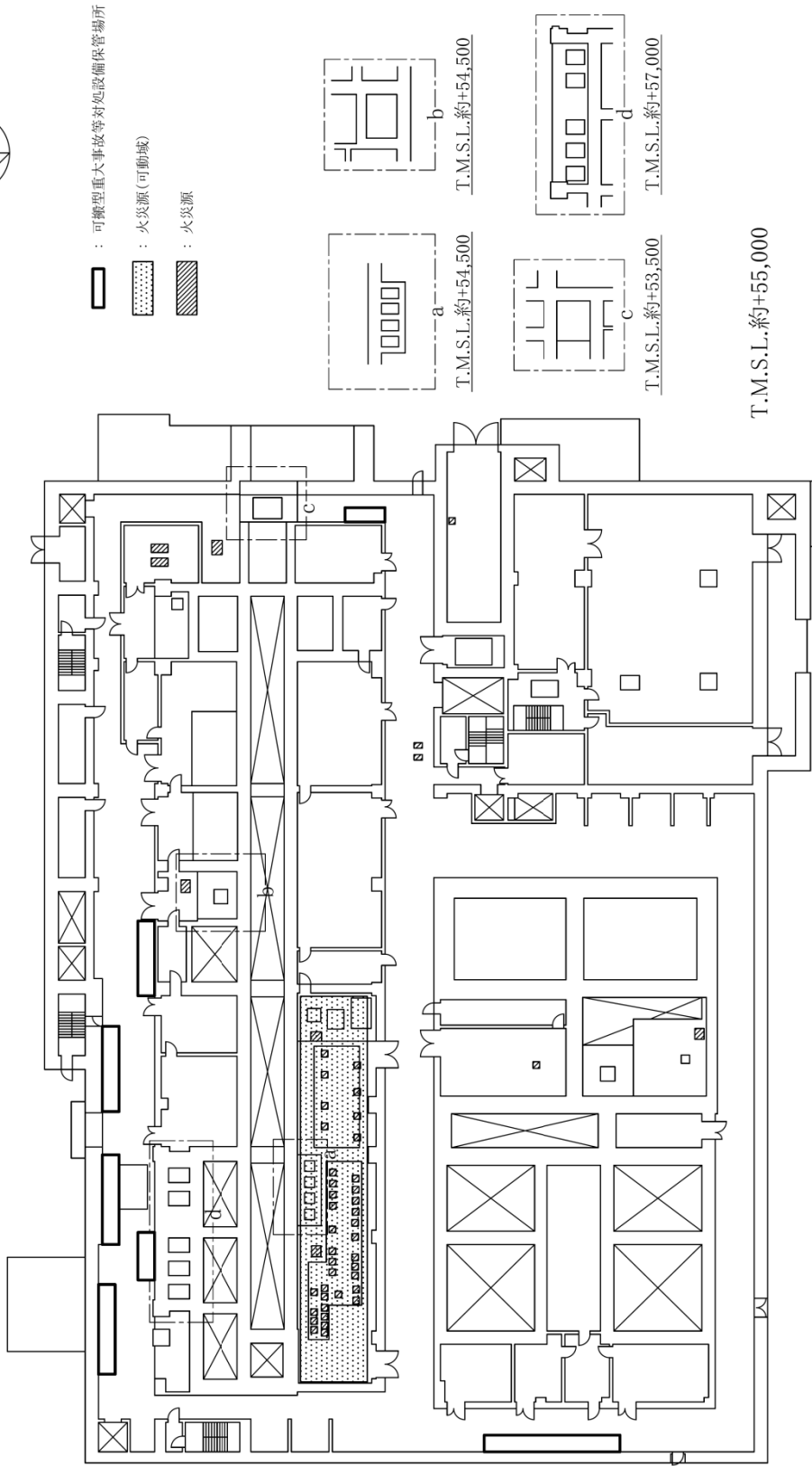
T.M.S.L.約+42,000

T.M.S.L.約+43,500

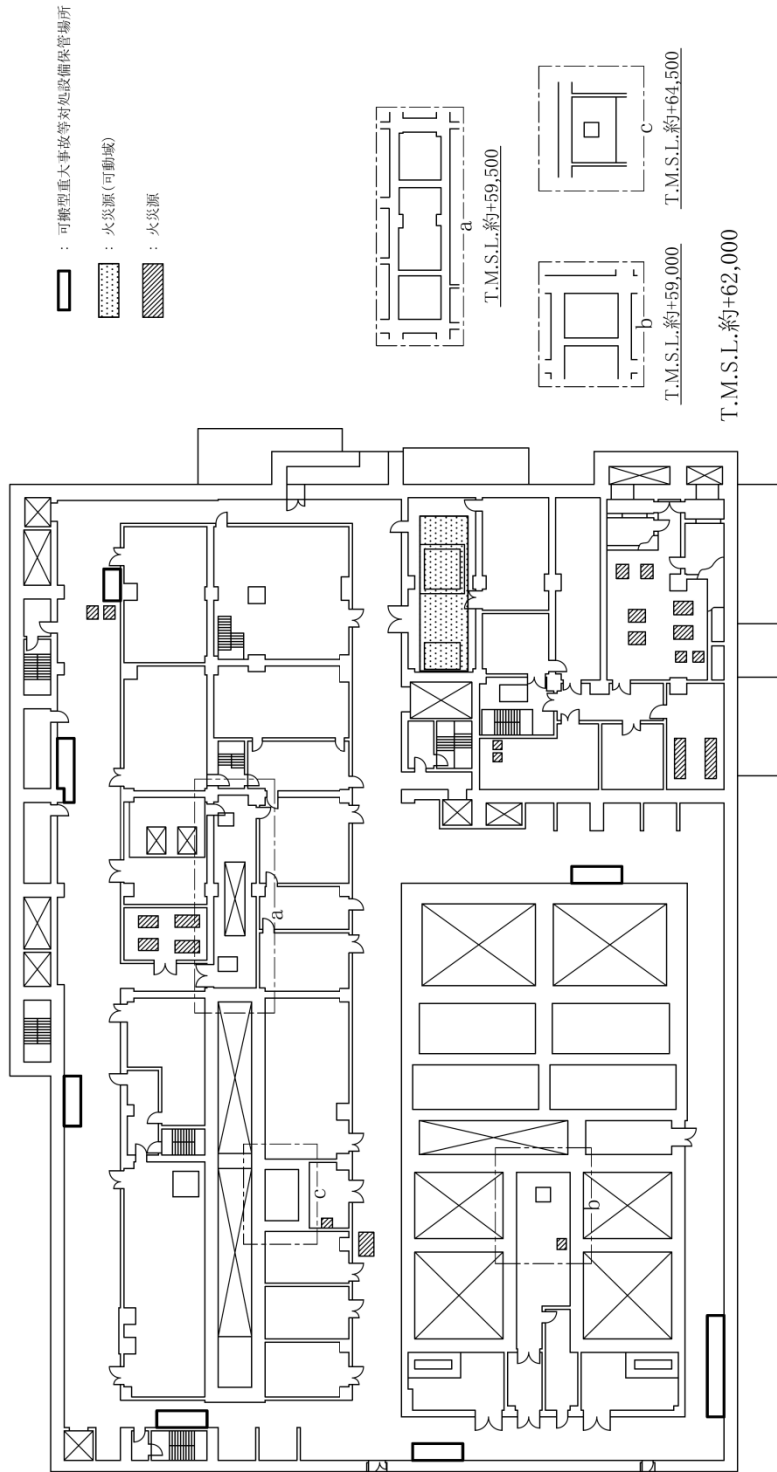
機器による火災ハザードマップ 分離建屋（地下2階）



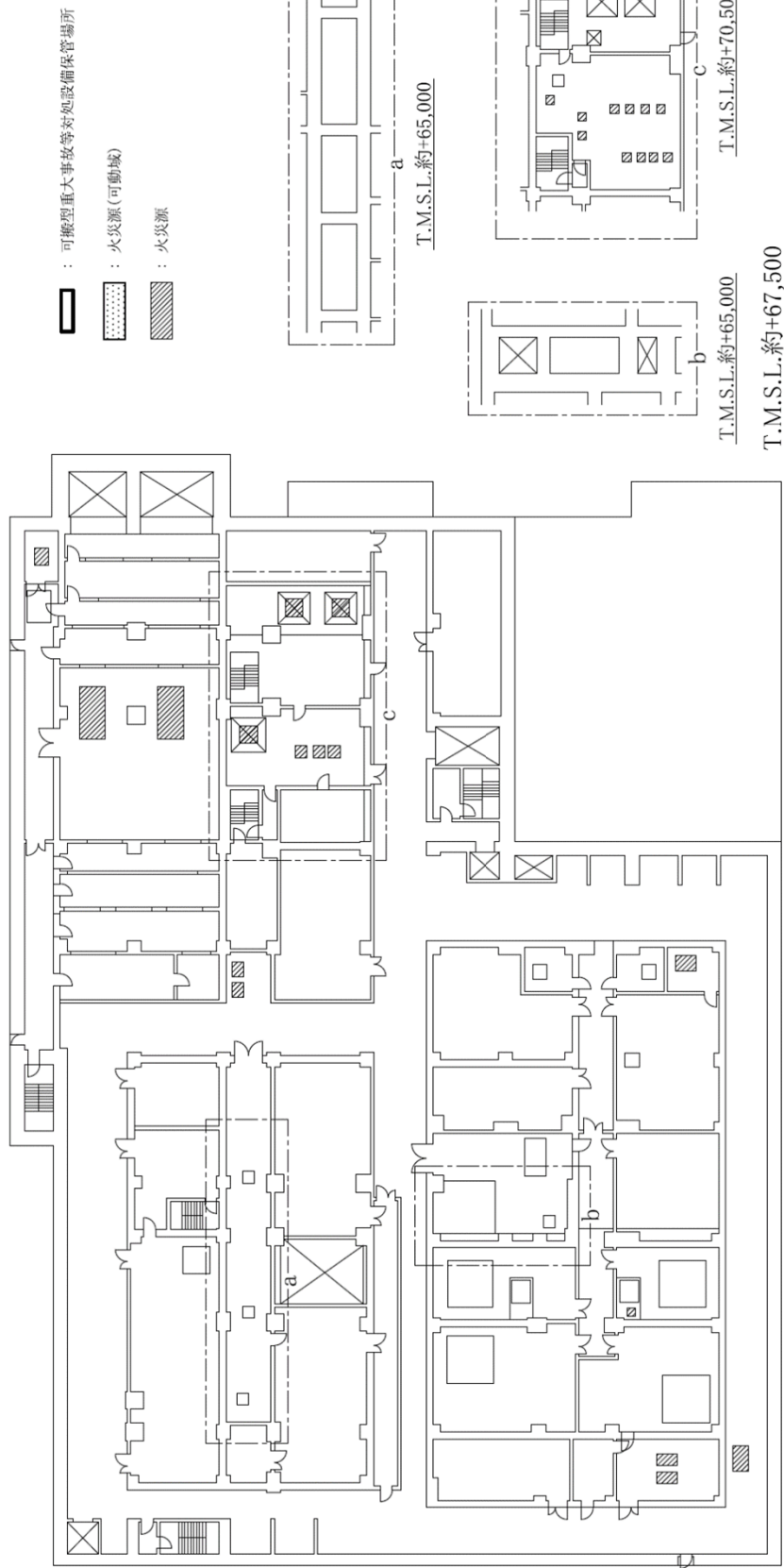
機器による火災ハザードマップ 分離建屋（地下1階）



機器による火災ハザードマップ 分離建屋 (地上1階)



機器による火災ハザードマップ 分離建屋（地上2階）



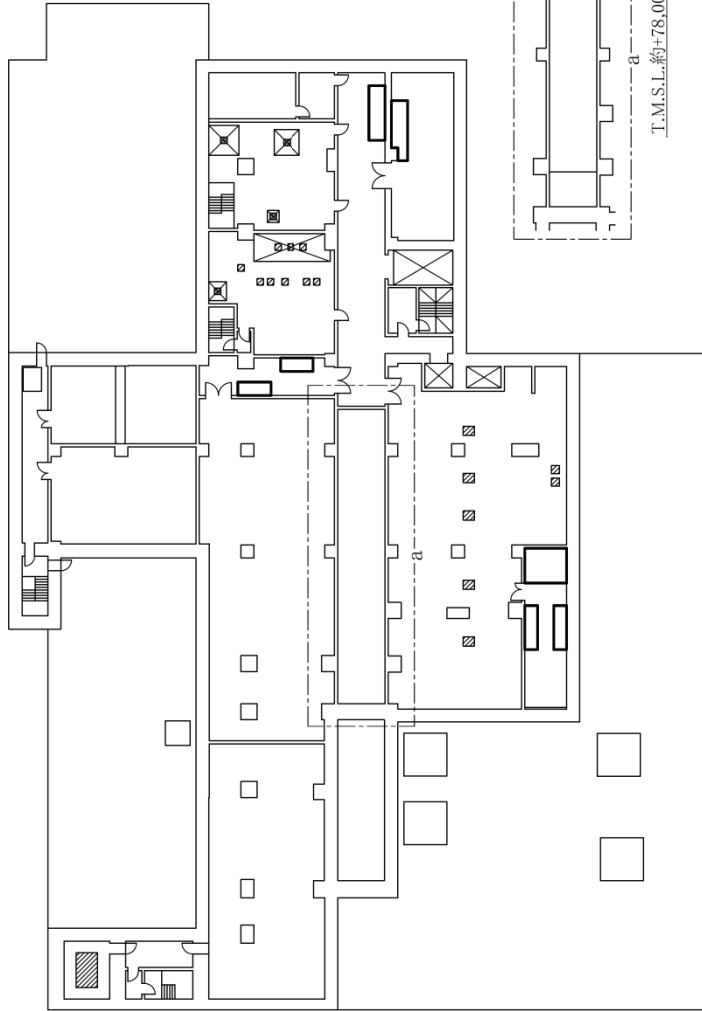
機器による火災ハザードマップ 分離建屋（地上3階）



□ : 可搬型重大事故等対処設備保管場所

▨ : 火災源(可動域)

▩ : 火災源






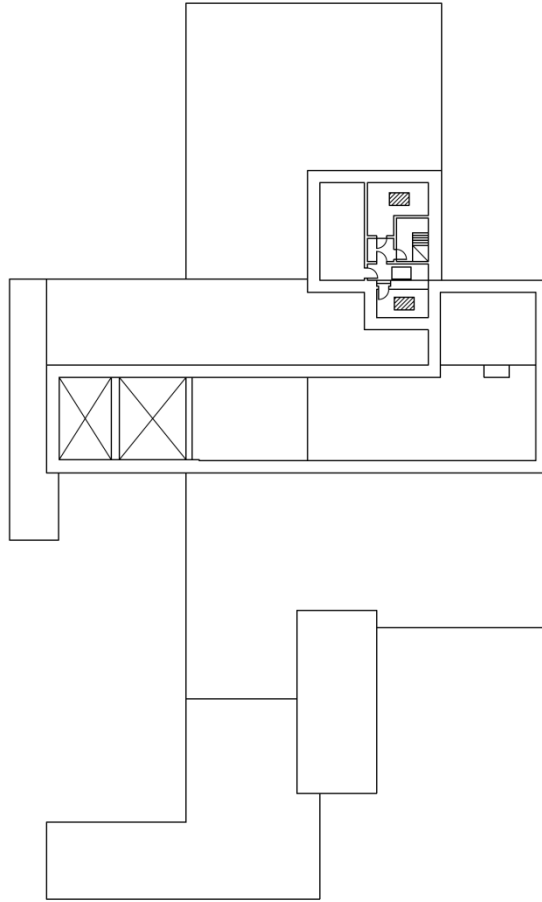
T.M.S.L.約±78,000

T.M.S.L.約+74,000

機器による火災ハザードマップ 分離建屋 (地上4階)



-  : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
-  : 火災源(可動域)
-  : 水災源

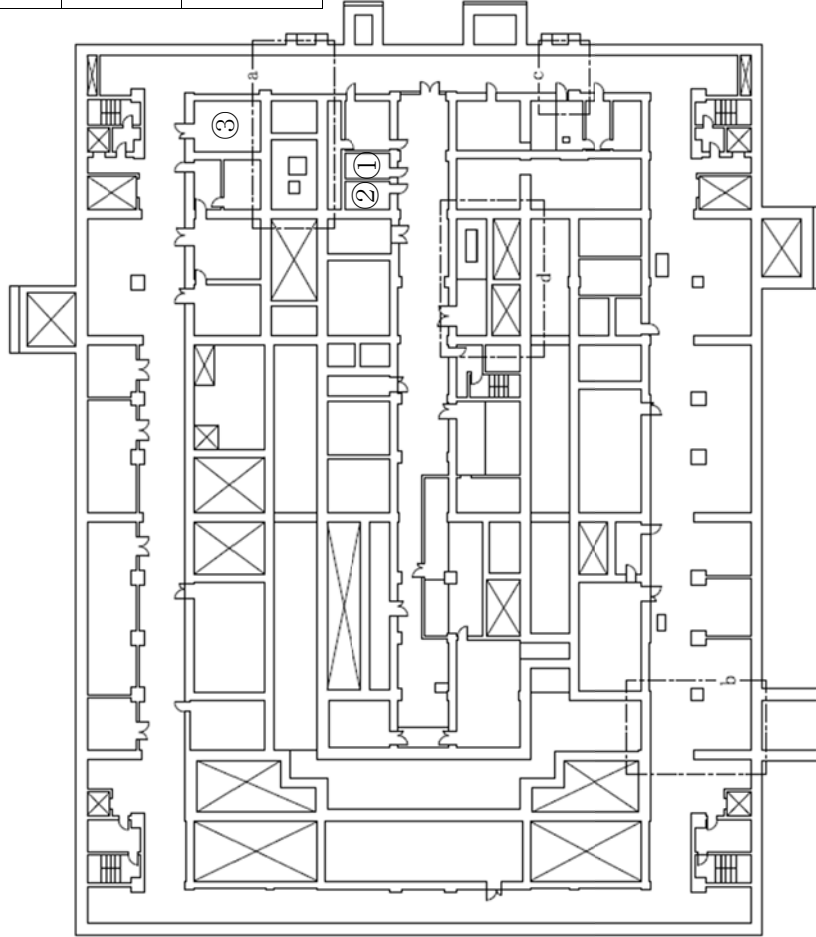


T.M.S.L.約+81,000

機器による火災ハザードマップ 分離建屋（屋上階）



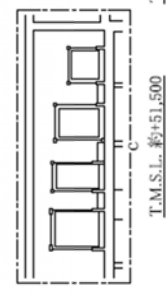
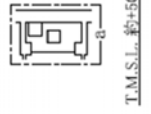
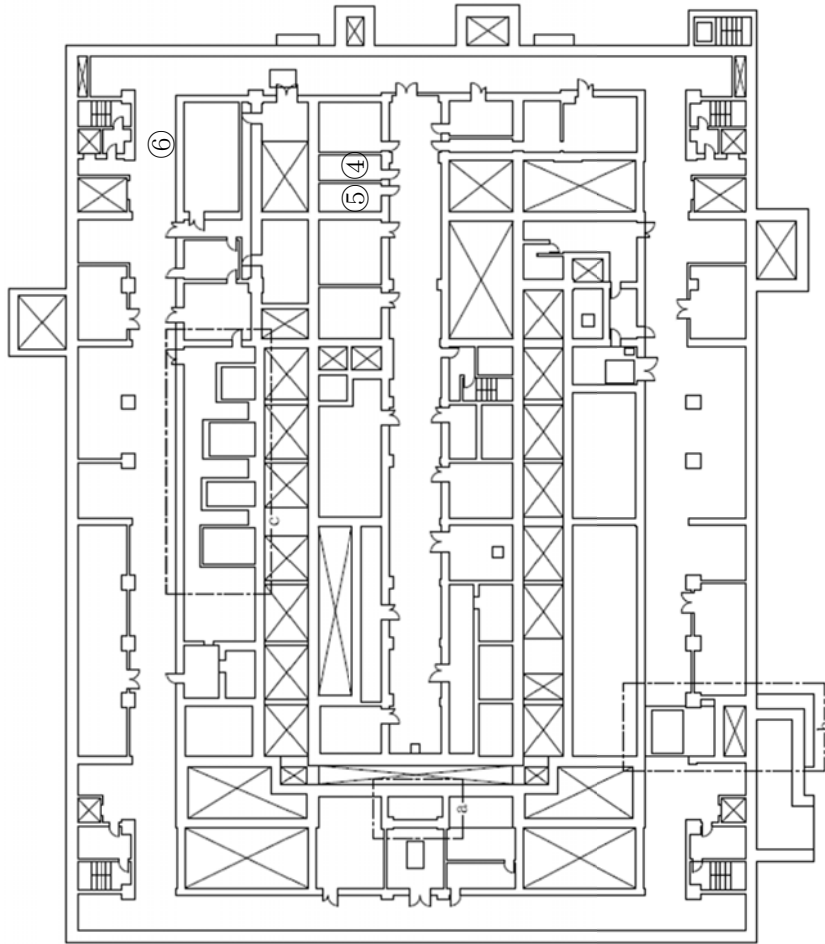
内部ループ1	内部ループ通水	内部ループ通水	内部ループ通水	内部ループ通水
	第1接続口 (給水口及び排水口)	第2接続口 (給水口及び排水口)	第3接続口 (給水口及び排水口)	第4接続口 (給水口及び排水口)
構築建屋 内部ループ1	地下2階 ①	地下2階 ②	地下1階 ④	地下1階 ⑤
	フルトニウム濃縮液受槽	リサイクル槽	フルトニウム濃縮液一時貯槽	
	加水分置槽	希釈槽	フルトニウム濃縮液一時貯槽	
	フルトニウム濃縮液中間貯槽	フルトニウム濃縮液一時貯槽	フルトニウム濃縮液一時貯槽	
	フルトニウム濃縮液一時貯槽	フルトニウム濃縮液一時貯槽	フルトニウム濃縮液一時貯槽	
構築建屋 内部ループ2	地下2階 ③	地下2階 ⑤	-	-
	フルトニウム濃縮液一時貯槽	フルトニウム濃縮液一時貯槽		
	第1一時貯留処理槽	第2一時貯留処理槽		



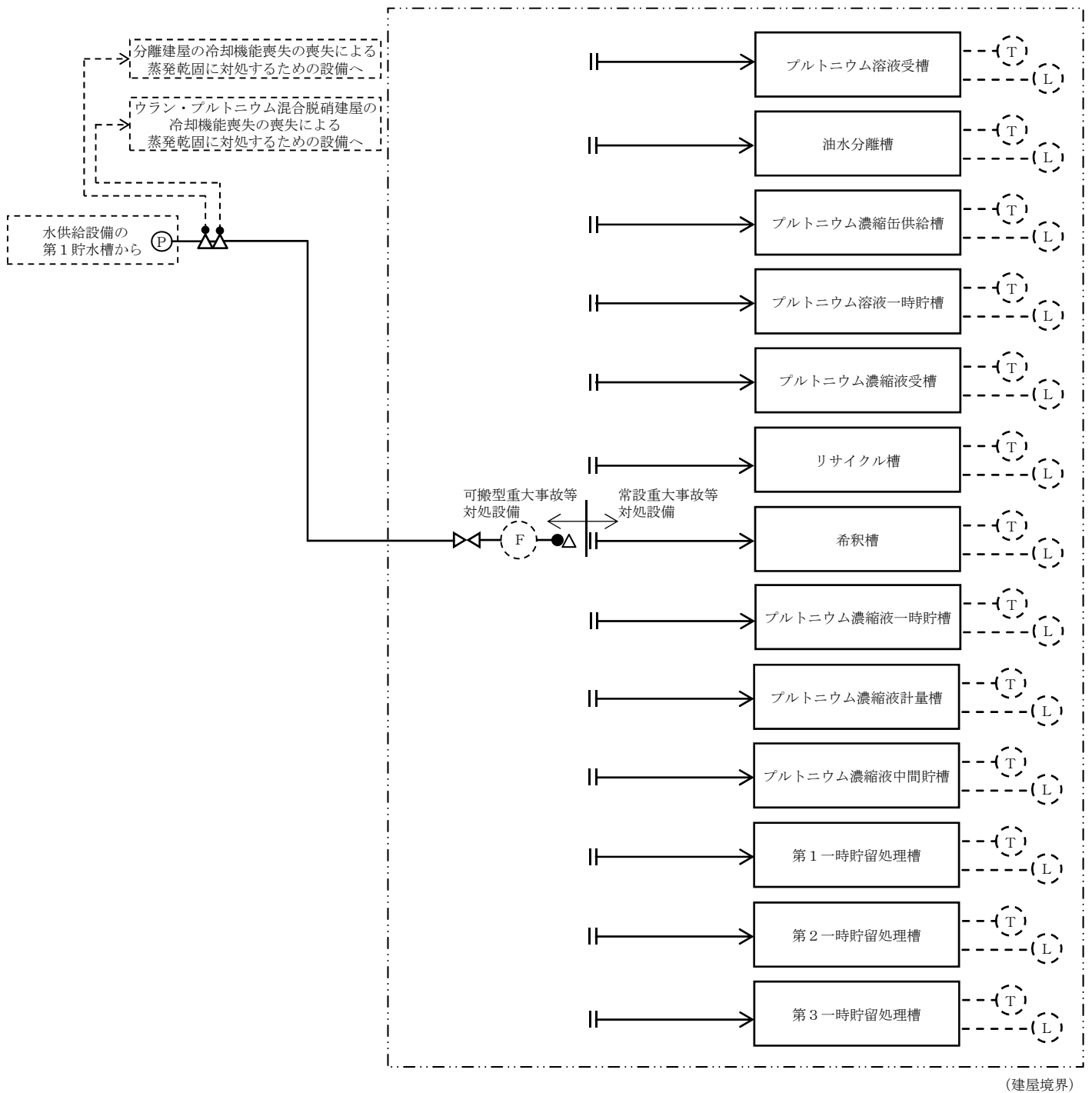
代替安全冷却水系（内部ループへの通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋（地下2階）



内部ループ通水		内部ループ通水	内部ループ通水	内部ループ通水	内部ループ通水
第1接続口 (給水口及び排水口)		第2接続口 (給水口及び排水口)	第3接続口 (給水口及び排水口)	第4接続口 (給水口及び排水口)	内部ループ通水
精製建屋 内部ループ1	フルトニウム濃縮液受槽	地下2階	地下2階	地下1階	地下1階
	リサイクル槽	①	②	④	⑤
	希釈槽				
	フルトニウム濃縮液一時貯槽				
	フルトニウム濃縮液計量槽				
精製建屋 内部ループ2	フルトニウム濃縮液計量貯槽	地下2階	地下2階	地下2階	-
	フルトニウム溶液受槽	③	⑤		
	油水分離槽				
	フルトニウム濃縮液供給槽				
	フルトニウム溶液一時貯槽				
第1一時貯留処理槽					
第3一時貯留処理槽					



代替安全冷却水系（内部ループへの通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋（地下1階）

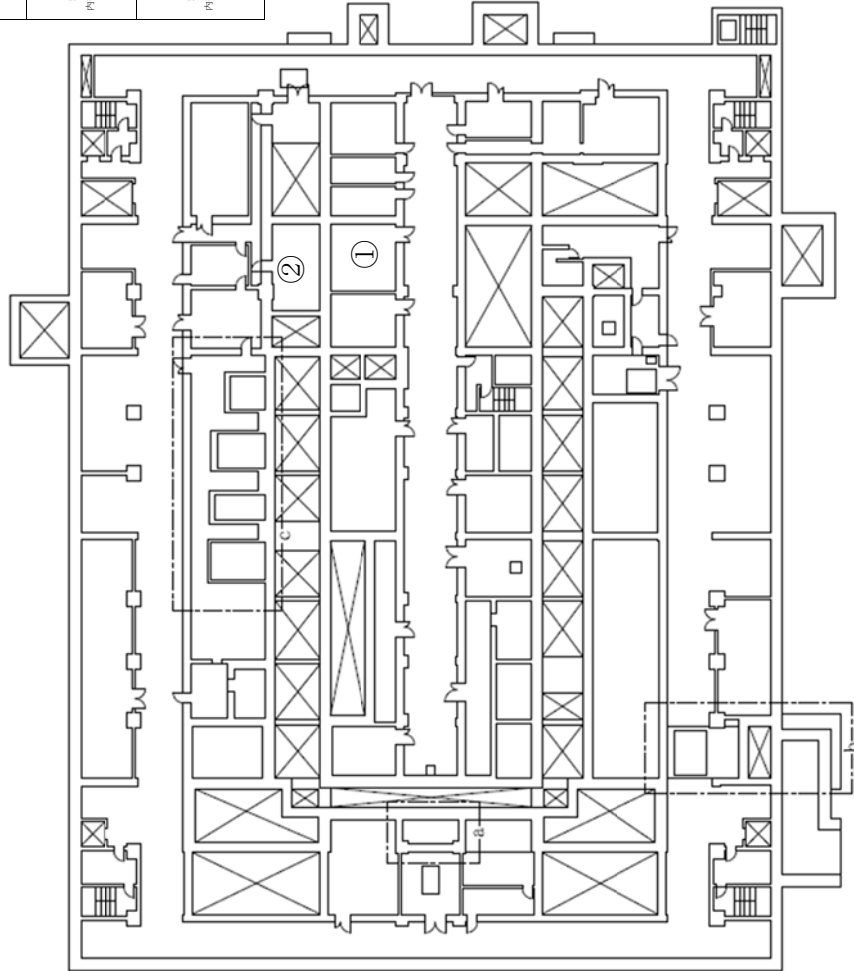


本図は、第1接続口に接続した場合の例である。接続口毎に貯槽注水配管が異なるため、第2接続口から第4接続口に接続する場合は系統構成が異なる。また接続金具等の個数及び位置についても、ホース敷設ルートごとに異なる。

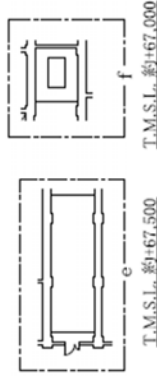
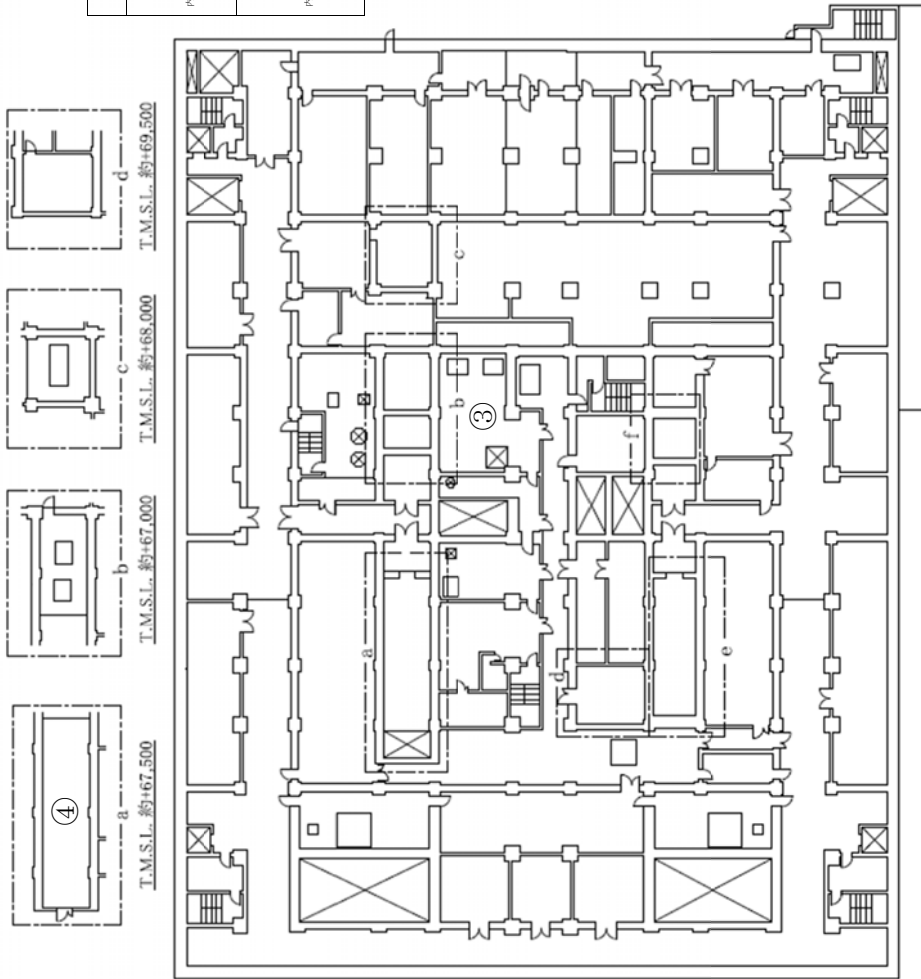
蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の系統概要図 精製建屋



		貯槽等注水 第1接続口	貯槽等注水 第2接続口	貯槽等注水 第3接続口	貯槽等注水 第4接続口
精製建屋 内部グループ1	フルトニウム濃縮液受槽	地上4階 ④	地上4階 ④	地下1階 ①	地下1階 ②
	リサイクル槽				
	フルトニウム濃縮液二次貯槽				
	フルトニウム濃縮液貯槽				
	フルトニウム濃縮液処理貯槽				
精製建屋 内部グループ2	フルトニウム濃縮液受槽	地上4階 ④	地上4階 ④	地下1階 ①	地下1階 ②
	排水分溜槽				
	フルトニウム濃縮液供給槽				
	第1一時貯留処理槽				
	第2一時貯留処理槽				
第3一時貯留処理槽					



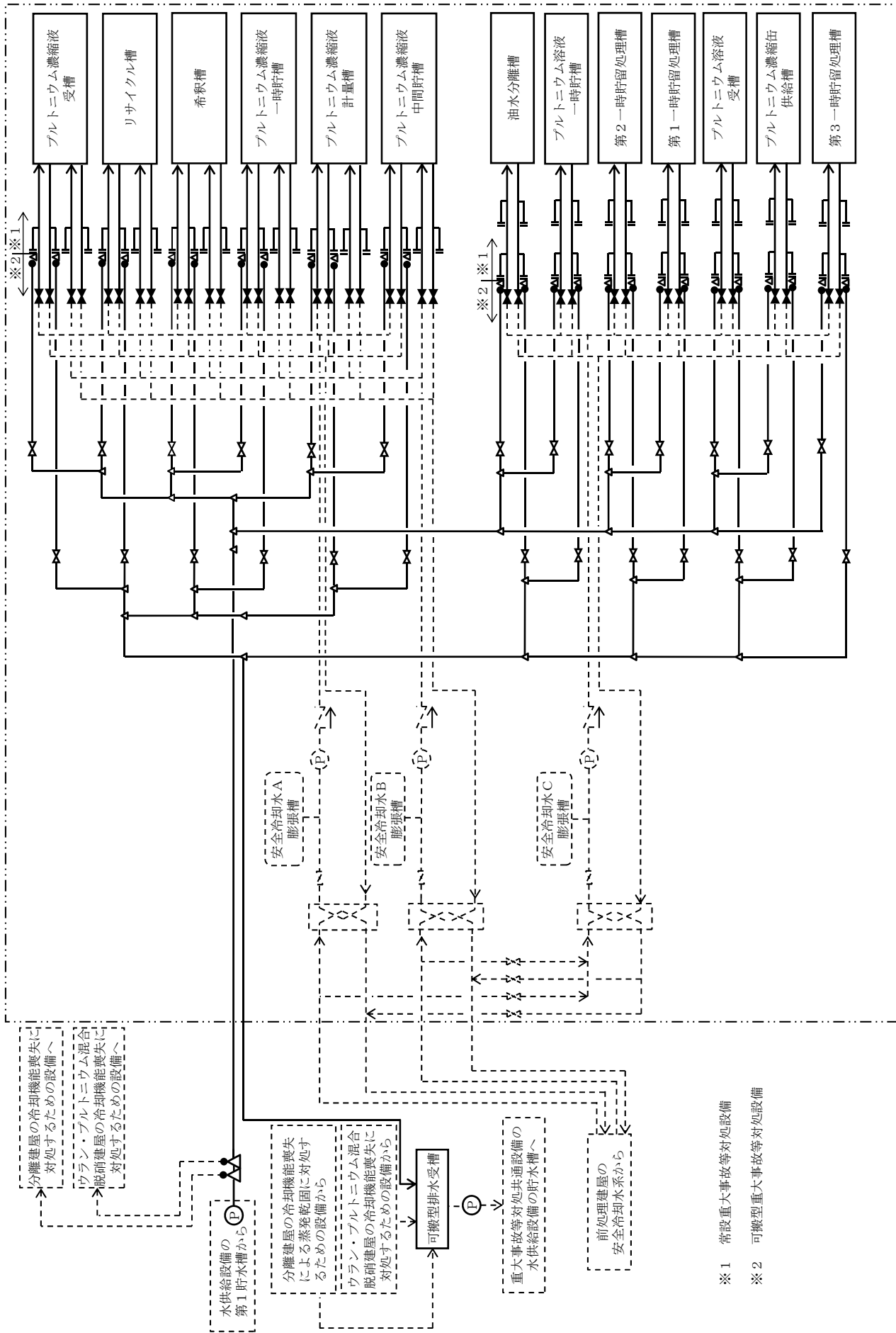
代替安全冷却水系（貯槽等への注水）の注水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋（地上1階）



T.M.S.L. 約+65,500

	貯槽等注水 第1接続口	貯槽等注水 第2接続口	貯槽等注水 第3接続口	貯槽等注水 第4接続口
精製建屋 内部グループ1	フルトニウム濃縮液受槽 リサイクル槽 系良槽			
	フルトニウム濃縮液一時的貯槽			
	フルトニウム濃縮液貯槽			
	フルトニウム濃縮液貯槽			
	フルトニウム濃縮液貯槽			
	細水分離槽			
	フルトニウム濃縮液供給槽			
	フルトニウム濃縮液一時的貯槽			
精製建屋 内部グループ2				
	第1一時貯槽及受槽			
	第2一時貯槽及受槽			
	第3一時貯槽及受槽			
		地上4階 ③	地上4階 ④	地下1階 ①
				地下1階 ②

代替安全冷却水系（貯槽等への注水）の注水接続口配置図及び接続口一覽 精製建屋（地上4階）

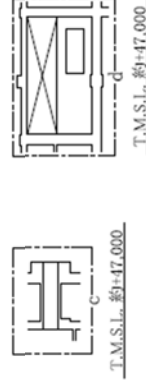
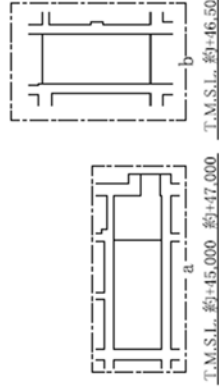
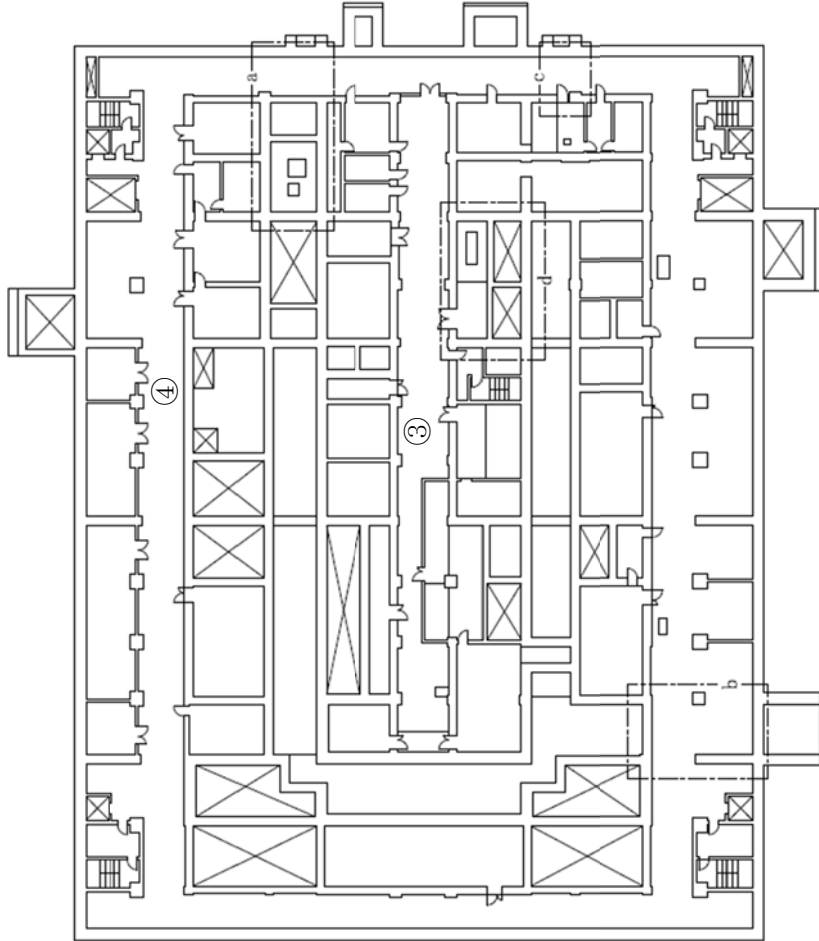


本図は、各貯槽の冷却コイル等の2系統のうち1系統の第1接続口の第1接続例である。第2接続口及び他の系統等に接続した場合も同様の系統である。ただし、接続金具等の個数及び位置は、ホース敷設ルートごとに異なる。

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の系統概要図 精製建屋

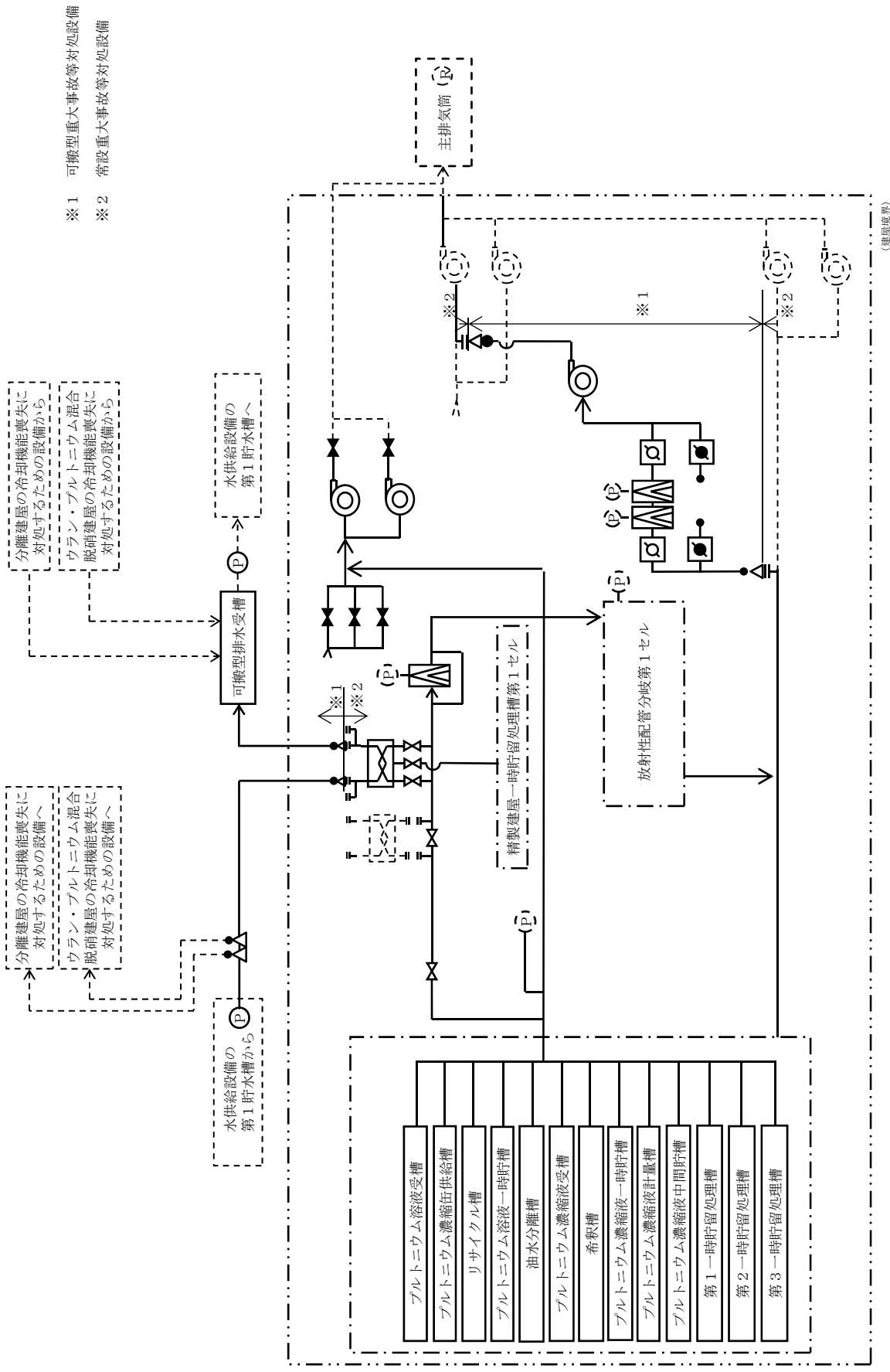


精製建屋 内部ループ1	フルトニウム濃縮液受槽	冷却コイル等通水 第2接続口 (給水口及び排水口)	冷却コイル等通水 第1接続口 (給水口及び排水口)
	リサイクル槽		
精製建屋 内部ループ2	冷却槽		
	フルトニウム濃縮液一時貯槽		地下1階 ⑤
	フルトニウム濃縮液貯集槽		
	フルトニウム濃縮液中間貯槽		
	フルトニウム濃縮液受槽		地下2階 ①
	雨水分溜槽		地下1階 ⑦
	フルトニウム濃縮液貯集槽		地下2階 ②
	フルトニウム濃縮液一時貯槽		地下1階 ⑧
	フルトニウム濃縮液貯集槽		地下2階 ③
	第1一時貯留処理槽		地下1階 ④
第2一時貯留処理槽		地下2階 ④	
第3一時貯留処理槽		地下2階 ④	



T.M.S.L. 約+43,500

代替安全冷却水系（冷却コイル等への通水による冷却）の通水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋（地下2階）

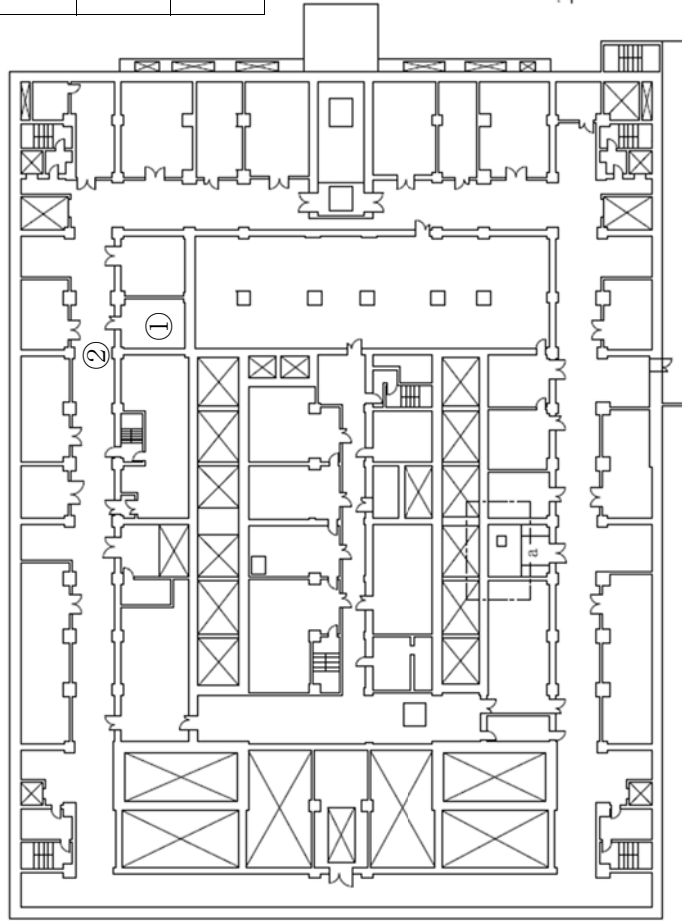


本図は、セル導出設備の凝縮器の第1接続口の接続例である。セル導出設備の凝縮器の第2接続口及び予備凝縮器に接続した場合も同様の系統である。

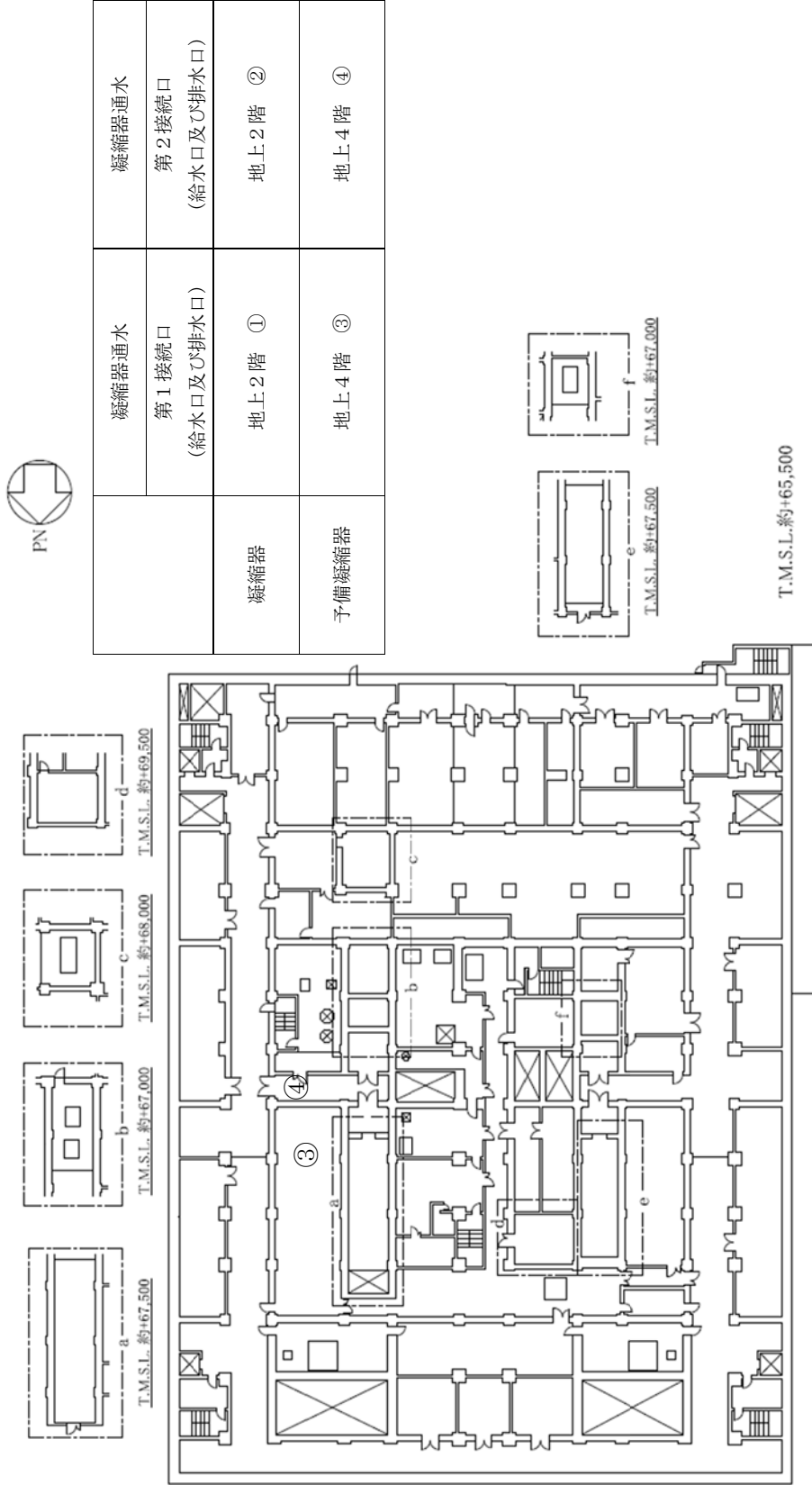
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応）の系統概要図
精製建屋



	凝縮器通水	凝縮器通水
	第1接続口 (給水口及び排水口)	第2接続口 (給水口及び排水口)
凝縮器	地上2階 ①	地上2階 ②
予備凝縮器	地上4階 ③	地上4階 ④



代替安全冷却水系（凝縮器への通水）の通水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋（地上2階）



代替安全冷却水系（凝縮器への通水）の通水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋（地上4階）

作業番号	作業内容	作業班	要員数	所要時間※ (時:分)	経過時間 (時:分)																																
					0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	24:00	25:00	26:00	27:00	28:00	29:00	30:00	31:00	32:00
-	・建屋外対応班長の作業の補助	作業班 建屋外対応班員	1	-	[Gantt chart showing work progress from 0:00 to 37:00]																																
燃	・燃料タンクローリから可燃型空圧機用容器（ドラム缶）への燃料の補給及び燃料タンクローリの移動（分棟建屋用1台、高レベル廃液ガラス固化装置用1台並びに精製建屋外対応班員1台）	燃料給油班	1	-	[Gantt chart showing fuel supply and movement from 0:00 to 37:00]																																
燃	・燃料タンクローリから可燃型空圧機用容器（ドラム缶）への燃料の補給及び燃料タンクローリの移動（分棟建屋用1台、高レベル廃液ガラス固化装置用1台並びに精製建屋外対応班員1台）	燃料給油班	1	-	[Gantt chart showing fuel supply and movement from 0:00 to 37:00]																																
燃	・燃料タンクローリから可燃型空圧機用容器（ドラム缶）への燃料の補給及び燃料タンクローリの移動（分棟建屋用1台）	燃料給油班	1	-	[Gantt chart showing fuel supply and movement from 0:00 to 37:00]																																
燃	・燃料タンクローリから可燃型空圧機用容器（ドラム缶）への燃料の補給及び燃料タンクローリの移動（分棟建屋用1台）	燃料給油班	1	-	[Gantt chart showing fuel supply and movement from 0:00 to 37:00]																																
燃	・燃料タンクローリから可燃型空圧機用容器（ドラム缶）への燃料の補給及び燃料タンクローリの移動（情報処理棟用2台）	燃料給油班	1	-	[Gantt chart showing fuel supply and movement from 0:00 to 37:00]																																
燃	・燃料貯槽から可燃型空圧機用容器（ドラム缶等）への燃料の補給及び可燃型空圧機用容器（ドラム缶等）の運搬（分棟建屋、精製建屋及び高レベル廃液ガラス固化装置用1台並びに精製建屋外対応班員1台）	建屋外班	2	-	[Gantt chart showing fuel supply and transport from 0:00 to 37:00]																																
燃	・燃料タンクローリから可燃型空圧機用容器（ドラム缶等）への燃料の補給及び燃料タンクローリの移動（情報処理棟用2台）	燃料給油班	1	2:10	[Gantt chart showing fuel supply and movement from 0:00 to 37:00]																																
燃	・燃料タンクローリから可燃型空圧機用容器（ドラム缶等）への燃料の補給及び燃料タンクローリの移動（情報処理棟用2台）	燃料給油班	1	-	[Gantt chart showing fuel supply and movement from 0:00 to 37:00]																																
外	・第1貯水槽から各建屋までのアクセスルート（北ルート）の確認	燃料給油班 燃料給油班	2	0:35	[Gantt chart showing access route confirmation from 0:00 to 37:00]																																
外	・第1貯水槽から各建屋までのアクセスルート（南ルート）の確認	燃料給油班 燃料給油班	2	0:35	[Gantt chart showing access route confirmation from 0:00 to 37:00]																																
外	・ホイルローダの確認	建屋外1班、建屋外8班	3	0:10	[Gantt chart showing hoiler confirmation from 0:00 to 37:00]																																
外	・アクセスルートの整備（ガレキ撤去）	建屋外1班、建屋外8班	3	3:40	[Gantt chart showing access route maintenance from 0:00 to 37:00]																																
外	・アクセスルートの整備（除雪、ガレキ撤去） （対応する作業班の1人がホイルローダにて作業する。）	建屋外2班、建屋外8班 建屋外5班、建屋外8班 建屋外7班、建屋外8班	11	-	[Gantt chart showing access route maintenance from 0:00 to 37:00]																																

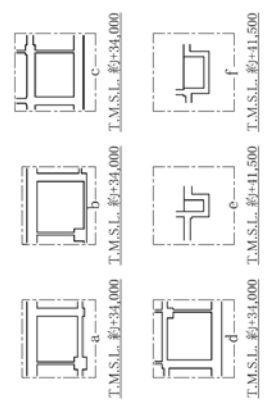
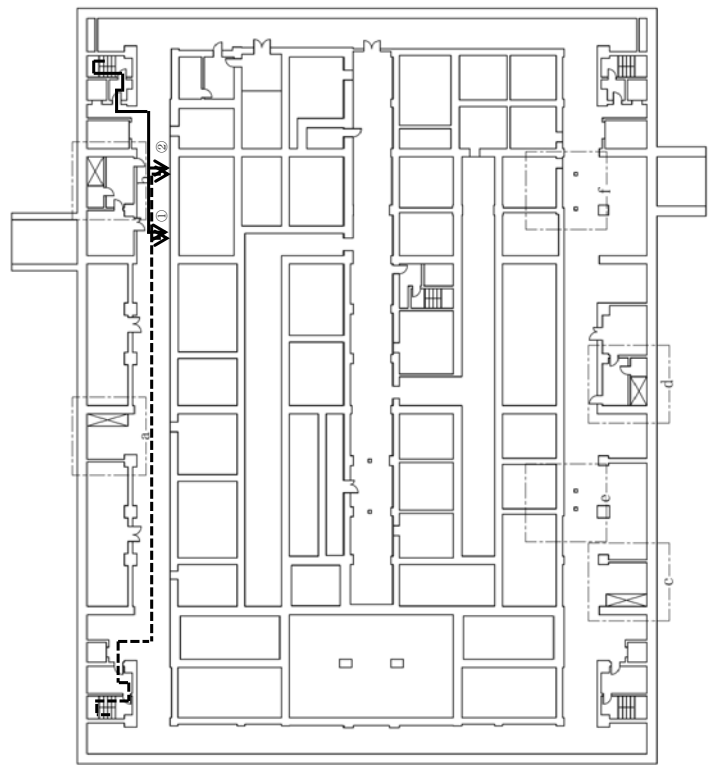
※：各作業内容の発着に必要な時間を示す。（複数回に分けて実施の場合は、作業時間の合計）

精製建屋における地震を想定した場合の内部ループへの通水に必要な要員及び作業項目（その2）

- ↑ : アクセスルート 南1
- ↑ : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



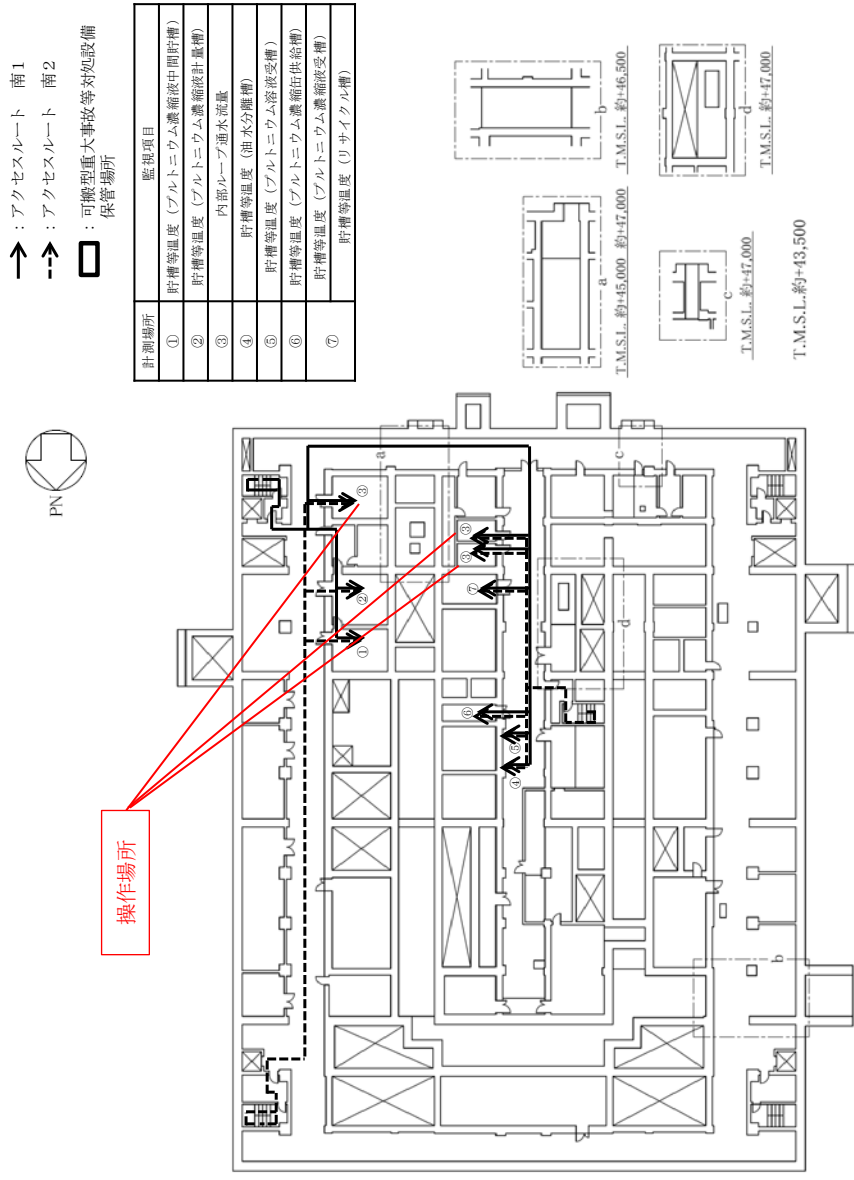
計測場所	監視項目
①	貯槽等温度 (希釈槽)
②	貯槽等温度 (フルトニウム濃縮液一時貯槽)



T.M.S.L. 約+38,500

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 精製建屋（地下3階）

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 精製建屋（地下2階）

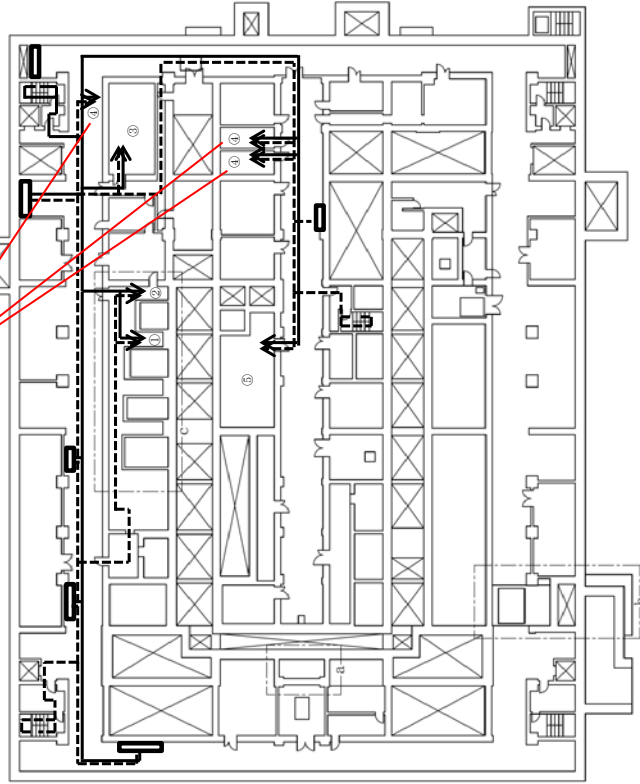


- : アクセスルート 南1
- -> : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



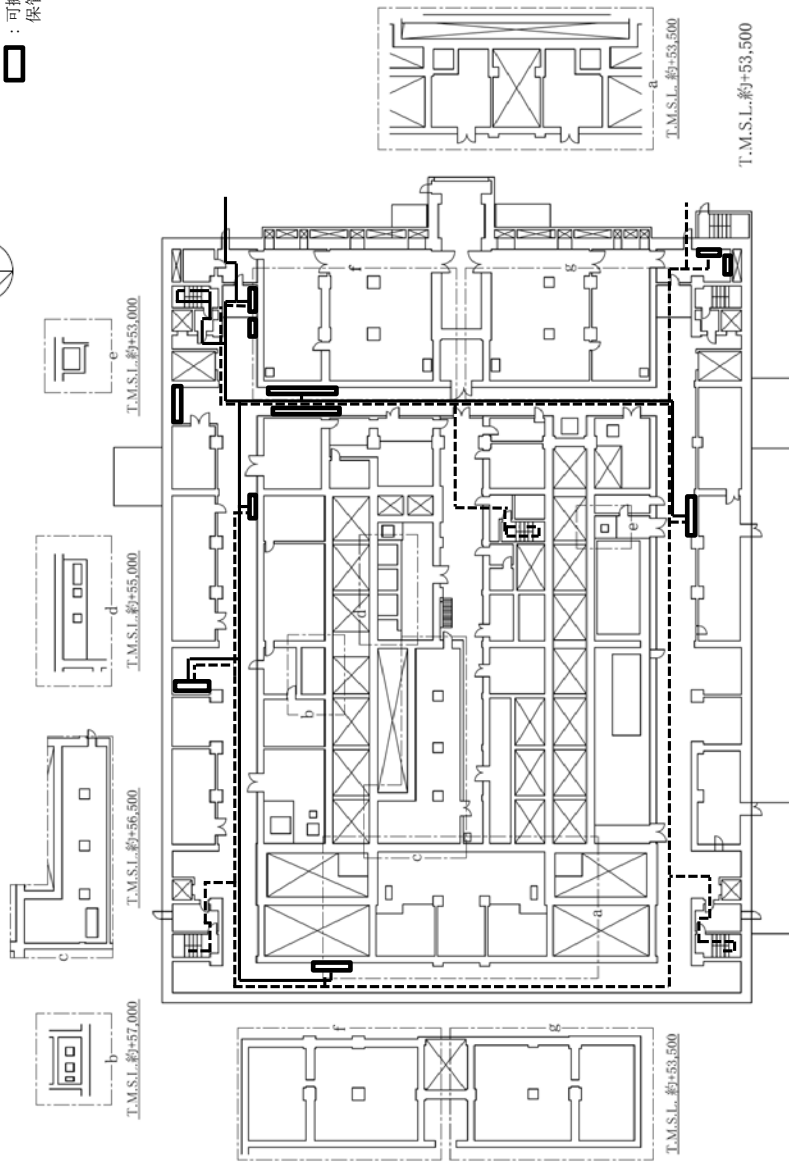
計測場所	監視項目
①	貯槽等温度 (第1一時貯留処理槽)
②	貯槽等温度 (第2一時貯留処理槽)
③	貯槽等温度 (第3一時貯留処理槽)
④	漏えい液受血液位 内部ループ通水流量
⑤	貯槽等温度 (フルユニット溶液一時貯槽)

操作場所



蒸発乾固の発生防止対策 (内部ループへの通水による冷却) のアクセスルート 精製建屋 (地下1階)

- ↑ : アクセスルート 南1
- ⇄ : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

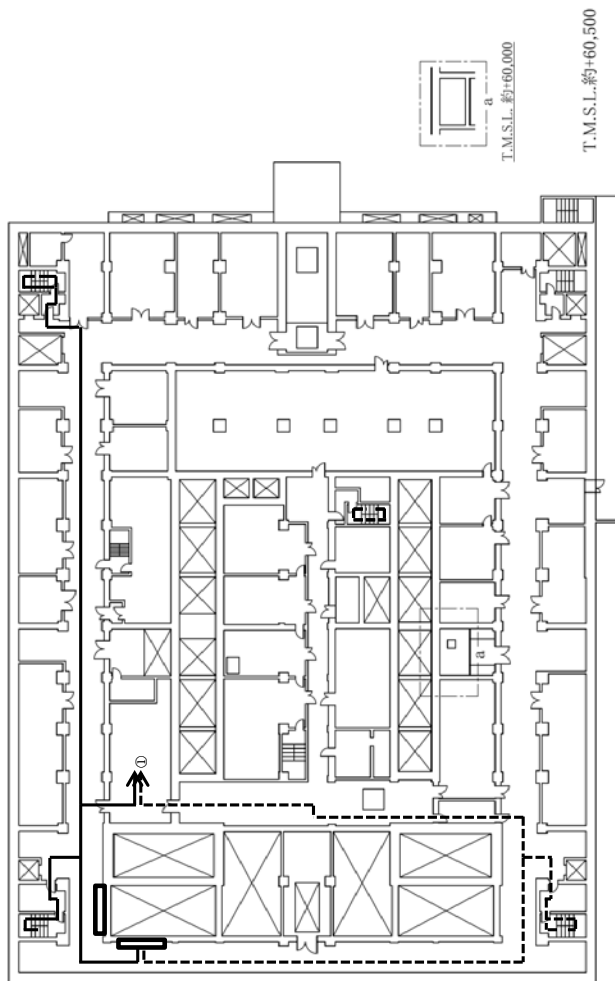


蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 精製建屋（地上1階）

- ↑ : アクセスルート 南1
- ↑ : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



計測場所	監視項目
①	漏えい液受皿液位

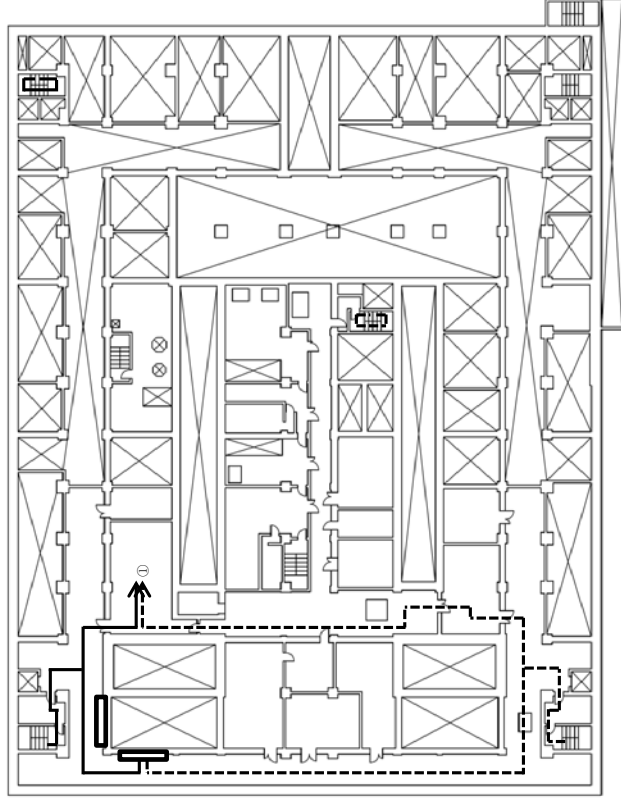


蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 精製建屋（地上2階）

- ↑ : アクセスルート 南1
- ↑-↓ : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



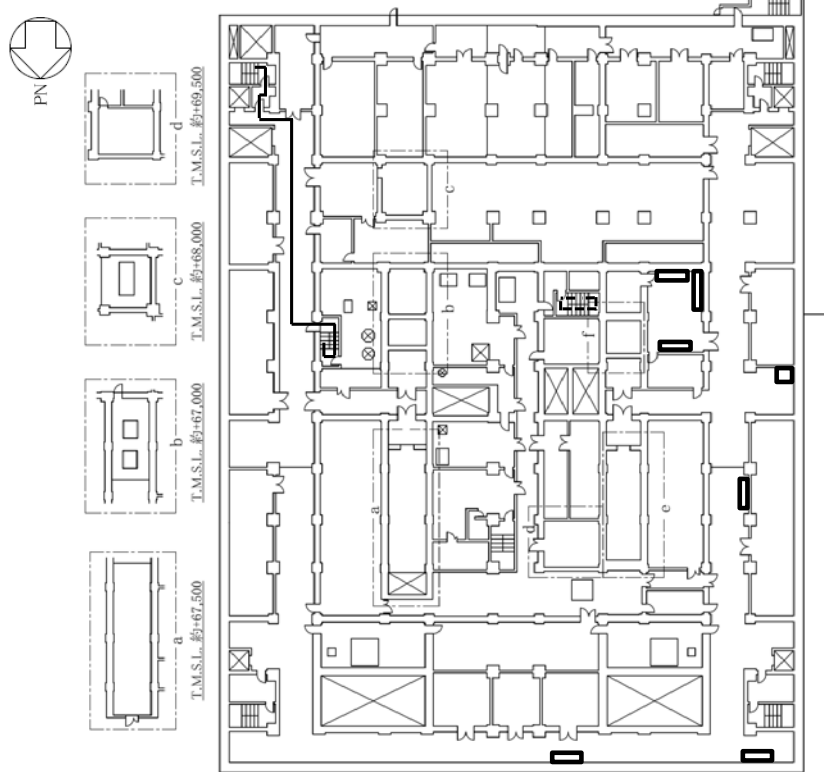
計測場所 ①	監視項目 漏えい液受血液位
-----------	------------------



T.M.S.L.約+64,000

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 精製建屋（地上3階）

- ↑ : アクセスルート 南1
- ↑ : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

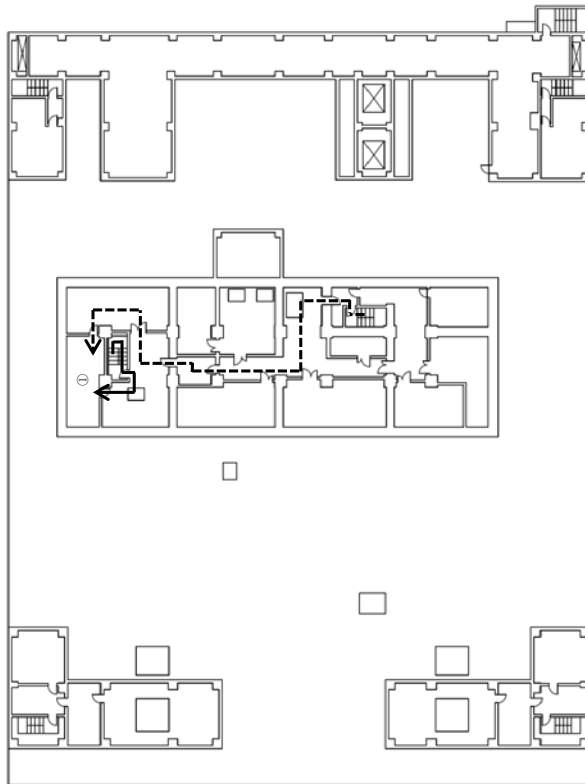


蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 精製建屋（地上4階）

- ↑ : アクセスルート 南1
- ↑↑ : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



計測場所	監視項目
①	膨張液位



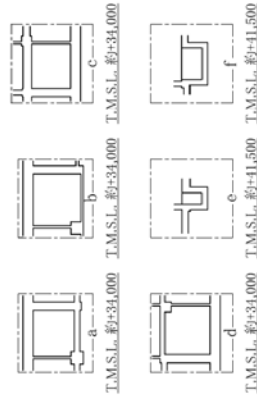
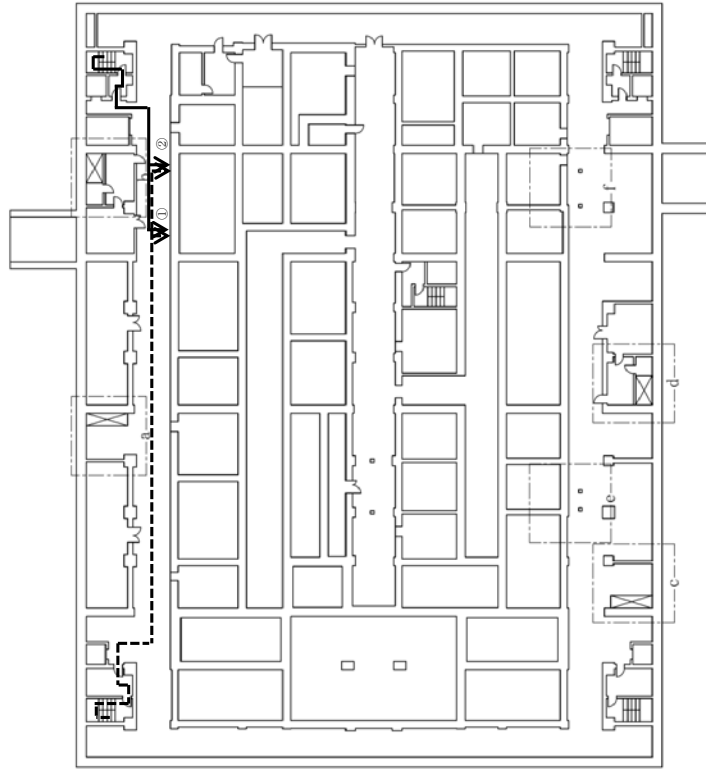
T.M.S.L.約+73,500

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）のアクセスルート 精製建屋（地上5階）

- ↑ : アクセスルート 南1
- ↑ : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



計測場所	監視項目
①	貯槽等温度 (希釈槽)
②	貯槽等温度 (フルトニウム濃縮液一時貯槽)



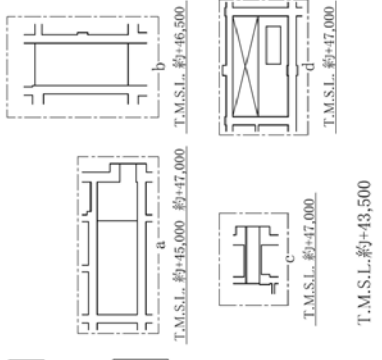
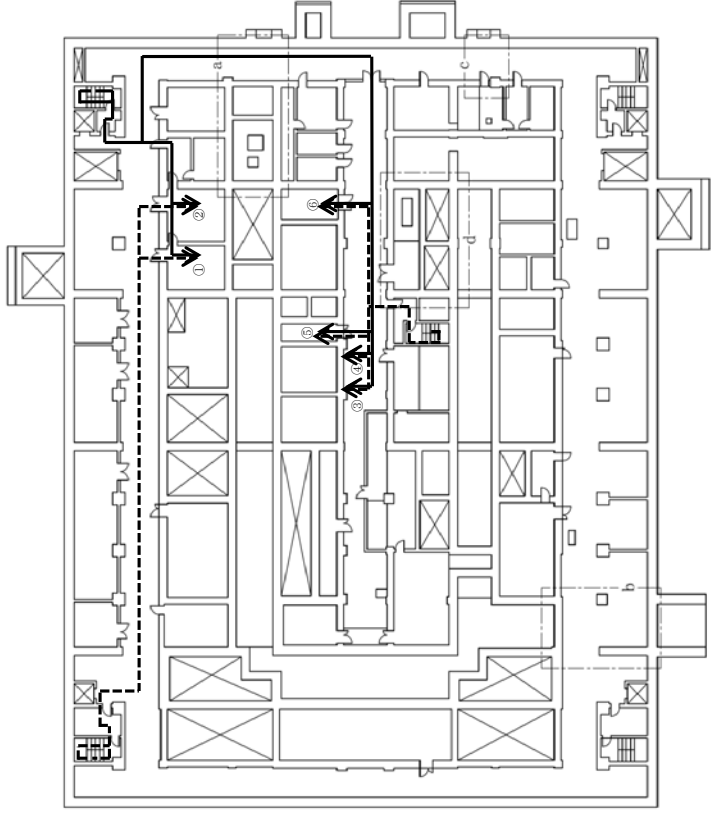
T.M.S.L. 約+38,500

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）のアクセスルート 精製建屋（地下3階）

- : アクセスルート 南1
- : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



計測場所	監視項目
①	貯槽等温度 (フルトニウム濃縮液中間貯槽)
②	貯槽等温度 (フルトニウム濃縮液計量槽)
③	貯槽等温度 (油水分離槽)
④	貯槽等温度 (フルトニウム溶液受槽)
⑤	貯槽等温度 (フルトニウム濃縮液供給槽)
⑥	貯槽等温度 (フルトニウム濃縮液受槽)



蒸発乾固の拡大防止対策 (貯槽等への注水) のアクセスルート 精製建屋 (地下2階)

↑ : アクセスルート 南1
 ↑ : アクセスルート 南2

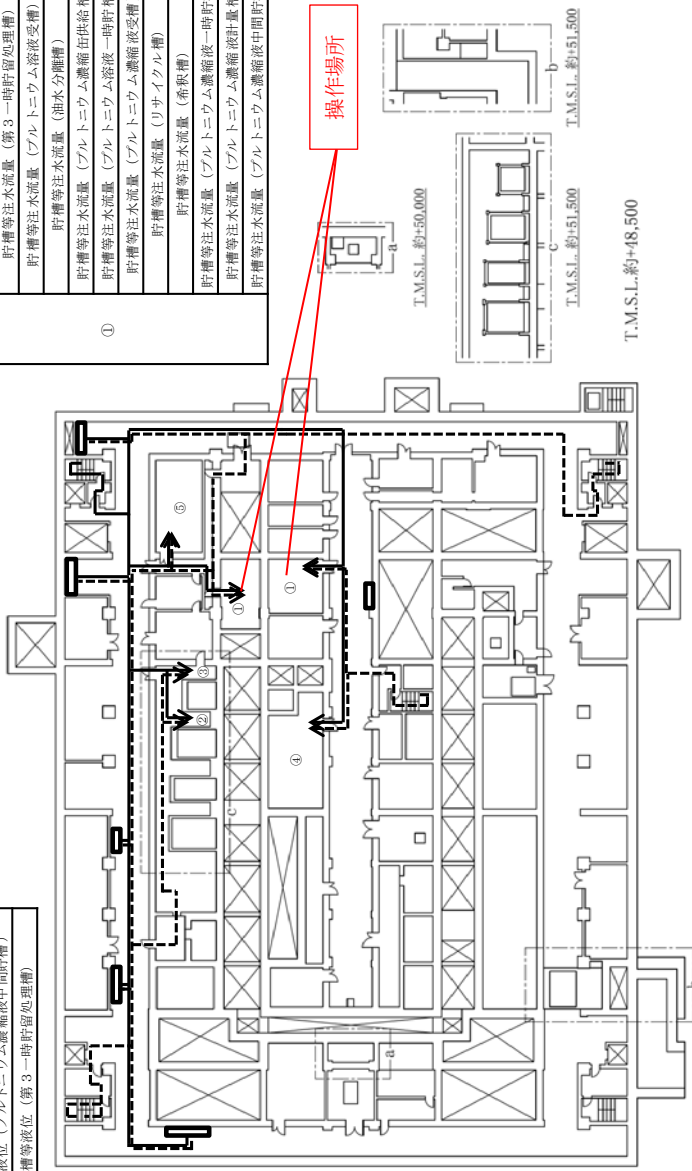


計測場所	監視項目
②	貯槽等温度 (第1一時貯留処理槽)
③	貯槽等温度 (第2一時貯留処理槽)
④	貯槽等温度 (第3一時貯留処理槽)

計測場所	監視項目
⑤	貯槽等液位 (リサイクル槽)
	貯槽等液位 (希釈槽)
	貯槽等液位 (フルトニウム濃縮液一時貯槽)
	貯槽等液位 (フルトニウム濃縮液中間貯槽)
	貯槽等液位 (第3一時貯留処理槽)

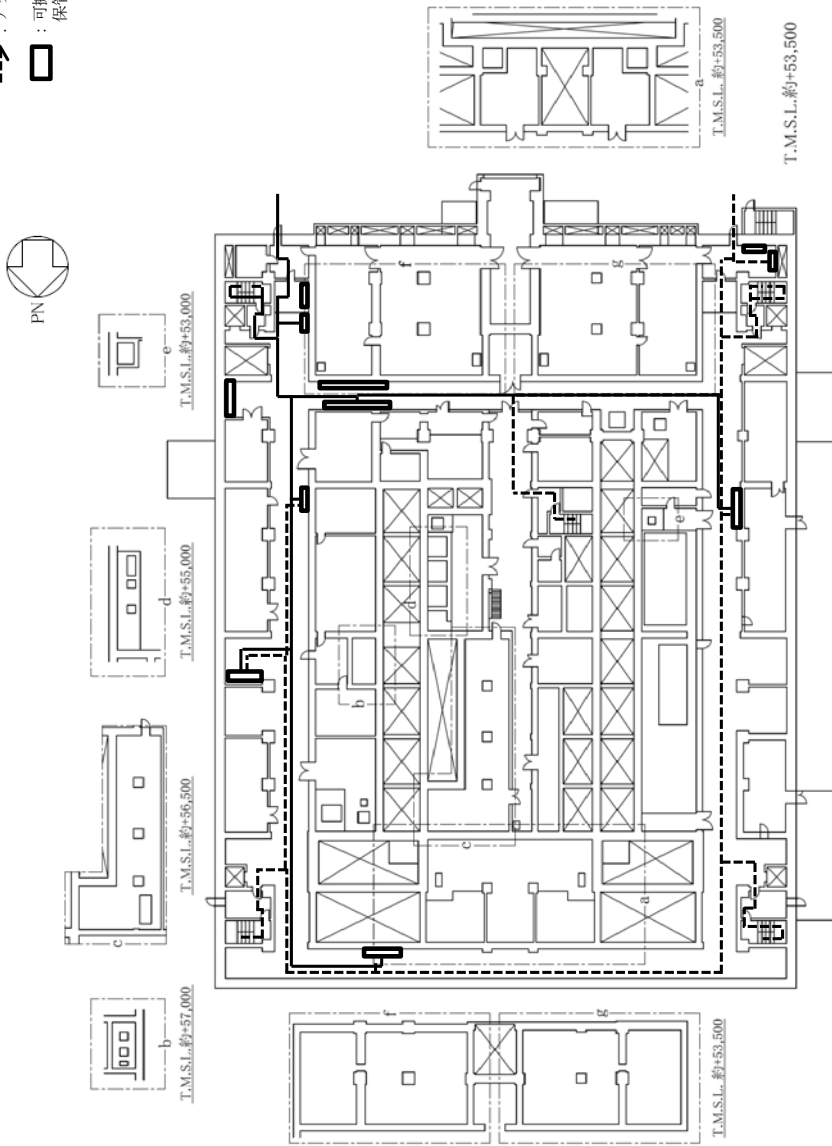
□ : 可搬型重大事故等対応設備
 保管場所

計測場所	監視項目
①	貯槽等注水流量 (第1一時貯留処理槽)
	貯槽等注水流量 (第2一時貯留処理槽)
	貯槽等注水流量 (第3一時貯留処理槽)
	貯槽等注水流量 (フルトニウム溶液受槽)
	貯槽等注水流量 (油水分離槽)
	貯槽等注水流量 (フルトニウム濃縮液供給槽)
	貯槽等注水流量 (フルトニウム溶液一時貯槽)
	貯槽等注水流量 (フルトニウム濃縮液受槽)
	貯槽等注水流量 (リサイクル槽)
	貯槽等注水流量 (希釈槽)
貯槽等注水流量 (フルトニウム濃縮液一時貯槽)	
貯槽等注水流量 (フルトニウム濃縮液計量槽)	
貯槽等注水流量 (フルトニウム濃縮液中間貯槽)	



蒸発乾固の拡大防止対策 (貯槽等への注水) のアクセスルート 精製建屋 (地下1階)

- ↑ : アクセスルート 南1
- ↑ : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

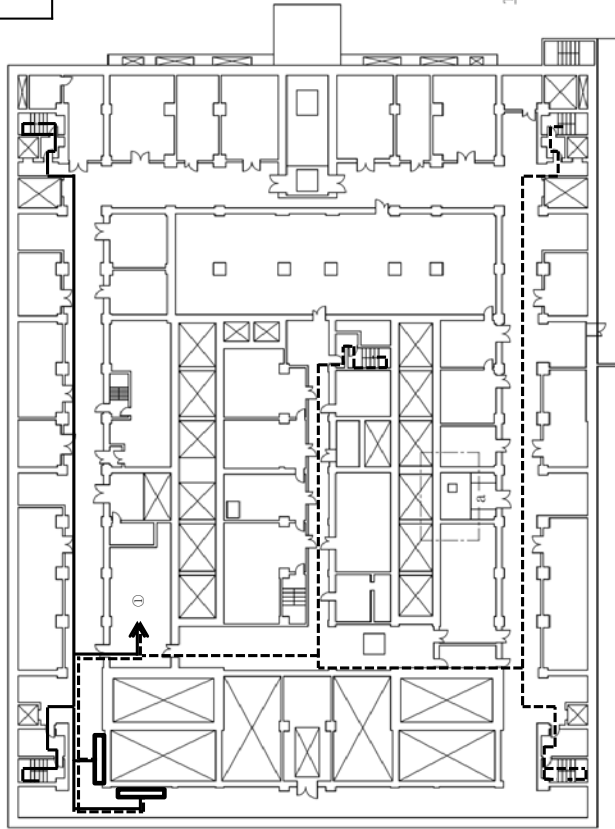


蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）のアクセスルート 精製建屋（地上1階）

- ↑ : アクセスルート 南1
- ↑ : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

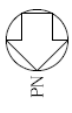


計測場所	監視項目
①	貯槽等液位 (フルトニウム溶液受槽)
	貯槽等液位 (油水分離槽)
	貯槽等液位 (フルトニウム濃縮缶供給槽)
	貯槽等液位 (第1一時貯留処理槽) 貯槽等液位 (第2一時貯留処理槽)

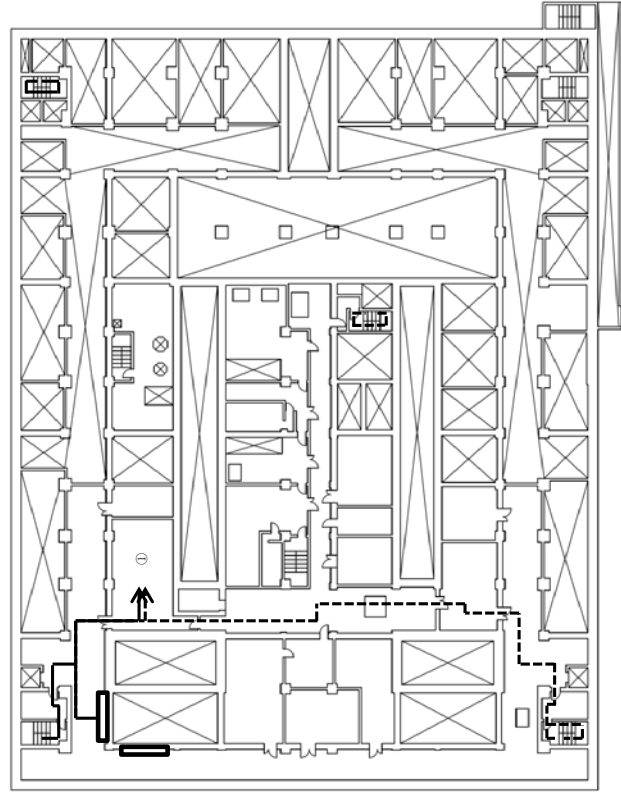


蒸発乾固の拡大防止対策 (貯槽等への注水) のアクセスルート 精製建屋 (地上2階)

- ↑ : アクセスルート 南1
- ↑ : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



計測場所	監視項目
①	貯槽等液位 (フルトニウム溶液一時貯槽)

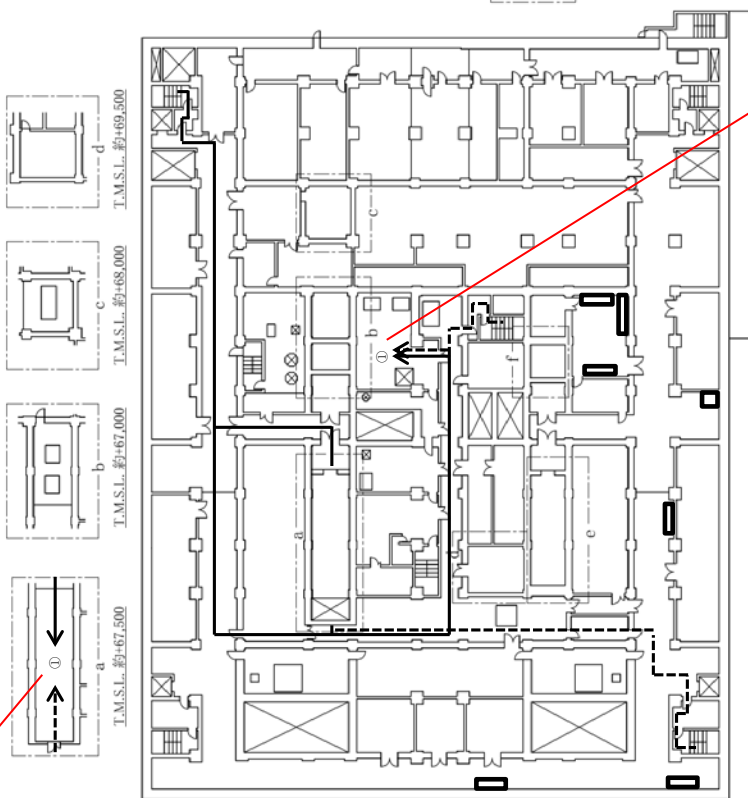


T.M.S.L.:約+64,000

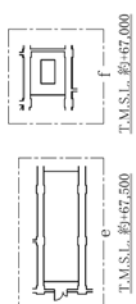
蒸発乾固の拡大防止対策 (貯槽等への注水) のアクセスルート 精製建屋 (地上3階)

→ : アクセスルート 南1
 - -> : アクセスルート 南2

□ : 可搬型重大事故等対応設備
 保管場所



貯槽場所	監視項目
①	貯槽等注水流量 (第1一時貯留処理槽)
	貯槽等注水流量 (第2一時貯留処理槽)
	貯槽等注水流量 (第3一時貯留処理槽)
	貯槽等注水流量 (フルトニウム溶液受槽)
	貯槽等注水流量 (油水分離槽)
	貯槽等注水流量 (フルトニウム濃縮圧供給槽)
	貯槽等注水流量 (フルトニウム溶液一時貯槽)
	貯槽等注水流量 (フルトニウム濃縮液受槽)
	貯槽等注水流量 (リサイクル槽)
	貯槽等注水流量 (希釈槽)
貯槽等注水流量 (フルトニウム濃縮液一時貯槽)	
貯槽等注水流量 (フルトニウム濃縮液計量槽)	
貯槽等注水流量 (フルトニウム濃縮液中間貯槽)	

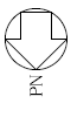


T.M.S.L.約+65,500

操作場所

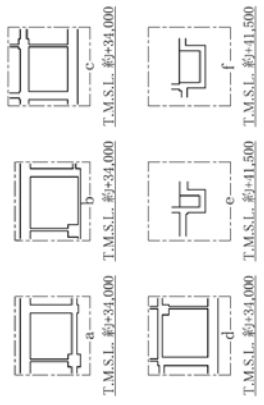
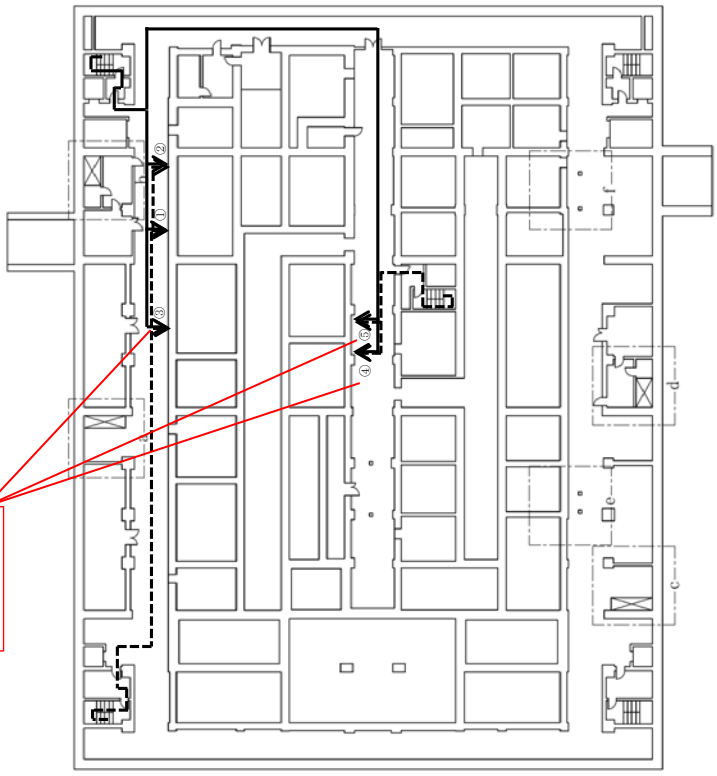
蒸発乾固の拡大防止対策 (貯槽等への注水) のアクセスルート 精製建屋 (地上4階)

- : アクセスルート 南1
- -> : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



操作場所

計測場所	監視項目
①	貯槽等温度 (希酸槽)
②	貯槽等温度 (フルトニウム濃縮液一時貯槽)
③	冷却コイル圧力 (第3一時貯留処理槽)
④	冷却コイル通水流量 (フルトニウム溶液受槽)
⑤	冷却コイル通水流量 (フルトニウム濃縮液供給槽)



T.M.S.L. 約+38,500

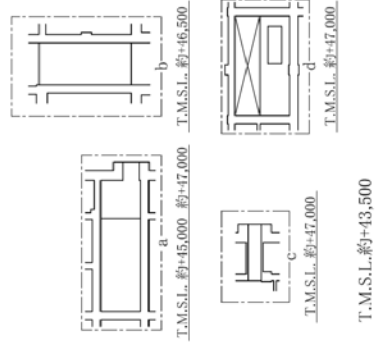
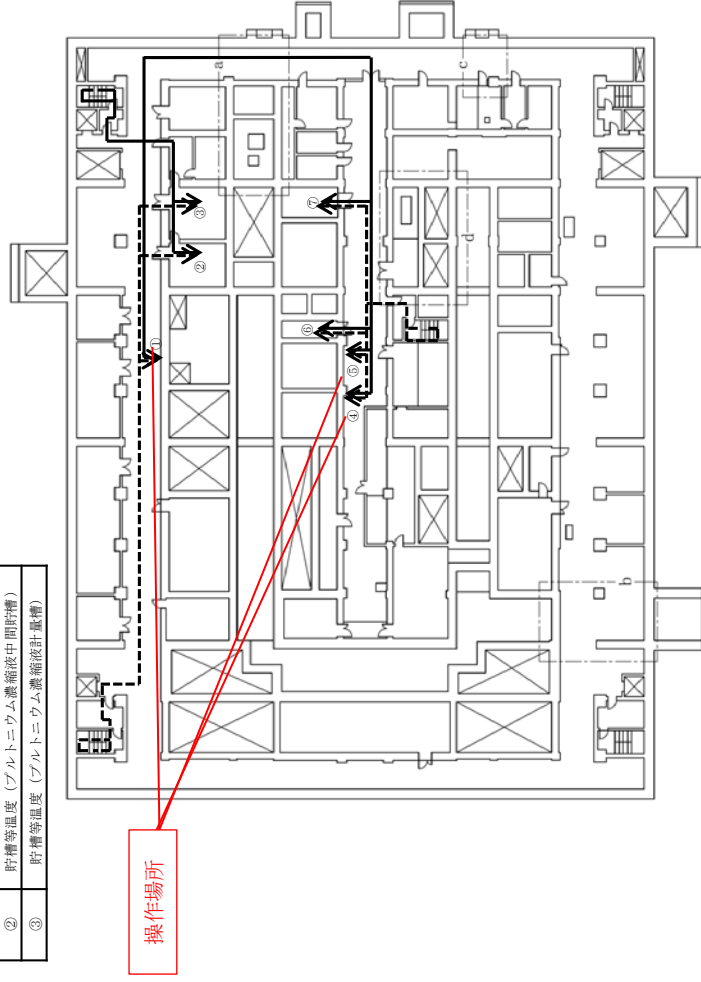
蒸発乾固の拡大防止対策 (冷却コイル等への通水による冷却) のアクセスルート 精製建屋 (地下3階)

→ : アクセスルート 南1
 - -> : アクセスルート 南2
 □ : 可搬型重大事故等対応設備
 保管場所

計測場所	監視項目
④	貯槽等温度 (油水分離槽)
	冷却コイル圧力 (フルトニウム溶液受槽)
	冷却コイル通水流量 (フルトニウム溶液受槽)
	冷却コイル圧力 (フルトニウム溶液一時貯槽)
	冷却コイル通水流量 (フルトニウム溶液一時貯槽)

計測場所	監視項目
①	冷却コイル圧力 (第1一時貯留処理槽)
	冷却コイル通水流量 (第1一時貯留処理槽)
	冷却コイル圧力 (第2一時貯留処理槽)
②	冷却コイル通水流量 (第2一時貯留処理槽)
	冷却コイル圧力 (第3一時貯留処理槽)
	冷却コイル通水流量 (第3一時貯留処理槽)
③	貯槽等温度 (フルトニウム濃縮液中貯槽)
	貯槽等温度 (フルトニウム濃縮液計量槽)

計測場所	監視項目
⑤	貯槽等温度 (フルトニウム溶液受槽)
	冷却コイル圧力 (油水分離槽)
	冷却コイル通水流量 (油水分離槽)
⑥	冷却コイル圧力 (フルトニウム濃縮缶供給槽)
	冷却コイル通水流量 (フルトニウム濃縮缶供給槽)
⑦	貯槽等温度 (フルトニウム濃縮缶供給槽)
	貯槽等温度 (フルトニウム濃縮液受槽)



蒸発乾固の拡大防止対策 (冷却コイル等への通水による冷却) のアクセスルート 精製建屋 (地下2階)

計測場所	監視項目	計測場所	監視項目	
①	冷却コイル圧力 (第1一時貯留処理槽)	⑤	冷却コイル圧力 (フルトニウム溶液一時貯槽)	
	冷却コイル通水流量 (第1一時貯留処理槽)		冷却コイル通水流量 (フルトニウム溶液一時貯槽)	
	冷却コイル圧力 (第2一時貯留処理槽)		⑥	冷却コイル圧力 (油水分離槽)
	冷却コイル通水流量 (第2一時貯留処理槽)			冷却コイル通水流量 (油水分離槽)
②	貯槽等温度 (第1一時貯留処理槽)	⑦	貯槽等温度 (第2一時貯留処理槽)	
	貯槽等温度 (第2一時貯留処理槽)		貯槽等温度 (第3一時貯留処理槽)	
③	貯槽等温度 (第2一時貯留処理槽)			
	貯槽等温度 (第3一時貯留処理槽)			
④	貯槽等温度 (フルトニウム溶液一時貯槽)			

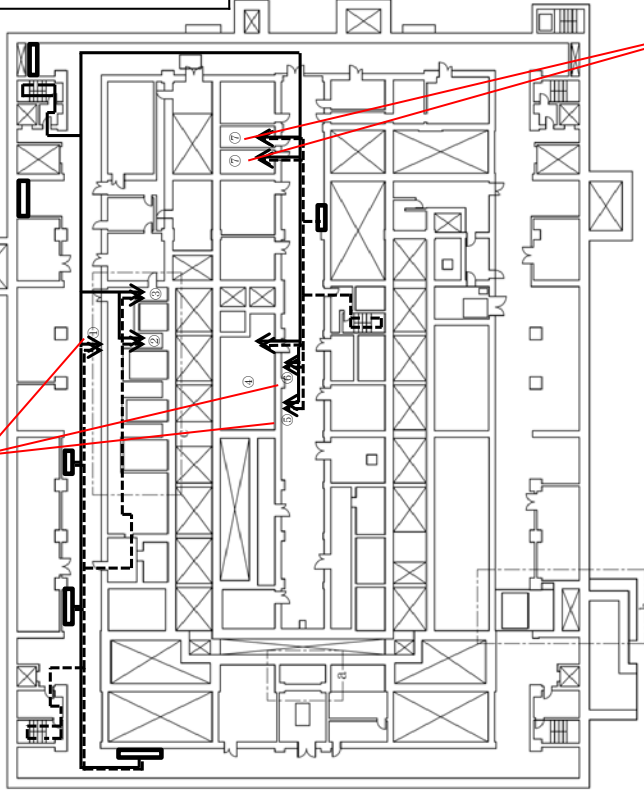


↑ : アクセスルート 南1
 ↑ : アクセスルート 南2

□ : 可搬型重大事故等対処設備
 保管場所

計測場所	監視項目
⑦	冷却コイル圧力 (フルトニウム濃縮液受槽)
	冷却コイル通水流量 (フルトニウム濃縮液受槽)
	冷却コイル圧力 (リサイクル槽)
	冷却コイル通水流量 (リサイクル槽)
	冷却コイル圧力 (希釈槽)
	冷却コイル通水流量 (希釈槽)
	冷却コイル圧力 (フルトニウム濃縮液一時貯槽)
	冷却コイル通水流量 (フルトニウム濃縮液一時貯槽)
	冷却コイル圧力 (フルトニウム濃縮液計量槽)
	冷却コイル通水流量 (フルトニウム濃縮液計量槽)
	冷却コイル圧力 (フルトニウム濃縮液中間貯槽)
	冷却コイル通水流量 (フルトニウム濃縮液中間貯槽)

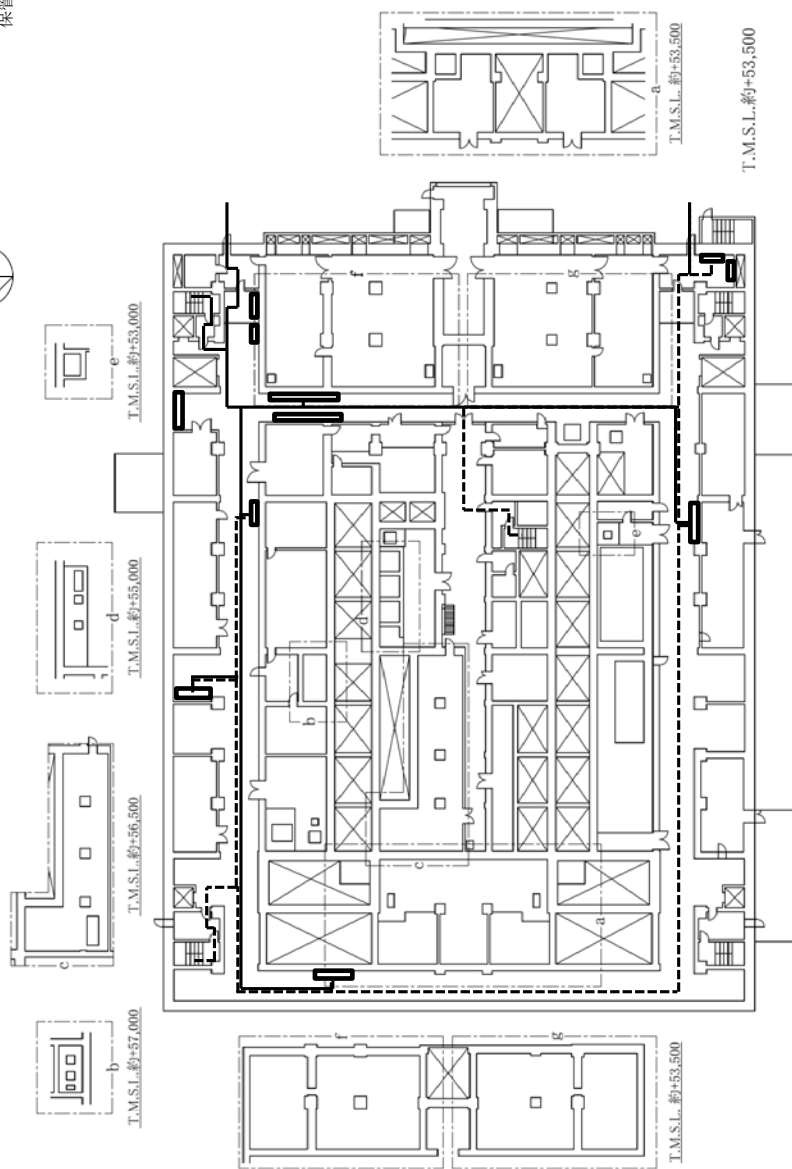
操作場所



操作場所

蒸発乾固の拡大防止対策 (冷却コイル等への通水による冷却) のアクセスルート 精製建屋 (地下1階)

- ↑ : アクセスルート 南1
- ⇄ : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



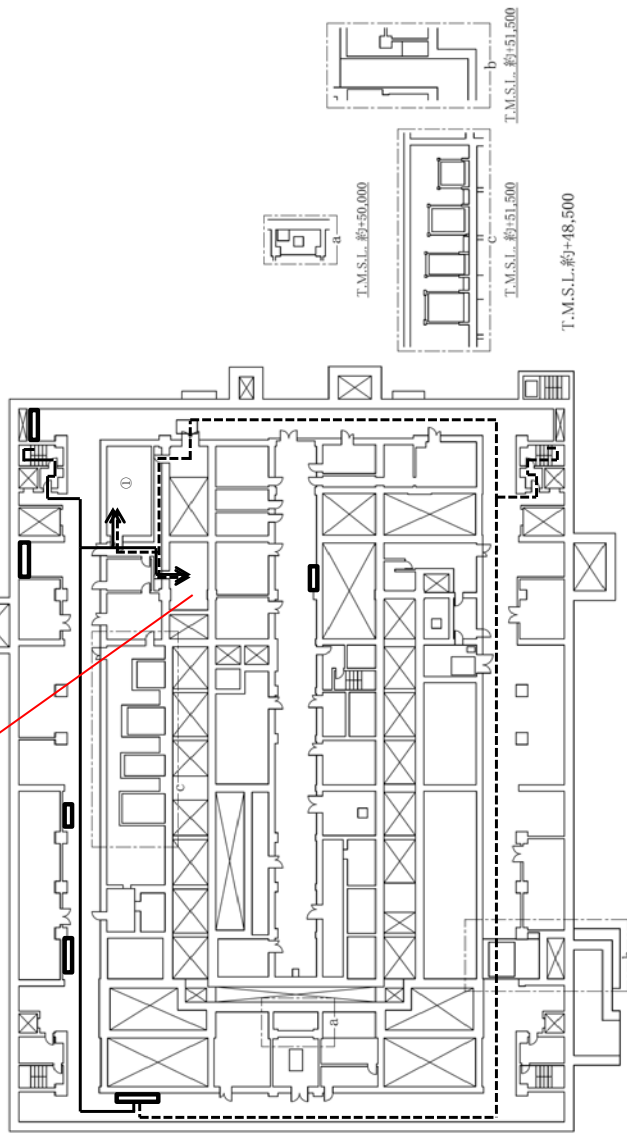
蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）のアクセスルート 精製建屋（地上1階）

- : アクセスルート 南1
- : アクセスルート 南2
- : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

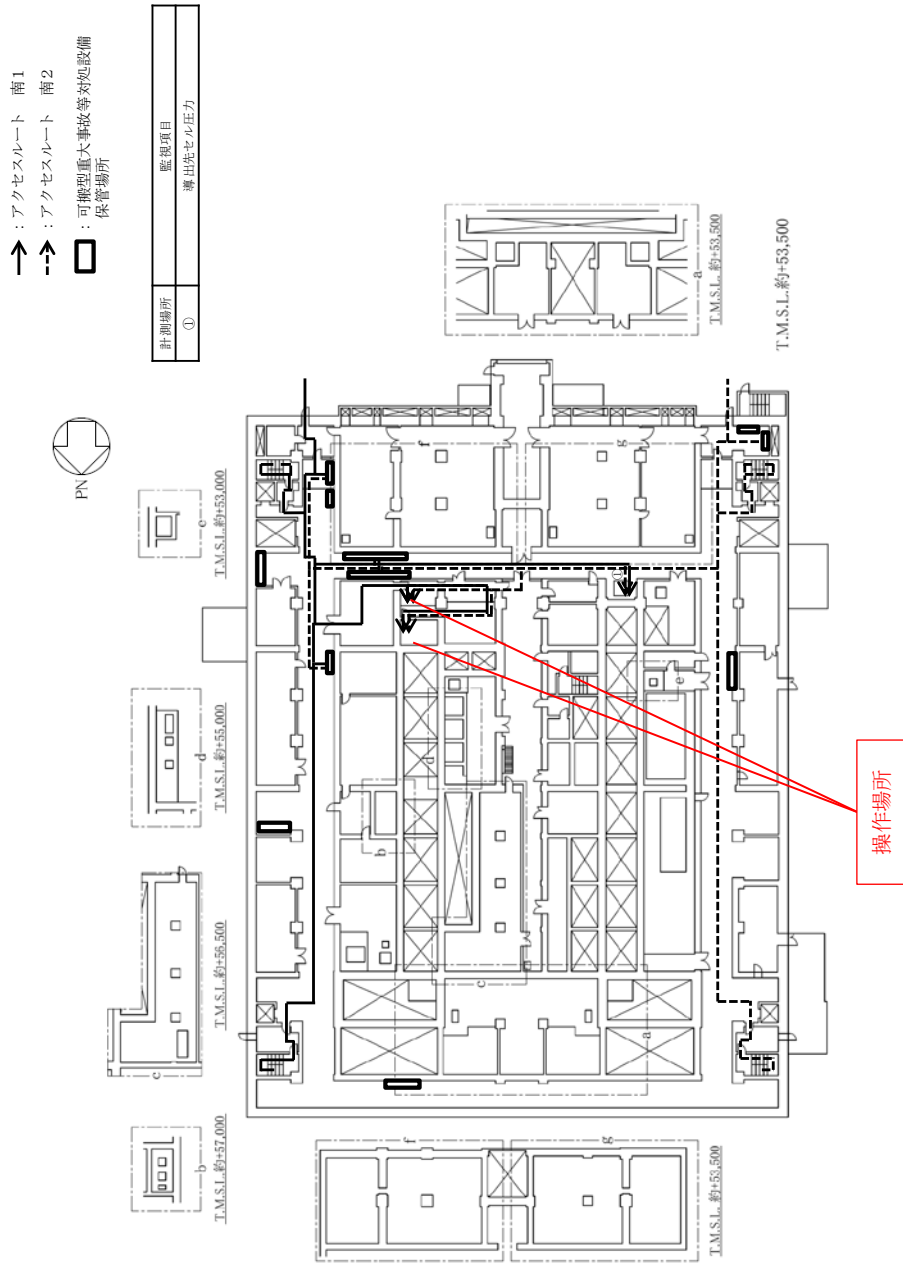


操作場所

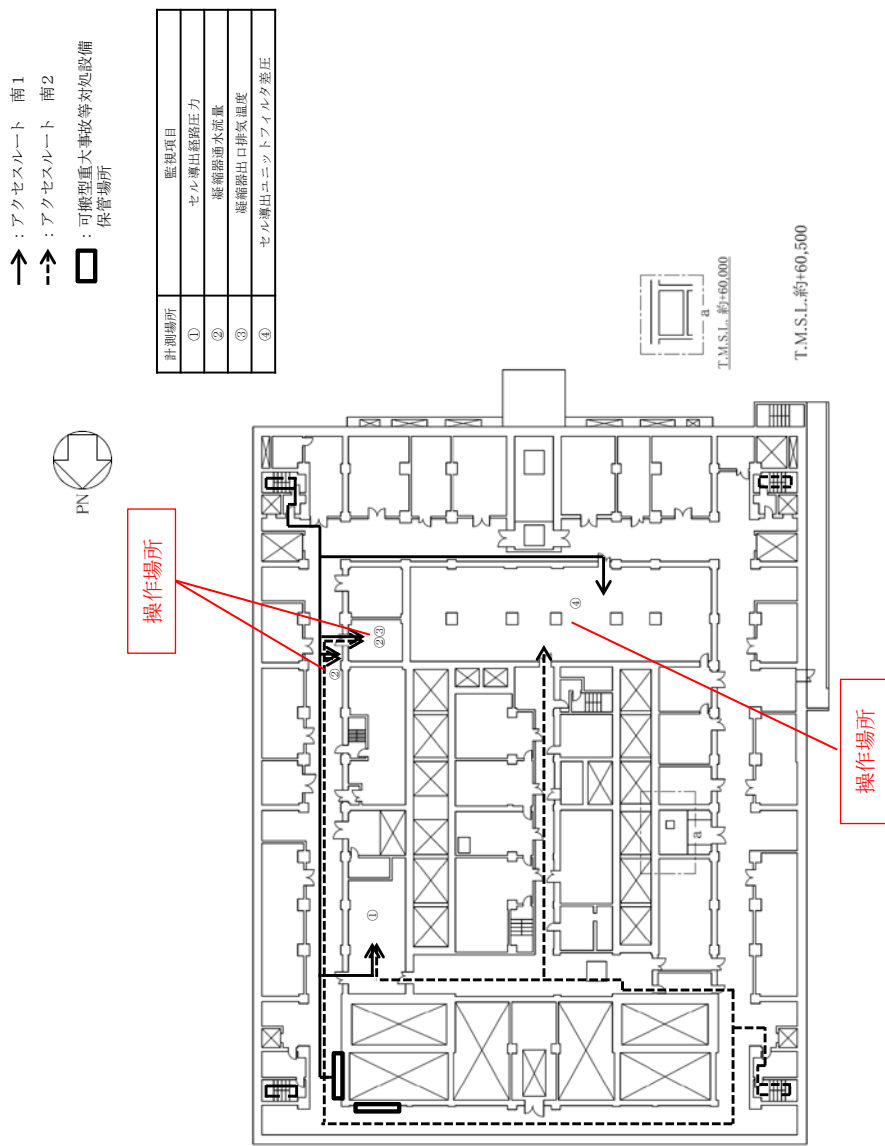
計測場所	監視項目
①	凝縮水回収セル液位



蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
のアクセスルート 精製建屋（地下1階）

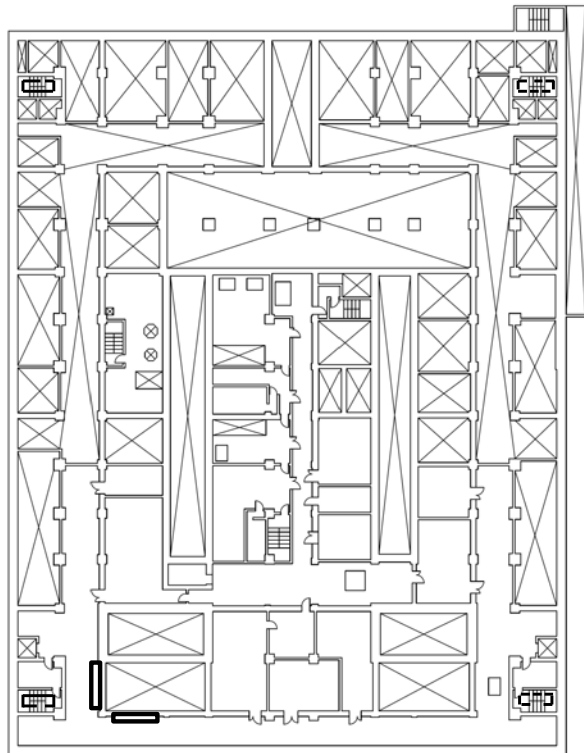


蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
 のアクセスルート 精製建屋（地上1階）



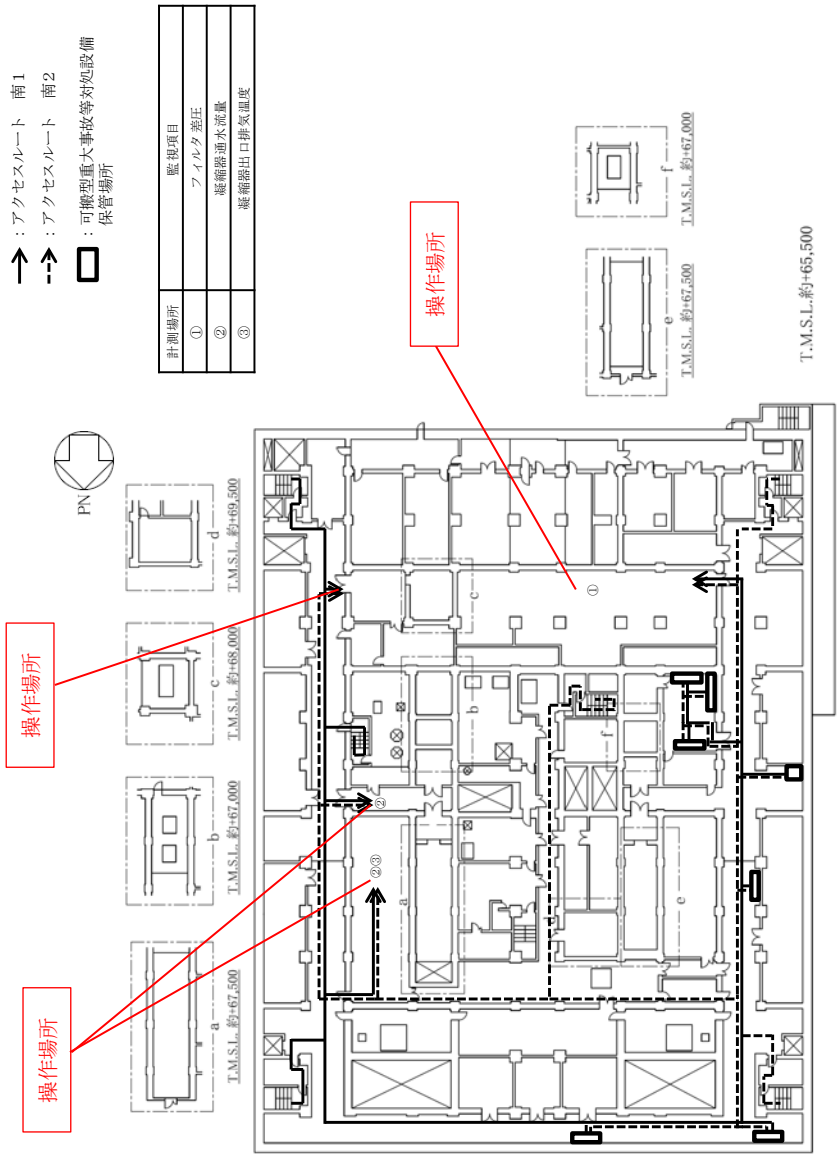
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
 のアクセスルート 精製建屋（地上2階）

- ↑ : アクセスルート 南1
- ↑↑ : アクセスルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



T.M.S.L.約+64,000

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
のアクセスルート 精製建屋（地上3階）

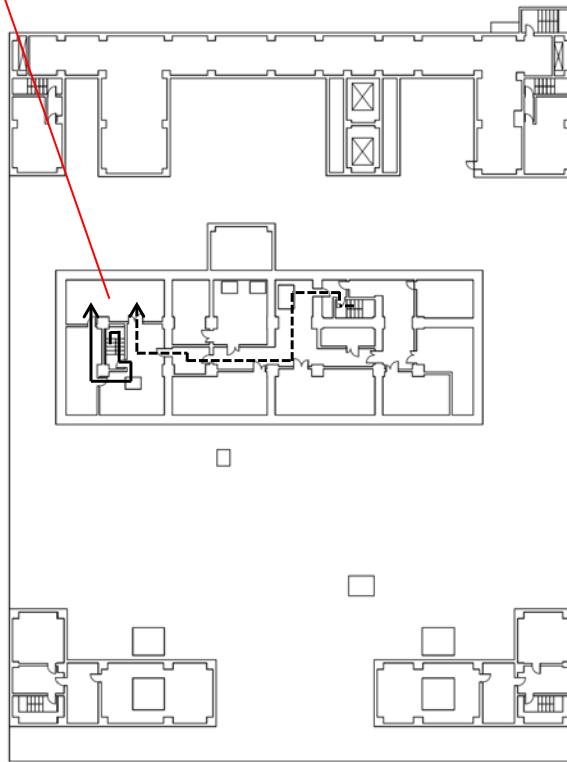


蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）のアクセスルート 精製建屋（地上4階）

- ↑ : アクセスルーフ 南1
- ↑ : アクセスルーフ 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所



操作場所



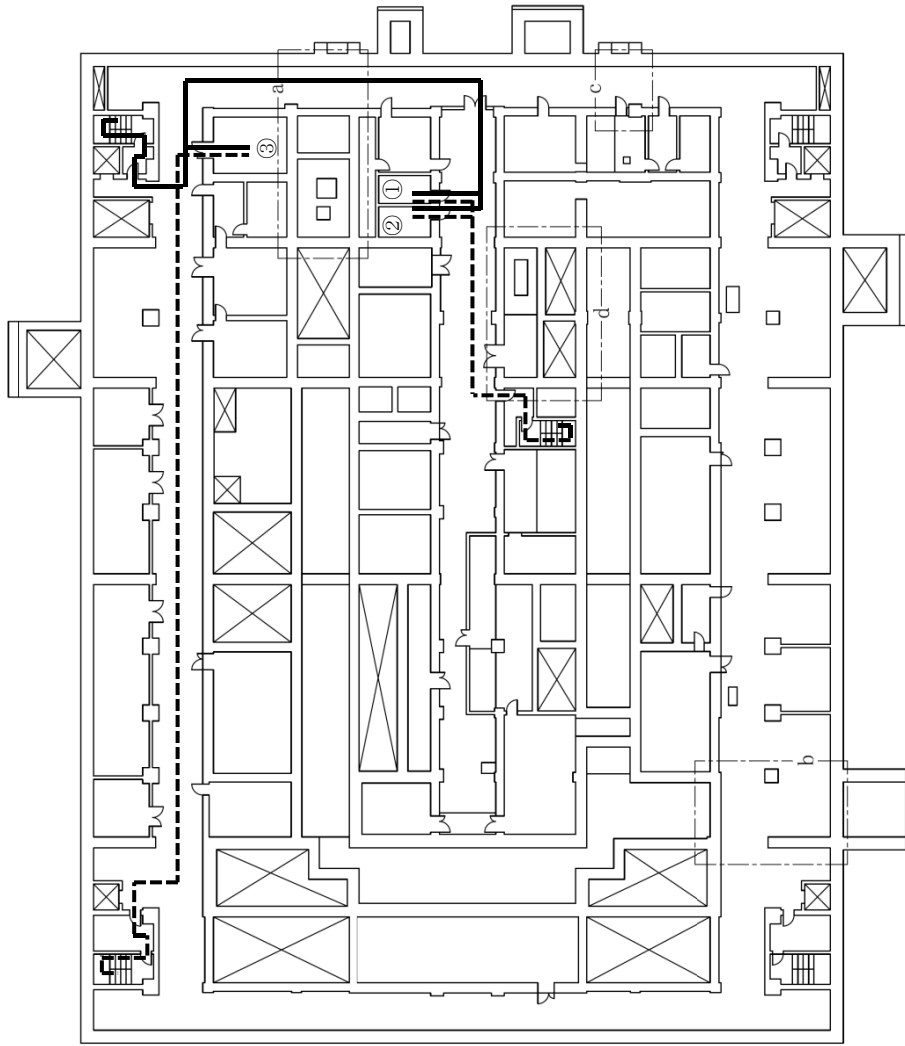
T.M.S.L.約+73,500

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
のアクセスルーフ 精製建屋（地上5階）

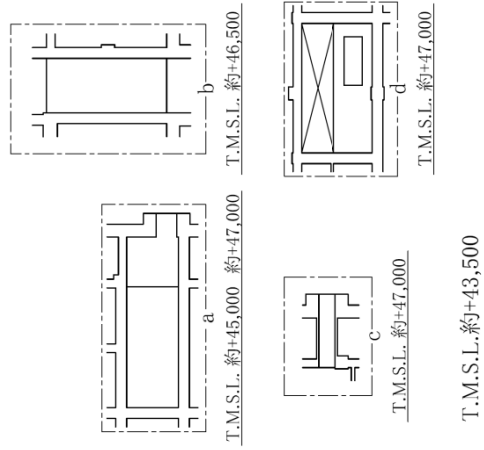
— : 敷設ルート 南1

- - - : 敷設ルート 南2

□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



対象貯槽	接続口 (給水口及び 排水口)
ブルトニウム濃縮液受槽	① 若しくは ②
リサイクル槽 希釈槽	
ブルトニウム濃縮液一時貯槽	③
ブルトニウム濃縮液計量槽	
ブルトニウム濃縮液中間貯槽	
ブルトニウム溶液受槽	③
油水分離槽	
ブルトニウム濃縮缶供給槽	
ブルトニウム溶液一時貯槽	
第1一時貯留処理槽	
第2一時貯留処理槽	
第3一時貯留処理槽	

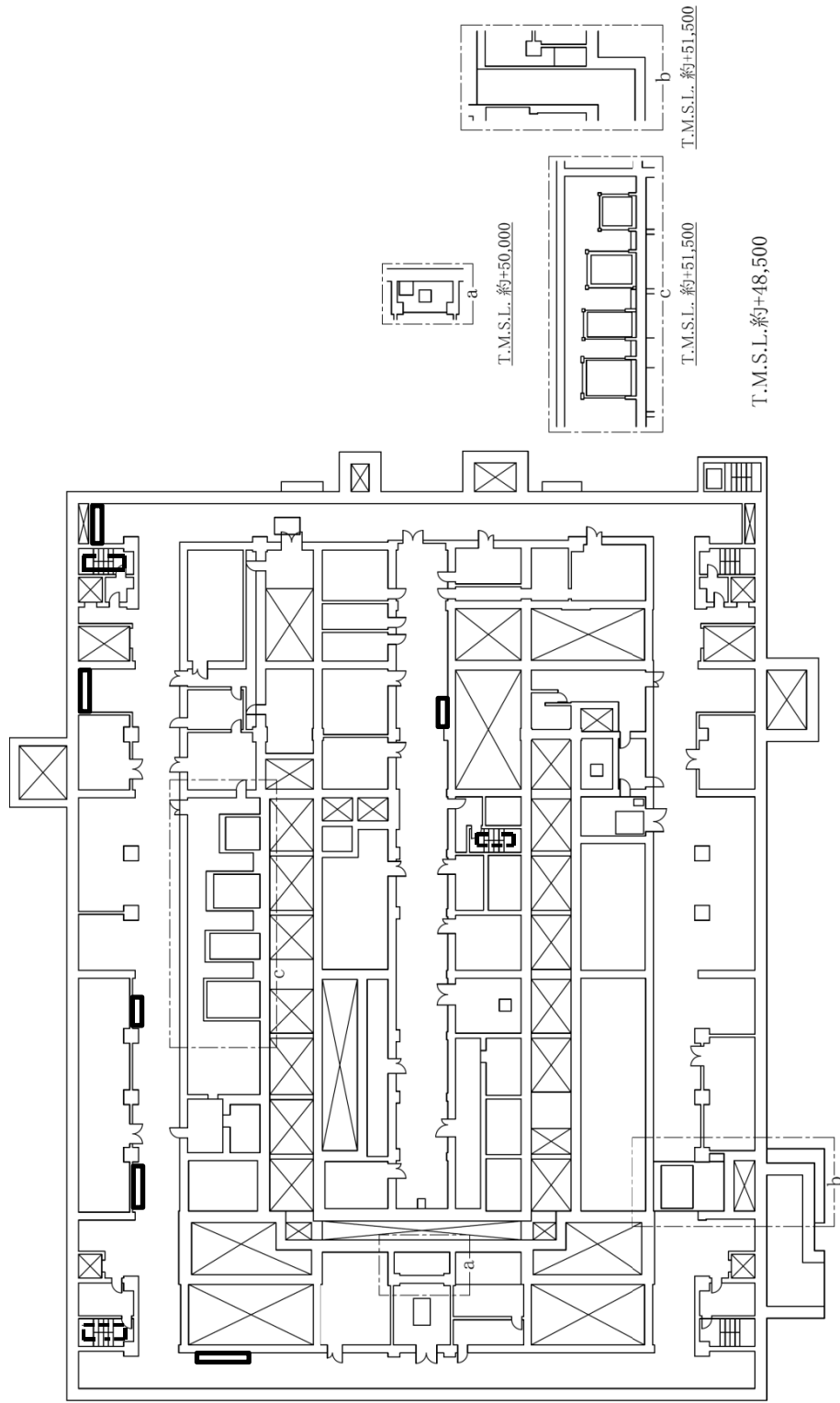


蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第1接続口）（地下2階）

— : 敷設ルート 南1

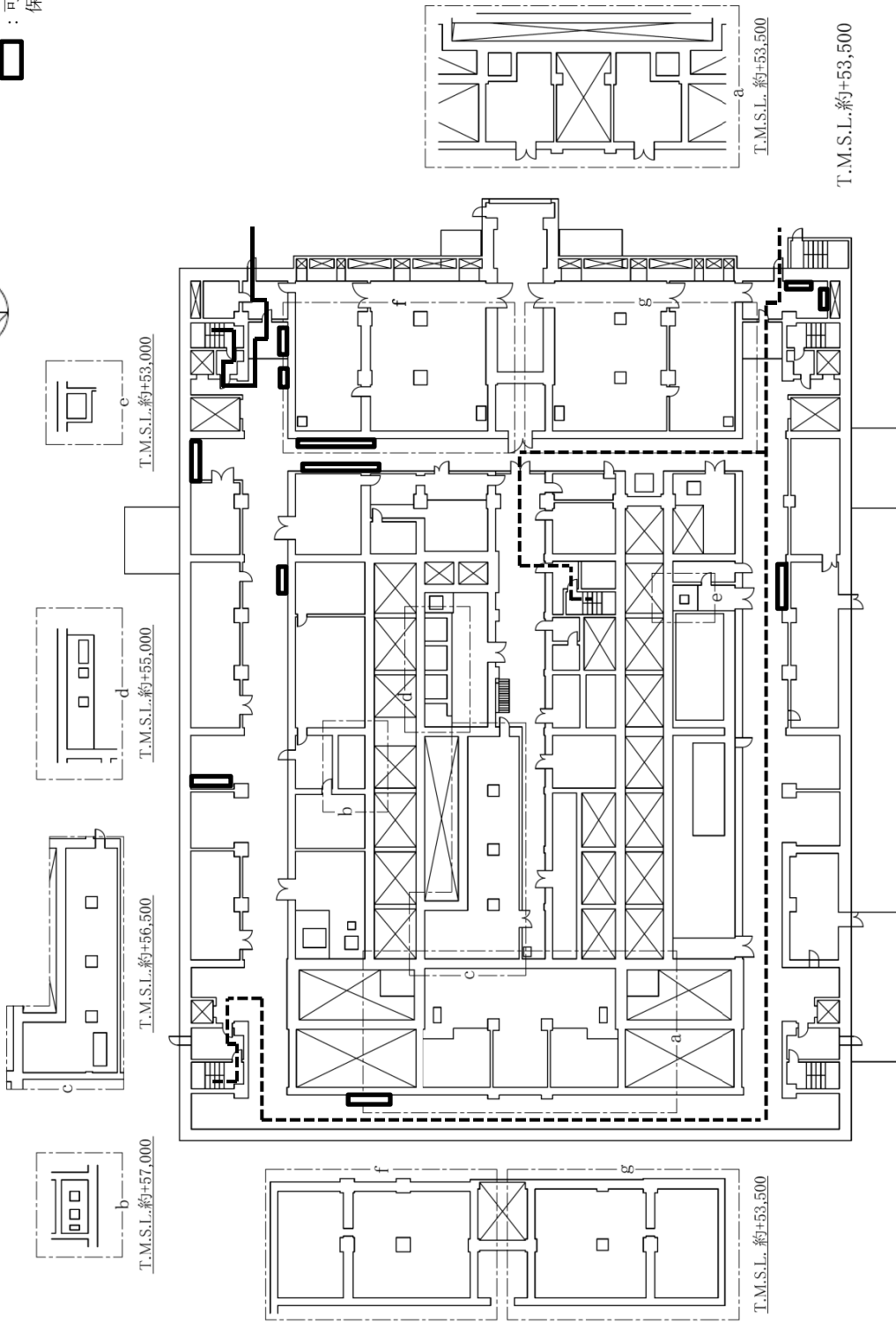
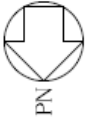
- - - : 敷設ルート 南2

□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第1接続口）（地下1階）

- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



T.M.S.L. 約+53,000

T.M.S.L. 約+55,000

T.M.S.L. 約+56,500

T.M.S.L. 約+57,000

T.M.S.L. 約+53,500

T.M.S.L. 約+53,500

T.M.S.L. 約+53,500

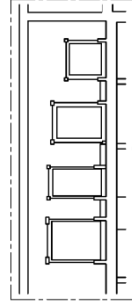
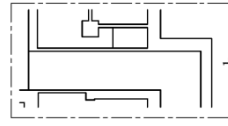
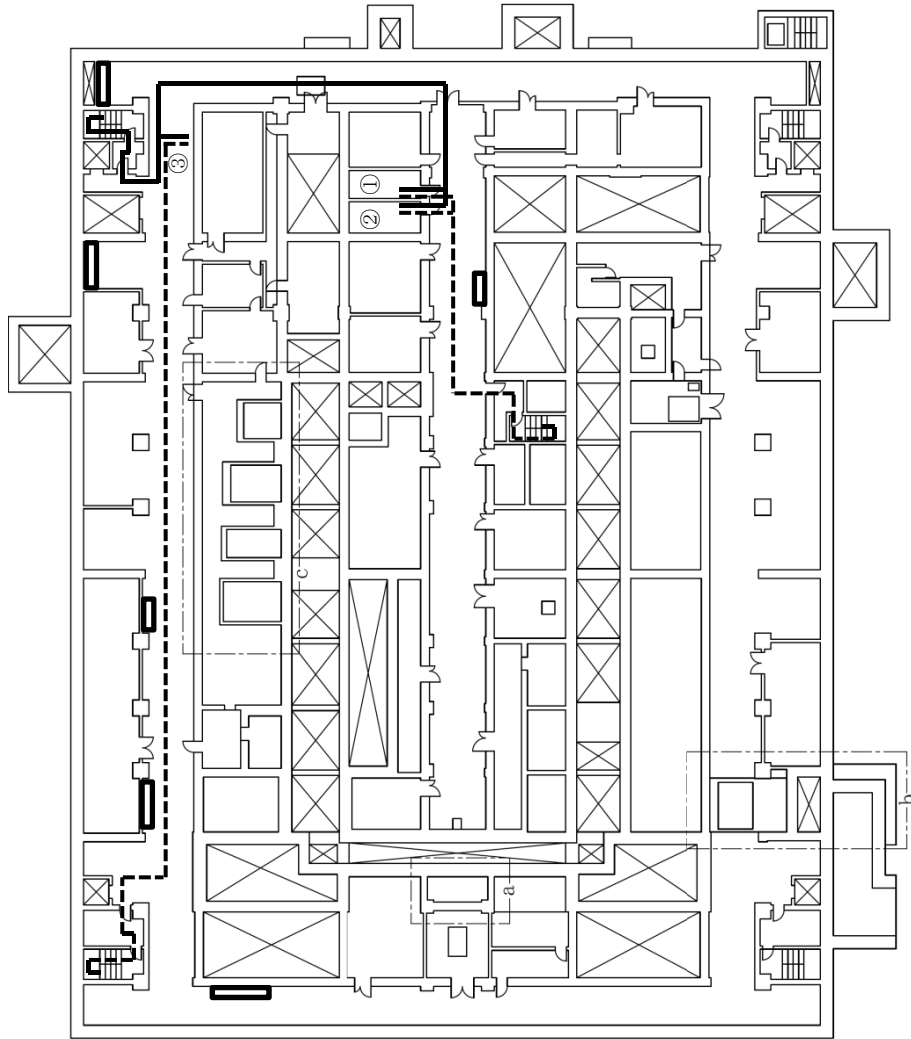
蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第1接続口）（地上1階）

- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2

□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



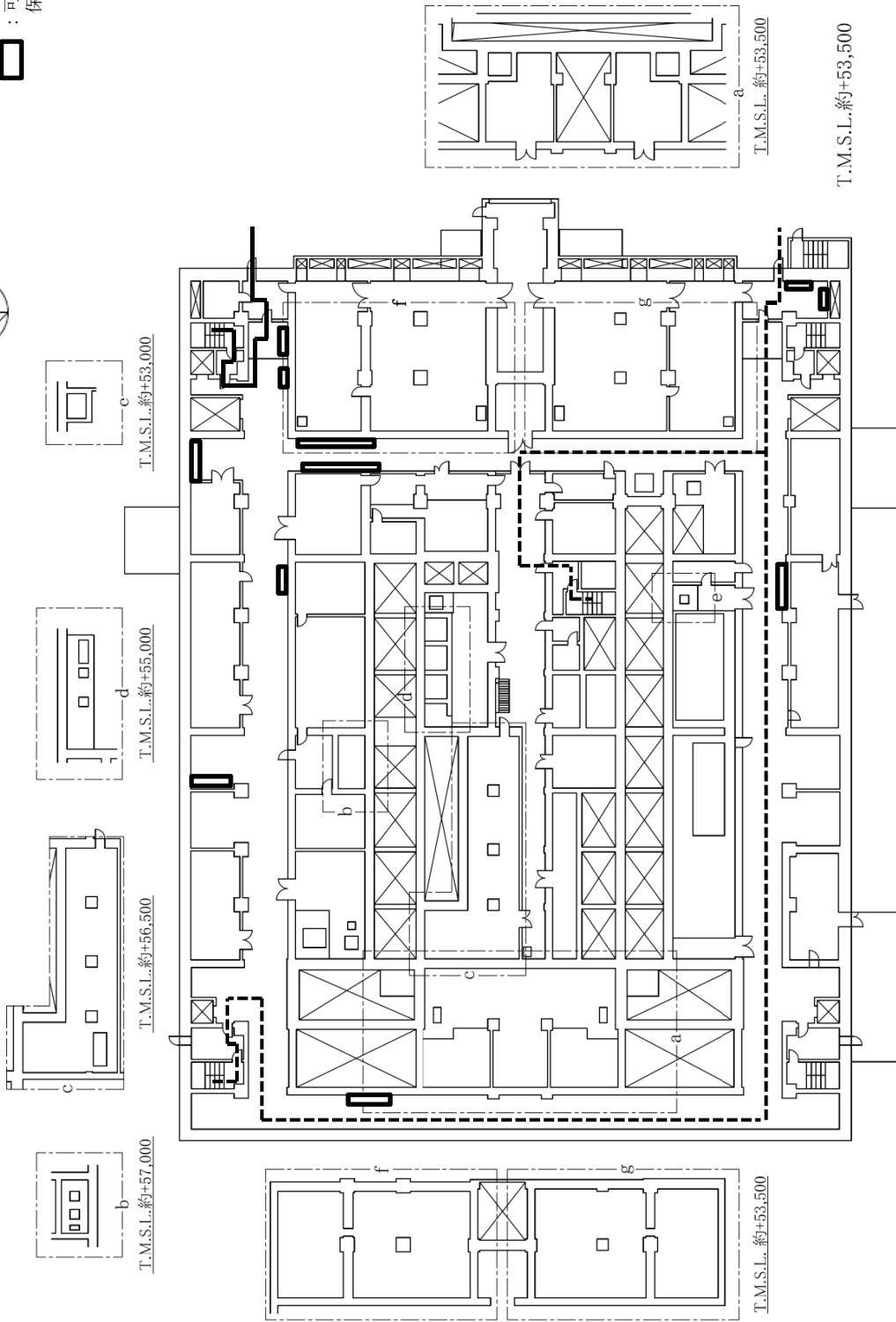
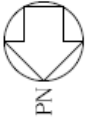
対象貯槽	接続口 (給水口及び 排水口)
ブルトニウム濃縮液受槽	① 若しくは ②
リサイクル槽	
希釈槽	
ブルトニウム濃縮液一時貯槽	③
ブルトニウム濃縮液計量槽	
ブルトニウム濃縮液中間貯槽	
ブルトニウム溶液受槽	
油水分離槽	
ブルトニウム濃縮液供給槽	③
ブルトニウム溶液一時貯槽	
第1一時貯留処理槽	
第2一時貯留処理槽	③
第3一時貯留処理槽	



T.M.S.L. 約+48,500

蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第2接続口）（地下1階）

- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

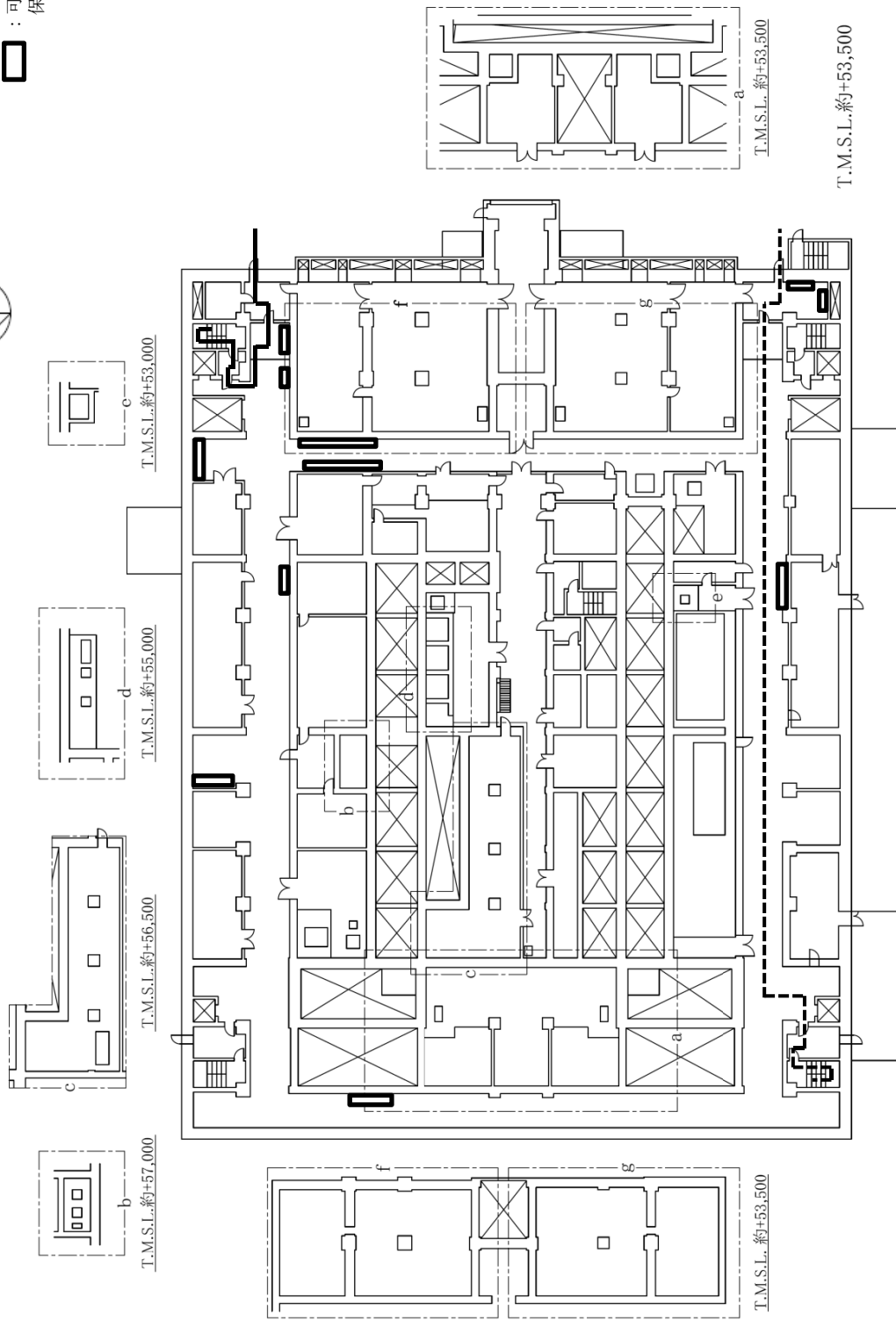
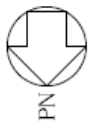


蒸発乾固の発生防止対策（内部ループへの通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第2接続口）（地上1階）

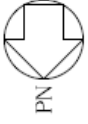
— : 敷設ルート 南1

- - - : 敷設ルート 南2

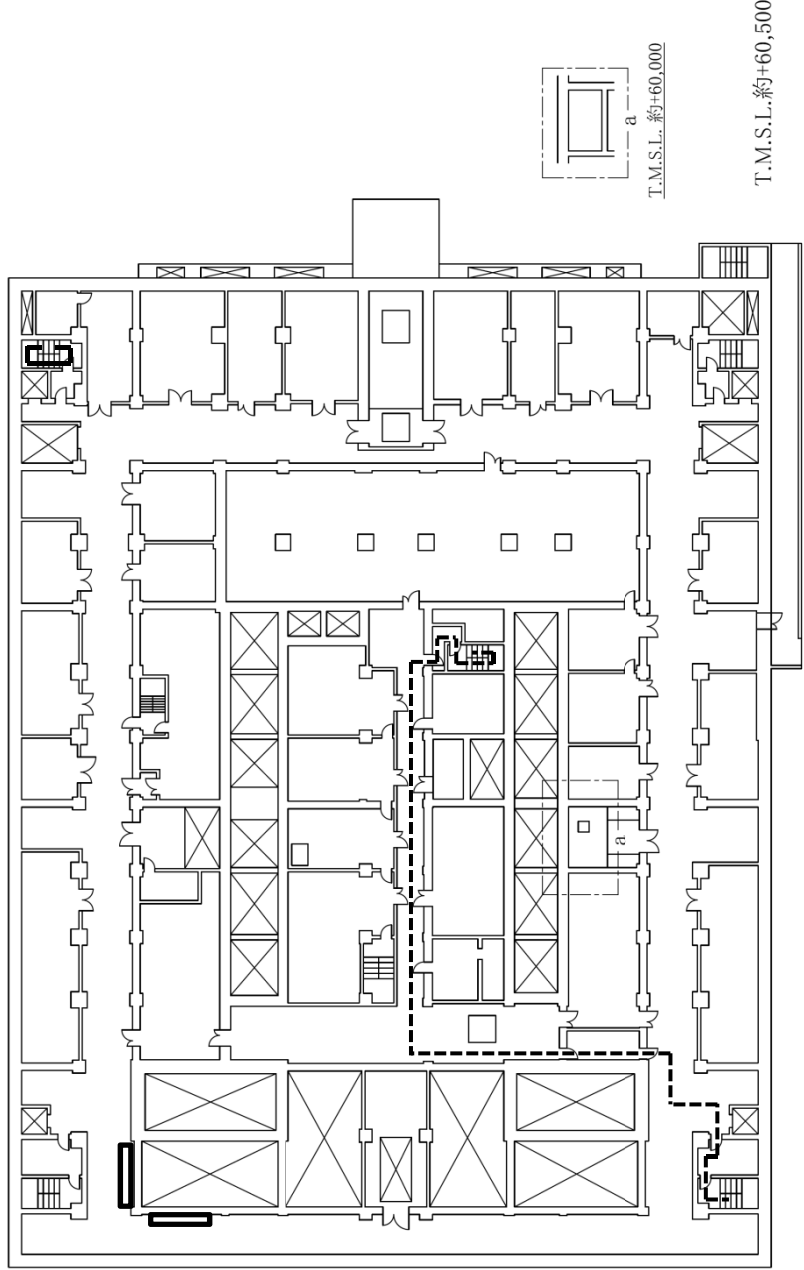
□ : 可搬型重大事故等対応処設備
保管場所



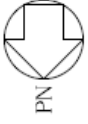
蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第1接続口）（地上1階）



- : 敷設ルート 南 1
- - - : 敷設ルート 南 2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



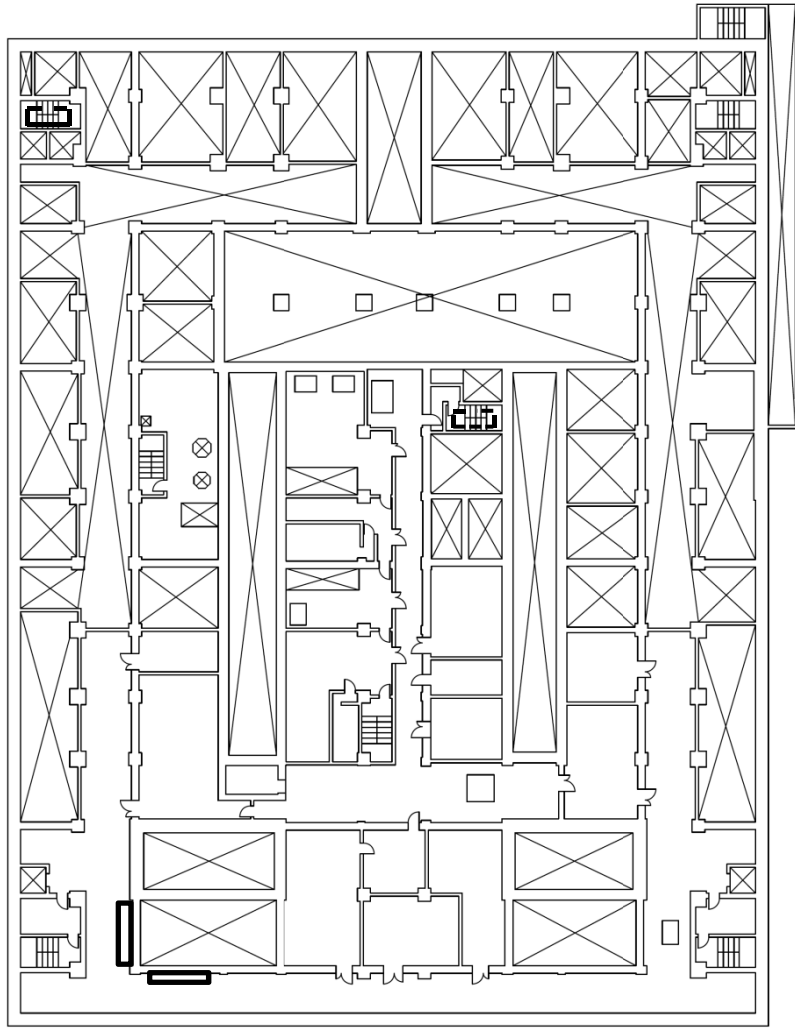
蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第1接続口）（地上2階）



— : 敷設ルート 南1

- - - : 敷設ルート 南2

□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

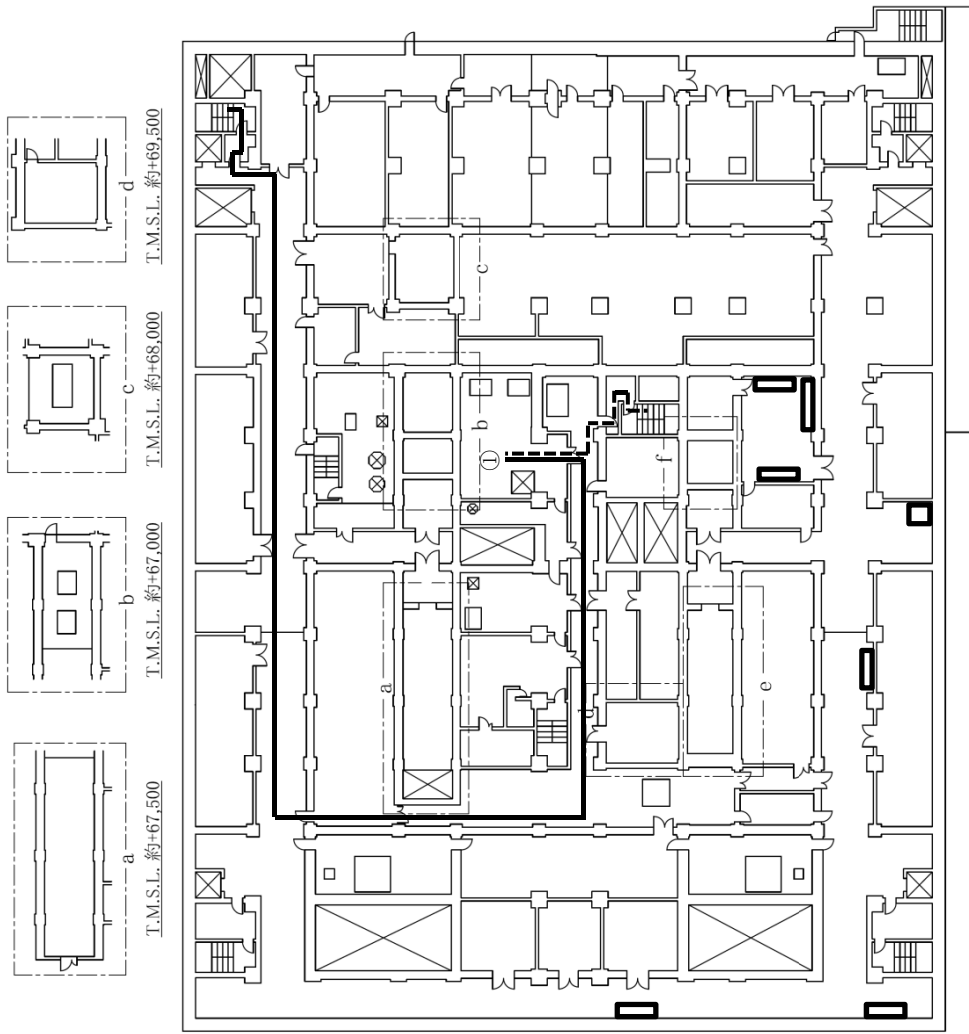


T.M.S.L.約+64,000

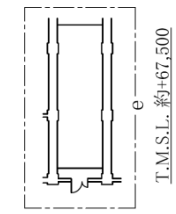
蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第1接続口）（地上3階）

— : 敷設ルート 南1
 - - - : 敷設ルート 南2

□ : 可搬型重大事故等対処設備
 保管場所



対象貯槽	接続口
ブルトニウム濃縮液受槽	①
リサイクル槽	
希釈槽	
ブルトニウム濃縮液一時貯槽	
ブルトニウム濃縮液計量槽	
ブルトニウム濃縮液中間貯槽	
ブルトニウム溶液受槽	
油水分離槽	
ブルトニウム濃縮液供給槽	
ブルトニウム溶液一時貯槽	
第1一時貯留処理槽	
第2一時貯留処理槽	
第3一時貯留処理槽	



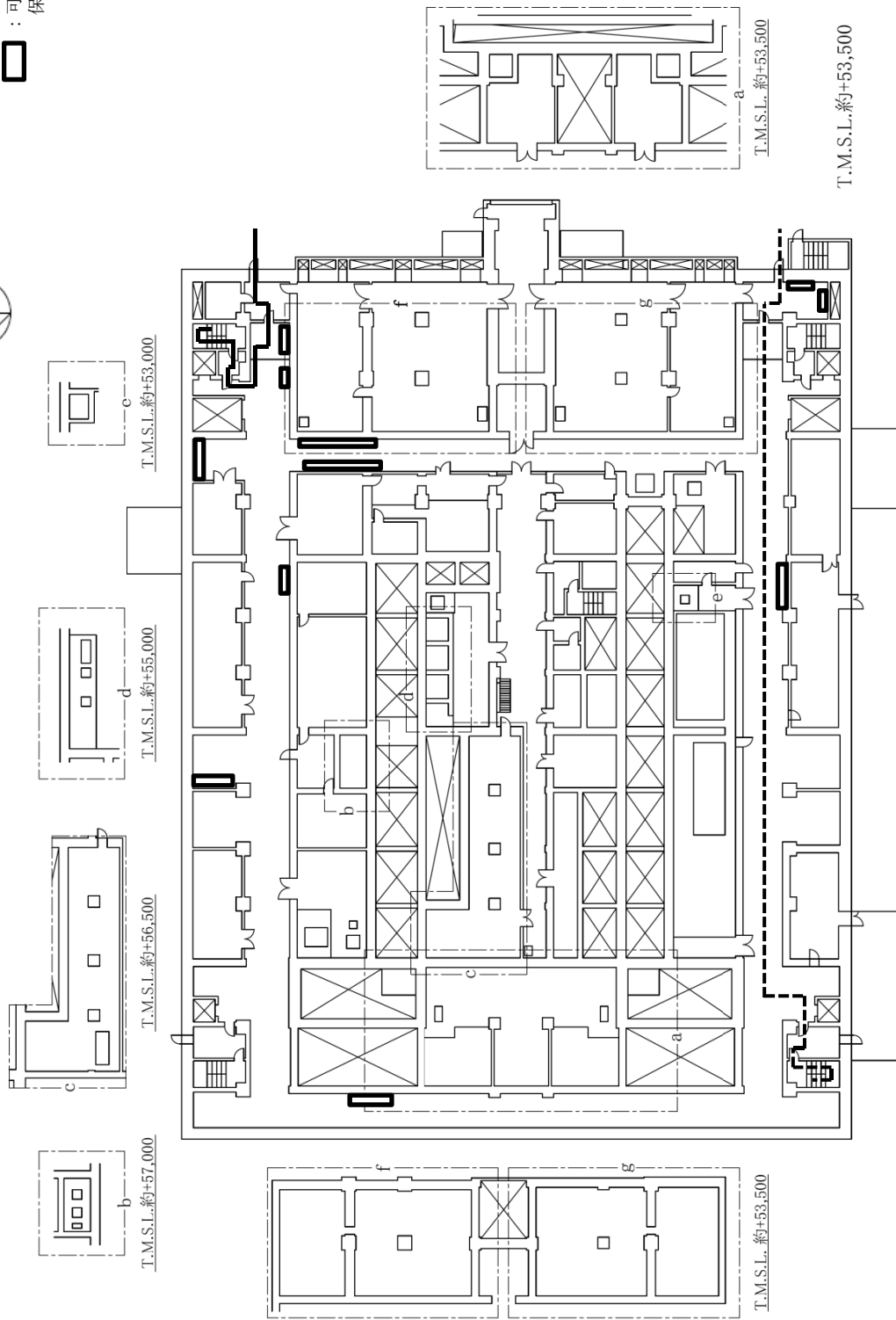
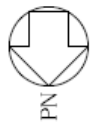
T.M.S.L. 約+67,500
 T.M.S.L. 約+67,000

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
 精製建屋（第1接続口）（地上4階）

— : 敷設ルート 南1

- - - : 敷設ルート 南2

□ : 可搬型重大事故等対応処設備
保管場所



T.M.S.L. 約+53,000

T.M.S.L. 約+55,000

T.M.S.L. 約+56,500

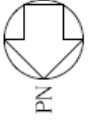
T.M.S.L. 約+57,000

T.M.S.L. 約+53,500

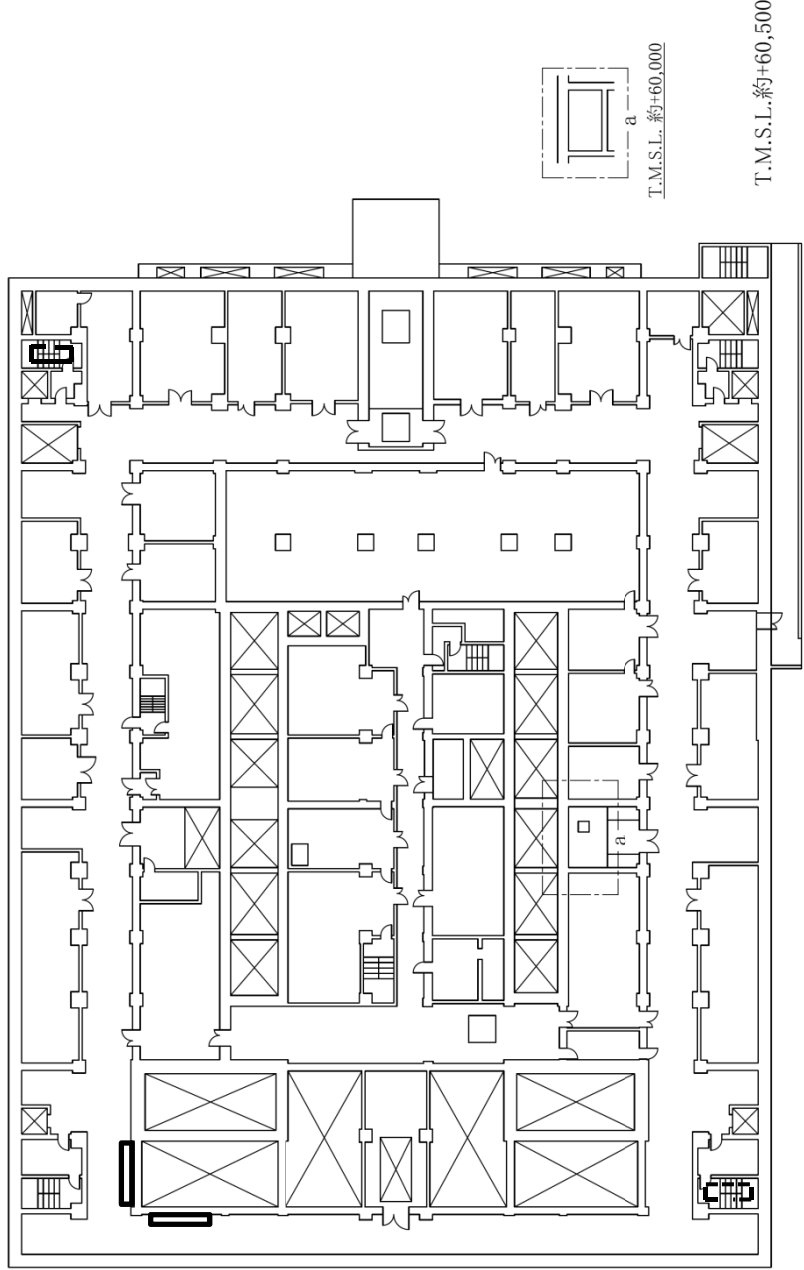
T.M.S.L. 約+53,500

T.M.S.L. 約+53,500

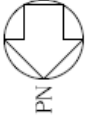
蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第2接続口）（地上1階）



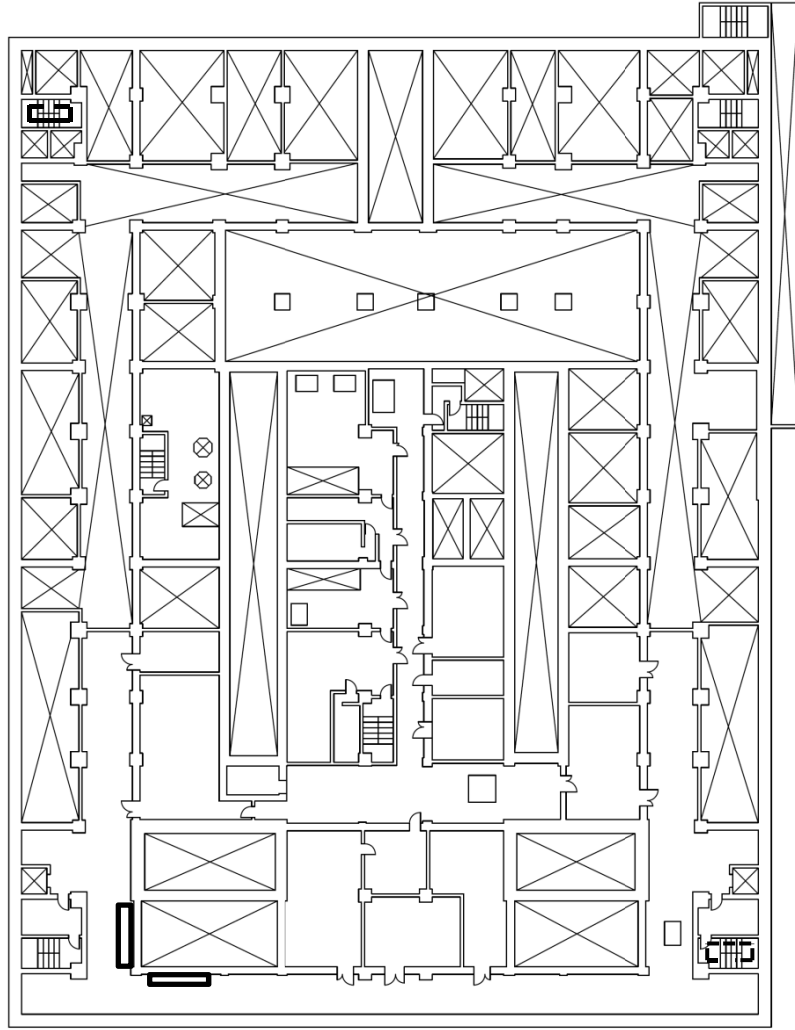
- : 敷設ルート 南 1
- - - : 敷設ルート 南 2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第2接続口）（地上2階）



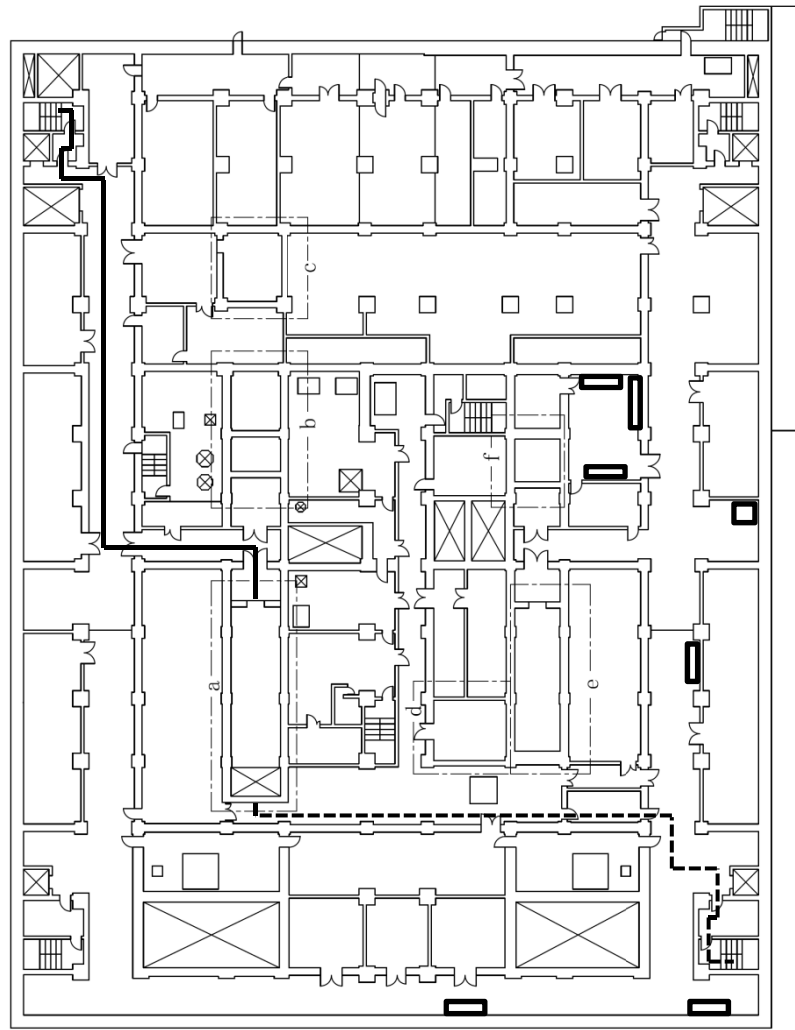
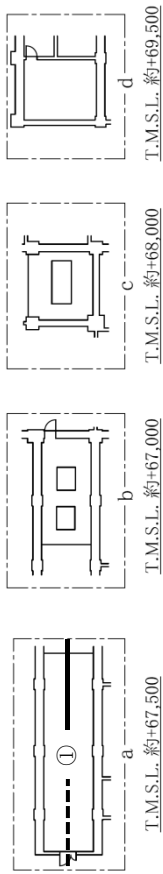
- : 敷設ルート 南 1
- - - : 敷設ルート 南 2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



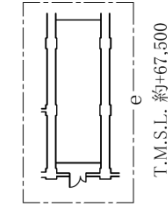
T.M.S.L.約+64,000

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第2接続口）（地上3階）

- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

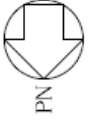


対象貯槽	接続口
ブルトニウム濃縮液受槽	①
リサイクル槽	
希釈槽	
ブルトニウム濃縮液一時貯槽	
ブルトニウム濃縮液計量槽	
ブルトニウム濃縮液中間貯槽	
ブルトニウム溶液受槽	
油水分離槽	
ブルトニウム濃縮缶供給槽	
ブルトニウム溶液一時貯槽	
第1一時貯留処理槽	
第2一時貯留処理槽	
第3一時貯留処理槽	



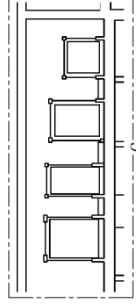
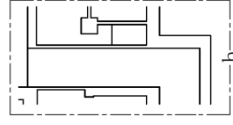
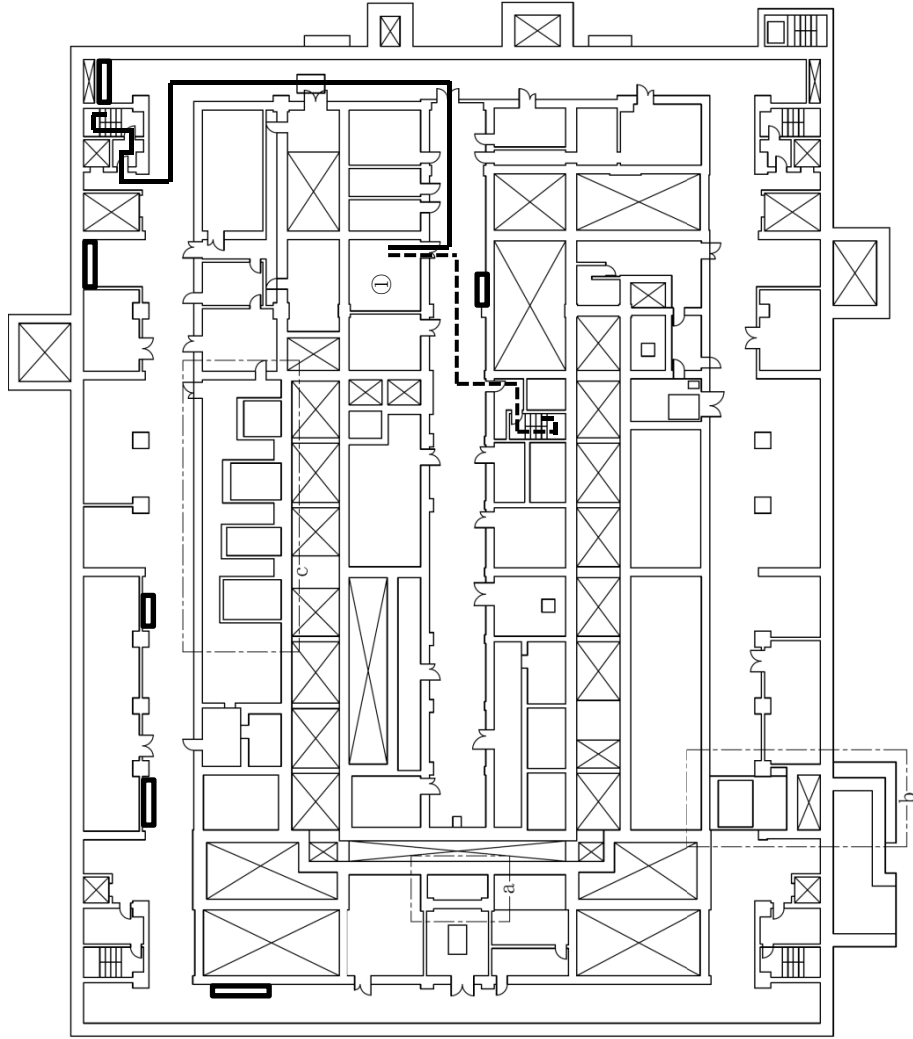
T.M.S.L.約+65,500

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第2接続口）（地上4階）



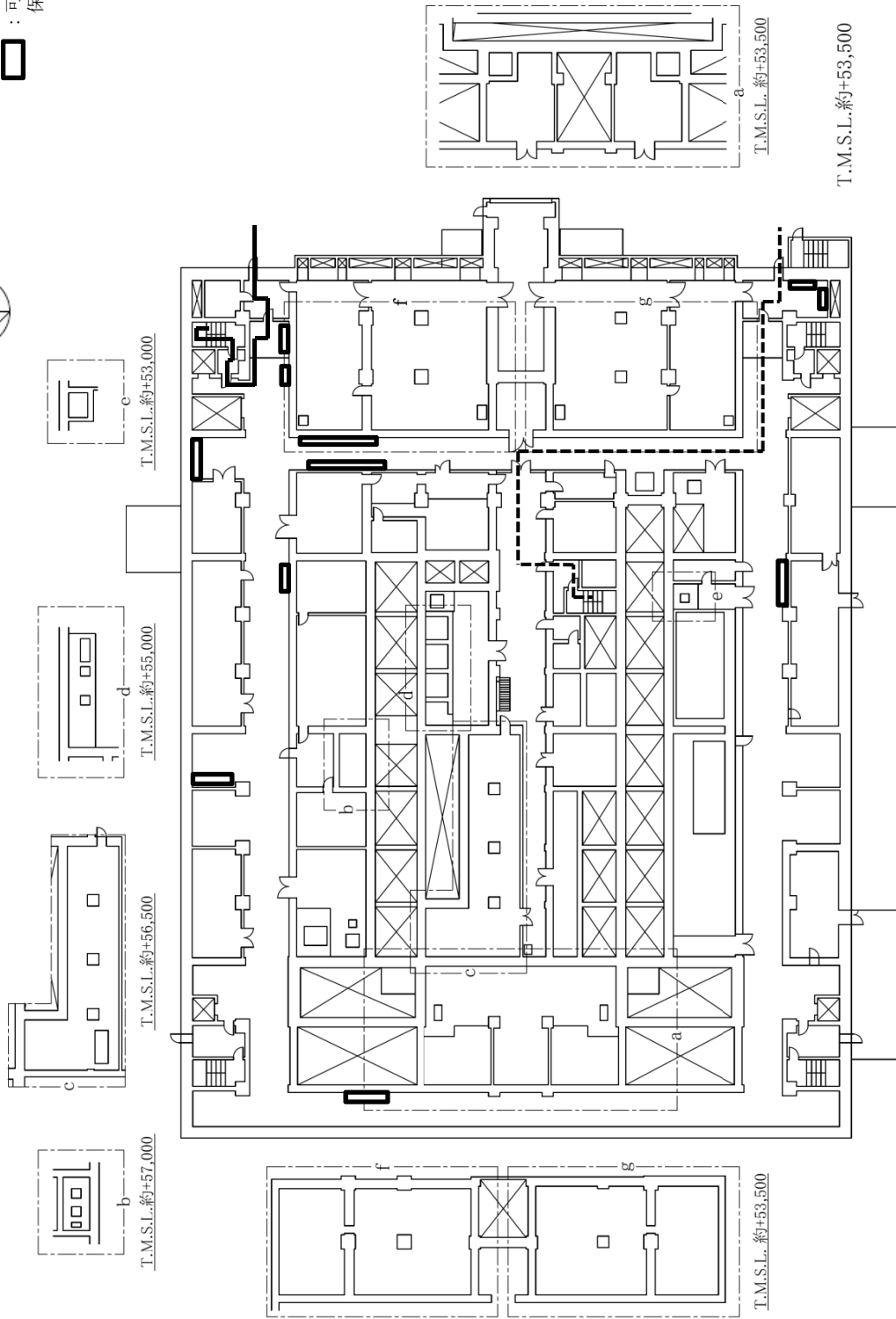
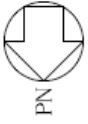
- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

対象貯槽	接続口
ブルトニウム濃縮液受槽	
リサイクル槽	
希釈槽	
ブルトニウム濃縮液一時貯槽	
ブルトニウム濃縮液計量槽	
ブルトニウム濃縮液中間貯槽	
ブルトニウム溶液受槽	①
油水分離槽	
ブルトニウム濃縮缶供給槽	
ブルトニウム溶液一時貯槽	
第1一時貯留処理槽	
第2一時貯留処理槽	
第3一時貯留処理槽	

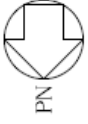


蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第3接続口）（地下1階）

- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応処設備
保管場所

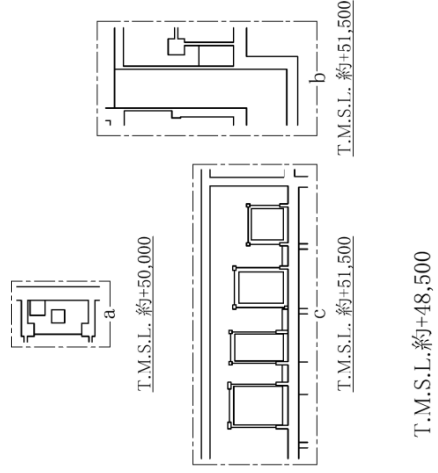
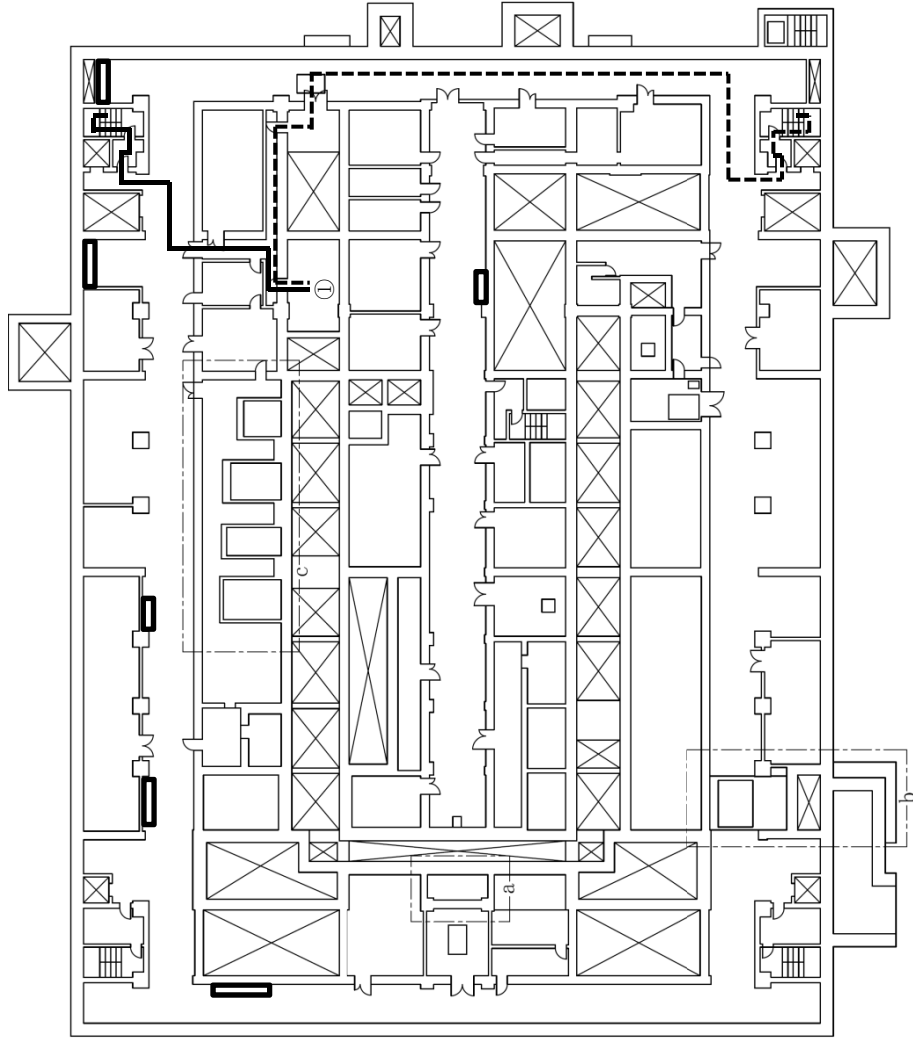


蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第3接続口）（地上1階）



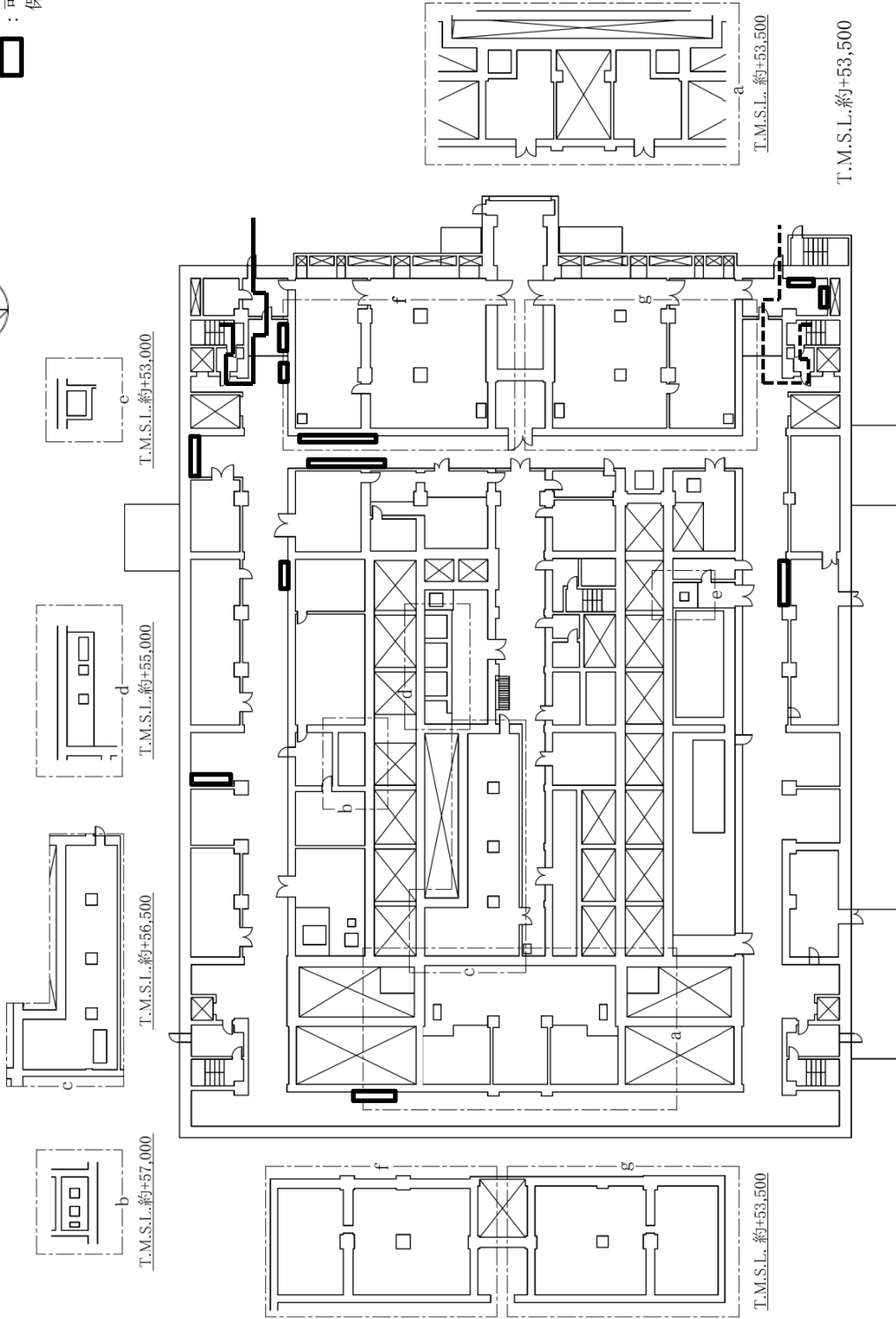
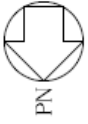
- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

対象貯槽	接続口
ブルトニウム濃縮液受槽	①
リサイクル槽	
希釈槽	
ブルトニウム濃縮液一時貯槽	
ブルトニウム濃縮液計量槽	
ブルトニウム濃縮液中間貯槽	
ブルトニウム溶液受槽	
油水分離槽	
ブルトニウム濃縮液供給槽	
ブルトニウム溶液一時貯槽	
第1一時貯留処理槽	
第2一時貯留処理槽	
第3一時貯留処理槽	



蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第4接続口）（地下1階）

- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



T.M.S.L. 約+53,000

T.M.S.L. 約+55,000

T.M.S.L. 約+56,500

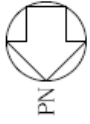
T.M.S.L. 約+57,000

T.M.S.L. 約+53,500

T.M.S.L. 約+53,500

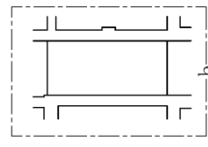
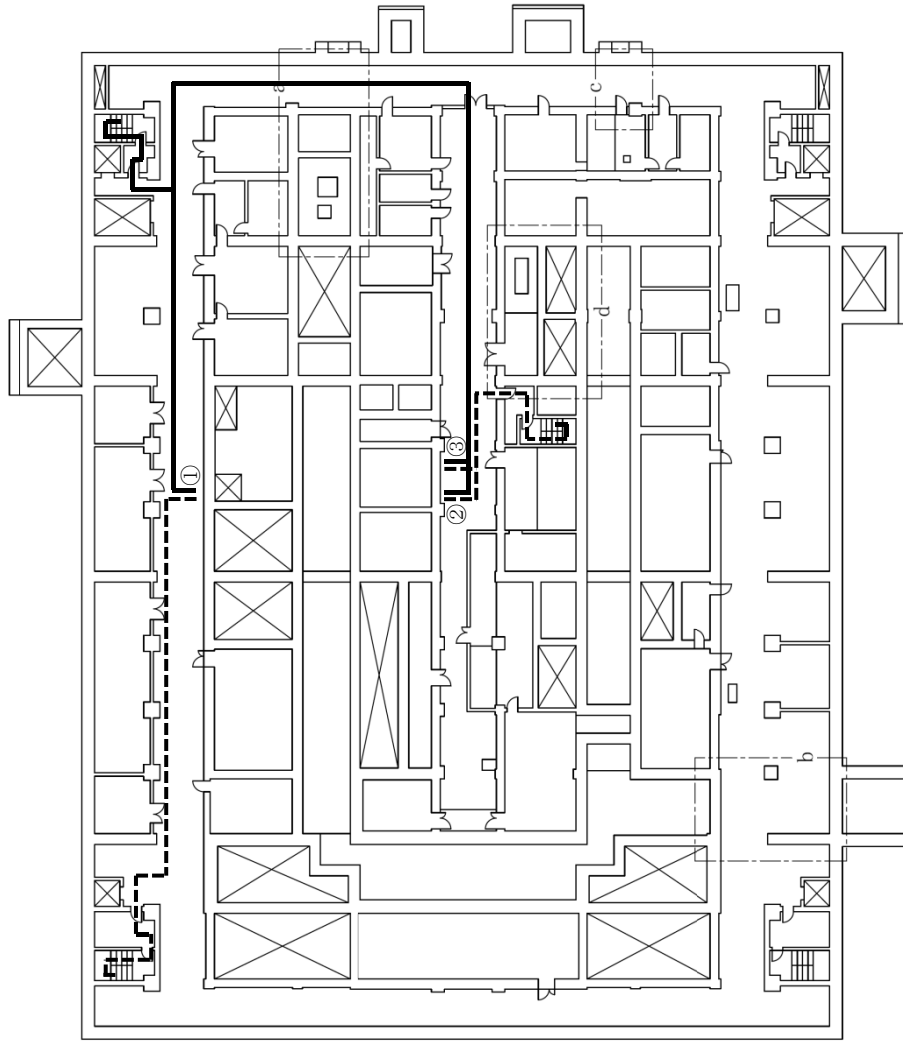
T.M.S.L. 約+53,500

蒸発乾固の拡大防止対策（貯槽等への注水）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第4接続口）（地上1階）

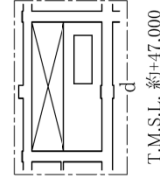


- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応処設備
保管場所

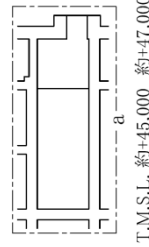
対象貯槽	接続口 (給水口及び 排水口)
第3一時貯留処理槽	①
プルトリウム溶液受槽	②
プルトリウム濃縮缶供給槽	③



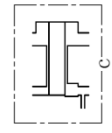
T.M.S.L. 約+46,500



T.M.S.L. 約+47,000



T.M.S.L. 約+45,000 約+47,000



T.M.S.L. 約+47,000

T.M.S.L. 約+43,500

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第1接続口）（地下2階）

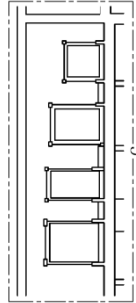
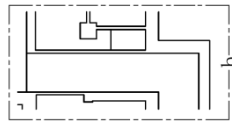
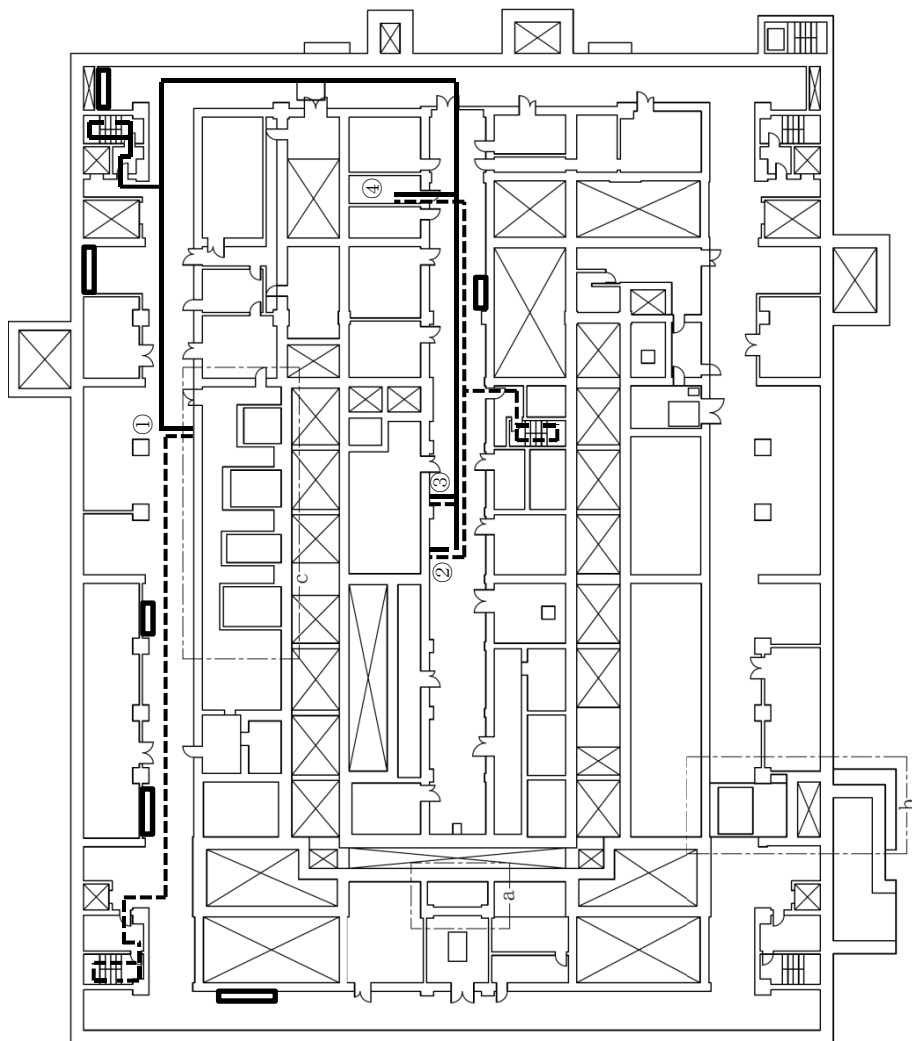
— : 敷設ルート 南1

- - - : 敷設ルート 南2

□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



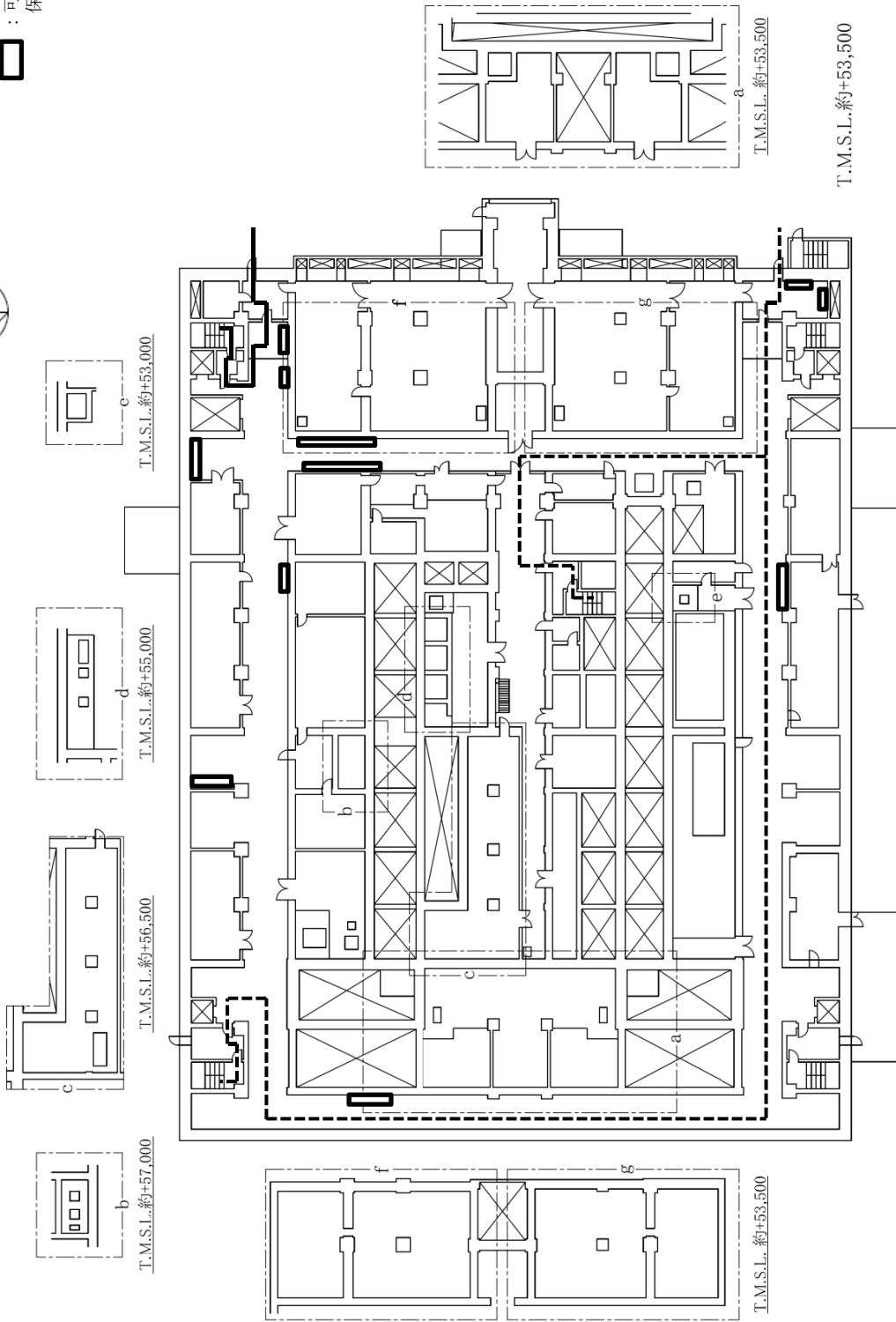
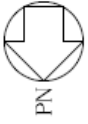
対象貯槽	接続口 (給水口及び 排水口)
第1一時貯留処理槽	①
第2一時貯留処理槽	②
フルトニウム溶液一時受槽 油水分離槽	③
フルトニウム濃縮液受槽 リサイクル槽 希釈槽	④
フルトニウム濃縮液一時貯槽	
フルトニウム濃縮液計量槽	
フルトニウム濃縮液中間貯槽	



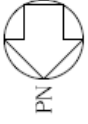
T.M.S.L. 約+48,500

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第1接続口）（地下1階）

- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

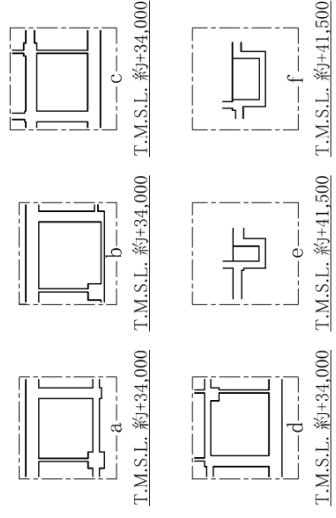
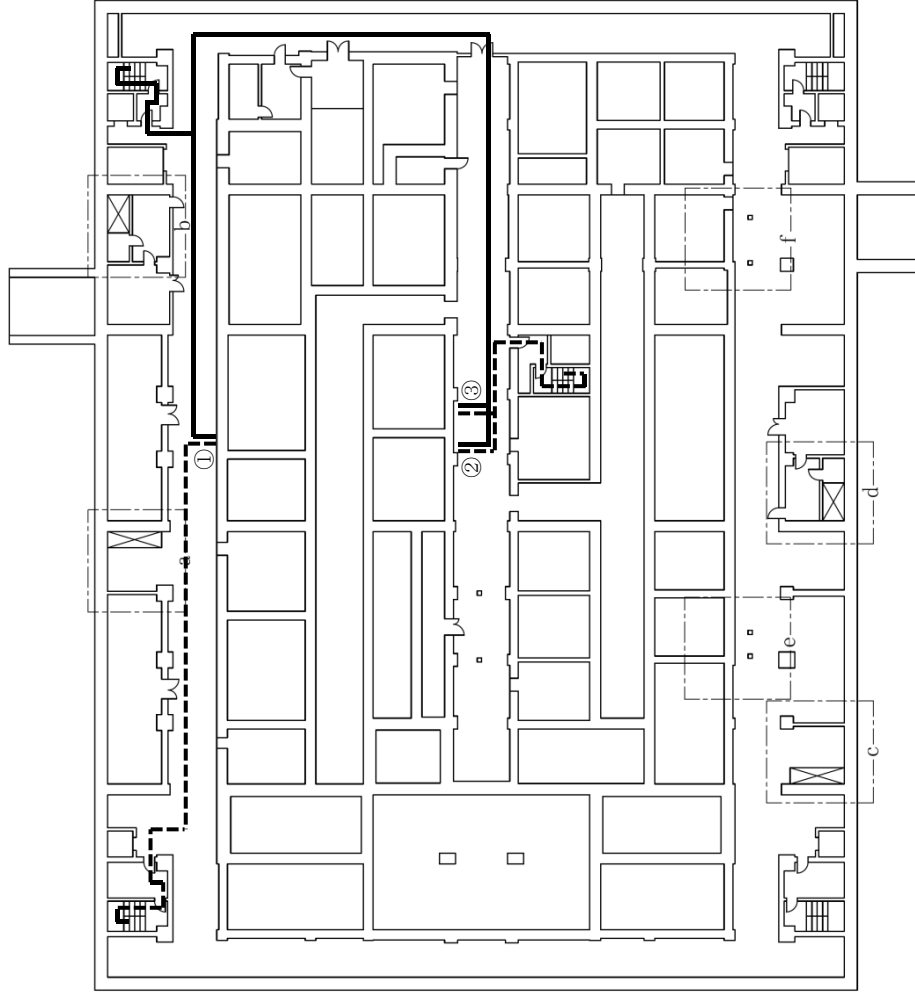


蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第1接続口）（地上1階）



- : 敷設ルート 南 1
- - - : 敷設ルート 南 2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

対象貯槽	接続口 (給水口及び 排水口)
第3一時貯留処理槽	①
プルトニウム溶液受槽	②
プルトニウム濃縮缶供給槽	③

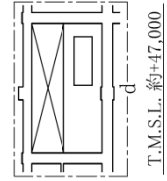
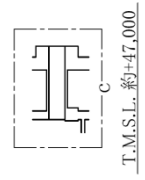
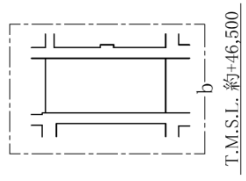
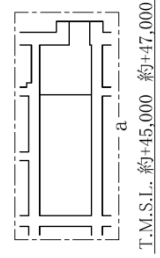
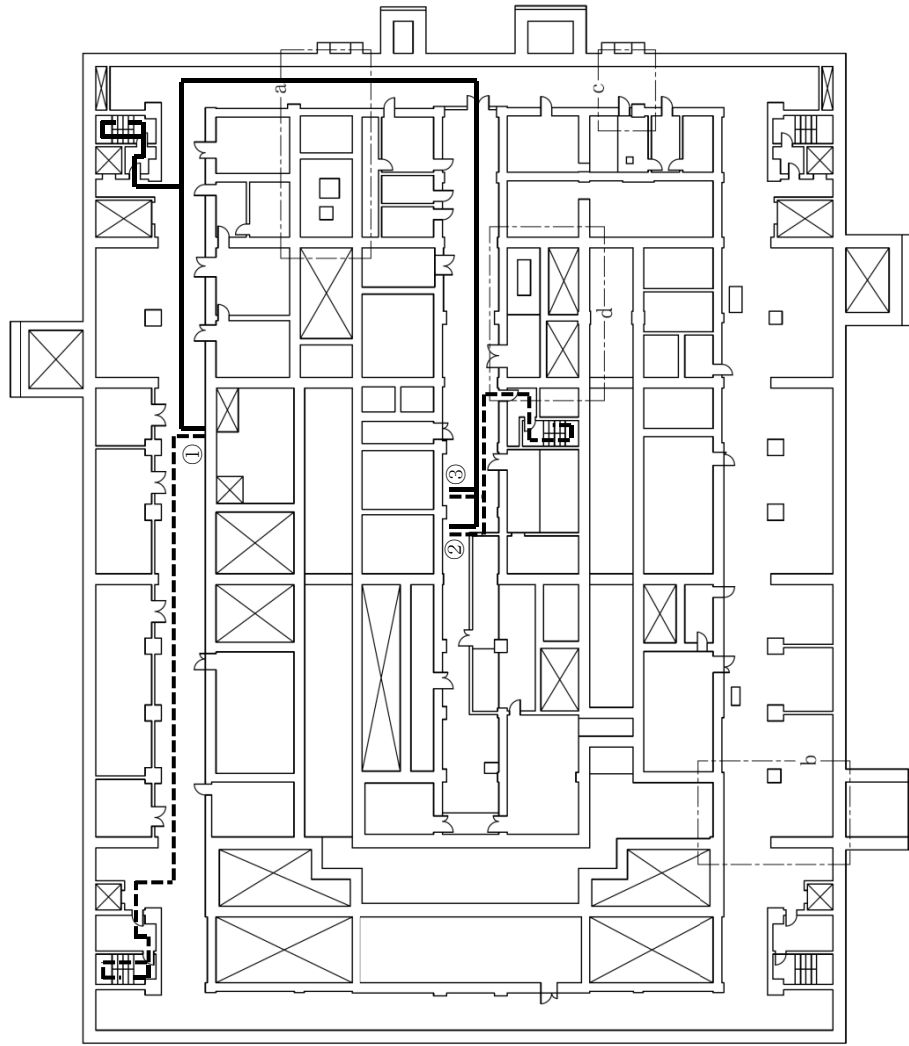


蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第2接続口）（地下3階）



- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

対象貯槽	接続口 (給水口及び 排水口)
第1一時貯留処理槽	①
第2一時貯留処理槽	②
ブルトニウム溶液一時受槽 油水分離槽	③



T.M.S.L. 約+43,500

蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第2接続口）（地下2階）

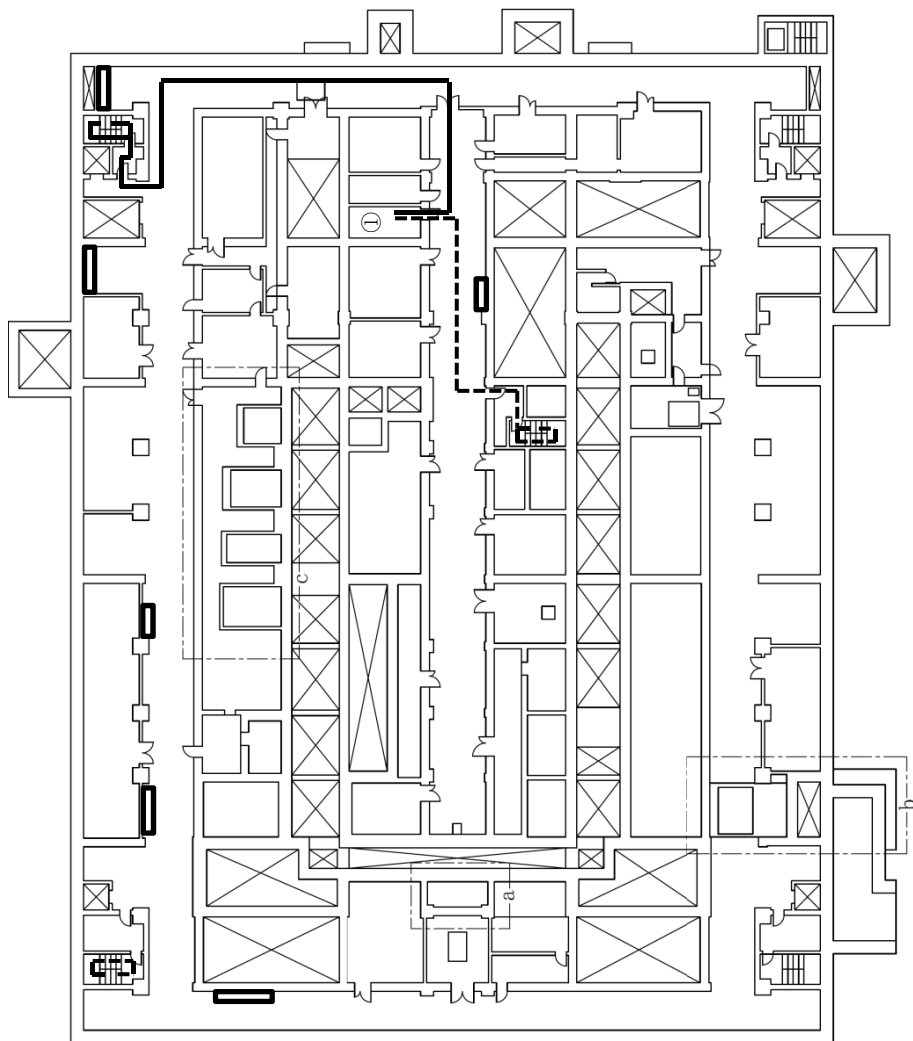
— : 敷設ルート 南1

- - - : 敷設ルート 南2

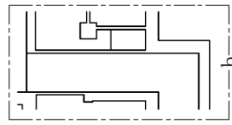
□ : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



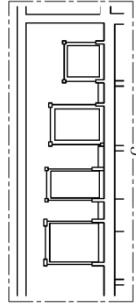
対象貯槽	接続口 (給水口及び 排水口)
フルトニウム濃縮液受槽	①
リサイクル槽	
希釈槽	
フルトニウム濃縮液一時貯槽	
フルトニウム濃縮液計量槽	
フルトニウム濃縮液中間貯槽	



T.M.S.L. 約+50,000



T.M.S.L. 約+51,500

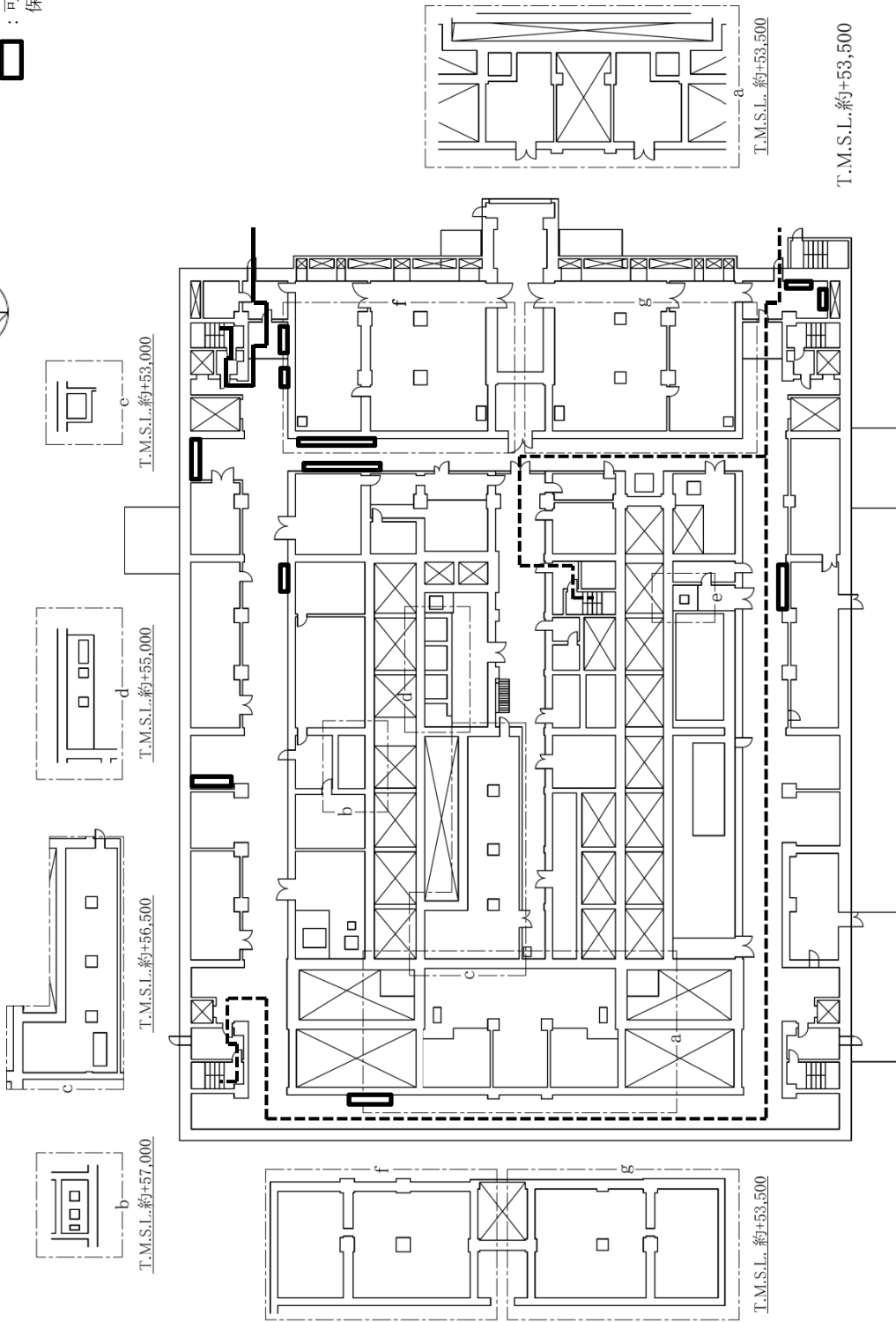
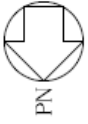


T.M.S.L. 約+51,500

T.M.S.L. 約+48,500

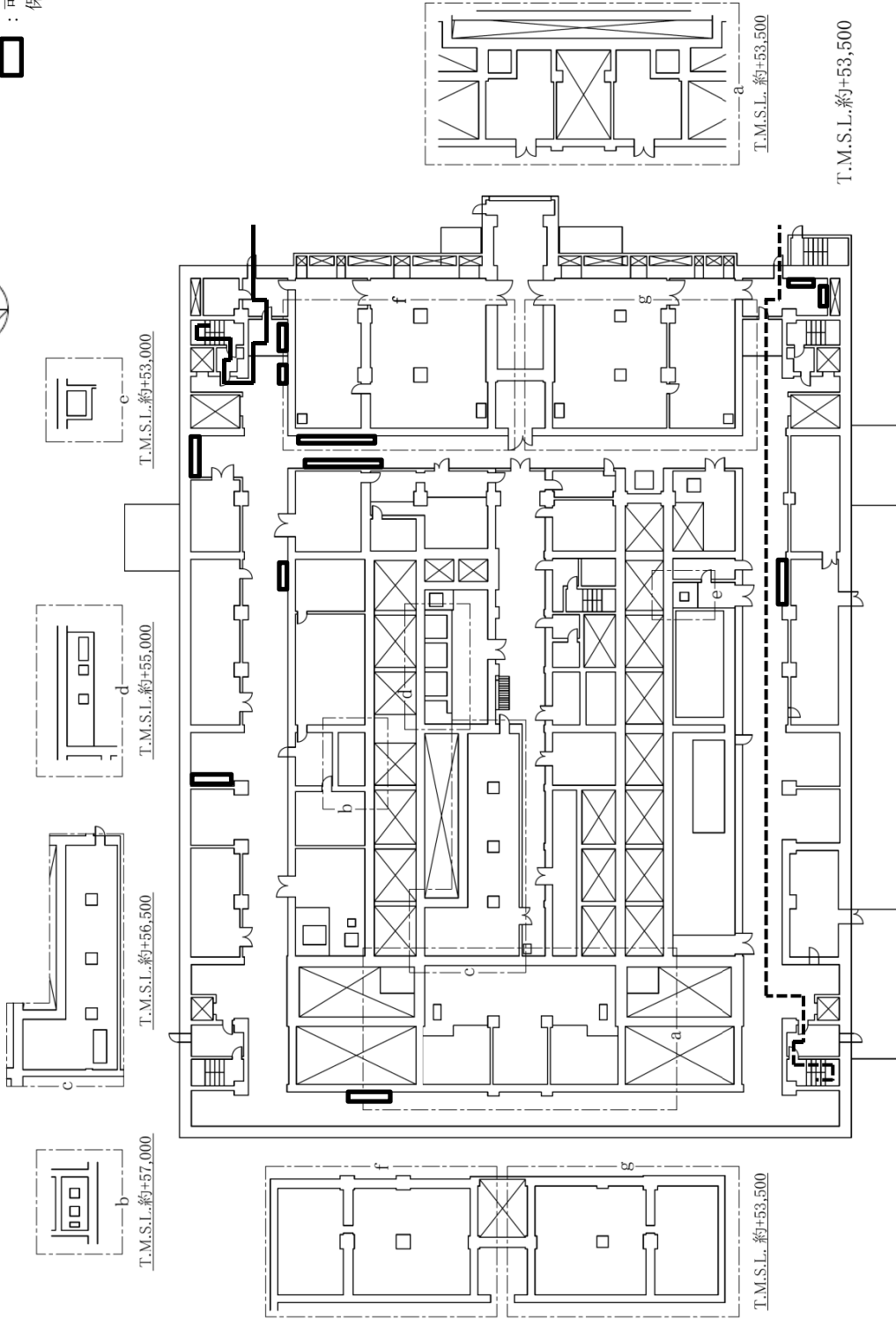
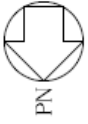
蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第2接続口）（地下1階）

- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

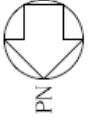


蒸発乾固の拡大防止対策（冷却コイル等への通水による冷却）の建屋内ホース敷設ルート
精製建屋（第2接続口）（地上1階）

- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応処設備
保管場所

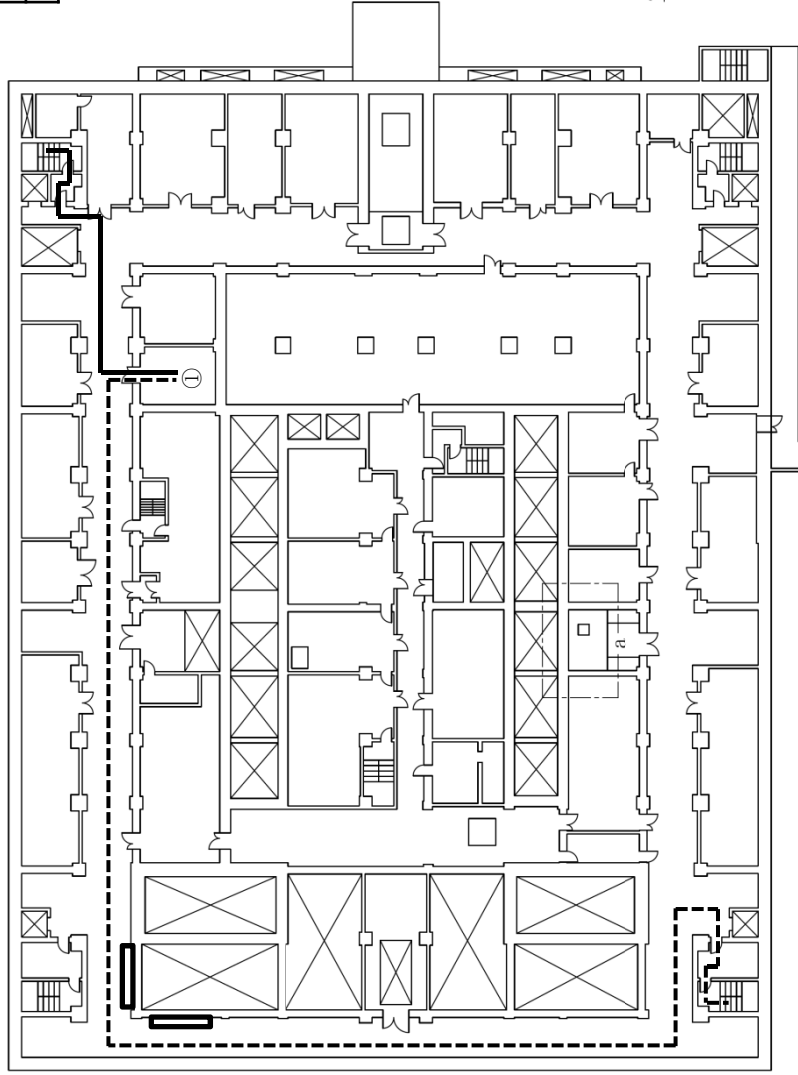


蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
の建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水） 精製建屋（第1接続口）（地上1階）



- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所

対象機器	接続口 (給水口及び 排水口)
凝縮器	①

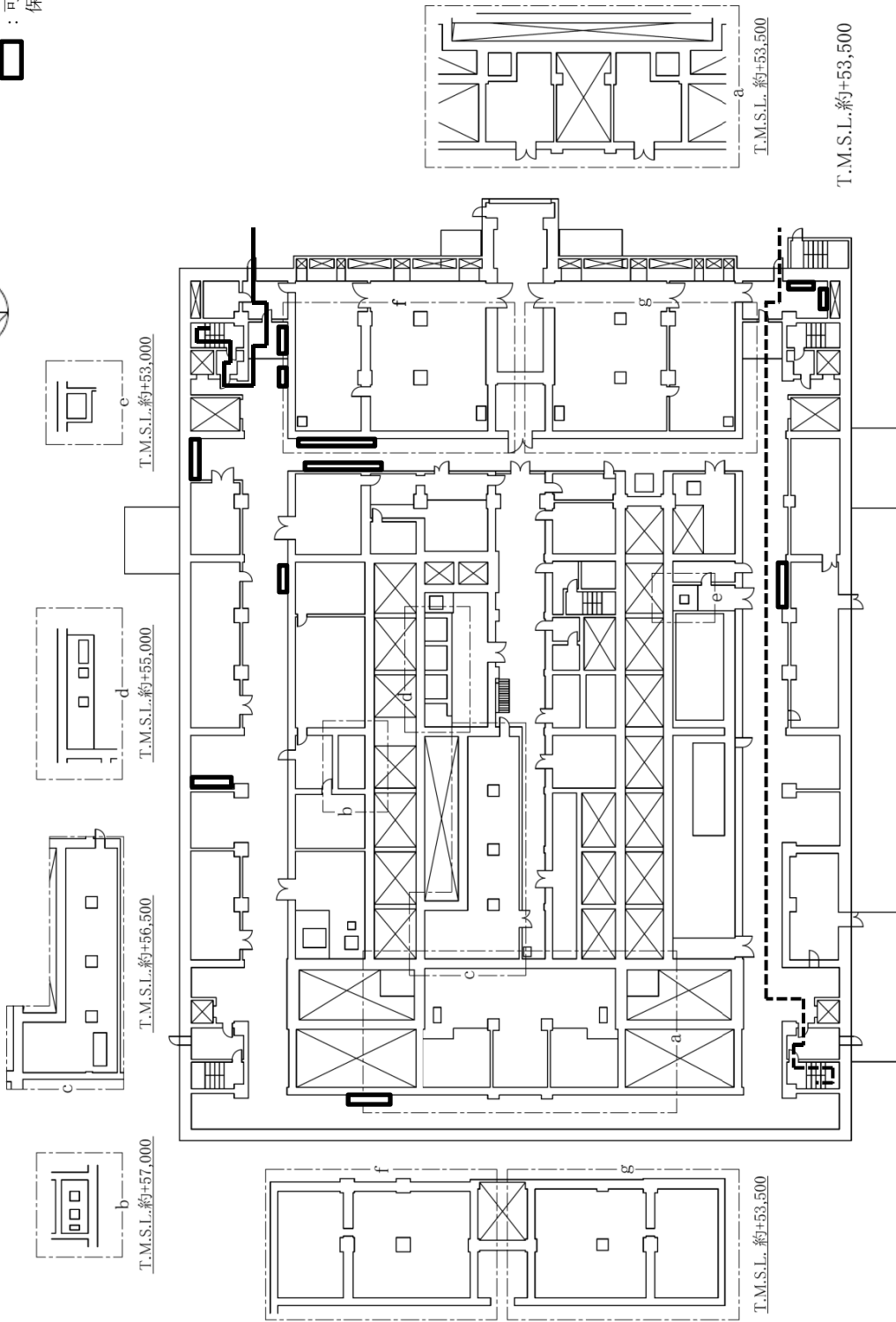
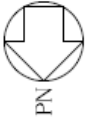


T.M.S.L. 約+60,000

T.M.S.L. 約+60,500

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
の建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水） 精製建屋（第1接続口）（地上2階）

- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応処設備
保管場所



T.M.S.L. 約+53,000

T.M.S.L. 約+55,000

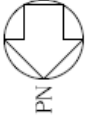
T.M.S.L. 約+56,500

T.M.S.L. 約+57,000

T.M.S.L. 約+53,500

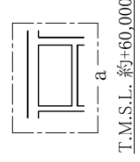
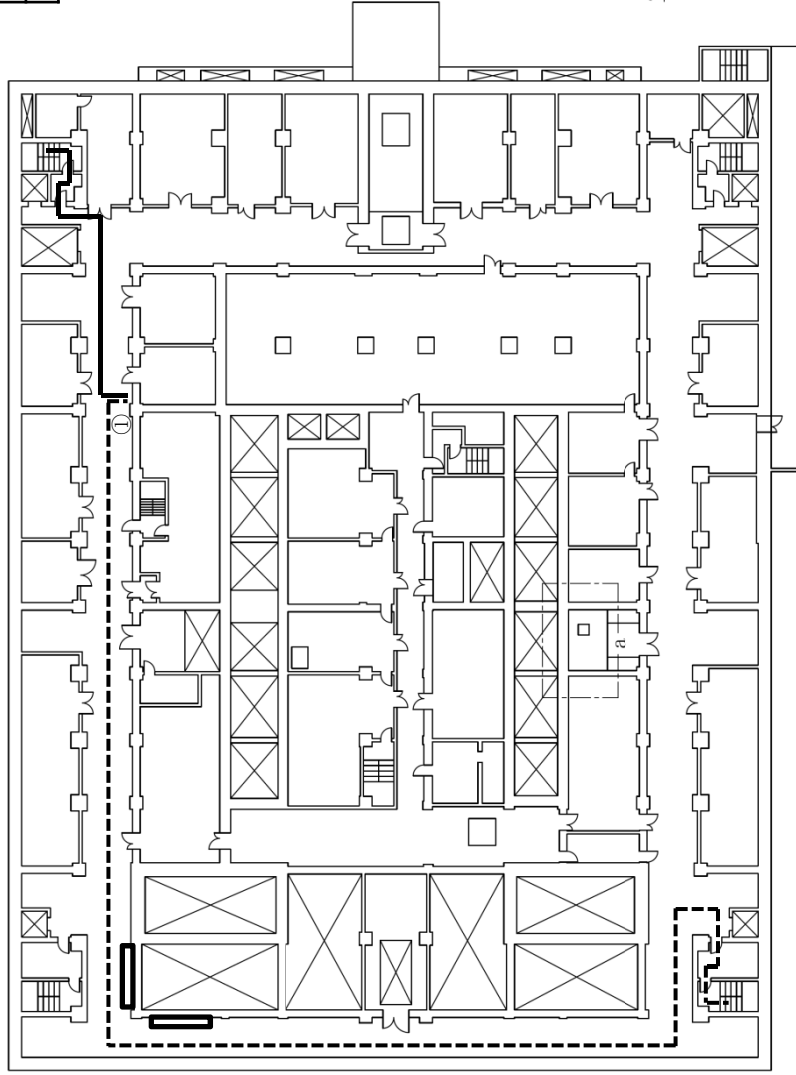
T.M.S.L. 約+53,500

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
の建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水） 精製建屋（第2接続口）（地上1階）



- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応処設備
保管場所

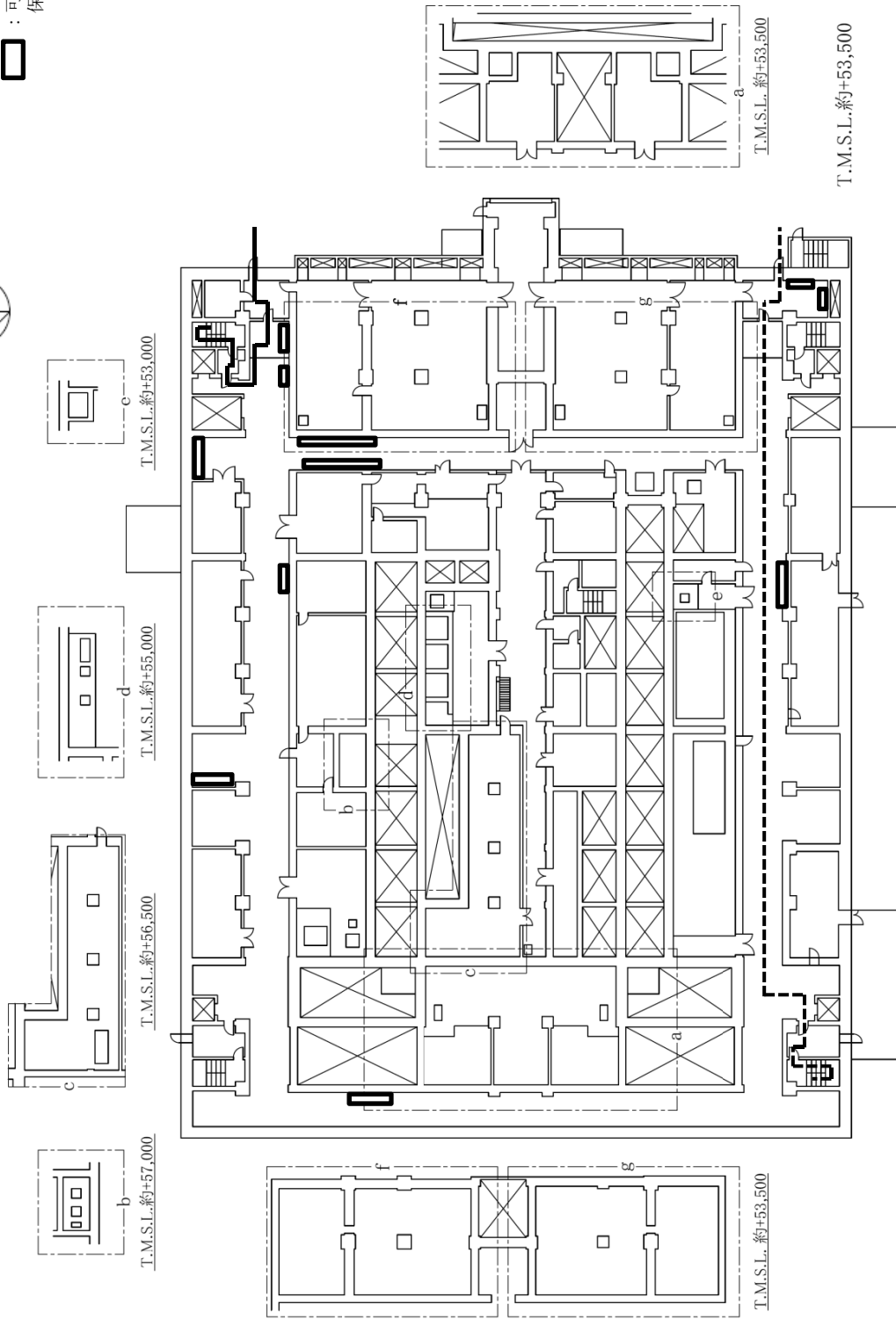
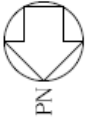
対象機器	接続口 (給水口及び 排水口)
凝縮器	①



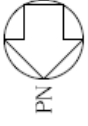
T.M.S.L. 約+60,500

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
の建屋内ホース敷設ルート（凝縮器への通水） 精製建屋（第2接続口）（地上2階）

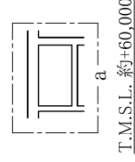
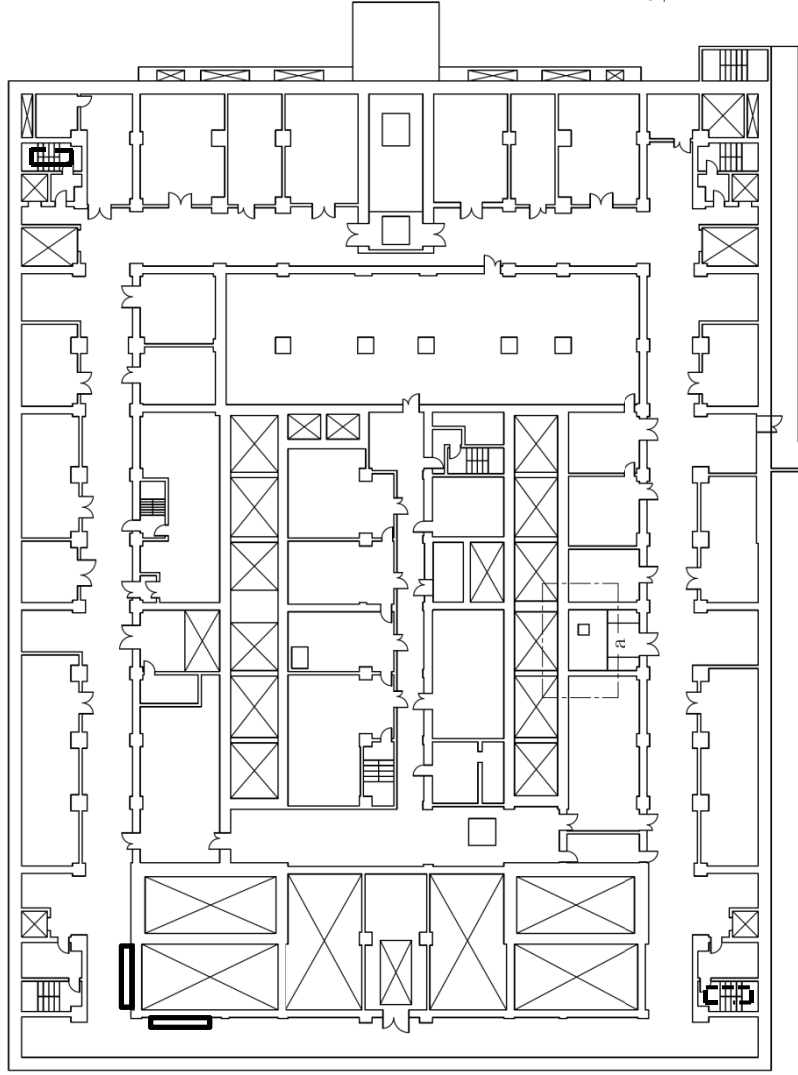
- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故等対応処設備
保管場所



蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
の建屋内ホース敷設ルート（予備凝縮器への通水） 精製建屋（第1接続口）（地上1階）

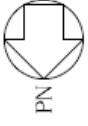


- : 敷設ルート 南 1
- - - : 敷設ルート 南 2
- : 可搬型重大事故等対応処設備
保管場所



T.M.S.L. 約+60,500

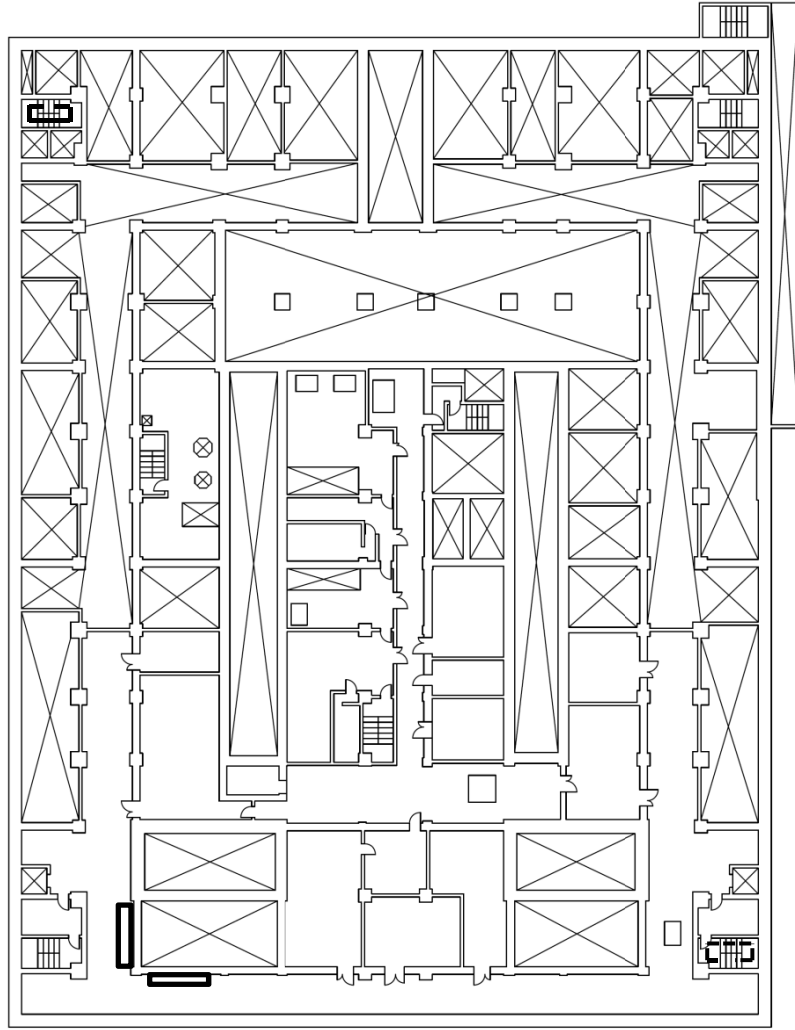
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
の建屋内ホース敷設ルート（予備凝縮器への通水） 精製建屋（第1接続口）（地上2階）



— : 敷設ルート 南 1

- - - : 敷設ルート 南 2

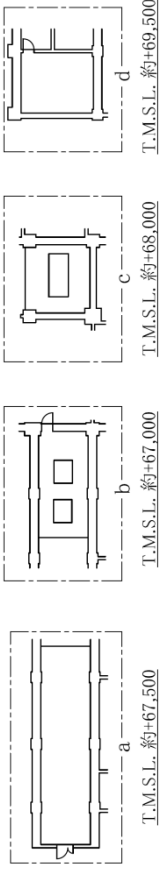
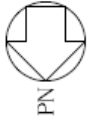
□ : 可搬型重大事故等対応処設備
保管場所



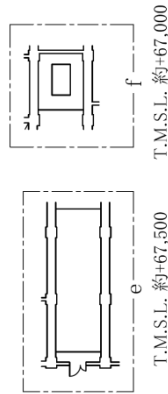
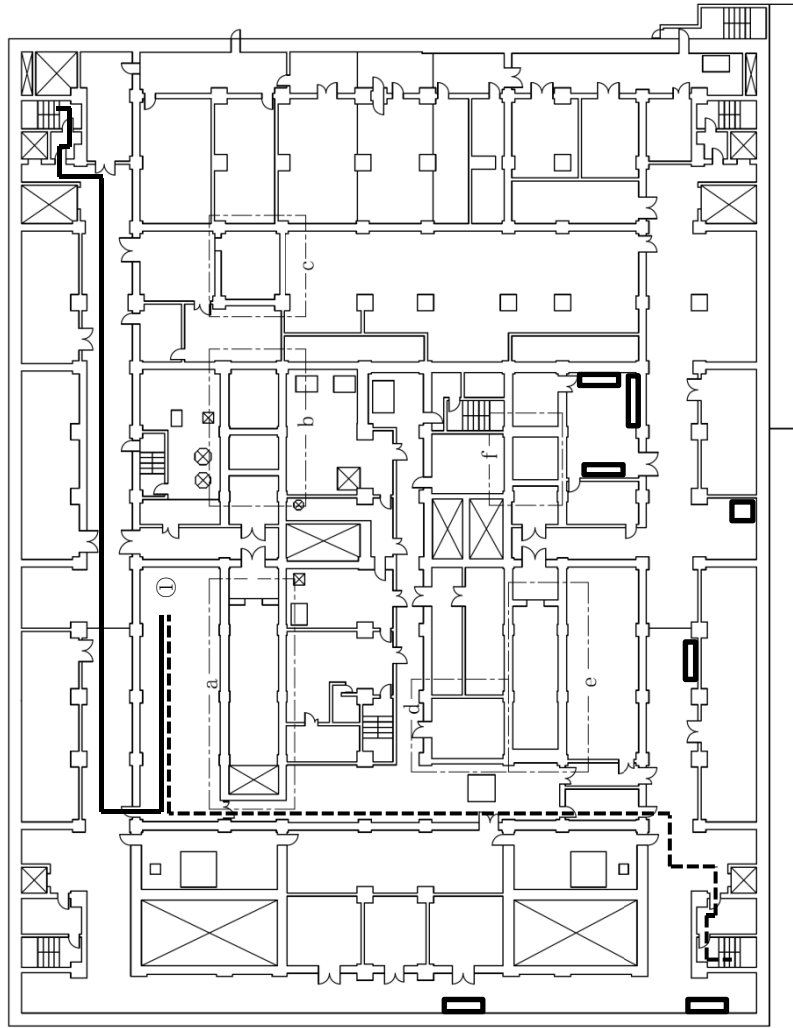
T.M.S.L.約+64,000

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
の建屋内ホース敷設ルート（予備凝縮器への通水） 精製建屋（第1接続口）（地上3階）

- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故対処設備
保管場所



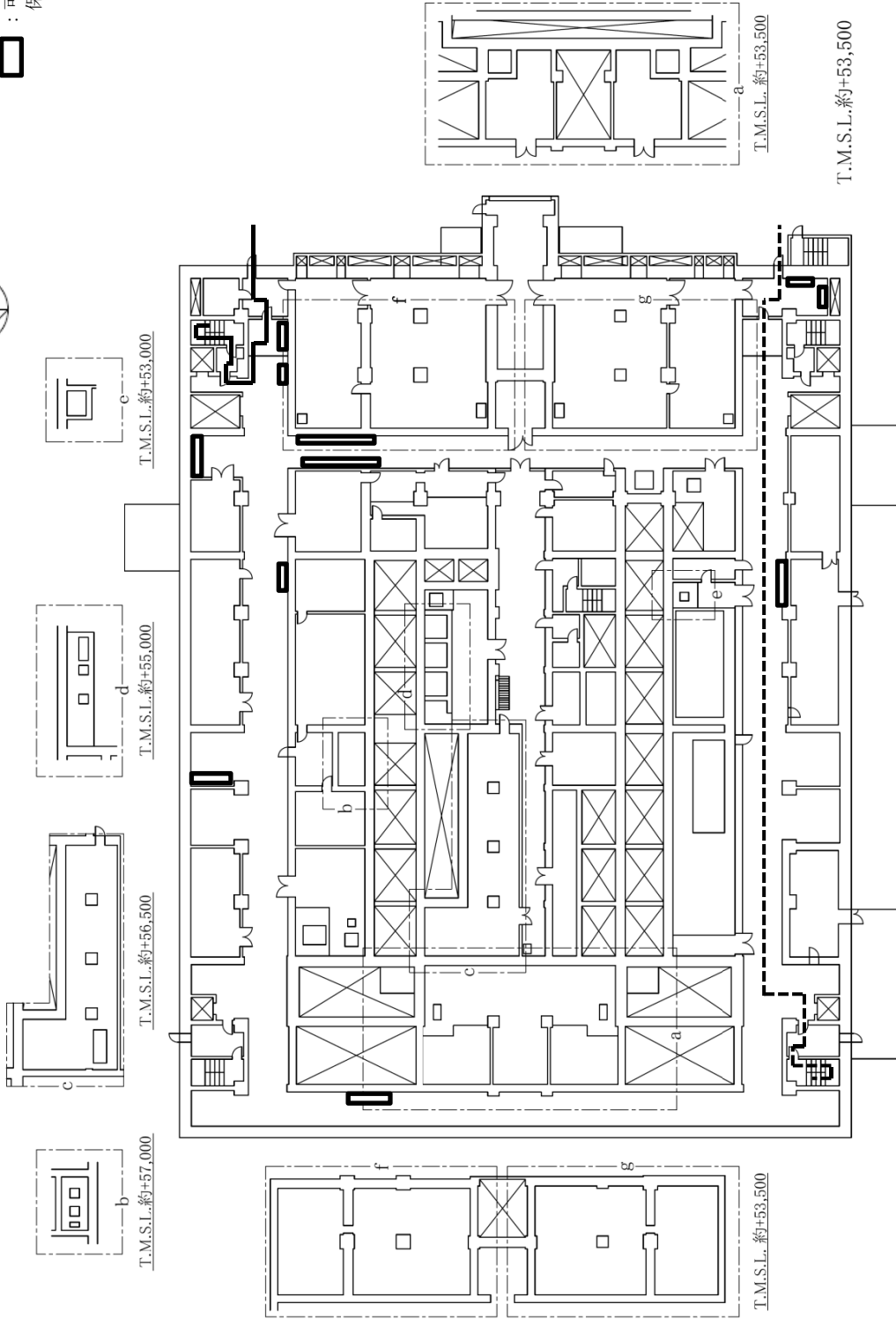
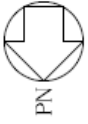
対象機器	接続口 (給水口及び 排水口)
予備凝縮器	①



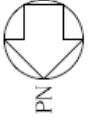
T.M.S.L.約+65,500

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
の建屋内ホース敷設ルート（予備凝縮器への通水） 精製建屋（第1接続口）（地上4階）

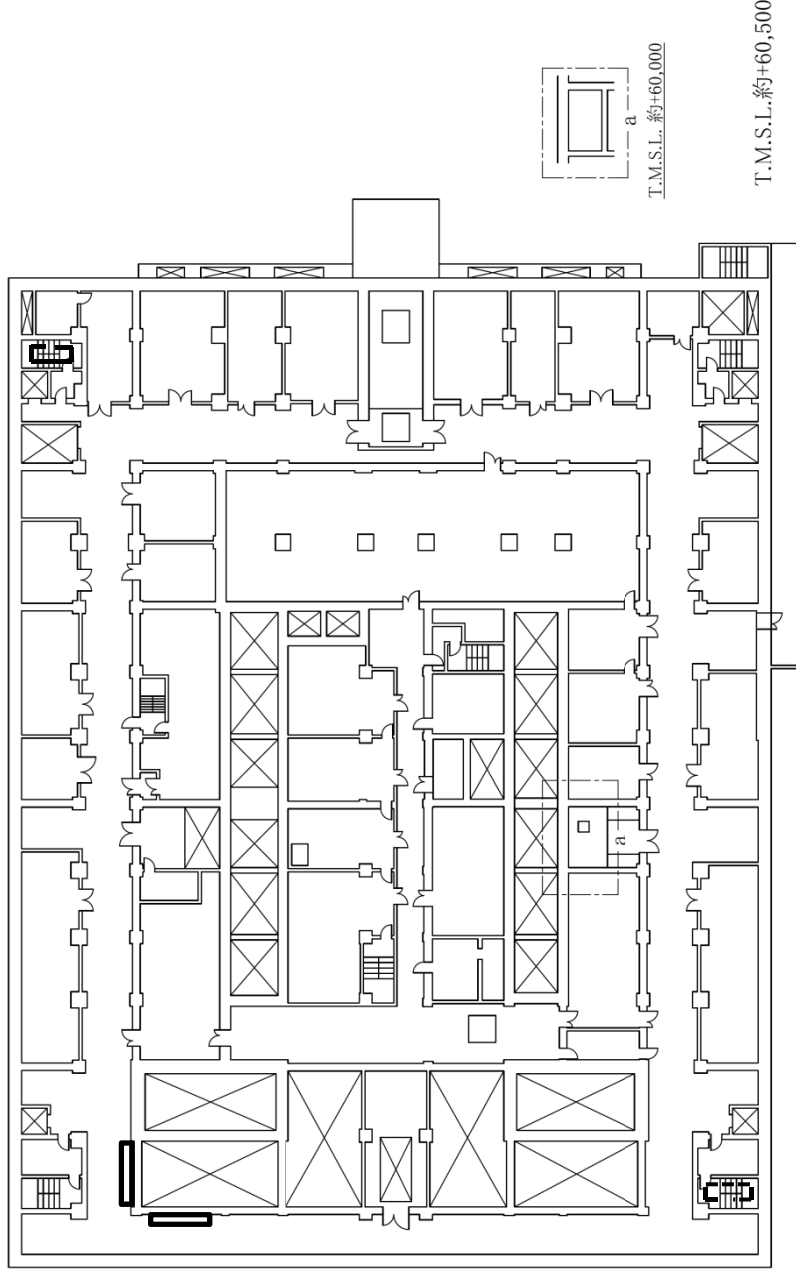
- : 敷設ルート 南 1
- - - : 敷設ルート 南 2
- : 可搬型重大事故等対処設備
保管場所



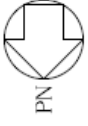
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
の建屋内ホース敷設ルート（予備凝縮器への通水） 精製建屋（第2接続口）（地上1階）



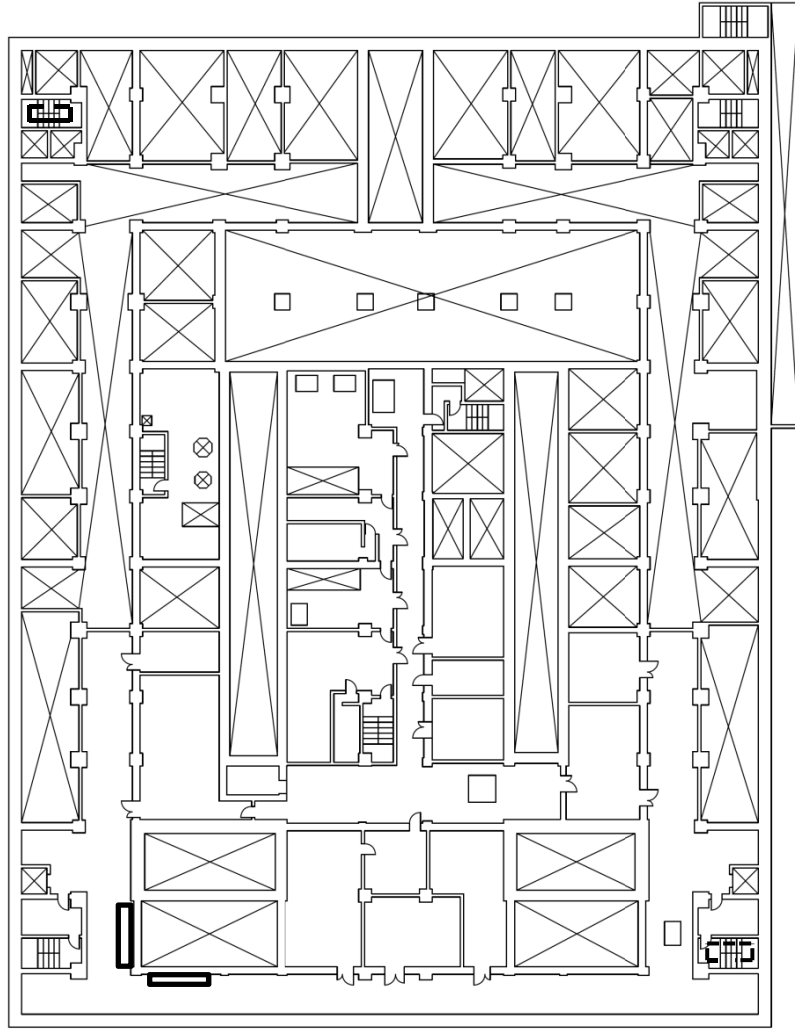
- : 敷設ルート 南 1
- - - : 敷設ルート 南 2
- : 可搬型重大事故等対応処設備
保管場所



蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
の建屋内ホース敷設ルート（予備凝縮器への通水） 精製建屋（第2接続口）（地上2階）



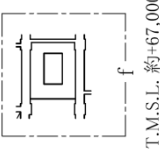
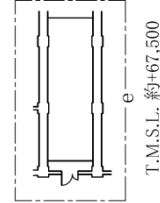
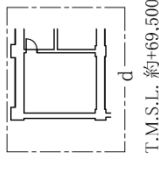
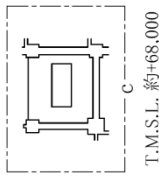
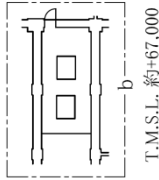
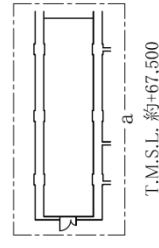
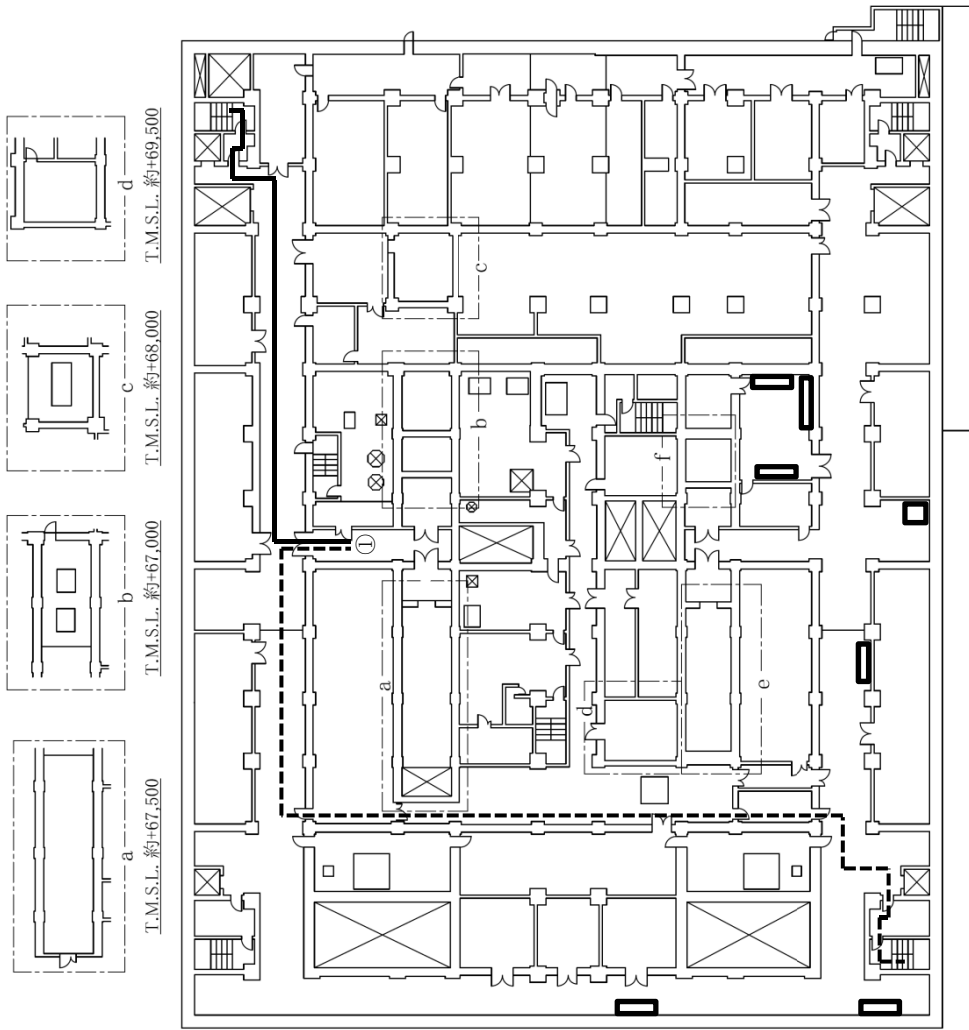
- : 敷設ルート 南 1
- - - : 敷設ルート 南 2
- : 可搬型重大事故等対応処設備
保管場所



T.M.S.L.約+64,000

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
の建屋内ホース敷設ルート（予備凝縮器への通水） 精製建屋（第2接続口）（地上3階）

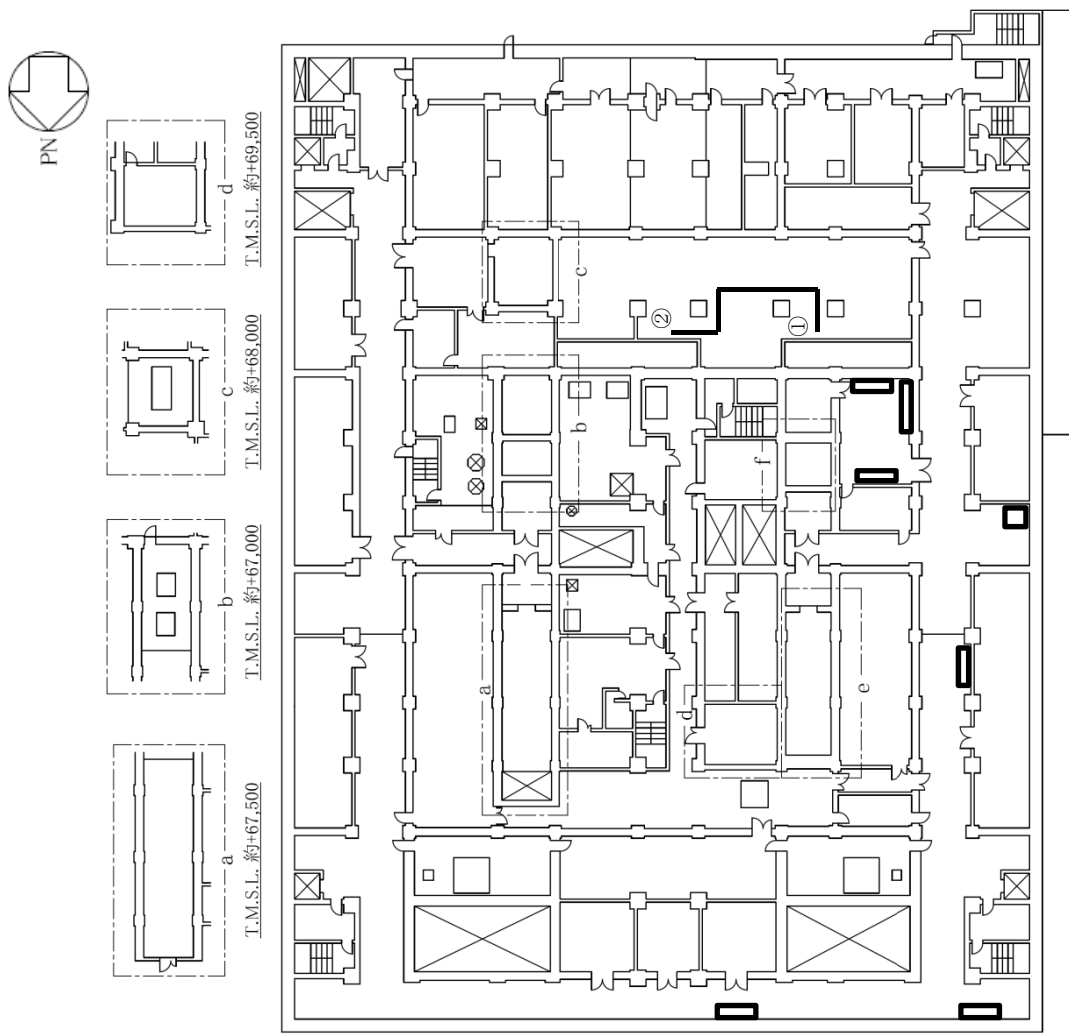
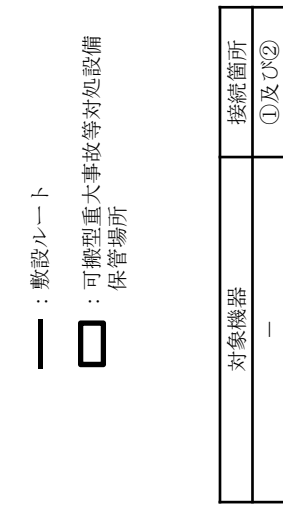
- : 敷設ルート 南1
- - - : 敷設ルート 南2
- : 可搬型重大事故対応処設備
保管場所



対象機器	接続口 (給水口及び 排水口)
予備凝縮器	①

T.M.S.L.約+65,500

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
の建屋内ホース敷設ルート（予備凝縮器への通水） 精製建屋（第2接続口）（地上4階）



T.M.S.L.約+65,500

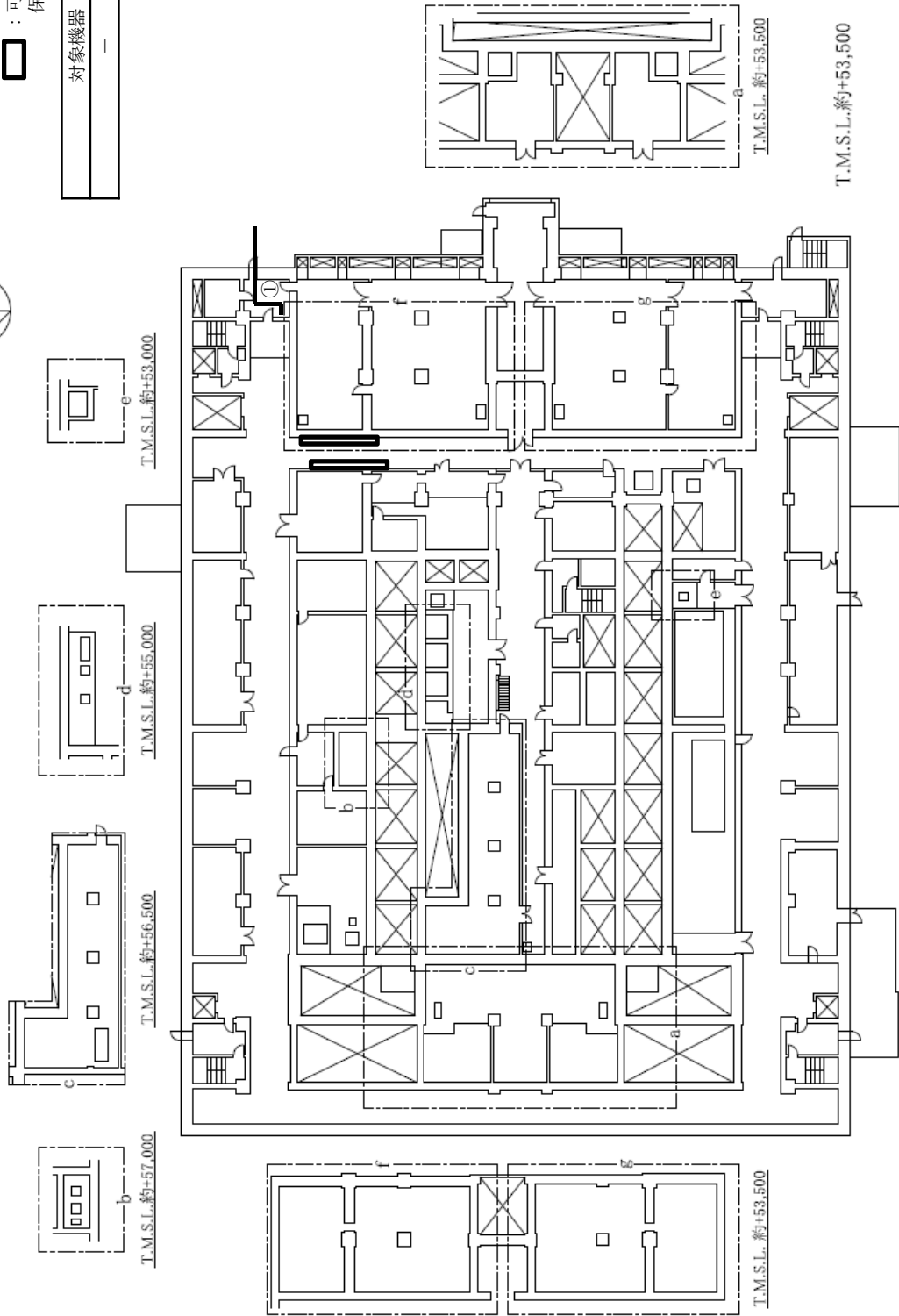
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）の可搬型ダクト敷設ルート 精製建屋（地上4階）

— : 敷設ルート



□ : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

対象機器	接続口
—	①



T.M.S.L. 約+57,000

T.M.S.L. 約+56,500

T.M.S.L. 約+55,000

T.M.S.L. 約+53,000

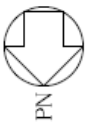
T.M.S.L. 約+53,500

T.M.S.L. 約+53,500

T.M.S.L. 約+53,500

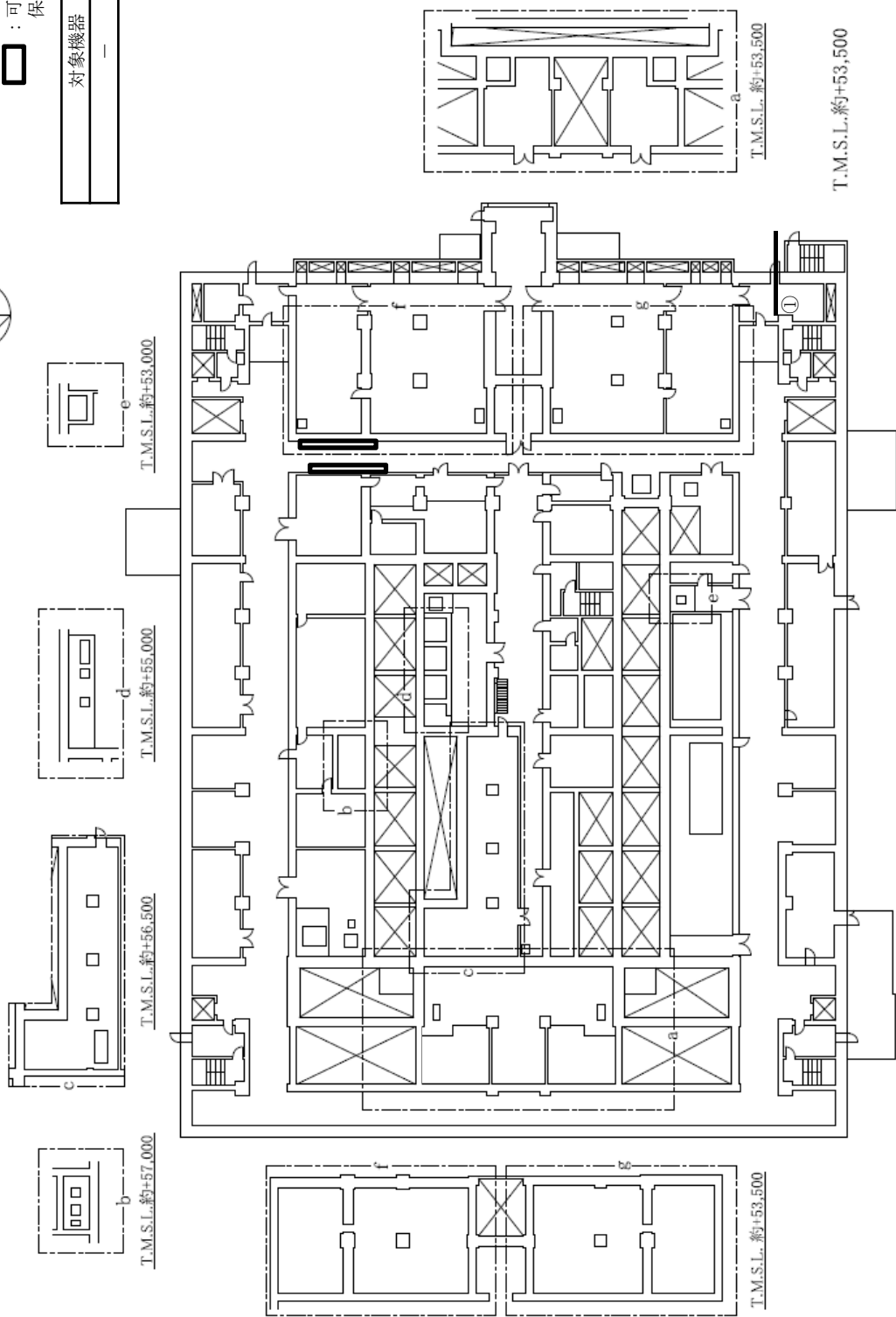
蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機からの給電に係る精製建屋内可搬型電源ケーブル
敷設ルート（第1接続口）（地上1階）

— : 敷設ルート



□ : 可搬型重大事故等対応設備
保管場所

対象機器	接続口
—	①



T.M.S.L. 約+57,000

T.M.S.L. 約+56,500

T.M.S.L. 約+55,000

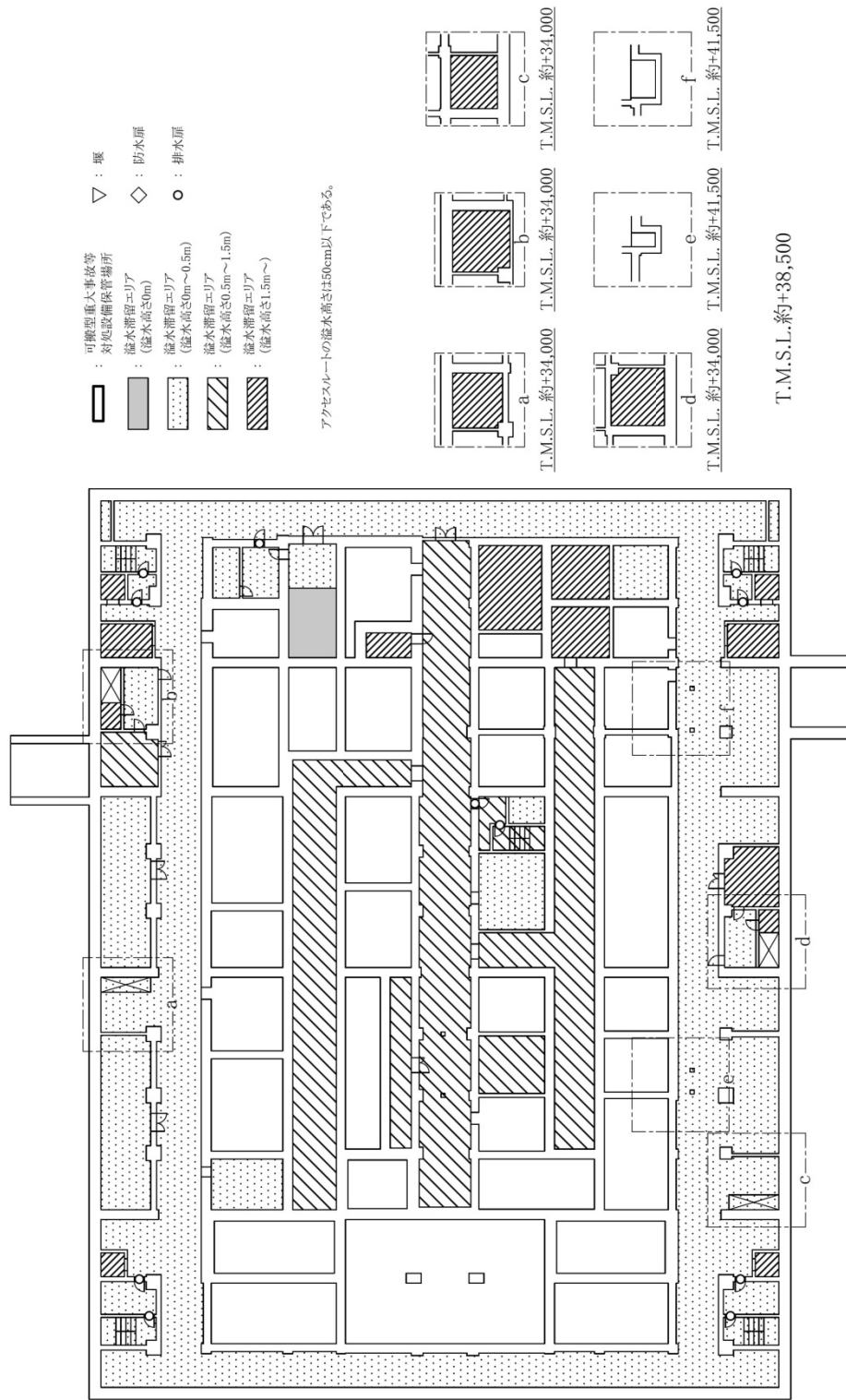
T.M.S.L. 約+53,000

T.M.S.L. 約+53,500

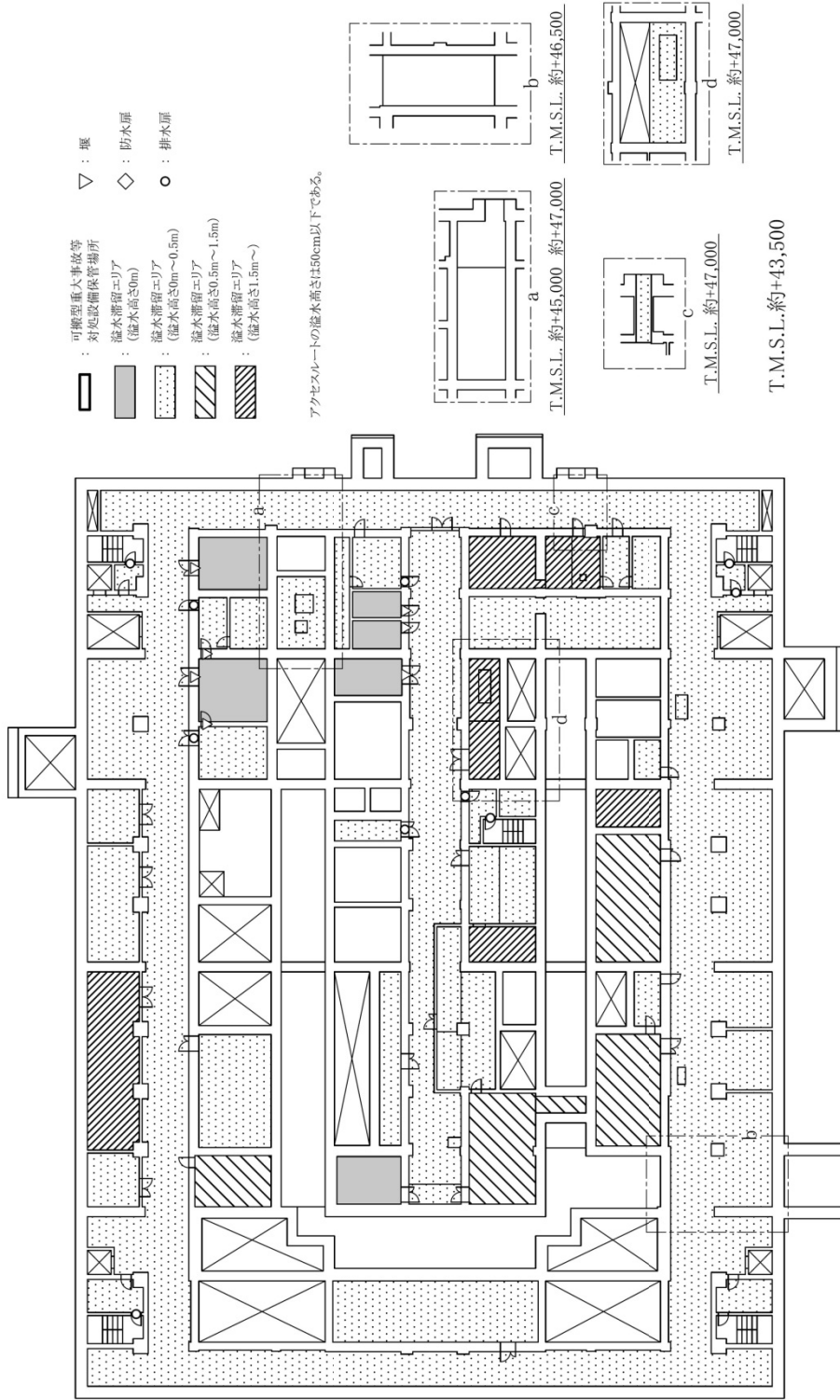
T.M.S.L. 約+53,500

T.M.S.L. 約+53,500

蒸発乾固の拡大防止対策（セルへの導出経路の構築及びセル排気系を代替する排気系による対応）
のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機からの給電に係る精製建屋内可搬型電源ケーブル
敷設ルート（第2接続口）（地上1階）



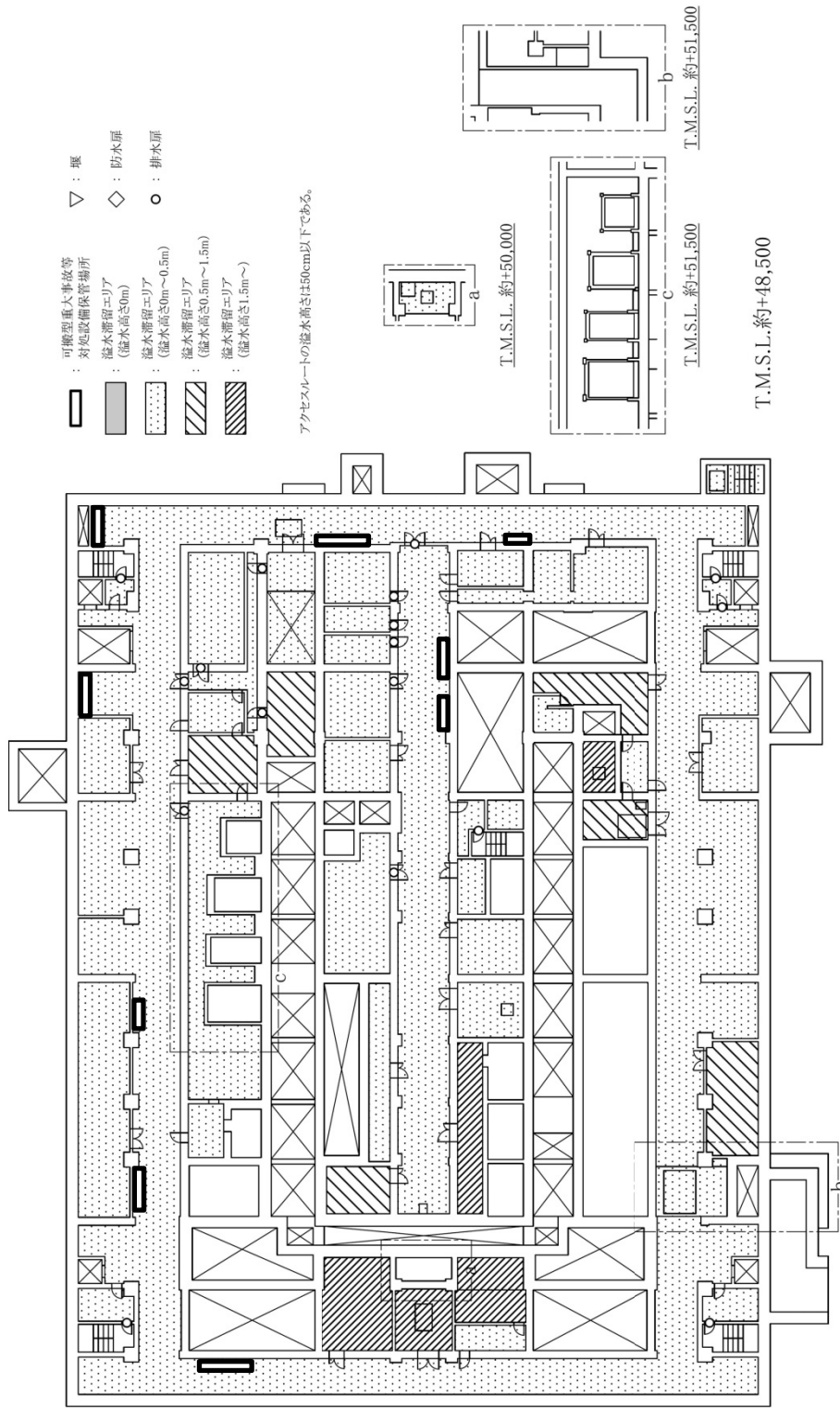
溢水ハザードマップ 精製建屋 (地下3階)



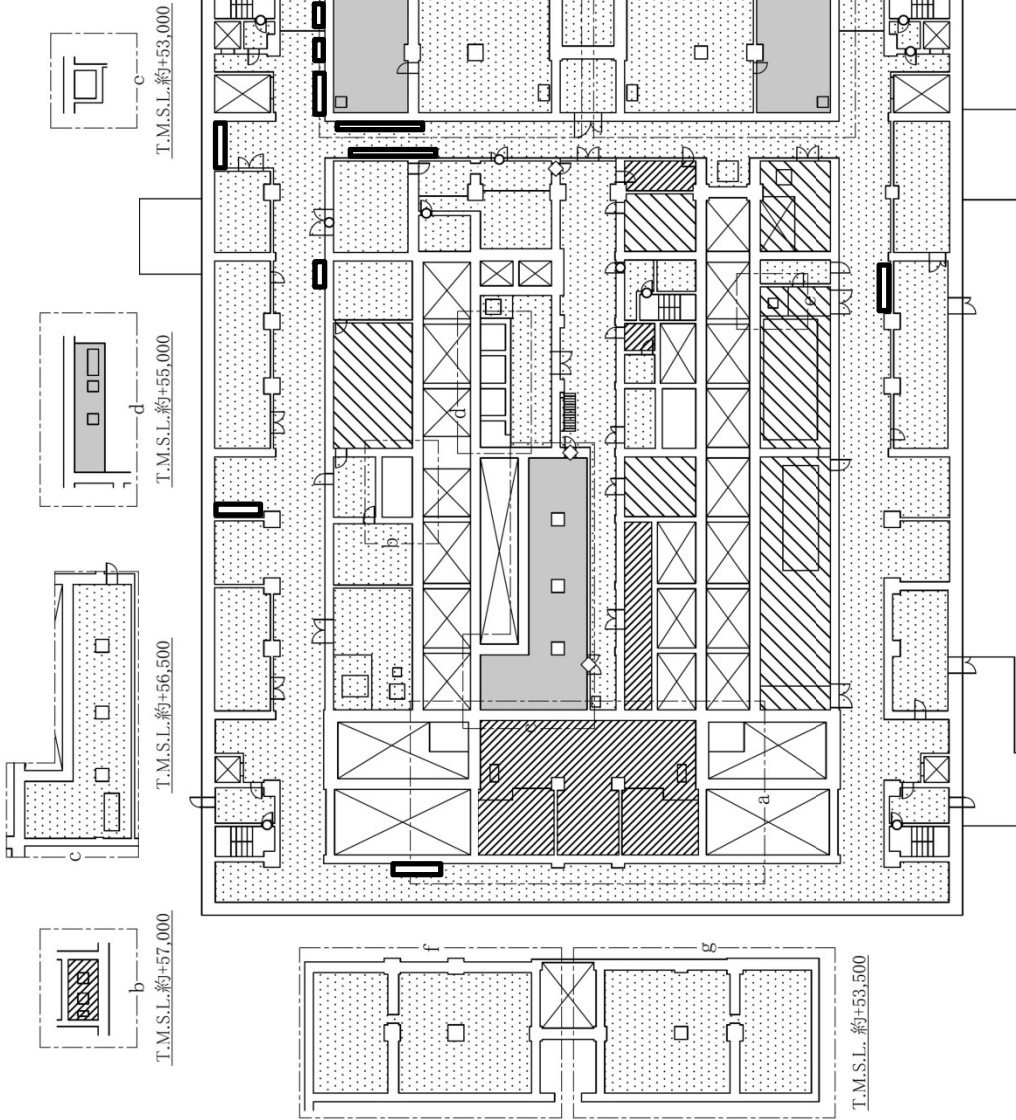
- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

アケレスルート上の溢水高さは50cm以下である。

溢水ハザードマップ 精製建屋 (地下2階)



溢水ハザードマップ 精製建屋 (地下1階)



T.M.S.L. 約+53,000

T.M.S.L. 約+55,000

T.M.S.L. 約+56,500

T.M.S.L. 約+57,000

T.M.S.L. 約+53,500

T.M.S.L. 約+53,500

T.M.S.L. 約+53,500

- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉

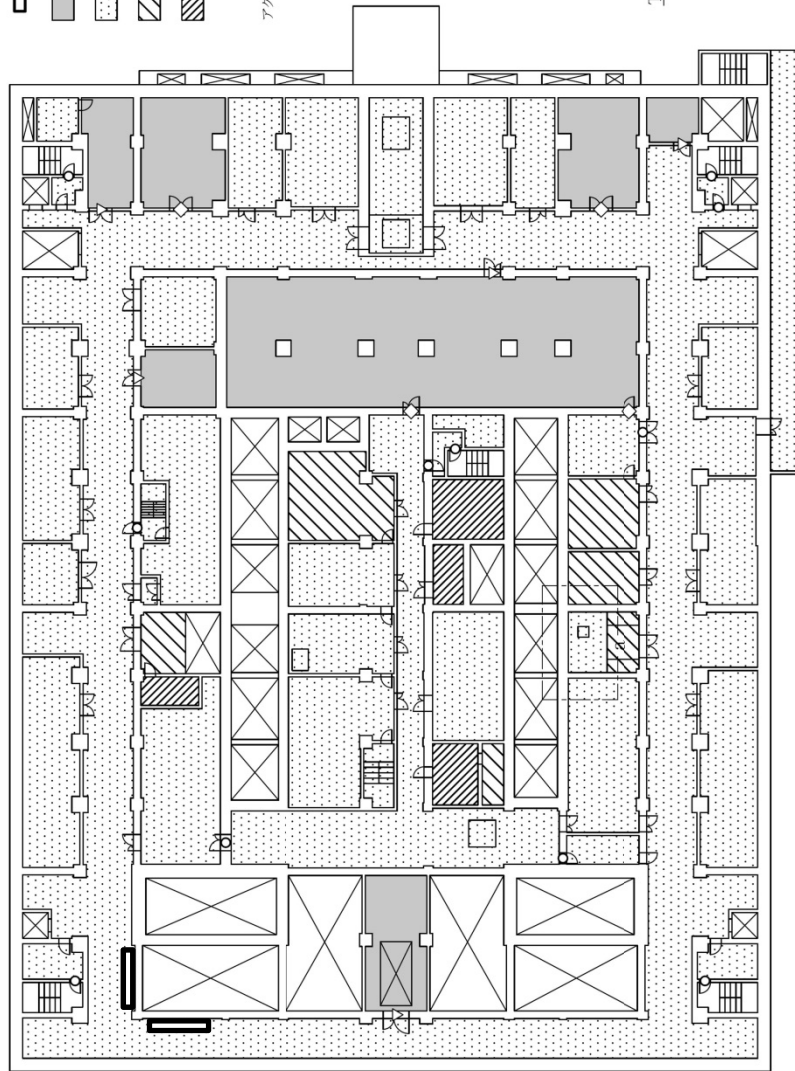
- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

アクセスマットの溢水高さは50cm以下である。

溢水ハザードマップ 精製建屋 (地上1階)



- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)



アケスルーの溢水高さは50cm以下である。

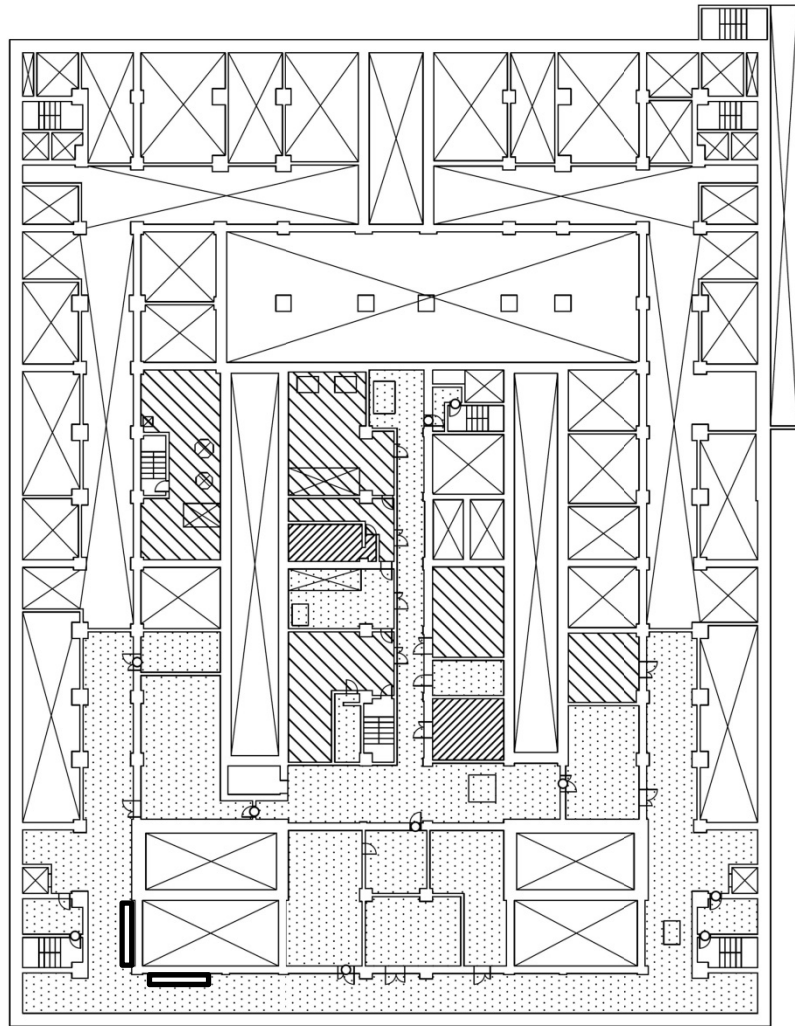
T.M.S.L. 約+60,000

T.M.S.L. 約+60,500

溢水ハザードマップ 精製建屋 (地上2階)



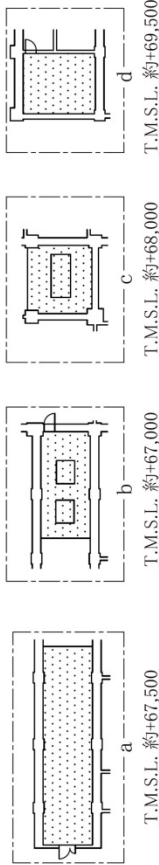
- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)



アケスルートの溢水高さは50cm以下である。

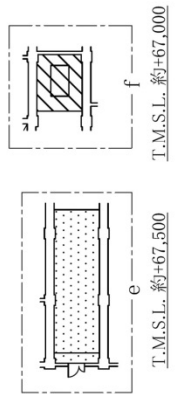
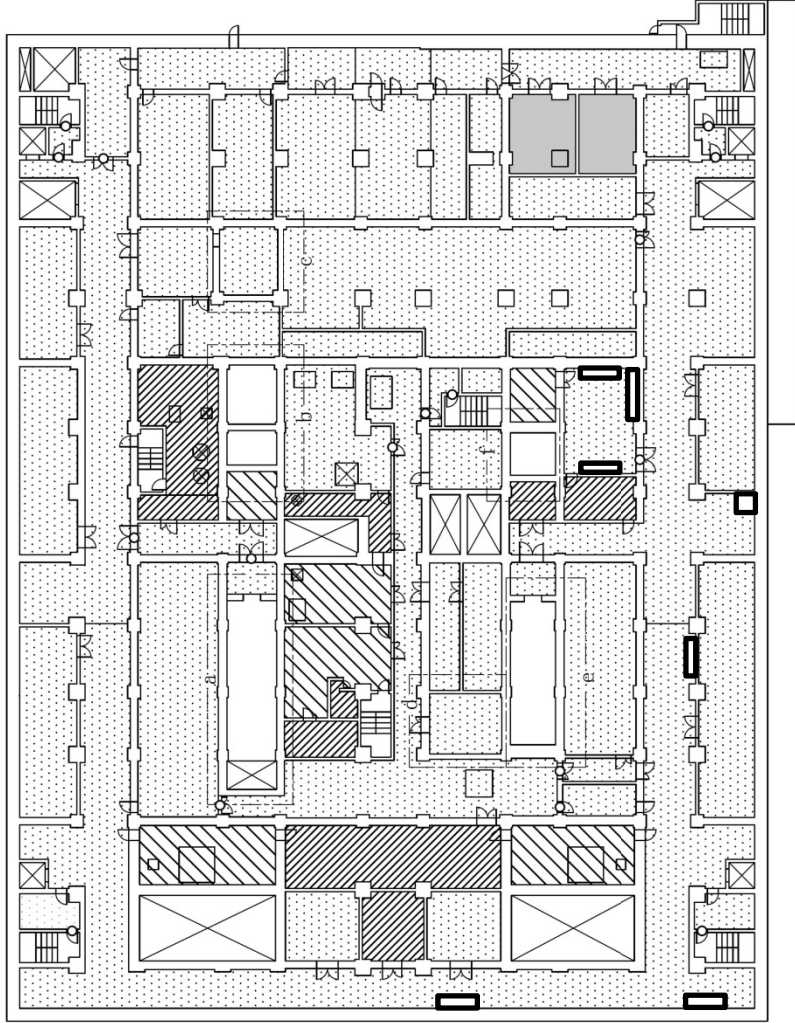
T.M.S.L.約+64,000

溢水ハザードマップ 精製建屋 (地上3階)



- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

アクセスレートの溢水高さは50cm以下である。



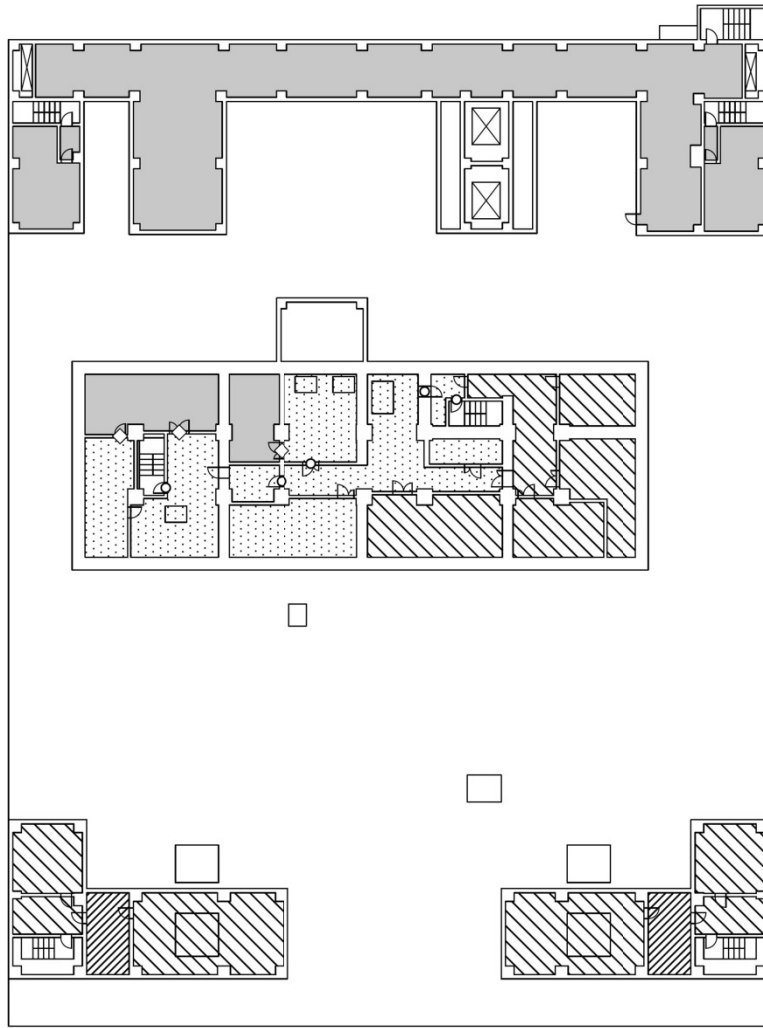
T.M.S.L. 約+65,500

溢水ハザードマップ 精製建屋 (地上4階)



- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- : 可搬型重大事故等
対処設備検査場所
- : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- ▨ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- ▧ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- ▩ : 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

アタセスルートの溢水高さは50cm以下である。



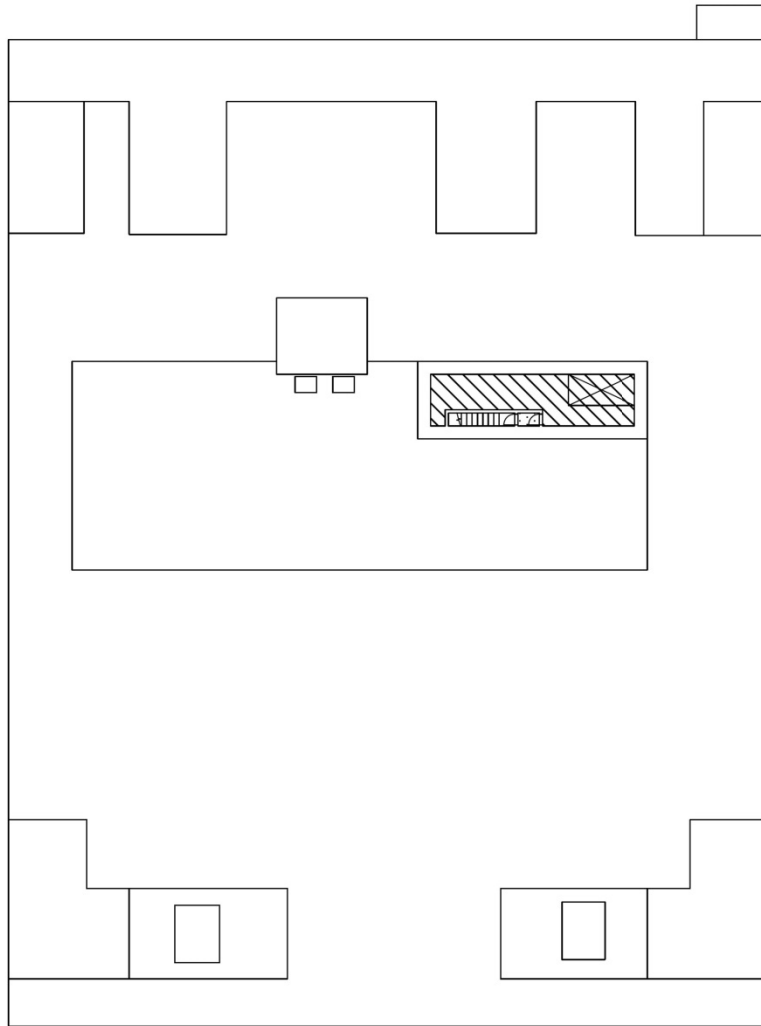
T.M.S.L.約+73,500

溢水ハザードマップ 精製建屋 (地上5階)



- ▽ : 堰
- ◇ : 防水扉
- : 排水扉
- : 可搬型重大事故等
対処設備保管場所
- (点線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m)
- (斜線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0m~0.5m)
- (斜線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ0.5m~1.5m)
- (斜線) : 溢水滞留エリア
(溢水高さ1.5m~)

アケスレートの溢水高さは50cm以下である。



T.M.S.L.約+79,000

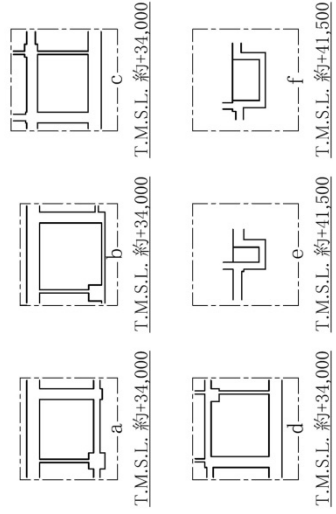
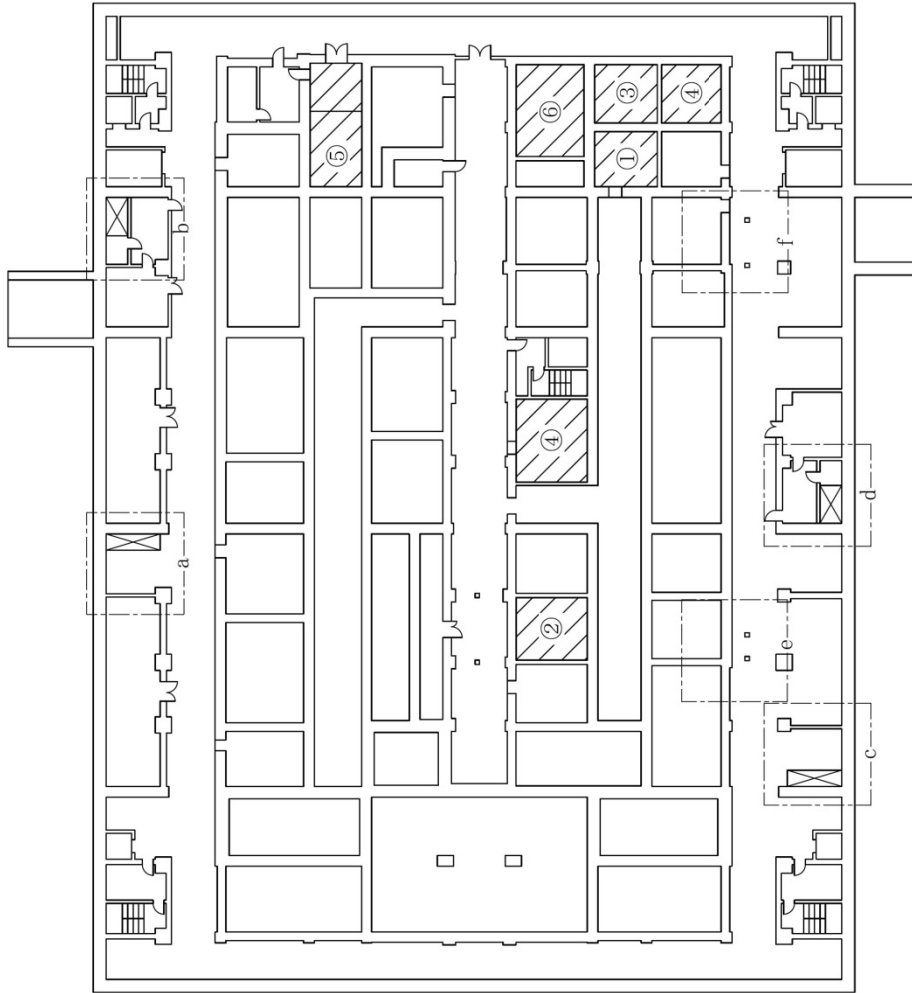
溢水ハザードマップ 精製建屋 (屋上階)



- : 可搬型重大事故等対応処置設備保管場所
- : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋

番号	化学薬品の種類	番号	化学薬品の種類
①	硝酸 水酸化ナトリウム りん酸三ブチル n-ドデカン	③	硝酸 水酸化ナトリウム 硝酸ケラニル りん酸三ブチル n-ドデカン
②	硝酸ケラニル	④	硝酸 硝酸フルトニウム 硝酸ケラニル
		⑤	硝酸
		⑥	硝酸ケラニル

アケセルート上にある化学薬品漏えい源は、基礎地
震動による地震力に対して耐震性を確保する。



T.M.S.L. 約+38,500

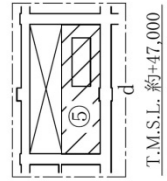
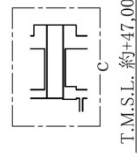
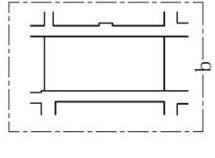
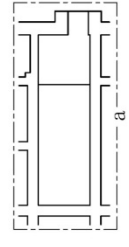
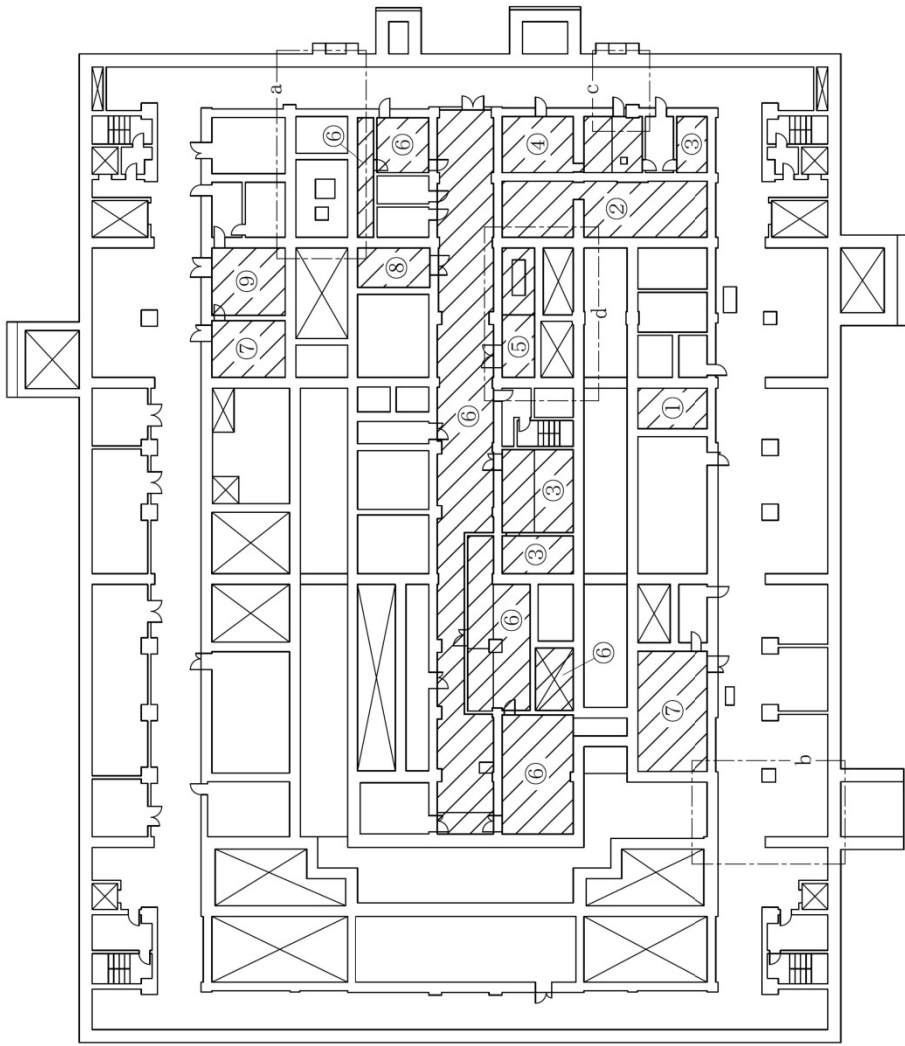
化学薬品ハザードマップ 精製建屋（地下3階）



- : 可搬型重大事故等対処設備保管場所
- : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋

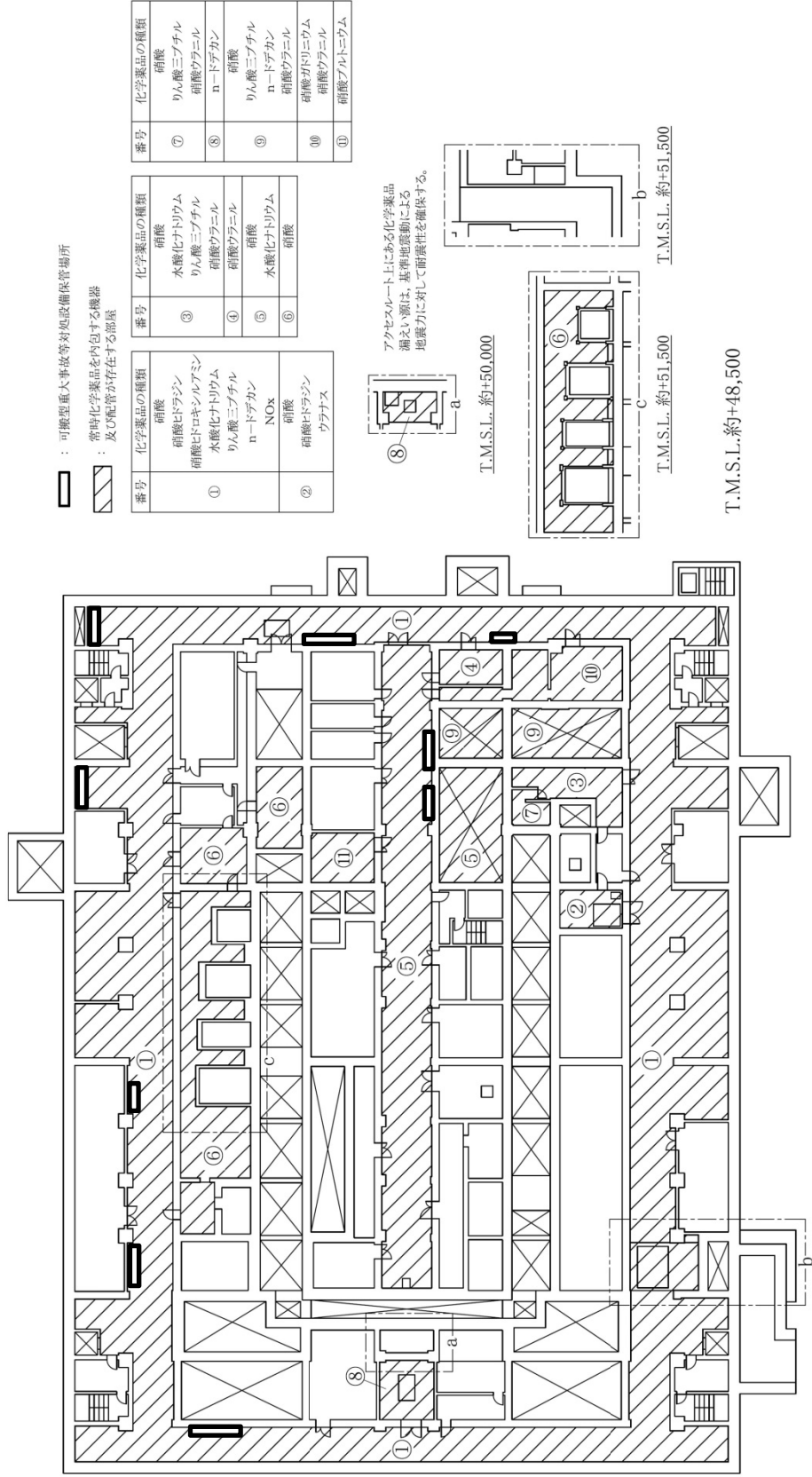
番号	化学薬品の種類	番号	化学薬品の種類
①	硝酸 硝酸ヒドラン ウラナス	④	硝酸 水酸化ナトリウム 硝酸ウラニル
②	硝酸 りん酸三ブチル n-ブチル 硝酸ウラニル	⑤	硝酸 水酸化ナトリウム 硝酸ウラニル
③	硝酸 りん酸三ブチル n-ブチル	⑥	硝酸 硝酸アルミニウム 硝酸
		⑦	硝酸 硝酸アルミニウム 硝酸
		⑧	硝酸 硝酸アルミニウム 硝酸
		⑨	硝酸 硝酸アルミニウム 硝酸

アセチレン・トリアミン系化学薬品
漏えい源は、基礎地震動による
地震力に対して耐震性を確保する。



T.M.S.L. 約+43,500

化学薬品ハザードマップ 精製建屋（地下2階）

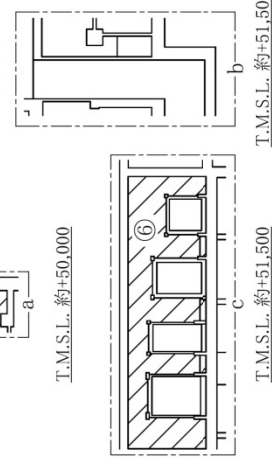


□ : 可搬型重大事故等対処設備保管場所

▨ : 常時化学薬品を内包する機器及び配管が存在する部屋

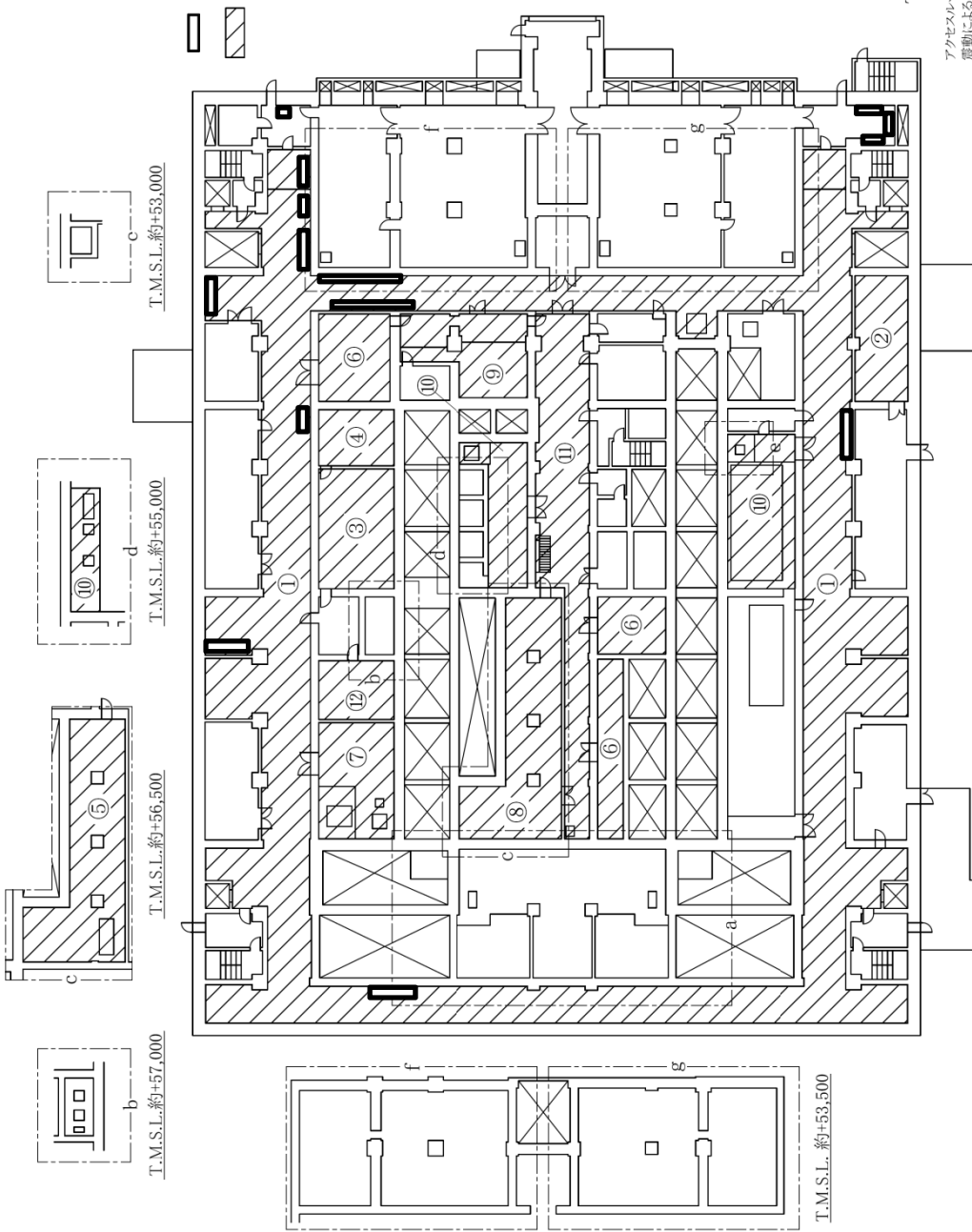
番号	化学薬品の種類	番号	化学薬品の種類	番号	化学薬品の種類
①	硝酸ヒドラン	③	硝酸	⑦	硝酸
	硝酸ヒドロキシルアミン		水酸化ナトリウム		りん酸三ブチル
	水酸化ナトリウム		りん酸三ブチル		硝酸ウラニル
	りん酸三ブチル		硝酸ウラニル		ノードデカン
	ノードデカン		硝酸		硝酸
②	NOx	⑤	水酸化ナトリウム	⑨	りん酸三ブチル
	硝酸ヒドラン		硝酸		ノードデカン
	ウラナス		硝酸		硝酸ウラニル
		⑥	硝酸	⑩	硝酸ガリニウム
			硝酸		硝酸ウラニル
				⑪	硝酸フルトニウム
					硝酸フルトニウム

⑧
アクセスルートにある化学薬品漏えい源は、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。



T.M.S.L. 約+48,500

化学薬品ハザードマップ 精製建屋（地下1階）



番号	化学薬品の種類
①	硝酸
	硝酸ヒドロキシルアミン
	水酸化ナトリウム
	りん酸三ナトリウム
②	NOx
	硝酸
	硝酸ヒドロキシルアミン
	水酸化ナトリウム
③	硝酸
	硝酸ヒドロキシルアミン
	水酸化ナトリウム
	りん酸三ナトリウム
④	NOx
	ウラナス
	水酸化ナトリウム
	りん酸三ナトリウム
⑤	NOx
	硝酸
	りん酸三ナトリウム
	ウラナス
⑥	NOx
	硝酸
	水酸化ナトリウム
	ウラナス
⑦	硝酸
	水酸化ナトリウム
	りん酸三ナトリウム
	ウラナス
⑧	NOx
	硝酸
	水酸化ナトリウム
	ウラナス
⑨	NOx
	硝酸
	水酸化ナトリウム
	ウラナス
⑩	NOx
	硝酸
	水酸化ナトリウム
	ウラナス
⑪	NOx
	硝酸
	水酸化ナトリウム
	ウラナス
⑫	NOx
	硝酸
	水酸化ナトリウム
	ウラナス

T.M.S.L. 約+53,500

アセスメント上にある化学薬品漏えい源は、基準地震動による地震力に対して耐震性を確保する。

化学薬品ハザードマップ 精製建屋（地上1階）